どうなる「vs小川」「vs橋本」そして「vs猪木」!! 三沢光晴イズム大激白!!

純のプロレス RADICAL

2001 36



『PRIDE.13』5秒前!!
大丈夫か? サク!!
桜庭和志

久々に"前田節"炸裂!!
前田日明

『PRIDE』もノーフィアー!!
高山善廣

小川直也の周辺に風雲急!!
どうなる「vsタイソン」「vsヒクソン」!!

急転直下! ダブルクロス座談会!!
ターザン山本が純プロレスにゾッコン!!

インディーの裏カリスマ!
ザンディグ

なぜだ!?
伝説のレスラーが続々登場!!
ハーリー・レイス
鍋野ゆき江

ハカイオー・01誕生!!
橋本真也

●ReMix第2弾・最新情報
●噂の『渋谷系女子プロレス』遂に発進!!

KOK爆発 リングス注目大特集!!
金原弘光/A・R・ノゲイラ/R・ババル
V・ハン、そして噂の弟子もクローズアップ!!

田村潔司、TK、アブダビ出陣
で注目発言!! リングス鳴動!!

現地取材リポート! UFC&KOTC!!
"なんでもあり"の
ニューカマー登場! **大山峻護**

純プロレス、ヘ〜ンシン!! トーッ!!

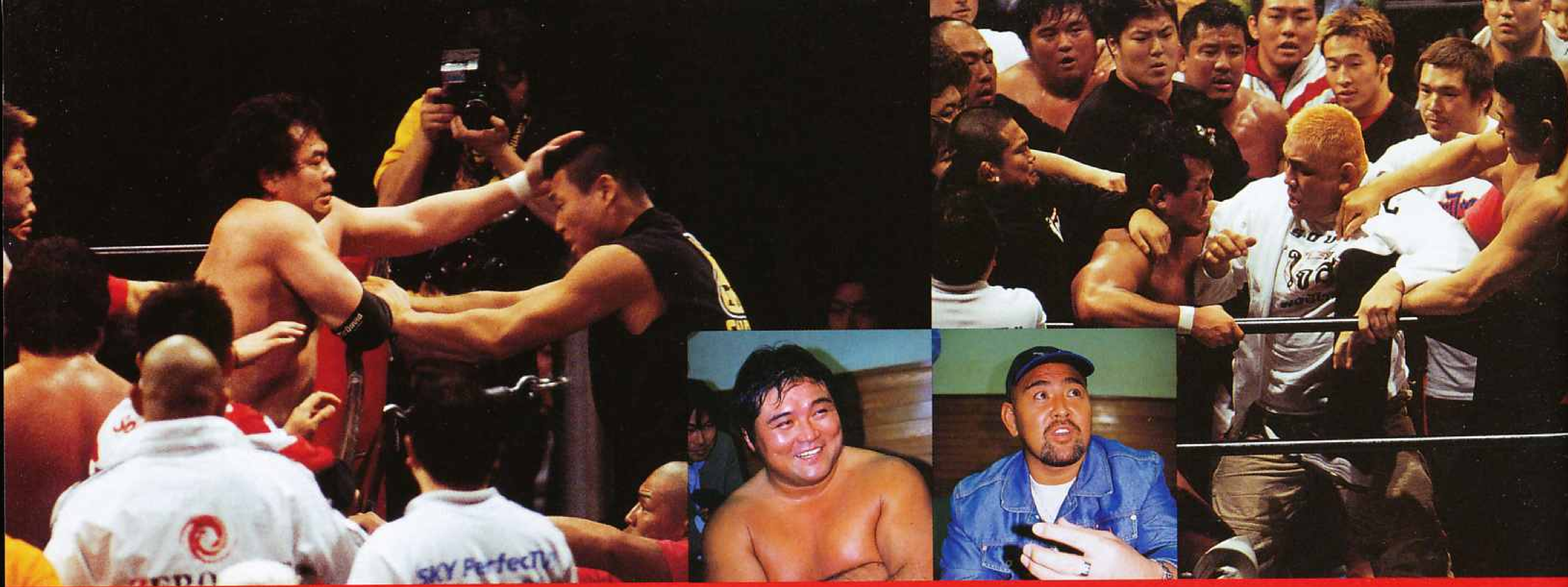
新生「闘いのワンダーランド」に
闘魂の火種!!

純のプロレス RADICAL NO. 36 ヘ〜ンシン!! トーッ!!

発売元:(株)ワニマガジン社 〒160-8580 東京都新宿区内藤町1番地 電話/03-3357-2911
発行元:(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 電話/03-3403-5188



NO PRO-WRESTLING NO LIFE
FMW
黒田最高！EMIも最高!!
ホーガン、スティング、ナッシュ、
フレアー、ヒットマン、ゴールドバーグ
そしてムタ…面白くないわけがない！
MILLIONAIRES CLUB MC VS NEW BLOOD NB
ミリオネアーズ・クラブ VS ニュー・ブラッド 2000.4.10～8.28
WCW権力戦争勃発!!
DVD : TOBS-1001
税込¥4,800 COLOR/STEREO/ 約123 分収録
字幕スーパー / 片面・1層 MPEG2 音声仕様:ドルビー・デジタル / レンタル禁止・複製不能
VHS : TOVS-1416
税込¥4,800 COLOR / STEREO / 約123 分収録 字幕スーパー
制作：ステップ映像株式会社 © 2000 WORLD CHAMPIONSHIP WRESTLING
完全永久保存版ビデオ。FMWビデオシリーズで大好評の総集編
『STORY OF THE F』の3部作が怒涛のリリース！
FMW VIDEO
STORY OF THE F IV-STAGE
1998.8.11～1999.5.5〈総集編〉
TOVS-1370／税込￥9,500
カラー／ステレオ／Hi-Fi 約150分／解説書付き
FMW VIDEO
STORY OF THE F V-STAGE
1999.5.21～1999.11.23〈総集編〉
TOVS-1411／税込￥9,500
カラー／モノラル／Hi-Fi 約150分／解説書付き
FMW VIDEO
STORY OF THE F VI-STAGE
1999.12.1～2000.5.5〈総集編〉
TOVS-1412／税込￥9,500
カラー／モノラル／Hi-Fi／約144分／解説書付き
NOW ON SALE
お求めとご予約は全国のCDショップ、書店、プロレス・ショップにて受付中！
TOSHIBA-EMI LIMITED
内容についてのお問い合わせ:東芝EMI（株）ST本部・映像部 TEL 03(5512)1749 ご注文についてのお問い合わせ:同 営業本部・販売推進部3グループ TEL 03(5512)1558
FMW ENTERTAINMENT PRO-WRESTLING
2001年5月5日（土=子供の日）
ハヤブサ 復帰戦
川崎球場
雨天予備日/5月6日（日） ※試合開始時間、チケット販売日等の詳細は後日発表となります。 ●お問い合わせ FMWオフィス☎03-5496-0671



見えたぞ!! 純プロレス復興の狼煙!!

面白きなきを面白く!!

(byアントニオ猪木)

え〜、まず今号は
PLAY BACK
発言集で
幕を開けます!!

まずは、遅ればせながら
2・18新日本プロレス
両国大会で発せられた
アントン総帥の
前代未聞の爆発的
マイクアピールと
3・2 ZERO—ONE
両国大会の
リングで勃発した大異変を
じっくり読み込んで
いただきたいというか、
ンムフフフ……

読めんのかーっ!?



「バカヤローッ!!」



2・18新日本プロレス両国国技館大会
アントニオ猪木が新日本にアッカンベー

昨年からこじれ続けていたアントニオ猪木と新日本プロレスの因縁が、遂に2・18の両国大会で爆発した！　そもそもこの大会の前から、新日と猪木の間にはキナ臭い雰囲気が漂っていた。まず新日本は「武藤敬司vs白覆面」を発表、さらには「猪木vs長州の公開ディベート」などをブチ上げた。すると猪木はとてつもない報復手段に出た。嫌味のように長州力の試合の直後に登場した猪木は、なんとホームレス姿！　悠然とリングに現れて、とてつもない爆弾を投下した！　その言葉は、まさに闘魂、大爆発！

構成／坂井ノブ
text by Nobu Sakai

試合写真／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku

元気ですかーッ！（場内大歓声）。今オレは**人生のホームレス**をやっております（場内大きくどよめく）。手の上に乗っかってしまうほど小さくなった地球をさまよっていたら、今日はこの両国の前に来てしまいました。こんな格好で**木戸**をくぐろうとしたら、入れてくれないので、**バカヤローッ！**がなったらスッキリしました（場内大爆笑）。どこを向いても**不景気な話**ばかり、**元気のないこと**ばかりで、面白きなきを面白く！　オレはこの時代を**自分なりに楽しく生きてます。**プロレスもみんなの夢のためにもっともっと面白くしてもらいたい。そんな思いでやってきましたが、今日はリングにあがるとどうしてもサービス精神が旺盛なのか、**ここでなにかをやらなきゃいけねえのかな。あるいは何かを言わなきゃいけねえのかな。**

そこで、今夢がなくなった時代になんとかおもしれえことをやろうということで……先だっておもしろい夢をみました（突然話題が変わるので、ちょっと笑いが起こる）。**タイソンのヤロー**が「いつ誰でもオレにかかってこい」……そして**耳をかぶられて**目が覚めました。そこで今日朝の10時45分に一通のFAXが入ってまいりました。えー、**マイケル・J・スミス**というタイソンの弁護士と、タイソンの事務所からオファーが入りました（地鳴りのような大歓声）。誰が日本で受けて立つか、それはみなさんに決めてもらいたい。今、決まっていることは**6月中に実現する**ということ（さらに大きな大歓声）。これからはいろんな細かい交渉に入ります。これは追って発表させてもらいます。**ありがとーッ！**

※この後、藤田和之から闘魂棒を受け取りカ一杯ブン回して、颯爽とリング上から去っていった





純プロレス ヘーシン!! トーッ!!

2・26アントニオ猪木成田会見　成田空港

アントン、また爆発!! 新日本を愛で殺せ!!

ホームレス姿で爆弾を投下した8日後、猪木はアメリカに帰国するため成田空港へ。そこで開かれた恒例の成田会見で、またまた猪木は爆弾を投下した。マイク・タイソン問題についてひとしきり語った後、先日のホームレス姿と「バカヤローッ!」発言の真意が語られたのだった!

その中で猪木は遂に禁断の一言を口にした! いままで何度も新日本プロレスに対して苦言を呈してきた猪木ではあるが、その怒りはこんなところまで来ていたのか? いまだ燃えさかる猪木の闘魂を堪能してください!

構成／坂井ノブ
text by Nobu Sakai

撮影／水戸泉
photographs by Mitoizumi

「新日本を殺してしまえばよかったのかな……」

「この間、箱根に行って、いろいろ『プロレスとは何であるか』っていう説明をしたけど、まあ、これはハッキリ言って10年間の怠慢だろうというか、選手の教育をしてないというかね。なんで今さら俺が出ていって、プロレスとは何であるかなんていう話をしなきゃいけないのかっていう自分の中でのジレンマがあったけど、それはそれとして、その場に出ればこっちも丁寧にいろいろ話してあげて。一人、全日本から来た選手がいて、涙を流さんばかりに『こんな話はじめて聞きました』って喜んでくれたりとか、そんなことは企業としてやらなきゃいけないことをやってなかったっていうか、だから今のプロレスが何であるかって問われたときに答えようがないというか。まあ、一つにはいろんな問いかけがあると思うんですが、結局、白覆面で来るとか、こうとか、俺のことを安っぽく使うんじゃねえよっていうのが俺の怒りなんですよ、ホント言うと。その怒りに対して、この間のホームレスをたまたまフッと思いついて、あの新日本の会場に行きたくないっていう俺の気持ちをどうやって見させるかっていう闘いが自分の中にあって、それはいろんなメッセージがその中に含まれてると思うんで。もっともっと闘いのロマンを追えよと。金じゃねえんだと。みんなキャデラックに乗ることが夢だったり、それは夢でいいと思うし、家を持つのも夢だろうし、でもみんなそこで忘れちゃいけないことは闘魂という力道山から俺が伝授した、闘いがあって金が後がついてくるというね。そういうことがね、全体に、新日本に限ったことじゃないんだけど俺のメッセージでもあったんですけどね。それをどう受け取るかというと、新日本の連中の目を見たらよく分かるけど、リングアナの目なんか見たら、〝俺らが一生懸命やってる場所になんだこんな格好で〟っていうのが言葉になって聞こえてくるのね、俺。本当に最近は、不思議なことに別に言葉はなくても目を見た瞬間にその人の心の言葉が全部聞こえてくるのでね。こういうレベルにみんなが立っているのかなっていうのが悲しい限りだったね。まあ、それは強いて言えば、俺にも責任があるっていう。この間の箱根でもみんなに話をしたんだけど、政治に走ってしまって、それをちゃんと置いていかなかった俺にも責任があるけどどね。だから長州と俺が対立してとか、そんな小賢しい話はまっぴらだと。まあ、切符を売らんがためにマッチメイクすることも、話題作りもあるかもしれないけど、今こそインターネットで、世界だ世界だって何十年言い続けてきてやっとそういう時を迎えているときに、本当にそこらの石ころみたいな小さな感じになってしまったというね、その状態を俺は悲しく思ってるんでね。ちょろっと力を貸すと、また息を吹き返し、本当は殺してしまった方がいいのかもしれないけど。小川と橋本の一戦があったときに、もう一発刺せば必ず新日本は死んだと。そこに気づかなかったというか、気づこうとしようとしなかった。それで今日まで生き延びてしまったというのがね、俺の失敗だったかなと反省して。本当は殺してしまえばよかったかなと。もっと強烈なインパクトがないと、本当に世界に通用するという、新日本というものにもの凄く大きな期待があるだけにそういうきつい言葉を言わざるを得ないというのが俺の信条なんです。まあ、みなさんご存じの通り、なんであんな格好で出てくるのかっていう、それにはいろんなメッセージがある。それを読みとるファンと読みとらないファン、いろんなファンがいるだろうからそれはいいとしても、猪木信者とでもいうか、そういう人達はそこからのメッセージを言葉として聞いてくれるファンがいるというか。逆に言えば、新しいファンにそういうことを聞かせるような体質であるか、ないかが問題だと思う。本当は「バカヤロー！」というのは新日本全体というか、言葉は濁さなきゃなんないから。だから殺すか、大改革を仕掛けるかどっちかだと思う。ズバリ言えば、眠ってる奴は叩き切るよ。そうしないと、タイソンのイベントもせっかく持ってきて、これは本人達と同時に俺が仕掛けるわけですけど、そこに取り巻く『PRIDE』もそうだし、新日本もそうだし、UFOもそうだし、ある意味では力を付けて貰いたいという。世界発信という、いろんな形でアピールの形は違うわけだけど、そういう形で俺の夢というのはそこにあるわけだけど。そこにメッセージが伝わらない体制というんであれば、これはもうバッサリ切るしかないだろうなと、今日はきつい一言を言っておきます。

「三沢ーっ!! 勝負を受けてもらおうじゃねぇか」

3・2 ZERO—ONE両国国技館

純プロレスの限界を三沢のエルボーがブチ壊した!!

三沢光晴は、ことあるごとに「猪木とは絡まない」と言い続けてきた。だが、3・2のリング上で小川直也と対峙したその次の瞬間、矢のようにダッシュして小川の顔面めがけてエルボーを叩き込んだのだった！　この一撃を合図に大乱闘が始まり、秋山準が藤田和之のケツを蹴り上げたり、永田裕志が三沢を止めたりと、空前絶後のスケールの大乱闘に発展する。猪木や馬場、そして長州がいないリングで繰り広げられた戦国模様は、長い間閉ざされていた重い扉を遂にこじ開けたのだ！

純プロレス ヘーンシン!! トーッ!!

構成／坂井ノブ
text by Nobu Sakai

試合写真／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku

試合写真（望遠）／乾晋也
photographs by Shinya Inui



破壊王のじつに破壊王的な破壊力抜群のコメントだ！　この他にも「やりたかったらいつでもここ来いや！」と絶叫！



生涯２度目のマイクアピールを行った三沢は、[illegible]本音１００％で"主導権の奪い合い"に挑んでいった！

「お前らの思い通りにはしねえよ、絶対!!」

試合前

破壊王の挨拶

こんばんわ！ 本日はZERO-ONE旗揚げ興行にご来場いただきまして、誠にありがとうございます **破壊なくして創造なしッ！古きが滅せねば誕生はなしッ！時代を切り開く勇者たれッ！** 私が愛した新日本プロレスの名に恥じないように、そして夢を掴むために頑張ります！

休憩中

アントンのテープメッセージ

元気ですかーッ！ もうーつ、**バカヤローッ！** と言いたいほどかわいい橋本真也が旗揚げをするということでね、本当はリングに行って橋本に気合いを入れたいとこなんですが、一つ新しい道に勇気を持って踏み出した まずもって、**オメデトーッ！** えー、ZERO-ONE、本当に21世紀いろんな形で古いもの、いいものを残しながらも、また新しいものを作っていく、えー、そんな時代かなと思います。えー、とにかくどういうことをオレから盗み取ったのかな、えー、あるいは新しいもの、また作ってもらいたい。えー、ちょうど夢無き時代にね、夢を作れる人、そんなことを期待しながらZERO-ONEの旗揚げを影から応援してます。**がんばれーッ！**



秋山と永田も、高度なプロレスを展開！　秋山は試合後「永田選手とは闘うのもいいけど、組んでも面白い」と新日参戦も示唆した！



藤田和之も、Tシャツを脱ぎ捨て鋼のボディを誇示しながらノア勢を威嚇！　秋山との遺恨も生まれ、今後の展開が強く望まれる！

←この日起こった大事件がなんであったのか確かめるためにP32の座談会を読め!!


「新世紀ファイプロ計画」ダァーッ!!
GAME BOY ADVANCE
ファイヤープロレスリングA
絶賛発売中!
ファイプロシリーズついに携帯機に登場!!
いつでもどこでも、24時間ファイプロ漬けだ!!
携帯機とは思えない抜群のグラフィックと操作性！試合内容が評価される'オーディエンスマッチ'も追加！携帯機でもファイプロパワーは全開だ!
豊富な技!
抜群のグラフィックと操作性!
オーディエンスマッチ可能!
製品情報 ●ゲームボーイアドバンス用2Dプロレスゲーム『ファイヤープロレスリングA』 ●標準価格 5,800円（税抜） ●1～4人プレイ可能（通信ケーブル対応） ©2001 Spike
GAME BOY ADVANCE・ゲームボーイ アドバンスは任天堂の商標です。
ファイヤープロレスリングD ファイヤープロレスリングA それぞれの初回限定版には『ファイプロCB』のレアカードが1枚ずつ入っています。
『ファイプロA』オリジナルGBAマスコットプレゼント!
下記の店舗にて『ファイプロA』'オリジナルGBAマスコット'プレゼントキャンペーンを実施！格好いいオリジナルマスコットで友達のGBAに差をつけよう!
実施店舗
アピタ，ユニー，イトーヨーカドー，ジャスコ，ダイエー，ハローマック（順不同）
※TVゲーム取扱店舗での実施となりますが、一部の店舗では取り扱っていない場合もあります。数量にも限りがありますので、詳しくは店舗にてお尋ねください。尚、数量がなくなり次第キャンペーンは終了いたします。ご了承ください。
Dreamcast
Fire Pro Wrestling D
祝ドリキャス値下げ!
絶賛発売中!
発売記念'技ダウンロードサービス'第二弾実施中!(無料)
※今回のダウンロードサービス期間は3/15～3/27までです。なお電話代等、通信料は有料です。
ネットワーク対応,8人バトルロイヤル,寝技の攻防,さらに充実したエディット機能等々、劇的な進化を遂げた『ファイプロD』!! これが新世紀に贈る『ファイプロ』だ!!
8人バトルロイヤル
寝技の攻防
ベルトエディット
臨場感あふれる入場シーン
製品情報 ●ドリームキャスト用2Dプロレスゲーム『ファイヤープロレスリングD』 ●標準価格 6,800円（disc1枚・税抜） ●1～4人プレイ用（同時対戦可能） ●ネットワーク対応 ©2001 Spike
SEGA、Dreamcastは株式会社セガの登録商標です。
i-modeで選手育成,団体旗揚,通信対戦ができる!!
ファイヤープロレスリングi
●i-modeで自分好みの選手をエディット・育成できる!
●i-modeで自分の団体が旗揚げできる!!
●i-modeメールで挑戦状を送って、日本全国のライバルと対戦できる!!!
アクセス方法：i Menu→メニューリスト→ゲーム／占い→ゲーム→『ファイヤープロレスリングi』
製品情報 ●商品名『ファイヤープロレスリングi』 ●月額使用料 300円（税抜） ●好評サービス中 ©2001 Spike
あのファイプロがカードゲームで登場!!
ファイヤープロレスリング Card Bout カードバウト
●全部で256種類！完全コンプリートを目指せ!
●イラストはファイプロスタッフによる描き下ろし!
絶賛発売中!
製品情報 ●商品名『ファイヤープロレスリングCB（カードバウト）』 ●価格 •スターターキット 1,429円（税抜） •ブースターキット 381円（税抜） ©2001 Spike
株式会社スパイク
〒153-0061 東京都目黒区中目黒 2-10-15山手Kビル ユーザーサポート 03-5722-7799
ホームページアドレス http://www.spike-online.net
●ファイヤープロレスリングDは右記のコンビニエンスストアでもお買い求めいただけます。
FamilyMart
Spike colosseum



純プロレスヘーシン!! トーッ!!

小川と？橋本が仕切らないとダメでしょうね

聞き手／坂井ノブ
interview by Nobu Sakai
撮影／森鷹博
photographs by Morry
試合写真（望遠）／乾晋也
photographs by Shinya Inui
試合写真／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku

純プロレス復興の鍵は、この男が握っている!!

三沢光晴

［プロレスリング・ノア］

三沢光晴、久々に『紙プロ』登場！

選手として、社長として、そしてテレビで下ネタを連発するタレントとして（?）、いくつもの顔を持つ三沢はとにかく多忙である。何度も取材のお願いは出していたものの、スケジュール的に折り合わなかったのだが、今回ようやく独占インタビューが実現した！

聞きたいことは山ほどある！

何と言っても、三沢はつい先日のZERO－ONE両国大会で、小川直也にエルボーを見舞ったばかりだ！

一体、誰がこの展開を予想した？ 予測できるはずもない！ これまでの経緯を考えれば、当然あり得ないことだったのだから。

……とはいえ、おそらく本誌読者の大多数は『PRIDE』などに代表される「新プロレス」ファンだと思われる。「これまでの経緯」という一言では事情がさっぱり分からないという方も、きっと大勢いるはず！ というわけで、人に優しい本誌はノアvsZERO－ONEの流れをここでサラッと振り返ってみたい。

そもそも、昨年11月新日を解雇されてZERO－ONEを旗揚げしたばかりの橋本真也が、ノア初のビッグマッチ・有明コロシアム大会に出場したことに端を発している。

この橋本出場に関しては、団体内部の反発は少なからずあったものの「自分が責任を持つ」ということで三沢は大英断を下した。

橋本のノア出場がよっぽど面白くなかったのか、猪木はこの頃、「このままじゃノアは潰れる」という失礼極まりない爆弾発言を残している。当然、三沢が猪木のこうした姿勢を快く思っていないことは想像に難くない。

なんやかんやと言われながらも、晴れてノア初登場を果たした橋本はノーフィアーの大森隆男を下して、三沢へ対戦を迫った。

その後、橋本は大晦日の『猪木祭り』と年明け1・4の新日本プロレス・東京ドーム大会出場。長州とは「世紀の茶番」（東スポ）と言われた一戦を繰り広げた。

そして、今年に入り1月13日の大阪大会では、遂に三沢と橋本はタッグマッチで初激突！ 三沢は橋本のキックを真っ正面から受けまくって、「受けの強さ」を見事に披露した。試合後には両軍入り交じって大乱闘に発展したのだが、ここで三沢は本音丸出しのギラギラした初マイクを披露した！

「ハシモトーッ！ 次あんのかよ?」

こんなマイク聞いたこともない！ 燃え上がる橋本に冷水をぶっかけるようなこのマイク・アピールは、紛れもなく三沢の本音100%である。

そう、三沢はいつも本音しかしゃべらない。ウソは決して言わないのだ。だから、あんまり橋本のことばかり聞かれると、「ウザいんだよ」と不快感をあらわにするし、橋本が「ノアさんから（参戦の）話が来てる」とバラしてしまえば、「白紙だって言ってるだろ！（怒）」と怒りを隠さない。

そんなわけで、3・2ZERO－ONE旗揚げ戦に、すんなりとノアが参戦するかどうか心配されたが、三沢、秋山、丸藤らの出場が決定した。

ここに首を突っ込んで来たのは襲撃男・小川直也である。早くも3・2のZERO－ONEでの三沢襲撃予告をブチかます。すると、「来たらただじゃおかない」と三沢もめずらしく応戦。ただ、これは「やってやる！」という意思表示というよりは、「来んな！」という意思表示のようだ。

そんな経緯があって、3・2ZERO－ONE両国大会である（P6参照）。

そこで世紀のエルボーが飛び出して、あのマイク&大乱闘だったのである。

ハッキリ言おう！

純プロレスの世界を閉ざしていた重い扉があの一撃で開いた！

こういった経緯を踏まえた上で、今回の三沢インタビューは読んで頂きたいと思う。

この男、ハッキリ言って言葉の重みが違う！

Mitsuharu Misawa

中継はつかないと思って頑張ってましたからねぇ。話があったのは日テレさんだけじゃないし

――今日はよろしくお願いしますっ！ え～、先ほどまでテレビの収録だったそうですけど……。

三沢 朝からボウリングやってきました（笑）。SAMURAI！の方のバラエティ番組（『NOAH's ark』）の収録なんですけど。

――お疲れさまです（笑）。あの番組は面白いですよね！ 選手のキャラが全開なんで（笑）。

三沢 地上波より気楽に出来ますからね。

――三沢さんの場合は地上波でも、じゅうぶん気楽に下ネタ全開じゃないですか（笑）。

三沢 一応、セーブはしてますよ……って言っておかないとね（笑）。

――アハハハハ！ で、ようやく地上波でノアの中継が決まったという感じをボクらは受けるんですけど、社長としてはいかがでしょうか？

三沢 っていうか、「中継はないもんだ」と思って頑張ってきましたからね。頑張ってればいつかは付くだろうと思ってましたから。実際、話があったのは日テレさんだけじゃなかったし。

――あっ！ そうなんですか？ いくつかお話はあったと。ちなみに何局ぐらいあったんですか？

三沢 3つぐらいかな。

――へぇ～、そんなに！ その中で三沢さんが日テレを選んだ理由というのは？

三沢 以前にお世話になったし、信頼関係っていうのもあるし。やりやすいですからね、ウチとしても。

――勝手知ったるというヤツですね。

三沢 関係を一から作っていくっていうのもね？ あ、それと言っときますけど、吉本には買収されてないですよ（笑）。

――ああ、『噂』という雑誌に「買収か?」って書いてありましたね（笑）。

三沢 あそこには真実は何もないですね。逆に聞きたいですよ、噂になってたんです

日本テレビでノア中継決定!!



【放送開始】4月6日（金）25：55～
※以降、毎週金曜日25：55～26：25（30分枠）
※初回放送分については「特別拡大60分スペシャル」で放送（首都圏に限る）
【放送局数】日本テレビ系列全国ネット
【放送予定】
第1回（4・6放送）4・1福岡国際センター大会
第2回（4・13放送）4・11広島大会　4・12大阪府立第二大会
第3回（4・20放送）4・15有明コロシアム大会



か？（笑）。
――よくTV番組で三沢さんが吉本の芸人とよく絡んでるっていう、たぶんそこから推測したんだと思いますけどね。
三沢　吉本のテレビ関係者がたまたま気に入って使ってくれただけですよ。だから吉本の仕切り番組が多いってだけでしょ？　ロンブーの番組とか、（明石家）さんまさん番組とか。ホントに全然関係ないよ（笑）。
――あっ、関係ないんですね（笑）。ノアは旗揚げから、そういう噂が多いですね。「スポンサーがいる」とか（笑）。
三沢　そうだよね（笑）。某中古車専門店がスポンサーになってるとかね。きっと、どこから金が出てるのか不思議なんでしょうね。でも金はファンのチケット代から出てるんですよね、マジで！
――ターザン山本も、勝手に「スポンサーがついてる！」とか言って大はしゃぎしてましたけど（笑）。
三沢　（嫌そうな顔で）ああ？　チケット買って、キャバクラの女2～3人連れてどっかの会場に来たっていう話は聞いたけど（笑）。
――まあ、そのターザン山本が3・2の両国を見て「俺の勃たないチンポも、あの日は勃った」ってメチャクチャ興奮してましたよ。



従来の全日本勢ならここでリングを降りていたはずだが、三沢は小川に向かって突進＆エルボー！
三沢vs小川の夢の対決は実現するのか？　見たすぎる！



三沢　（淡々と）そうですか。なんで？
――なんかそれだけ興奮したと。確かにあの日はお客さんも凄く興奮してましたし、報道陣も驚いてましたよ。
三沢　そうですか？　やる方は……ねぇ（笑）。気分的に、俺は自分のとこでやるよりは気楽でしたけど。
――き、気楽でしたか⁉
三沢　「勝たなきゃいけない」っていうプレッシャーはあるけどね。試合という部分ではキツいけど、精神的には気楽でしたね。
――ボクも1月の大阪と、こないだの両国見て、ノアで毎日やってることは相当キツいんだな、と改めて思いましたね。どこか余裕があったように見えましたけどね。外の選手と当たってみて初めてわかることも多いですね。
三沢　こっちは、やる前からわかってましたけどね（笑）。
――かぁ～、カッコいいですねぇ（笑）。
三沢　選手によってはシンドいでしょうけど。打撃とか、前半である程度しのげばいけるっていう思いがあったんでね。
――あの試合で三沢さんは、とにかく永田（裕志）さんの蹴りやら橋本（真也）さんの蹴りやら、バッチンバッチン受けまくってましたけど。
三沢　その方がやってて面白いしね。こっちの耐えられる範囲でしたから。ただ、「これから」ってときに勝っちゃったかなっていう（笑）。
――たしかに試合の最後は「アレッ？」って感じでしたよね（笑）。
三沢　試合時間的に言えば、もうちょっと様子見ようと思ってたんだけど、ワン、ツー、スリー入って「あ、勝ったの？」みたいな（笑）。
――レスラーとして見て、永田さんと橋本

さんはどうですか？

三沢　永田はやるたびによくなる選手じゃないですか？　なんでもできる選手でしょ。やりやすいですよ。

──「三沢さんの好きそうなオールラウンドな選手だな」と思って見てたんですけど。

三沢　あんまり考えすぎて、次できないっていうのはね、惜しいから。最初はやっぱり様子見ちゃいましたね。

──秋山さんがガンガン行ってた分、三沢さんが様子見てるのかな、という感じは受けましたけどね。

三沢　もともと俺はスロースターターですからね。

──で、何よりも驚いたのは試合後ですよね！　小川さん（直也）が出て来ましたね。試合前からずっと「襲撃する」とは言ってましたけど。

三沢　あそこに来たらねぇ、俺も、来られたら行かなきゃいけないし。

──「試合、受けてもらおうじゃねえか！」って言ってましたよね。

三沢　偉そうなんだよ（怒）。「あぁん!?（怒）」って感じだけどね。

──三沢さんがずっとおっしゃってた「猪木さんには絡みたくない」という言葉をボクらは聞いてたんで、当然、小川さんとも絡まないんだろうと思ってたんですけど。

三沢　あれは絡んだつもりはないしね。そういう気持ちは全然ないです。

──でも、エルボーで殴りかかったということだけ考えれば、普通、次に試合ということも考えられるわけじゃないですか？

三沢　「じゃあ、やりましょう」ってなっても、色んな条件がクリアになんないとね。試合をやるのはいいけど、やる前に勝手に来たってね。そういうことやってるから、ずっとプロレス界のイメージって悪くなってきたと思うし。約束はちゃんとしましょうということですよ。

──なるほど。今回、橋本さんがやるにあたっても、事前の折衝をずっとやってましたよね。

三沢　まあ、そっち（vs小川）は橋本の仕切にならないとダメですよね。小川の方が橋本と話さないといけないですよね。俺と小川が直接話すことはないでしょうね。

──おおっ！　直接はダメでも可能性があるんですね？　噂レベルでは「次は三沢&秋山組vs橋本&小川組か？」って言われてますけど。

三沢　でも、ファンはそういうの見て、期待してチケット買うわけじゃない？　俺は何にも言ってないから！　俺のせいじゃなくても、なんか……ねぇ。

──まあ、でも小川さんは今回ああいう事故があって、ひとまずは難しいと思いますけど。

三沢　普通はね……まあ、それは俺が言うことではないけどね。

──う～ん……ちょっと話は戻りますけど、折衝という部分について、一部ファンから「なんで試合やる選手が話してんだ」って声もあがってたんですけども。

三沢　試合するのには、別に話はいらないけどね、興行には必要でしょ？

──ビジネスって部分ですよね。

三沢　それは、お互いが上の人間じゃなかったら、選手同士話すこともないんですけど、たまたま俺と橋本が自分で場所を作ってやってるから、話さなきゃいけないっていうね（笑）。秋山と橋本んとこの誰かが試合するってなったら、本人同士が喋る必要ないから。

──そうですね、社長としての話し合いですよね。橋本さんにこないだ話を聞いたら「ノアさんとは恋愛に似てる関係だ」って言ってましたよ。

三沢　（その言葉を聞いた途端、眠そうな顔に）。

──三沢さん、そんなに眠そうな顔しないでください（笑）。「『好きなようにはさせねぇよ、絶対』とか言われても、『絶対』って言われると逆に燃えてくるんだ」って。

三沢　（即座に）俺はそういう恋愛はしない！

──アハハハハ！

三沢　まあ、恋愛は人によって違いますからねぇ（笑）。俺は嫌がる女には……ないなぁ（笑）。

──なるほど（笑）。そのときにおっしゃってたのが「とにかく俺は人のものじゃないと嫌だ。彼氏がいないような女は、ロクな女じゃない」って（笑）。

三沢　別に、ウチはどこにも縛られてないよ（笑）。

──日本テレビも付いて、色々難しくなるんだろうなとは思うんですけどね

三沢　まぁ、日テレさんも前よりは非常に動きやすい関係ですから。

──さらに、橋本さんは「俺は前、愛人がいたけど、旗揚げしてからは仕事が恋人だ！」って言ってました。

三沢　なんかさぁ、愛人いたのを自慢したがってんじゃない？（笑）。たとえ仕事が一番でもね、遊びは大事でしょ。そんなんじゃパンクしちゃうよ。仕事をキッチリやってれば遊んでもいいのに。

──まあ、こういう話をうかがってても三沢さんと橋本さんは正反対で、ホントに面白いですよね（笑）。試合でも、新聞紙上での言い合いにしても、橋本さんはギラギラしてますよね。

三沢　でも、ヒネリがないよな！　俺の場

（小川は）偉そうなんだよ!!（怒）「あぁん!?（怒）」って感じだけどね







「様子を見ていた」というだけあって、徹底的に相手の攻撃を受けまくった三沢。これをしのいで「やる前からわかってました」とはカッコ良すぎる！　というかイジワルというべきか。しかし、要所要所で大技は決めて、最後に橋本からフォールも奪った！

純プロレスヘーシン!!トーーク!!

合は言ってきたことをサラッと一言で消しちゃうからね（笑）。

——ご自分でもそういう部分は自覚されてるんですね。

三沢　付き合ってらんねぇって感じ。古いんだよね、ノリが。ちょっと違うよ。俺は作らなくったって、素でできるもんだと思うし。

——だから三沢さんのマイクは完全に素なわけですよね。

三沢　ですよ。ヘタなこと振られたら、自分でも怖いよね。

——三沢さんが「思うようにはしねえよ、絶対！」とマイクで言ったわけですけど、橋本さんは「思うとおりにしてやるからな」って返しでしたね。見事にヒネリは効いてないですけど（笑）。

三沢　子どもの喧嘩じゃないんだからね、ヒネれよ（笑）。「死ね」とか言ったらね、「ウソォ!?」とか返してくれればね、俺だって付き合ってやるけどさ（笑）。

——アハハハハ！　それじゃ漫才になっちゃいますよ（笑）。そういう部分で言うと、最後に乱闘になりましたけど、あれもいわゆる古いプロレスの一つの形ではあると思うんですよ。

三沢　うん。でも、逆にいまの若いファンには新鮮だったでしょ？

——その通りなんですよ!!

三沢　そこにいた若手にもああいう体験は初めてだっただろうし。

——ノアにはない展開ですよね。

三沢　そういうのもたまには必要かなっていう部分もあるんですけどね。いまはね、ノアの中だけでやってると「この野郎！」って闘争心が出てこなくなっちゃうかなってことも思うし。ウチでやれなかったことが出来る部分もあるんで、新鮮なんだよね。それを何回もやりゃあ、新鮮味もなくなるけどね（笑）。俺もそんなにやる必要もないと思ってるし。だいたい、いきなりリング上で「次はいつだ！」って言われてもねぇ。

——「リング上で交渉」って、ホント史上初ですよね（笑）。

三沢　う〜ん。でも、ウチはウチでスケジュールありますからね。

——そうなんですよね。3月〜4月はは1ヶ月近いシリーズじゃないですか。いわゆる『チャンピオンカーニバル』的なものかな、という印象なんですけど。ノアになってから1ヶ月のシリーズってないですよね。

三沢　……ね（としかめっ面）。

——そんな嫌な顔しないでください（笑）。

三沢　楽しみだねぇ、ホントに……まぁ、疲れますよ（笑）。

——全日本の頃も、シリーズ最終戦の武道館大会が終ったあととかは、グッタリしてましたからね。

三沢　そうですね。「終ったぁ！」って。いくらシリーズでも4日連チャンまでですよね、集中できるのは。一週間連チャンとか、10日連チャンとか、「バカじゃねえの?」って思うような日程だったからね。

——アハハハ！　それはやめようということですね。

三沢　レスラーの体を第一に考えたら、そんな連チャンはできねぇって！

——そんなシリーズのあとに橋本さんから「ZERO—ONEの武道館大会に出てほしい」と言われてるわけですね。

三沢　そりゃ保証できないでしょ？　体の状態もわかんないのに。出て欲しいんだったら、それを考えて日程を取ればいいことだからさ。

Mitsuharu Misawa

——決して出たくないとか、そういうことではないと。

三沢　出たくないってわけじゃないけど「出れねぇだろ」みたいな部分はありますよね。

——たとえば対抗戦があると、団体内部の話というか、マスコミでも「対抗戦なら記事はデカくするけど、こっちは……」みたいな事態になりますよね。

三沢　だから、内容より話題重視になっちゃってるから、そこらへんの難しさもあるわけじゃないですか。結局、興行の方に差し支えが出ちゃうから、難しいですよね。そんなの（橋本が）考えりゃわかるのに。

——「普通に考えりゃ霞むだろ」っていうのはありますもんね。

三沢　霞まない自信はあるんですけどね、内容的には（キッパリ）。

——ボクらが言うのもアレなんですけど、そのへんの葛藤は三沢さんの中にあるだろ



遠くに見える日本武道館。ここでの大会開催は旗揚げからの目標だけに自力でやりたいと思う気持ちは強いのだ

うと思って。

三沢　そうですねぇ。いつ怪我するかもわかんないし、約束なんかできないし。どっちかといえば出たくないっていうか。感情的に「出ろ！」って言われたら「出ねぇよ！」ってなっちゃいますからね。「お願いしますよ」って言われたら「う～ん……でもねぇ」ってなるけど。

——どっちにしても、乗り気ではないと（笑）。三沢さんはずっと「いつかは武道館でやりたい」と発言してましたけど、いつ頃という目標は立ててるんでしょうか？

三沢　夏ぐらいですね。でも自分たちの手でやりたいっていう思いがあったからねぇ、武道館はねぇ……って感じなんですけど。

——次のZERO—ONEの武道館大会で絡めないとなったとしても、根本的に関係を断ち切ろうということではないんですよね。

三沢　うん……引くつもりはないけどね。

——今後も継続していこうと。

三沢　でもさ、旗揚げ戦なのに自分のところの選手だけでやろうとか思わないのかな？

——こないだ話を聞きに行ったら、「ZERO—ONEは俺の団体じゃない！　みんなの団体だから」って言ってましたよ。

三沢　それは違うじゃん（笑）。俺だったら、初っぱなはでかい会場じゃなくても試合できる人間が集まったら、小さいとこから旗揚げしようって思うけどなぁ。なんか違うんじゃなぁっていう（笑）。よそから力を借りて、煽るじゃないですか。そういうのが、ちょっと俺には……。

——それは三沢さんの美学とは違うと。橋本さんとしては、とにかく豪華にっていうことを考えてるんでしょうけど。

三沢　見合ったモノがあればね。そういうのが大きく違ったりするんで。豪華なのもいいけども、それに見合ったものが見えないよね。

——三沢さんと橋本さんがプロレスラーとして育ってきた環境の違いなのかなって思うんですけど。

三沢　環境もあるけど、本人の問題もあるんじゃないの（笑）。

——それは多分にあるでしょうけど（笑）。

三沢　人間、30歳すぎて変われって言っても、変わらないですよねぇ（笑）。

——橋本さんは、特に師匠の猪木さんの考えが、凄く刷り込まれてるっていうのはあると思うんですよ。

一方、三沢さんは1回『東スポ』の1面にもなりましたけど、「猪木さん、大大大大大嫌い」っていうのがありましたよね。

三沢　そんなこと言ってないのにね。「関わりたくない」って言っただけであんなになっちゃってさ（笑）。

——そうは言わないまでも、ある程度本音ではあるんですよね。

三沢　嫌いっていうね、そういうのはね、別に直接会って喋って嫌いになったわけじゃないから。嫌いではない。でも絡みたくはないっていうか、一緒に仕事はしたくないっていうか。

——それはなぜなんでしょうか？

三沢　（深呼吸して）合わないんじゃないですかね。だれでも「なんか合わねぇな」っていうのがあるでしょ。

——感覚的にですか？

三沢　そうそう。別に相手が何したわけじゃないんだけど、「絶対こいつとは合わない」とか「なぜか嫌い」とかさ、そんな部分じゃないかな、と思いますよ。

——「好き嫌いに理由はねぇんだ」って部分と近いですね。

三沢　根本的なものもあるかもしれないですね。全日本には馬場さんという存在があって。昔だと馬場派、猪木派ってあったでしょ？　俺は「辞めたんなら出なくていいじゃん」と思う人間だから。引退してからチョコチョコ出てくるのも好きじゃないし。



みさわ・みつはる■昭和37年6月18日、埼玉県越谷市出身。昭和56年8月21日、全日本プロレス　埼玉・浦和競馬場正門前駐車場特設リング　vs越中詩郎戦でデビュー。メキシコ遠征を経て、二代目タイガーマスクとしてデビュー。その後、マスクを脱ぎ全日本プロレスのエースとして君臨。平成11年、ジャイアント馬場亡き後、社長に就任。平成12年、全日本プロレスを離脱して、自らプロレスリング・ノアを旗揚げ。185センチ、110キロ。

——最近の猪木さんは、ホームレスの格好で堂々と出てきたりしてますけどね（笑）。

三沢　あと長州さんもそうだしね。辞めたんなら辞めろよって単純に思うよね（笑）。引退したんじゃないの？

——戻って来ちゃいましたしね。むしろ馬場さんはそういうところを非常に嫌ってたわけですよね。

三沢　当然ですよ。あれなら引退宣言じゃなくて、休場宣言でもしときゃよかったのに（笑）。ZERO—ONEも盛り上がったのに新日は「もう選手は貸さねぇ」とか言ってるんでしょ？

——それは藤波社長の発言でしたよね。

三沢　藤波さんというより長州さんじゃないの？　ウチの興行のために新日から選手を借りたわけじゃないから、ウチは別にアレなんですけど。「橋本には貸したくねぇ」っていうことなんだろうね。そういうのに上のチャチャが入るとね、ダメになっちゃうからなぁ。

——三沢さんは、そういう上の世代には抵抗感強いですよね。

三沢　やっぱり、俺の場合はこういう仕事して、プロレスラーだけど、「自分が凄く目立ちたい」とか、そういうのがないんですよ。試合で頑張ればいいと思うから。

——三沢さんのそういう部分ってすごく不思議というか、他のプロレスラーにはない部分ですよね。

三沢　たとえば街歩いてるときにファンが来たとしてさ、ちょっと一歩引いて「握手してください」ってなるならいいんですよ。でも、「ダーッ、やれ！」とか言われたりしたらねぇ。お笑いじゃないんだから（笑）。それが違いですね。

——アハハハ！　なるほど。そういえば、秋山さんが「新日に出てもいい」というような発言をしてましたけど。

三沢　上が口を出して来なければね。それが一番難しいんじゃないですか？

——あぁ～、それは難しいですねぇ。でもこうやって三沢さんたちの世代でどんどん壁が取り払われていって、対抗戦があれだけ盛り上がったりして状況的にプロレスそのものが、また盛り返してきてるような感じがするんですよ。今回の特集は「プロレスの反撃が始まった！」という内容で特集を組んでるわけなんですけど。三沢さんたち、やる側にもそういう感覚はあるんでし

猪木さんも長州さんも辞めたんなら辞めろよって単純に思うよね（笑）

ようか？

三沢　ありますよ！（力強く）。そもそもプロレスは面白いものなんだから。それが今まで押されてたのはなぜかって考えていかないとね。

――でも、『PRIDE』やK―1が90年代中盤以降、ずっと盛り上がってきてましたよね。

三沢　極めるだけとか、蹴るだけとかだったら、そっちの方がインパクトありますからね。そっちに話題を持ってかれないようにしないと、選手も可哀想だしね。

――まあ、4月からノアの中継が始まったら、また新しいお客さんも入ってくるでしょうからね。

三沢　俺が考えて判断したことで（プロレスが）ダメになったら、それはしょうがないけどさ。いままでは俺がやってきたわけじゃないからね、口も出せないし。それは悔しいよね。

――だから三沢さんも独立してやってることというか、「こうすればよかったのに」ってことを実際去年の6月から種を撒いてきて、ようやく一応の成果は出てくるようになってきたわけじゃないですよね。で、橋本さんも新日から離れて独立して、どんどん面白いことをやっていくんでしょうけど。

三沢　でも、K―1とか『PRIDE』にも学ぶ点は多いですよ。みんながみんな知らない選手を連れてきて、あそこまで人気が出たっていうのは参考にしないとね。ウチは外人を強化するんですよ。向こうのプロレス学校から無名の外人を連れてきて、育てていきたいっていうのがあるんですよね。

――ほう！

三沢　ちょっとずつ探しに行きますよ。行きたくないけどねぇ。

仲田（龍・渉外部長）　いや！　行っていただきますよ！

三沢　アメリカ本土はあんまり好きじゃないんだよなぁ（笑）。

――ハワイならいいんですか？　どこが違うんですか？

三沢　本土は遠いしねぇ。ハワイはどこでも歩いて行けるじゃん、気楽だしぃ（笑）。そういうお気楽さがないからなぁ。

仲田　そう言わずに、行きましょうよ！　凄い外人を発掘してきますから！

三沢　え～、行くのぉ？

――『PRIDE』ばりの新外人を期待してます（笑）。

【3月14日、東京・東京ドームホテルにて収録】

インタビュー後記■いかがだろう？　三沢ほど剥き出しな男はプロレス界では非常に珍しいのではないか？。

少しでも自分を大きく見せようとしたり、虚勢を張ったり、話を膨らませたりするのがプロレスラーという人種である。三沢はむしろ、本音しか言わない。だから、しゃべる言葉は慎重に選ぶが、一度口から飛び出した言葉にはウソがないので非常に気持ちいい！

そして、今回のインタビューの中で三沢も語っているように、小川がリング上で激突する可能性は、ズバリ言って、なくはない！

純プロレスとしてのレベルは一番高いノアだけに、今後「プロレス復興」というテーマのもと何を見せてくれるのか、まだまだ楽しみは尽きそうにない！

Mitsuharu Misawa



撮影協力■東京ドームホテル
東京ドームの真ん前に最近出来た超高層ホテルが、東京ドームホテルだ！　地方から出てきてプロレス観戦する方には最適！　今回はスウィート・ルームをお借りして撮影しました！　その景色には三沢社長も大満足？
お問い合わせ■03-5805-2111

小橋建太、復活に向けて3度目に手術に踏み切る！

2月27日(火)横浜市内の病院にて、小橋建太選手が3度目の手術を行った。実際の手術に費やした時間は約2時間30分で、主な内容は右足が「骨きょく（とげのような状態になっている骨）切除術」と「関節きょう」、左足が「外側支帯かえり術」と「骨きょく切除術」と「関節きょう」という、ちょっと聞いただけでは何のことやらさっぱりわからない治療を施した。小橋の復帰は、もう少し時間がかかりそうだ。担当医の話「今後もリハビリを行いながら状態に応じて処置をしていくので、レスラーとしての復帰は当初の予定より大幅に遅れるだろう。復帰の時期は様子を見ながら考慮する」

伝説のジュニア戦士・佐野巧真がノアに正式入団！

先シリーズより参戦していた伝説のジュニア戦士・佐野巧真（たくま）が3月3日付けで、プロレスリング・ノアに正式に入団したぞ！　さっそくノアのジュニア若手戦士たちの壁として活躍が期待されるぞ！

ノア初代王者を決めるGHCトーナメント遂に開幕!!

- 三沢光晴
- 斉藤彰俊
- 井上雅央
- 小川良成
- 森嶋猛
- 力皇猛
- 秋山準
- 大森隆男
- 田上明
- ベイダー
- 池田大輔
- 本田多聞
- 高山善廣
- 泉田純
- スコーピオ
- 志賀賢太郎

『Navigation for the Victory,GHC』

3月18日（日）東京・ディファ有明（15:00）
3月20日（火）千葉・木更津市民体育館（17:00）
3月21日（水）神奈川・相模原市立総合体育館（18:30）
3月22日（木）東京・後楽園ホール（18:30）
3月24日（土）福井・福井市体育館（18:00）
3月25日（日）京都・京都市体育館（15:00）
3月27日（火）広島・広島県立ふくやま産業交流館（18:30）
3月29日（木）鹿児島・鹿児島アリーナ（18:30）
3月30日（金）熊本・熊本市総合体育館（18:30）
4月1日（日）福岡・福岡国際センター（15:00）
4月2日（月）大分・別府ビーコンプラザ（18:30）
4月3日（火）愛媛・宇和島市総合体育館（18:30）
4月4日（水）岡山・岡山武道館（18:30）
4月6日（金）石川・石川県産業展示館2号館（18:30）
4月8日（日）東京・ディファ有明（12:00）
4月11日（水）広島・広島市東区スポーツセンター（18:00）
4月12日（木）大阪・大阪府立第二体育会館
4月15日（日）東京・有明コロシアム（15:00）

お問い合わせ■プロレスリング・ノア　TEL.03-3527-5311

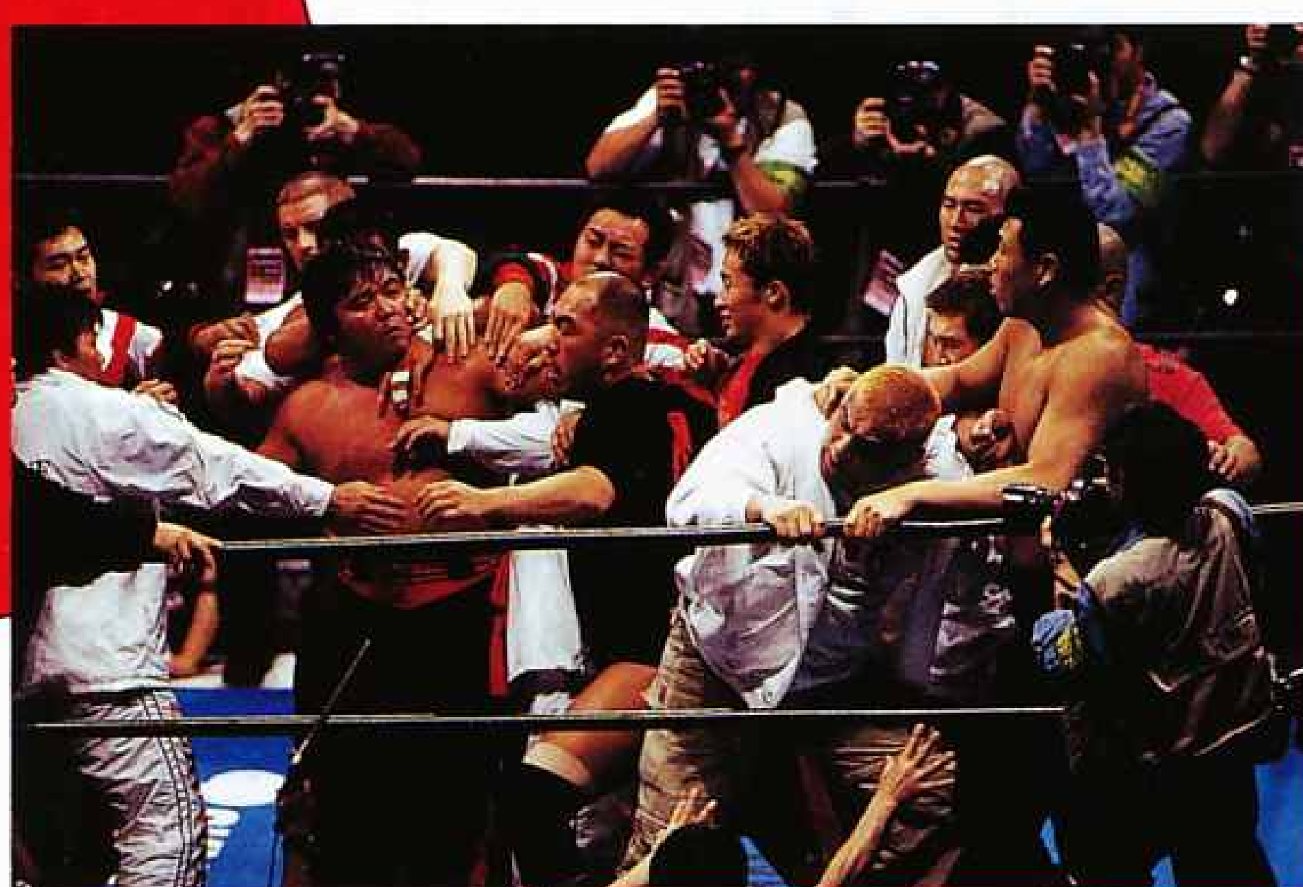
橋本真也の

プロレス

破壊王の『愛の魂』が消えかかった「純プロレス」に再び火を灯した!!

「昔は愛人がおったけど今はおらん!! もうプロレスだけだよ……」

聞き手／坂井ノブ
interview by Nobu Sakai
撮影／松本崇
photographs by Takashi Matsumoto
試合写真／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku
試合写真（望遠）／乾晋也
photographs by Shinya Inui



遂に発進した橋本真也の新団体・ZERO―ONEは、旗揚げ戦から早くも大成功を収めた！「これこそ真の新日vs全日だ！」「早くも今年のベスト興行NO．1決定！」「久々にプロレスを見た気がする」などなど、各方面から賞賛の雨あられ！「プロレスには政治が不可欠」（by馳浩）というわけで、やはりプロレスラーとプロモーターを兼任するからこそ、リング上でリアルな本音がぶつかり合い、異様な熱気が生まれたのではないかと思うのだが、いかがだろうか？　そのへんの話題を振ろうと思ったら、あらぬ方向に話が大脱線！　とにかく聞いてくれ、破壊王の魂の爆発を！

――まずはZERO―ONE旗揚げ戦のことからお伺いしたいんですけど。大成功でしたよね！　手応えとしてはどうですか？

橋本　「何が起こるんだろう？」というものがあっただろ？　ドラマが続くって感じで、ドンドン大きくなるような。みんなが予測つかないっていう状況だったからね。

――特に試合後は誰も予想できない展開でしたからねえ。

橋本　みんなインターネットの時代になってある程度予測をつけちゃうんだよ！　じゃあ、今度はオレが予測つかないことをすりゃいいだけの話だからさ。ファンもプロレスからいろんな格闘技系に流れちゃってるし、これからプロレスを見る人も増やさないといけないし。そういう意味では凄く良かったなと。

――ノア勢の中でも、特に秋山（準）選手が橋本さんを狙ってガンガンやりあってましたね。

橋本　秋山は予想以上にテクニックがあったな！　グラウンドでも永田と互角に張り合ってたし、性格も物怖じしないし。一瞬自分が怒りを覚えた瞬間に、パッと立ち向かってくる姿勢がいいね。自分に自信があ



プロレスLOVE論

3.2 ZORO-ONE旗揚げ戦 大爆発記念インタビュー



オレは三沢を止めてたわけじゃない!! あのバカ外人をふりほどいただけ!!

るんだろうな。

——試合後の乱闘では、最近のプロレスが忘れていた一触即発の危険な空気が久々に漂っていた思うんですよ。

橋本　まあ今までも、〝なんちゃって乱闘〟はあったけどな（笑）。PPVの解説していた角田（信朗）さんと試合後に話したんだけど、「今日は久々にプロレスらしいプロレスを見させてもらいましたよ」って言ってくれたんだ（笑）。いまの時代、その言葉は下手したら誤解されてしまうものかもしれないけど、オレはむしろ「角田さんもアントニオ猪木の時代でオレと価値観一緒のものを持ってるんだな」って思ったね。

——いや、「あれこそプロレスの醍醐味だ」って、ウチの編集長も言ってましたよ。

橋本　試合を見た奴はみんな同じこと言うんだなぁ（笑）。

——それだけ、みんなの心に火をつけたってことですよ！

橋本　今はプロレス業界全体で興行成績も落ちちゃってるからね。新日本は新日本であんなふうに固まっちゃってるし。だから、これからはもっとプロレスにしか出来ないことをしないとな！　今回はまだまだ序章だよ！

——一番驚いたのは試合後の乱闘ですよね。ZERO—ONEのリングに三沢（光晴）さんも秋山さんもリングにあがって、さらに小川（直也）さんに殴りかかったということですよね。そこを橋本さんが一生懸命止めてたりして（笑）。そんな絵は誰も想像つかなかったですからね！

橋本　違うよ、止めてはいないよ！　みんな勘違いしてるんや！　オレが三沢を止めてるように見えたけど、あれはオレが呼んだクソ外人（ゲイリー・スティール）のせいだよ。あの野郎が思いきっし止めやがったんだよ、引っ張りやがって！

——そ、そうだったんですか？（笑）。

橋本　オレは止めてるように見えたのは、そいつを押しのけて前にいこうとしてるだけなんだよ！

——なるほど（笑）。でも、あの時の客席の沸き方は凄かったですよね！

橋本　あんな凄いのは久々だね。三沢、秋山が乗り込んで来て、それをオレと永田（裕志）が迎え撃つという新日ではできなかった図式やろ？　それをオレができるんだから「なんで新日ができねえんだ」って思うよ。ま、欲を言えばオレは武藤（敬司）ちゃんにもあがって欲しかったけどね（笑）。

——武藤さんはPPVの解説でしたけど、あれは最高に良かったですよね！

橋本　そうやろ？　もう、今の時代は細かいこと抜きにしないとな。もう自分の城を守ってるだけじゃダメなんや！　不必要な城壁は壊すしかないよ。自分たちだけのマスターベーションだけで、満足したらダメや！



呑気さ200％の天然解説が大好評だった武藤。選手としての本音もチラリと見えた。再登場希望!!

——みんなが一緒に気持ち良くなれる状況を作ることが、いまはなかなか出来ないわけですよね。

橋本　今までみたいに力のあるヤツが力のないヤツを利用して、それで「ハイ、おしまい！」ってやってたら、もう潰れるだけよ。

——そういうものとZERO—ONEは違うわけですよね。

橋本　「みんながいろんな夢を作ってくれ！　統括するのはオレがやるから」って。みんなで意志をぶつけて、自分だけが安定しようというんじゃなくて。そういうことをやっても、オレが面白くないんだ。ZERO—ONEは自分だけの城にするつもりは全然ないしね（キッパリ）。

——統括するってことは、選手とプロモーターを兼任するってですよね。かつての猪木さんや馬場さんがやってましたけど。今回、旗揚げ戦を見て「やっぱり兼任した方が面白くなるんだな」と思いましたよ！

橋本　まあ、オレ自身がやってるってことで改革は凄くやりやすくなってるけど、本当は現役選手がプロモーターをやるべきじゃなくて、石井（和義）館長みたいに選手じゃない人がやるのが一番なんだよ。今だったらプロレス界は猪木さんがプロモーターやるのがいいだろうと思う。そういう意味では、猪木さんが考えてることをオレなりにアレンジして実践してるつもりなんだけど。

——そのへんで新日本は選手とプロモーターをパックリ分け過ぎちゃったから、面白くなくなってるんじゃないかなと思ったんですけどねぇ。

橋本　新日本のことはもうええやんか！　疲れたよ（笑）。

——う〜ん、選手の気持ちを理解せずにやってる弊害かなと思ったんですけどねぇ。

橋本　それはオレがずっと言ってきたこと

3・2 ZERO—ONE旗揚げ戦 PLAYBACK

【メインイベント】
●三沢光晴　秋山準　vs　橋本真也　永田裕志●



大歓声の中４人が入場。先発は永田と秋山。アマチュア・レスリングスタイルでお互いにバックを取り合い、緊張感のある互角の立ち上がりを見せた。



永田と秋山はお互いの得意技を掛け合い、高度な心理戦を展開した。特に永田はおなじみの敬礼ポーズで三沢を挑発して見せた！　強心臓ぶりをいかんなく発揮！



まに、試
ー瞬見た
極まりな

だよ。ただ今こそ、選手達は自分自身の可能性をもっと会社に意見しろっていうことだよ。「オレはそのうちチャンピオンになってやる。だからこういうチャンスをくれ」ってことを自分の口から言える選手になって欲しいね。

——今回出場した永田さんは、その代表例ですよね。

橋本 そうだな……でも、じつはあと2人面白い候補がおったんだけどな。永田の代わりにオレのパートナーとして出場するかもしれなかった男たちが……（含み笑い）。

——えっ？ 誰ですか!?

橋本 紙（のプロレス）だから出してやるか（笑）。

——紙だから（笑）。ありがとうございますっ！

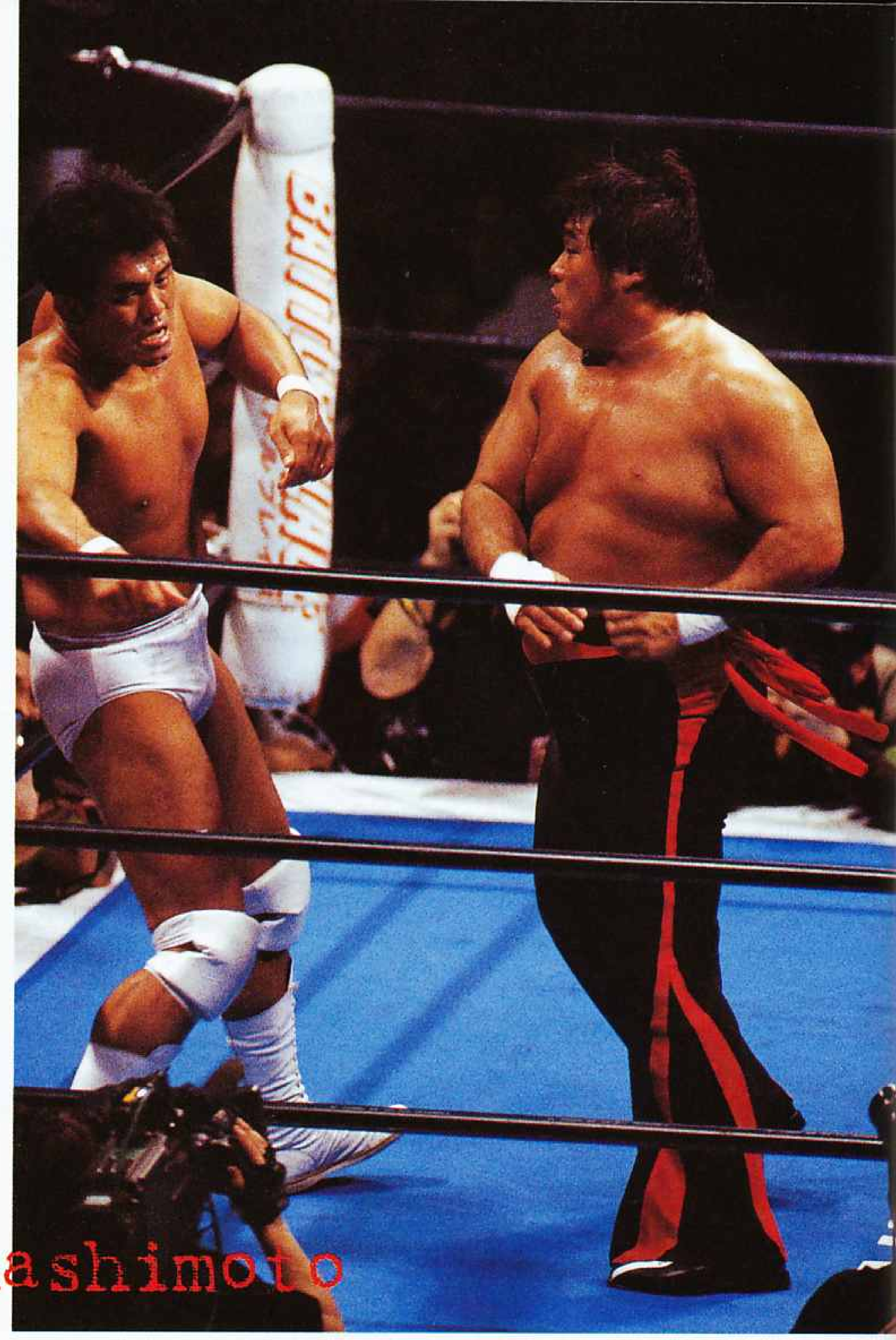
橋本 （小声で）馳（浩）選手と蝶野（正洋）や……これはどこにも言ってないぞ（笑）。

——馳！ 蝶野！ うぉ〜っ！ そうだったんですか！

橋本 蝶野が来てたら、もっと大きな衝撃になってたかもしれないけどな。まあ、それはしょうがないよね。蝶野が来なかった一番の原因は体調だよね。

——ちょうどいまは肋骨をケガしてますもんね。まあ、永田さんもじゅうぶん面白かったからいいんですけどね。

橋本 やっぱ、選手の意志が一番大事だからな。オレが蝶野に「出てくれ」って頼んだら「う〜ん」と考えて「すまん。身体を治さないと」って言われてさ……そこでオレも諦めたけどね。結局選手のやる気が大事だから、蝶野はまた次回以降に狙ってみるよ。



Shinya hashimoto

——候補のもう一人であった、馳さんにも直接交渉に行ったんですか？

橋本 いや……それは秘話ということにしといてくれ！（笑）。

——わ、わかりました。ところで今日のスポーツ新聞に藤波（辰爾）さんの「ZERO－ONEを潰す！ 選手は貸さない！」ってコメントが載ってたんですけど、新日とはもうこれっきりなんでしょうか？

橋本 選手借りねえと潰れるようなヤワなとこじゃねえぞ！ でも、藤波さんはホントにそんなこと言ったのか？ オレには「頑張れよ」って言ってたのになぁ。

——まあ、藤波さんは日によって発言が結構変わりますからね（笑）。「これからはライバル団体だから」っておっしゃってましたけどね。

橋本 ライバルじゃねえだろ！ オレはまだ新日本の一員だって部分があるんだって言ってるじゃん。

——でも旗揚げ戦のあの勢いを見ちゃったら、ライバルだと思うのは仕方ないと思うんですけどね。

橋本 まだ一回やっただけやろ！ 何言ってんだ（怒）。

——それだけ危機感があるってことは、新日がヤバいのかって話になっちゃいますよね（笑）。

橋本 そんなもん、ブッカーさえ変えれば全部良くなるやん！ 詰まって濁ってた水がダーッと流れてくよ。

——新日本が清流に（笑）。ところで『週刊ゴング』で長州（力）さんの発言は……。

橋本 （話を遮るように）読んでない！ 腹立つから。みんなに聞いたら「あれを読んだら橋本は絶対怒る」って言うしな（怒）。

——たしかに、そうでしょうね。

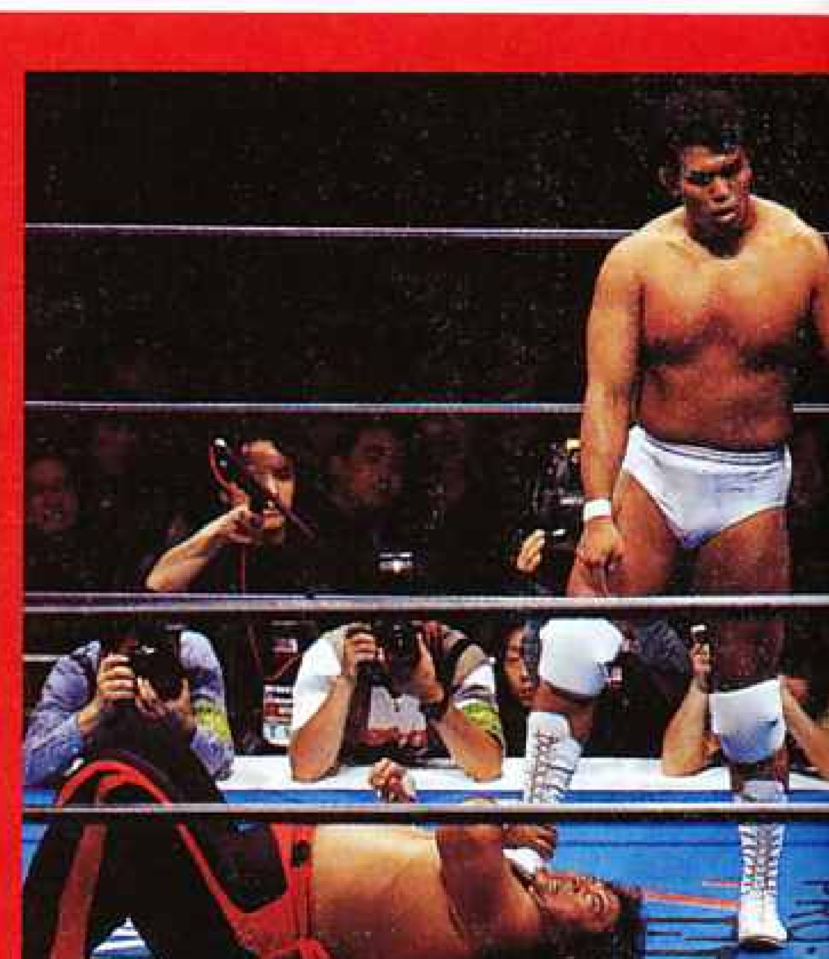
橋本 あの記事に関しては、『ゴング』の金沢編集長がいろんな人を通じてオレに謝っ



秋山目がけて突進して、我を忘れた破壊王を後ろからエルボーで一撃した三沢が、ジャーマン一発で破壊王をフォール！ 19分10秒 片エビ固めで三沢の勝利！ だが、この後、乱闘に雪崩れ込む！



比較的スロースターターな三沢は、変幻自在な永田のキックと重すぎる橋本の蹴りを真っ正面から受けまくった。だが三沢は受けながら新日本の実力を体感していたようで、比較的余裕は感じられた。



橋本と秋山も、試合前の舌戦の熱気そのままに、試合でもヒートアップ！ 橋本の張り手で、一瞬見たこともないような形相になった秋山が冷徹極まりない攻撃で破壊王を追い込んでいく！

てきたんだよ。「あれでも10分の1にして書いたんですよ」ってな。

――あれでも10分の1ですか（笑）。

橋本　ただし、いまのプロレス界の流れをよく見てモノを言えよと、オレは言いたい！　これからの時代、何が求められて、何が廃れていくのか、よく考えてればわかることだろ？　また時代を逆行させるつもりなのか？　個人的な私情を挟んで発言しても何も生まれんぞ！　じつはな、昨日この一件について猪木さんに相談したんだよ。

――えっ？　そうなんですか？

橋本　ああ、そしたら何て言ったと思う？「あんなの相手にすんじゃねえよ！　同じ土俵でモノを話すな」って言われちゃったよ（笑）。

――アハハハハ！　あんなの！

橋本　あの人はステイタスがあったのかどうか知らないけど、そこから降りて来ちゃったから。もうオレも興味ない（キッパリ）。

――アハハハハ！　橋本さんはもっと先を見ていると？

橋本　そんなこと構っていられんからな！　せっかくZERO－ONEでチャンスを掴んだんだから、これからが大事なんだよ。

――まあ、プロレスが全体的に落ちてると言われてる時期に、ZERO－ONEはもの凄い大会をやっちゃいましたからね。プロレス復興のいいキッカケになったと思いますよ。

橋本　いまK－1や『PRIDE』にプロレスファンを取られてる状況やろ？　でも、去っていく客の背中をオレたちが追っかけたってしょうがないわけだ。むしろ、K－1のファンをこっちに引っ張り込むことをしないとな。

――橋本さんはプロレス界だけじゃなく、もっと広い視野でマット界を見てるわけですね。

橋本　そうだよ。どっちが闘いを演出できるかっていったら、まだプロレスも他の格闘技には負けてないと思うし。

――最近はどこの団体でもそうなんですけど、試合をやってキレイに終わってそのまま帰っていくというスポーツ的な傾向が非常に強いですよね。そういう中で試合前からずーっと舌戦が繰り広げられて、喧嘩腰の試合をして、試合後も舌戦が続いていくのってスゴイと思います。

橋本　会長が言ってたけどな、プロレスってのは「怒り」なんだよ！　レスラーを目指す奴なんて、だいたい悔しくてやってる奴が多いんだから。

――悔しくて……ですか？

橋本　違うか？　何かにつまずいて悔しくて、人を見返してやろうと思ってるヤツばかりだろ？　その怒りはどこにいったの？　オレなんか、そればっかりだよ。

――そればっか（笑）。

橋本　悔しさで卑屈になってるだけじゃなくて、跳ね返す喜びを感じないとダメだね。結局それの繰り返しなんだよ。最初はうまくいかない方が、後で得る喜びも大きいやろ（笑）。

――そうですね。反動があった方が得るものも大きいですよね。

橋本　株価の反動みてえなもんだよ、ダーッハッハッハッ！



純プロレス ヘーシン!! トーッ!!

――そ、そうですね（笑）。

橋本 オレはこれから10年ぐらいできることをやろうかなって思ってるんだよ。そうすると新日本プロレスに戻るってことはできない。自分の10年後はもっと上を目指さないといけないから。新日を離れて見てたら、やっぱり妙だもん。変わったよ！

――良く変わってますか？ 悪くなってますか？

橋本 それは興行成績見たらわかる（キッパリ）。さあ、武藤敬司待ってろよ！ 太陽ケアを連れてきてくれ（笑）。

――今日は、しきりに勧誘してますね（笑）。試合後に控室で橋本さんがコメント出してる時に、武藤さんが来て「ここのリングっておいしいのか？」って聞いてましたよね？

橋本 おいしくするのはあなた達ですって言ってやりたいよ（笑）。あそこのリングに上がった選手は、みんなおいしいとこ食べれる力を持ってるわけ。おいしいとこ取りしたいから来たんだろって（笑）。

――アハハハハ！ 三沢さんも「絶対小川さんと絡まない」って言ってましたけど、自分からエルボーでつっかかっていきましたからね。

橋本 オレはな、「絶対」って聞くと異常に燃えるんだよな（笑）。

――アハハハハ！

橋本 ストーカーと紙一重かもしれないけどな、ダーッハッハッハッ！ でも、ちょっとでも繋がりがあれば食いついていくのが男だよ。「今日は絶対帰るからね」なんて言われたら、燃えるやろ！ 時には強引さも必要なんや。だから、こういう交渉って恋愛するのに似てるよ。

――恋愛ですか？ 恋愛上手な橋本さんとしては……。

橋本 （遮るように）オレは恋愛下手くそやん！ 気を付けないとな（笑）。

――アハハハハ！ 一直線になっちゃいそうな感じですよね。

橋本 うん（笑）。

――アハハハハ！ やっぱりあの日、ボクらが一番驚いたのは、三沢さんと小川さんがああいう形で絡んだってことなんですよね。

橋本 オレのかわいい藤田（和之）ちゃんも、ゴリラみたいな体で奮起してくれたからな。あいつが服脱いだらみんな一瞬後ずさりしたやろ（笑）。

――ド迫力でしたからね（笑）。

橋本 あれが闘う男の気迫だよ。むしろ小川より藤田の方が危険な雰囲気を出てたやろ。

――藤田さんの参戦も楽しみですよね。

橋本 藤田は気持ちの切り替えは大事だよな。『PRIDE』出ていく時に言ってけど、あいつは「プロレスのために『PRIDE』やってる」わけでしょ。もう、かつての付き人時代の藤田と、あそこにいた藤田とは違うから。

――同じく付き人だった安田（忠夫）さんの参戦も楽しみですよね。次回の『PRIDE』に出ますけど、いずれはZERO－ONEのリングでも見たいですよね。

橋本 あいつはなぁ……（感慨深そうに）。借金まみれで女房には棄てられ、親しい友人にも愛想を尽かされて去られる寸前で……自殺未遂も3回！

――ええええっっっっ!?

橋本 これは書いていいぞ、オレが許す！（キッパリ）。……オレ自身も「あいつはもうダメだな」って考えがあったの。でもアントニオ猪木と出会って、『PRIDE』に出て最後のチャンスをあいつはしっかり掴ん



「絶対ダメ」と言われると俺は燃えるんだ!! 時には強引さも必要や!! 交渉って恋愛に似てるよ…。

でるから。誤解を恐れずに言えば、オレは今度の試合の勝敗なんて気にしてないんだ。

—どういうことですか？

橋本　あいつは今、自分と闘ってるんだよ。自分に勝ちさえすれば結果はどうだっていい！

—その自分との闘いは、もちろん試合にも反映されてきますよね？

橋本　そういう試合ができれば、もうどっちでもいいんだよ。結果はあいつ自身にかかってくるだけでさ。

—橋本さんも、ここまで安田さんが立ち直る間に相当な苦労をなさったと思うんですけど……。

橋本　……（沈黙）。侍がやる血判状ってあるやろ？　「もう博打はしません」って書かせて、指切らして血判状を取ったこともあるよ。それも破ったからな、あいつは。

—やめられなかったんですね……。

橋本　それが1年ぐらい前かな？　もし破ったらクビだからなって言ったのに、それでも破ったよ。

—いや～、しかし橋本さんにしても安田さんにしても生き方がステキですよね。

橋本　そうかぁ？（笑）。みんな期待してるから前に進まなきゃしょうがないんだよ……でもさ、アントニオ猪木なんか見てみろよ。3回も離婚して、あんなに借金あるんだぞ！（笑）。

—アハハハハ！　そうでしたね（笑）。橋本さんは離婚は大丈夫なんですか？

橋本　オレは大丈夫だけど、ただ愛人が欲しいな。ダーッハッハッハッ！

—最高です（笑）。

橋本　オレの知り合いでね、31人も愛人を囲ってる社長さんがいるんだよ。それで今32番目を探してる（笑）。だけど一週間に一回だけ必ず家に帰るのが約束なんだって。そういうのって、なんかいいじゃない？

—ボクは結婚してないんでよくわかんないんすけど（笑）。

橋本　男のエゴだよ。エゴだけど、それを納得させるものってなんだろう？

—それは気持ち……ですかね？

橋本　それは理屈じゃないと思うぞ。「オレと付き合ってくれ！」という情熱がなければ絶対無理や！　それぐらいの感情を持ってる奴には勝てんよ（笑）。

—橋本さんも、そういう情熱ありそうですもんね。

橋本　たとえばな、「もうあなたとは会えない。電話もしないで」とか言われるとするだろ？　でも、オレはダメだってことしちゃうわけだよ（笑）。

—アハハハハ！

橋本　ダメって言われると余計に燃えるのが男やろ！　違うか？

—いや、その通りですね（笑）。

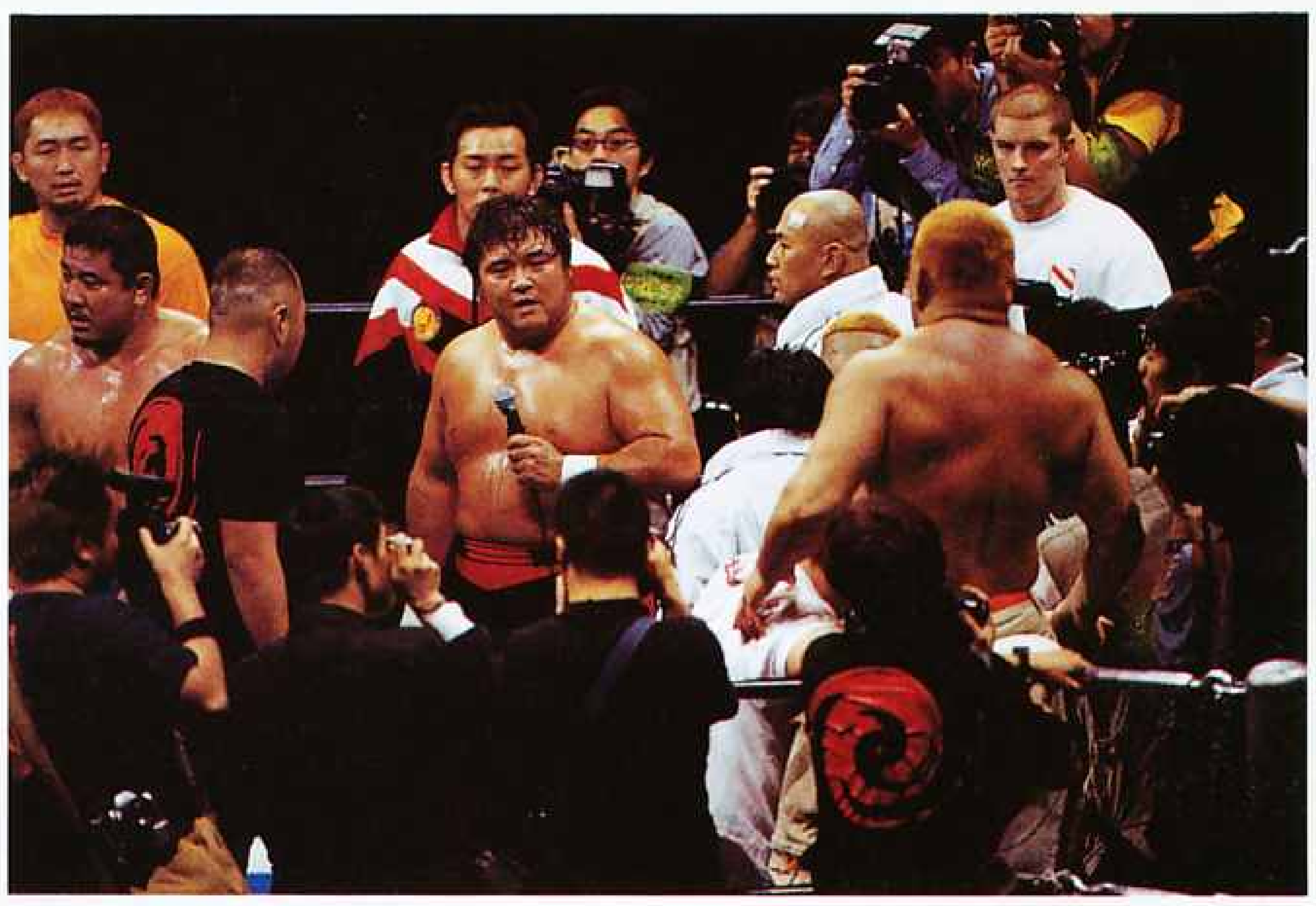
橋本　それぐらいのリスクを背負ってでも、手に入れたい女性もいるやん。女を生活の道具としてしか考えてないヤツもいるけどさ。だから猪木さんよく離婚するんだよ（笑）。

—そうだったんですか（笑）。

橋本　オレはさ、いまコレ（と小指を立てる）いないんだよ。

—な、何を言い出すんですか（笑）。

ウチは行き当たりバッタリだから!!　オレの理想だけ!!



橋本　仕事が恋愛なんだよ。これは事実だから（笑）。

—じゃあ、ちょっと前まではそういう相手がいたんですか？

橋本　（感慨深そうに）凄かったよぉ！　もう狂ってた（笑）。

—アハハハハ！　最高で何人ぐらいいたんですか？

橋本　何人とかじゃなくて、オレは本当遊ぶのはいくらでも遊べるけど、本当に好きなのは一人だね。

—またカッコいいですねぇ（笑）。

橋本　遊びならまだいいんや！　遊びでなくなっちゃうから家庭を壊しちゃうんだけど（笑）。

—アハハハハ！　それで家庭壊しかけたことも1度や2度じゃないんですね（笑）。

橋本　3回ぐらいあった（笑）。

—アハハハハ！

橋本　でもさ、その気持ちは抑えられないじゃん。

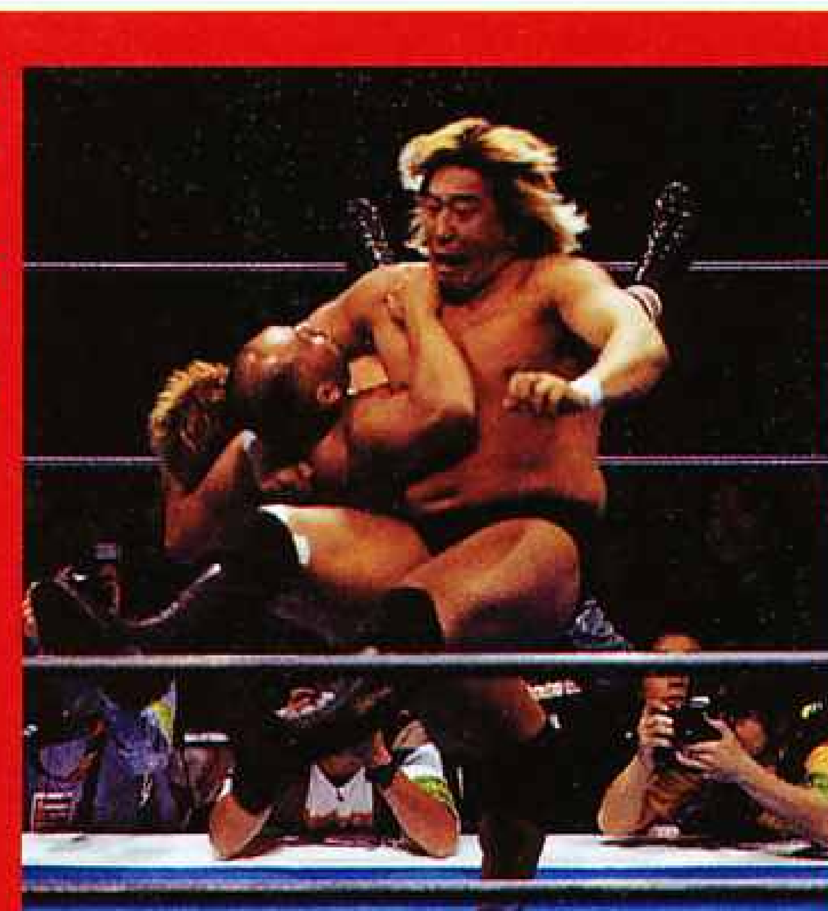
—よく惚れやすいタイプと惚れられやすいタイプとありますけど、橋本さんはどちらですか？

橋本　惚れやすいタイプ（キッパリ）。オレは追っかけてるのがいいんだよ、追っかけられたら逃げちゃう（笑）。

—そうなんですか？　意外ですね。

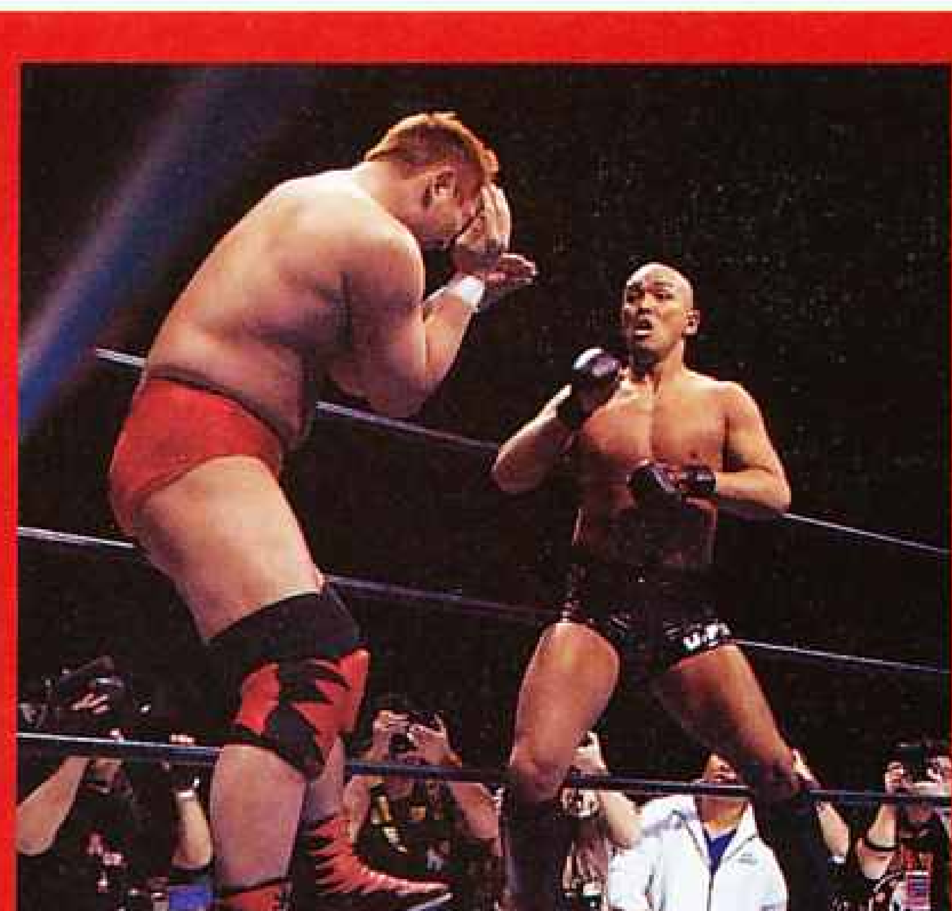
橋本　オレは自分からね、求めて求めてグゥーッとなるのが楽しいから。たとえ断られて、叩きかまされたとしても、余計に燃え上がるね（笑）。

［セミ・ファイナル］
●大森隆男　高山善廣　vs　高岩竜一　アレクサンダー大塚●



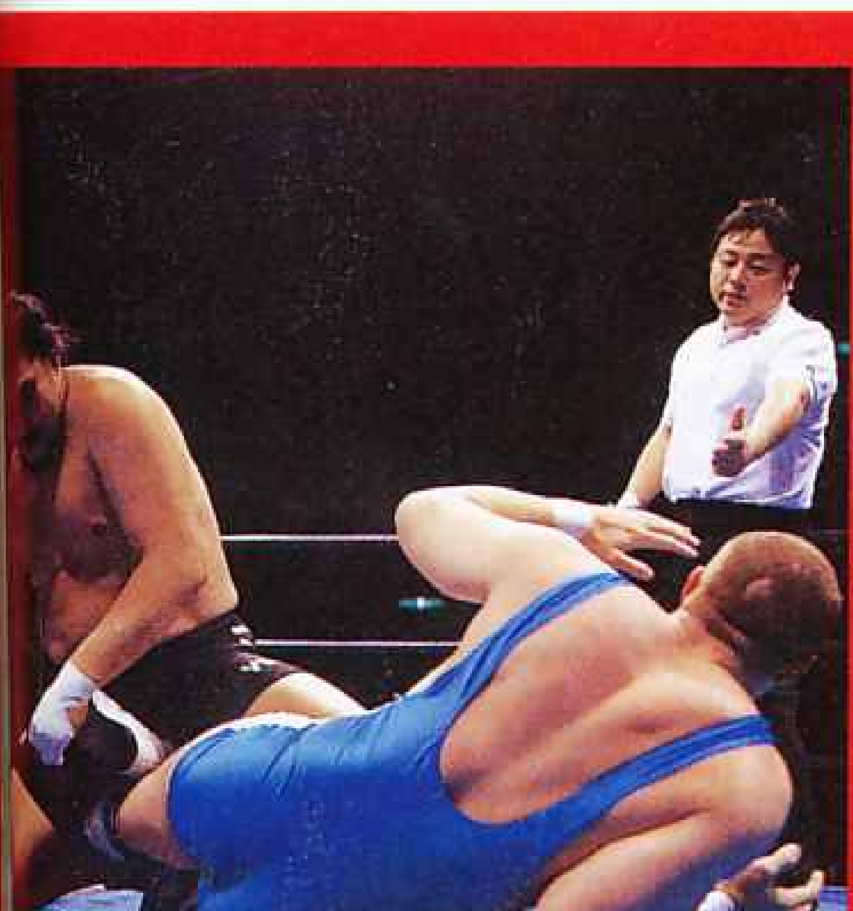
ノーフィアーの重すぎる攻撃が、比較的軽量の高岩＆アレクを圧倒！　高岩は踏ん張ったが、アレクはまたも光れず。7分33秒、アックスボンバーで大森の勝利！

［第5試合］
●村上一成　vs　大谷晋二郎●



前日のバト後楽園大会を破壊した村上が、ヘビー級の大谷と激突！　双方ともブチキレ状態で殴る蹴るの応酬となったが、7分11秒ＴＫＯで村上の勝利！

［第4試合］
●谷津喜章　vs　ゲイリー・スティール●



体にはクソ外人呼ばわりされたが、小川を
った実績もあるスティール。だが、監獄固
から、スープレックス4連発で谷津の貫録
ち！　9分55秒　片エビ固めで谷津完勝！

［第3試合］

純プロレスヘーシン!! トーッ!!

――アハハハハ！

橋本　だけど、子供がいるような女は好きにならないよ。彼女を取っちまったら（子供に）ブッ殺されるから。でも、彼氏がいないような女なんて好きにはなれないよ。

――彼氏がいないような女は好きにはなれない（笑）。すごいなぁ、さすが破壊王って感じですね！

橋本　だって悔しいやん！　だから燃える。彼氏がまた格好いい奴だったりしたら、またカァーッとなったりして（笑）。ただ、彼氏のチンチ●がデカかったりすると話は違うぞ。

――アハハハハ！　何を言い出すんですか、いきなり（笑）。

橋本　大きさだけはどうにもならん！

――参りましたって（笑）。

橋本　シュポシュポって空気を入れて膨らまそうかと思ったよ（笑）。っていうのは冗談としてだな、これをプロレスに置き換えると……。

――えっ、こっからプロレスの話題に繋げるですか？（笑）。

橋本　そうや！　チ●チンの問題っていうのは、会社でいえば資金力の問題と同じってことだよ。

――はぁぁぁ、なるほど！　どうにもならんってことですね（笑）。あとは気持ちを通じさせる作業が大事だということですね。

橋本　そう。みんな今、フラれることをビビるからそういった恋愛できないやろ？　簡単に別れる、簡単に付き合う。たぶん、落ち込む瞬間が耐えられないんだろうね。最近は、ちょっと人を好きになる情熱とか思いが薄れてきてるよ。戦争時代の人なんか、それこそ食うのも大変な時期にハンカチ一枚でも手に入ったら、それを持って、その人を思いながら死んでいったりするわけじゃん？

――それに比べたら、たしかに現代は軟弱になってきてますよねぇ。

橋本　……みんな何のために生まれてきたんだろうなぁ？

――いやー、橋本さんの恋愛論は素晴らしいです（笑）。

橋本　サザンの『TSUNAMI』って曲にも「見た目以上に打たれ強い僕がいた」って詞があるけど、やっぱそうだと思うんだよ！　そういった落ち込むようなことがあっても、「ここまでは落ち込もう」っていう最悪のレベルを決めて実際にそこまで落ち込んだら、あとは「よーしッ！」って気持ちが沸いてくるから。

――失恋したときのサザンは染みますよねぇ（笑）。カラオケでも歌ったりするんですか？

橋本　サザンは歌わねえなぁ。自分が好きな歌は難しいからなかなか歌えないんだよ。演歌ばっかりだ（笑）。

――そういえばノアの三沢さんも結構女好きみたいですけどね。

橋本　なんか絶倫らしいな？　絶倫な奴は強いよ（笑）。

――「英雄色を好む」ですね（笑）。三沢さんってやっぱ橋本さんと違って逆になんか惚れさせるのがうまそうな感じはしますね。

橋本　そうやろな。

――だから橋本さんもガンガン三沢さんにアタックしていくんでしょうね（笑）。じゃあ、最後に今後の大会の話に移りたいんですけど……4月18日に武道館大会がありますよね？　三沢さんや秋山さんは「4月15日に有明コロシアムでビッグマッチがあるから出ない」というような発言をしてますけど。

橋本　つまらないこと言ってるな（笑）。トーナメントはトーナメントでいいじゃねえか。別にトーナメントの合間の試合じゃねえんだからさ。自分たちの大会で疲れてるからか？　つまんねえな。

――次の大会のカード発表はまだまだ先ですか？

橋本　そう！　ノアさんが日本テレビで放送が決まったら、ますます対抗戦は難しくなるなぁ。まあ、それでもなんとかなるって思ってるから（笑）。

――アハハハハ！　そういうところにたまに三沢さんが怒ったりしてますけどね（笑）。

橋本　（三沢は）凄くイヤらしいけどな（笑）。

――それが僕らは見ててヒヤヒヤして面白いんですけどね（笑）。

橋本　うちは行き当たりばったりだから（キッパリ）。

――橋本さんのそういう自信はどっから来てるんですか？

橋本　何もない（キッパリ）。オレの理想だけや！

【3月7日、東京・ZERO—ONE事務所にて収録】

Shinya hashimoto

ZERO-ONE第2回大会
4月18日　東京・日本武道館（19:00）

アリーナSS	15000円
アリーナS	10000円
1F指定席	8000円
2FA指定席	5000円
2FB指定席	3000円

【お問い合わせ】
TEL.03-5730-3401
ZERO-ONEまで



【第1試合】
●丸藤正道 vs 星川尚浩●

先輩の星川にも臆することなく挑んだ丸藤が、華麗な飛び技と抜群の運動神経を披露して、会場を大いに暖めた。天才、遂にブレイクか？　16分0秒で丸藤が勝利！



【第2試合】
●斎藤彰俊 vs 藤崎忠優●

夢ファクの藤崎がアキトシに挑んだが、壁のような肉体のアキトシが一蹴！　黒のコスチュームには死神イラストが！　4分16秒　片エビ固めでアキトシ勝利！



【第3試合】
●YU—IKEDA vs 東方武●

破壊王とシーザー武志氏の関係から実現したシュートボクシングマッチ。茶髪のYUが2R2分20秒でKO勝ち！



NOT DEAD!!

大江慎との打撃特訓でナイフを研ぐ!!

ノアから独立して『PRIDE』参戦へ!!

高山善廣

純プロレスへーンシン!! トーッ!!

まさに青天の霹靂だった。2月28日、高山善廣はフリー宣言して、『PRIDE』出陣を宣言した。高山といえば、金原や桜庭といった総合系の最前線でバリバリ活躍する男たちと同じUWFインターナショナル出身だ。その血が騒いだのだろうか——と思っていたら、高山はさっそく「UWFスネークピット・ジャパン」で練習を開始しているというではないか! というわけで、練習の模様を独占キャッチして、その後に話を聞いてみた。

—ホント、いきなりのフリー宣言でビックリしましたよ! いつ頃決意したんですか?

高山 2月の頭ぐらいですね。三沢(光晴)社長と話し合って決めました。

—で、退団の理由が「総合に出たい」と。でも、ボクは「プロレスでこんなに凄くなってるのに、何故いま『PRIDE』に?」って疑問があったんですけど。必要に迫られての方向転換ってわけでもないですよね。

高山 そう思います? 下り坂の人が、方向転換しても魅力ないでしょ?

—確かにないですねぇ。

高山 上り坂で、「あいつはいい」って思われてるかもしれないけど、見てる方とやってる方の感覚って、ちょっと違うんですよ。確かに上ってはいるんだけど、上る角度が、ここ3年間ずっと同じだったんですよ。その角度をそろそろ急上昇させたいっていう。急下降になるかもしれないけど(笑)。簡単な言葉で言っちゃうと、自分の中でマンネリしてたんですよ。

—なるほど……もともとは総合をやってみたいという願望はずっとあったわけですか。

高山 ずっとありますよ。突き詰めて言えば、安生(洋二)さんがヒクソン(・グレイシー)の道場に行ってボコボコになったときに、「なんで俺も一緒に連れてってくれなかったの?」ぐらいのところから、あるんですよ、ホントに!

—あの頃からですか!

高山 「なんで安生さんは二日酔いのまま1人で行っちゃったの?」っていう思いがね(笑)。

—ボクらもそれは非常に思いましたけど(笑)。

高山 俺じゃなくても、金原(弘光)さんとか、サク(桜庭和志)とかを脇に従えて行ってくれよっていうのがあったんですよね。ちょうどあの時期は、デビューから2~3年経ってて、やっと自分が思うようにレスリングができかかった時期だったから、



ロビンソン&宮戸とグラウンドテクニックを確認!!

U INTER is N

聞き手／坂井ノブ
interview by Nobu Sakai
撮影／松本崇
photographs by Takashi Matsumoto

自分の実力も知っておきたいなと思ってね。とにかく腕試しをしてみたいという願望が凄くあったんですよ。

—世界ケンカ旅行みたいな（笑）。

高山　ガッハッハッ！　そこまでサバイバルじゃないけど。ちょうどそういう時期にアメリカに行かしてもらった経験も大きいんですよね。ビル・ロビンソンが住んでるとこで練習して。田舎の小さなプロモーションのプロレス団体行って、Uインターに使えそうな選手がいるかどうか、笹崎（伸司・元レスラーでUインターの渉外担当）さんと一緒に見に行ったんですよ。それで「こいつは（Uスタイルも）やりたそうだなぁ。お前、スパーリングしてみろ」って言われてやったりとか。

—へぇ〜、おっかないですねぇ！

高山「アマチュアレスリングやってた」とか言われても、どのレベルでやってたかわかんないし、不安ですよね。でも、そのときは結構自信あったから、関節もバンバン取れたんですよ。

—おおぉ〜！　いい話ですねぇ。

高山　ホント、その時期は外に行っていろいろやりたかったんですよ。Uインターの試合はアメリカでもPPVやったしね。ヨーロッパ中とアフリカにも流れてたらしいですよ。あと、あのときUインターがイスラエルに海外遠征したでしょ。

—〝武士道〟って呼ばれてたんですよね。

高山　そうそう（笑）。イスラエルでセミナー開いたんですよ。安生さんが教えて、助手として俺と金原さんが行って。イスラエルの柔道チャンピオンみたいなヤツも来てるんですよ。あとボクサーとか。そいつらに「逆十字はこうです」とか教えてんですよ（笑）。安生さんは「そのうちイスラエルにUインターの道場作るから、高山来る？」とか言って。「いいッスよ」とか言ってたんですよ（笑）。いま思えば軽い考えなんだけど、でも「やってやるぜ！」みたいなのがあって。

—希望に燃えてたんですね。イスラエル大会って何万人も入る競技場だったっていう話ですけど。

高山　いや、それは嘘（笑）。大阪城ホールをちょっと小さくしたぐらい。

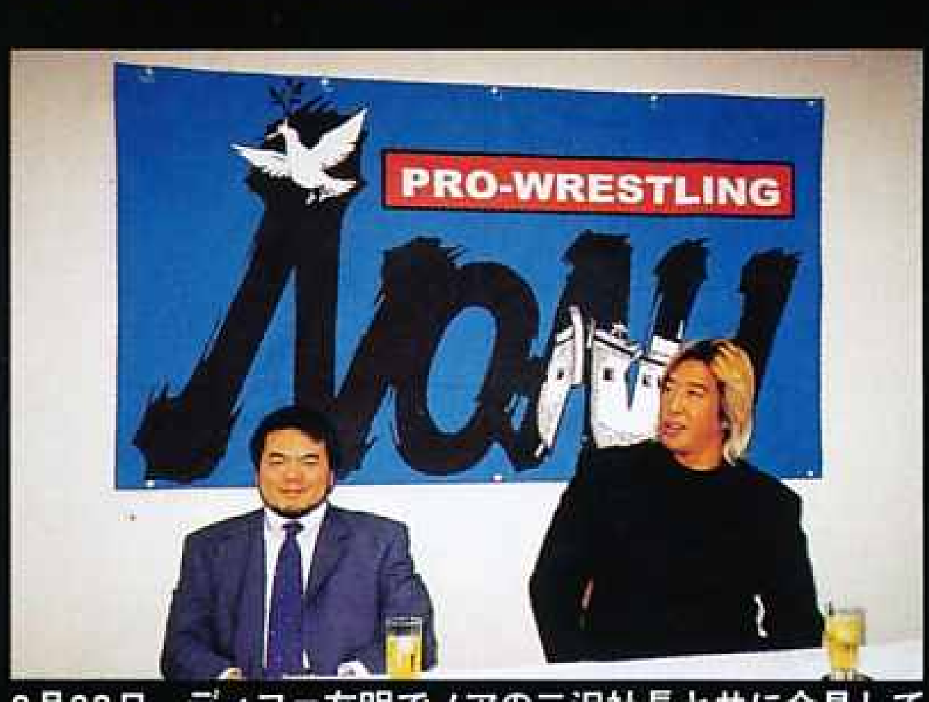
—話が違いすぎますね（笑）。

高山　でも、客が興奮して喧嘩しだして凄かったよ！　だって俺らが歩いてると、ワーッて人だかりができて、店のマスターとかも来て「ウチでご飯食べてってください」とか言って、毎日タダで飯食って。俺がそのとき友だちになったのは、セミナーのときに来たヤツで、対テロリスト用の特殊警察のヤツなんですよ。こんなデカいマグナム持ってて。

—ムチャクチャおっかないですね！

高山　一瞬、ギャングかと思ったもん（笑）。で、普段はブラブラしてんの、テロのときしか働かないから。「普段何やってんの？」って聞いたら、「朝出勤して、500発弾撃って、あとは何してもいいんだ」と

海外で腕試し的にスパーリングしてましたよ。結構自信あったから



2月28日、ディファ有明でノアの三沢社長と共に会見してフリー宣言した高山。いつもとは打って変わってリラックスムードの会見だった。

か言って（笑）。常に躊躇なく撃てるように、毎朝500発（笑）。それで撃ち終わると「高山、遊びに行くぞ〜」ってホテルに迎えに来るの（笑）。
――「遊びに行く」って、イスラエルの場合は何するんですか？
高山　ほとんどアメリカですよ。厳格なイメージがあるけど、ベルファーレみたいなディスコもあるし。そのドアマンもみんなセミナーに来てたヤッらで、行くと「あ、どうぞ、どうぞ」みたいな（笑）。
――それじゃUインター勢が六本木でやってるのと同じじゃないですか（笑）。
高山　そう！　全く同じなんですよ、ＤＪブース入ったり（笑）。セミナーだけは真面目にやって、あとはオッパイバーに行ったりとか、そんなノリ（笑）。
――アハハハ！　謎に包まれてたUインターのイスラエル大会は、そういうことをやってたんですね（笑）。
高山　大会も1回しかやんなくて、「なんでもっと行かねぇんだよ」と思ってたんですけど。
――現地の人が試合に出たりしたんですか？
高山　チャレンジマッチが1試合だけあって安生さんが地元の猛者を相手してましたね。凄かったんですよ。延長、延長で最後に安生さんが取ったのかな？　そういうことやってた人だから、ヒクソンにやられたら、ショックデカいですよ。でも、ナメすぎた部分もあったんでしょうね。
――そうですよねぇ。いま、安生さんバーリ・トゥード（以下、ＶＴ）とか出てるじゃないですか。結果は残念な結果になる場合が多いんですけど。
高山「あれは、ああいうスタンスだからいいんだ」って、こないだ本人が言ってました。
――「ああいうスタンス」というのは、負けてもいいってことですか？
高山　直接そうは言ってないけど、そう聞こえましたね（笑）。
――さすがだなぁ（笑）。高山さんはそういうスタンスでやろうってわけじゃないですよね。
高山　全然！　あそこまで気楽にはできないですね。
――でも、Uインターの方は、みなさんハートが強そうな感じがしますよね。安生さんの気楽さの裏には絶対に自信があるんでしょうし。
高山　それはありますね。
――金原さんにしても、桜庭さんにしても、凄い自然ですよね。
高山　サクは特に自然ですね。
――少なからず、そういう部分も刺激になりました？
高山　なってなくはないんですけど、サクとか金原さんを見て「俺も、俺も！」って盛り上がったわけではないですね。そのへんの説明が難しいですね。
――今回、どのインタビューを読んでも、そのへんが明確になってなかったんで、高山さんの中でも明確じゃないのかなとも思ったんですけどね。
高山　明確じゃないんですよ。前から「いつか、やらなくちゃいけない」と思ってたんだけど……あと、みんなが予想できちゃうようなことをしたくないんですよ。プロレスをやってても「高山はそろそろタイトル獲るんじゃない？」とか、素人の野郎が偉そうに予想してるところを順々に行くのが嫌ッ！　わかります？
――いま特にインターネットが発達して、素人の声が目に入りやすいですからね。
高山　ネットとか見ちゃうと、「バーカ」とか思うもん（笑）。文句を打ち込んでやろうかとか（笑）。応援してくれてるんだけど、「俺はそういうふうに応援されたくねぇんだよ」とか。
――わがままですねぇ（笑）。
高山　わがままじゃなかったらプロレスラーになってないですよ。でも、わがままを通すには、リスクを伴うから。他誌でも言ったけど、脱サラでレスラーになったから、サラリーマンレスラーにはホントになりたくない！「世の中に流されちゃったな」って感じがイヤでね……なんでこんなこと思うのかな？　やっぱり、ある詩集を読んだからかな？
――『馬鹿になれ』ですか（笑）。
高山　ホントは読んでないんだけど（笑）。あれ売れてて凄いですねぇ。立ち読みしたかったんだけど全然なくて。さすがに買う気にはなれないけど、春一番さんが朗読してるじゃないですか。それを聞いて大笑いするんだけど、なんか心を打たれるんですよ。「馬鹿になれ」っていうのは、面白いよね。俺も馬鹿になりましたよ（笑）。
――アハハハ！　馬鹿ですか（笑）。でも、いま名前を売ったりとか、収入を得るっていうことを考えたら、

『馬鹿 … になれ』を朗読してて、なん … か心を打たれましたね







プロレスであの位置まで行った高山善廣という選手が『ＰＲＩＤＥ』に打って出るっていうのは一番ショッキングだし、合理的ですよね。
高山　単純に、お金につながる、イコール、みんなが喜ぶというか、みんなが興味を持つってことじゃないですか。そういうものを提供しないといけないんではないか、と。これによって自分が潰れるかもしれないですけどね。リスクはデカいですよ。
――そのへんの危惧はあるんですか？　いままで石沢選手とか、アレク選手とか、谷津選手、大刀光選手、みんなことごとく負けちゃってるじゃないですか。当然、出たことは評価されますけど、実際それがプロレスで生きてるかっていうと、石沢さんにしても、アレクさんにしても、「ちょっとなぁ」ってところがあるじゃないですか。
高山　それはその人のセンスだから。それにセンスがあっても、「プロレスと格闘技はつなげない」というポリシーがあったらそれまでだし。
――高山さんはプロレスと格闘技は線を引いて考えてるんですか？
高山　あんまり考えないですね。多少はあるけど……点線ぐらい（笑）。
――桜庭さんもそう言ってましたね。
高山　そうなんですか？　知らなかった（笑）。
――Uインター出身者特有の何かがあるんですかね（笑）。
高山　さっき練習見てもらいましたよね？　あれを見てＶＴ用と思う人がいるかもしれないけど、Uインターの道場では、ずっとあれやってたからね。プロレスの練習だもん、俺にとっては。
――じゃあUインターでやってたことと、現在ノアでやることに線を引いたりとかはないんですか？

NOT DEAD!!

純プロレスヘーシン!! トーッ!!

高山　それも、あんまり線引きしてないつもりですね。スタイルは変わってるといえば変わってるけど。

――前号で橋本さんにインタビューしたときに、「プロレスと格闘技は別物と考えるな！」とアレクさんに向かって言ってたんですよ。「何かをプロレスに持って帰って来い」と。

高山　あ、読みました。言ってましたねぇ、偉そうに（吐き捨てるように）。

――まあ、「俺は口だけだけどな」って最後に言ってましたけどね。

高山　ガッハッハッ！　自分で言ってたんだ。なら許す（笑）。

――許しますか。当然そこには橋本さんなりにリスペクトもあるんでしょうね（笑）。確かに、VTやってない橋本さんですけど、一理ある意見だとボクは思ってるんですよね。

高山　俺も思いますね。

――高山さんは、これからVTに出ていくってときに聞くのも変な話なんですけど、プロレスが中心というのは外せないわけですよね。

高山　というか、俺がやったら全部プロレスって感じ？　総合格闘技っていわれるものは、プロレスって意味だと思うんですよ。

――むしろ「俺中心」て感じですか？

高山　ガッハッハッ！　俺の感覚中心ね（笑）。「俺がプロレスと思ったらプロレスなんだよ、俺にとっては」っていう感じ（笑）。

――いろんなインタビューでど「VTは別物って言うプロレスラーが敵なんだ」っていう言葉がありましたよね。

高山　別物と言っていいんですよ。「これは凄い、でも俺らも凄いことやってるんだ」って言う人は俺は偉いと思うんですよ。「あんなの認めねえ、俺の目の黒いうちは」なんて言っちゃってるようなオッサンはダメ（笑）。

――誰だ、それは（笑）。

要はあの人が悪いんですね。

高山　いや、そういう類の人みんな。1人じゃないですよ。あと、「俺はプロレスだから別にいい」なんて言っちゃう二流どころもいるじゃないですか。「面白ければいいや」みたいな人。

――エンターテイメント系ですか？

高山　見てて笑っちゃうんだけど、同じものと思われるのは辛いですよね。確かに面白いんですよ。でも、もし俺の友だちが「面白いから高山君も出なよ」って言ったら殴りますよ（笑）。

――WWFを中心とした流れっていうのが最近はありますけどね。

高山　エンターテイメントとしては凄い面白いと思いますけどね。Ｓｈｏｗさんが最近『ワンダフル』に出てるじゃないですか。あれでWWF特集やったときに、女の子から「あれはホントじゃないんですか？」って質問が出ちゃって、そのときＳｈｏｗさんが「そういうことじゃなくて、大きな目で見てください」とか、わけわかんないこと言い出しちゃって（笑）。

――それは非常にわけわかんないですね（笑）。

高山　特にWWFは『ニューズウイーク』とか、世界中にある雑誌でカミングアウトしてるから、一般の人が見たら「じゃあ日本のプロレスも全部そう？」って思っちゃうじゃないですか？　それは辛いですよね。

――そういう状況に高山さんなりに返答するという部分も今回のVT参戦の原因のひとつなんですか？

高山　そういうのもあるでしょうね。かといって、俺がVTに出て、うまい具合に活躍できたとするじゃないですか。世間はプロレス代表って見るかもしれないけど「お前とお前の代表ではないぞ」っていうのはありますね、細かく言えないけど（笑）。

――やはり高山さんのルーツはUインターであり、キングダムですからね。

高山　ルーツはね。でも、自分の理想像っていうのは、子どもの頃に見てた新日、全日なんですよ。その中で凄いと思うものが常にあって。いまのプロレス界に、俺がガキの頃に感じたインパクトをどこの団体も出せてないと思うんですよ。そういうことに対してのチャレンジでもあるから。「こんなことやっちゃうの？」とか。あんまり覚えてないけど、アリを出しちゃったりさ。そういう「凄いんだね、プロレスって」っていうのをやりたい。やり通せるかどうかはわからないけど。

――凄い大変な作業ですね。

高山　どんどん自分の首を締めてるからね。

――し、締まってますか（笑）。確実に追い込んではいると思いますけど。どっちもやるということは凄いことだと思うし、高山さんも後ろ盾はなくなりましたからね。

高山　うん、ないですよ。プロレスはノアでやっていくというのは変わらないですけど、もっと安くて面白いヤツが出てくれば、そっちを使われるかもしれないし（笑）。

――安くて（笑）。安いかどうか知りませんけど、面白いのは杉浦さんですよね（笑）。前号でインタビューしたんですけど。

高山　読みました。あのインタビューは嘘だから、つまらない（笑）。

――えっ？　どこらへんが嘘でした？

高山　ガッハッハッ！　それは言えないけど、かなり特殊ですよ。

【この後、活字化不可能な話に突入】

――いやぁ～、大物ですねぇ（笑）。で、その杉浦さんとも、高山さんはスパーリングしてるんですよね？　「高山さんに足首極められた」って言ってましたけど。

高山　ああ、あれはテイクダウンの練習してて、ひっくり返してやろうと思って、足首を極めたんじゃなくて、ガッと持って体勢を変えようとしたんだけど、そんなことやられたことないから、「ギャーッ」とか言って。

――アマレスは関節を攻めないですからね。

高山　でも、スパーリングしても普通の動きがなかなか通用しないんですよ。自分が背中つけて投げようとしたんですよ。そしたらすごく冷静に「高山さん、それは反則です」とかわけわかんないこと言いやがって（笑）。

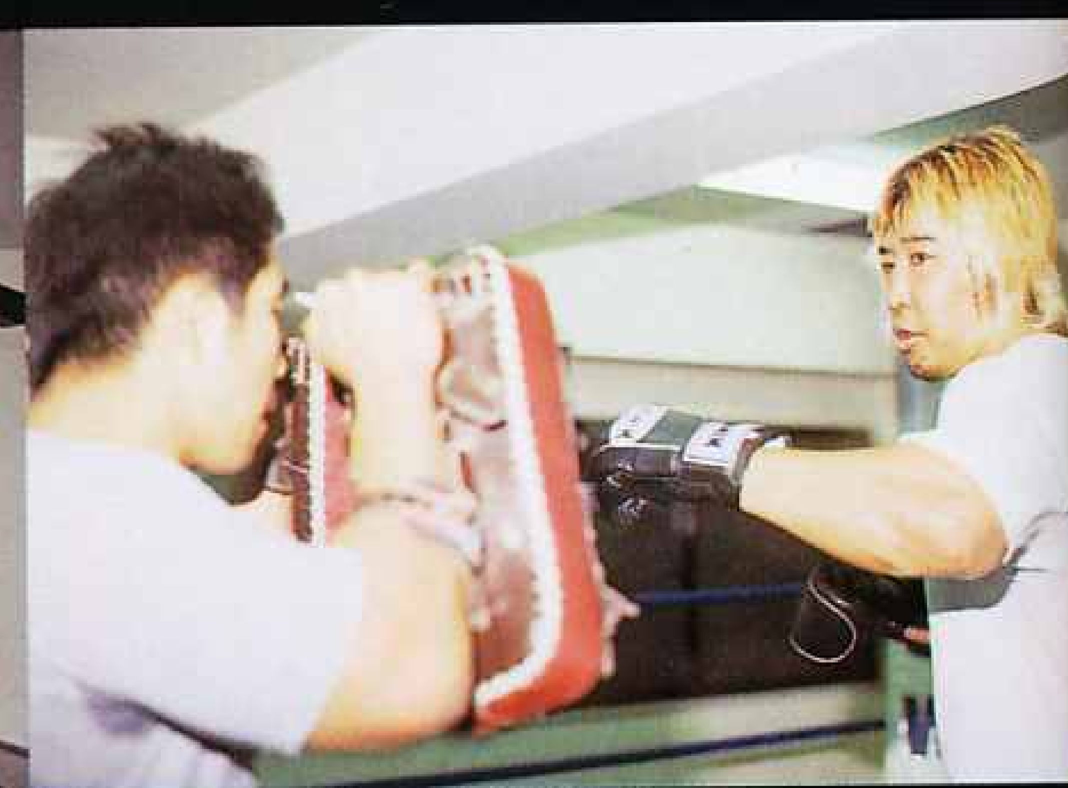
――レスリングにそんな技はないって（笑）。

高山　俺も「あ、そうッスか！　すいません」って感じで（笑）。

――もともとVTが好きだったみたいですね。

高山　そういうのを一生懸命見てて、自分もレスリングを真面目にやってた男だから、わかりやすい技がかかんないんですよ。







春一番さんが『馬鹿 にな
大笑いしたけど、なん か

U INTER is N

下からの逆十字とか。「来るってわかりました」とか言ってニヤッと笑いやがって。
――杉浦さんも、高山さんと一緒に『PRIDE』出たりしたら面白いですよね。
高山　でも、殴り合いがあると、どうなるかわかんないですからね。
――それだけでコロッと負けちゃいますからね。高山さんは打撃をレスリングよりも重要視してるんですか？
高山　そうでもないですね。でもやっぱ、ファーストコンタクトは打撃でしょ。それで終わればラッキーだから（笑）。
――今回、練習で宮戸さんのとこに行ったりとかは、昔のつながりからっていうのが一番大きいんですか？
高山　そうですね。昔、同じ釜のメシを食って、プロレスラーとしていろんなことを叩き込まれましたからね。それに変に柔術のとこ行って習ったら、基礎からやらされるし（笑）。それよりは、「こういうのが来るから危ないよ」っていうのだけで、攻めは自分のセオリーでやった方がいいから。金原さんとサクがいまの柔術のテクなんか見切ってるし、そこで教わった方がいいでしょ（笑）。
――それにしても、実際ここ10年のプロレス界を動かしてるのはUインターの人たちですよね。
高山　そんなことないでしょ？
――90年代っていえば、前半はUインターの天下だったわけじゃないですか。分裂した後も、高田さんがヒクソンに負けてしまったのも大きかったし、桜庭さんや田村さんとかが打倒グレイシーを達成したのも大きかったし。
高山　そう考えればね。
――で、高山さんも全日本に出て活躍して「ノー・フィアー！」という流行語も作ったし。とにかくあらゆる面で凄かったのは証明されましたよね。
高山　なんなんだろう？「会社としてよくない代わりに、リングの中だけは」っていう意識が強かったんじゃないですかね？ 高田さんていうスターはいたけど、「こうして行こう」っていう具体的な方向性が全然ないじゃないですか。それを切り開いたっていう。その切り開くアイデアはいいんだけど、アイデアを実現させるために、選手の質をよくしなくちゃいけないっていう、そういう努力は凄かったですね。厳しかったもん。練習云々じゃなくて、考え方がね。
――思想的な面ですか？
高山　そうそう。宮戸さんの語りを聞くと、みんな「そうかな」って思っちゃうんですよ。どんな話をしてたか忘れちゃったけど（笑）。
――でも、それがいまも確実に残ってるわけですか？


見てみぃ、この無駄のない肉体!! Uインターでのデビュー当時は線の細さも目立ったが肉体改造でパワーアップを遂げたのだ!!

NOT DEAD!!

高山　残ってますね、たぶん。俺は宮戸さんが言ってることは「そうだよな」って素直に思ったんで。宮戸さんもファンだった頃に見たプロレス像っていうのがあって、それを実現させようと思って理想に近づけようとしてたと思うし。宮戸さんに対して「それは違う」と思った人もたぶんいたとは思いますけど、俺は納得してやれたんで。それでもまあ、取材のゲラチェックとかの規制が凄かったですね。
――あぁ、凄かったらしいですね。
高山　でも、いま思えば、そういうマネージャーがいないとメチャクチャになるんですよね。金原さんも最近言うじゃないですか、「こんな試合、宮戸さんだったら怒ってる」とか。金原さんは、宮戸さんにガーッと言われると「また宮戸さんがなんか言ってるよ」ってクチだったけど、いま思えば、あんなこと言っちゃうぐらいだから、根っこに残ってるんだよね（笑）。そういうのも必要だと思うんですよ。
――完璧っちゃ、完璧でしたよね。スターがいて、統括する人がいて。
高山　でも、あまりにも厳しいから、そこで力つけたヤツが「嫌だ」って言って出てっちゃうんだけどね（笑）。それをなくすために団体内部を平らにしちゃう、そうするとダイナミズムがなくなるし、どっちがいいかっていうのが難しい。まあ、でもUインターが崩れちゃったからこそ、サクも俺も金原さんもボチボチ脚光を浴びてるじゃないですか。Uインターが続いてたら、いま田村さんが一番で、「高山、金原、頑張れ！　サクはまだか！」なんて言われるかもしんない（笑）。
――そうですね（笑）。だから、これでよかったんでしょうね。そうだ！　Uインターといえば、高山さんはキモとVTをやってたじゃないですか？
高山　よく晴れた神宮でしたね（笑）。
――鮮明に記憶は残ってますね（笑）。高山さんのVTって、あれしか記憶にないんですけど。
高山　あれだけですよ。あれの何を語ればいいの？
――語ることないですか？
高山　……神宮で負けたときに「俺、もう終った」と思ったんですよ。
――終わり……ですか？
高山　あの時点で、ゴールデンカップスでにわか人気が出てきたけど、あんな俺でも自信があったから。あれでやられちゃったときに「俺はプロレスラーとして価値がなくなった」と思ったんですよ。ドツボにハマりましたよ。
――そこから全日本にでようっていう考え方になったんですか？
高山　いや、あのあと、たまたま川田選手との試合が組まれて、「負けたけどいい試合だった」って言われたんで「あ、これだ！」と思って。そこからですね。そこから自分のプロレスラーとしての何かをつかむために、まずはこれに行かなくちゃいけないっていうのは感じましたね。かといって道場ではサクや金原さんとスパーリングやってましたけど。
――それ、凄いですよね！　総合の最高峰とプロレスの最高峰、両方を同時に取り込むっていうのは。
高山　でもね、傾いてましたよ、全日本に。スパーリングもやってたけど、みんなは毎日やってても俺はたまにしかやってなかったし。あのときは体をデカくしたくてしょうがなかったんですよ。キングダムより全日本に出ることばっかり考えてて。でも、だんだん川田選手がムカついてきて、「喰らわせてやるぞ、この野郎」とか思っ

純プロレス ヘーンシン!! トーッ!!

て、そうすると俺の武器はなんだっていうと、蹴りや関節技じゃないですか。それで、ある程度体もできてきたからシフトチェンジして、みんなのスパーリングタイムに合流するようにして、スパーリングして、なおかつボーウィー（・チョーワイクン＝Uインターのキックボクシング・コーチ）に毎日ミット持ってもらって、殴る練習ばっかりやって「喰らわしてやるぞ、コラ！」とか思って（笑）。

―ホント、Uインター時代の高山さんは細かったですもんねぇ。

高山　あの体でVTやったら絶対に体力負けしてたから、いま思えばよかったなって思いますよ。

―いま何キロですか？

高山　125キロ。あんまり絞ろうとは思ってないですね。自然に落ちたら落ちたでいいやって感じで。でも、落ちすぎるとあんまりよくないから。

―プロレスもやるってこと考えたら、そっちの方がいいですよね。

高山　プロレスのときはこの体で、格闘技やるときはこの体とかはね。どっちもこの体で勝負した方が自分でもいいと思うんですよ。ホントの理想はわかんないですけど、自分の中の理想像はこれ！

―ぶっちゃけて言うと、自分の理想に近づくためのVT参戦なんですね？

高山　ホント、そうですね。突き詰めて言えば、昔、俺が最初にプロレスラーになりたいって思った子どもの頃のプロレスラー像に近づこうと思って。

―昔はアマレスの猛者とか、全米チャンピオンとかがプロレスやってたわけですからね。いまは全米チャンピオンはVT行っちゃいますもんね。

高山　そう、そういう外人選手と闘いたいんですよね。

―昔は炭鉱上がりとか、木こりとかムチャクチャなバックボーンの人が（笑）。そういう意味じゃ高山さんの元ライフセーバーっていうのもかなりいいじゃないですか。

高山　キャッチフレーズは『殺人ライフセーバー』にしようか（笑）。殺してどうすんだよ、みたいな（笑）。

―アハハハハ！　じゃあ、今後はそれでいきましょう！

【3月10日、高円寺のとある居酒屋にて収録】



インタビュー後記■　現在、高山はオフを利用して毎日スネークピットに通っている。大江慎にミットを持ってもらいながらプロの選手たちに混じってキックボクシングの練習を重ね、ビル・ロビンソンの指導のもとレスリングの基本動作を確認している。しだいにUインター時代の動きを身体が思い出してきたそうだ。

今回のインタビューを読んで頂ければ、高山の心の中で最も大きなスペースを占めているのが、Uインターで培ったモノだったということもおわかりいただけると思う。

UWFインターナショナル――昭和の新日本プロレスと、UWFのプロレス原点回帰を同時に展開した唯一無二の圧倒的な団体である。当時は業界全体からバッシングを浴びたが（『紙プロ』もバッシングしてました）、今になった思えば、その姿勢こそがプロレス復興の最も正しい道だったのかもしれない。

その理想を身体を張って追求し続けた安生、桜庭、金原、田村、ヤマケンといった男たちと同じ血が高山にも流れているのである。

高山自身も退団記者会見の席で『PRIDE』出撃の理由を次のように答えている。

「何でだろうって考えたら、『ああ、俺はUインターで仕込まれたからかな』って思いますね」

いろいろな道を通ってきたが、高山は遂に自分の原点に回帰した！　そして『PRIDE』出陣を決意したのだ！

すでに高山は『PRIDE』の関係者とも会談しており、早ければ5月以降に行われる『PRIDE』の大会に出場する予定だという。しかも高山が指名した対戦相手候補はマーク・コールマンorイゴール・ボブチャンチン！　総合のリングでも「ノー・フィアー」な姿勢である。「プロレスもバーリ・トゥードも、俺の中では一緒！」という発言は決してハッタリではないのだ!!

U INTER is N

スネーク・ピット 宮戸優光の目

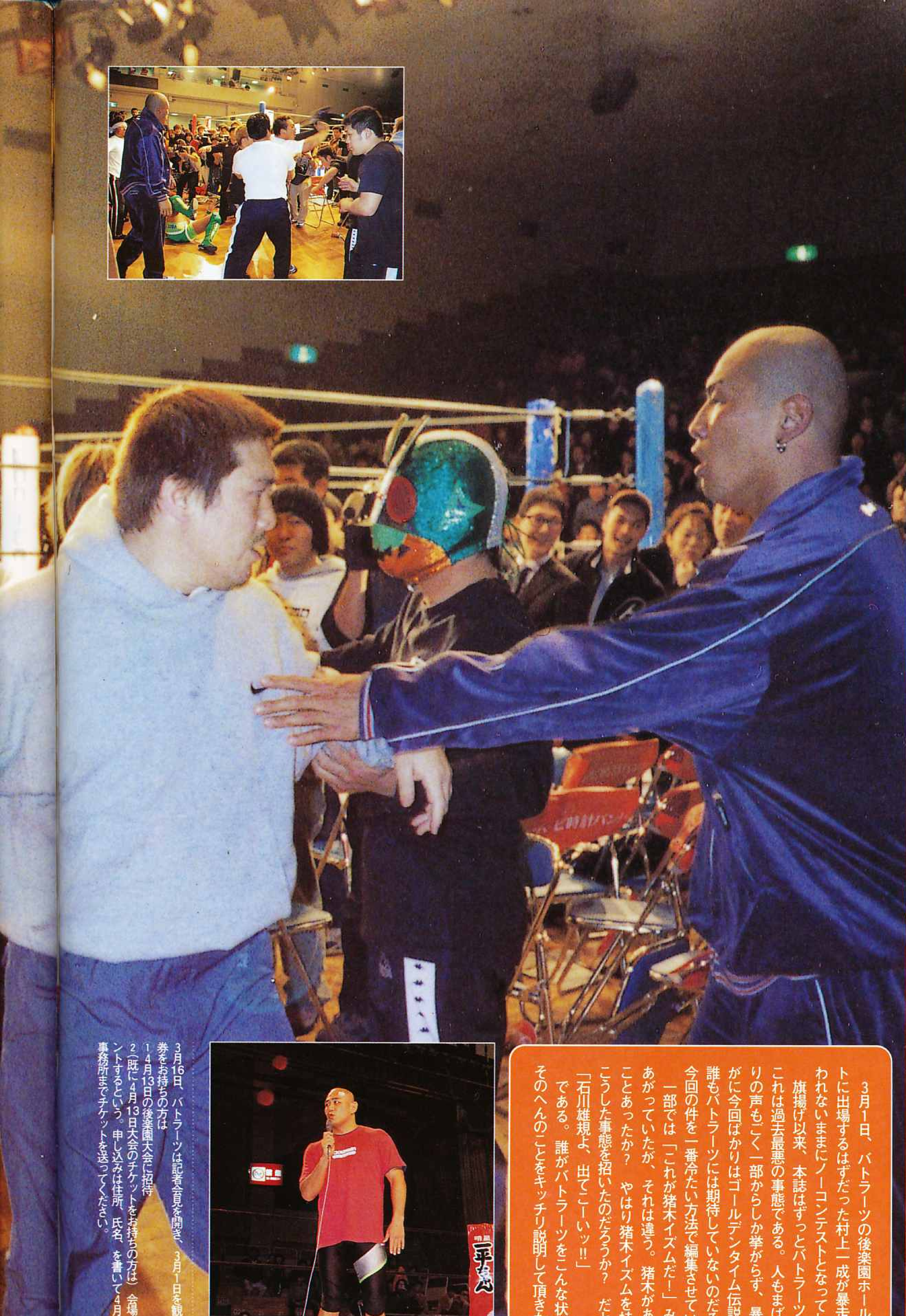
僕は、昔の仲間で一緒にやってた人が来てくれるのは嬉しいですよ。彼は毎日のように来てますよ。ロビンソンもね、Uインターにいるときの彼を教えたこともあるからね。彼も、得るものがあるんじゃないかと思うから来てくれてるわけだし、僕らとしても、一緒にやるからにはお互いにいい刺激をし合いたいし。別に、彼がどんなスタイルでやろうと、ロビンソンが教える内容が変わるわけじゃないと思うし。体重が増えた分、当時のスピードはないけど、ここでやってるうちに身体が当時の動きを思い出していくでしょうから、いいんじゃないですか？　頑張ってもらいたいですね。

高山善廣も激白!
元UWFインターナショナル・レフェリー　和田良覚最強伝説!!

検証・和田最強説　和田良覚・超人説を追え!

「バンバン・ビガロがウチの道場に練習で来たとき、金原さんが和田さんを指して『彼がウチのマスターだから“先生”と呼びなさい』って教えたら、入れ墨獣が直立不動で『はい、先生！』って言ってましたから（笑）。他にも『肩痛ェ〜』とか言いながら平気で100キロ持ち上げたりとかね。痛いのにそんなに上がってんですよ（笑）。でも、細かいことはダメですよね。テーピングしたりとかは全然ダメ。『わかんない』とか言って放り出す。『わかってくれよ』とか思うんだけど（笑）。熱湯シャワーにも耐えられるんですよ。Uインターのシャワー室は、外から温度の操作ができるんですよ。最高70度になるんですけど。和田さんがシャワー浴びて、しばらくしたら70度にして逃げたんですよ（笑）。中から「あちぃぃ！」って声も聞こえましたけど、熱湯にも耐えられる（笑）。Uインター1のツワモノですよ。何しろ“先生”ですからね（笑）。」

取材協力／UWFスネークピット・ジャパン　入門案内などのお問い合わせはTEL.03-33371889



MATCH of the MONTH

バトラーツ 2001
3.1 東京 後楽園ホール

人間にとって最も冷たい関係が“無視”である by 前田日明

3月1日、バトラーツの後楽園ホール大会は、メインイベントに出場するはずだった村上一成が暴走＆逃走して、試合が行われないままにノーコンテストとなってしまった。

旗揚げ以来、本誌はずっとバトラーツを追ってきたわけだが、これは過去最悪の事態である。人もまばらな観客席からは、怒りの声もごく一部からしか挙がらず、暴動とはほど遠い。さすがに今回ばかりはゴールデンタイム伝説も蘇らなかった。もう誰もバトラーツには期待していないのだろうか？　本誌は敢えて今回の件を一番冷たい方法で編集させていただいた。

一部では「これが猪木イズムだ！」みたいな声もチラホラとあがっていたが、それは違う。猪木があんな寒い空間を作ったことあったか？　やはり猪木イズムを持つ石川雄規の不在が、こうした事態を招いたのだろうか？　だとしたら、

「石川雄規よ、出てこーいッ!!」

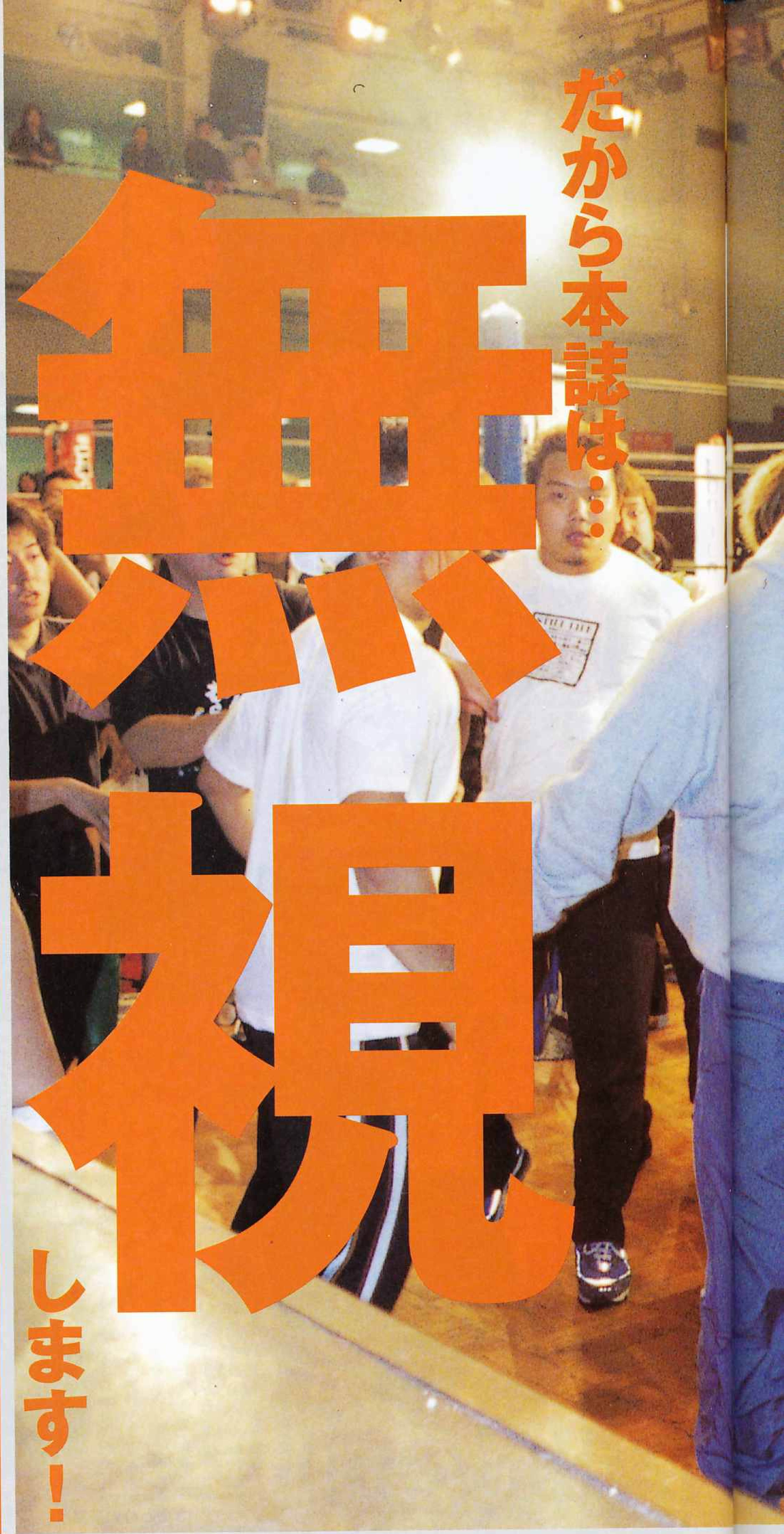
である。誰がバトラーツをこんな状態にしたのだろうか？　そのへんのことをキッチリ説明して頂きたい！

文・坂井ノブ

3月16日、バトラーツは記者会見を開き、3月1日を観戦して、チケットの半券をお持ちの方は
①4月13日の後楽園大会に招待
②（既に4月13日大会のチケットをお持ちの方は）会場で使える商品券プレゼントするという。申し込みは住所、氏名、を書いて4月6日までにバトラーツ事務所までチケットを送ってください。

混乱を沈めるためにリングに登場したアレクは、懸命に事情説明。こういった尻拭いがエースとしてのアレクの仕事なのか？　それでいいのか？　バトラーツよ!?

だから本誌は…無視します！



無視できない熱い試合はガッチリ紹介するぜ！

狂犬vs猿人　夢の激突は発狂寸前の面白さだ!!



アーバン・ケンvs葛西純の犬猿対決は、双方のブチキレ具合が発揮された好勝負！　何度でも見たいぞ！　さすがに乱戦になると凶器攻撃に長けた葛西の勝利！

アレク、組長に秒殺されるが、これで原点に帰れるかも？



アレクvs組長の師弟対決だったが、KOTCでの負傷も癒えぬまま、藤原組スパッツでリングに上がったアレクは組長の一瞬のスリーパーに失神負け！　だが、バトラーツの原点は見えた！

4月13日の松井vs日高の一騎討ちが待ちきれない!!



臼田＆日高vs松井大二郎（高田道場）＆カールは日高と松井がタッグマッチそっちのけで激しくやりあった！　松井は相変わらずプロレス順応度も高く、見る者をうならせる！　いつもよりケンカ腰の日高も素晴らしい！　4月の一騎打ちが楽しみだ！



3・2　ZERO-ONE両国国技館
初めての三沢を見た!

ターザン山本、純プロレスに恋をした座談会

『SRS・DX』で『PRIDE』を絶賛しまくっていた男が、なぜかダブルクロス（＝裏切り）!!



2・28　新日本プロレス両国国技館
「人生のホームレス」猪木の
叫びに激しく共感!!



ウインクで求愛中の葛飾区在住
ターザン山本さん（54）

構成／坂井ノブ
text by Nobu Sakai
撮影／堀江ガンツ
photographs by Gunts Horie
デザイン／さおとめの事務所
design by Saotomenojimusyo

日本プロレス史上最も破壊的なビジュアルだったホームレス姿のアントニオ猪木。日本プロレス史上最も豪華なメンツの大乱闘が繰り広げられたZERO―ONE両国大会。続々と立ちのぼる「純プロレス」復興の狼煙を本誌が見逃すはずはありません！　つい先日、『SRS』に三下り半を突きつけたばかりのターザン山本氏を迎えて、いままでずっと『PRIDE』などに代表される「新プロレス」寄りだと思われていた本誌がお届けする超ダブルクロス企画「純プロレス復興座談会」。読まないヤツは……バカヤローッ！

衝撃！　ターザン山本54歳、仲居さんに色目を使う！

山口　さあ、山本さん。今日はどんどん好きなモノを食べてください！

ターザン　この店はまかしてくれ！　ここはしゃぶしゃぶがおいしいんだけど……今日はすき焼きにしよう。

――ちなみに山本さん、一番最近このお店に来たのはいつですか？

ターザン　（間髪入れず）昨日！

豪　ひょっとして毎日通ってるんじゃないですか（笑）。

ターザン　そんなもんだね。昼間に来るのがホントはいいんだけど。

山口　そりゃまた、なぜですか？

ターザン　そんなもん、女の子を独占できるからに決まってるじゃないか！

豪　ダハハハハ！　ホント、この店の仲居さんを狙いまくってますね（笑）。

【ここで仲居さんが登場】

仲居さん　何になさいますか？

ターザン　（じーっと仲居さんの顔を見つめながら）……すき焼き！

山口　そんな顔を見つめなくてもいいじゃないですか（笑）。

ターザン　（ツッコミも耳に入らず、仲居さんにウインクしてみせる）。

山口　何してるんですか（笑）。

――いきなりエンジン全開で口説きモード入ってますね（笑）。

ターザン　（急に我に返り）いや、やっぱりしゃぶしゃぶにしよう……でも肉が少ないからなぁ。

山口　そんなの、後で追加注文すればいいじゃないですか（笑）。

ターザン　そしたら高くなっちゃうじゃない（可愛らしく）？

山口　どうして柄にもなく遠慮してるんですか（笑）。山本さんのごっつぁん体質はちゃんとわかってますから、好きなだけ食べてください。

ターザン　よし！　じゃあ、やっぱりしゃぶしゃぶにしよう！

豪　じゃあ、ボクは肉を食べないんで他の物を……。

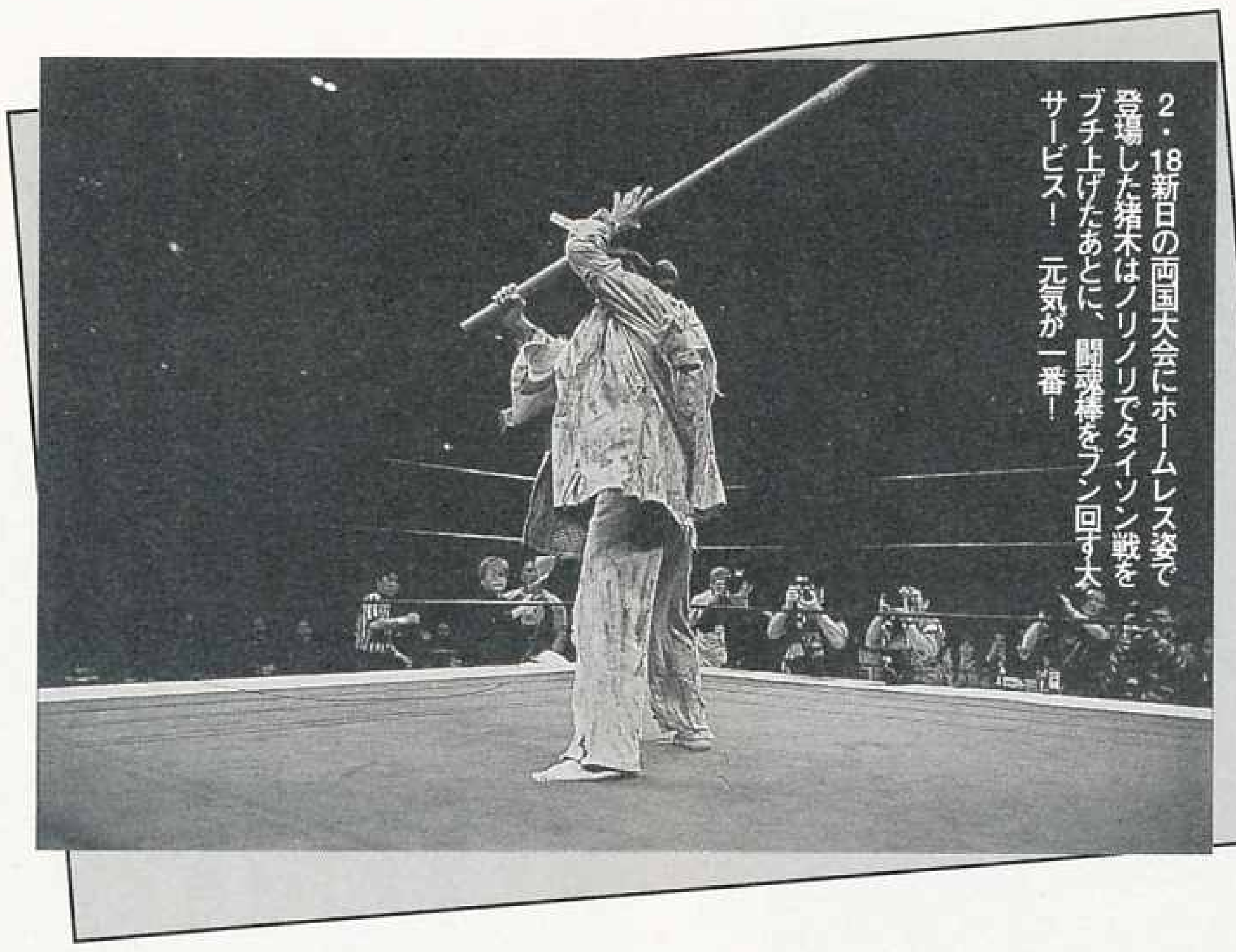
ターザン　（遮るように）そんなもん、オレが食うよ！　（退室する仲居さんの後ろ姿を見つめながら）いや～、いいなぁ。人と一緒に食事をするというのは、最高の幸せだよ！

――若い女性もいますしね（笑）。

豪　この料亭に山本さんの本命の女性がいるんですよね？

ターザン　（大慌てで）シーッ！　……そういうことを言っちゃダメですよおぉぉ！　他の仲居さんに聞かれたらどうするんだよ！　そういうことがバレちゃうと、舞台裏で揉めるんだよ！

ターザン山本、純プロレスに恋をした座談会



2・18新日の両国大会にホームレス姿で登場した猪木はノリノリでタイソン戦をブチ上げたあとに、闘魂棒をブン回す大サービス！　元気が一番！

豪　舞台裏って（笑）。しかし、山本さん！　最近、ホームページ（『マイナーパワー』）の「往生際日記」は抜群に面白いですね！　ボクも毎回、大笑いさせてもらってますよ。

山口　もはやボケ老人の縁側日記みたいなんだよな（笑）。

豪　ボクは水道橋博士の日記とか、ヤスカク日記とかいろんな日記を読んでますけど、いまネットで読める日記の中では最高峰の面白さですから！

ターザン　ロクなもん読んでないじゃねえかよ！　もっと面白い日記なんてあるんじゃないの？

豪　いやいや、日常生活のダイナミックさでは誰もかないませんよ（笑）。

山口　ダイナミックって言うと聞こえはいいけど、あれじゃただのキ●ガイ日記だよ（笑）。普通はあそこまでさらけ出さないもんな。

豪　借金のことから、女のことから、すべてをネタにしてますからね。

ターザン　ヒマだから（あっさりと）。何でも遊ばないとな。つまりぃ、オレの日記は異常なんだよ！　博士の日記を見たけどロクでもないことしか書いてないもんな！

豪　いきなり噛みつきますねぇ（笑）。でも、山本さんの場合はプロレスのことを書くよりも、日記の方が圧倒的に面白いのがネックなんですよね（笑）。

ターザン　問題だよねぇ……。でも、いいんだよ！　オレも読む人も面白ければ！　違うか？

山口　まあ、そうですけどねぇ（笑）。

豪　ここしばらくプロレスが相対的に落ちて来ちゃったから、山本さんの面白さが際立ってたんでしょうね。

ターザン　オレが一人でバイ菌をバラ撒いてるからですよ（得意げに）。

山口　タチ悪りぃなぁ（笑）。

ターザン　でも、今なら豪ちゃんの方が有名でしょ？

豪　いきなり何なんですか、そのわけがわからないヨイショは（笑）。

――原稿はともかく、顔なら圧倒的に山本さんの方が売れてますよ！

ターザン　それはオレの顔がフリークスだからですよぉぉぉぉぉ！

山口　ガハハハハ！　なるほど！

豪　山本さんは以前から顔に関してはうるさいですよね！　ネットの原稿でも会長（山口日昇の愛称）に対して「あいつはテレビに出る顔じゃない！」って噛みついてましたけど（笑）。

ターザン　やっぱり会長は、ビジュアルとしてテレビに出ちゃいけないよ。NGですよぉ（さらに得意げに）！

つまり、俺の顔はシャガールの絵に描かれるような存在なんだよオオオ！（ターザン）

猪木さんが闘魂棒を振り回すのは射精してるのと同じなんですよオオオ！（ターザン）

山口　畜生！　どこがNGなんですか？　後学のために是非うかがいたいですね（笑）。

ターザン　それはさ、何というか……オレはビジュアル的にはペケなんだけど、フリークス的に……アーティスティックだからいいんですよぉぉぉ！

山口　ガハハハハ！　何が言いたいんだかさっぱりわかりません（笑）。

ターザン　つまりぃ、オレの顔はぁ、シャガールの絵に描かれるような存在なんですよぉぉぉぉ！

豪　シャガール！　このオヤジの自画自賛っぷりは底なしですね（笑）。

【ここでターザンの携帯が鳴る】

――絶妙のタイミングだ（笑）。

ターザン　もう、いいところなのに！　もしも〜し？　あっ……、うっ……（ここで携帯のネック・ストラップを首に絡ませて窒息しそうになる）。

山口　ガハハハハ！　もはや誰もこのオヤジにはかないませんね。

猪木のホームレス姿は何を意味しているのか？

――ということで、ここから本題に入ります！　今回の座談会のテーマはズバリ「純プロレスの復興」なんですけど、まずは2・18の新日・両国大会がそのきっかけになっている気がしたんですよ。一番の衝撃は、猪木さんのホームレス姿に尽きるんですけど。

山口　っていうか、あの大会にはそれしかないよな（笑）。長州力の試合も完全に霞んじゃったし。

ターザン　（ムシャムシャと意地汚く食い散らかしながら）まず、あの猪木さんのホームレス姿には2つの伏線がある！

山口　今回は2つ！　……って『SRS』の座談会みたいだな（笑）。

ターザン　まずは、『PRIDE.12』の「バカヤロー！」発言がウケたこと。あれで猪木さんは自信を持ったわけですよ！

豪　たしかに、あれ以降すっかり「バカヤローッ！」を連発してますからね。

ターザン　もうひとつは昨年末の『猪木祭り』が成功したことですよ！　あれで決定的に、過剰すぎる自信を持ってしまった。その象徴的な行動が、両国で乞食になって闘魂棒を振り回すことに繋がってるわけですよぉぉぉぉ！（机をバンバン叩いて炎上）。つまり、あれは射精してるのと同じだからね！

山口　ガハハハハ！　また、ハタ迷惑で派手な射精ですねえ（笑）。

豪　闘魂棒も元気が一番、と（笑）。

ターザン　自分も気持ちよくなって、お客も乗せちゃったわけですよ。そう考えると、猪木のホームレス姿は偶然じゃないんだよ！　段階的に、「ホップ・ステップ・ジャンプ！」になってるわけ。

山口　山本さん自身は、あの日の猪木さんのどこが面白かったですか？

ターザン　……まずは姿形だよな。（急に）山口さんはどう思ったの？

山口　……もう昔のことのように忘れちゃいましたね（笑）。でも、ホームレスの姿で出て来るという行為を堂々と出来る人って、いまのプロレス界にいないじゃないですか。

豪　「長州と公開ディベートをやろう」とか永島アングルが作られている中で猪木さんがあんな格好で出てきたら、そりゃあ誰もが驚きますよね（笑）。



PPV放送のカメラがくくりつけてあるコーナーに天山を押し込み、ドスの利いた表情を満天下に示した長州監督。結局、ここが一番の見せ所であった。この試合の直後に猪木は登場、長州の余韻をかき消した。

ターザン　あれは新日本をコケにして、「お前らとはレベルが違うよ」ということを見せつけたわけだよ。

――ホームレスって、山本さんの忌み嫌うプア〜なものじゃないんですか？

ターザン　あれは最高にリッチだよ！　……それにしても、あのホームレス姿は何だったんだろうな？

山口　ダハハハハ！　今日はそれを言語化してもらおうと思ってたのに！

豪　自分がそれをわかってないのに、「あれを表紙にしなきゃダメですよぉぉぉ！」とかいろんな雑誌に噛みついてたわけですか（笑）。

ターザン　違うんだよ！　あの瞬間は、表紙のタイトルまで考えてたよ……もう忘れたけど（かわいらしく）。

――『週プロ』の浜部さん（元編集長）は、あの日の猪木さんを「ノー」だとしたのは、非常に象徴的でしたけど。

山口　『週プロ』の編集後記で「あさっての報告をするばかり」って、否定的なことを書いてたよね。つまり、マイク・タイソンとの異種格闘技戦とか、プロレスと全然関係ない話をする猪木がダメだったわけでしょ。「実現しない試合のことなんて言うな！」ってことなんだろうけどさ（笑）。でも、実現するかしないかなんて、面白けりゃどうだっていいんだから（笑）。ホント、浜部さんのほうが、「あさって」を向いてるよ。ねえ、山本さん？

ターザン　ホント、あの人は編集長を辞めてよかったよね（しみじみと）。

山口　ガハハハハ！　またひどいことを（笑）。

豪　そういえば『Title』（文藝春秋刊）で浜部さんと対談してましたけど、あのときは見事なぐらい歩み寄ってましたね？

ターザン　（興味なさそうに）うん。話しても何もない人には、何もないなりに話をあわせるだけだからさ。

豪　ダハハハハ！　何もない人！

山口　そのうち刺されますよ（笑）。

ターザン　オレはニック・ボックウインクルとかリック・フレアーと同じで、相手がジルバで来たらジルバで返すわけですよ！

豪　両手を広げて「ノー、ノー！」ってやってたわけなんですか（笑）。じゃあ、『格闘伝説』（ナイタイ刊）でやってた山本さんと永島取締役の対談が、刺激的なマッチメイクのはずなのに全然面白くなかったのは、なぜなんですか（笑）。

ターザン　ああいうふうに自分の考えを一方的に言うしかない相手には、適当に話をあわせるしかないからねぇ。

山口　つまんないときのリック・フレアーの試合のように、両者リングアウトで不完全燃焼しちゃったような対談だったわけだ（笑）。

豪　でも、山本さんがお箸で永島さんを指したとき、「箸を持ったまま人のことを指すはやめろ！」って怒られるところだけは爆笑しましたよ（笑）。

ターザン　あれは、つまり相手のことを無意識に下に見ているという証明ですよ！　オレは普通はそういうことやらないんだけどな。でも、あれで格が決まったわけですよぉぉぉぉ！　オレの方が上だということが証明された

わけですよぉぉぉ！（机をバンバン叩いて大炎上）。

豪　なぜだ（笑）。ちなみに馬場さんや元子さんと食事してたときは、お箸で指したりしなかったんですか？

ターザン　出来るわけないよぉ（笑）。だから、オレは勝ったわけですよぉ！

山口　ガハハハハ！　また、すぐ「勝ち負け」になる（笑）。

豪　思いっきり後付けですねぇ（笑）。

ターザン　だってそうでしょ？　オレの勝ちは証明されたじゃない？　いいんだよ、後から適当な論理をつけとけば（笑）。

山口　こないだ取材した前田日明が言ってましたよ。「ホントね、山本が言ってることとは全部後出しジャンケンなんだよ（怒）！」って（笑）。

ターザン　なぁにぃぃぃ？　そういう前田こそ、後付け大王じゃないか！

豪　負けず嫌いですねぇ（笑）。

山口　山本さんの宿敵・長州力は後出ししない美学の人だから、ここまで仲が悪くなったんだろうね（笑）。

豪　長州力はむしろ「先出しジャンケン」なんですよね。

山口　そうそう、「オレはグー出すから、お前ら絶対チョキ出せよ！」っていう感じでしょ（笑）。

豪　そこで山本さんはリック・フレアーばりに「ノー・ノー！」ってやりながらパーを出すから揉める、と（笑）。

山口　で、長州が「お前、パー出すなって言ってるだろ！」って怒っちゃって、最後には「お前にはバカ負けしたよ」って名ゼリフを残したわけだ（笑）。

豪　こないだもインタビューで、「（3・2の）メインは橋本が負けるぞ！」って、誰が見ても分かりそうなことを思いっきり断言してたし（笑）。まあ、どっちもタチ悪いってことですね。

ZERO―ONEの成功はすべてが偶然？

――さあ、猪木さんのホームレスに続いて、肝心のZERO―ONE旗揚げ戦も語って頂きたいんですけれども。

ターザン　ああ。あれは全部、偶然の産物だから（あっさりと）。

豪　勝手に言い切るなぁ（笑）。

ターザン　そりゃそうですよぉぉぉぉぉ！　あんなの自然現象だもん！

――そ、そこまで言い切りますか!?　橋本とは一切関係ないんですか？

ターザン　橋本は何も考えてない！

――たしかに今日インタビューしたら「自信の根拠は何もない！」とは言ってましたけどね（笑）。

ターザン　でも、オレはそんな橋本が大好きだよ。隙（すき）だらけなんだけど、そこが最大の魅力なんだよな！

――隙だらけ！

ターザン　そうですよぉ！　ZERO―ONEっていうのは隙だらけなんだよ。でも、隙だらけだから成功したんですよ！　隙だらけ＝ノー・アングルということだからね。つまり、あの旗揚げ戦はノー・アングルが成功したということなんですよぉぉぉぉ（机をバンバン叩いて炎上）。最近の新日本プロレスはずっと隙がなさすぎてつまらなくなってたけど、ZERO―ONEは隙だらけだった。そこにみんなスーッと吸い寄せられて行ったわけ！

山口　つまり姿勢としてのノー・アングルってことですよね。ノー・ガードというか（笑）。

ターザン　そう！　橋本のマイクアピールなんかひどかったもんな！

――試合後のリング上で「お前らの思い通りにはしねえからな、絶対！」って言った三沢に、橋本が「思い通りにしてやるから覚えとけ！」って返答したヤツですね。

豪　ホント、子供の口喧嘩レベルなんだけだけど、いいですよねぇ（笑）。

山口　オレも橋本のマイクは面白かったと思うけどなぁ。隙だらけで（笑）。

ターザン　あの日のマイクはみんな「対話」になってないんだよ！　全員モノローグの世界なんですよ。みんな状況を飲み込んでないもんな。

豪　そうですよねぇ。でも、それが何であんなに面白かったんですか？

山口　今日はその「なぜあんなに面白かったのか」を是非とも山本さんにうかがいたいですね。

ターザン　……ちょっと教えてよ（かわいらしく）。

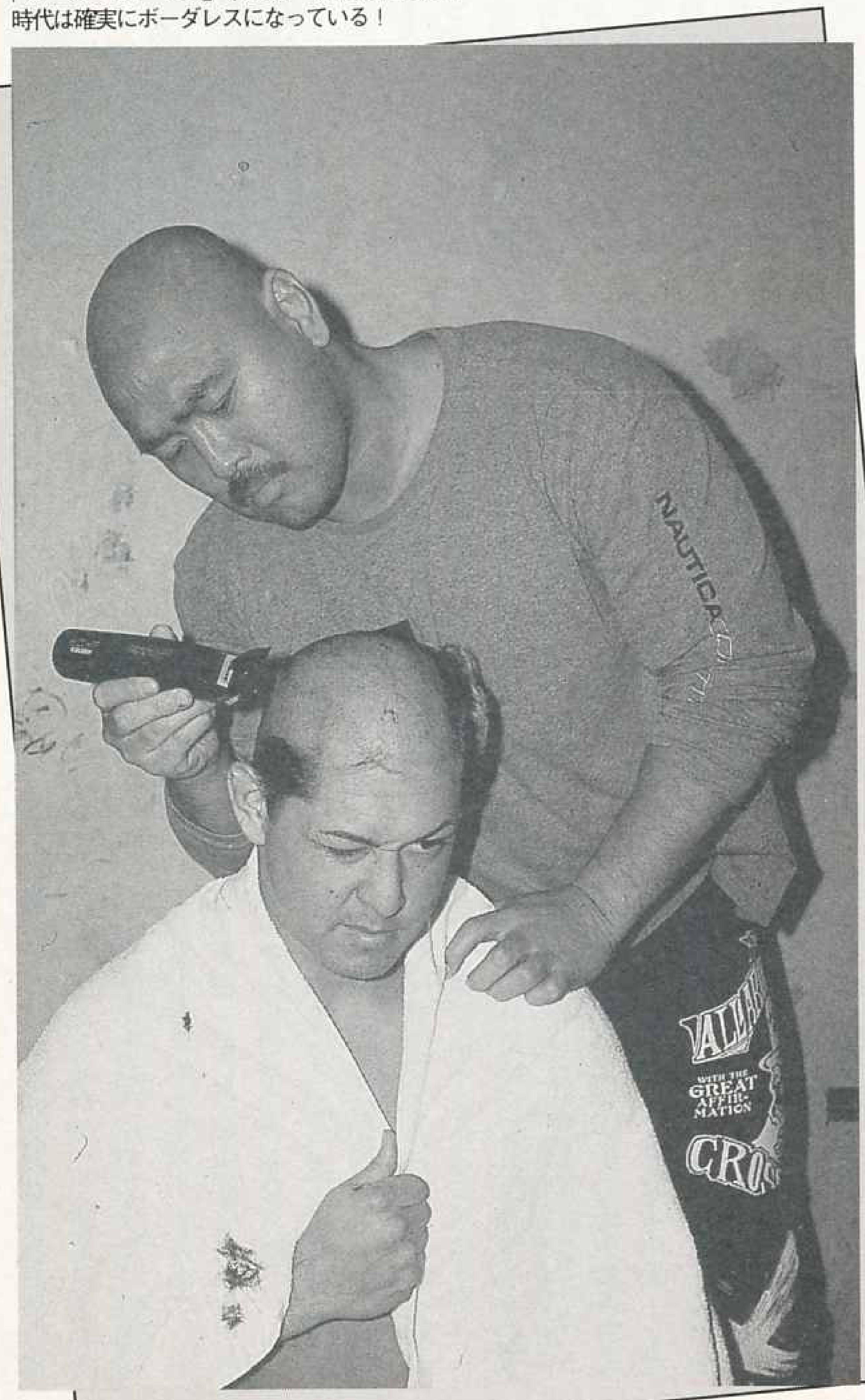
山口　ガハハハ！　電話で話したとき、山本さんは「ZERO―ONEがなぜ面白いか見つけたよ！」って言ってたじゃないですか（笑）。

豪　さては、しゃぶしゃぶを食い逃げ

2・18の両国大会は猪木さん以外何もない！長州の試合も完全に霞んじゃったし（山口）

ターザン山本、純プロレスに恋をした座談会

同じく2・18で武藤敬司は太陽ケアと新崎人生を引き連れて登場。ケアの金髪を剃り上げて、「ボーズ・ボーイズ」（仮称）に加入させた。時代は確実にボーダレスになっている！



あの乱闘で三沢はプロレス人生で初めて本心を見せたわけですよォオオ！（ターザン）

するつもりですか！

山口　料亭でメシまで食わせて、「教えてよ」ですか！

ターザン　違うんだよ！「見つけた」という一言がこの場を生んだわけ！つまり、お前たち全員がオレのアングルにハマったわけですよぉぉぉぉ！

山口　一体、どういうアングルなんですか（笑）。

——食い逃げアングルというか（笑）。

山口　山本さんは最高にプアーですね（笑）。

豪　まさにプロレス・ゴロ（笑）。

【ここで仲居さんが登場。しゃぶしゃぶを始めるのでコンロに火を付けようとするがなかなか火がつかない。何度もやってるうちに、ボンッという爆発音とともに、ミスター・ポーゴばりのビッグ・ファイアーがコンロから立ちのぼる！】

——うわっ！

山口　あ〜、ビックリしたぁ！

仲居さん　も、申し訳ございませ〜ん！

ターザン　（仲居さんに向かって優しい声で）キミ、新人？

山口　ガハハハハ！　なんでいきなりナンパ・モードなんですか（笑）。

仲居　え……ええ、すいません！

ターザン　しかし、今のは犯罪だよぉ！

山口　犯罪って（笑）。山本さんの食い逃げの方が罪は重いですよ（笑）。

ターザン　（耳を貸さず仲居さんに向かって）いま、炎がボワッと顔の方に向来たよ！

——いや、顔の方まではいってないので大丈夫ですよ（笑）。

仲居さん　ホントですか？

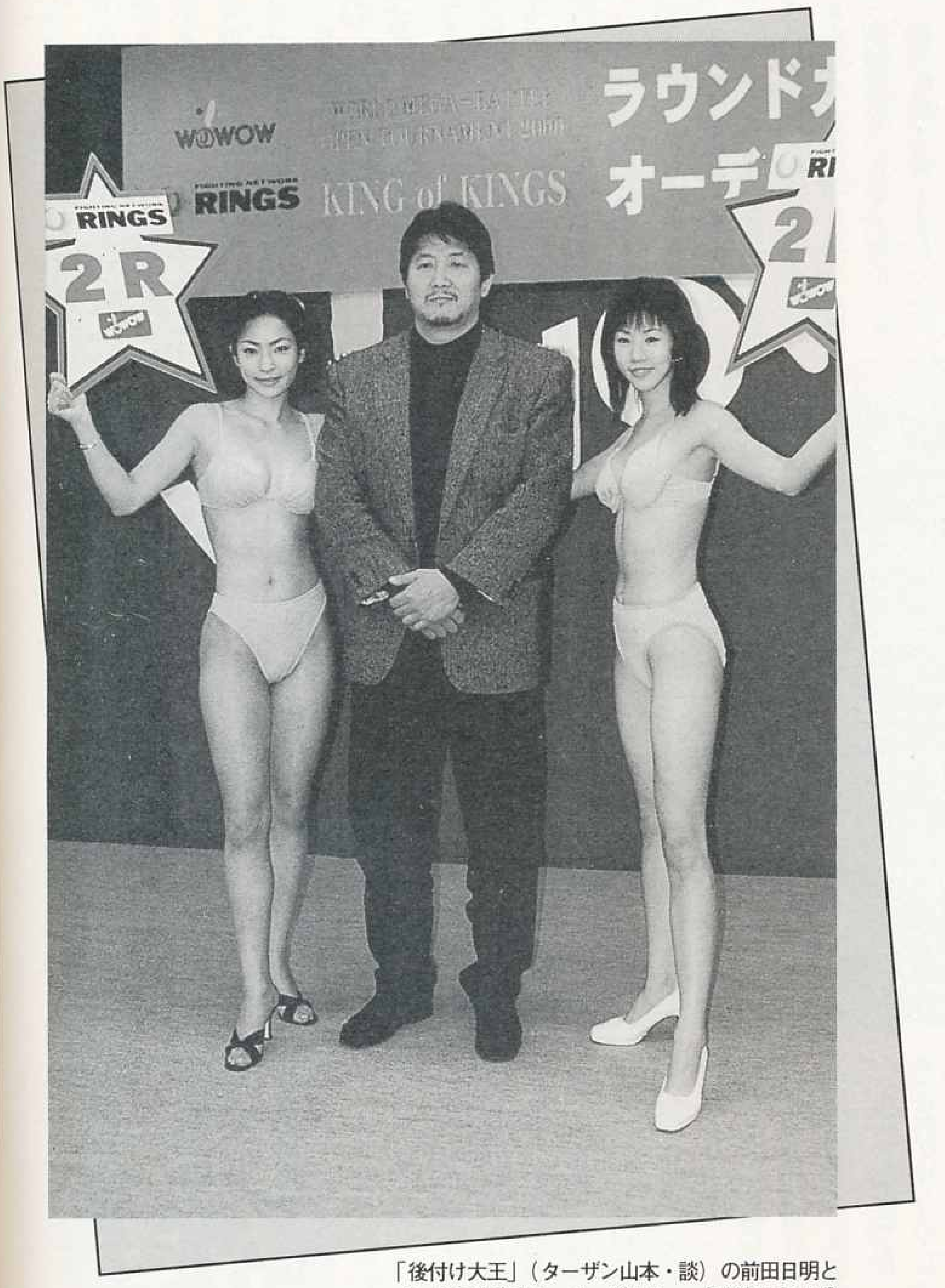
豪　この人、いつも大げさなんで（笑）。

ZERO—ONEはなぜ面白かったのか？

【恐縮しながら仲居さん退室】

——いや〜、ビックリしましたねぇ。

山口　それより山本さんが何も話してくれないことの方がビックリだよ（笑）。



「後付け大王」（ターザン山本・談）の前田日明とターザン山本のトーク・バトル……何が起こるか分からない、プロレスマスコミにおけるアルマゲドンとなることは間違いない。

ターザン　（急に元気になり）ZERO—ONEが面白かった理由はハッキリしてますよぉぉ！　小川とか三沢とか藤田とかが一斉にリングの上に集結したら、そんなゴージャスかつリッチな空間は他にないでしょ？　あんな凄いモノを見せられたら、立たないチ●ポも立ちますよぉぉぉぉ！（と、スクッと立ち上がって絶叫）。

山口　ガハハハハ！　何いきなりカミングアウトしてるんですか（笑）。でも、プロレス界にこんな面白いメンツがいるなんて、新日本を見てるだけじゃ絶対に気が付かなかったもんな。ホント、負けず嫌いの人たちが大集合して面白かったですよ。

ターザン　オレだって負けずに女の子と一緒に見に行ってたよ。

豪　ダハハハハ！　山本さんも負けずに大集合したわけですね（笑）。

山口　三沢もプロレスファンが思ってる以上に負けず嫌いだったのは驚きましたね。もう馬場さんと三沢は違うということをファンも認識しないと。

ターザン　……ダマされてるよな、ノアは。

——えっ？　どういうことですか？

ターザン　ZERO—ONEは、どうやったらノアをおびき寄せられるかって考えたよな。それが、あの負けですよ。つまり「負けるが勝ち」を実践したのが、あの日のZERO—ONEなんだよな。目先の「勝ち」に一番乗りやすいのが、全日本系だからね。

豪　そう。昨今の全日本と新日本の対抗戦が面白くないのは、絶対にそのへんの問題だと思うんですよね。時間切れ引き分けになっちゃったりして。

ターザン　新日は餌を撒きもしないし、相手を光らせないからな。

山口　でも、あそこで一番驚いたのは、三沢が小川につっかかったことですよ。あれは今までだったら絶対に考えられないことだよ！

ターザン　あそこで三沢の本心を引き出したのが、史上最大の成功の証だよ。あの日、三沢はプロレス人生で初めて本心を見せたわけですよぉぉ！　それにオレは一番興奮したんですよぉぉぉぉ！

——いままで三沢って本心を見せたことがなかったんですか？

ターザン　三沢という男は、いままで本心を見せたくないから、ずっといい試合をしてきたわけですよ。

豪　つまり試合で語ってきたということですね。

ターザン　そう！　つまり試合は全部フェイクなんだよ！

山口　思いっきり誤解を招きそうな表現ですねぇ（笑）。本心を隠すためのフェイントってことですよね。

豪　もっと通訳すると、語る必要のないほど凄い試合をするのが三沢の美学だと。

ターザン　そういうことですよ！　いい試合をすればファンは喜ぶでしょ？　そうすれば、ドロドロしたものを出さなくてもいいわけですよ。

山口　そういう意味では、桜庭も三沢と同じタイプですよね。

ターザン　そう！　桜庭の試合も全部フェイントですよ！　でも、小川が目の前に現れたら思わず本心が出てしまったわけですよ！　あれは最高のシーンだよな！　オレは初めて三沢を見た

ターザン山本、純プロレスに恋をした座談会

橋本は、小川に負け続けたことで勝敗を超えたところにある旨味に気付いた（豪）

よぉぉぉぉ！

豪　あれだけ全日に出入りしながらも、見たことはなかったんですか（笑）。

山口　でも、それはいいコピーだなぁ。

ターザン　あれで三沢が小川に対して一番ムカついてるということがハッキリしたよ！　大して試合もやらないで、一番稼いでるヤツが許せないわけだよ。

――でも、橋本や小川が三沢の首を狙ってZERO―ONEに上がって来るというのは夢のような状況ですよね。

ターザン　いや、橋本や小川は三沢の首を狙ってるわけじゃないんだよ。みんな三沢の本心が見たいだけなんだよ！　もっと言えば、三沢の本心を見て、「なぁんだ！　オレたちと同じだったんだ」と言いたいだけなんですよぉぉぉぉ！

――そう考えると、ZERO―ONEって三沢のための団体みたいですね。

ターザン　まあ、三沢が軸になってることは間違いないよね。だからみんな、処女を犯すような感覚で……（小声で）純潔を汚したいわけですよぉ。

山口　この、エロオヤジ！

豪　さすがにピンク映画で駅弁してるだけのことはありますね（笑）。

――でも、あの日は三沢のマイクも良かったですよね。

山口　そう！　「思い通りにはさせねえぞ！」って凄いセリフだよな（笑）。

豪　しかし、つくづく三沢は本音しか言わないですよね（笑）。

ターザン　その言葉が、もうZERO―ONEの術中にハマってることを証明してるようなもんだよ！

山口　でも、あの一言にはファンも自分を投影できますからね。そういう意味で、三沢の仕掛けは成功してますよ。

破壊王はなぜあんなに素敵なのか？

豪　あの日の大会を見る限り、プロモーターの橋本には大いに乗れますよね

ターザン　あの乱闘で「橋本が全部仕切ってるんだ」というのがわかってしまったら、きっとつまらなかったよ。

豪　というか、橋本が仕切りきれてない感じが良かったですよね（笑）。ただ、場を与えただけという感じで。

山口　あの乱闘には主導権の奪い合いがあったから面白かったんだよな。

ターザン　あの場では、みんなにチャンスが与えられていたからね。

――あそこで、破壊王は三沢を止めるように見えましたよね？　でも、あれは「あのバカ外人（＝ゲイリー・スティール）に止められてたんや！　オレはそれを離そうとしてたんだけど、それが三沢を止めてるように見えたんだろ」ということらしいです（笑）。

ターザン　橋本こそバカですよ！　スティールごときに止められるなっていうんだよ！

豪　せめて、もうちょっとゴージャスなヤツに止められてればなあ（笑）。

ターザン　その能天気さは、もうバカの5乗ですよぉぉぉぉ！

山口　ガハハハハ！　なぜ5乗なのか、全然わかんないです！（笑）。でも、それが橋本のいいところだよね。

豪　ある意味、小川に負け続けたことで単純な勝敗を超えたところにある旨味に気付いたたんでしょうね。

山口　まあルールも違うし一概には比べられないと思うけど、ヒクソンに負けた高田（延彦）よりも、小川に何度も負けた橋本の方が屈辱は何倍も大きいと思うんだよね。高田の敗北とそこからの復活ドラマに比べちゃうと、橋本のドラマは折り鶴とか、車に落書きされたりとか、夫人が出てきたりしてホント〝大衆演劇〟なんだよなぁ（笑）。

豪　そこが魅力なんですけどね。

山口　そう、じつはあれこそ格闘技が一番苦手とする部分なんだよ。あれを見る限り橋本は格闘技に対して何のコンプレックスも持ってないよね（笑）。逆にプロレスにすごく自信を持ってるもんな。あの乱闘に参加した小川、橋本、藤田、秋山、三沢という、いわゆるトップどころのプロレスラーたちも、それは同じだと思う。敢えて誤解を恐れずに言うと、観客論を中心に据えた〝大衆演劇〟に誇りを持ってるわけだよな。

――それこそプロレスにしか出来ないことなわけですね。

山口　そうそう。猪木さんも、その〝大衆演劇〟に自信と誇りを持ってたよね。

ターザン　（一心不乱にしゃぶしゃぶをパクつく）。

山口　それがプロレス復興の鍵になっていくんじゃないのかなと思うんだけどね。山本さんも、あの大会でプロレス復興の兆しは見えましたよね？

ターザン　もう大復興だよ！

豪　ただ、その純プロレス復興の兆しが、いまはZERO―ONEぐらいでしか見えないのがつらいですけどね。

ターザン　いや、ひとつでも兆しが見えればいいんです！　ZERO―ONEの凄かったところは、あそこに猪木と長州がいなかったところだよ！

豪　でも、面白くなってきたら絶対に猪木さんが噛んできますよね（笑）。

ターザン　そうすると、いまのバランスが崩れて、今回のような世界は出来なくなるわけですよ。

山口　まずノアが引くだろうからね。

ターザン　だから、たとえ絡んだとしても消えていてほしいな。もし、ノアがいなくなったら、ZERO―ONEはUFOになっちゃうよ。それじゃお話になりませんよぉぉぉ！

山口　でも、ホントに久々にプロレスらしいプロレスをみせてもらったという気はするなぁ。

豪　「純プロレスであんなに面白かったのは数年ぶりだ」って声が非常に大きいですけど、その「数年ぶり」っていうのは果たしていつのことを指してるんですかね。

ターザン　蔵前国技館の時代ですよ！

豪　それじゃ「数年」どころか「数十年前」ですよ（笑）。

2・18と3・2、2つの両国の共通点とは？

山口　猪木さんのホームレス姿にしてもZERO―ONEの乱闘にしても、いまのプロレス界にしてみたらものすごく〝余計なこと〟ですよね。まあ、山本さんの存在自体も〝余計なこと〟だったりするんだけど（笑）。

ターザン　……（一瞬固まるが、すぐ気を取り直して）でも、本来はあれがプロレスの世界の日常的な姿だったんだよ。あれが「非日常的だ」とか「変だ」と言われてること自体が不幸なんだよ！　猪木は、それをメッセージしたかったはずなんだよぉ。

山口　つまり、〝余計なこと〟こそプロレスの醍醐味なんですよね。

ターザン　そう！　破廉恥じゃないといけないんですよ、プロレスは！　あれを見て引いちゃうようなプロレス界こそ、とてつもなくプア～ですよぉぉぉぉ！（机をドンドン叩き炎上）。猪

橋本の復活劇はまさに"大衆演劇"猪木さんは"大衆演劇"に誇りを持ってた!!（山口）

木も「ホームレス姿をリングアナが変な目で見てた」って言ってたけど、それが最も猪木の嫌がることだから。

山口 山本さんは、昔から「オレがアントニオ猪木だ！」って言い続けてますけど、その点ではホントにオーバーラップしてますよね。どっちも"余計なこと"しかしないもんなぁ（笑）。

豪 現在の新日からは煙たがられてる点でも同じなんですけどね（笑）。

ターザン でも、オレも猪木さんも正しいんだよ！

――なぜプロレスから"余計なモノ"がなくなっちゃったんですかね？

山口 きっとUWFが元凶だよね。あそこからプロレスがスポーツライクな方向に走り始めてしまったからね。

ターザン ホントだよぉ！ あれは何だったんだろうなぁ（呑気に）。

山口 でも、UWFをずっと持ち上げたのは山本さんですよ（笑）。

ターザン だって、当時のUWFは、あの胡散臭い時代のプロレスをスポーツライクにしようとしてたんだよ？ スポーツになれるわけないのにさぁ。それはプロレスという奇形の世界の中の新たなる奇形でしょ？

山口 なるほど。でも、それは前田日明もだいぶ前から気づいてるんですよ。昨日も前田と話してたら……。

ターザン （話を遮るように）いいねぇ、前田と話せて……。それだけは羨ましいよ！

山口 じゃあ、前田日明と会う企画を今度ウチでやりましょう（笑）。前田が受けてくれるかどうかはわかりませんけどね(笑)。

ターザン ホント？ ……しかし会いたいねぇ（遠い目）。

山口 それで話を戻すと、UWFの弊害って結構デカいですよ。あのへんから、みんな選手一本に専念するような状況が出来始めたでしょ？ 総合格闘技の選手が「選手一本でやりたい」というのは百歩譲ってわかりますよ。でも、プロレスの選手がそれを言い出したら終わりですよ。

ターザン それはつまり平成の新日本ですよ！

山口 そうなんですよ。今回のZERO―ONEが面白かったのは、きっと橋本がプロモーターを兼任していたからですよ。あれだけ本格的にプロモーターと選手を兼任しているプロレスラーは前田や高田延彦以来でしょ？

――いや、三沢もいます。

山口 そう？ まあ、いいや（笑）。それを前田にぶつけてみたら、また負けず嫌いだから「どうせ橋本はね、交渉は全部他人に任せてるはずだよ！ オレは全部、自分でやってきた」って自慢してましたけどね（笑）。

ターザン クックックッ、前田らしいねぇ（笑）。

山口 だから、前田&高田の世代までは、現役選手もしっかりプロモーター感覚があったはずなんですよ。なぜ、この10年間それが断絶していたのかというと、やっぱり選手とフロントをパックリ分けた平成の新日……というか、もっと言えば長州力の罪ですよね(笑)。



「初めて三沢を見た！」（ターザン山本・談）という三沢のエルボー弾が小川に炸裂！ 膠着状態だった純プロレス界が、一気に動き出すキッカケとなった世紀の一撃であろう。

ターザン クックックッ、いいねぇ。

山口 言うことだけ聞いてさえいれば、選手がいい金をもらえるというシステムが悪いんですよ。そしたら選手は何も考えなくなっちゃいますからね。プロモーター頭を持った選手なんか育つわけがないでしょ？

豪 会社に牙を剥くのなんて、賃上げ交渉ぐらいのものですからね（笑）。

山口 純プロレスがそんなことやってる間に、桜庭たちは試合でシンドイことをやる上に、マスクを被って出てきたりしてプロモーター頭も働かせて面白いことをやってるわけですよね。そりゃ、『PRIDE』の方が純プロレスよりも面白くなるに決まってますよ。でも、現在の『PRIDE』は純粋に選手に専念しないと勝てない状況になってきてるから、昔みたいなダイナミズムは失われてきてますけどね。

ターザン そうなんだよ！ 編集もそれと同じなんだよな！ オレが『週プロ』の編集長をやってたときは、「オレがベースボール・マガジン社の社長代理人なんだ！」と思って、仕事をやってたからね。そういうヤツがいい仕事をするわけですよ！

豪 また自画自賛ですか（笑）。

山口 でも、そういうことですよね。選手は山本さんほど自画自賛してないと思いますけど（笑）。今回の橋本も、きっと猪木さんに「橋本、お前に全部任せたぞ！」って言われてるんじゃないかと思うんですよ。それで橋本がやる気になったんじゃないかな（笑）。

ターザン どんな人間でも権限を与えればいいわけですよ。そうやって可能性を試していくと力をつけるわけよ！ で、力をつけると、必ずの上がってきて権力を与えた人間を裏切るから！

豪 猪木さんがそれをやって裏切られたから、長州は権限を与えないわけですよね（笑）。山本さんも、下の人に権力を与えたりしてたんですか？

ターザン オレ？ 与えたからヨメさんを寝取られたんだよ（寂しそうに）。……オイ、いまさらそんなことを言わせるなよ！

山口 ガハハハ！ しかも照れながら言ってるよ（笑）。

豪 バッチリです（笑）。

なぜターザン山本は『SRS・DX』を撤退したのか？

ターザン しかし、3・2は『PRIDE』に一撃カマしたよなぁ。

山口 あの日はプロレスにしか出来ないことを大胆にやってましたからね。

豪 今まではプロレスがスポーツ的になって、『PRIDE』がプロレス的なことをやってたんだから、そりゃ『PRIDE』の方が面白くなるに決まってるんですよね。

山口 勝負論の上に破廉恥なことがあったんだから、勝って当然なんだよね。

豪 しかもプロレスが自分の魅力を忘れてるわけですからね。

ターザン だけどZERO―ONEの出現で、『PRIDE』は完全にシラけたもんな。「なぁんだ、ただの勝負論か」と思ってさぁ。

山口 ガハハハ！ 今日はとことんダブルクロスですね。

豪 「単なる勝負論」って（笑）。桜庭とか小川のように勝負論にプラスαがあれば文句なしなんですけどね。

山口　でも、これは『PRIDE』にとってもいいキッカケになると思いますよ。純プロレスが完全に復興したら、「プロレス色」を出していく方向はやれなくなるでしょう。

ターザン　そう考えると、オレは『SRS』から手を引いてよかったよぉ！

山口　ガハハハ！　また、手の平返し（笑）。でも、なぜ山本さんは『SRS』から撤退したんですか？

ターザン　あいつら、やる気がないからですよ。まず（NO．41の）表紙が問題だよ！

豪　猪木さんのホームレス姿の写真を表紙に出来たのに、それをしなかった（実際の表紙は安田忠夫）のが問題だったわけですか？

山口　往生際日記で「『紙プロ』、『激本』、『SRS』のどれにも猪木さんのホームレス姿の写真が載ってない。これはけしからんことだ」って書いてるんだけど、じつは全部山本さんが関わってる雑誌なんですよね（笑）。

ターザン　いや、その中でも『SRS』だけは間に合う可能性があったんだから、差し替えればいいじゃない？　でも、それをしないで安田を表紙にしなければならない理由やしがらみがあったわけですよ、『SRS』に。それを見た瞬間、「ああ、オレはここにいちゃいけないな」と思ったわけですよぉぉぉぉ（机をドンドン叩いて炎上）。

山口　まあ、『PRIDE』関係でいろいろあったんでしょうね。

ターザン　でも、オレは正常なことを言ってるだけだよ。それが通用しないんじゃ去るしかないわけですよ。もう、オレにはあいつらの正体がわかってしまったわけです！

豪　そんなの初めっからわかってたはずじゃないんですか（笑）。

山口　何年、彼らとつきあってるんですか（笑）。

ターザン　（耳を貸さずに）安田を表紙にするのは面白いけど、絶対に猪木さんのホームレスの方が上だから！　安田なんて、あんなもんブレイクしませんよ！　貧乏くさい！（キッパリ）。あんなプア～なオヤジがどうやってブレイクするんだぁぁぁぁぁ!?

山口　ひどいこと言いますねぇ（笑）。

豪　安田は面白いですよ！　山本さんと同じで、博打で借金つくったり離婚したりしてますからね（笑）。シンパシーを感じたりはしないんですか？

ターザン　オレは貧乏くさいものは受け付けないから！　言っとくけどオレはリッチなんだからさぁ！

山口　また始まったよ（笑）。

豪　「去年一年間で1800万円も稼いだけど、なぜか借金300万円ある」って日記で告白してましたけど、それは十分にプアーですよ（笑）。

山口　しかも、食事はだいたい〝ごっちゃん〟でしょ（笑）。

ターザン　いいんですよ、みんなオレに奢ったことによってリッチな気分を味わってるわけだから。オレからタカってるわけじゃないし。

豪　山本さんには他人に奢る喜びってないんですか？

ターザン　ない（キッパリ）。自分のためだけにお金は使いますよ！　他人のためになんて使うわけがない！

山口　ガハハハ！　いま、山本さんがプロレス界から追放された理由がわかった気がしました（笑）。

ターザン山本、純プロレスに恋をした座談会

平成新日のシステムでプロモーター頭を持った選手なんか育つわけがない（山口）

豪　でも、一貫してますよね。論理的には矛盾してないですけど、倫理的には問題あるというか（笑）。

ターザン　倫理なんて、そんなもんがオレにあるわけないじゃないか！　オレの倫理は、〝ごっちゃん〟になるときは絶対に人を退屈させないということだけだよ。これが相手をリスペクトするという行為ですよぉぉぉ！　これは人間関係、仕事関係、恋愛関係……すべてに言えることだけどね。

山口　出たっ！　最近、山本さんの日記は恋愛話が多いですね（笑）。

ターザン　オレは純愛派だからね。

山口　そんなこと誰も聞いてないですよ（笑）。

ターザン　いや、いい女とか面白い女と接することが最近多いからさぁ。でも、彼女たちは嫌な電波をガーッと発してるんだよ。一見、色気を発して「いいなぁ」と思うんだけど、そういう女はオレ以外の男にも色目を使ったりしてるからね。それは嫌なんだよ！　それよりも、素朴で、ちょっと汚れている女と純愛する方がいいわけですよぉぉぉ！

——ちなみに破壊王は「オレは他人の女しか好きにならん！」って言ってましたけどね。

山口　ガハハハハ！　素敵だなぁ、破壊王は（笑）。

——「彼氏の一人や二人もいない女なんて、ロクな女じゃないぞ」って。

ターザン　なぁにをシャラくさいっ！　そんな話は現実味ゼロですよぉぉぉ！

豪　負けず嫌いだなあ（笑）。山本さんの純愛には現実味あるんですか？

ターザン　橋本よりはありますよ！

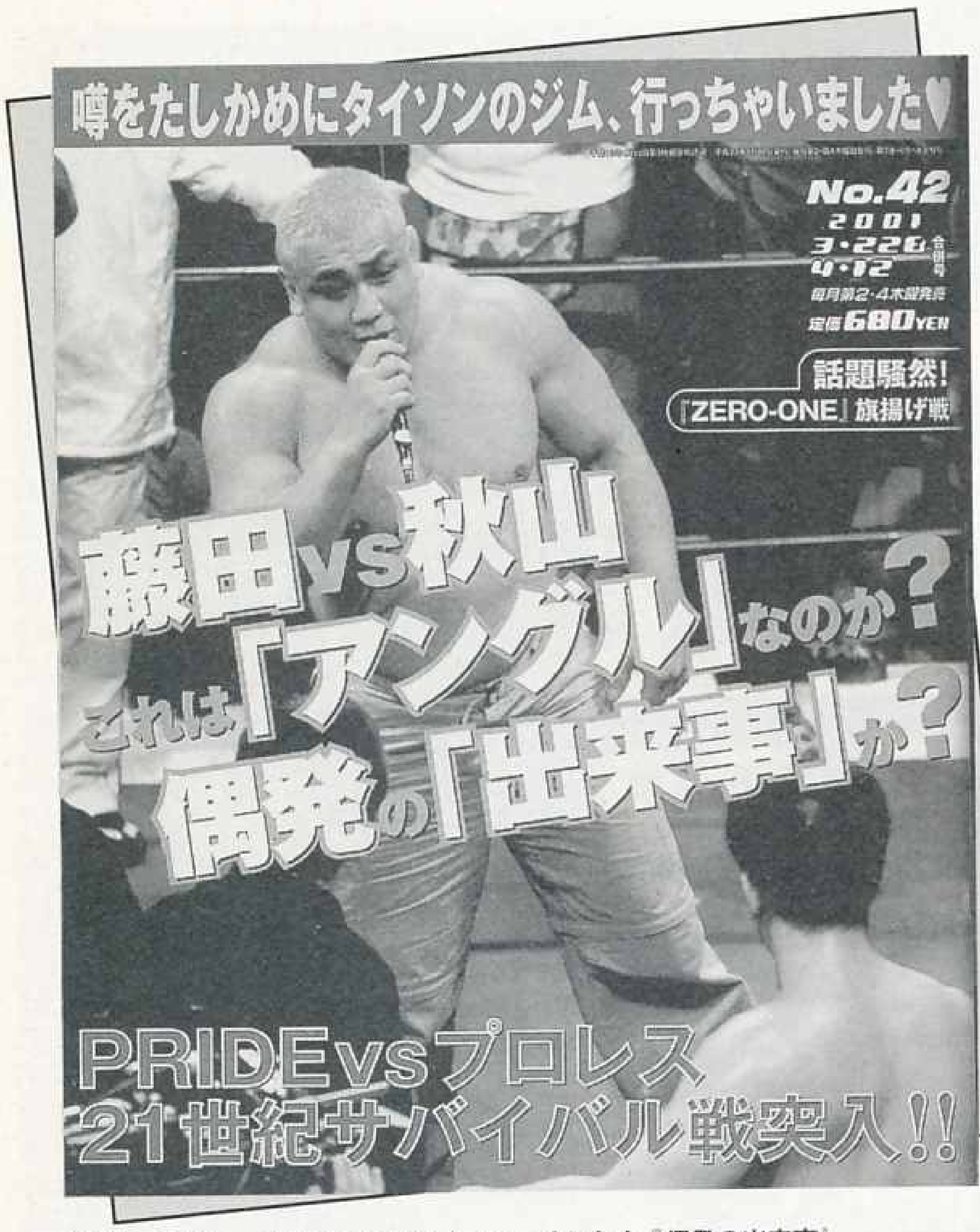
山口　ガハハハ！　ホントかよ（笑）。

豪　でも、その「他人の女を奪って自分のものにする」って、ZERO—ONEの思想そのものですよね（笑）。

山口　っていうか、本来の新日本だよな。

——でも、山本さんは今回は『SRS』との純愛をソデにして、『紙プロ』に浮気したわけですよね？

ターザン　いや～、もしかしたらこの号が発売になる頃には『SRS』に復帰してるかもしれないよ。



「藤田vs秋山　これは「アングル」か？　それとも『偶発の出来事』か？」の“藤田vs秋山”の部分を“ロゴがない”に変えてみると、非常にスッキリするのではないだろうか？　一瞬、『週プロ』の増刊号のようにも見えるので、間違って買った人も多い？

豪　速攻で手のひら返しですか（笑）。

ターザン　でも復帰するんだったら、オレはいろんな条件をドスのように突きつけるから！

豪　「うまいもん食わせろ」ってことですか（笑）。

ターザン　「オレに主導権をよこせ」って言うよ！

山口　もう好きにしてください（笑）。ところで、今日の料理はウマかったですか？

ターザン　おいしい！　オレはおいしいものには必ずありつくから！

豪　だから『PRIDE』も、『SRS』もダブルクロスしてZERO－ONEに食いつくと（笑）。

山口　いや、それこそ正しいジャーナリストの姿ですよ。やっぱり、面白いものを素直に面白いと言えないのはダメですよね。

ターザン　そうですよ！　マスコミなんて、おいしいものに飛びつかないと！　浮気してナンボですよ！

豪　じゃあ、奥さんの浮気を責めるのは筋違いなんじゃないですか（笑）？

ターザン　……（フリーズ）。

山口　凍ってますよ、山本さん（笑）。

ターザン　いや、浮気していいのはマスコミだけなんですよぉおおおお！

山口　ダメだ、こりゃ（笑）。

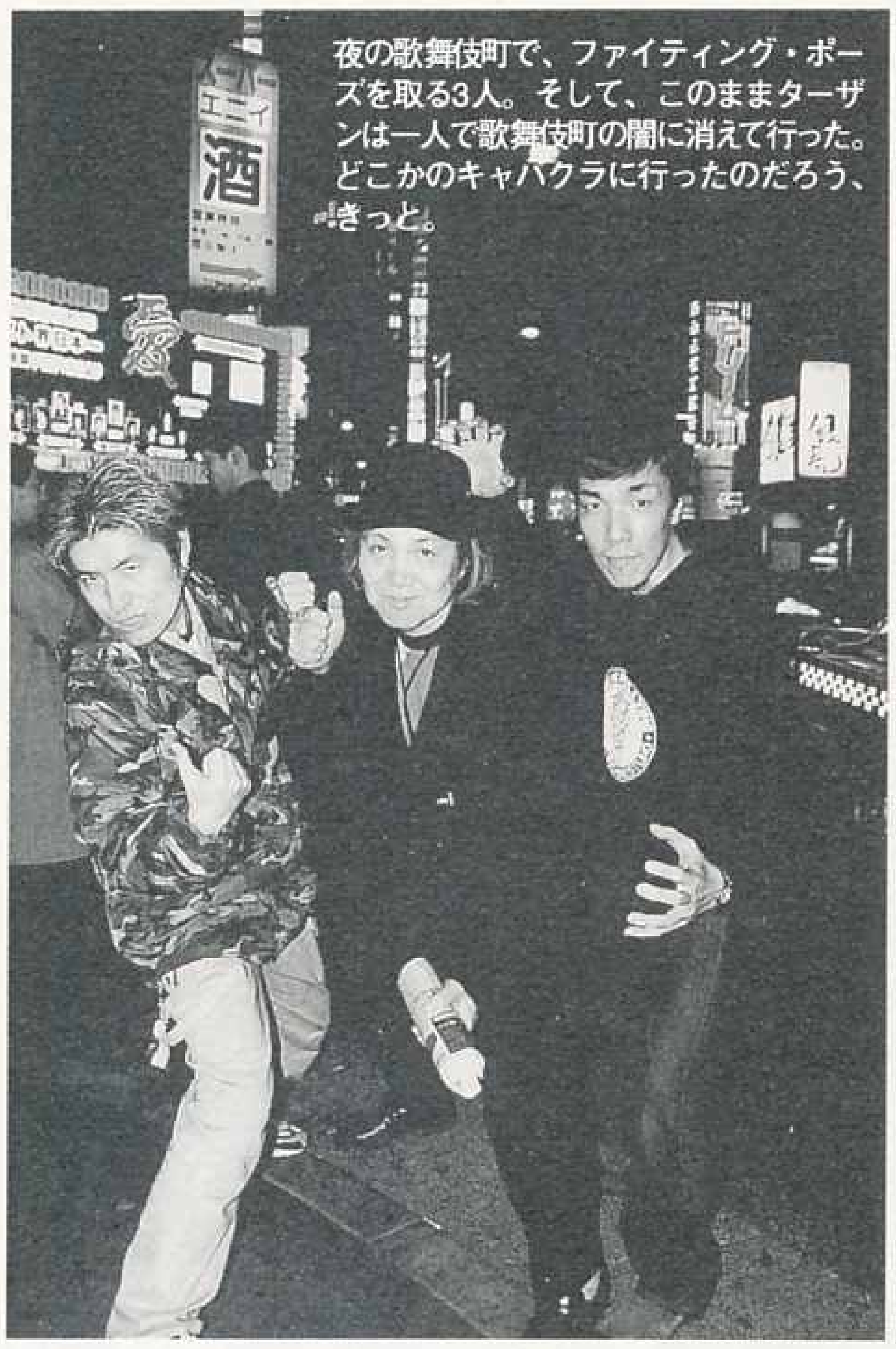
【3月6日、東京・歌舞伎町の某料亭にて収録】

座談会後記■ご存じのように、ターザンが抜けた直後の『SRS・DX』は表紙からロゴが抜け落ちるという、出版史上初の大事故に見舞われてしまった。果たして、これは落武者の怨念なのか？

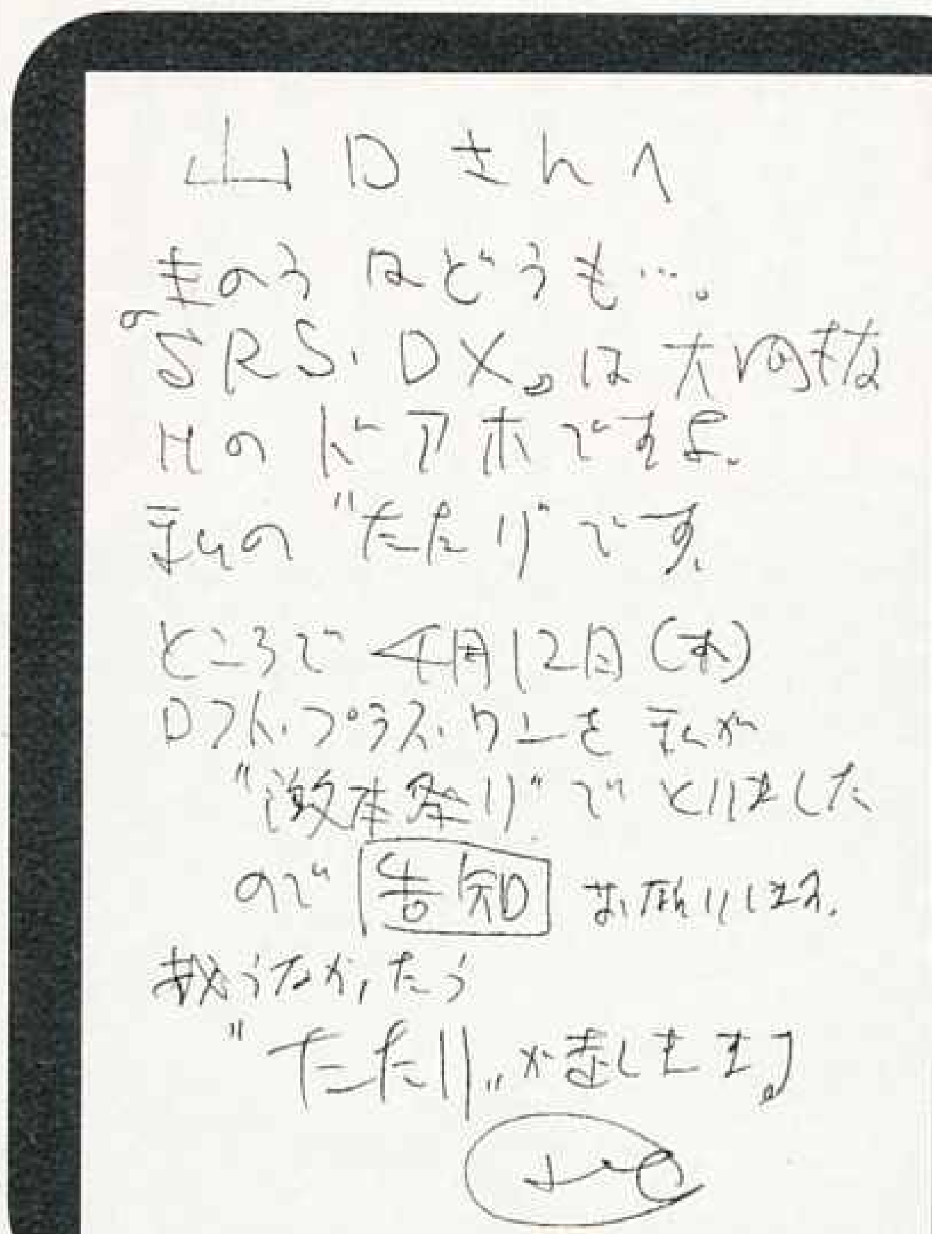
それにしても、己の欲望にとことん一直線で破壊的に無軌道なターザンの言動は完全にキチ●イ一歩手前である。しかし、そんなターザンの心に火を灯した2・18と3・2は、それほど重大なターニングポイントだったといえるだろう。この2大会には、心を揺さぶる何かが確実にあったのだ！

いわゆる『PRIDE』などの「新プロレス」に押し込まれて土俵際まで追いつめられた「純プロレス」の逆襲がようやく始まったのだ！

本誌は今後も「純プロレス」（一部団体は除く）をガンガン追いかけまくります！



夜の歌舞伎町で、ファイティング・ポーズを取る3人。そして、このままターザンは一人で歌舞伎町の闇に消えて行った。どこかのキャバクラに行ったのだろう、きっと。



山口さんへ

きのうはどうも…。

『SRS・DX』は大間抜けのドアホですよ。

私の"たたり"です。

ところで4月12日(木)

ロフト・プラス・ワンを私が

"激本祭り"でとりました

ので告知お願いします。

載らなかったら

"たたり"が起きます

これが、座談会の翌日に届いたターザン直筆FAX。「ごっちゃん」になった上に、「たたり脅迫」と、どこまでも破廉恥オヤジである。というわけで4月12日のロフト・プラスワンで行われる『プロレス激本』のイベントにターザンが出演するそうです。

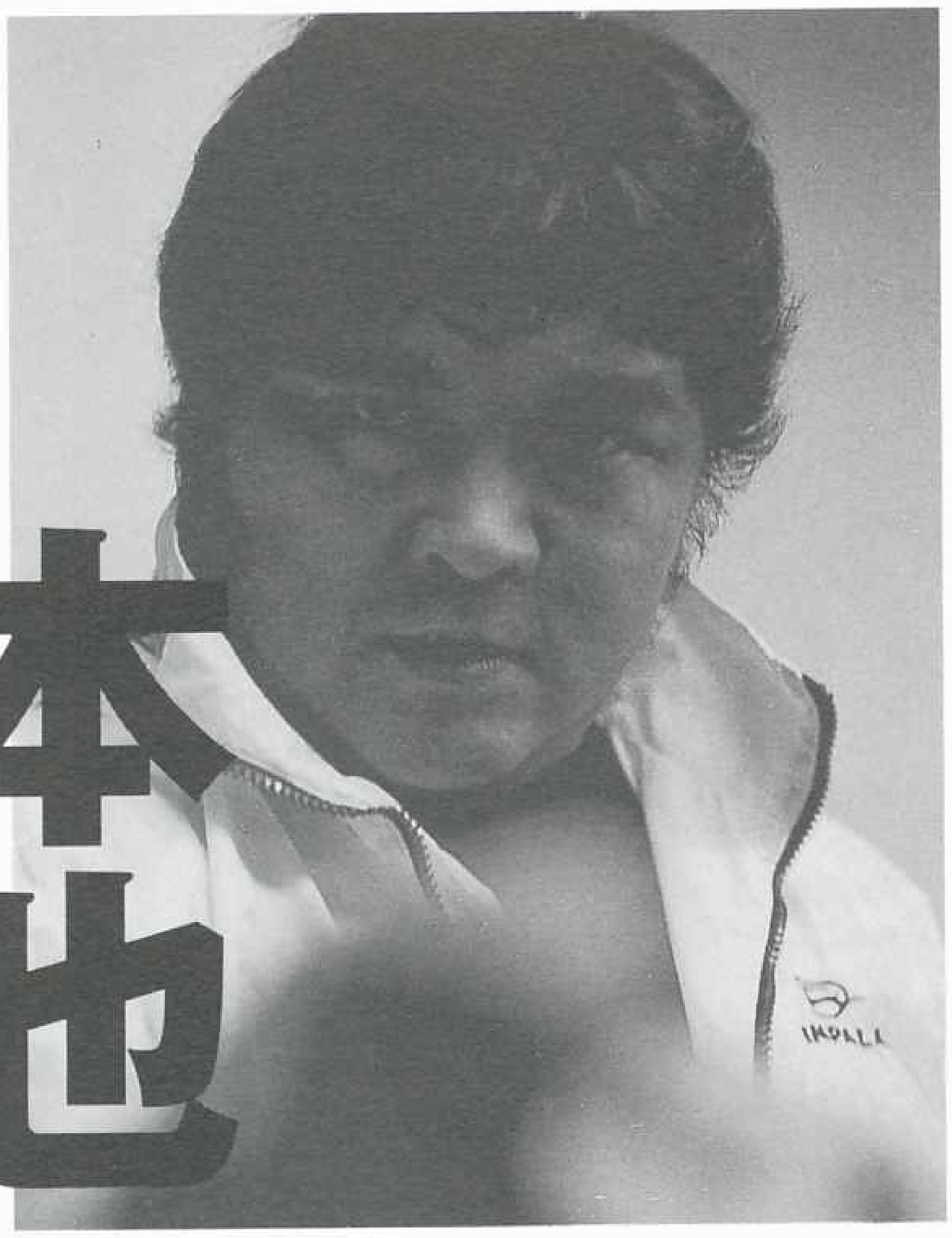
詳しいお問い合わせは

ロフト・プラスワン（☎03-3205-6864）まで。

紙のプロレス RADICAL

2001 No.36 CONTENTS





No.36 Main-Event

No.36 Semi-Final

Scandal & Scoop

Radical Fight

Columns

Another

RADICAL特製ピンナップ

SMACK GIRL
●
猪木人生のホームレス

※真樹日佐夫先生の『無比人』は今回はお休みです。次回をお楽しみに。

脱編集者宣言・幸田珍が北沢タウンホールで芸人デビューの夢を実現 ギョ!

Art Director
出田さん●San Ideta

Design
Two Three
ヒサくん●Kun Hisa
村松さん●San Muramatsu
マツくん●Kun Matsu
グッチー●Gutty
モリやん●Yan Mori

Saotome no jimusho
トメオ●Tomeo
ハナエ●Hanae

ZERO graphics
海老沢勇●Isao Ebisawa

古賀ゆきえ●Yukie Koga

Cover Model
橋本真也

Cover Illustration
中川画伯

※ギョ! 「RADICALとは何か?「根源的」、「根本的」って意味らしいで。



2・18と3・2で見えた
純プロレスの復興（ルネッサンス）!!

純プロレスとは〝純な心〟のこと!!

本誌鬼畜編集長・山口日昇失踪につき
『SRS・DX』をダブルクロスした
ターザン山本が巻頭乗っ取り成功!!

ありがとう破壊王！これからは二度と君のことをデブとは呼ばない。

純プロレス ヘーンシン!! トーッ!!

1年前からずっと私は「プロレスは終わった！」と言い続けてきたが、あれも1つのアングルなのだ。そこには「プロレスは八百長だ！」という言葉と、同じ作用がある。

つまり悔しかったら怒って反発してみろという攻撃的メッセージなのだ。たしかにプロレスは終わっている。だが、決して終わったわけではない。言葉を〝反語的〟に使うのが、それこそがプロレス言語ではなかったのか？

とにかく今、現在、プロレス界には凄いヤツがいないだけなのだ。しかし、どこで、どう物事が〝好転反応〟するとも限らない。それが起こってこそプロレスの底力が証明される。

その好転反応がついに3・2ZERO―ONEの両国大会で起きた。あれはまさにプロレスが持っている〝自然治癒力〟の勝利といえる。橋本がいて、三沢がいて、秋山がいて、小川がいて、藤田がいた。あの一瞬の風景は我々が何年も前から求めていたもの。

かつて一度も見たことがなかった風景、夢また夢の風景、その現場を作った男がまさか橋本だったとは……。小細工なし。ノーアングルの橋本だから三沢も秋山も小川も藤田も、みんなそこに吸い込まれていった。

アングルからの自由と解放。それが純プロレスの旗印と合い言葉になった。アングルとは結局、自分の利益を追求する仕掛けのこと。橋本にはそれがない。

新日本プロレスから放り出され、ゼロ（ZERO）になり、ひとり（ONE）になった男の中に純プロレスの魂が残っていたということである。

だから、三沢、秋山、小川、藤田を1つのリングに呼ぶことができた。そこにファンはプロレスの復興（ルネッサンス）を感じとったのだ。

純プロレスとは最も単純に〝純な心〟のこと、その本義でいいではないか？　橋本を見て私はそう思った。

脱新日本を果たした橋本。脱全日本を果たした三沢と秋山。その両方に初めから染まらなかった小川。その男たちが新しい純プロレスを作り始めようとしている。

やっと彼らはA・猪木とG・馬場の呪縛から自由になる日がやってきたのだ。猪木と馬場が作ってきた純プロレスとは違う純プロレスを誕生するために……。

純プロレスの新展開と考えるべきなのだ。橋本は偉い。我々は君の本当の心が読めなかった。わからなかった。

それはボクらが純プロレスの心を失っていたからなんだ。ありがとう、破壊王！　ボクらにもう一度、純プロレスの火を付けてくれた。

もう、これからは二度と君のことをデブとは呼ばない。今後、橋本の評価は変わる。ZERO―ONEが純プロレスの再生の場になっていくからだ。もう一度いう。ありがとう、破壊王！

文／ターザン山本
text by Tazan Yamamoto

大ショック

小川直也の人身事故の気になるその後……



事故の経過

3月12日、午前9時25分頃、小川の運転する乗用車が、品川区南大井5丁目付近の交差点を直進中、右から出てきたトラックに左に避けようとした際に、左から走ってきた主婦（32）の自転車に接触。女性は近くに駐車してあった中型トラックの荷台に激突救急車で近くの病院に運ばれた。女性は顔面と手首を骨折する重傷だった。

小川人身事故！
格闘技界に衝撃！
タイソン戦暗雲！
イチロー3安打！

13日付のスポーツ各紙で一斉に大見出しで報じられた「小川直也人身事故」。ヒクソン戦、三沢戦、タイソン戦とマット界の話題を独占するドリームカードを控えての今回の事件だけに、マット界に衝撃が走った！

この事件は3月12日午後9時25分ごろ品川区南大井5丁目付近の交差点で小川が乗る車が品川区在住の主婦と接触。顔と左手首に怪我を負ったもの。

幸い女性は軽傷で済み、小川も事故直後、自分の携帯で救急車を呼び、その後も女性の安否を気遣い病院に6時間にわたって詰め、謝罪するなど誠意ある対応を見せているということで、これ以上大きな問題にはいたらなそうである。

前記のように間違いなく今年のマット界の中心人物である小川。その〝暴走〟ぶりは、リング内でのみ発揮してほしいものだ。

とにかくいまは被害者女性の一日も早い回復と、小川の一日も早い復帰を願うのみである。

前田節の大洪水

第2回『KOKトーナメント』が大成功を収め勢いに乗る前田CEOが、久々に単独インタビューで登場。KOKの総括はもちろん田村潔司、桜庭和志、坂田亘、アントニオ猪木、堀辺正史、パンクラス、PRIDE引き抜き問題、マイク・タイソン、新間寿、山本喧一、橋本真也……そして赤いブレザーの下に来ているアロハシャツの謎に到るまで語り倒してもらいました。どうぞごゆっくりお読み下さい。



聞き手／山口日昇
interview by Noboru Yamaguchi
構成／堀江ガンツ
interview by Gunz Horie
撮影／黒田史夫
photographs by Fumio Kuroda

高貴なヒゲを持つ男

前田日明

RINGS CEO

ハマキング・オブ・キングス

——今日のテーマは「KOKの総括」をメインに話したいんですが、その前に最近、前田さんが赤いブレザーの下に（Yシャツにネクタイではなく）アロハシャツとかを着てるじゃないですか（笑）。あれはなんでなんだろうと思って、まずそこから聞いてみたいんですね（笑）。

前田　アロハシャツはね……俺と同い年の女友だちがいるんだけど、それの娘に惚れられてるんだよ、俺。

——惚れられましたか！（笑）。

前田　短大の美術科かなんか行ってて凄く才能のある子で、マイちゃんていうんだけどね。その子の理想の男性が俺なんだよ！

——ホントですか？

前田　ホントだよぉ。俺のことをファンという意味で好きなのか、男性という意味で好きなのか、どっちかって聞いたら「男性として好き」って言ったもん（かわいらしく）。

——告白されたってことじゃないですか。

前田　でも、俺と同い年の女友だちの娘というと、俺の娘であってもおかしくない。

——年齢的にはそうですよね。複雑な心境なんですか？

前田　いくらなんでも、「それだけはやっちゃイカン！」ていうね。

——で、アロハシャツの話なんですけど（笑）。

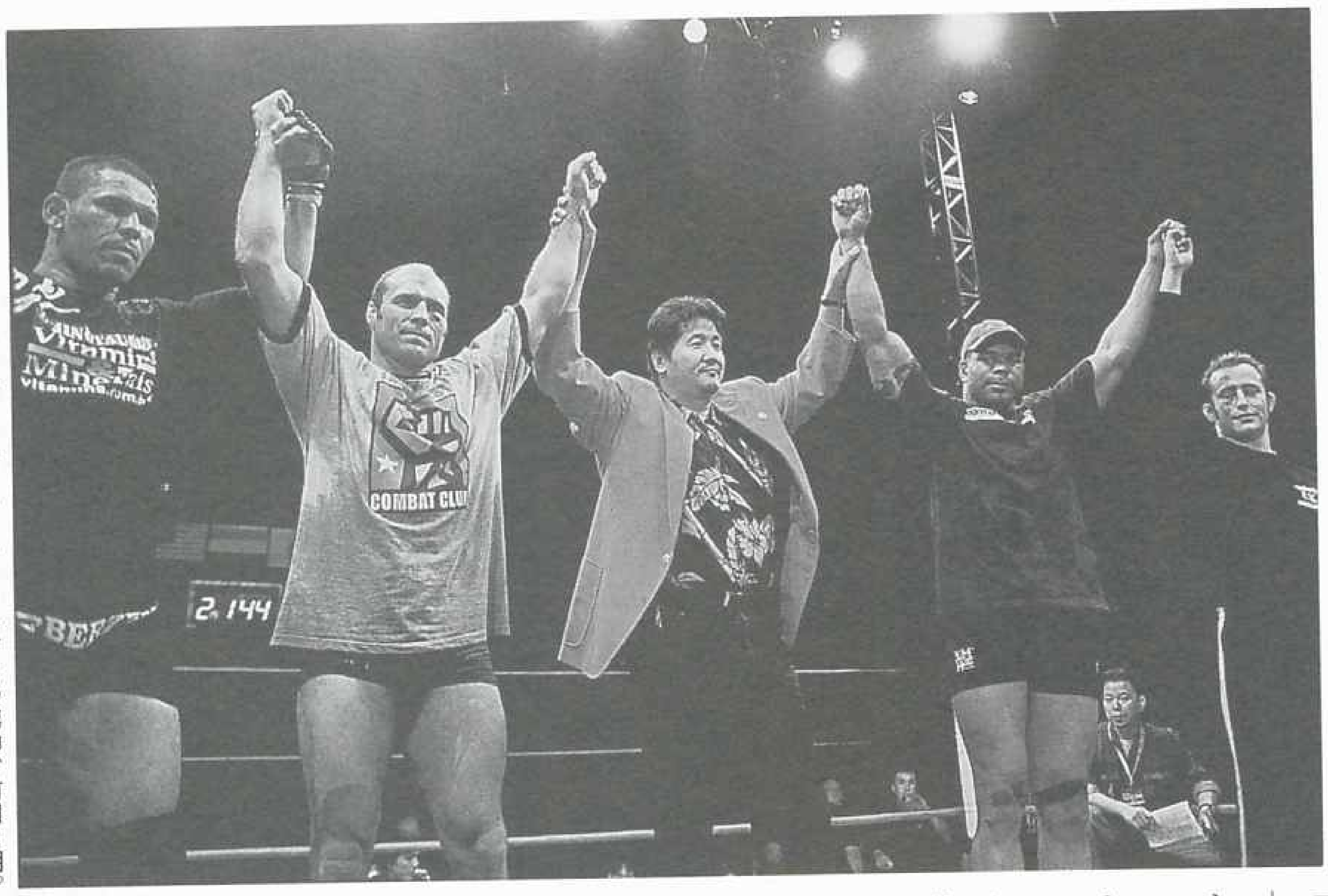
前田　その子がね、ハワイ行ったときにお土産に買ってきてくれたアロハシャツなんだよ。「赤いブレザーの下に着てくれるかなと思って買ってきました」とか言うからさ、じゃあ喜ばすためにって。

——ガハハハ！　そういうことだったのか。なんでも聞いてみるもんだなぁ（笑）。最近、前田日明のファッションが妙に注目されてるんですよ。両国では革パンだったし（笑）。

前田　革パンはね、黒いGパン3本持ってんやけど、3本とも不精して洗濯せんとそのままおったらさ……臭かったんだよ！（笑）。

——臭かった（笑）。

前田　いくらなんでもKOKトーナメントの決勝だし、「これはちょっとヤバイな」と思ってさ。で、フッと見たら黒の革パンがあったから「あ、これでいいや」みたいな。



世界を股に掛ける、ファイティング・ネットワーク・リングスの総帥、前田日明。総帥らしい貫禄ある身なりをしてほしいのはファンの願いだが、赤ブレザーの下はアロハかセーター。

——そうだったのか（笑）。それはともかくKOKの決勝大会は面白かったですね。前田さんから見ると、今回のKOKは大成功、中成功、成功、とあったとしたら、どれですか？

前田　第1回目より面白かったから、内容としては大成功でしょう。

——一番よかった選手をあげると誰ですか？

前田　オーフレイムがよかったね。あと金原と山本も頑張ったからこの三人。

——ヤ、ヤマノリも！　金原さんはアバラ折って、痛み止めの注射6本打って準決勝に出たらしいですからね。

前田　そうだね、アバラ折ったら体動かないからね。でも金原はノゲイラと凄い相性いいんだよ。だから、それがなかったらイケてたかもわかんないね。

——自分でも言ってましたね。「もし万全の体調だったら、イケる」って。オーフレイムはどの辺がよかったですか？

前田　オーフレイムってね、なんか面白いんだよ。来日するたんびにね、「この技どうやってやんの？」って俺に聞きに来るんだよね。でね、アキレスだとかね、フロントのスリーパーだとか、いままで色々教えたんだけど、一回コツを教えるとね、パッと飲み込んじゃうんだよ。で、あいつのいいところは、教えられた通りに、ポイント外さずにキッチリやるんだよ。

——バカ素直にね。

前田　日本の選手って「こうやった方がいいんじゃないか」とか、いらんこと考えて、どんどん崩れてくじゃない。

——「人の真似なんかしたくないぜ」っていう。

前田　そうそう。技術は真似うんぬんじゃないんだよ。日本にいてさ、「俺は人の真似はしたくない」ってエチオピア語喋ってたらさ、友だち誰もいなくなるやん。

——ガハハハ！　相変わらず比喩が飛ばしてるなぁ（笑）。でも、そういう部分は外人の方が素直ですよね。

前田　クートゥアーを極めたときもね、キッチリとフロントチョークのポジション守って、1回抱え上げられたんだけど、パッと相手の首の位置を自分のヘソの位置でキープできるようにしてたからできたんだよ。それとオーフレイムはね、「極めが強い」とかいうんだけど、極めるってことに意地があるのと基本をきっちり守ってるので、そういうヤツは勢いがあるように感じるんだよ。

——そうですね。今回のKOKを見てると、ホントいろんな形で意地が爆発してましたよね。

前田　だからさ、ジャパン勢はみんな技術も力も持ってるんだけど、自分が教えられてきたモノに自信を持つという意地が足りないんだよ。なんだかんだ言っても、そういう意味で優勝したノゲイラだって意地のある選手だからね。

——キーポイントは〝意地〟ですね。

前田　日本の選手はね、なにを最終兵器としてね、相手にブチ込んでやろうかっていうところが、「お前、俺がこれをやったら、いくらお前でも死ぬで」みたいな自を信じ切った気迫が足りないね。スマートになりすぎるっていうのがあんじゃない？

——それは技術が先行しすぎちゃうってことですか？

前田　うん。それは第1回大会でも感じたけどね。

——それを改善していくには、どうしたらいいですかね？

前田　こないだ藤原敏男さんとも話したんやけど、結局いまは短い時間で効果的に成果をあげる練習っていうのをみんなやってるんやけど、そ

2.24 KOK GRAND FINAL PUTIT REVIEW



GO!! NEXT PAGE!!

れぱっかりやると、肝心の〝気持ち〟が育たないんだよね。

――簡単に言えば〝根性〟ということですね。

前田　そう。結局ね、1万人以上の人間が見てるとこで、それも賞金が懸かって、注目されてるとこで、リングに上がって、自分より強いかもしれないヤツとやるとなると、冷静でいられるわけがないんだよ。冷静でできる練習は、そういうとこで役に立たないんだよね。取り乱して必死でやる練習っていうのが凄い必要なんだよ。

――危機的状況を自ら作り出すわけですね。

前田　そうそう。だから昔の人はさ、単調な、苦しい、辛い練習っていうのをさ、なんの楽しみもないんやけど、やってたやん。いまは、そういうのが足んないのかなと思った。だってさ、そういうものがあったから、日本で格闘技とか、武道っていう文化がこんだけ世界的に拡散するほど深く激しいものに進化したと思うんだよね。それなくしたら、外人と同じじゃない。外人の持ってる材料の中で勝負したら絶対勝てないよ。

――もって生まれた身体が違いますもんね。でも、ここ数年、技術や戦略のほうが最終的には気持ちよりも大切だっていう風潮もあったじゃないですか。それがKOKというスポーツライクなルールの中で、精神面が重要視されるっていうのが面白いですよね。

前田　本来なら精神面っていうのは日本人の大きな武器なんだよ。それがやっぱり桜庭の出現っていうのがね、みんなをより勘違いさせたんだよね。

――試合の前の日にプレステやってていいんだって（笑）。



前田　でもね、桜庭は一見、ボーッとしてるように見えるんだけど、あれは内面は凄い我が強いと思うよ。それを表面的な桜庭だけを見て勘違いして「僕も桜庭みたいに」「私も桜庭さんみたいに」「明日からみんなで桜庭になろう！」みたいになってんだよ！

――ガハハハ！　それはありますねえ（笑）。

前田　アマチュアが言ってんだったら可愛いけど、プロが言ってるから「お前、アホか？」と。「お前は桜庭と同じ親から生まれて、同じ環境で育った双子か！」と。

――いまの選手って、なにか流行ると、必ずそっちに行きますよね。

前田　それが日本人の悪い例でね、こないだ聞いたジョークで面白いのがあったんだよ。タイタニックが沈没するときにね、船長の判断で女、子ども、老人を先に逃がそうと。そのために航海長がね、「私が各国の紳士に、納得してもらえるように説明します」って言ったの。で、どう

坂田は恥ずかしいよ「何言っとるんやコイツは！」と思ったもん

言うんかと思ったら、まずイギリス人のとこ行って「これが紳士の道です」「わかりました」と。次にドイツ人とこ行って「これが規律です」「わかりました」と。次にスペイン人とこ行って「これが英雄の道です」「わかりました」って。

――精神をくすぐるようなことを言うわけですね。

前田　そうそう。で、日本人のとこでなんて言ったかっていうと、「みんながそうしてますから」って（笑）。

――ガハハハハ！　なるほど。

前田　その悪習がね、いまの桜庭ショックなんだよね。ええ加減にせえやって！

――猫も杓子も桜庭（笑）。

前田　アホかって！　それで「ちょっと違うんじゃない？」って俺が言うといじけるんだよ。

――いじけますか（笑）。

前田　頑固になるんじゃなくて、いじけるんだよ。一見、頑固者に見えるヤツってね、よく見るといじけてるだけなんだよ！

――……それ、もしかして田村選手のことですか？

前田　いや、田村も含めて若いヤツは頑固っていう意味がわかってないから。30過ぎて、いじけんなよ、みたいなさ。

――桜庭さんの場合は、あれは本当にオリジナルですからね。彼はメチャメチャ負けず嫌いですよ。

前田　でしょ？　桜庭がウチ（前田道場）に来たときスパーリングしてるの見たら、「こいつ、内面強いな」と思ったもんね。

――桜庭さんは負けず嫌いだし、意地っぱりですよ。それを普段出すか出さないかの差ですよね。

前田　桜庭は痩せ我慢できるんだよ。痩せ我慢してることさえ見せないっていう痩せ我慢ができるんだよ。それがあいつのダンディズムなんだよ。それをみんな勘違いしてね、「あ、桜庭が気楽にやってる。僕も気楽にやっちゃおう」とかさ。でもね、OSの「桜庭トーク」が入ってないからさ。みんなダウンロードしたつもりでも役に立たないんだよ。

――一向に起動しない（笑）。それはありますね、特に総合系の選手っ

○アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ（2R判定3-0）ヴォルク・ハン●

ハン幻想色あせず！　ノゲイラの猛攻凌ぎきる！

最強幻想を背負ったコマンドサンボの老兵と、ブラジリアン柔術新世代の旗手が時空を超えて相まみえるという、リングスならではの贅沢な一戦。注目はノゲイラが「関節技」の代名詞的存在であるハンを極め、ひとつの時代を終わらせられるかどうか。結果は“関節技のマジシャン”と呼ばれた頃とは比べようもないくらい不細工な闘いぶりながら、最後までノゲイラと渡り合ったハンの判定負け。ヴォルク・ハンの生き様は格好良すぎる。



○金原弘光（延長R3分24秒 KO）デイヴ・メネー●

マネーハンター対決はベストバウトに！

WOWOWで放映させた「KOK直前番組」での「貧乏脱出大作戦」ぶりがファンの同情を買ったメネーと、BOK（ボヤキング・オブ・キングス）金原の超庶民派対決。両者ともに賞金に対する執着心は1・2を争うだけに、意地と意地、気迫と気迫、技術と技術がぶつかり合う今大会のベストバウトとなった！　1Rはメネーが金原を完封し、2Rは金原がグラウンドで圧倒。両者の根性比べとなった延長で、金原の右フックが当たりKO勝ち！



て、桜庭さんみたいに振舞ってれば桜庭和志になれると勘違いしてますからね。ところで2・24両国は、相対的に評判がよかったんですけど、酷く評判が悪いのが2試合あったんですよ。スペシャルマッチなんですけど（笑）。これはどうご覧になりました？

前田　まず、坂田は終ったあとでマイク持ったらダメだよ！

――凄いブーイングでしたよね。

前田　負けたときに「今回体調悪かった」なんて。「なに言っとるんや、こいつは！　はたいたろか！」と思ったもん。

――まぁ、言わないとどうしようもなかったんでしょうけどね。恥ずかしいっていうのもあっただろうし。

前田　恥ずかしいからってマイク持って言ったら、もっと恥ずかしいよ！

――では田村選手の試合はどうでした？

前田　善戦したんやけど、押し切られたからな。田村はもうちょっとパワーが欲しいね。

――ボクは今回の田村さんからは、さっき前田さんが言ってた〝意地〟が見えなかったんですよ。前田さんから見てもモチベーションが低いように見えませんでした？

前田　低かったと思うね、凄い低かった。あれはいじけてんだよ。



本誌を初めとするインタビューで、会社批判とも受け取られかねないリングス改革案を訴えてきた田村と坂田。しかし試合で結果を出すことが出来ず、一転窮地に追い込まれた。リングス離脱は本当にあるのか？

――いじけてますか（笑）。ババル戦が気に入らなかったんですかね？

前田　わかんないね。でもプロなら自信があろうとなかろうと、やるしかないんだよ。

――田村選手と坂田選手に話を聞いてみると、会社批判とか、前田批判とか、そういうことじゃなくて、前田さんともっと話をしたいという要求があるみたいなんですよ。

前田　でもそれで話するでしょ、喋んないんだもん。

――喋りませんか（笑）。

前田　だからさ、言いたいんやったらさ、喋ってくれたらええやん。「どうしたんだ？」って聞いても、「いや……、その……」みたいなさ。「じゃあ、こういうことか？」「いや、そう言われると、僕はなにも言えなくなっちゃいます」ってさ、だったら最初から言うなよ！　俺、ひょっとしたら知らんうちにエチオピア語喋ってんのかな、と思うもん。だから意味が通じないのかなって。

――ガハハハ！　それは通じませんね（笑）。田村選手とか、坂田選手の言いたいことは、ボクらもなんとなくはわかるんですけど、ハッキリしたものがわかんないんですよね。

前田　坂田もね、俺も『紙プロ』のインタビューをチラッと読んだら、俺がなんか言っちゃうと、みんなの影が薄くなるとか言ってるんだけど。そんなんね、誰の世代のときもあった話なんだよ。俺らの世代では猪木さん。猪木さんが一言いうと、みんなパーンと消えちゃうんだよ。消えちゃうんだけど、俺なんかはそこで負けずに「チキチョー！」ってやったわけでしょ。

――「アントニオ猪木だったらなにをやっても許されるのか！」って名言がありましたからね。

前田　どういじくりまわしたらアントニオ猪木のインタビューを崩せるかって、やったわけじゃん。常在戦場だよ！　そんなことばっかりやってたから堀辺みたいなヒゲが生えてきてしもたやんけ！

――ガハハハハ！　ヒゲは常在戦場の証ですか！（笑）。

前田　でもね、俺のヒゲのほうが高貴だよ！

――出た！　ヒゲにまで負けず嫌いにならなくたっていいじゃないですか（笑）。

前田　高貴な人相なんだよ！　聖徳太子も、織田信長も、徳川家康も、全部真ん中生えてないやろ。あれは剃ってんのちゃうんだよ、生えへんの。俺も生えへんの。でも堀辺のオッサンは生えとるやろ。

――どんな自慢の仕方なんだ（笑）。

前田　生えてたらアカンの。それがドジョウヒゲと高貴なヒゲの違いだよ。だから「骨法大丈夫かな？」ってドウジョウされるんだよ。

――またダジャレか（笑）。

前田　それと堀辺のオッサンはね、山本のオッサンにあんなに世話になったのに、山本のオッサンになんかあったときに、山本のために、なんかやってあげてるようには見えないんだよ。それは一子相伝の日本武術の継承者という割にさ、仁と義の精神がないんじゃないかって。

――いや、でも本人は、この間そのことについて言ってましたよ。「私は山本さんがいたから社会に流通できた。だから山本さんが、たとえルンペンになったとしても、最後まで面倒見るのは私です！」って（笑）。

前田　あ、そう。本気で言ってんだったら偉いよ。そういうところは認められるよ。

――でも、ヒゲは認められない（笑）。

前田　認められないんじゃなくて、俺のヒゲの方が偉いの。

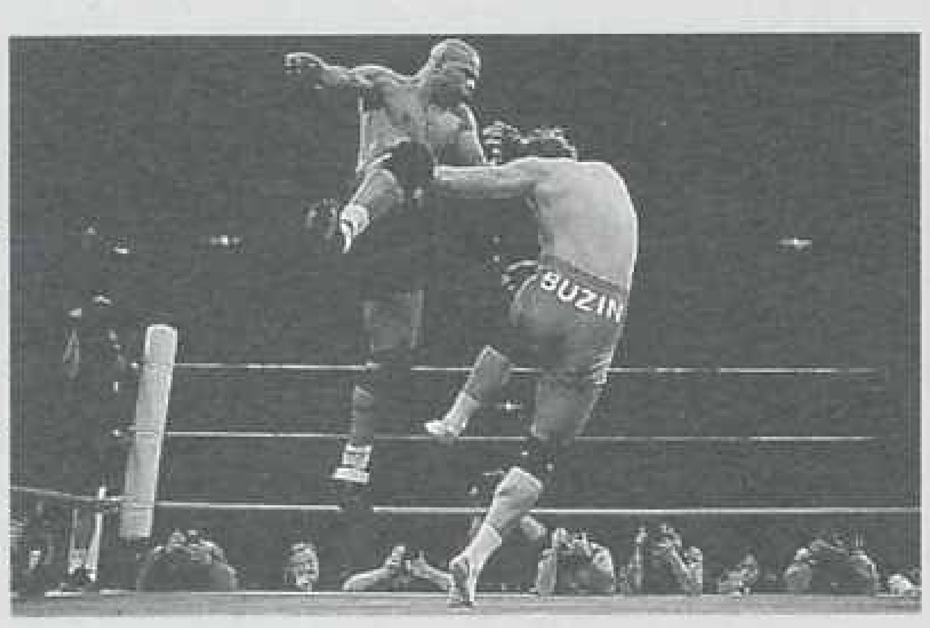
――「ヒゲが偉い」っていう単位もわかんないですけど（笑）。

前田　歴史上の偉大な人物の肖像画並べてみなよ。聖徳太子も、歴代の天皇も、みんな真ん中生えてない。俺も生えてない。堀辺は生えてるやん、その違い。

――それはもういいです（笑）。田

○ヴァレンタイン・オーフレイム（1R0分56秒 腕ひしぎ十字固め）**山本憲尚●**

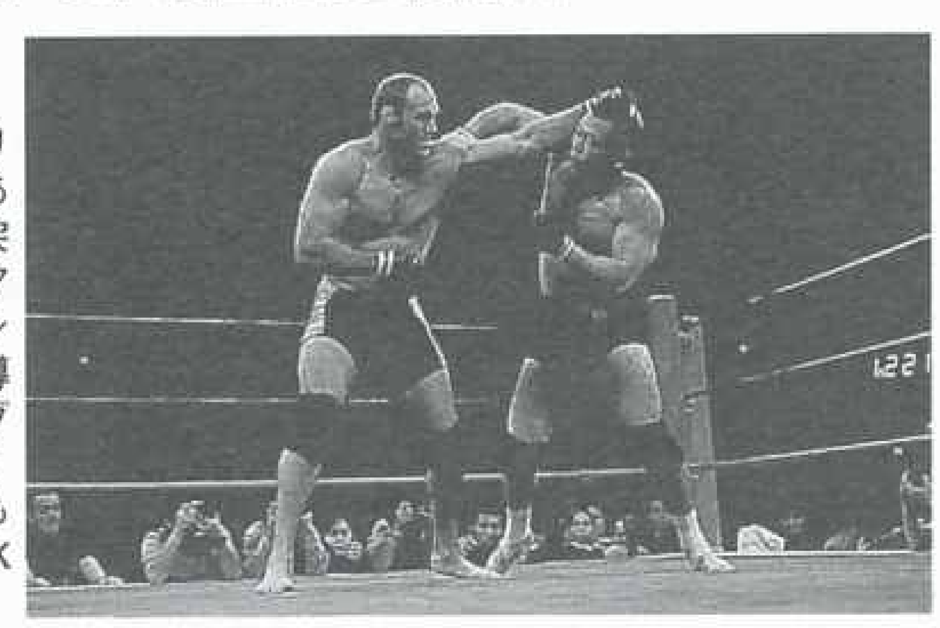
山憲、オランダの新エースに壮絶な玉砕



血便、血尿男・ヤマヨシがヤマノリに改名し、一時は118キロあった体重を93キロまで絞って挑んだ一戦。対するはババル、バラチンスキーを破った今大会のダークホース、オーフレイム。試合はいきなりヤマノリ自慢のローとオーフレイムの跳びヒザが交錯する、アクセル全開の展開。間髪入れずにヤマノリが予選より遥かに早いタックルでつっこむも、がぶったオーフレイムがパワーサブミッションで腕を破壊！　オーフレイム強し！

○ランディー・クートゥアー（2R判定3-0）**髙阪 剛●**

世界のTK、UFC王者に惜敗！



UFCを主戦場にすべく米シアトルに移り住んで2年半。世界のTKが“実家”であるリングスマットで遂にUFC王者と激突するという実に感慨深い一戦。クートゥアーは1・2回戦でも猛威を振るったクリンチ&ショートアッパーで完全に試合の主導権を握る。しかしTKは得意の払い腰でグレコ全米王者を宙に舞わすことに成功！　マウントパンチで攻め込むも、またしても額から出血。最大のチャンスを逃したTKはそのまま大魚を逃がしてしまった。

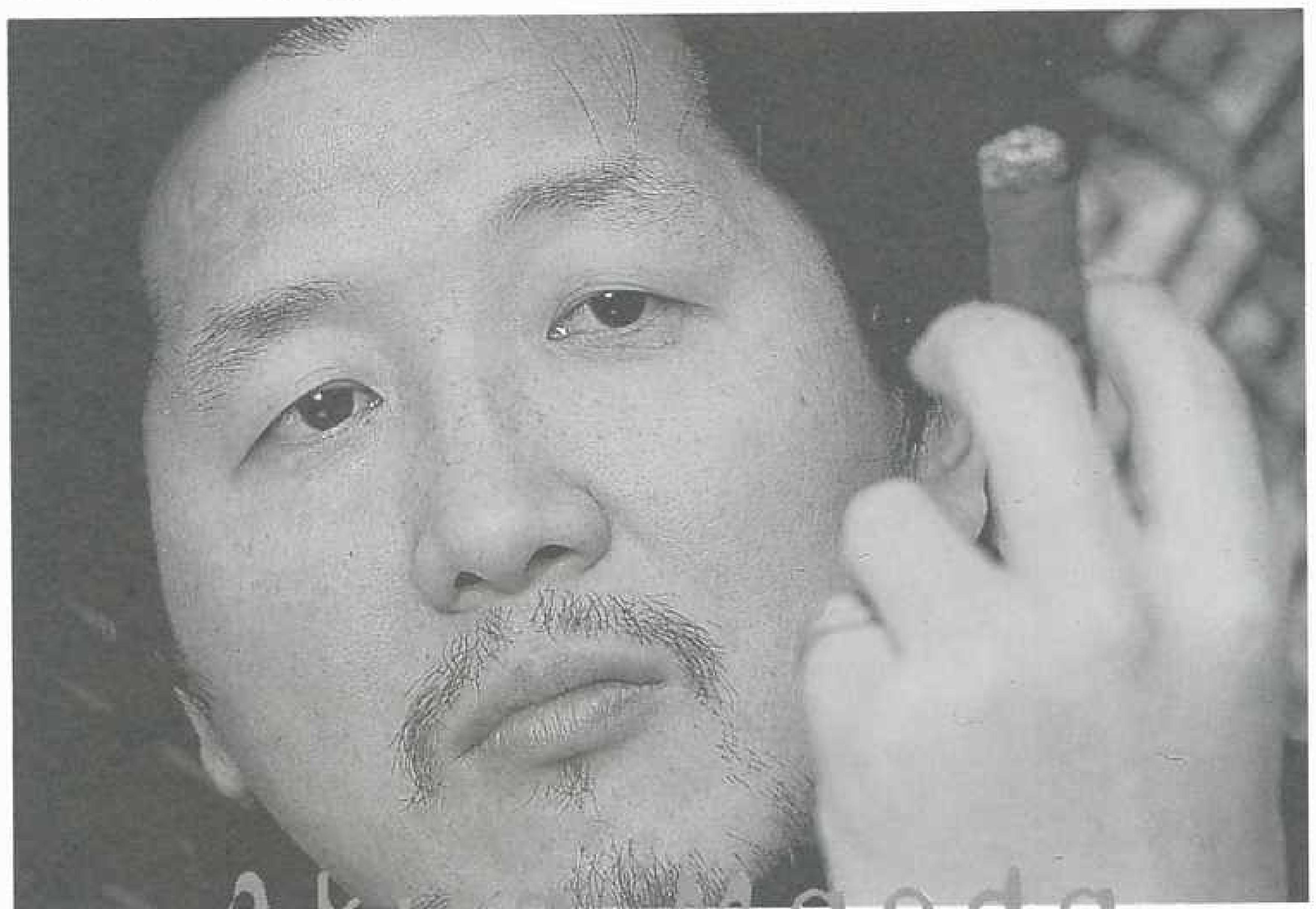
村選手の話に戻しますけど、田村選手は「階級別でやりたい」とか「体重差がありすぎる」ってことも言ってるじゃないですか。4月から階級別王座決定トーナメントがあるらしいですけど、その発言も受けてのものですか？

前田　そう。それでやるんだけど、でもね、ハッキリ言ってなにが一番認められるかって言ったら、無差別級のチャンピオンなんだよ。だから俺が田村に言いたいのは「それでいいの？」って。こないだもさ、田村に「シアトル行って、体重増やして、スピードも落ちないように組んでもらってやったらええやないか」って言ったらさ、四の五の言うからさ。そんなん、やってみて判断したらええやん。思わへん？

――そうですよね。前田さんも田村選手に無差別級王者になれる資質があるから言うわけですよね？

前田　そうだよ！　でもなんかね、いじけちゃうの。「チェッ、どうせ俺なんて」「えーい、グレてやる」みたいなさ。「グレて前田道場に行かない、自分の道場だけで練習する！」「俺は新人の面倒みないもんね～！」みたいになっちゃうんだよ。

――でも、その状態が長いですよ（笑）。田村選手がいじけてるとしたら、その状態も長いし、前田さんと田村さんのそういう関係も長すぎますよね、端で見てると（笑）。



前田　あいつ、単純なくせに複雑ぶるんだよ。おだてたり、スカしたり、いろいろやってんだけど、この頃は「もういいか」と思って。

――田村選手は「リングス所属として、いろんなとこに出て行きたい」って発言もしてるんですけど、それについてはどう思いますか？

前田　テレビとかの契約があるからさ、それをどうクリアするかが問題だね。それに自分らは大きいスポンサーとかがいてやってるわけじゃないからさ。なにを売るかっていう部分で、どこでもリングスの選手が見れるってなったらさ、誰も来ないよ。ファンの気持ちもよくわかるんやけど、それをやったときに、じゃありングス、パンクラス、UFCの人たちがどうやって売ってくのっていう話になるでしょ。

――そっち方面では、田村選手は「やってみてから考えた方がいい」って前田さんに対して思ってるのかもしれないですけどね。

前田　やらなくても、明らかだよ！

――でも、田村選手は「前田さんはリングスの可能性をわかってない」って言うんですよね。「もっと波及していくもんなのに、なんで爆発しないの？　それは会社の長として前田さんにも考えてもらいたい」と。

前田　田村の100倍考えてるよ！

――100倍考えてますか！（笑）。

ノゲイラ、ババル、オーフレイムが向こうに行く可能性はあるね

前田　そういうことをずっと考えてきたのが俺の歴史じゃん。

――前田さんはそれの繰り返しですからね。でも『PRIDE』だとか、他のマットと比較するわけじゃないんですけど、ソフトとしてはバッグンに面白いんですよ、KOKっていうのは。それを前田さんがどう広めてくれるのかっていう方にも、こっちは興味があるんですよ。あと、去年はアイブルだとかダン・ヘンダーソンが『PRIDE』に行ってしまったという問題もありましたし。

前田　いまもノゲイラとかババル、あとオーフレイムにも話が来てるみたいやね。

――もう来てるんですか⁉

前田　うん。3月の末にオーフレイムのいまのマネージャーと話さなきゃいけないんだけど。向こうに行く可能性はあるね！

――でも、オーフレイムにしても、ノゲイラにしてもようやくスター選手に育て上げたのに、ここで持っていかれたら、たまったもんじゃないですね。

前田　だってギャラ2倍ぐらいやったらね、「ノゲイラ、なに言ってんの。俺とノゲイラの仲やんけ」ってさ、ヨシヨシってやれるけどさ、5倍とか10倍になったら止まんないよ。俺も選手やったからわかるけどさ、何年現役でやれるかわかんないからさ、できるうちに稼ぐと思うしさ。それは止められないよ。ただ選手のマッチメイクを見ていると、エンセンとか、せっかくのいい選手が、寿命縮められてるから問題だよ。

――じゃあ、KOKで人気が出た選手が『PRIDE』に行くっていう流れは止められないんですかね？

前田　選手だけじゃないよ。リングスで仕事ができるようになった社員が『PRIDE』に行ったりとかさ、UFC－Jに行ったりとかさ。もうしょうがないからね。

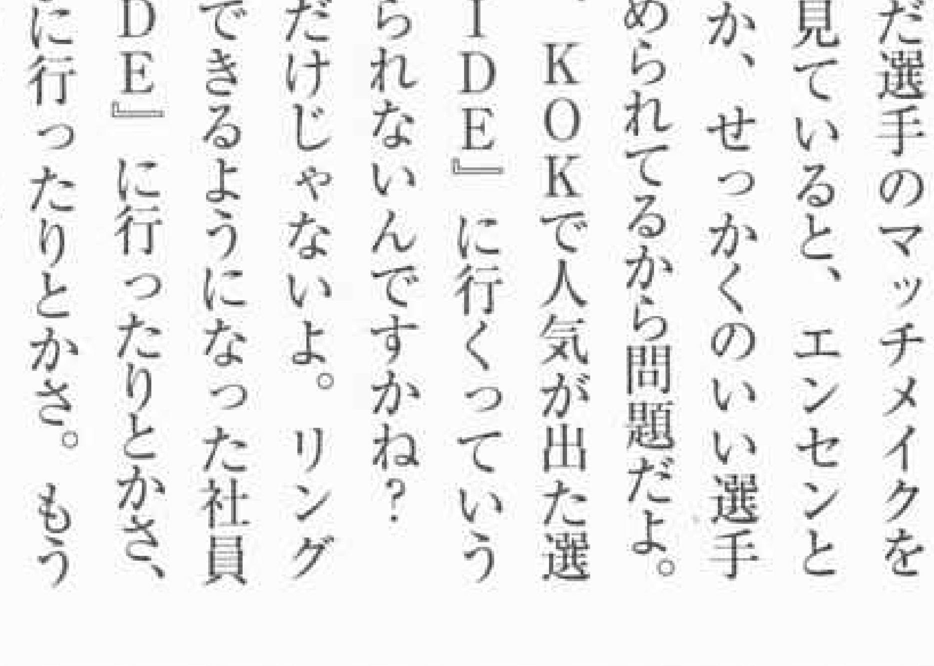
――ガハハハ！　人材派遣会社ですね（笑）。

前田　総合界の虎の穴だよ！

――いっそ、リングスをそうしちゃったらどうですか？「人材は俺が育成するから、あとはお前ら、手数料だけよこせ」って（笑）。逆に『PR

○アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ（2R0分27秒 スリーパー）**金原弘光●**

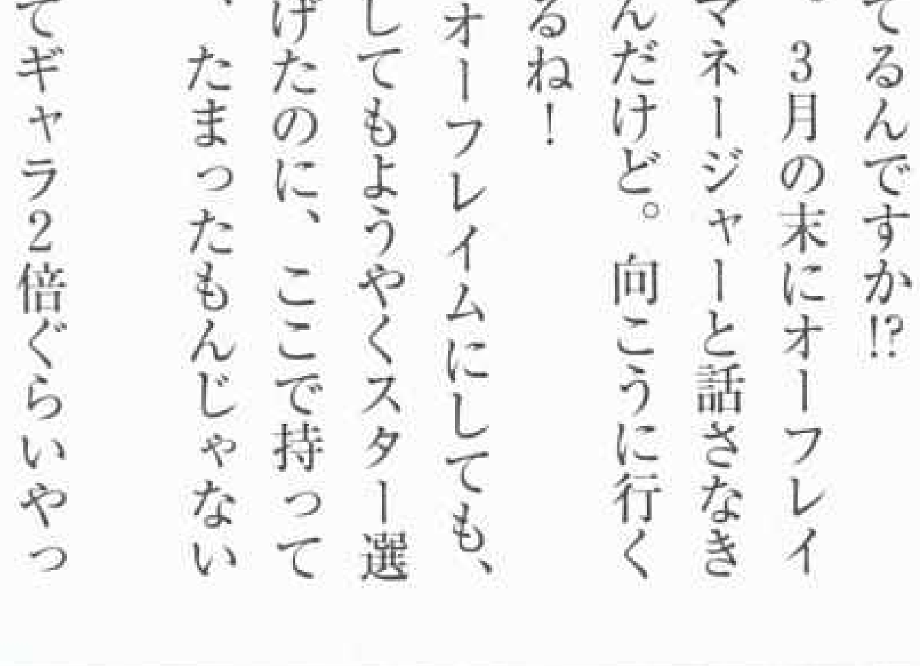
満身創痍の金原、ノゲイラと回転体を披露



本誌のインタビューで「ノゲイラに極められることはまずないでしょう」と豪語した金原とノゲイラと激突。しかし金原はアバラが折れたため、脇腹をテーピングでぐるぐる巻きにするなど、メネー戦のダメージがアリアリ。しかし1Rは怪我を感じさせないハイレベルな寝技の攻防を展開。ノゲイラと“回転体”と言うべきスイープ合戦を繰り広げた。しかしそれも1Rまで。2R早々力尽きた金原をノゲイラがスリーパーで捕獲して決勝進出。

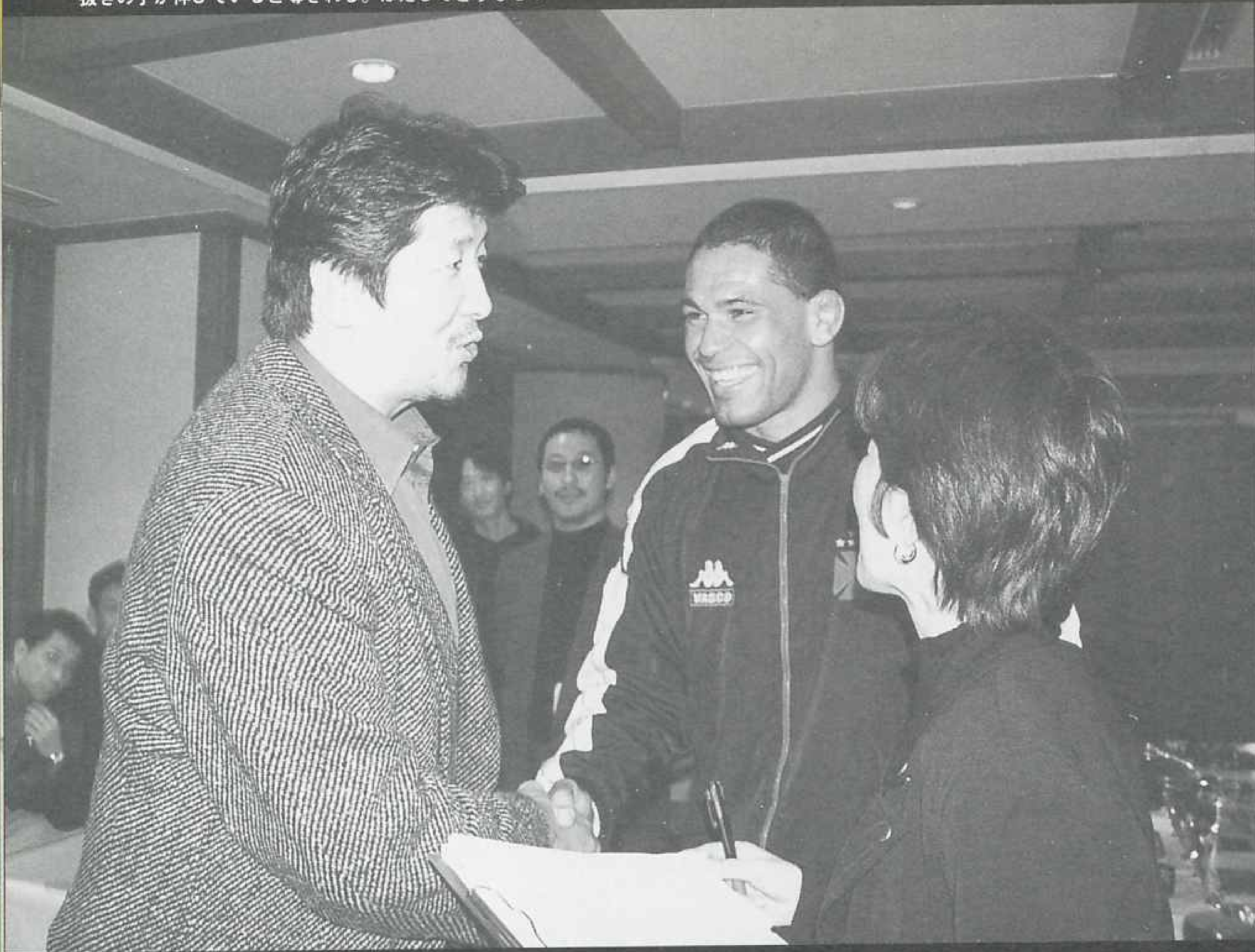
○アリスター・オーフレイム（1R1分6秒 スリーパー）**ウラジミール・チャントゥーリア●**

オーフレイム弟が銅メダルボクサーを完封



兄の快進撃に隠れがちだが、実は急成長を遂げているアリスター・オーフレイムがシドニー五輪銅メダルボクサーを迎え撃った一戦。チャントゥーリアはなんと、ボクシングトランクスにボクシングシューズで登場！　世界中探してもこんなスタイルで総合のリングに登場する愛すべき大馬鹿野郎が存在するのはリングスマットだけだろう。試合はあっという間にアリスターがタックルを奪いスリーパーで秒殺！　また来いよ、チャントゥーリア！

大会後のパーティーで優勝したノゲイラの労をねぎらう前田ＣＥＯ。このノゲイラとババル、オーフレイム兄弟にも『ＰＲＩＤＥ』の引き抜きの手が伸びていると噂される。はたしてどうなる？



ＩＤＥ』に上がってる選手もＫＯＫに来る可能性もあるわけですから。

前田　いや、『ＰＲＩＤＥ』の方はね、「そういうのは全然気にしない」とか言うんだけど、ちょっとでも近づこうとすると、色々言われるんだよ。百瀬のオッサンが出てきたりとかさ、猪木のオッサンが出てきたりだとかさ、ワサワサいるわけよ。あそこは言ってることと、やってることが全然違うんだよ。そのうち落とし穴はめたろか、みたいな。

――猪木さんはなんで出て来るんですか？

前田　選手を集めて、なんか考えてんじゃないの？　猪木さんとか、あの辺のね、全共闘世代。あいつら後だしジャンケンしかできないの。エエ年こいて。

――ガハハハ！　猪木さんと全共闘は全然結びつかないですけど、なんか、いまの『ＰＲＩＤＥ』とリングスの対立構造っていうのも、いまだに続くアントニオ猪木vs前田日明の師弟闘争って感じがしますね（笑）。

前田　猪木のオッサンは自分一人じゃ俺にかなわないからさ、『ＰＲＩＤＥ』って手段使ってんだよ。ほんでさ、参謀に百瀬のオッサンを引き連れてさ。なにやってんだか、みたいなさ。最近わけわかんないことやるじゃん。縞ボケなのかなと思って心配してんだよ。

――縞ボケですか？

前田　ボケるっていうのは、ずっとボケてるのと、ある日突然2～3時間、わけのわからんこと言う「縞ボケ」っていうのがあるんだよ。猪木さんも、突然わけのわからんことやりにリングに上がったりするじゃない。白覆面とかさ。

――最近は「人生のホームレス」にまでなりましたからね（笑）。

前田　だから若い頃に頭いっぱい打ちすぎたから、縞ボケ入ってきてるのかと思ってさ。誰か介護付けたれや、みたいなさ。猪木さんのファンになるってことはさ、老人介護を考えるっていうスタートラインに立つことやで。

――ガハハハ！　前田さんの猪木さんに対する屈折した愛情がよく表れてるというか（笑）。猪木さんと言えば、いまタイソン戦をブチ上げてますけど、タイソンについては前田さんも昔から招聘したがってましたよね？

前田　タイソン戦なんか、俺、ＵＷＦのときだとか一生懸命やってたけど無理やったよ。そういう意味で俺が思ったのは「えらいタイソンな話や」って（笑）。

――またダジャレか（笑）。

前田　でも今回の話ね、ホントかもわかんないけど、俺は胡散臭いと思うんだよ。なんでかっていうとね、昔ＷＯＷＯＷのリングスの担当者が、タイソンも担当してたの。だから、タイソンに話をつけるんだったら、どういうマネージメントを行って、どういうマネージャーとかエージェントを引っ張り出して話をしなきゃいけないっていうのがわかるんだけど、いま猪木さんが行ってるエージェントって誰も知らないんだよ。だから猪木さん、気をつけないと騙されるよ。

――その可能性もデカイよなぁ。

前田　猪木vsアリ戦ができたんだから、今回もできるって言うけどさ、アリ招聘が成功したのって、新間（寿）さんていうさ、稀代のスーパーゴト師がいたからじゃん。

――スーパーゴト師！（笑）。

前田　あの人はさ、ショックを与える達人やったやない。いま考えたら凄い人だよね。

――まずブチ上げて、後からどれくらい近づけるかっていう方法ですもんね。

前田　こうやって新間さんの話をするとね、1週間ぐらい経ったら「お、前田、聞いたよ」とか言ってね、電話来るんだよ（笑）。

――新間さんもそうですけど、猪木さんは運がいいのか、周りに助けてくれる人が現れますよね。

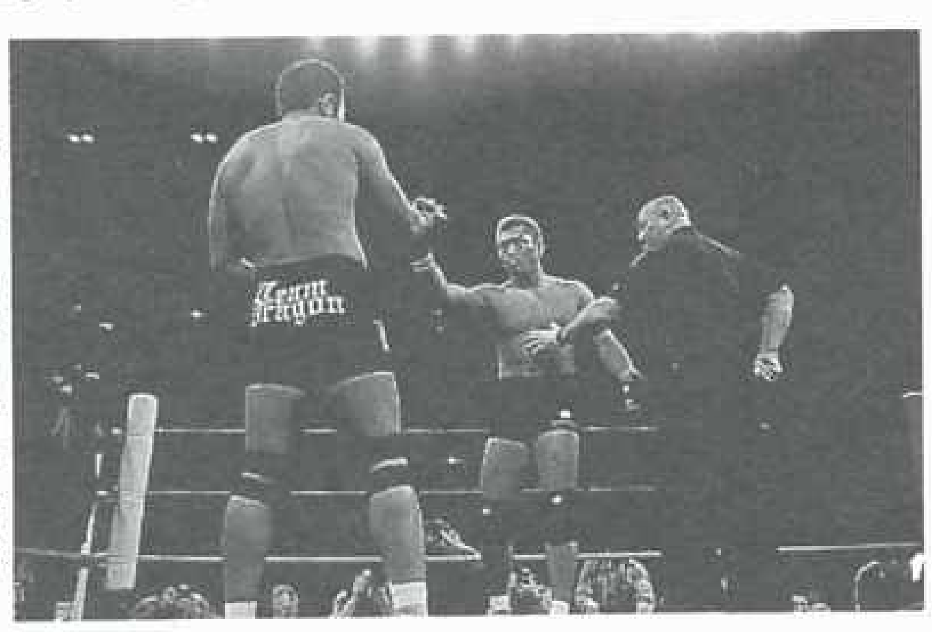
前田　それはね、あの人の必殺技があるの。

――なんですか？

前田　相手を目を凝視してさ、「俺はあなただけにホントの裸を見せてるんだよ、これが私の裸だ」って、実際は一枚も脱いでないのにその気

○柳澤龍志（2R判定2-1）坂田 亘●

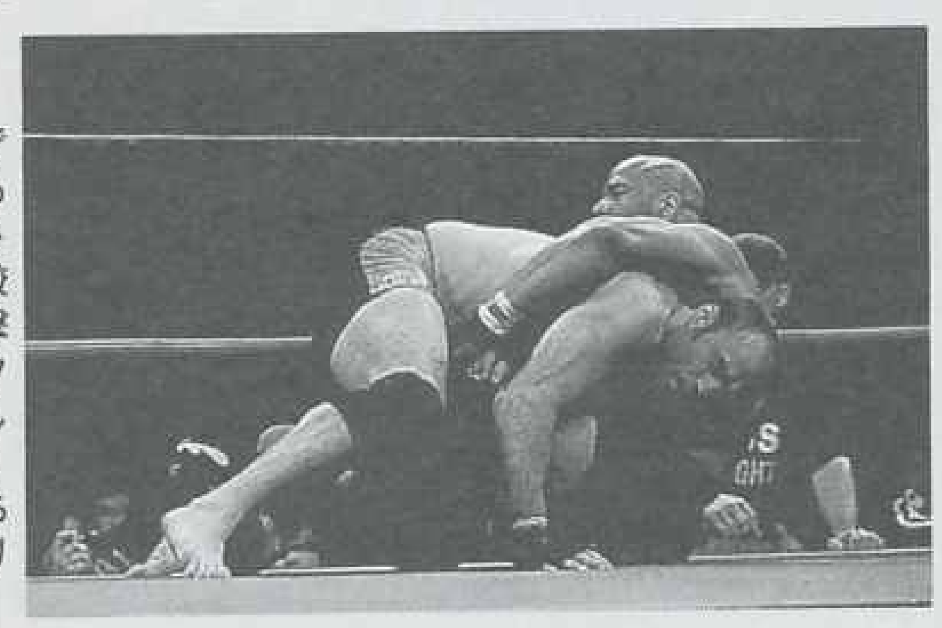
坂田の闘志空回り、柳澤はヒール宣言



戦前は本誌の坂田インタビューでの過激発言もあり、仮想リングスvsパンクラスとして期待されたこの一戦であるが、蓋を開けてみるとどうにも噛み合わない、今大会のワーストマッチとなってしあった。試合は坂田がタックル、潰されてガードポジションという展開の繰り返し。結局、スタンドの打撃で攻めて、グランドでは守りに徹するという、堅実な戦法を取った柳澤の判定勝ち。試合後、マイクを握った坂田には容赦ない罵声が浴びせられた。

○ヴァレンタイン・オーフレイム（1R0分56秒 フロントチョーク）ランディー・クートゥアー●

快挙！　オーフレイムが現役UFC王者を秒殺！



正確無比の打撃とパワーサブミッションで快進撃を続けるオーフレイムがまたしても快挙！　現役のUFCヘビー級王者クートゥアーを得意の万力フロントチョークで絞め落とした！　試合はオーフレイムの打撃を警戒したクートゥアーがいきなりタックルに行ったところ、キッチリと首を捕獲したオーフレイムがそのまま締め上げる！　慌てたクートゥアーはオーフレイムを持ち上げて落とすが、ますます首はきつく絞まり遂にタップ！

にさせるんだよ。そこで「え！　そうなんですか!?」って思っちゃうと、カッコウみたいに卵産みつけられて自分の大事な子どもヒナが猪木ビナによって巣の外に落とされるわけよ。で、みんな知らない間にさ、猪木さんの卵を世話する、そういう目に遭うわけよ。俺はそれに早くから気付いてたからね。だから、猪木さんは引退したときに「前田をエースにしようと思った」とか言ってたけどね、まだ俺に産みつけようと思ってたのかって。まだ懲りずにやってて、アホの一つ覚えが!!

――またしても前田さんの猪木さんへの屈折した愛情が表れすぎてるというか（笑）。

前田　そうはイカの金玉だよ！

――橋本さんなんかはそのカッコウの卵を産み付けられた最たる例ですよね（笑）。

前田　橋本さ、一時はホントにクビになったのかもしれんけど、結局アングルやったやん。誰でもわかる。俺、あいつがクビになった頃にさ、恵比寿のウエスティンのシガーバーで葉巻吸ってたらさ、橋本がいきなり入ってきたんだよ。

――シガーバーで破壊王と遭遇ですか！（笑）。

前田　あいつは俺に気付いてなかったみたいなんだけどさ、橋本が葉巻買ったりしてたんだよ。普通クビになった直後って悲壮感が漂ってるもんなんだけど、橋本の後姿に悲壮感が全然ないんだよね。俺、その瞬間に「あ、アングルやったんだ！」ってわかったよ（笑）。

――ガハハハ！　でも悲壮感がないのが橋本選手の魅力ですからね（笑）。その橋本選手のＺＥＲＯ―ＯＮＥ旗揚げ戦を見て思ったんですけど、やっぱりプロレスってプロモーターの頭と、選手の頭、両方持ってないと、面白くならないですね。レスラーがプロモーターを兼ねるって凄いしんどいことだと思いますけど、プロレスはそうしないとやっぱり面白くないですよ。



Akira Maeda

前田　そうだよ。だからプロレスラーはね、インテリジェンス・アスリートにならないとできないんだよ！

――インテリジェンス・アスリートですか！（笑）。今回は、そういう意味で橋本選手がようやく両方やるようになったから面白かったんですよ。選手との交渉とか、メチャメチャ大変そうなんですけどね。

前田　誰かが代わりにやってんでしょ？

――いや、橋本本人がやってるんですよ。

前田　じゃあ大したもんじゃない。でも続くかね？　大変だよ、ホント。

――ＺＥＲＯ―ＯＮＥの旗揚げ戦を観てつくづく思いましたね。ここ10年間ぐらい、プロレスが面白くなかったのは、選手とフロントを思い切り、切り離したからですよ。それでレスラーが自分をプロデュースできなくなってたんですよ。

プロレスは、インテリジェンス・アスリートじゃなきゃできないよ！

前田　そうだね。だから総合系であろうと、なんであろうとね、"プロ"っていう冠が付いた瞬間に、選手は選手だけの頭でやったらダメよ。なにを喋ることによって、読む人だとか注目する人に、自分を見に来ようという気持ちにさせるかを考えないと。みんな、自分のダンディズムがないんだよ。なにをもって人にショックを与えられるかっていう。

――いまの選手は等身大の自分しか見せようとしませんからね。

前田　そうやね。ほんなんな、ハラワタを見せるから、みんなアホになんの。凄い綺麗なさ、叶姉妹みたいなんでも、素っ裸見せへんから「ええ体してんやろな」と思うやんか。隠してるから、「どうなんだろう？」という想像がいろいろ働くのよ。いまの選手のインタビュー読むと、みんなアホや。「素っ裸がいい」とか言ってさ、ストリップがすぎると「場末の温泉ストリップ」になるるんだよ！

――ガハハハ！　今日は飛ばすなぁ（笑）。そういった意味で若い選手で前田さんがいま注目している選手っていますか？

前田　そうやな、ヤマケンは孤軍奮闘してるみたいだね。

――ヤマケンですか！

前田　ヤマケンがやってるのは面白くなってきてると思うよ。これからどういう展開していくのか、わからんけどね。でも心配なのは、あいつの体のこと！

――前から心配してることですね。

前田　こないだもグラウンドで頭ガンガン打たれたんでしょ。どうするんかな？　試合の頻度も多くなってきてるでしょ？

――そうですね。ほぼ毎月やってますからね。

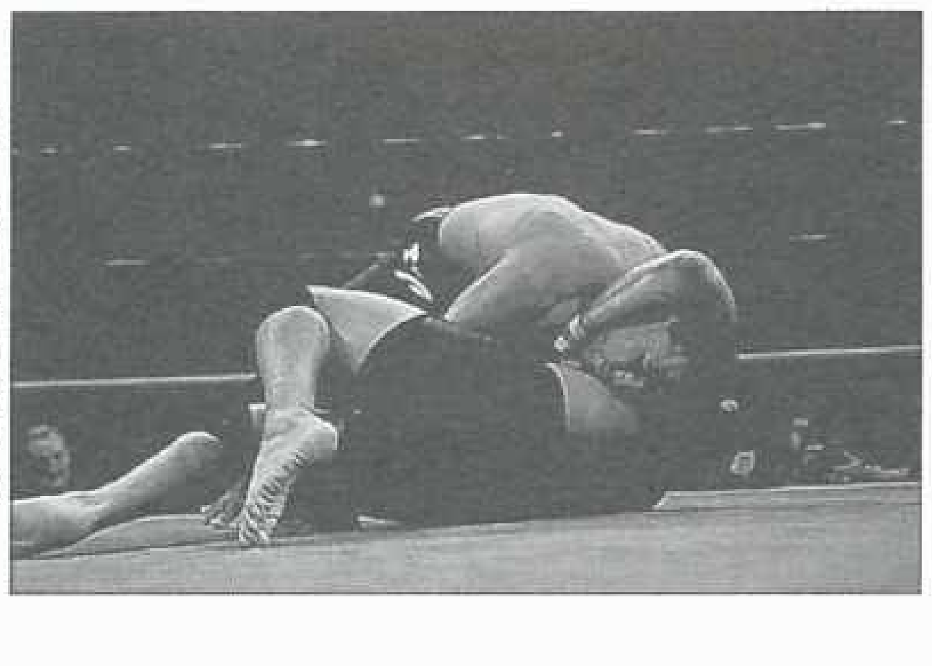
前田　ウチで「毎月試合はできません」て辞めてった人間がさ、大丈夫なのかと思ってさ（笑）。でもあいつがやってるのは、大したことだよ。普通はできない。

――前田さんから見て、ヤマケンは

○アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ（1R1分20秒 肩固め）ヴァレンタイン・オーフレイム●

強すぎるノゲイラ、KOK完全制圧！

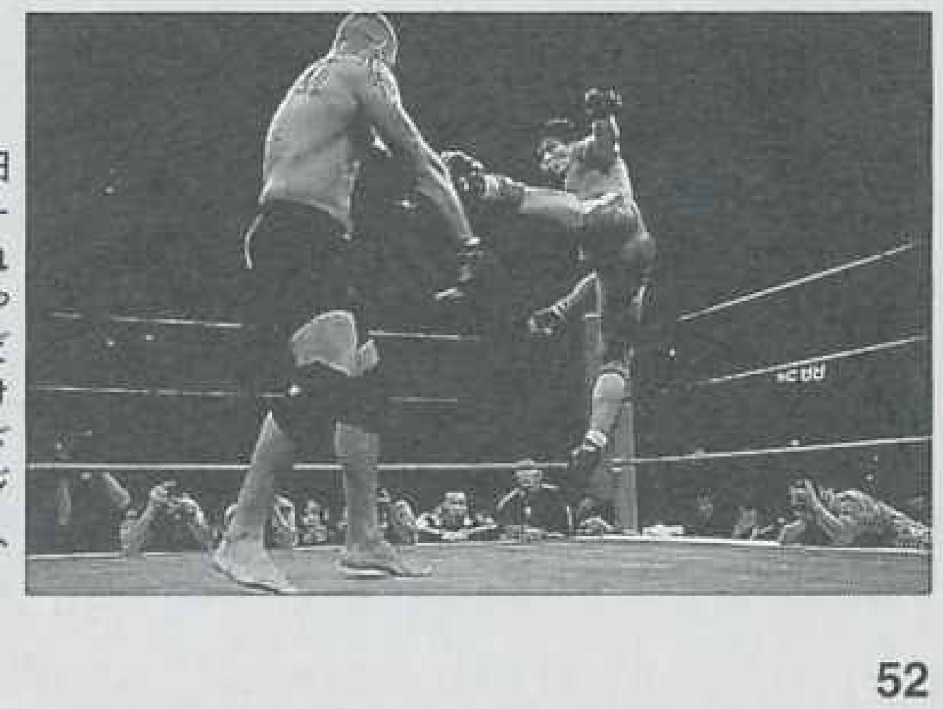
その秒殺マシーンぶりでブレイクしたオーフレイムが大歓声の中入場。対するノゲイラも一度聞いたら忘れられない、破壊力抜群のテーマ曲に乗って入場。リングスには無名の外国人を一夜にしてスターに育て上げる不思議な力がある。試合はいきなりタックルにいくノゲイラをクートゥアーと同じように、フロントチョークにとるオーフレイムだが、それを巧みに切り返し肩固めでノゲイラが勝利！　強すぎるノゲイラ！KOK完全制覇！



○レナート・ババル（2R判定3-0）田村 潔司●

田村の"無気力ファイト"に観客がNO!

昨年の準決勝で実現した試合の再戦。田村には坂田vs柳澤戦で緩んだ館内のムードを今一度引き締めるファイトが期待されたが、体重差こそあるものの、どうにもやる気が見えない"無気力ファイト"でデビュー以来最大とも言うべき罵声を浴び続けてしまった。試合はスタンド、グラウンド両方で田村の良さを完封したババルが、ジャーマン風の投げを唯一の見せ場として、判定勝ちを奪った。



どこが面白いですか?

前田　面白いじゃん。「強いと思うヤツは来い、俺に勝ったら1万円あげる」とか言ってさ。

——1万円じゃないですよ！（笑）。

前田　ヤマケンを見たら、ひょっとしたら化けるんじゃないかと思うんだけど、選手生命っていう部分で綱渡りしてると思ってさ、それだけが心配。それがなかったら、あいつは面白くなるんじゃないかと思うよ。

——パンクラスに対してはどうなんですか?　そろそろ交流してもいいな、とか思いませんか。いろいろ問題はあるでしょうけど。

前田　俺は一応ニュートラルだけど、向こうサイドの問題だから。

——ミドル級のトーナメントとかだったら、パンクラスからも出たい選手はいるでしょうしね、会社の問題がなければ。

前田　選手は出たいと思ってもパンクラスはできないと思うよ。俺は反対に、選手をどうやって食わしてくんだろうと思うけどね。柳澤が言ってたけど、「道場でチャンコ食わないと生活できなかった」って。それってちょっと、ねぇ。

——対抗戦うんぬんは別として、リングスでVTをやるつもりはないんですか?

前田　いまのとこはないね。

——前田さんの中にはVTが上位概念というのはないんですね。

前田　上位も下位もないよ。ルールっていうのは、状況において対応してくんだからさ。

——まだファンの中では「最強を決定するには、決闘ムードがあるVT」っていう人も多いじゃないですか。その中でKOKを2回開催して、「面白い」と思わせるところがやっぱり凄いですね。

前田　最強をホントに決めようと思ったら場所の問題だから。海辺でやったら誰が強いかとかさ、路地裏でやったら誰が強いかとかさ、全部違うと思うよ。ボケッとして、油断させといたら俺が一番弱いかもしれないし（笑）。

——ガハハハ！　また自虐的な（笑）。

前田　後ろからはナシっていうルールだったらわからんけど、ちょっと自信ないわ（笑）。

——最近、葉巻の吸いすぎでトローンとしてるときがあるらしいと聞きましたからね（笑）。8月の10周年記念大会は、どんな大会になりそうなんですか?

前田　いろいろ考えてるんだよね。まず、4月から階級別のチャンピオンを決めるトーナメントがあるから、その決勝戦と、プラスアルファで新しい選手っていう部分だね。あとは総合系っていうのが、結局、柔術の連中が先行してけど、そうじゃなくて、いろんな分野の連中が対応しつつあるんだよっていう部分で見せていければな、と。柔術幻想っていうのを取っ払って、リセットして、受け入れられるようにならなあかんからね。

——リングス・ネットワークの選手が凄いのは、柔術も上位概念に捉えてないところですよね。自分の経験をベースにして、どんどん切り返していくじゃないですか。それが凄いと思いますよ。

前田　小っちゃいときから柔術やってるヤツに柔術で勝とうなんて、なに言うてんねん、みたいなことだよ。

——ノゲイラなんて柔術のセオリーが身体に染み込んでますよね。

前田　あいつのいいところはね、総合で闘うときのセオリーを確実に守って、絶対崩れないことだよ。やっちゃいけないことをわかってる。

——ある種、ヒクソン的ですよね。

前田　そうだね。強いブラジリアンてみんなそうだね。「カタつけたろか」ってカタつけられる人間はいまブラジル人だけだから。でもいつまでもそれじゃあかんから、そうじゃないっていう部分を見せたいね。

——それは楽しみですねぇ。階級別トーナメントはヘビーとミドルの2階級ですか?



初期リングスで「タイソン減刑署名キャンペーン」を行うなど、タイソンには思い入れが深い前田CEO。しかし、アントン総帥（人生のホームレス）がブチ上げたタイソンの格闘技戦プランには、「総合格闘技でやらなければ意味がない」と厳しい見解をしめした。タイソンひとりとっても、前田と猪木の師弟闘争は間接的に勃発してしまうのだ。

前田　そう。ヘビー級のベルト新たに1本作ったから。俺がデザインして。

——前田日明デザインですか!?

前田　無差別のベルトも俺がデザインしたんだから。当たり前やん。

——クマさん（篠原勝之）じゃないんですか?

前田　クマさんがデザイン、制作全部やったのは、トーナメント21のベルトだけ。無差別と、今回のヘビー級のベルトは、俺がデザインして、クマさんに制作してもらったの。俺のデザインしたベルトは全部意味があるからね。

——どんな意味があるんですか?

前田　無差別のベルトはね、表に浮き出てるのがね、カバラの中に出てくる生命の木なんだよ。でね、今度のヘビー級のベルトはね、G・エグルジェフの思想の中にある人間の進化を図案化した象徴的な図形があってさ、それを基にしてんの。

——へ〜、ちょっと尊敬し直しました（笑）。でも階級別王座決定トーナメントの決勝が8月の10周年記念大会であって、その2ヵ月後にKOKトーナメントが始まるから、選手は相当キツイですねぇ。

前田　だから誰にでもできるもんじゃないんだよ。選ばれた者しかできないっちゅーこっちゃ。

——なるほど。最後に前田さん、今年もアブダビには行くんですか?

前田　行こうかな、とは思ってる。K（『PRIDE』ブッカー）がウロチョロしてるみたいだからさ。『Kホイホイ』仕掛けなアカンから。Kがアブダビで行方不明になったら、俺の仕業だから。紅海のフカの餌食みたいにするから。それで後悔させるんだよ。

——紅海で後悔させると（笑）。得意のダジャレが出たところで、今日はありがとうございました。これからのリングスに期待してます！

【3月5日リングス事務所にて収録】

前田CEO、山口日昇らが審査員！ リングス・ラウンドガール・オーディション開催

KOKの一週間前、リングス・ラウンドガール・オーディションがWOWOW本社大会議室で行われた。審査員は前田総帥、WOWOW関係者の他に、なぜかマスコミ代表で本誌・韓国エステ評論家・山口日昇が出席（格通、ゴン格は「入稿」を理由に欠席）。次々と現れる水着ギャルににやけ面を必死にこらえての審査となった。



そのオーディションの様子をナイタイが詳報。そこには水着ギャルのチチに目が釘付けとなる前田総帥と山口日昇の情けない姿が見事に掲載されていた。おっぱい万歳！



紙のプロレス RADICAL Back Number Information



CZW・葛西純も熱烈推薦！

ウキーッ！ ウキキッ！ ウッキー！
ウキャキャキャキャ★@√◎π■X
（訳：俺の好物はバナナと『紙プロ』！）

紙のプロレス RADICAL

NO.1〜NO.4/NO.6
NO.8/NO.18は、
完売!!!!





No.5★徹底検証！ 高田延彦×ヒクソン戦直前大特集号
ドン荒川&藤原組長／前田日明／柳澤龍志／ディック東郷／サスケ／佐山聡



No.7★田村潔司、『紙プロ』初のロングインタビュー記念号
木村健悟／サスケ／前田日明／冨宅飛駈／垣原賢人／モハメドヨネ／冬木弘道



No.9★アントニオ猪木・闘魂連鎖！ 無礼講大特集!!号！
前田日明／高田文夫／春一番／石川雄規！／ TKロングインタビュー／谷津嘉章



No.10★前田日明vsエンセン井上スクープ対談実現記念号！
高田延彦／谷津嘉章／サスケVS松永高司／北沢幹之／冬木弘道／T・山本



No.11★衝撃対談第二弾！ 高田延彦vsエンセン井上
前田日明／佐山聡／福田雅一／ザ・グレート・カブキ／アポロ菅原／石川雄規



No.12★高田延彦、2度目のヒクソン戦直前特集号！
浅草キッド／アポロ菅原／サク／アレク／前田日明／菊田早苗／八木淳子



No.13★アレクサンダー大塚、『PRIDE.4』で大ブレイク記念号
高田延彦　／前田日明／谷津嘉章／浅草キッド／ケンドー・ナガサキ／松永光弘



No.14★世紀の大一番！前田日明×カレリン戦大決定記念号
山本美憂・聖子／金原弘光／高田延彦／サク／村上一成／宇野薫／小路晃



No.15★小川直也、橋本を破壊！ 1・4ドーム大激震号
前田日明／カレリン／馬場さん追悼特集／語ろうマサ・サイトー／佐野なおき



No.16★猪木！ 前田！ エンセン！ ロングインタビュー連発号
田村潔司／坂田亘／高阪剛／山本喧一／コールマン／語ろうジャンボ鶴田



No.17★UFO襲撃三昧！ オーちゃん大特集号！
桜庭和志／高田延彦／アントン／前田日明／山本宜久／成瀬昌由／T・山本



No.19★ケアー戦直前！ いま一度高田延彦に大注目号！
小川直也／前田日明／ドン荒川／エンセン井上／上田馬之助／「世界のプロレス」



No.20★小川直也特集！ 人間UFO咆哮三昧号
前田日明／アレク／高田延彦／語ろう藤波辰爾／小路晃&宇野薫／内藤恒仁



No.21★小川直也、橋本を返り討ち！ 恐怖のプロレス大魔王降臨号
大仁田厚／前田日明／鶴見五郎／桜庭和志／CIMA／田中健一／平直行



完売御礼

No.22★サク、ホイラーに完勝この上なし！ 記念号！
前田テロ事件サプライズ座談会／田村潔司／山本喧一／大刀光／馳浩／小川直也



No.23★1・4新日&『PRIDE』GP2大ドーム特集号
高田延彦／大仁田VSエンセン／前田日明／ヒクソン・グレイシー／ヘンゾ



No.24★頭打ちすぎたかアレク!! 『PRIDE』GP特集号
桜庭和志／田村潔司／堀辺正史／サスケ×矢追純一UFO対談／守山竜介



No.25★格闘ロマン続行ーッ!! 藤田和之『紙プロ』初登場記念号
田村潔司／前田日明／小川直也／村上一成／石川雄規&小路晃／ミスター高橋



No.26★世紀の大一番ホイス戦直前！ やっちゃてくれサク！
本誌独占!金無垢のロレックス贈呈式!!前田日明&田村潔司／小川直也／大仁田厚



完売御礼

No.27★サクラバマスク、ホイスを撃破！ 大記念号！
藤田和之／田村潔司／大仁田厚vs馳浩／M・スペーヒー&R・アローナ&R・ババル



No.28★オーちゃん、ヒクソン襲撃準備完了記念号
前田日明／田村潔司／鶴田夫人／ヘンゾ・グレイシー／TKおかん／堀辺正史



No.29★「格闘環境」は激化する！ ノア勢『紙プロ』にフル登場！
秋山準／三沢光晴／丸藤正道&金丸義信／桜庭和志／仲野信市／里村明衣子



No.30★『PRIDE.10』直前！ 燃えよ！ 闘魂の火種!!
村上一成／小川直也／石沢常光／「長州vs大仁田戦」をブッタ斬り／高阪剛



No.31★歴史に残るベスト興行『PRIDE.10』大特集号
小川直也／サク&TK／永源遥／ユセフ・トルコ／川田語録／田村潔司



No.32★リングスvs新日！ 10・9新プロレスvs純プロレス開戦！
小川直也／高田延彦／サク／前田日明／金原弘光／藤波語録／ラッシャー木村



No.33★リングス、『PRIDE』、猪木祭り、世紀末イベント大検証号
小川直也／橋本真也／谷津嘉章／ミスター・ヒト／山本宜久／前田日明



No.34★「猪木祭り」、「長州vs橋本戦」を斬りまくり！ 特大号
小川直也／高田延彦／『紙プロ大賞2000』発表！／金原弘光／ヴォルク・ハン



No.35★「純プロレス」を考え倒せ！「純プロレス」徹底検証号
橋本真也／大仁田厚／馳浩／杉浦貴／ジョー樋口／リングスKOK大特集

【バックナンバー申し込み方法】

- ●お申し込み方法は現金書留と郵便振替の2種類があります（バックナンバーは通販でしか取り扱っていません。書店では買えません）
- ●現金書留の場合は希望号数を書いた紙を同封し、〒151−0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702（株）ダブルクロス『バックナンバー通販』係まで送って下さい。
- ●郵便振替の場合は用紙裏面の通信欄に希望号数を明記し、00130−3−769154（株）ダブルクロスまで。代金はNO.5〜NO.10=680円　NO.11〜NO.19=780円　NO.20=880円　NO.21=840円　NO.22〜NO.23=880円　NO.24〜NO.32=840円　NO.33、NO.34=880円　NO.35=840円 送料1冊=310円　2冊=380円　3冊〜4冊=450円　5冊=520円　6冊以上=700円　※本誌なのかRADICALなのかを必ず明記して下さい。
- ●『紙のプロレスRADICAL』バックナンバー常備のえらい店
  ・アイドール新宿店・新宿ファイター・大山アメリカン・プロレスマニア館・チャンピオン東京・チャンピオン大阪・リングパレス・バディスラム・タコシェ・レッスル渋谷店・レッスル池袋店・書泉ブックマート・書泉ブックタワー・書泉グランデ・横浜"AO"CORNER・ワールドスポーツプラザKINGS（池袋店・渋谷WEST店・新宿アルタ店・名古屋店・大阪店・札幌店・福岡店）



『紙プロ』本誌&単行本が半額!!

←『紙プロ』と同様に刺激的で面白いと評判の大日の選手&本間選手も大絶賛!?

出血大サービス

半額、続行ーーッ！『紙のプロレス』本誌がナント、今月も従来の価格の50%OFFで〜す！「前号、見逃しちゃった！」との方々この機会をお見逃しなく！　すでに定価でお買いになった方々も“バカヤローッ!”と言わずにこれからも『紙プロ』をよろしくお願いします。

決算のため、半額、続行ーーーッ!!!

●50%OFFセール特別棚設置店●　アイドール新宿店、大山アメリカン、プロレスマニア館、チャンピオン東京、チャンピオン大阪、リングパレス、バディスラム、タコシェ

※『紙プロ』本誌&単行本以外にもTシャツなどの半額商品もあるかも？　よ〜く探しましょう!



第5号　特集 たたかいグランプリ

特別覇橋[illegible]杉作J太郎、竹本幹男／ロングインタ[illegible]デビル雅美vs氏神一番　脅威の連[illegible]関、浅草キッド

完売



第8号　特集 さらば新日本プロレス

ワイド座談会／初登場ザ・グレート・サスケにロングインタビュー／セメントインタビュー関根勤／恐山でジンギスカンを食い、八戸で仮面貴族を見た

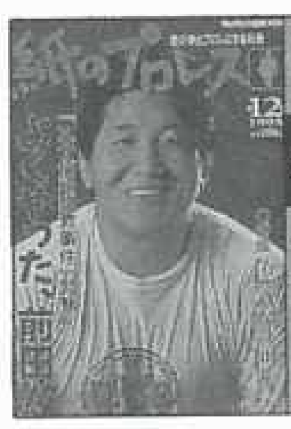
50%



第11号　特集 狂気とは何か？

怒涛の6人[illegible]ビュー堀辺正史、T・J・シン、西村知美、佐[illegible]石松、糸井重里／プチ特集『週[illegible]』とは[illegible]代編集長独占手記

完売



第12号　特集 色気とは何か？

村松友[illegible]が前田日明を語る！／「前田日明が某格闘技雑誌編[illegible]女子便所説教」事件勃発記念座談会／[illegible]A・猪木も登場

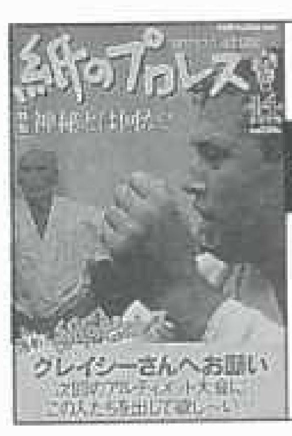
完売



第13号　特集 道場破りとは何か？

安生グレイシー道場破り失敗事件記念企画　山本小鉄&上田馬之助に緊急インタビュー／サブ特集「ファミコンプロレスとは何か?」デルフィン登場

50%



第14号　特集 神秘とは何か？

佐山聡、大槻ケンヂ、プロボディーガード・清水伯鳳、鈴木みのるが神秘を語る！／遠藤幸吉、高田文夫にロングインタビューを敢行!

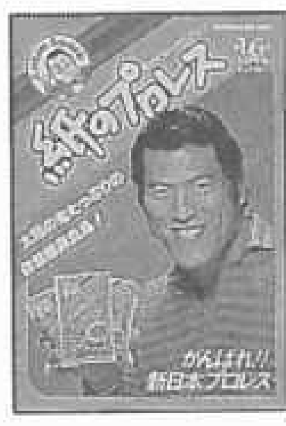
50%



第15号　特集 インディペンデントの逆襲

インディーレスラー10人斬り+大物インディー3人　高野拳磁、ポイズン澤田、中牧昭二／巻末特集「K-1とは何か?」石井館長インタビュー

50%



第16号　特集 新日本凸凹大学校

『紙プロ』的昭和新日総力検証
マサ斉藤、キラー・カン、田中ケロ、破壊王、後藤達俊インタビュー／ユセフ・トルコvs由利徹対談

50%



第17号　特集 実況パワフル北朝鮮

猪木×永島のナマハゲ対談（© 大仁田）、村松友視がミーハーヒロイズム宣言!?　ブル中野、破壊王も登場／巻末特集「藤原組の逆襲」

50%



第18号　特集 高田延彦さんへ愛をこめて

引退宣言の[illegible]座談会／サブ特集「すてきな奥さん」大[illegible]サスケ、ライガー、石川雄規の嫁が登場！[illegible]発！

完売



第19号　特集 さようなら紙のプロレス

『紙プロ』の廃刊騒動の顛末。新編集長誕生！／サスケ×高野拳磁『紙プロ』を偲ぶ座談会ミスター・ポーゴ、山崎一夫インタビュー

50%



第20号　特集 たたかいグランプリ

真樹日佐夫、[illegible]信朗、大槻ケンヂ、村松友視の四大インタ[illegible]山口昇と東京シュガーベイブ結成記[illegible]助、遠藤幸吉が登場

完売



第21号　特集 幻的格闘技

古武道を通じてプロレスを考えよう！　前田日明も登場！　スクープ・寛水流空手二代目会長の世古典代氏登場！／高田文夫、ユセフ・トルコが登場

50%



第22号　特集 この人が喝っ!!

巻頭インタビュー・ジョージ高野／プロレス雑誌を斬る!!／高阪剛、セッド・ジニアス、小佐野景浩、熊久保英幸インタビュー／M・マスカラス宣言号

50%



猪木とは何か？

スキャンダルにまみれていた時期の猪木を直撃！　どうって[illegible]よ！／村松友視、立川談志、告発仕掛人・[illegible]のPKO発言を誌上再録

完売



パンクラス公式読本［矛］

97年夏当時、横浜道場にいたパンクラシストたちを中心に構成！／なぜか突然、佐山聡が登場！／故・長谷川悟史選手のロングインタビューも掲載

50%



パンクラス公式読本［盾］

97年夏当時、東京道場にいたパンクラシストたちを中心に構成!偶然か、必然か？／故・ジャイアント馬場がパンクラスを語った衝撃のインタビューも掲載!!

50%



極真とは何か？

不撓不屈の極真魂が溢れる16人を直撃！／松井章圭館長、磯部清次南米支部長、F・フィリョ、黒澤、ニコラス・ペタス、某格闘技雑誌編集長らインタビュー

50%



紙の前田日明

インタビューという名のエネルギー史

『紙プロ』、『リンタマ』、『紙プロRADICAL』誌上で掲載した前田インタビューを再構成してディレクターズ・カットで再録！／引退直前の覚悟のインタビューも新規収録！／完全保存版

気になる申込み方法

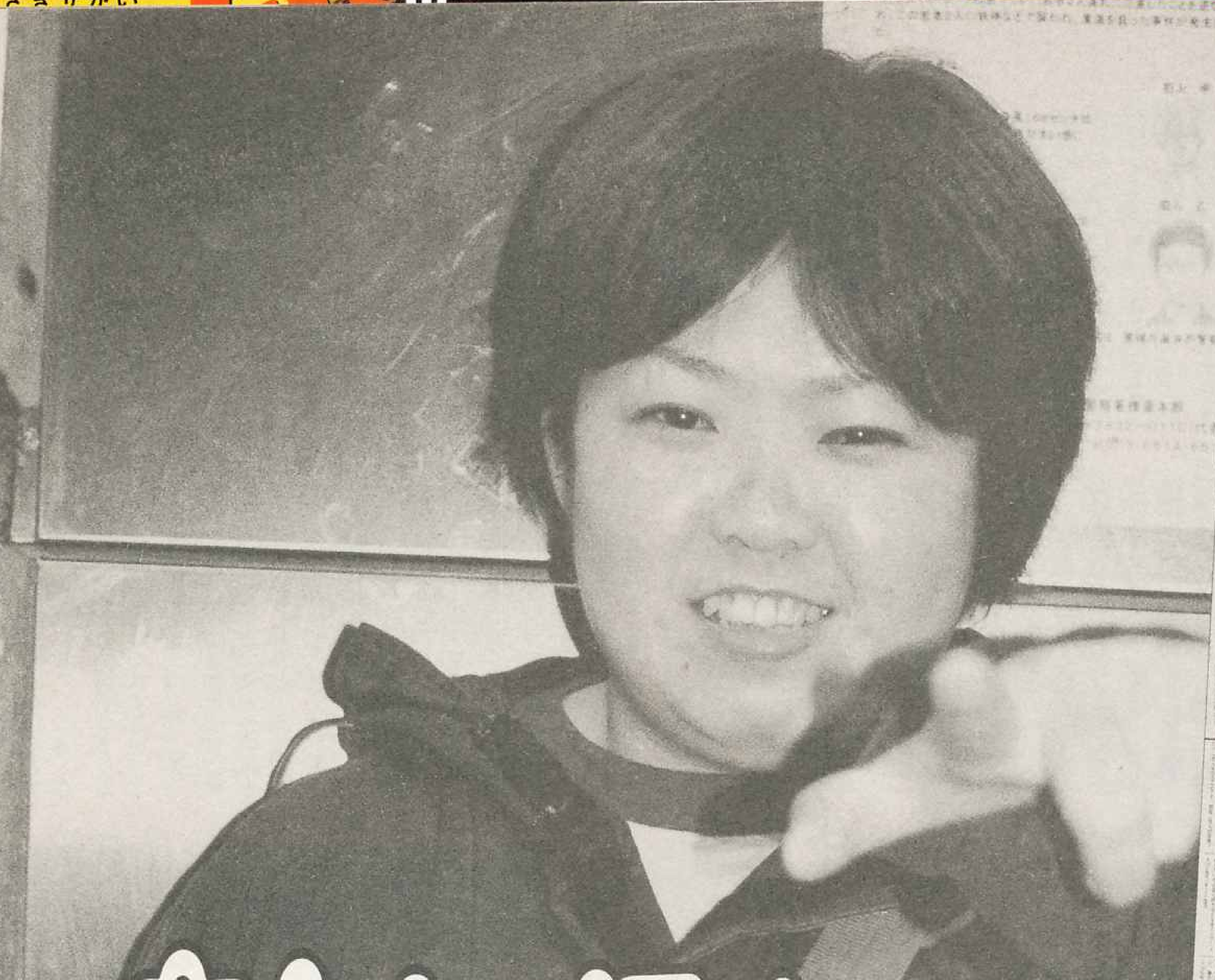
●現在は1号〜7号、9号〜12号、18号、20号、『猪木とは何か?』は完売しました。プロレスショップにはまだあるので元気に探せ!!　気になるお値段は、ナント『紙のプロレス』8号は700円→350円、11号〜22号は780円→390円、パンクラス公式読本『矛』『盾』1260円→630円、『極真とは何か?』1530円→800円と大変お買い得です。☆『紙の前田日明』送料込みでサービス価格の2000円となります。●送料は1冊＝310円、2冊＝380円、3〜4冊＝450円、5冊＝520円、6冊以上は700円となります。

【現金書留送り先】
〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
（株）ダブルクロス「バックナンバー通販」まで

【郵便振替振込先】
00130-3-769154　（株）ダブルクロス

※どちらの方法にしても、必ず希望の号数を明記してください。
※必ず「紙プロ」本誌と明記してください。

旧『紙プロ』のスーパーヒロイン〝ラブリーなべちゃん〟が帰ってきた！　そして、その口から意外な発言が……





あたし、橋本さんに会ってみたいんです♥

時は来たッ!!

“女破壊王”

鍋野ゆき江

現役復帰インタビュー!?

田中将人、邪道、外道らトップどころ5選手が脱退し、激震の走るFMW。そんな古巣FMWの状況を見かね、初期FMWの女子部を支えた伝説の女が帰ってきた（どこに?）。その女の名は鍋野ゆき江。現役時代は二冠王に輝くなど、リング上での実績は申し分のない鍋野。と同時に、ちっちゃい頃の『紙プロ』誌上でも大暴れしていた鍋野ちゃん。「ラブリーなべちゃんの私の相談室」という連載を持ち、毎回、破壊力のある言葉をはき続け、女トンパチの名を欲しいままにしていた鍋ちゃん。新世紀を迎えても変わらぬ破壊力を持ち続ける鍋ちゃんの強烈すぎる、お言葉を聞け！　ななっ！

聞き手／吉田豪
interview by Go Yoshida

構成&撮影／チョロ
text & photographs by Choro

昔っからケンカとか人を叩いたりするのが好きだったんですよ!

E NABENO



——どうも、お久しぶりです!

鍋野 お久しぶりです（笑）。

——引退後かなり経ちましたけど、いまは何やってるんですか?

鍋野 あたしねぇ、駅ビルのパン屋で働いとるよ。

——パン屋ですか。当然、試食用のパンとか食べてるんでしょ?

鍋野 なんでわかるんですか? お客さんがいたら、お客さんのとは別に、もう一枚焼くんですよ。それは自分で食べる用（笑）。

——それってアリなの?

鍋野 （当然のように）アリアリ。結構、お客さんで2回とか3回とか試食食べに来る奴いるじゃないですか。そういうのは目をカーッと見開いて、ニラむんですよ（笑）。そんでも試食に手を出すようだったら、皿をひくんですよ「お前にはもうやらん!」って（笑）。

——とにかく、相変わらず食欲は旺盛なんですね（笑）。今日は鍋ちゃんのプロレス人生をたっぷり回想しようと思ってるんですよ。

鍋野 （即座に）全っ然!

——ダハハハハ! 全然ってどういう意味ですか（笑）。その前は野菜の工場で働いてたんですよね。それで「ボクも菜食主義なんですよ」って言ったら、「そうなんですか? じゃあ、ニンジンも食べれるんですか?」って言われたのが、すごく印象的で（笑）。

鍋野 そうそう。自分、ニンジンはダメなんですよ。

——そういう問題じゃないんですけど（笑）。

鍋野 でも、その工場でブラジル人と友達になったんですよ。

——出稼ぎのブラジル人と（笑）。

鍋野 友達になって何度か家に呼ばれてるんですよ。なんか寮みたいな所があるんですよ。そこに招待されて。みんな、ちょっとだけ日本語喋れるんですよ。

——「ヒクソンって知ってる?」とか話さないんですか?

鍋野 えっ、あの人、ブラジル?

——あの人、ブラジルって（笑）。

鍋野 ヒクソンって、柳葉選手に負けた人ですよね?

——柳葉選手って誰ですか（笑）。

鍋野 あっ、桜庭選手だ!

——ヒクソンはギバちゃんにも誰にもまだ負けてませんよ（笑）。

鍋野 あ、そうなんだ。

——しかし、初期『紙プロ』の人生相談コーナーとまったく変わらない破壊力ですね（笑）。

鍋野 （テレながら手と首を振って）いやいや。でも、スッゴイ思い出すのは、オウム（真理教）のヤツあったじゃないですか。あのときは怖かったですねぇ……。

——全然怖くないですよ（笑）。

鍋野 だってさぁ、オウムの人達、ウチの近くの川越のウィークリーマンションに住んでたんですよ。

——当時、なぜか本気でビビってましたもんね（笑）。

鍋野 （真顔で）あれは自分を殺りに来たのかと思った。あたし、凄いビビりなんですよ。

——オウムの話は、鍋ちゃんがサンタを信じてるって話から出てきたんですよね。「麻原だって空を飛べるんだから、サンタも絶対に空を飛べるはず」っていう（笑）。

鍋野 あっ、それ言いましたよね。

——その翌月にビビリ始めたんですよ。「あんなこと言ったら、あたしは殺される」って（笑）。

鍋野 （真剣に）川越はそんなこと言ったらダメなんですよ!

——ダハハハハ! でも、何もなかったじゃないですか（笑）。

鍋野 ハガキがきたんですよ!

——あれは『紙プロ』宛にきたイタズラですよ（笑）。差出人は「麻原彰晃（団体職員）」って書いてあったし（笑）。ところで、もうサンタは信じてないんですか?

鍋野 いや、あんまり。

——もう31歳ですからね（笑）。

鍋野 （照れながら）そうですよ。

——それで鍋ちゃんのプロレス人生を調べようと思って昔の記事とかを漁ってみたんですけど、『週プロ』とか『週ゴン』にはほとんど出てないんですよね。

鍋野 あぁ～、出てないです。

——そっち系の評価ってあんまり良くなかったんですか?

鍋野 良くないっていうか……あんましいいレスラーでもなかったし。自分で面白いからやってきたって感じなんで。あ、でもね、あたし『週プロ』さんとか『週ゴン』さんとかに嫌われてたわけじゃないんですよ。「鍋、鍋」って一応可愛がってもらってたし。

——そうですか。でもインタビューとかは全然なかったですよね?

鍋野 ないない! なに喋っていいかわかんないですもん。

——ボク以外の人がインタビューに来たことなかったんですか?

鍋野 （即座に）ないないない! 話聞かれても「頑張ります!」ってその程度なんで。長いインタビューとかは全然ない。それに、よく自分の載った記事とかスクラップとかで残している選手とか、おるじゃないですか? あんなの全然ないから、振り返るとか言われても、なんもわからない（笑）。チャンピオンになる前「ちょっとキツかったな?」ぐらいですかね。

——ボンヤリとした思い出しかないんですね（笑）。でも明らかに光ってましたよ。鍋ちゃんは異質でしたから。工藤（めぐみ）さんとかはかなり全女の色が濃かったじゃないですか。FMWらしい女子プロレスラーって考えたら、一番しっくりくるのって鍋ちゃんだったと思うんですよ。

鍋野 そうかなぁ。

——それで、ボクが鍋ちゃんを初めてインタビューしたのは『女子プログランプリ』（ソニーマガジンズ）って雑誌で、その時にまず「丸太小屋に住みたい」とか言ってたんですよね（笑）。

鍋野 ななっ（焦ったときに連発する鍋ちゃんフレーズ）! そうなんです。「尻の穴まで日焼けしたい」とか言ってませんでした?

——そうです! あれでボクは完全にやられましたからね（笑）。「お尻の穴を日焼けすると風邪ひかない」って言ってましたよね?

鍋野 （真顔で）うん! ホントに風邪ひかないって。

——まだ信じてるんですか（笑）。

鍋野 あたし結構信じてる。みんなに言ってるし。あんまり相手にされないけど。

——ダハハハハ! 「風邪の予防には、尻の穴を日焼けした方がいいよ」って（笑）。鍋ちゃんは昔から体が弱かったんですよね?

鍋野 そうそう。小学校の頃は一年間の3分の1ぐらいは休んでて。それに親の言うこと聞かなかったし。風邪ひいてて熱あっても、雨の中、遊びに行ってズブ濡れになって帰ってきたりとか、そういうのが多かった。

——それ、下手したら肺炎になってますよ（笑）。でも、そんな体の弱い鍋ちゃんがなんでレスラーになろうと思ったんですか?

鍋野 あのですね、昔っからケンカとかそういうの好きだったんですよ。人を叩いたりするのが。それでね、「人叩いてお金もらえたらいいなぁ」って、そんな感じで。

——そんな単純な理由で（笑）。

鍋野 そう!（笑）。

——つまり「闘うために生まれてきた」って感じですか（笑）。

鍋野 闘うためにってわけじゃないんですけど、好きなことやってお金もらうのが一番いいかなって思って。あとね、競艇（選手）とかも考えたんですよ。

——言ってましたね。確か、体重制限でダメだったんでしたっけ?

鍋野 いや、試験を受けれる年齢が決まってて。（年齢的には）競艇は余裕があったんですよ。でもプロレスはもうちょっとで終わりって頃だったんで、ギリギリでやってみようかなと思って。それでオーディション受けたら落とされたんで、すごいムカついて「絶対、受かってやる!」って。

――最初にテストを受けたのはFMWですか？

鍋野　ややっ、最初は全女を受けたんですよ。でも全～然ダメ。書類は受かったんですけど、テストを受けてダメだったんですよ。

――FMWも実は一回落ちて、その後に直訴して受かったって聞いてたんですけど。

鍋野　ななななっ！　違う違う！　あのね、最初、直に言いに行ってね、そんで「今度テストあるから受けろ」って大仁田さんに言われて、ほんで受けたら受かったの。

――それは試合を見に行って控室かなんかに行ったんですか？

鍋野　いや、直接、FMWの事務所訪ねた。「大仁田さんいますか？」って。その時、たまたまいたんですよ。

――それで、実際プロレスをやってみてどうでしたか？

鍋野　（嬉しそうに）面白かった。

――自分の中で想像していたものと同じでしたか？

鍋野　う～ん、わかんない。

――わかんないって（笑）。

鍋野　でも、もっとプロ野球の人とかって、お金とかいっぱいもらってるじゃないですか。そういうのもちょっとは想像してたんで。

――ダハハハ！　契約金数千万円の世界って思ってたんですか？

鍋野　ななっ！　そんなには思ってないですけど。でも「上までいったら、いっぱいもらえるんやろな」って思ってましたね。

――デビュー前は『フランスベッド』で働いてたんですよね？

鍋野　いや、デビュー後も働いてましたよ。住み込みで昼間仕事して、夜に練習ですね。

――確か夢遊病だったのは、その頃なんですよね（笑）。

鍋野　そ、そうなんですよ！

――ダハハハハ！

鍋野　（悔しそうに）でも誰も信じてくれない。同期に中村（理恵＝バットナース中村・引退）っているんやけど、中村は3階に住んでたんですよ、私は5階で。そんで、部屋のベッドで寝てたらね、女の人が「おいでおいで」って言ったんで、ついて行ったら3階の階段のところで消えたから、「中村が呼んだのかな？」って思って、部屋行ったら（中村が）寝てたんで、私もその場で寝ちゃった。

――どうしてその場で寝ちゃうのか、わかんないんですけど（笑）。

鍋野　そんで、朝起きて中村に「昨日呼びに来た？」って言ったんですよ。そしたら「行ってない」っていうから、そんなら「あの女の人は誰？」ってなるでしょ。

――起きたら自動販売機の前だったこともあるんですよね（笑）。

鍋野　（真顔で）あ、それもある。でも、ちゃんとお金も持ってたんですよ。すごい不思議でしょ？

――ダハハハハ！　寝てたらのどが渇いて、無意識のまま買いに行っちゃったんでしょうね（笑）。

鍋野　（小声で）たぶん、そう。

――あと、寝てると兵隊が頭の中を通ることもあるんですよね？

鍋野　ななっ！　違う！　頭の中じゃなくて、寝てると自分の目の前を兵隊とか先輩が通っていったりするの。だから、その度にいちいち起きて挨拶するんですよ。

――寝てるとターザン後藤さんが通ったりするわけですか（笑）。

鍋野　そうそう。あと、工藤（めぐみ）さんとか。

――忙しいですね（笑）。それと朝になると頭の中でラジオ体操が鳴り始めるんでしたっけ？

鍋野　そんなこと言ってた？

――ええ。そうすると体操しないといけないと思って、起きて体操してたって（笑）。

鍋野　たぶん、そうだったと思う。でも、それは最近なくなったの。

――最近って（笑）。じゃあ、引退した後も、結構そんなことあったわけですか？

鍋野　私、窓を開けっ放しにして寝るんですよ。それで、3ヶ月ぐらい前なんですけど、寝てたら黒い影が、あたしの上をパッと通ったんですよ、間違いなく。「あっ、泥棒だ」と思って、そいつが出て行った後、外を見たけど誰もいないんですよ。不思議でしょ？

――不思議っていうか、なんで窓を開けっ放しで寝てるんですか（笑）。そっちの方が不思議ですよ。

鍋野　いや、なんか怖いから。

――だったら閉めましょうよ！

鍋野　いや、ウチは玄関が北になってて、裏の方が陽当たりよくなってるんですよ。だから、そこの窓はいつも開けっ放し。いまも開いてますよ（当然のように）。

――いまでも開いてますか（笑）。

鍋野　だって、あたし、窓から出入りしてるもん。

――ダハハハハ！　なぜだ!?

鍋野　（真剣に）だって玄関は北だから陰気くさくてなんか嫌なんですよね。ジメジメしとるし。

――それだったら、私は南の窓から出入りすると（笑）。

鍋野　（即座に）入る入る。玄関なんて一回も使ったことないよ。

――一回も使ってない！　やっぱり逸材だなあ、鍋ちゃんは（笑）。

鍋野　だって、（玄関の）鍵開けて、中に誰かいたら嫌でしょ？

――だけど窓を開けっ放しにしてる方が、誰か入ってくる確率高いと思うんですけどね（笑）。

鍋野　あ、そっか。それはそうか。

――じゃあ、しばらく玄関は鍵を掛けっ放しなんですか？

鍋野　（ポツリと）開かずの扉。

――そういえば、最後に鍋ちゃんに会ったのが、プラム麻里子さんのお葬式の時だったんですよね。

鍋野　ああ、会った会った。

――あのとき、鍋ちゃんは車で来てたんだけど、車にカギ掛けてなくて、ダッシュボードにカギを突っ込んでたんですよね（笑）。「それ危なくないの？」って聞いたら、「大丈夫。だってあたし、家のカギもかけないもん」って言ってたのを思い出しました（笑）。

鍋野　いまも車に付けっぱなし。

――付けっぱなしって、まさかカギ挿したままなの？

鍋野　うん（あっさりと）。車庫が家の前なんですよね。だから車のドアあけて、キーを回すだけ。

――ダハハハハ！　ダッシュボードにすら入れなくなった（笑）。でも、それって無茶苦茶ですよ！

鍋野　（不思議そうに）そうですかぁ？　でも盗られないですよ。

――そんな人が心配症っていうのも不思議な話ですけどね（笑）。

鍋野　あ、でもね、泥棒に入られたことがあるんですよ。

――その時も、当然部屋のカギは掛けてなかったわけですよね？

鍋野　掛けてない（キッパリ）。



シンと目が合ったら、いきなりサーベルでガツンとやられた！



「シン、女子選手を血ダルマに…」というコピーとともに最初で最後の『週プロ』の表紙を飾った鍋ちゃん。この日のメイン終了後、ターゲットである大仁田に襲いかかったシンは、狂乱状態でセコンドに付いていた鍋ちゃんをサーベルで一撃！　顔面がパックリ割れ大流血の鍋ちゃんは救急車で病院へ運ばれた（週プロNO.506）

──そりゃ泥棒にも入られますよ（笑）。

鍋野　（真剣に）でも、鍵掛けるから泥棒に入られるんですよ！

──その考えが全然わかんないですね（笑）。

鍋野　（ちょっとムッとして）なんでなの？

──近所の人が見てくれてるとか、田舎だったらわかりますけど、都心部でそれは無茶ですよ。「鍵掛かってないから、ここはろくなもんがない」って泥棒も思うだろうっていう考えですか？

鍋野　だって、ウチなんて盗られるもんないですもん。

──泥棒が入った時はなんか盗られたんですか？

鍋野　（人の話も聞かず、心底悔しそうに）お金！　それも7万！　その時たまたま持ってたから、雑誌の間に挟んどいたの。それ盗られて、本当にビックリした！

──それって夢遊病で自分で使っちゃったとかじゃないんですか？

鍋野　ななな っ！　違う違う！　慌てて警察呼びましたもん。でも部屋が散らかってたから、警察来る前に大掃除しましたよ。

──ダハハハ！　ダメですよ、現場は保存しておかなくちゃ（笑）。

鍋野　そうみたい。あとで知った（笑）。警察の人が「指紋でるかな？」って調べとったんやけどね。そしたら（嬉しそうに）「やっぱり女の子だからキレイにしてるね」とか言われて（笑）。

──そこで喜んでどうするんですか（笑）。現場を保存するより、警官に良く思われたかった、と。

鍋野　でも、片づけたことは言わんかったから。「この間にお金があったんです」って、その周りをせっせとキレイにしてた（笑）。

──しかし、本当にエピソード抱負な逸材ですよねぇ（笑）。FMW時代って、誰と一番仲が良かったんですか？

鍋野　雁ちゃんと仲いい。

──ミスター雁之助選手ですか？

鍋野　そう。いまでも付き合いとか、たまにありますし。

──しかし、鍋ちゃんの同期は、みんな辞めちゃいましたよね。

鍋野　清水（真弓）と、岩見（敬子＝キャバクラ岩見）が辞めて、自分が辞めて、中村も辞めた。

──FMWの女子選手ってなんで続かないんですかね？

鍋野　（小声で）やっぱり上（の選手）がいたからじゃないですか。

──上のポストが詰まってたから（笑）。関係ないけど、鍋ちゃんはよくハガミしてたんですよね。

鍋野　ハガミ？　前借りですか？

──ええ（笑）。

鍋野　FMWの中に女王がいてですね、ハガミの女王（笑）。二番手、三番手ぐらいに自分はいつもつけてましたよ（笑）。

──女王は誰だったんですか？

鍋野　（焦って）そ、それはもう言えないじゃないですか。

──伏せ字にしますから（笑）。

鍋野　でも……伏せ字ですよ！　本当にですよ！　多分ね、同期の●●か、一個上の●さんとかかな？「ハガミお願いします」って言ったらズルズルって並んで。「オレもオレも」って（笑）。

──ちなみにボクは、そういうプロレス界の業界用語を鍋野さんから教わったんですよ。

鍋野　ダメですね（笑）。でも懐かしいですね、自分、結構アホなこと言ってましたからね。

──そこが光ってたんですよ！

鍋野　いまもなんにも変わってないですよね？

──全く変わってないです（笑）。

鍋野　でも、それじゃダメなんですよ。今年で32（歳）になるんだから。ええ年こいてからね、そんなこと言ってたらダメですね。

──でも、本当にプロレスでの実績は凄かったんですよね。世界の二冠ベルトだって巻いてるし。

鍋野　ああ、ちょっとだけそんなんもありましたね。でも印象薄いですよね、自分？

──いえいえ、しっかりと刷り込まれてますよ。『週プロ』の表紙まで飾ってますからね。

鍋野　（T・J・シンに襲撃された鍋ちゃんが表紙の『週プロ』を見ながら）これすっごい大変だった。もう、病院行ったら気持ち悪くて、気持ち悪くて。

──この時は、いきなりシンに襲われたんですか？

鍋野　目が合ったら、いきなりサーベルの下の所でガツンとやられた……と思う。

──でも「『週プロ』の表紙飾れたからいいかな」という気持ちにはならなかったんですか？

鍋野　う〜ん……でもこの時は怖かったから。後から考えたらそうだけど。だって、よく見ると流れてるのは全部血ですもんね？

──ダハハハハ！　他に何が流れるんですか（笑）。でも、ある意味おいしいですよね？

鍋野　（嬉しそうに）おいしいおいしい（笑）。あたし、結構おいしい所ばっかりあったんですよ。二冠王になれたのもおいしいし。

──いいとこだけ結構つまみますよね（笑）。

鍋野　（嬉しそうに）つまんでる、つまんでる（笑）。自分でも思うもん。真面目にやってる人とか聞いたら怒りそうな。なんかチョコチョコっていいとこばっかり取ってる。でも、シンは本当に怖かったんですよ。「コーラ、コーラ、ジュース、カッテコイ」って。

──そういうパシリ的な意味で怖かったんですか（笑）。

鍋野　うん。そんでしょうがなく自分のお金で買ってくるんですよ。シンは金くれないんですよ。

──シンは、無茶苦茶お金持ってるはずなんですけどね。

鍋野　お金持ちの人って、お金出さないですよねぇ（しみじみ）。

──まあ、シンは7万円の詐欺で訴えられた人だからね（笑）。

鍋野　（驚いて）えっ、ホント？

──鍋野さんもシンに7万円盗られたんじゃないですか（笑）。

鍋野　（真顔で）だったら悔しい。

──ところで、一番印象に残ってる試合っていうとなんですかね？

鍋野　やっぱり対抗戦ですね。山田（敏代）さんと伊藤薫さんとやった時かな。その時が、よその団体とやったの初めてだったと思うんですよ。

──やっぱり、FMWで後藤さんが教えるプロレスと、他の団体のプロレスとの違いを感じました？

鍋野　全然違う！

──噛み合わないっていうか？

鍋野　うん。そう言われてたんですけど、やったら面白かった！

──どういう所に面白さがあったんですか？

鍋野　山田さんとかに蹴られたんですけど、背中蹴られてグゥアァ〜ンと上まで上がってきて痺れるのは初めてだったんですよ。「なんて凄いんやろ」と。（恥ずかしそうに）なんか図々しいですけど。

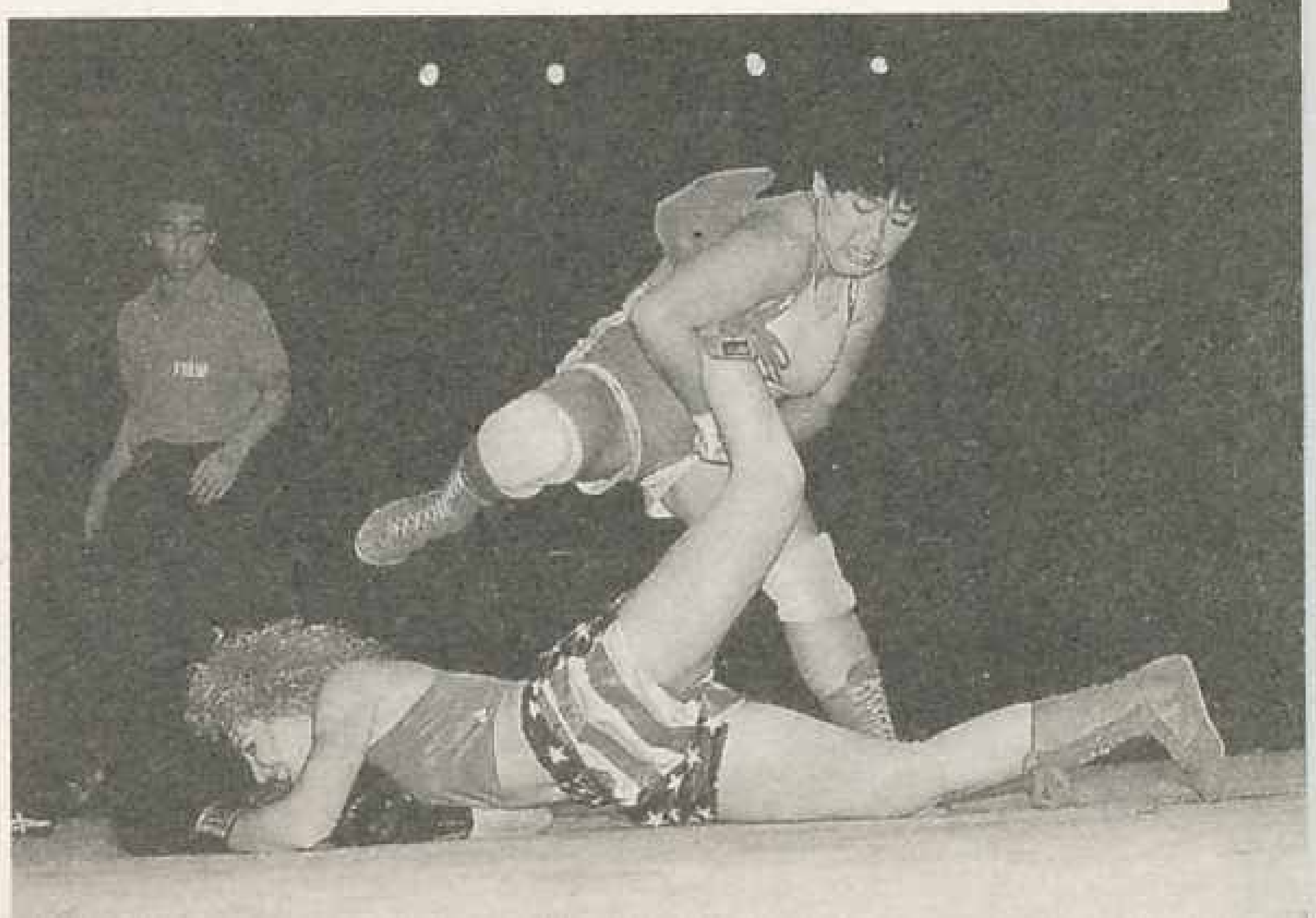
──ダハハハ！　FMWの闘いでそういうのはなかったんですか？

鍋野　そこまではって言うか、そんなキツいキックとかもらったことなかったし。なんかやっぱり全日本女子も意地があるじゃないで

YUKIE NABENO

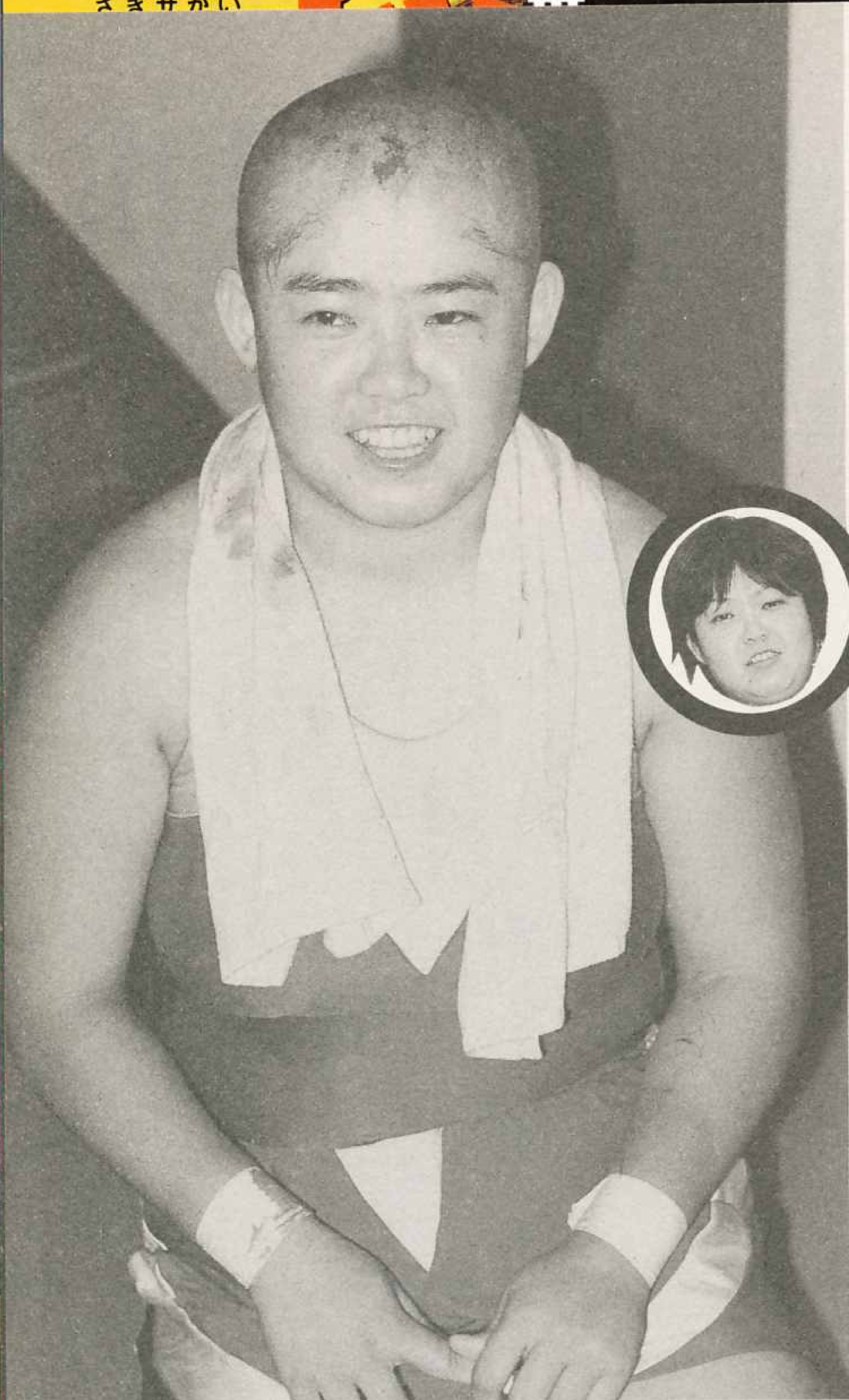


「目立たなきゃ！」って、いつもカメラマンの反対側に立ってた（笑）


鍋ちゃん在籍中の初期FMWでは、女子の異種格闘技戦も頻繁に行われていた。先頃、ReMixで藪下が勝利を収めたグンダレンコとも鍋ちゃんは何度も闘っている（勝ち星は無し）。

すか……なんて言ったらいいのかな？ わかりづらいですよね。
——いや、全然そんなことないですよ。あの頃の対抗戦は、意地の張り合いがハッキリ見えて異常に面白かったですから。鍋ちゃんも意地張ったりしてたんですか？
鍋野 意地は……張りきれなかった（苦笑）。
——ダハハハ！ やっぱり、対抗戦だと、どういう試合になるかわかんないっていうのがあるじゃないですか？ プロレスの枠をはみ出る可能性もありますしね。
鍋野 （嬉しそうに）それがスッゴイ面白い！ 「いいとこ全部取ってやろう」とか思って（笑）。
——いいなあ！ 自分の団体の先輩だといろいろあって面倒だけど、他団体ならいいやって（笑）。
鍋野 そんなのはないけど、「絶対目立たなきゃ！」っていつも思ってた。だから、絶対カメラマンの真後ろにはいないで、カメラマンの反対側にいつも立ってたの。
——ちゃんと写るように（笑）。
鍋野 そう、そういうことも考えてた。だからあっちにカメラマンがいっぱいいたら、もう反対側にガーッと走って行って。そんなことも考えてましたよ、いつも「写真とか載らなきゃ！」と思って。
——そういうのは大仁田さんから教わったりしたんですか（笑）。

田中君に髪切られて「鍋野さん、ゼッペキですね」って言われた（笑）



これがゼッペキがみんなにバレてしまった鍋ちゃんの丸坊主姿だ。C豊田に振り向いてもらうため、自分から髪切りマッチを申し入れた鍋ちゃん。しかし、当時の豊田は、意気込みだけでは勝てる相手ではなく、鍋ちゃんは流血させられ完敗。地元・愛知で屈辱を味わう結果に。しかし、さすがは鍋ちゃん、控室では笑顔も飛び出した。

鍋野 なななっ、違う違う！ 自分で選んだの。結構ズルいんです。実家の親が、『週プロ』とか買ってて、載ってないと残念がるっていうか、心配するじゃないですか。
——親孝行のため、セコンドついててもわざとカメラマンの反対側に行ったりしたわけですね（笑）。
鍋野 そうそうそう。
——プロだなあ（笑）。そういえばFMWって男女一緒の団体だったわけじゃないですか。鍋ちゃんには、団体内で浮いた話とかなかったんですか？
鍋野 （即座に）ないですね。
——そうですか。まあ、わかってて聞いてるんですけどね（笑）。
鍋野 ななっ！ なんて失礼な！
——ダハハハハ！ でも、あってもおかしくなかったわけですよね。非道さんみたいに。
鍋野 突然でしたよね。
——鍋ちゃんは間近で見てて、全然気づかなかったんですか？
鍋野 ……あぁ、はい。
——ちょっと間が空いたから、気付いてたわけですね（笑）。
鍋野 わかりました？（笑）。工藤（めぐみ）さんが辞めてすぐじゃないですか。やっぱりわかりますよね、大体は。
——「実は雁ちゃんと私は……」とかはなかったんですか（笑）。
鍋野 ないですよぉ、残念ながら。
——確かに髪切りマッチやったりとか、鍋ちゃんはある意味、女を捨ててましたからね（笑）。
鍋野 そうなんですよ。髪切りマッチで負けた時、リング上で豊田さんに髪切られたんだけど、血で固まってるから切れなくて、上の方だけちょちょちょっと切られたんだけど、「坊主にならなあかん！」と思って「田中（将斗）君、刈って！」とか言ったら、すごく短くされちゃったんですよ。「鍋野さんってゼッペキですね」とか言われながら（笑）。
——ダハハハハ！ その後、「髪のバランスが変だから」ってソリ込み入れられたんですよね（笑）。
鍋野 そう！
——当時そのことを突っ込んだら「いや、みんな親切心でやってくれたんですよ」って言い張ってましたけど、それは明らかにイタズラですよね（笑）。
鍋野 （恥ずかしそうに）いまだったら、絶対そんなんされない！
——ダハハハハ！ いまは社会の風に吹かれて、ある程度わかるようになってきたんですね。
鍋野 もう31の大人ですからね。いい年カチ食らってますよ。
——カチ食らってますか（笑）。
鍋野 （当時の試合写真を見ながら）でも、よく見たら、自分、結構やられてるんですねぇ。こん時が一番キツかった、精神的にも。
——二冠挑戦の前ぐらいですね。やっぱり、会社側からのプレッシャー的なものもあったと？
鍋野 そんなんもあったし、上からは「絶対お前なんかに抜かされん！」みたいな。下からの「いけいけ！」みたいなものもあったし。
——しかも会社は押し上げるし。その間で潰されたと（笑）。
鍋野 潰されましたねぇ。すっごいキツかったですもん。
——（工藤に土下座してタイトル挑戦の権利を譲ってもらおうとする鍋野の記事を見ながら）いま見ると無茶苦茶リアルですもんね、工藤さんのこの表情（笑）。
鍋野 （嬉しそうに）ウフフフッ！ なんか〝素〟ですよね（笑）。
——素で嫌がってる（笑）。
鍋野 逆になんか、優しく笑ってる写真とかあるじゃないですか「こんなん思っとらんくせに！」とか思ってましたよ（笑）。口には出さないけど。もう、いまだったら全然平気！
——そうですか！ FMWの一期生とは仲良くなかったんですか？
鍋野 一期生ですか？ 仲良くないです（キッパリ）。
——それが二期生が持たない原因ってことなんですかね？
鍋野 仲良くないっていうか、先輩ですからね。いまは二期生とも全然付き合いないし。
——鍋ちゃんは大仁田興行とかには、たまに行ってるみたいですけど、試合を見てて「またやりたい」とか思ったりしませんか？
鍋野 全然思わない（キッパリ）。

プロレス自体はすごい楽しかったんですけど、人間関係とかゴタゴタがあるじゃないですか。それがうっとうしいと思うんですよ。面倒臭いから「もう嫌だ!」って。

――ややこしい上下関係とかに我慢できなくなったと?

鍋野 ややこしいっていうか……(急に興奮してコブシを握り)なんか、も~う、クゥーッて感じ。

――ダハハハハ! そんなにいろいろとあったんですか(笑)。

鍋野 (当時を思い出して興奮気味に)も~う!(怒)。

――ダハハハ! 伏せ字にしますけど誰が一番頭にきました?(笑)。

鍋野 絶対、伏せ字にしてくださいね!(資料として持っていった試合写真を指差し)この人!

――やっぱり●●さんだ(笑)。

鍋野 表面はなんかそんな風に見えないんですけど……いいところもあるんですけどね。

――こっちの方が非道だと(笑)

鍋野 そうそう(笑)。間違いないですよ(キッパリ)。

――ダハハハハ! そういえば、昔は「画家になってパリに行きたい」とも言ってたんですよね。

鍋野 (即座に)そうなんですよ。

――その夢は忘れてないですか?

鍋野 たまに描いたりしてるんですよ。くっだらないヤツ。馬の絵を描いてみたりとか。

――は? 馬ですか(笑)。

鍋野 あと、馬の目だけ描いてみたりとか。

――ダハハハハ! 何で馬ばっかりなんですか?(笑)。

鍋野 なんかね、好きなんですよ。

――あ、思い出した。鍋ちゃんは子供の頃に座敷童子を目撃したことがあるんですよね?

鍋野 見た! 間違いない(キッパリ)。幼稚園の頃、部屋で自分1人で寝てたら、男の子がいたの。

――また鍵を開けっ放しにしてたんじゃないんですか?

鍋野 (ムキになって)なんなっ! 違う違うっ! 本当に見たの!「これ夢かな?」と思って。でもその男の子は私に何もするわけじゃなく、ただいるだけなの。

――前に聞いた時は、「顔は覚えてないけど、オチンチンは覚えてる」って言ってましたよね(笑)。

鍋野 そうそう! 素っ裸で毛布がたたんである所にいたんですよ。それでオチンチン見て「あっ、男の子や」と思った。オチンチンは見えたけど、顔は見えなかった。……なんか懐かしいですねぇ。

――懐かしいですか(笑)。プロレス人生の前にもいろいろあったわけですね。大仁田興行以外、プロレスは見てないんですか?

鍋野 ずっと前に川越に新日本が来た時に行って、あとはGAEA。

――GAEAは気になりますか?

鍋野 あそこはすごい面白い。それと自分、蝶野さんのファンなんですよ。新日本を見に行った時、バスの所に蝶野さんがいて「サイン下さい」って言いに行ったら、その人、外人だったんですよ。それで、蹴られそうになった。

――間違えちゃったんですか?

鍋野 うん、間違えた(あっさり)。でも蝶野さん、カッコよくないですか? ヤクザキックとか。

――誰か、気になる女子選手とかっていますか?

鍋野 あんまりわからん。

――昔から女子プロとかはあんまり興味ないんですよね。クラッシュブームとかは通ってますか?

鍋野 通ってます、通ってます。

――でも、そんなに気にはならなかったと?

鍋野 うん。そんなに。

――むしろ原辰徳ブームですか?

鍋野 (興奮気味に)そそそそう!

――なんで知ってるんですか?

――前に取材したとき、鍋ちゃんがそんなこと言ってて、「そんなブームなんてあったっけなあ」と思った記憶がありますから(笑)。

鍋野 篠塚とかあの辺です。カッコよかったですよねぇ、原辰徳(しみじみと)。でも、いま、田村潔司さんっていますよね。あの人、カッコよくないですか?

――田村さんですか(笑)。



それは意外な発言ですね。

鍋野 田村さんは、垣原(賢人)さんと同じくらいのデビューじゃないですか。田村さんは赤いズボン履いて、垣原さんが青いズボン履いてて、その時からなんか気になって。

――赤いズボンって(笑)。雑誌で見て興味を持ったんですか?

鍋野 そうそう。試合は一回も見たことないんですよ。でも、雑誌とか見て「カッコいいな、この人」とかずっと前から思ってた。

――対談でも組みますか(笑)。

鍋野 (緊張して)あわわわっ。

――あわてますねぇ(笑)。最近はプロレス雑誌とか見てます?

鍋野 たま~に。でもね、この間『東スポ』読みながら、車、運転しとったら、崖から落ちそうになったんですよ。

――ダハハハハ! いちいちエピソード豊富すぎですよ! 何の記事に夢中になってたんですか?「街頭淫タビュー」とか?

鍋野 そうかなあ? よく覚えてないけど、でも前輪が空中に浮いてシーソーみたいになっちゃって、メチャ怖かった。

プロレス自体は楽しかったんだけど、人間関係とかが、うっとうしい!

――そりゃ怖いですよ! ホントすごいなぁ、鍋ちゃんは(笑)。最近は家で何やってるんですか?

鍋野 (即座に)教育テレビとか見てるよ。晩の0時50分から『フルハウス』ってヤツがあるんですよ。有名ですよね?

――そうなんですか(笑)。

鍋野 でもね、この間まで、ビデオの使い方も全然知らなかって。

――ダハハハ! ビデオは再生しかできないってことですか?

鍋野 録画もホントはできるヤツなんですけど、やり方わかんなくて。だから仕事行く直前に録画ボタンをガッと押すんです。そしたら、9時間ぐらい録れてるじゃないですか。それで後で巻き戻して見てるよ。

――いちいちプリミティブな人生送ってますね(笑)。やっぱり、鍋ちゃんは面白いですよ!

鍋野 そうですか? でもね、いま自分やってて面白くない!

――自分をやっててですか?


完敗の直後に…何をいい出すんだ!?
鍋野が工藤に「大阪城の挑戦権を譲ってください」
大仁田厚引退メモリアルツアー
FMW
7月31日=神奈川 横浜文化体育館
7月シリーズ 最終戦

H6年7月31日、横浜文化体育館。コンバット豊田の持つ二冠王座に挑戦するも、玉砕した鍋野。控室に戻ってくるなり、鍋野は「すみませんでした」と工藤に土下座。さらに、翌月に行われる豊田への挑戦権を譲ってくれるよう懇願した。涙ながらに土下座を続ける鍋ちゃんに対し、工藤は強烈なビンタを見舞った。(週プロNO.626)

IE NABENO

鍋野 うん。なんか最近ダメ。面白味がないし、全っ然楽しくないもん!

――でも、長期欠場中に人生相談やってた頃から鍋ちゃんは、会う度に「楽しいことないんですよ」って言ってましたよ(笑)。やっぱり、復帰するしかないですね!

鍋野 でも、一回やめた人が復帰するのは、自分はダメだと思う。

――あ、大仁田批判だ(笑)。

鍋野 大仁田さんの批判じゃない

けど、そう思う。最近ってそういう選手、多いですよね。なんかそういうのダメだと思いますよ。

——「ヒザの治療のため長期欠場してました」って何気に復帰してもバレませんよ（笑）。

鍋野　だって、もし自分がお客さんとかだったら、「引退します！」って言ってケロッと復帰したら、バカにされたような気がする。

——大丈夫ですよ、鍋ちゃんは引退興行もやってないんだから。

鍋野　大丈夫かなぁ？

——『紙プロ』で「鍋ちゃんの復帰は是か非か？」ってアンケート求めましょうか？　是の方が多かったら考えましょう！

鍋野　いやいやいや〜。

——復帰した方がいいと思うんだけどなぁ。

鍋野　なんでそんな風に思うの？

——面白いからです（笑）。いまのプロレス界で同世代の面白い人ってあんまりいないから、鍋ちゃんが一番突き抜けてますよ！

鍋野（嬉しそうに）そうですか！　いい感じですか？（笑）。

——男女合わせても一番ですよ！

鍋野　でもね、これ知らない人が読んだらバッカみたいですよ。

——そこがいいんです（笑）。

鍋野　本が出た時、買って家で読むじゃないですか。そしたら自分で思うんですよ。「こんなこと言うはずじゃなかったのに」って。調子乗ってキザな話してるつもりやったのに、素になっとるわって。

——キザのつもりだったんですか！　最初にボクと会った時、「ケツの穴まで日焼けしたい」って言ったのが失敗でしたね（笑）。

鍋野（真顔で）でも、それはいまでも本当に思ってるから。

——それと、ボクは『元気が出るTV』の〝女子プロ予備校〟で大食いしてた鍋ちゃんが非常に印象的なんですよ（笑）。

鍋野「あたし、絶対負けたらん！」って思ってましたよ。

——あれは、すでにデビューしてる先輩として出たんでしたっけ？

鍋野　そう。それで差を見せるみたいな感じで。でも、あの時、吐いちゃったんですよね。

——すごい食いっぷりでしたもんね（笑）。いまの元気美佐恵とかがいる横で、死にそうな顔しながら、とにかく口に詰め込めるだけ詰め込んで。あれは訴えかけるものがありましたよ。

鍋野「デビューもしとらん子に負けたらダメや！」と思って。

——しかし、その辺のプロ意識はすごいですよね。

鍋野　他のことは全然ないけど、食べることだけは自信あった！　瞬発力は、そりゃバレーバールの選手の方があるでしょ。持久力だってマラソンやってる人の方があるかもしれない。でも食べることに関しては「そんなん負けるわけないだろ」って思うじゃないですか？　それにプロレスラーってそういう印象あるじゃないですか。

——素晴らしいです！　ホントもったいないですよ、この逸材が埋もれたままでいるのは。

鍋野（喜んで声が裏返り）そ、そほですか！

——ダハハハハ！　ヒザはもう治ってるんですよね？

鍋野　ヒザはもう全然大丈夫。

——それじゃあ、復帰宣言しましょう！　篠社長も鍋ちゃんを試合させたいって言ってましたし。

鍋野　えっ、そうなんですか？

——篠社長が、格闘技の団体と完全なショーに徹した団体と2つ作ったんですよ。





他のことは全然自信ないけど、食べることだけは自信あった！

YUKIE N

鍋野 （興味深そうに）えっ、ホント？ 篠さんがですか？

――興味あります？

鍋野 （即座に）ない！ でも考えますね、篠さんって。

――格闘技に徹する大会とショーに徹する団体とどっちに興味があります？

鍋野 （すかさず）格闘技！

――人を叩きたい？

鍋野 叩きたい！ でも強い人とは嫌！（キッパリ）。

――ワガママだなあ（笑）。

鍋野 叩きたいけど叩かれたくない。でもその努力はせんってヤツですよ、自分。おいしいとこだけ、つまんでやろうと（笑）、そんなことばっかり考えてます。

――ダハハハ！ じゃあ、将来の夢はなんですか？

鍋野 う～ん。……ないなぁ。くだらないですねぇ、「ない」って。

――前はいっぱいあったじゃないですか。パリで画家になりたいとか、福祉の仕事したいとか。

鍋野 福祉の仕事……。調子乗って言ってましたね（笑）。

――そうだったんですか（笑）。

鍋野 たぶんね、自分の中で「福祉の仕事したいって言ったら、いい人やなって思われるかな」って思って言っとったかもしれん。

――計算尽くだったんですか！

鍋野 計算尽くで言っとったかもしれん。（可愛らしく）ウフッ！

――別に、パン屋を極めるつもりはないんですよね？

鍋野 パン屋はダメ！ いまは全然面白くない。それにあたし、働いても長く続かないんですよ。

――なんでですか？

鍋野 飽きる（キッパリ）！

――ダハハハ！ 辞める時は、ちゃんと円満退社してるんですか？

鍋野 ケンカして帰ってくるとかが多い。「謝ってくれ！」って言う、上の人に。「お前は自分ででき んのに、なんで人にやらせるんや？ 私のことできんってバカにしたこと謝ってくれ！」って。「すみません」って言われたら「フンッ」って帰ってくる。

――暴れん坊ですねぇ（笑）。

鍋野 そんなんとか、「だるぅ～い」とか言ったら「そんなことじゃ仕事なんてできないわよ。やる気がないなら辞めればいいじゃない？」とか言われて、「帰ります。もう来ません！」って（笑）。そんなんもありますよ。

――タチ悪いですね（笑）。

鍋野 でも、普通もうちょっと堪えるもんですよね。我慢するとか。我慢することを多分知らないの。

――我慢を知らない31歳（笑）。

鍋野 そうそう。だから、そんな辞め方すっごい多い。

――パン屋やりながら、格闘技やりゃいいじゃないですか。

鍋野 いや～、やらないですよ。誰かのお嫁さんになるかも？

――そういうオチですか（笑）。

鍋野 うん（笑）。

――『紙プロ』でお婿さん募集でもしますか？

鍋野 あっ！ ……やめとこ、恥ずかしいから（笑）。

――いま、一瞬話にのったじゃないですか（笑）。写真付きで募集しますか？

鍋野 （焦って）なななななっ！

――鍋野さんのお婿さんの基準ってありますか？

鍋野 頭がいい人。自分、結構バカなんで賢い人がいいんですよ。なんか（頭が）キレるような人。コーンとかいって。

――コーンと（笑）。大々的に募集しましょう！

鍋野 （首を振って）ややや、やめましょうよ。恥ずかしいですよ。

――お婿さん募集か復帰の、2つに1つですよ！ ZERO―ONEとかいいと思うんだけどなぁ。

鍋野 ZERO―ONEって橋本さんの新団体ですよね。FMみたいに女子プロを入れてっていうのがあるんですか？

――そういう発想はまだないでしょうけど、破壊王に思いを伝えればなんとかなると思いますよ。あの人は男気あるから。

鍋野 でも、橋本さんに叩かれたら痛そうですよね。

――叩かれないですよ（笑）。プロレス界で会った中でもトップクラスにいい人ですから。

鍋野 根性悪くないですか？

――全然！ 本当にただの純真なガキ大将なんですよ。映画版のジャイアンみたいな。

鍋野 怖そうな感じがするけど。

――ちょっとエロいけど、無茶苦茶ピュアないい人ですよ（笑）。（以下、破壊王ちょっといい話をいくつか紹介）

鍋野 へぇ～～。あたしも橋本さんに会いたいなぁ……。

――ZERO―ONEに紛れ込んだ方がいいですよ！ 絶対似合いますよ、ハチマキ巻いて〝女・破壊王〟みたいなキャラで（笑）。

鍋野 橋本さんとよく喋ったりするんですか？

――取材のときぐらいですけど、会う度に惚れますもん。人としては最高ですね（笑）。

鍋野 自分も取材に付いていって、後ろからこっそり聞いてみたい。

――『紙プロ』に新しく入った鍋野です」って、なにげに同行させてくださいよぉ！

――取材に付いていきたいだけなんですか（笑）。

鍋野 うん。前にFMWでプロレスやってたとか一ッ切なしで、こっそ～り行かせてください！

――よくわかんないですけど、橋本さんに一回会いに行きましょう！ 橋本さんもヤンチャなバカみたいなのが好きなはずだから、絶対気に入ると思いますよ（笑）。

鍋野 どうかなぁ？

――「ウチでやるか」ってなりますよ（笑）。SB（シュートボクシング）の試合も入ってるぐらいだから、女子だって大丈夫（笑）。

鍋野 あっ、あたし、前にSBで働いてた。SB食品！

――SB繋がりだ（笑）。じゃあ今度、橋本さんの取材に同行してもらいましょう！

鍋野 （興奮して）ウワァ、ウワァ～、本当？ 前もって早く教えてくださいね。でも、でも、FMWでやってたとか言ったらダメですよ！ 絶対ですよ!!

――わかりましたよ（笑）。

鍋野 こっそ～り、行きますから。

――ダハハハ！ よくわかんないけど、頑張りましょう！

鍋野 （元気に）うん！

【01年3月7日／東京・吉祥寺の居酒屋にて収録】



【なべの・ゆきえ】本名・鍋野ユキエ。昭和45年2月2日、愛知県尾西市出身。155センチ、65キロ。得意技・ミサイルキック。平成2年12月22日、兵庫・姫路市厚生会館、VS清水真弓戦でデビュー。第11代WWA世界女子王者、第3代インディペンデントワールド世界女子王者。ちなみに、「18歳になるまで1人で電車に乗ったことがなかった」「幼稚園のときは知能指数が180だった」「あぶりだしの編集後記を火であぶりだそうと試み、灰にした」「かんしゃく玉を熱く語る」等々、なべちゃん伝説炸裂の「ラブリーなべちゃんの私の相談室」は旧・『紙プロ』の16号～19号に掲載されているので、バックナンバーをお買い求め下さい。文句なしに必読です！



橋本さんの取材に付いていって、後ろから、こっそり聞きたい！

現在31歳“女破壊王”鍋野ゆき江のお婿さんになりたい人、そして試合に出したいという団体の方、連絡お待ちしております（笑）。宛先はP159参照！



世界一強い小学生
桜庭和志

いよいよ目前に迫った『PRIDE.13』！　今回もサクはいつも通り飄々としている！　というか、いつも通り、練習……えっ、してない？　いつも通り……えっ、酒ばっか飲んでる？　おいおい、サク、大丈夫か！　今回、サクの相手となるのは難敵を次々と倒して桜庭戦のチケットを力でもぎ取ったヴァンダレイ・シウバである。というわけで、いつも通りスーダラで、アイーンで、ヘンなおじさんッ！なサクのインタビューを読んで頂きましょう！

えっ!?〝へんなおじさんパンチ〟？〝木魚〟？そんなことしてたらホントに危ないわよ。サクちゃん

（子供を叱るお母さん風に）

聞き手／山口日昇
interview by Noboru Yamaguchi
構成／坂井ノブ
text by Nobu Sakai
撮影／森鷹博
photographs by Morry
試合写真／乾晋也
photographs by Shinya Inui
試合写真／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku

──（いきなり）飲んでますかーっ！

桜庭　飲んでます、飲んでます（笑）。

──今日はもう試合まで14日ですよ。

桜庭　そろそろ抜きますよ。

──ガハハハハ！　最近段々酒を抜くペースが遅くなってますね？（笑）

桜庭　でもまあ、一週間ぐらい前になると今ほどは飲まないですよ、晩酌程度で。

──ハイアン戦の前は凄かったですもんね？（笑）

桜庭　あれ3日前ぐらいまで飲んでましたね（笑）。

──ガハハハハ！

桜庭　なんかねえ……ストレスで飲んじゃう（笑）。

──でも、桜庭さんにストレスはないでしょう？

桜庭　ストレスじゃないのかな（笑）。

──もしストレスがあるとしたら何ですか？

桜庭　●●●●。

──ガハハハハ！

桜庭　まずいっすかね（笑）。じゃ、●●●者と書いて下さい（笑）。

──ガハハハハ！　そう言えば、アメリカでも飲んでたらしいですね？

桜庭　（嬉しそうに）飲んでましたよ。

──毎晩のように（笑）。

桜庭　はい。

──今回、キング・オブ・ザ・ケイジに出場する今村選手のセコンドでアメリカまで行ったんですよね？　アメリカは何回目でしたっけ？

桜庭　3回ぐらいです。

──（カーロス）ニュートン戦の前に『ビバリーヒルズ柔術クラブ』に行って。

桜庭　それで、松井（大二郎）のセコンドで行って。あと今回です。

──3回目ですね。すごい進歩ですよ、以前は「絶対行きたくない！」って言ってましたよね？

桜庭　いや、毎回そうなんですけど。

──今回も行きたくなかったと？（笑）

桜庭　う～ん、行かざる得ない状況で。

──ガハハハハ！　やっぱ、飛行機が慣れないですか？

桜庭　行ったら行ったで遊んだりしますよ。（ダルそうに）行くのと帰るのがイヤなんですよ～。

──いいじゃないですか、行って帰ってくるぐらい（笑）。

桜庭　イヤですよ、あの飛行機の中。

──今回はフライトは何時間ぐらいでした？

桜庭　わかんない。寝てたから。

──ガハハハハ！　寝てるんだったら、別にいいじゃないですか（笑）。

桜庭　寝っててもイスが全部倒れないから、ケツが痛くて何回も起きるんですよ（笑）。一回だけファースト（クラス）で行った時、あん時は良かった！　イスが全部倒れるからケツが痛くないんですよ。

──ガハハハハ！　「ファーストだったら行ってやるぞ！」と（笑）。ファーストだったら行くそうですよ、関係者のみなさん（笑）。

桜庭　それもJALとかがいい！

──日本のファーストクラスだったら行くそうです（笑）。

桜庭　外国のスチュワーデスの横柄な態度が……。





KAZUSHI SAKURABA

──ガハハハハ！　別に横柄じゃないと思うけど（笑）。

桜庭　すごいじゃないですか？　だって寝てるのわかってるのに「ポンポン」って叩いて「チキン・オア・ビーフ？」って（笑）。

──ガハハハハ！

桜庭　「どっちでもいいから！」って（笑）。松井のセコンドで行った時「絶対寝てやろう！」と思って、乗った瞬間に寝たんですよ。そしたら「ポンポン」って叩いて、おしぼり渡されて「なんだよ？」と思ったら「オーッ！　スリープ、スリープ！」とか言って来て（笑）。

──ガハハハハ！

桜庭　そしたらまた今度来て「ポンポン」って叩いて「チキン・オア・ビーフ？」ってメニュー持ってきて「なんだよぉ？」とか思って。

──ガハハハハ！

桜庭　それとあと飲みものあるじゃないですか？　3回来られてもう眠れなくなって（笑）。で、空港で買った本があったんですよ。それを隅から隅まで読んでやっと着きました（笑）。

──ガハハハハ！　それは多分外国行くんで興奮してるんですよ（笑）。「行きたくない！」とかいいながら実は結構ウキウキしてるんですよ。

桜庭　でも、今回もまたやられましたからね。

──ガハハハハ！　そりゃ、毎回やられますよ。飛行機はどこでもやるもんですから。

桜庭　今回はものすごいヤな顔をして「あ？」とか言って毛布を「ガバーッ」と顔にかけて寝てたら誰も来なかったです（笑）。スチュワーデスも「なんだ？　あの客は？」って思ったかもしんないですけど（笑）。

──ガハハハハ！　ところで『キング・オブ・ザ・ケージ』の会場では雨が降ってたんですよね？

桜庭　試合の前の日ぐらいから、雨降って。

──会場は砂漠の真ん中って聞いてたから、まさか雨降るとは思ってなかったですよね？

桜庭　砂漠でもないですよ。畑とかいっぱいあるような場所ですよ。

──もし桜庭さんの試合が野外であって、雨が降ってきたらどうします？

桜庭　え？　祈りますよ（笑）。

──ガハハハハ！

桜庭　雨乞いの反対やる。「やめ。雨、雨」って。ずーっと（笑）。

──ガハハハハ！　雨乞いの反対（笑）。

桜庭　よく野球部のヤツが授業中にやってましたけどね。

──でも試合の時に雨が降ってきたりするとマットコンディションとか変わるんじゃないですか？

桜庭　ツルツルですね。みんな滑りまくってましたよ。

──そういう時、桜庭さんならどう対処するとか考えました？

桜庭　うん。滑ります。

──どういうことですか、それ？（笑）

桜庭　タックル入るのも、2本足でバーンていくんじゃなくて、思いっきりヒザついてザーッと滑りながら（笑）。ジャニーズの少年隊のステージで、「サーッ」とやるような感じでタックル入る（笑）。

——ガハハハハ！　なるほど（笑）。

桜庭　ビビる感じで金網に足がつくまでさがって、金網を踏み台にして「ダーッ」とタックルいきますね。

——金網をスタート台にしてダッシュをかける（笑）。

桜庭　そんで少年隊（笑）。

——ガハハハハ！

桜庭　あれは普通にリングの上でやるとヒザがズル剥けますからね（笑）。

——ガハハハハ！　そんなにツルツルでしたか？

桜庭　（道場のマットを指して）あの道場のキャンパスと一緒で、あれ汗かいて「ベターッ」って倒れて汗がくっつくと、ものすごい滑りますからね。そういう状況ですよ。

——へー、凄いなぁ。桜庭さんはそういう状況に「ボクだったらこうやる」っていうのを考えてるんだもんな。

桜庭　「痛いより滑った方がいいなぁ」って。摩擦もないじゃないですか、熱くないし、ヒザ剥けないし。

——じゃあ、今年の夏は野外で試合しましょう。台風の時期に（笑）。

桜庭　蚊が飛んできて、イヤじゃないですか？（笑）

——ガハハハハ！　「蚊が飛んできてイヤだ」とか「ケツが痛いからやだ」とか。本当、わがままな小学生みたいですよね（笑）。

桜庭　でもすごかったですよね。試合中みんな息があがってきて「ハァーハァー」すると（息が）白いんですよね。

——そんなに寒いんですか？

桜庭　寒い。背中から湯気が出て。「寒そう〜」って。

——今村（雄介）選手が負けたのはやっぱ雨の影響っていうのもあったんですかね？

桜庭　それもあったんじゃないですか？　飛び込めないし。

——ああ、そうか。今村選手が試合後のコメントで「ちょっとプロの選手としてひいちゃいました」みたいなこと言ってましたけど、なんでひいたんですか？

桜庭　でも、初めからいい試合なんかできないんだから。

——ま、気にすることはないってことですね。やっぱ、デビュー戦で負けるって悔しいものですよね？

桜庭　いや、全然！

「今度こそ危ない」と言われてますがよく考えて下さい。ボクって毎回そう言われてますから（笑）





——全然ですか？（笑）。

桜庭　ボクはUインターでも……。

——悔しくなかった？

桜庭　はい。

——「次はこうしてやるぜ！」とかは？

桜庭　あんま覚えてないですね。多分あんまりおもしろくなかったんじゃないですか？

——ただ単に忘れてるだけなんだろうな（笑）。

桜庭　あんまり表に出ないんですよ。

——へんなところで表に出しますけどね、「ケツが痛い」とか（笑）。でも試合に関してはものすごい我慢強いじゃないですか、桜庭さんは。それ以外は我慢強くないけど（笑）。

桜庭　だってホントに痛いんですよ！

——わかりました（笑）。ところで、ヴァンダレイ・シウバ戦が2週間後に迫ってますけど、マスコミは「今度こそ危ない！」って言われてますけど？

桜庭　よく考えてください？　ボクって毎回そう言われてますから（笑）。

——ガハハハハ！　そんな身も蓋もないっていうことを（笑）。

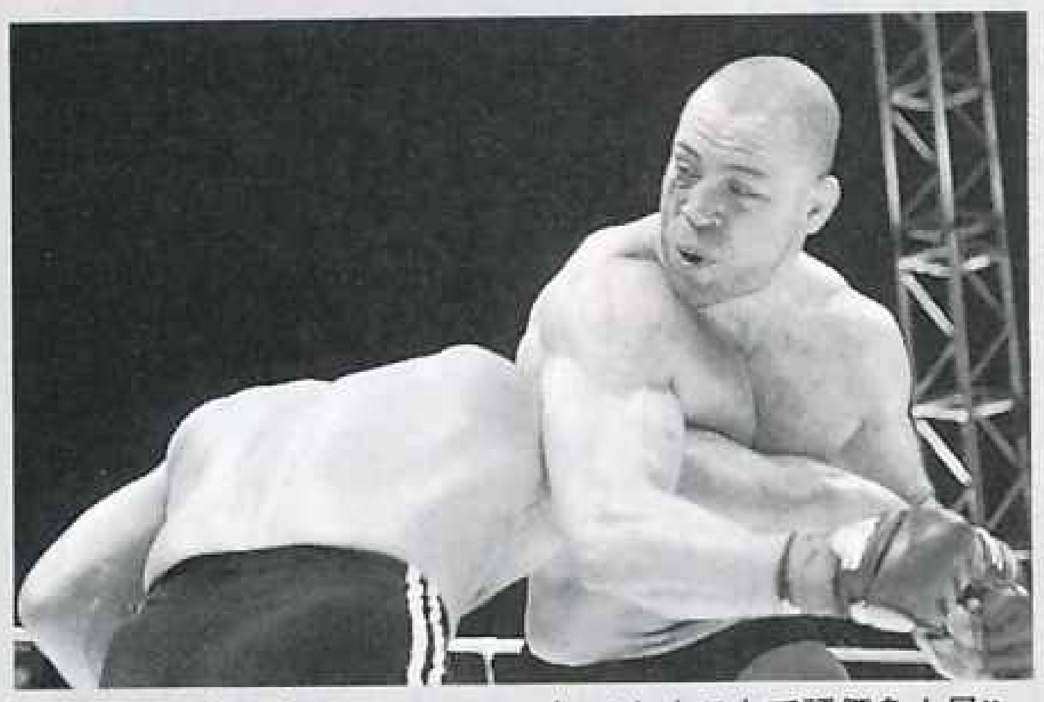
桜庭　絶対そうじゃないですか？

——まあ、そうした煽った方が盛り上がりますからね（笑）。今回のシウバ戦の状況がなんかビクトー（ベウフォート）戦の前と似てる気がするんですよね。相手は打撃を得意としてるし、ブラジル人だし、勢いがあるじゃないですか？　ビクトーもUFCで勝ってますし。

桜庭　でもシウバはUFCでティト（オーティズ）に負けてますね？

——負けてますね。ビクトーにも負けてる

シウバ、戦慄の主要戦績



あの難攻不落のガイ・メッツァーをKOしたことで評価急上昇!!



リングスKOK王者ダン・ヘンダーソンにも圧倒的な判定勝ち!!

【98·10·16『UFCブラジル』】
●ビクトー・ベウフォート（0分46秒 TKO）
【99·1·20『IVC9』】
○エイドリアン・セラーノ（0分22秒 TKO）
【99·4·28『IVC10』】
○ユージン・ジャクソン（0分32秒 TKO）
【99·5·7『UFC20』】
○トニー・ペテーラ　（2分52秒 TKO）
【99·9·12『PRIDE.7』】
○カール・マレンコ（2R終了 判定）
【99·11·21『PRIDE.8』】
○松井大二郎（2R終了 判定）
【00·1·30『PRIDE·GP開幕戦』】
○ボブ・シュライバー（1R 2分42秒 裸絞め）
【00·4·14『UFC-J（25）』】
●ティト・オーティズ（5R終了 判定）
【00·8·12『MWV2』】
○トッド・メディーナ（1R 0分38秒 KO）
【00·8·27『PRIDE.10』】
○ガイ・メッツアー（1R 3分45秒 KO）
【00·10·31『PRIDE.11』】
■ギルバート・アイブル（1R 0分21秒 ノーコンテスト）
【00·12·23『PRIDE.12』】
○ダン・ヘンダーソン（2R終了 判定）



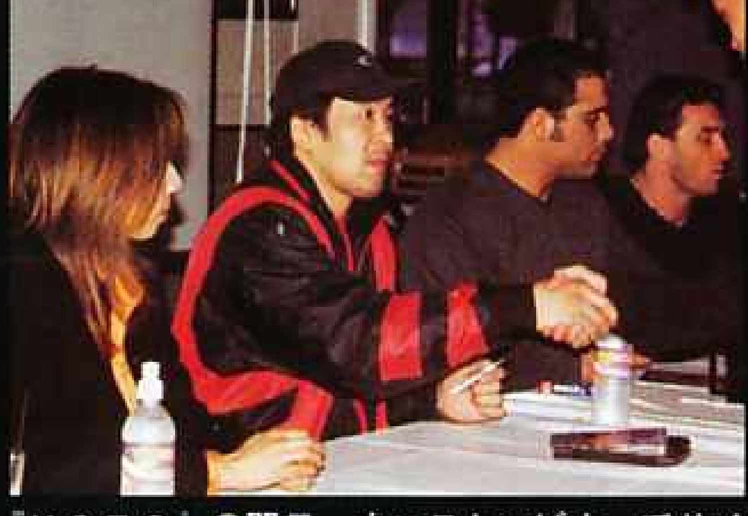
んですよ。ブラジルで46秒でKOされたみたいですけど。
桜庭　（いきなり）百裂拳！（笑）
——ガハハハハ！　なんですか、いきなり。
桜庭　（負けは）KOですか？　TKOじゃなくて？
——そのどっちかですね（笑）。シウバの印象はどんな感じですか？
桜庭　あれはホンットに『ゴリラーマン』にそっくりですね（笑）。
——ガハハハハ！　必ず相手の顔が誰かに似てるとかそういう形から入っていきますよね（笑）。
桜庭　だって、そっくりじゃないですか？
——ビクトーの時はなんて言ってましたっけ？
桜庭　『押忍！　空手部』です。
——あ、そうだそうだ（笑）。
桜庭　マンガ顔が多いですね（笑）。
——ブラジルはいいキャラクター揃ってますよね（笑）。なんか注意したいこととかありますか？
桜庭　（興味なさそうに）そうですね……。
——本当にもう桜庭さんと仕事の話すんのやだ（笑）。
桜庭　やっぱ頭じゃないですか？　滑りそうだから（笑）。
——ガハハハハ！　何だ、それ！
桜庭　（ムキになって）あれ絶対本当にヤバいですよ。これ真剣な話、雨降った時のマットと一緒ですよ。汗かいたら滑るから。ほら、アレクさんだってそうじゃないですか？　ヘンゾに首取られて「スパッ」と抜けたじゃないですか？　ああいう状況ですよ。あれ髪の毛あったら抜けないですもん。
——そういうもんですか。ネックロックが極まりにくいとか？
桜庭　そうッスねぇ。
——そういえば「シウバをヘッドロックにして〝木魚〟をやる」って言ってましたよね？（笑）
桜庭　あれはちょっと変えました。ヘッドロックは無理だから、やり方を変えました。ガード（ポジション）でもなんでもいいですけど頭を3回叩いて、こうじゃないですよ。こう（木魚を叩くように）3回叩いて「チ～ン」（と顔の前で人差し指を立てるポーズ）。
——「チ～ン！」は人差し指を立てると（笑）。3回叩くのがミソなんですね？（笑）



トータル的にオレの方が優れてる？　じゃあ、グラフにしてくれ（笑）　（急に真顔で）でもホントに調べたのかな？

桜庭　一応3回で考えてます。でも、その場に応じて何回でもOK。「ポクッ、チ～ン」でもいいし（笑）。
——ガハハハハ！　でも〝木魚〟だったら、袈裟固めの体勢でやった方がいいんじゃないですか？
桜庭　（嬉しそうに）ウワァ！　それ最高だよ！　それは頂きたいわ（笑）。
——ガハハハハ！　ひっでぇなぁ、人のアイデアを（笑）。頑張れ！　シウバ！（笑）
桜庭　でもね、試合中って本当に思い切り何でもできるからおもしろいんですよ。ボクは思いっきりサドですから（笑）。
——ガハハハハ！　サド（笑）。
桜庭　試合は、酒よりもストレス発散できますよ！　練習中はやっぱりねぇ、何かやるにしても力抜いちゃうんですよ。
——例え練習生相手でも抜いちゃうわけですね？
桜庭　うん。試合中思いっきりコメカミとか指で殴ったり！
——桜庭さんってSとMがグルグル回ってるような気がしますけどね？
桜庭　Mはどんな時ですか？
——普段の生活とかって表に出さないし、「グワァー」とサド的に来る人に対しては「サッ」と引いちゃったりとか（笑）。Sの部分とMの部分がクルクル回ってるような気がしますね。試合でもそうじゃないですか、攻める時は「バッ」と攻めて、守る時は「グッ」と守るじゃないですか？　自分のペースでね（笑）。
桜庭　でも、やっぱ自分のペースって一番大事じゃないですか。
——自分のペースがあるから強いんでしょうけどね（笑）。そういえば、シウバは13歳からムエタイやってるみたいですよ。
桜庭　13歳から？　ボクは13歳からプロレ

サク人気炸裂 in USA!! “世界の桜庭”を証明!!



『KOTC』の翌日、ウエストコビナーでサイン会を行ったサク！　ここでも一番人気で、その存在が「世界、標準」になったことを、まざまざと見せつけた。『KOTC』に出場した選手まで列に並んでいた。まさに羨望の的だ



今村を葬ったA・アンドラデは、なんとサクとの対戦を表明。「おいしいとこだけ持っていこうとする相手とはやりたくない」と、サクは無視して引き揚げた。ティトもサクと対戦を希望！　完全に追われる身となったサクだ



ゲストとして、ティト、ケアー、ケンシャムなどの屈強な強豪と共にファンに紹介されたサク。一番大きな歓声を受けていたが、これじゃ、まるで捕まった宇宙人か、補導された小学生だっふんだ！



2・24『KOTC』（カリフォルニア州サンハシント）でデビュー戦を行った、高田道場・今村雄介のセコンドに着くために、大嫌いな飛行機に乗って渡米したサク。野外会場のため雨にさらされながらも、今村の試合を見つめた



ス見始めましたよ（笑）。

——ガハハハ！　桜庭選手一本！（笑）。

桜庭　ボクも彼も13歳からでしょ？　シウバって年齢いくつでしたっけ？　25、26でしょ。ボク31歳ですから。ボクの方が長いじゃないですか（笑）。

——「オレの方がキャリアがあるぞ」と？

桜庭　「オレは休み時間飛んだりしてたんだからな」って（笑）。

——こういうのが通訳されるからブラジル人とか怒るんだろうな（笑）。プロレスごっことかやってたんですか？

桜庭　やってましたよ。よくあれやってましたよ。飛び越えて丸め込むやつ。

——回転エビ固めですか？

桜庭　それそれ！　あれ失敗して1人パイルドライバーやったことありますよ（笑）。すっげぇ痛かった！

——ガハハハハ！　回りきれなくて（笑）。

桜庭　回りきれなくて頭からマットに突き刺さって、首が痛くて（笑）。

——ガハハハハ！　頑張れ！　シウバ！（笑）。こんなやつに負けるな！

桜庭　（真剣に）あれ（の後遺症）が今も残ってるんですよ。

——も〜、ウソばっかですね（笑）。

桜庭　ちょうどあいつがまだ小学一年生ぐらいの時ですよ（笑）。

——ムエタイとかやってる人は「あの頃の練習の傷はまだ残ってるぜ！」とか劇画調のこと言いそうですけど、回転エビ固めで首痛めたってマヌケだなぁ（笑）。あとシウバ選手は「サクラバはムエタイに弱いはずだ」って言ってますけど？

桜庭　でも、ボクがUインターの時キック教わったのはムエタイの人ですからね。彼と一緒に遊びながらスパーリングしてましたよ。

KAZUSHI SAKURABA

——なにげに桜庭さんは打撃は得意ですもんね。あと「トータル的にはサクラバよりオレの方が優れてる」とも言ってますけど、そういう言葉を聞いてどう思いますか？

桜庭　べつに。調べたわけじゃないでしょ？

——ガハハハ！　データを出せと！

桜庭　グラフにしてくれ（笑）。丸いグラフで、スタミナとか瞬発力とかわかるなら話は別ですよ（笑）。

——ガハハハハ！

桜庭　あと棒グラフでもいいな。棒グラフの方がわかりやすいですね（笑）。

——どっちでもいいですけど（笑）。

桜庭　（急に真顔で）ひょっとして調べてるのかな、本当に？

——ボクに聞かれてもわかんないですよ（笑）。しかも「サクラバは確かにグラウンドが強いが、それに対抗できる準備がある」って言ってますよ。

桜庭　それは「ディフェンスができる」ってことですか？

——いや、もっと文学的に「対抗できる準備がある」って言ってますね。

桜庭　（いきなり）「家族対抗歌合戦」。全然関係ないですけど（笑）。

——ガハハハハ！　対抗しか合ってないですよ（笑）。

桜庭　やってみないとわかんないッスからね。

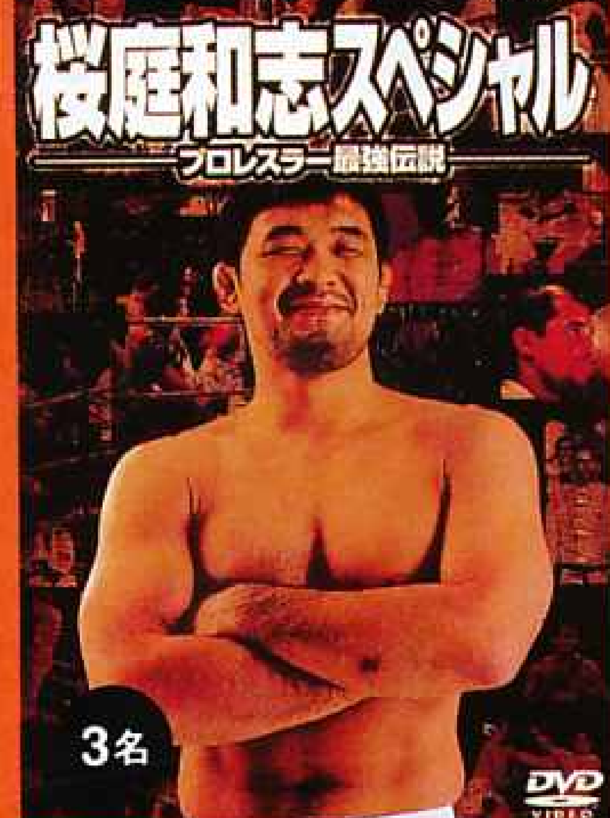
——ヴィクトー戦の前は「負けるとしたらKOですけど」って桜庭さんは言ってたんですけど。

桜庭　今回もそうですね。グラウンドでやられる気はしないなぁ。見た感じは。でもやっぱり、やってみないとわかんないから。やったら結構強いかもしれないし。

——確かにシウバは最近、勢いありますか

ニューSAKUグッズを景気よく大プレゼント!!

応募方法はP158参照ーッ!!



【パイオニアLDC提供】

ミレニアムのサクの名勝負がDVDに！

2000年に行われたサクの試合が、一挙に見れるＤＶＤが遂に登場！　最長のホイス戦も最短のリッチ戦も入ってる贅沢さ加減。パイオニアＬＤＣから5800円（税抜）で絶賛発売中だ！　ちなみに副音声では、サク本人と、本誌鬼畜編集長が全試合を解説するという春の珍事も勃発！『紙プロ』読者はこれだけでも買いでしょう。サクが本番中にラーメンをすする音もばっちり収録（なぜだ！）



春のニューSAKU・T、いっとく？

入学進学おめでとう！（意味不明）。サクＴの新作がお目みえしました。必殺の"サンダーボルト"や"まんぐり返し"が春らしくプリントされてます（さらに意味不明）。バックには、タグの位置にサクマシンがかわいくプリントされてます。3900円！ サイズはＳ、Ｍ、Ｌ、ＸＬ。



【高田道場＆日本スポーツビジョン提供】

らね。

桜庭　あいつ反則やりますからね。頭突きやったり、金玉蹴ったり……あれはワザとやったわけじゃないと思うんですけど。

——ギルバート・アイブル戦ですね。

桜庭　でも頭突きは思いっきり反則やってますからね。オレも反則やろう！

——ガハハハハ！　オレもやろうって（笑）。じゃ、気をつけているのは……。

桜庭　（即座に）反則！

——ガハハハハ！　シウバは戦績見るとカール・マレンコと2R判定だし、松井（大二郎）選手ともフルラウンドで判定ですよね。ボブ・シュライバーってのは寝技全然できない人ですし。

桜庭　あれも反則ですよね（笑）。

——シュライバーも反則大王です（笑）。それでガイ・メッツァーにKO勝ちでしょ、アイブルはノーコンテストで、ダン・ヘンダーソンにも判定勝ち。メッツァー戦で衝撃的な勝ち方したんで、ものすごい勢いあるように見えますよね。

桜庭　そうですね。

——しかも若いんですよ。でも、桜庭さんからしたら若僧ですかね。ここはやっぱ負けれないですよね。

桜庭　いや～、わかんない。

——わかんないって（笑）。

桜庭　そりゃ試合だからわかんないッスよ。

——負けることはあるにせよね。

桜庭　ただでは負けない。

——それですよ！　待ってました！

桜庭　仏の顔を見せてやる！

——なんですかそれ？

桜庭　〝木魚〟を決めてやるってことですよ（笑）。

——なるほど！（笑）。

桜庭　仏の顔を見た後は、志村けんを見せてやりますよ（笑）。〝へんなおじさんパンチ〟っていうのも開発したんですよ（笑）。

——何ですか、それ（笑）。

桜庭　相手がガード（ポジション）になってたら、「へんなおじさんッ！」（「へんな」で両足に2発いれて、「おじさんッ」で両こめかみにパンチ）って（笑）。

——ガハハハハ！

桜庭　目の横の痛い所に当てますよ！　そんで「へんなおじさんッ！　へんなおじさんッ！　ポクッポクッポクッ、チ～ン」って回転パンチを叩き込みます（笑）。復活してきたら「アイーンチョップ」をやって、とどめに「しあわせチョップ」（笑）。

——ガハハハハ！　それじゃ殺人フルコースじゃなくて、お笑いフルコースですよ（笑）。もう何だかシウバを応援したくなったきたね（笑）。

桜庭　この逆パターンでいくかもしれないですけどね（笑）。

——頑張れ！　シウバ！（笑）。

桜庭　そんでノビたら「炎のコマ」で火葬します（笑）。

——ガハハハハ！　シウバ、こんなふざけた男に負けるな！　いや～、でもそれは見てぇなぁ！（笑）。

桜庭　土葬だと腐っちゃうから（笑）。

——ガハハハハ！

桜庭　ま、自然にはそっちの方がいいのかな（笑）。

——「今こそ土葬を見直そう！」って（笑）

桜庭　でもやっぱり燃やしたい（笑）。



——ガハハハハ！　「燃やしたい」って（笑）。試合を何だと思ってるんでしょうか？　でも今度ルール変わるんですよね。

桜庭　（驚いて）え～っ⁉　変わるんッスか、本当に⁉　頭突きありとかになるの？

——4ポイントスタンス状態（いわゆる四つん這い）での頭部への蹴りがOKになるんです。

桜庭　はいはい（と納得）。いいッスよ、四つん這いのまま走って逃げるから（笑）。

——ガハハハハ！

桜庭　今、子供をおんぶしてお馬さんやってるから、速いッスよぉ！　ポッポコポッポコポッポコポコって逃げてくの（笑）。

——もう、何が来ても怖くないですね（笑）。でも、逃げれないから（マーク）ケアーとかKOされちゃうんじゃないですか（笑）。怖くないですか？

桜庭　全然全然全然全然、平気ですよ。

——頼もしいなぁ。

桜庭　だって蹴りが来るもんだとわかってれば、別にKOされないし。

——でもいままでのクセが出ちゃったりとか、そういう心配はないですか？

桜庭　背中に子供が乗ってない限り（笑）。

——ガハハハハ！　もういいです（笑）。あと改訂されたルールブックを見ると〝膠着を誘発する動き、相手に対してダメージを与えると認められない無気力な攻撃は反則と見なす〟ってありますよ。

桜庭　アイーン（チョップ）って本当にダメージを与えますからね。

——そうなんですか？

桜庭　でも構えただけじゃダメージは与えられないから、ブレイクになったりして（笑）。

——そしたら無気力がどうかがポイントになってきますね（笑）。

桜庭　（力んだ顔で）顔に出さないといけないですね。

——ガハハハハ！　WWFじゃないんですから（笑）。

桜庭　一応プロレスラーですから（笑）。

——そんなとこでプロレス出してどうすんですか？（笑）。でも、しあわせチョップとかモンゴリアンチョップは確実にダメージ与えますよね、精神的に（笑）。見た目はそんなに効いてなさそうでも、精神的にダメージ与えるって技の判断が難しいですよね。

桜庭　そうやって言われたら「精神的にダメージ与えてるじゃん！　精神面も見てくださいよ！」って抗議します（笑）。

——ガハハハハ！　レフェリーと口ゲンカなっちゃいますよ（笑）。で、また島田裕二レフェリーにブーイングが起こるという（笑）。

桜庭　レフェリーに後ろからドロップキックして、場外に落ちちゃったり（笑）。

——ガハハハハ！　WWFじゃないんですから（笑）。じゃ、ぶっちゃけた話、もう不安はないんですか？

桜庭　不安ですか？　う～ん？

——またなんか考えてる（笑）。

桜庭　不安、あります。練習できてなかったから。

——「全然やってない」って言ってたハイアン戦のときよりはいいでしょ？

桜庭　いや、今回の方がひどいですよ。だって先月なんか、10日も練習してないですもん。

タイソンにヒクソンじゃ「ソン」ばっかりじゃないですか？ おみくじ引いても「勝負事に勝っても損をする」って（笑）

—エッ！　マジですか？

桜庭　そんでやっと3月入って練習できると思ったら、怪我するし。

—あらまぁ！　どこ怪我したんですか？

桜庭　首。

—ガハハハ！　それは中学生の時の1人パイルドライバーでしょ（笑）。

桜庭　はい（笑）。

—ウソばっかだ（笑）。でも、ホントに10日しか練習してないんですか？

桜庭　先月は。で、先々月は1月じゃないですか、1月も10日ぐらいしかしてやってないですね。でもまだ1月の方が多く練習してますね。

—そういうの聞くとやっぱり桜庭さんを応援したくなるなぁ（笑）。さっきまで、『頑張れ、シウバ』って思ってたけど。マジで桜庭さんの体調が心配ですよ。体悪いとこないんですか？

桜庭　大丈夫じゃないッスか。

—『東スポ』に〝内蔵疾患〟とか出たし（笑）。

桜庭　あれもなんか手紙が来てね、「自己管理がなってないから、こうなるんだ！」って怒られましたよ（笑）。

—ガハハハハ！

桜庭　いや〜、あれ写真見たらわかると思うんだけど「オレ顔笑ってるだろ？」って（笑）。

—ガハハハハ！

桜庭　あと内容もちゃんと読んでもらえば、全然「内臓疾患になった」とは書いてないですよね。でもやっぱ見出しだけ見るんだよなぁ。怖いですよね。

—「タバコを吸うのが許せない！」とかね（笑）。

桜庭　（スネながら）「許せない！」ってオレ31だからいいじゃん！

—スネなくてもいいじゃないですか（笑）。じゃ、最後の質問ですけど、ヒクソンがトレーニング再開したそうなんですよ。またもや〝桜庭戦〟って新聞紙上で踊ってますけど？

桜庭　でも、新聞ってよくわかんないじゃないですか。「誰かが内臓疾患だ」とかいう記事もあったし（笑）。

—ガハハハハ！　それはあなたの記事ですよ（笑）。

桜庭　まあ、それはボクが「これ（書いて）いいッスよ！」ってやってもらったんで、あれですけど（笑）。わぁっかんないですよぉ。世の中ホントどこまで本当で、どこまでウソかわかんないですよね。テレビだって本当にやってるようで、ウソの話とかもあるんですよね？

—そりゃありますよ、たくさん。でも「ウソだよ〜！」って打ち出してるものでも、結構精神的には「ホント」だったりすることもありますよね。

桜庭　（突然）みんな、ウソつきになろうよ！

KAZUSHI SAKURABA

—ガハハハハ！　なんだ、それ？（笑）。

桜庭　ウソつき教やりましょうよ（笑）。

—今振り返ってみると、桜庭さんの中でヒクソン熱が一番高かった頃っていつ頃ですか？

桜庭　昔から全然ないッスよ。ただホイラーとやった時に次だからっていうので。あの時は「次やるのかな？」みたいな感じだったから。別にそんなんないッスよ。

—他では「小川対ヒクソン」なんかもあがってたから。でも「小川対タイソン」が浮上してきましたからね。「小川対タイソン」「桜庭対ヒクソン」って2つあったら丸くおさまるんですけどね。

桜庭　「タイソン」に「ヒクソン」じゃ「ソン」ばっかりじゃないですか？　損しますよ（笑）。おみくじ引いたら「勝負事には勝っても損をする」とか書いてあったし（笑）。

—ガハハハハ！　猪木さんも「タイソンでタイ損したりして。なぁーんつってね」とか言ってましたけどね（笑）。じゃ、シウバ戦終わってからの目標とかは？

桜庭　まだなんにも考えてないスね。

—「おもしろい試合をしたい」っていうのは変わんないですか？　シウバとできそうですか？

桜庭　はい。あと、（レオナルド・）ディカプリオがいいなぁ。

—ガハハハハ！　なんで、ディカプリオが出てくる？（笑）

桜庭　飲み過ぎらしいですよ、あの人。

—そうなんですか？

桜庭　なんかの雑誌に載ってたなぁ、「飲み過ぎ対決」したいです。

—それは飲み比べって言うんですよ（笑）。

【3月6日、東京・高田道場にて収録】



情操教育に最適?
みんなよいこ。みんながうれしい。親子でうれしい。
3〜70歳／親子用
さくぼん
桜庭和志公式マガジン
[別冊] 紙のプロレスRADICAL
まだサクが、一介の若手レスラーだった頃から、“世界の桜庭”となった最新のものまで、約4年間の貴重なインタビュー＆軌跡＆特別企画を多数収録！
ホントは3月9日の方がいいけど、ゴーインに
4月9日は“サクの日”にします。
(地域によっては多少発売が遅れます)
おもしろ豪華付録付き!
【スーパー紙おもちゃ】
★サクマシン立体お面
★動く必殺技
「炎のコマ」「炎の人力車」
【特製サクシール】
【特製ピンナップ】
定価1000円ポッキリ!
(税込)
読みますかーッ!
貼りますかーッ!
組み立てますかーッ!

見どころはここだ!

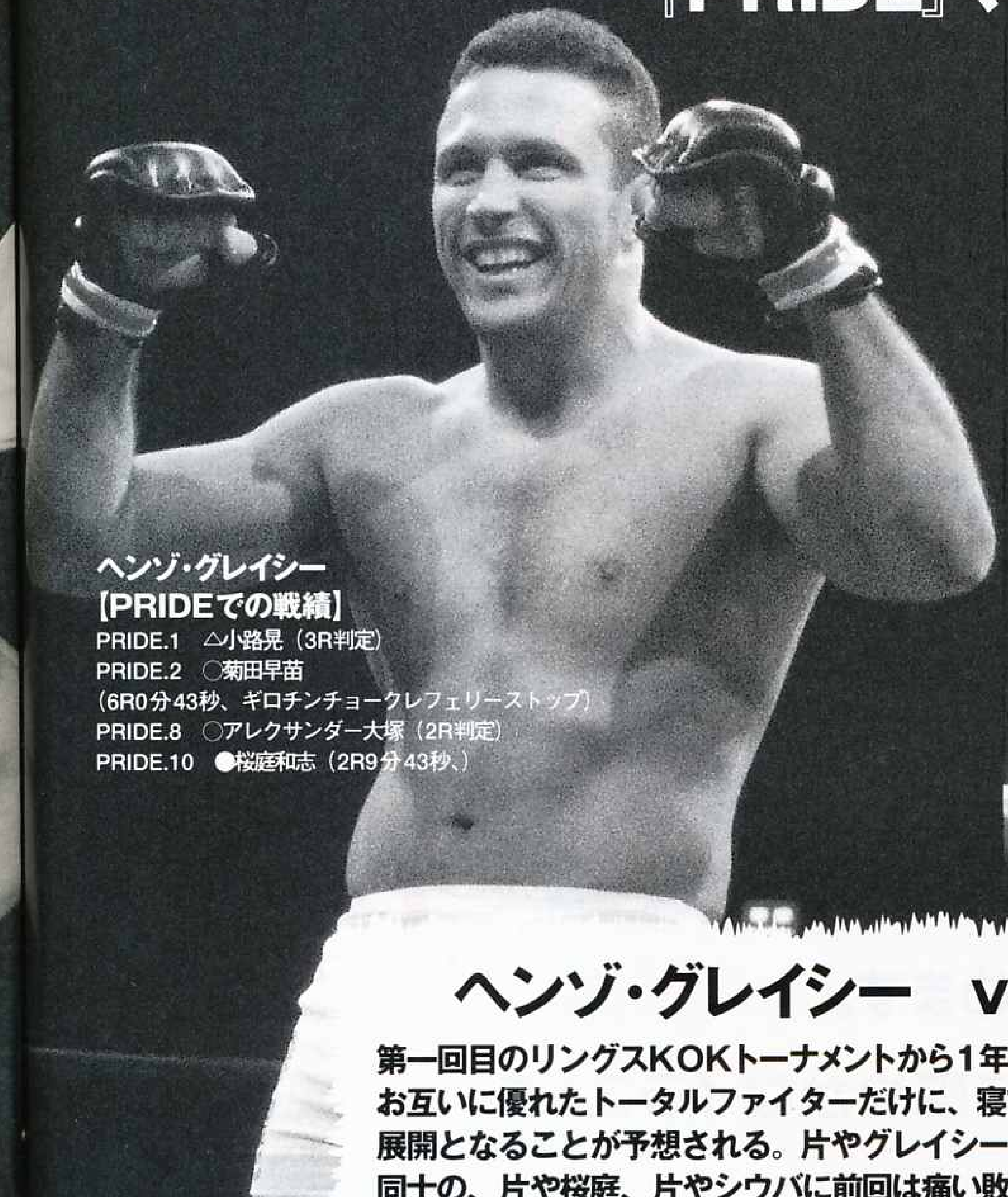
本誌編集部員 独断だらけの勝敗予想つき♥

『PRIDE』史上で最低の興行と不名誉な評価をされ、森下社長も反省することしきり(NO.34参照)だった『PRIDE.12』から3ヶ月。その間にマット界では「ZERO－ONE」が旗揚げし、その旗揚げ戦が各方面で称賛の雨あられとなる大成功。“純プロレス”が怒濤の猛追を開始した今、“新プロレス”が何を見せるのか？　場所は前回と同じさいたまスーパーアリーナ。ここで“純プロレス”を再び突き放すのか？　それとも“純プロレス”の勢いに拍車をかける結果が待っているのか？　“新プロレス”よ、やれんのかーっ！

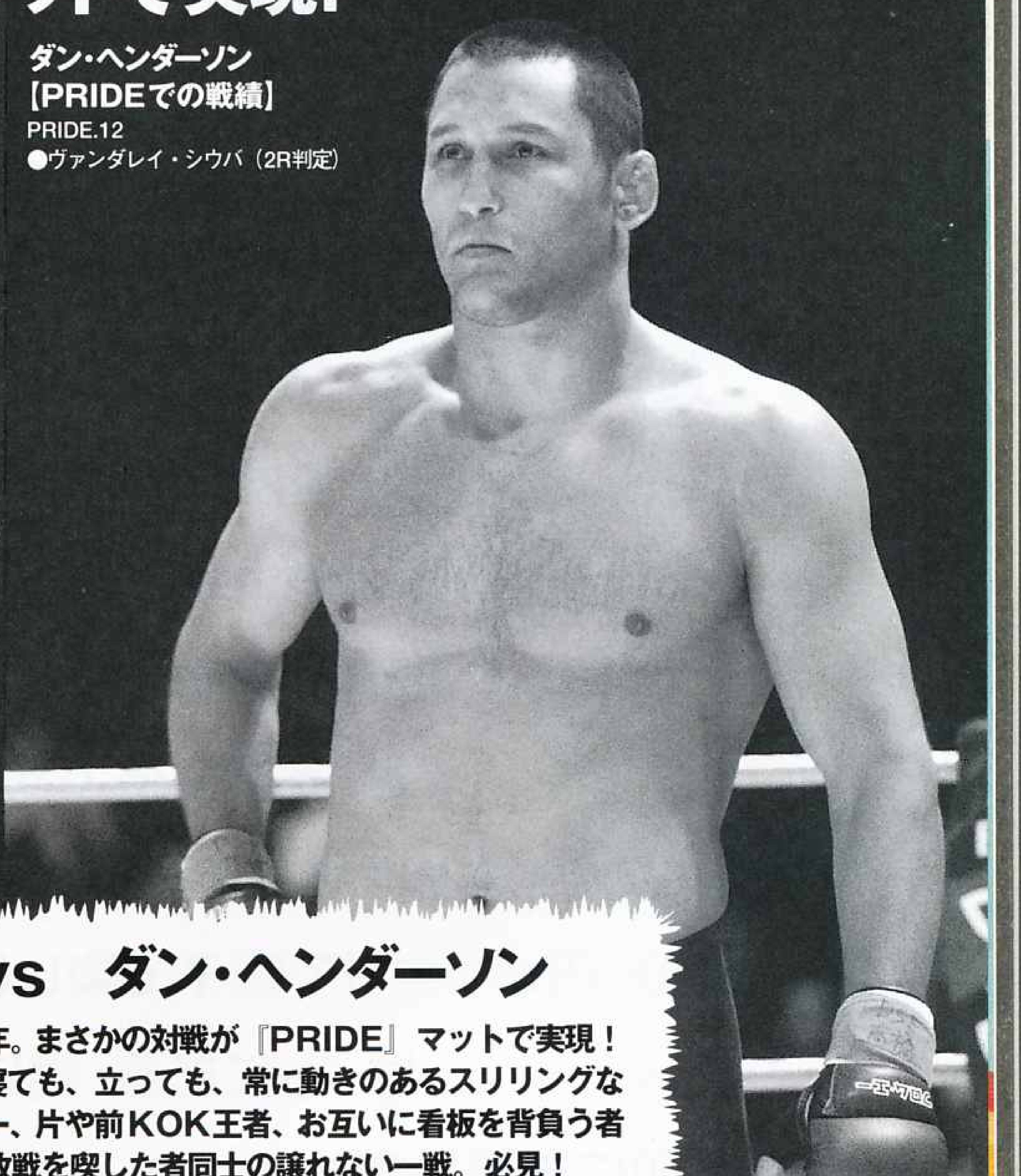
まずは注目の外人対決からスタート!

KOKチャンプとグレイシーの遭遇が『PRIDE』マットで実現!

構成／水戸泉
text by Izumi Mito
デザイン／さおとめの事務所
design by Saotomenojimusyo



ヘンゾ・グレイシー
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.1　△小路晃（3R判定）
PRIDE.2　○菊田早苗
（6R0分43秒、ギロチンチョークレフェリーストップ）
PRIDE.8　○アレクサンダー大塚（2R判定）
PRIDE.10　●桜庭和志（2R9分43秒、）



ダン・ヘンダーソン
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.12
●ヴァンダレイ・シウバ（2R判定）

ヘンゾ・グレイシー　vs　ダン・ヘンダーソン

第一回目のリングスKOKトーナメントから1年。まさかの対戦が『PRIDE』マットで実現！お互いに優れたトータルファイターだけに、寝ても、立っても、常に動きのあるスリリングな展開となることが予想される。片やグレイシー、片や前KOK王者、お互いに看板を背負う者同士の、片や桜庭、片やシウバに前回は痛い敗戦を喫した者同士の譲れない一戦。必見！

山口日昇
韓国エステで本番キメた後、全裸で爆睡して風邪をひいたので失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
(P117参照)

スモーノブ
ヘンゾ・グレイシー(判定)
難しいでごわす。順当に言ったらヘンゾが勝つでごわすが、ばってん、相手は元・KOK王者、そう簡単にいくとは思えないでごわす。とにかくレベルの高い試合になりそうだから見てみたいでごわす。う～ん、つまんない予想にてしまったでごわす。

松澤チョロ
ダン・ヘンダーソン(KO)
ヘンダーソンは昨年のKOK優勝前は田舎モン特有の“オレゴンから愛”を感じたが、今年のKOKではオシャレな帽子を被ってセコンドについていましたね。オシャレになったあヘンダーソンがその勢いでからヘンゾを押さえ込んでアッパーで勝つ！

堀江ガンツ
ダン・ヘンダーソン(判定勝ち)
ヘンゾはアブダビを78キロ級でエントリーしているから体を絞ってるはず。ヘンダーソンは90キロあり、恐らくこの10キロの差は大きくヘンゾのタックルは決まらない。ヘンダーソンがパンチでポイントを稼ぎ判定勝ち！　これを土産にリングスに帰ってきて欲しい。

カーロス・ニュートン・マイルド(水戸泉)
ダン・ヘンダーソン(判定勝ち)
寝技の攻防で細かく打撃を出すヘンダーソンが地味に判定勝ち！　いい試合なんだけど、単にいい試合でしかない、コメントのしようがない技術戦になるでしょう。ヘンダーソンからどれくらいイモ臭いところが抜けているのかが見所。

幸田珍
ヘンゾ・グレイシー(レフェリーストップ)
ギョ！　ヘンゾは笑顔がステキやけど、実はグレイシーの中で最も一番腹黒いって『紙プロ』に書いてあったんや。ここがポイントやね。ルール変更で4ポイントの打撃がOKになったから、ヘンゾはエグイ打撃でヘンダーソンをタコ殴りで気絶させると思うんや。

“純プロレス”を撃て！



『PRIDE.13』ド直前！

とんでもないことがおこること間違いナシ！

サク×シウバ以外にも見所ありすぎ！

米露対抗　格闘技世界戦勃発！

正確にはボブチャンチンはウクライナ



イゴール・ボブチャンチン【PRIDEでの戦績】

PRIDE.4　○ゲーリー・グッドリッジ（1R5分58秒、レフェリーストップ）
PRIDE.5　○小路晃　（2R判定）
PRIDE.6　○カーロス・バヘット（延長判定）
PRIDE.7　×マーク・ケアー（2R4分45秒、ノーコンテスト）
PRIDE.8　○フランシスコ・ブエノ（1R1分23秒、KO）
PRIDE.GP開幕戦＜1回戦＞
○アレクサンダー大塚（1R判定）
PRIDE.GP決勝戦＜2回戦＞
○ゲーリー・グッドリッジ（1R10分14秒、レフェリーストップ）
PRIDE.GP決勝戦＜準決勝戦＞
○桜庭和志（1R終了時、レフェリーストップ）
PRIDE.GP決勝戦＜決勝戦＞
●マーク・コールマン（2R3分9秒、TKO）
PRIDE.9　○松井大二郎（1R5分3秒、ドクターストップ）
PRIDE.10　○エンセン井上（1R終了時、ドクターストップ）
PRIDE.11　○高田延彦（2R3分17秒、ギブアップ）
PRIDE.12　○マーク・ケアー（延長判定）

ケン・シャムロック【PRIDEでの戦績】

GP決勝戦　○アレクサンダー大塚（1R9分43秒、TKO）（スペシャルマッチ）
PRIDE.10　●藤田和之（1R6分42秒、TKO）

イゴール・ボブチャンチン　vs　ケン・シャムロック

今回、“STOP THE 北の最終兵器”にトライするのはケン・シャムロック。グラウンドに持ち込めばブーイングが飛び、特効精神で真っ向勝負を挑むと容赦なく打ち砕かれるという、やっかいな相手にケン・シャムがどう挑むかがカギ。勝つにはグラウンドに持ち込むしかないと思うが、ケン・シャムは果たしてブーイングを制圧するパフォーマンスを見せれるか？

山口日昇
お腹の中でサナダ虫がうずき始めたので失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
（P117参照）

スモーノブ
イゴール・ボブチャンチン（KO）
ボブチャンチンは多分藤田より頑丈だし、パンチも上手いだろうから、絶対にケンシャムに勝つでごわす。ケンシャムにはプロレスをやって欲しいでごわす。

松澤チョロ
イゴール・ボブチャンチン（レフェリーストップ）
この写真を見ればわかるけど、ケンシャムは気合いが入りすぎて、出血しやすくなってるから、ボブチャンチンのパンチで大流血ですね（笑）。ちょっとカットしただけで大流血間違いなし！　そこでレフェリーストップがかかってボブチャンチンの勝ち！

堀江ガンツ
イゴール・ボブチャンチン（KO）
ケン・ウェイン・シャムロックはケンカ屋時代のニックネームは〝ワンパンチ・シャムロック〟と一撃必殺を売りにしていた選手。だから、ワンパンチでボブチャンチンの勝ち（笑）。

カーロス・ニュートン・マイルド（水戸泉）
ケン・ウェイン・シャムロック（レフェリーストップ）
みんなケンシャムのキャリアを見くびってますね。ケンシャムはグラウンドでいいポジションから殴りまくって、姑息に顔面をカットさせて、レフェリーストップでケンシャムの勝ち！　老獪さでブーイングもシャットアウト！　早くWWFに帰れ！

幸田珍
イゴール・ボブチャンチン（TKO）
ギョ！　どう考えても、ボブチャンチンの勝ちやな。あだ名が〝北の最終兵器〟やで、最終兵器。負けるはずがないやんけ。ボブチャンチンがロシアンフックでケンシャムをボコって、いつものケンシャムサイドからのタオル投入でボブチャンチンが勝つ！

“純プロレス”を引き離せ！

を見せてくれ！！！！



飲んでますかーっ！ これぞミドル級最強決定戦

桜庭和志
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.2
○バーノン・“タイガー”・ホワイト
（2R6分53秒、腕ひしぎ十字固め）
PRIDE.3
○カーロス・ニュートン
（2R5分19秒、ヒザ固め）
PRIDE.4
△アラン・ゴエス
（時間切れ引き分け）
PRIDE.5
○ビクトー・ベウフォート（2R判定）
PRIDE.6
○エベンゼール・フォンテス・ブラガ
（1R9分23秒、腕ひしぎ十字固め）
PRIDE.7
○アンソニー・マシアス
（2R2分30秒、腕ひしぎ十字固め）
PRIDE.8　○ホイラー・グレイシー
（1R13分16秒、レフェリーストップ）
PRIDE.GP開幕戦＜1回戦＞
○ガイ・メッツアー（1R終了時、試合放棄）
PRIDE.GP決勝戦＜2回戦＞
○ホイス・グレイシー（6R終了時、レフェリーストップ）
PRIDE.GP決勝戦＜準決勝戦＞
●イゴール・ボブチャンチン（1R終了時、TKO）
PRIDE.10
○ヘンゾ・グレイシー
（2R9分43秒、レフェリーストップ）
PRIDE.11
○シャノン・“ザ・キャノン”・リッチ
（1R1分18秒、アキレス腱固め）
PRIDE.12
○ハイアン・グレイシー（1R判定）

ヴァンダレイ・シウバ
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.7　○カール・マレンコ（2R判定）
PRIDE.8　○松井大二郎（2R判定）
PRIDE.GP開幕戦
○ボブ・シュライバー（1R2分42秒、裸絞め）
（リザーブ・マッチ）
PRIDE.10　○ガイ・メッツアー（1R3分45秒、KO）
PRIDE.11　×ギルバート・アイブル（1R0分21秒、ノーコンテスト）
PRIDE.12　○ダン・ヘンダーソン（2R判定）

桜庭和志　vs　ヴァンダレイ・シウバ

以前から、サク嫌いなことを公言してきたシウバが一気に攻める！　当然、サクはいつものように透かすだろうが、シウバのアグレッシブさは尋常ではないため、容赦なく打撃で攻め続けることが予想される。判定まで持ち込まれたら、今回から改訂されたルールが、シウバに有利に働くことが充分ありえるだけに、どうなる？　サクが試合の何日前まで飲んでいたかもカギ。

山口日昇
久々に痔が出てきたから失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
（P117参照）

スモーノブ
桜庭和志（アームロック）
これは桜庭選手の勝ちで間違いないでごわす。「ムエタイで勝負！」ってシウバが言っても、元Uインター勢である桜庭選手はボーウイとか大江選手から打撃を仕込まれてるから、KOはされないでごわす。最後は桜庭選手が寝技からアームロックで勝つぽい。

松澤チョロ
ヴァンダレイ・シウバ（判定）
先日六本木でブラジル人にお世話になって気持ち良かったので、シウバに勝ってもらいたいかな。松澤修二はヴァンダレイ・シュウジとして断然ヴァンダレイ・シウバを支持！　あのブラジリアン特有の腰使いにボクはあっさりタップしましたからね（笑）。

堀江ガンツ
桜庭和志（アームロック）
一番この試合が興味なかったりするんですけど（笑）。シウバはムエタイで攻めるつもりだけど、サクはUインター時代にタイの元ランカーから打撃を学んでますから、シウバの打撃は通じないでしょう。桜庭が勝つのは見えているますね。決まり手はアームロック。

カーロス・ニュートン・マイルド（水戸泉）
桜庭和志（KO）
ズバリ言ってこの試合は桜井“マッハ”速人対フランク・トリッグのような試合になるんですよ。サクが押されまくって、判定になったら負けってとこまで追い込まれるんだけど、最後は一発で逆転KO！　以上！

幸田珍
ヴァンダレイ・シウバ（KO）
ギョ！　ハチミツ二郎さんに「シウバに似てるね」って言われてから、俄然シウバに親近感が沸いてるからシウバの勝利。桜庭選手が終始攻め続けるも、シウバの一瞬の隙を突いたヒザ小僧にKOされると思うでぇ。頑張れ！　カリメロ！

敢行ーッ！　全商品各3名様にプレゼント！（応募要項はP159参照）

出たーッ！
大会当日お目見え！
魅惑の新Tシャツ！



『PRIDE.13』限定Tシャツ（白）
サイズS／M／L／XL（¥4,000）



『PRIDE.13』限定Tシャツ（黒）
サイズS／M／L／XL（¥4,000）



『PRIDE.13』限定Tシャツ（白）
サイズS／M／L／XL（¥4,000）

お問い合わせ先：ドリームステージエンターテイメント
『PRIDE』オフィシャルサイト（http://www.jside.com/pride/）

突如、息を吹きかえした
凄エ"新プロレス"

さすらいのギャンブラーが人生最大のバクチに挑む！ 突っ張れ！　ヤス！



佐竹雅昭
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.GP開幕戦<1回戦>
●マーク・コールマン
（1R1分14秒、ネックロック）
PRIDE.GP決勝戦
●ガイ・メッツアー（2R判定）
（スペシャル・マッチ）
PRIDE.10
○村上一成（1R6分58秒、レフェリーストップ）
PRIDE.11
●小川直也（2R2分1秒、裸絞め）

安田忠夫
【PRIDEでの戦績】
初出場

佐竹雅昭　vs　安田忠夫

佐竹にとっては、勝ち方まで問われる試合だけに、周りが思っているよりも厳しい一戦だと言える。何度も取り沙汰されたことだが、バクチ、借金、離婚を経験し、人生のどん底からの『PRIDE』参戦となった安田。失う物が何もない人間が、ホントに開き直ったらどこまで強くなれるのか、要注目。安田のセコンドに誰が付くのかもあわせて注目したい。

山口日昇
ラヴ・サイケデリコをラヴ・サイコデリコと間違えて言ってしまい赤っ恥をかいたため失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
（P117参照）

スモーノブ
安田忠夫（ツッパリKO）
この試合は破壊王が言うように勝敗は関係ないでごわす。安田選手がバクチをやめられたのかどうかがこの試合から見えると思うばい。佐竹選手も地獄を見てると思うでごわすが、もっと壮絶な地獄を見てる安田選手の方が強いばい！　ツッパリでKOばい！

松澤チョロ
安田忠夫（洗濯バサミ）
安田選手はL．A．ボクシングジムで打撃の練習をしていると報道されてるけど、実は寝技を修得していたんですよ。ボクはL．A．で見たんです。ツッパリからの打撃で佐竹選手を倒して、華麗なる側転パスガードからの2m級の洗濯バサミで勝つと思います。

堀江ガンツ
佐竹雅昭（延髄ぎり）
村上あたりが佐竹を途中で襲って中止にしても面白いと思うけど（笑）。佐竹がロシアンフックを使うなら、安田のストレートツッパリにやられるでしょうけど、佐竹がローキックでいったら佐竹の勝ち。最後は安田が立ったままノック・アウトされますね（笑）。

カーロス・ニュートン・マイルド（水戸泉）
安田忠夫（KO）
元小結だから大刀関とは違うよね。通ってた高校の理事長が某親方で「3役まで登りつめるような奴は痛みを感じない」って言ってた（ような気がする）から安田の勝ち！　安田が張り手でKO！　元小結だから佐竹選手のローキックも効かない！

幸田珍
佐竹雅昭（KO）
ギョ！　安田選手の怒濤の高速ツッパリで押し込まれるも、空手王・佐竹選手は十字受けでそれをしのぎ、顔面手刀打ちで安田選手のコメカミへ一撃！　安田選手は失神KOすると思うでぇ〜。それで、もう一度小川戦を試合後ブチ上げるはずや！

『PRIDE.13』ド直前！　スペシャル読者プレゼント



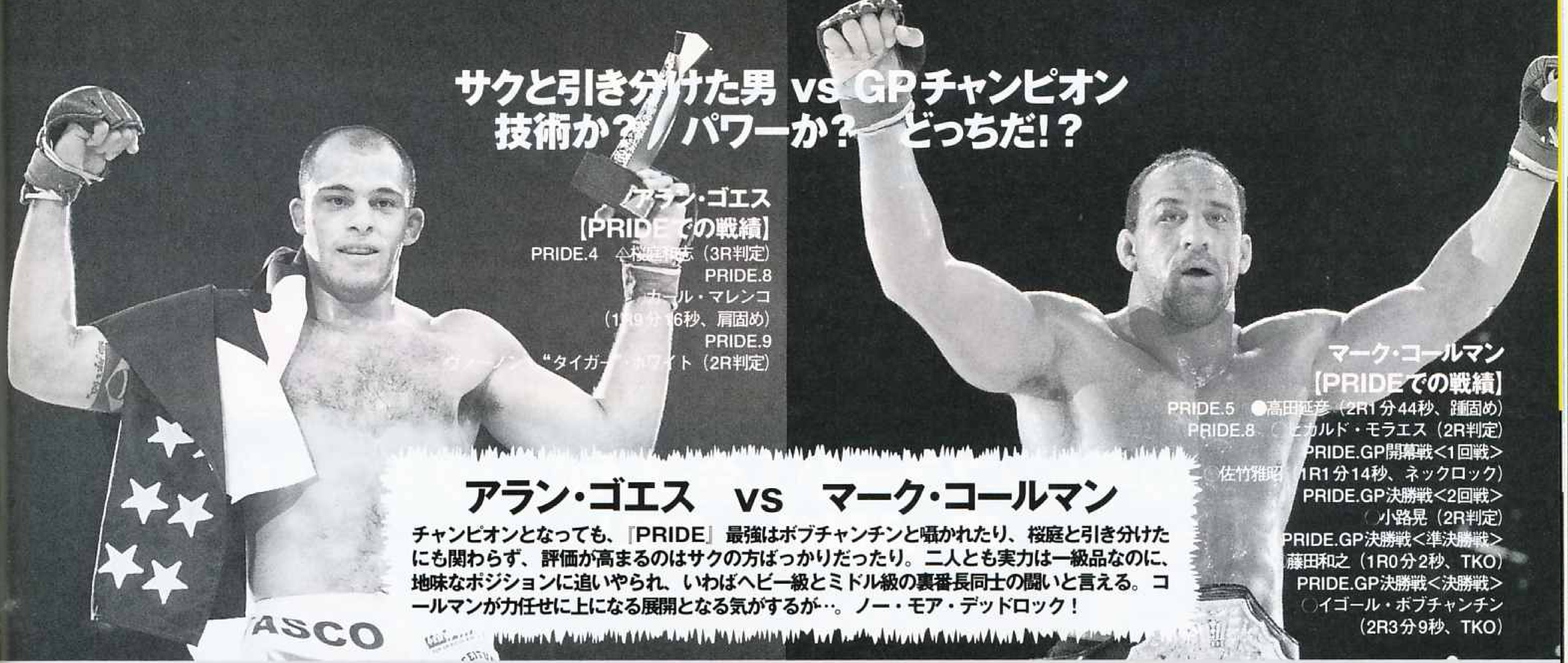
INOKIステッカー（¥1000）



GENKIDESUKAaaa!!!Tシャツ（白）
サイズS／M／L／XL（¥4,000）



BAKAYARoo!Tシャツ（白）
サイズS／M／L／XL（¥4,000）



サクと引き分けた男 vs GPチャンピオン
技術か？ パワーか？ どっちだ!？

アラン・ゴエス
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.4 △桜庭和志（3R判定）
PRIDE.8
○カール・マレンコ
（1R9分16秒、肩固め）
PRIDE.9
○ヴァーノン"タイガー"ホワイト（2R判定）

マーク・コールマン
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.5 ●高田延彦（2R1分44秒、踵固め）
PRIDE.8 ○ヒカルド・モラエス（2R判定）
PRIDE.GP開幕戦＜1回戦＞
○佐竹雅昭（1R1分14秒、ネックロック）
PRIDE.GP決勝戦＜2回戦＞
○小路晃（2R判定）
PRIDE.GP決勝戦＜準決勝戦＞
○藤田和之（1R0分2秒、TKO）
PRIDE.GP決勝戦＜決勝戦＞
○イゴール・ボブチャンチン
（2R3分9秒、TKO）

アラン・ゴエス vs マーク・コールマン

チャンピオンとなっても、『PRIDE』最強はボブチャンチンと囁かれたり、桜庭と引き分けたにも関わらず、評価が高まるのはサクの方ばっかりだったり。二人とも実力は一級品なのに、地味なポジションに追いやられ、いわばヘビー級とミドル級の裏番長同士の闘いと言える。コールマンが力任せに上になる展開となる気がするが…。ノー・モア・デッドロック！

山口日昇
その昔、イギリスでコールガールと一発キメた直後に「オ〜、クイック!!」と言われたのがいまだにトラウマとなって失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
（P117参照）

スモーノブ
マーク・コールマン（レフェリーストップ）
コールマンはおいどんが一番プロレスをやって欲しい人ですばい。WTWのコーチから名前が外れていたけど、ちゃんとWTWの方に戻ってほしいでごわす。コールマンがゴエスを押さえ込んでマウントパンチでレフェリーストップになると思うでごわす。

松澤チョロ
マーク・コールマン（判定）
コールマンは『PRIDE』が管理できないアメリカで何度か防衛戦をやってるはずだから、戦術的にも長けていると思う。ゴエスは強豪であるけど、要所要所を押さえた王者の闘いでコールマンが勝ちます！ ただし会場はブーイングが起こるでしょうね。

堀江ガンツ
アラン・ゴエス（スリーパーホールド）
もちろんゴエス！ 猪木信者であるゴエスが『風車の理論』で勝つ！ ゴエスはKOKで優勝したノゲイラと同じブラジリアントップチーム所属だから、スポンサーであるバスコ・ダ・ガマのテーマソングで入場して、最後は魔性のスリーパーホールドで勝つ！

カーロス・ニュートン・マイルド（水戸泉）
アラン・ゴエス（腕ひしぎ固め）
コールマンがタックルから力任せで、ゴエスを押さえ込むと思うけど、スタミナ切れを待っていたでゴエスが勝つ。ゴエスがこの体重差を承知で受けるってことは、勝算ありってことでしょ。でも膠着だらけで場内は大ブーイングだね。ゴエスが勝って次のサクの対戦相手に決定！

幸田珍
マーク・コールマン（判定）
ギョ！ コールマンが高速タックルでテイクダウンを奪い、そのまま終了＆判定勝ち＆ブーイング。コールマンが押さえ込んで気絶するぐらいゴエスを殴って欲しいけど、サクとも引き分けたディフェンスがうまいゴエス相手にそれは難しいやろな？

追加の対戦カード

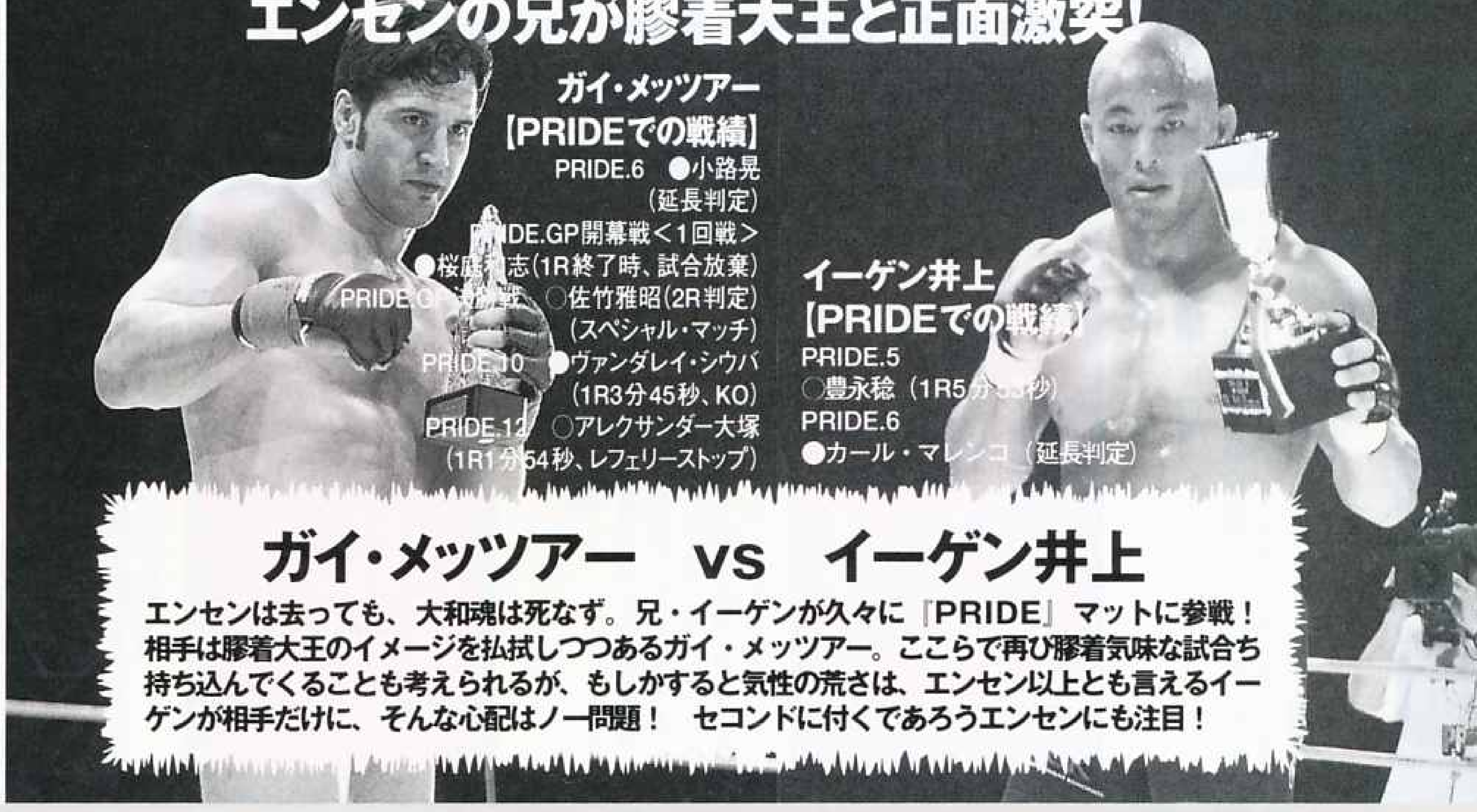
ビクトー・ベウフォート vs ボビー・ソースワース

実力者、ビクトーの対戦相手は、フランク・シャムロックのスパーリング・パートナーのボビー・ソースワース。アグレッシブ・ファイターらしいが、ビクトー相手に自分の闘いができるのか？

ヒース・ヒーリング vs ソボレフ・デニス

人気も評価も急上昇中のヒーリングの相手は、撃剛道からの刺客、ソボレフ・デニス。2年連続アブソリュート優勝と、ボブチャンチンに似た経歴の持ち主だけに、未知の強豪の可能性アリ！

急げ！ 追加席発売決定！
大会当日、さいたまスーパーアリーナ当日券売場にて昼13：00より当日券の特別販売が決定！ 席種は全券種発売予定！
●入場料／VIP席 100000円
（専用入場ゲート、グッズの特典付き）
RRS席23000円 スタンドS席13000円
スタンドA席7000円
※会場アクセス／JR高崎線・宇都宮線・京浜東北線さいたま新都心駅より徒歩3分、、JR埼京線北与野駅より徒歩7分



大和魂 IS NOT DEAD!
エンセンの兄が膠着大王と正面激突！

ガイ・メッツアー
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.6 ●小路晃
（延長判定）
PRIDE.GP開幕戦＜1回戦＞
●桜庭和志（1R終了時、試合放棄）
PRIDE.GP決勝戦 ○佐竹雅昭（2R判定）
（スペシャル・マッチ）
PRIDE.10 ●ヴァンダレイ・シウバ
（1R3分45秒、KO）
PRIDE.12 ○アレクサンダー大塚
（1R1分54秒、レフェリーストップ）

イーゲン井上
【PRIDEでの戦績】
PRIDE.5
○豊永稔（1R5分33秒）
PRIDE.6
●カール・マレンコ（延長判定）

ガイ・メッツアー vs イーゲン井上

エンセンは去っても、大和魂は死なず。兄・イーゲンが久々に『PRIDE』マットに参戦！ 相手は膠着大王のイメージを払拭しつつあるガイ・メッツアー。ここらで再び膠着気味な試合ち持ち込んでくることも考えられるが、もしかすると気性の荒さは、エンセン以上とも言えるイーゲンが相手だけに、そんな心配はノ一問題！ セコンドに付くであろうエンセンにも注目！

山口日昇
初の海外旅行のとき、いざというときのための口説き文句が「アイ・テイク・シャワー・ウィズ・ユー?」だったため失踪中？

吉田豪
ドラゴンの呪いのため
欠席
（P117参照）

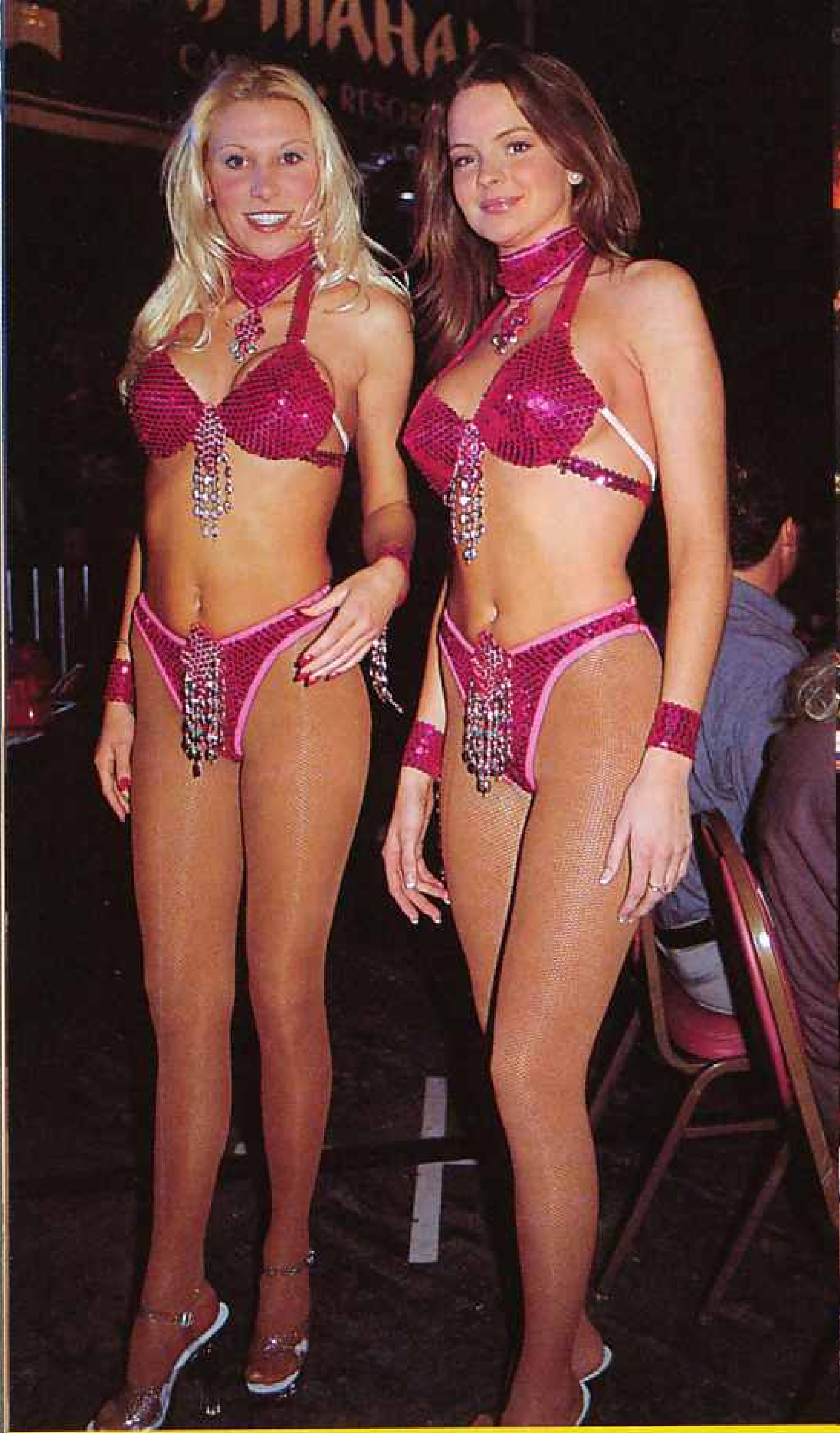
スモーノブ
ガイ・メッツアー（判定）
ここ最近のメッツアーは調子がいいでごわすから、イーゲンは得意の寝技に持ち込めないと思うばい。メッツアーはスタンドからの打撃でKOは無理でも、ポイントをとって判定で勝つと思うばい。

松澤チョロ
イーゲン井上（スリーパーホールド）
この闘いはピュアなブレッド達とライオンズなデン達の全面抗争が起こるだろうね。そこにライオンズデンとの対抗戦を目論むバトラーツも乱入。ボク的にはピュアブレッド対バトラーツが見たいのでイーゲンが勝つ！ アーバン・ケン対山本美憂とか見たいね。

堀江ガンツ
ガイ・メッツアー（反則勝ち）
イーゲンが打撃でKO寸前まで殴らるんですが、兄のピンチに弟のエンセンが乱入！ これにシャムロックも入り乱れて大乱闘！ この時エンセンはライオンズ勢の合体パイルドライバーで沈められる。ここから井上ブラザース対ライオンズ・デンの抗争が始まる。

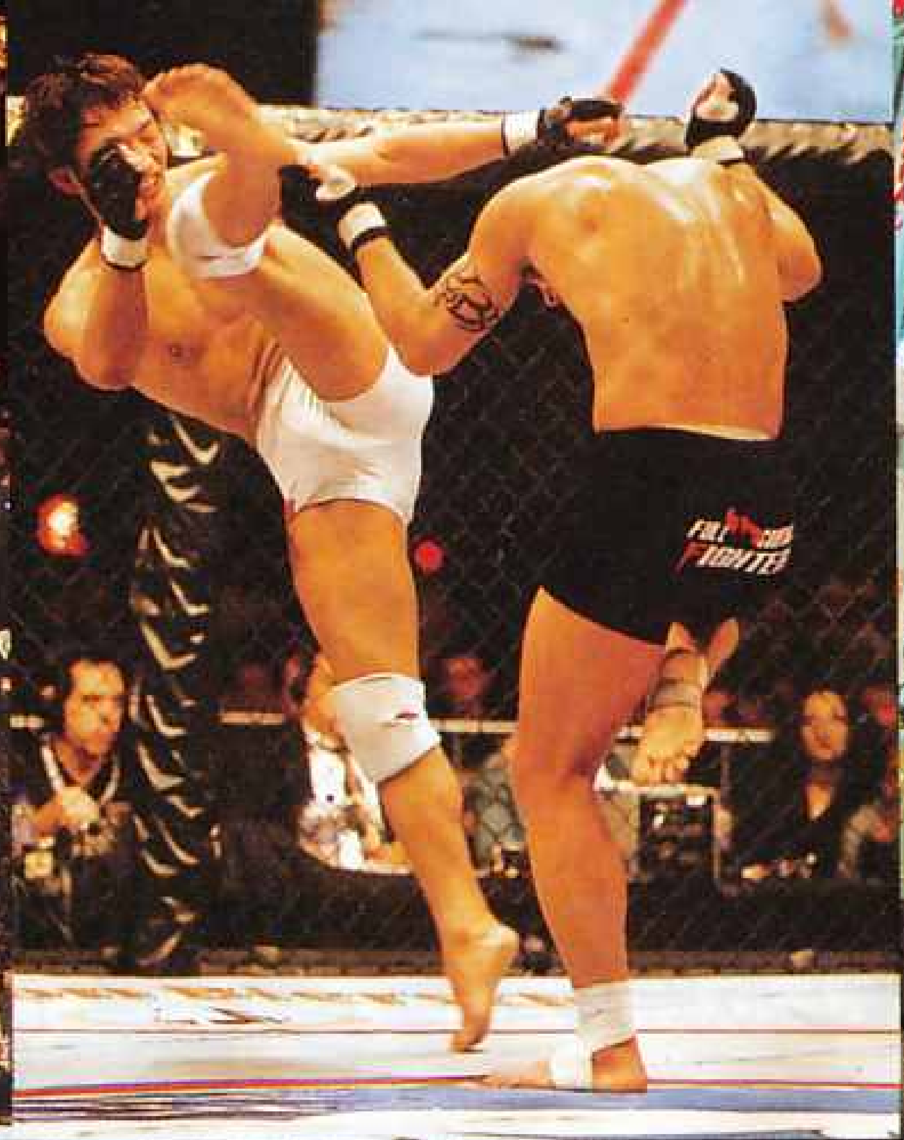
カーロス・ニュートン・マイルド（水戸泉）
ガイ・メッツアー（反則勝ち）
ガンツさんと一緒になっちゃうけど、イーゲンがメッツアーに打たれまくってエンセンが止めに入ってきて乱闘開始！ そこで仲間割れした、エンセンとイーゲンの兄弟対決が次のプライドで実現へ。

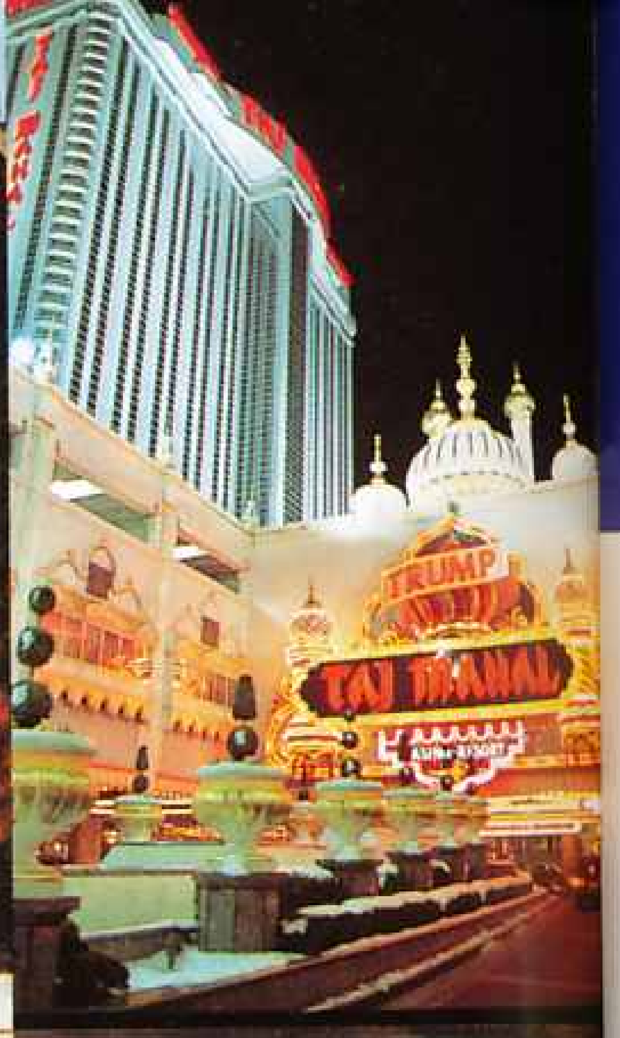
幸田珍
ガイ・メッツアー（KO）
ギョ！ メッツアーはアレクに2連勝して今がノリノリなんやでぇ〜。例え相手が寝技が得意なイーゲンでもイケイケのメッツアーは組み合った瞬間、右フック一発でKOや。スカっとする試合になると思うでぇ〜。

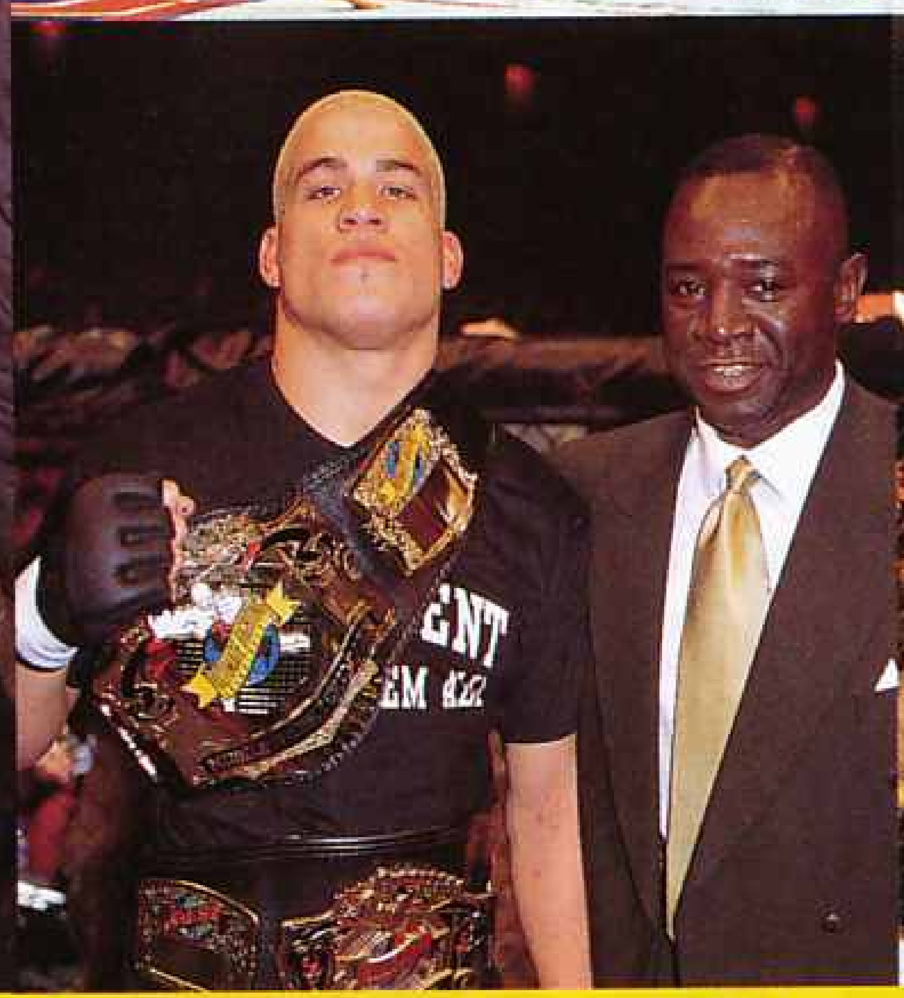


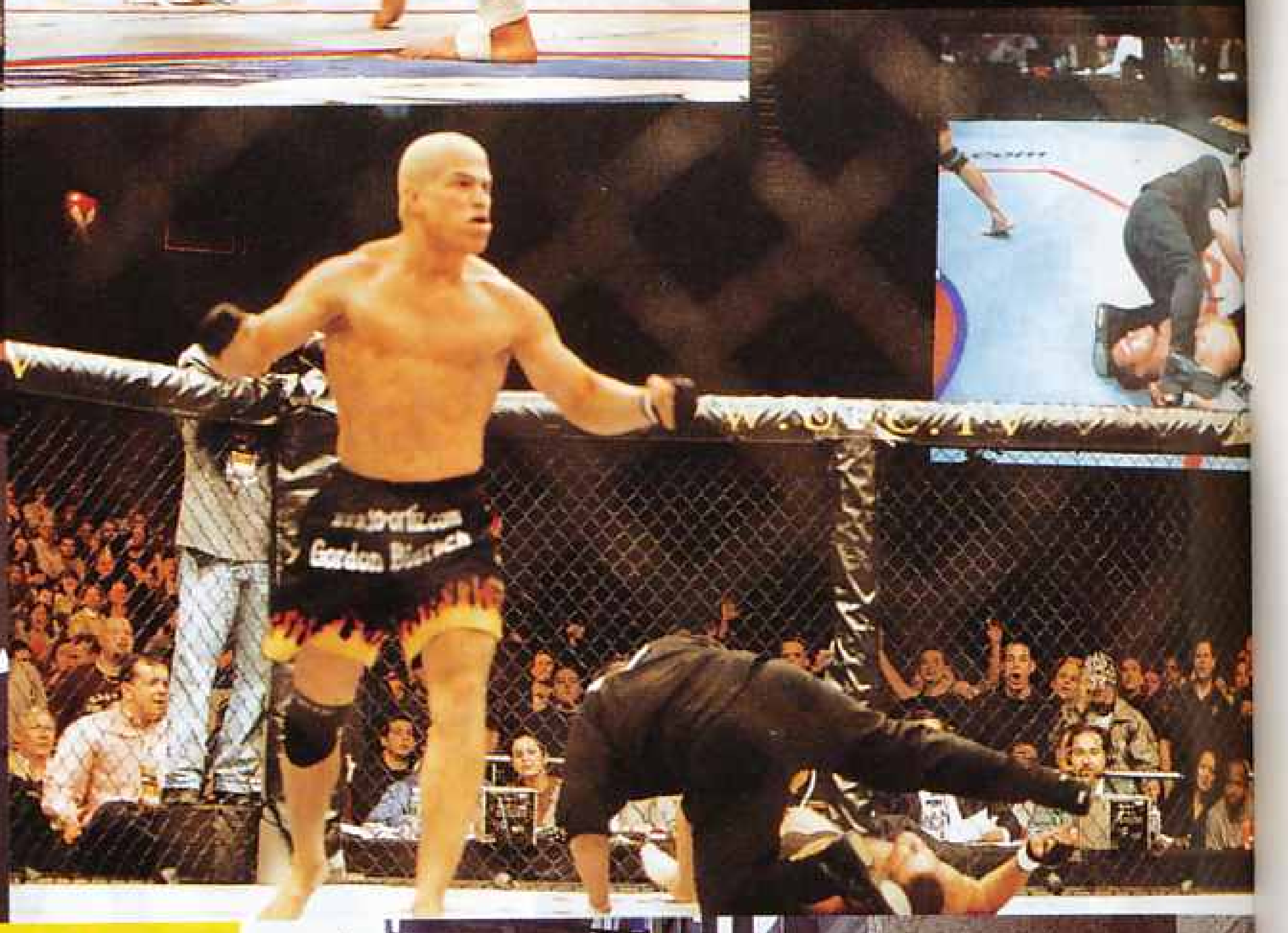












UFC＆キング・オブ・ザ・ケージ

アメリカ格闘放浪記

行ってきましたよォ、アメリカ！　見てきましたよォ、UFC&キング・オブ・ザ・ケージ！　ラウンドガールも色っぽかったですよォ！　フゥ～、でも、滞在中は、雪がコンコン、雨ザーザー、さらには車で移動しっぱなしと、初めての海外は踏んだり蹴ったりinアメリカ。チョロのアメリカ格闘放浪記！

~~取材／チョロ~~
~~text by Choro~~
撮影／黒田史夫
photographs by Fumio Kuroda

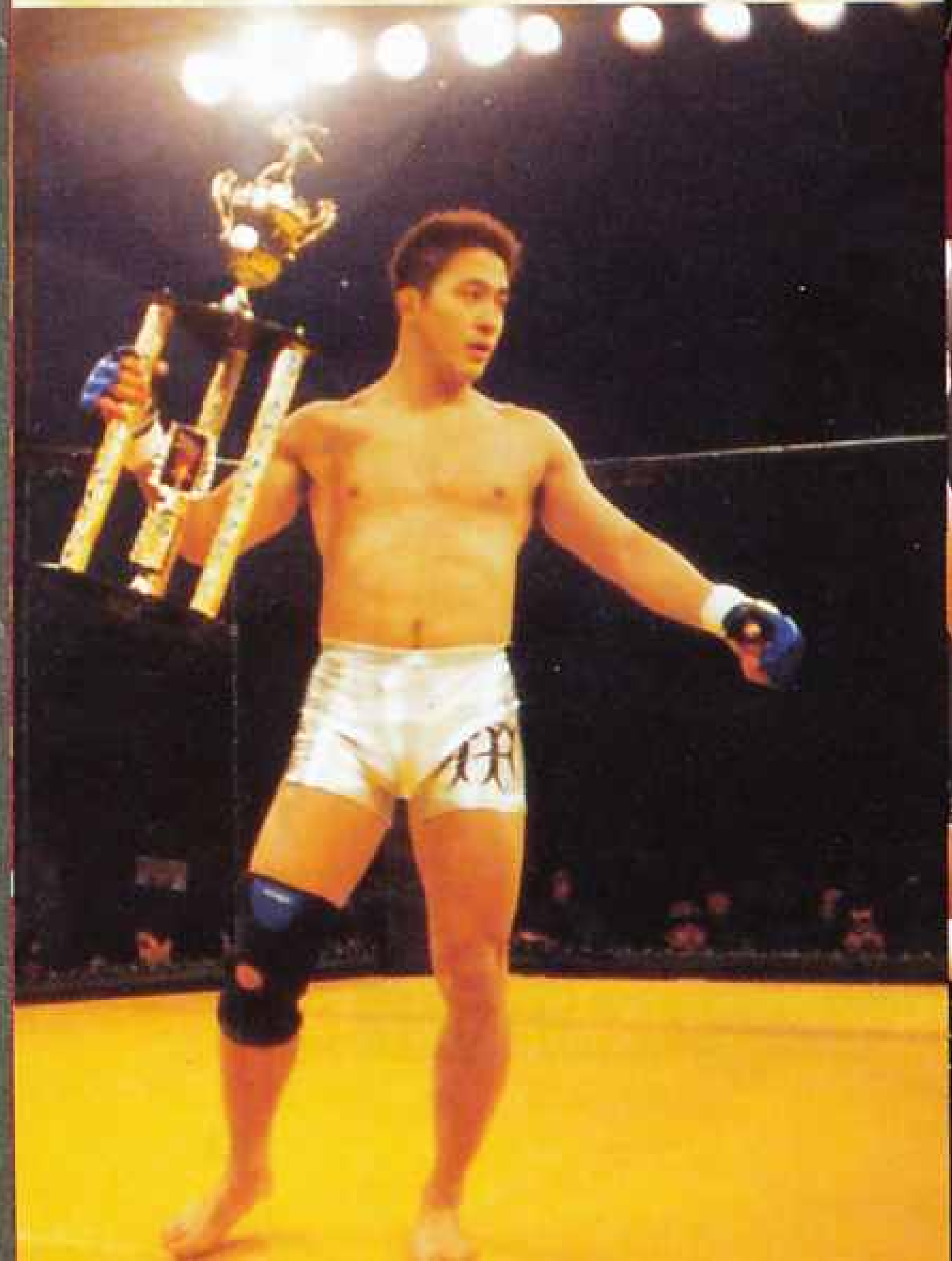


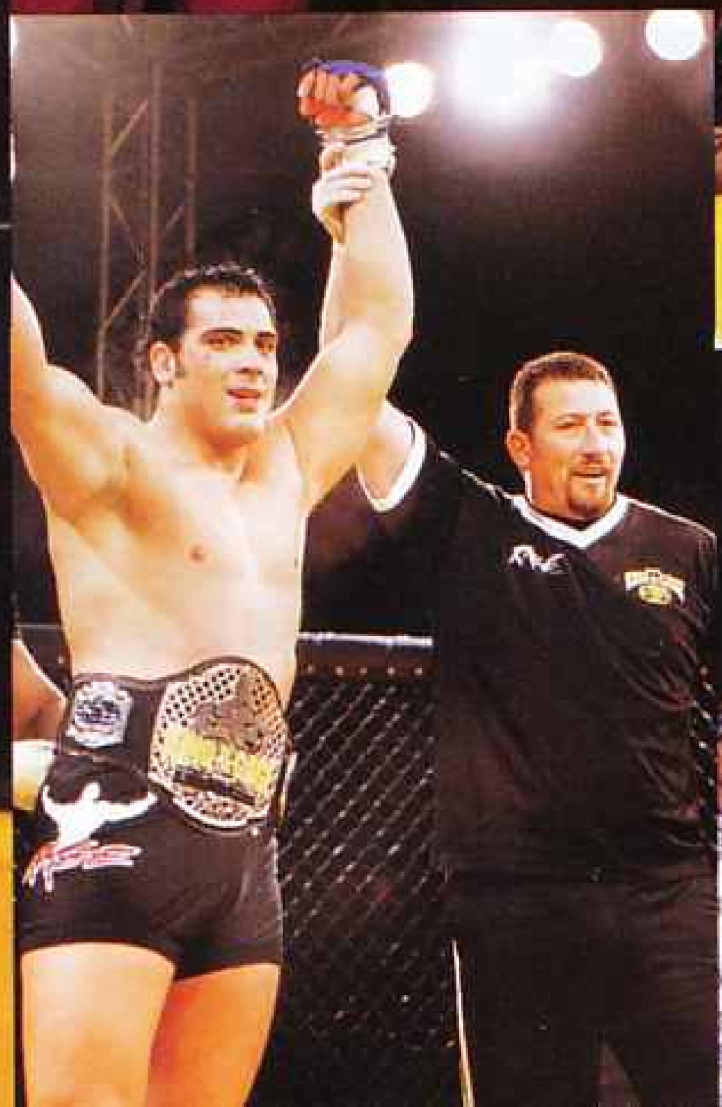
担当のチョロがロスで本物のホームレスになってしまったため原稿はナシ！　なんでやねん!!



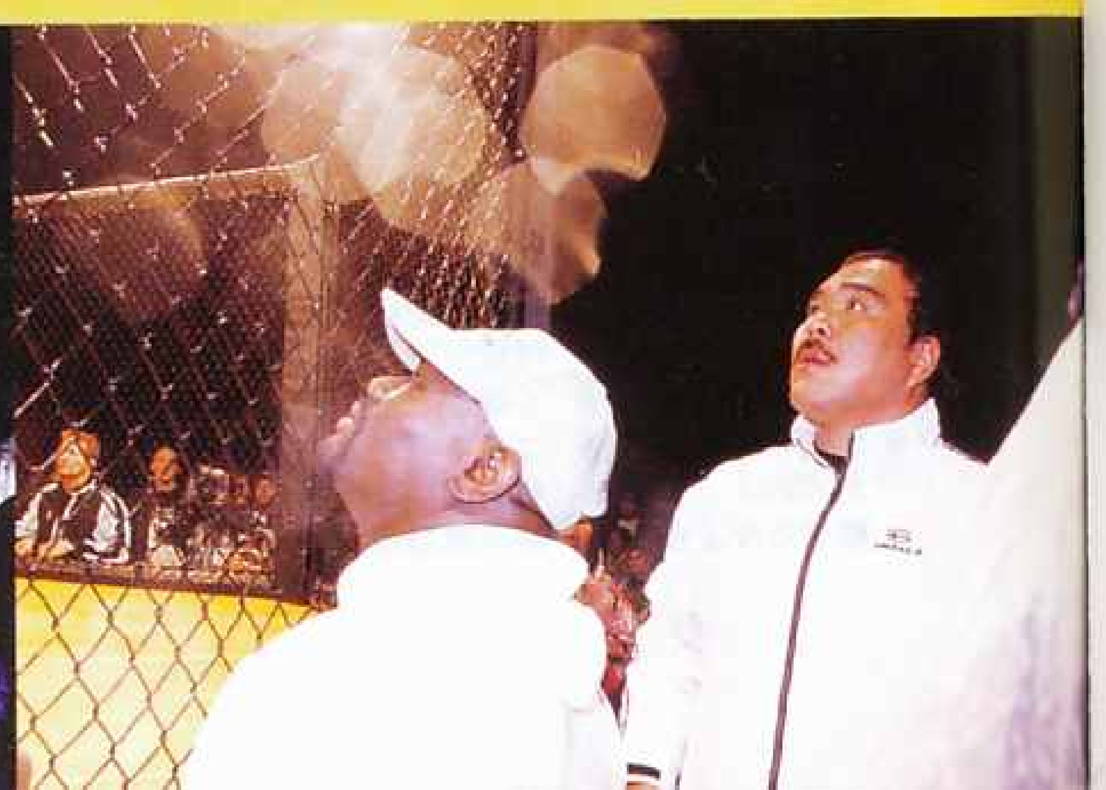












ああああああああああ■
ああああああああああ■
ああああああああああ■

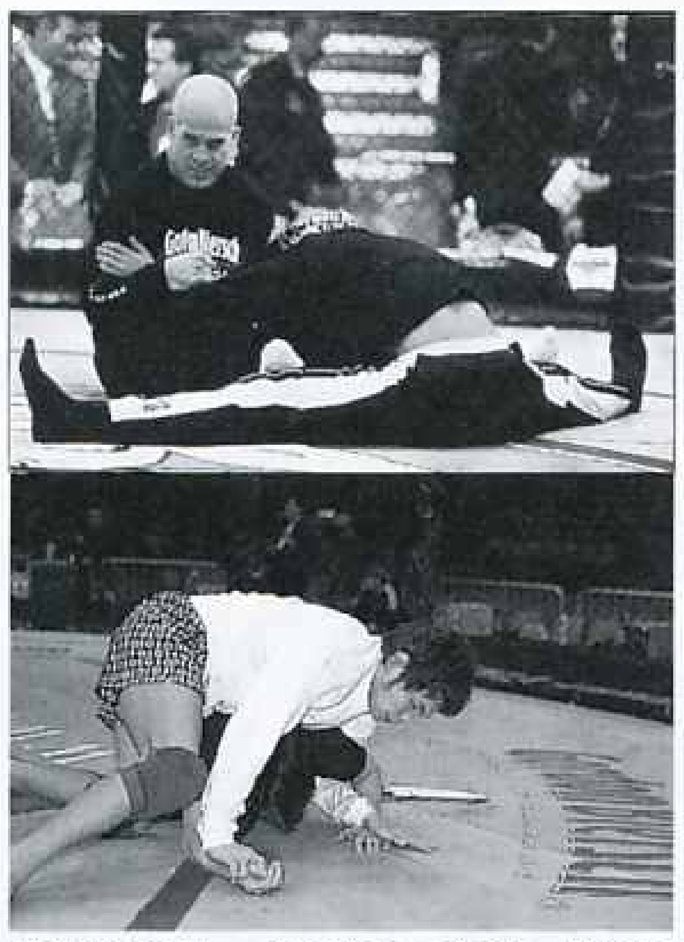

飛行機の欠航により、ただで泊まれた立派なホテル。食事券までもらい、なんだかとっても得した気分。でも貧乏性のボクには持て余し気味のだだっ広い部屋でした。

ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る



2.23 ニュージャージー州
アトランティックシティ
トランプ・タージ・マハール

予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョ


試合前のウォーミングアップから、すでにティトはやる気マンマン。目もかなり血走ってます。そんなティトとは対照的に、初めてのオクタゴンの感触をじっくりと確かめる宇野。もちろん、宇野おかんも来場。

口入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定

本文は次号でッ!!
んなバカなっ!

こうなったら、大刀光vsマーク・ロビンソンが見たいでごわす!


今回の出場選手で気になっていたのが、マーク・ロビンソン。アブダビにも出場しているロビンソンは南アフリカ生まれの相撲出身ファイター。話を聞いてみると、確かにアマチュア相撲大会で優勝経験があり、体型の方も、しっかりあんこ型。ロビンソンの家族の経歴が、また素晴らしい。なんでも、父親は松濤館空手の指導者として、かなりの有名人だという。残念ながら、試合は日本でもお馴染み、ボビー・ホフマンのダイナマイトパンチでKO負け。はぁ〜、どすこ〜い!

総合格闘技サミット開催!?　有名格闘家大挙襲来!!


左の人ってミュージシャンだった様な気がするけど誰だっけ？ じゃあ載せるなよって。

「紙プロ」には良く書かれないんだよなぁ」とぼやくUFC-J坂田代表。数日後……

どんなときも、満面の笑みを忘れないヘンゾ。その爽やかな笑顔が逆に怖かったりする。

カメラを向けると、しっかりとファイティングポーズを取るマルコ。アレクともう一丁！

「PRIDEグランプリ」のチャンピオン、マーク・コールマンもひょっこりと顔を見せた。

ファイターというより、今やすっかり俳優となってしまった感があるフランク。試合して。

いつ何時でも臨戦体勢、ブラジルの村上一成こと"狂犬"ヴァリッジ・イズマイウ。

キッチリとスーツでキメてきたのはマーク・ケアー。普段はとても物腰の柔らかい人です

カメラを向けるといろんなポーズを取ってくれるランデルマン。早くティト戦が見たい！

何だかわからないけど、裸になってファイティングポーズを取っていたドン・フライ。

写真有り、キャプション有り
原稿はナシ！

ントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。

トはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。

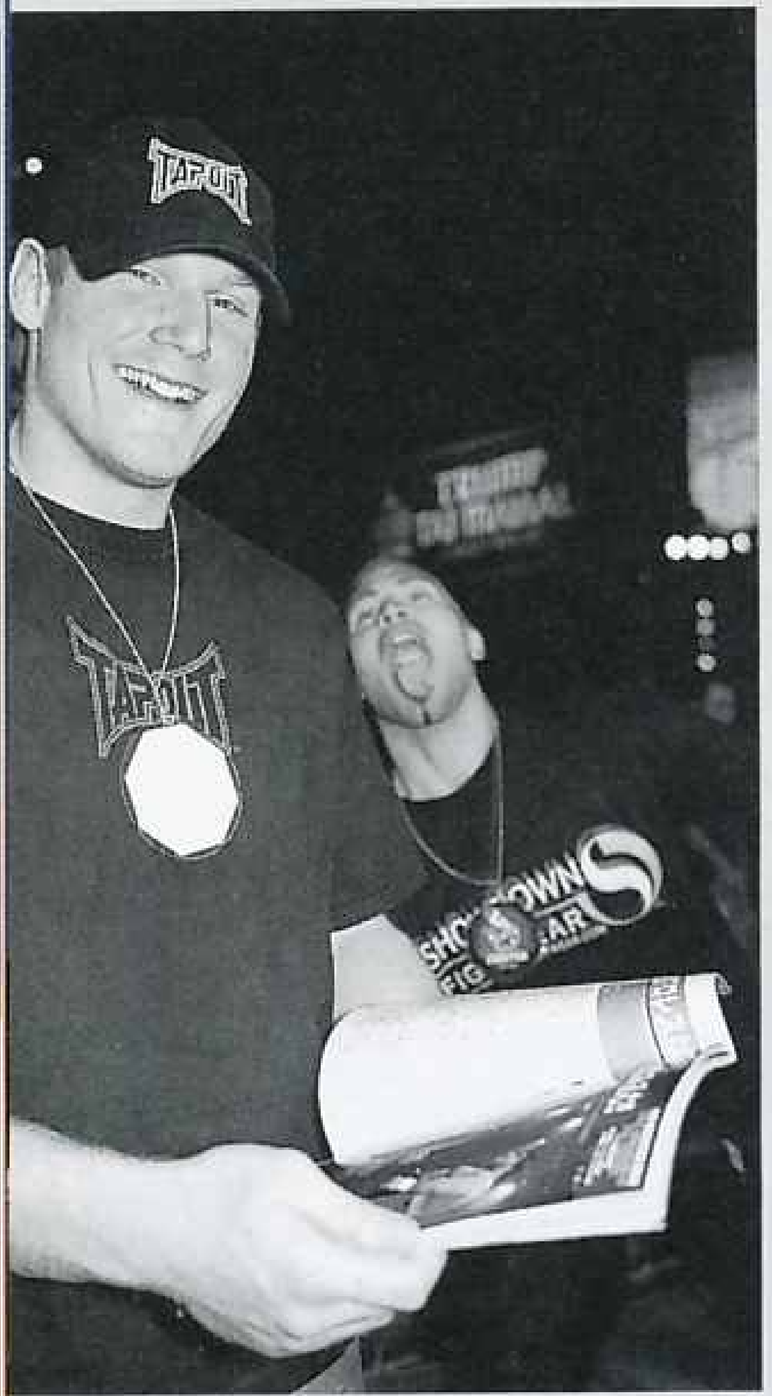
はチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。

ななっ！
ジェレミーがエルヴィスに
秒殺負け！





日本でもお馴染みジェレミー・ホーンと、過去にリングスで田村潔司、そして昨年暮れには、K-1のリングでフランク・シャムロックと闘ったエルヴィス・シノシックの一戦。大方の予想を裏切りシノシックが下からの三角絞めでジェレミーからタップを奪った。会場は、ジェレミーの勝利を予想していた（ボクも含む）ファンからの驚きの声につつまれた。



三沢さんに伝えてくれ！　ボクは『ノア』に上がりたいんだ！

ボクらが日本人だとわかると、人なつっこい笑顔で近づいてきたのが、ジョシュ・バーネット。たまたま持っていた「紙プロ」を熱心に読み始めたバーネット。三沢の試合写真を見つけると、写真を指さし「ボクはノアに上がりたいんだ！」と熱烈アピール。面白そうなんで、話を聞いてみました。

――バーネットさんは、ホントにノアに上がりたいんですか？

ジョシュ　うん。ボクはプロレスが大好きだからね。その中でも、レベルが一番高いのがノアだと思うからね。

――プロレスは相当詳しいんですか？

ジョシュ　さっきキミの所のマガジンを見せてもらったけど、大体は知ってたよ。薮下が載ってたけど、彼女のプロレスも好きだし、この間のReMixでの闘い方も良かったね。

――他には、どんなプロレスラーが好きなんですか？

ジョシュ　日本人だったら、ライガー、前田日明、高田延彦、秋山準、それにサスケも大好きだよ（笑）。彼の空中殺法はホントにグレートだね。

――確かにグレートです（笑）。でも、これから、あのペドロ・ヒーゾと闘うのに随分リラックスしてますね。

ジョシュ　あんまり緊張しても良くないしね。（スペシウム光線のポーズを取り）シュワッチ！

――アハハハ！　そう言えば、バーネットさんは、日本でも有名なダン・スバーンに勝ってるんですよね。

ジョシュ　アームバーでね（ニッコリ）。スバーンの試合はUFCだけじゃなくてUインターの時から見てたからね。バッチリ研究してるよ（笑）。

――それだけオタク体質なところを見ると、今日のヒーゾ戦も、すでにバッチリ研究済みなんですね（笑）。

ジョシュ　バッチリかどうかはわからないけど、フィニッシュは決めてるよ。

――なんの技を狙ってるんですか？

ジョシュ　今日は、せっかく日本から来てくれたんだから、フィニッシュは豊田真奈美のジャパニーズ・オーシャンで決めてみせるよ（笑）。

――アハハハハ。頑張ってください！

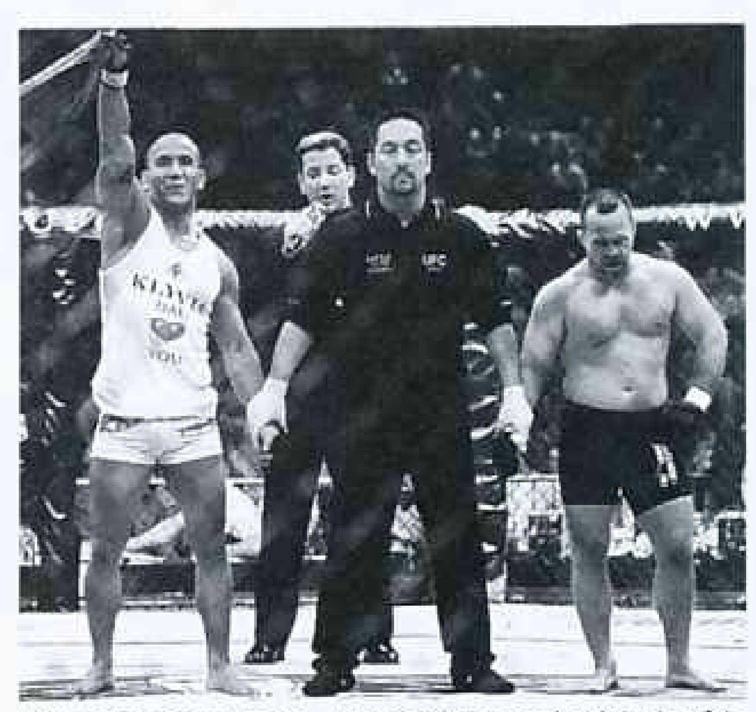
ジョシュ・バーネット



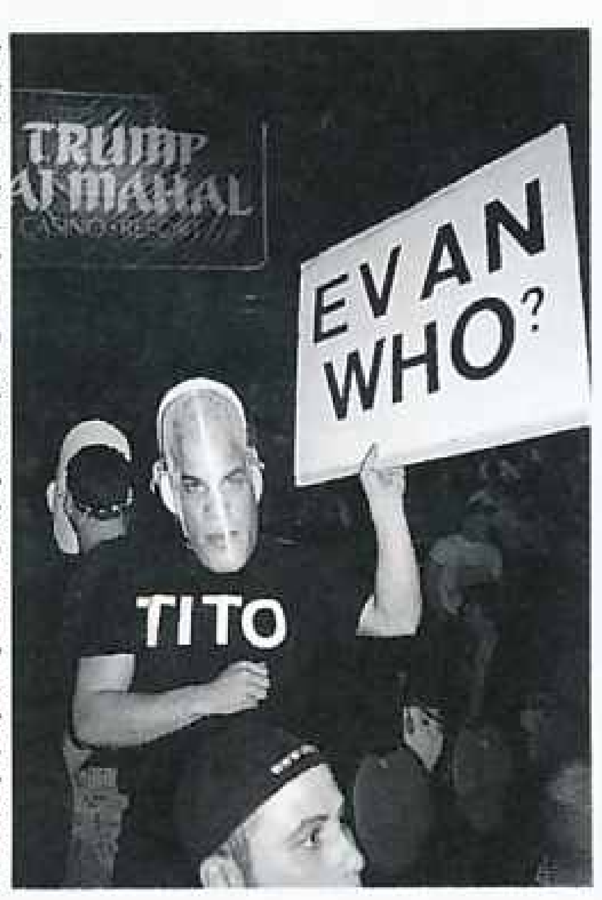
ペドロ・ヒーゾの強烈な打撃を間一髪交わしまくり、会場を沸かせるバーネット（お腹はたっぷり）。逆に何度か打撃をヒットさせ、ヒーゾを苦しめるものの、最後はヒーゾのストレートがバーネットをブチ抜きKO勝ち。

した。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホ

ントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿



昨年暮れのUFC-Jで高瀬から勝利をあげたファビアノ・イハ。一方のフィル・ジョンズも日本でルミナと闘っている選手だ。試合は1分47秒、イハが腕十字で勝利を収めた。イハ！



会場では、ティトのお面をかぶったファンが至るところに出没！　ティトの試合前には、その数もさらに増え、ティト祭りの盛り上げに一役買っていた。WHO？

が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入



会場で5ドルで売られていた宇野ポートレート。ちなみに試合後これを持ってウロウロしていると、いろんな人から「いい試合だった」「サインしてくれ」と声を掛けられた。調子に乗ってサインする俺も俺だが……。

写真有り、キャプション有り原稿はナシ！

が入る予定でした。ホントはチョロ入の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定で

無念！　宇野薫、オクタゴンデビューを飾れず。初代UFCバンタム級王者はバルヴァー！



新設されたＵＦＣ世界バンタム級王者決定戦として行われた宇野対バルヴァー。宇野はバルヴァーの強烈な打撃を警戒して、なかなか中に入れない。途中、スタンドで見合ってしまうと、その度に場内からはブーイングが。１Ｒにスリーパーを極めかけた宇野は、タックルや変則的な蹴りを交え揺さぶりを掛けるも、要所要所でバルヴァーのパンチが宇野の顔面を捉えポイントを稼いでいく。判定の結果、勝者はジェンズ・バルヴァー。試合後、涙でむせぶ新王者。

魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿が入る予定でした。ホントはチョロ入魂の原稿

ティト・オーティズ、エヴァン・タナーを病院送りに！　そして会場は割れんばかりのティトコール！


今回のＵＦＣは、猪木祭りならぬティト祭りと言ってもいいほどのティトフィーバーであった。なにしろ入場からティトだけは特別で、火柱の間からド派手に登場したティトに会場中から大声援が送られた。ミドル級王者のティトは、挑戦者タナーを持ち上げるとスパインバスター気味に叩きつけ、さらに意識のないタナーに対し、ティトはおまけのパンチを被せ完全失神ＫＯ！　ティトはリング上で彼女やランデルマンと無差別に抱き合った。



これが、ボクとカメラマンの黒田さんのアメリカ横断の貴重な足となった、レンタカーである。とは言っても免許も土地勘も一発芸もないボクは、横でタバコを吸ったり居眠りをしたりと役立たず振りを十二分に発揮。

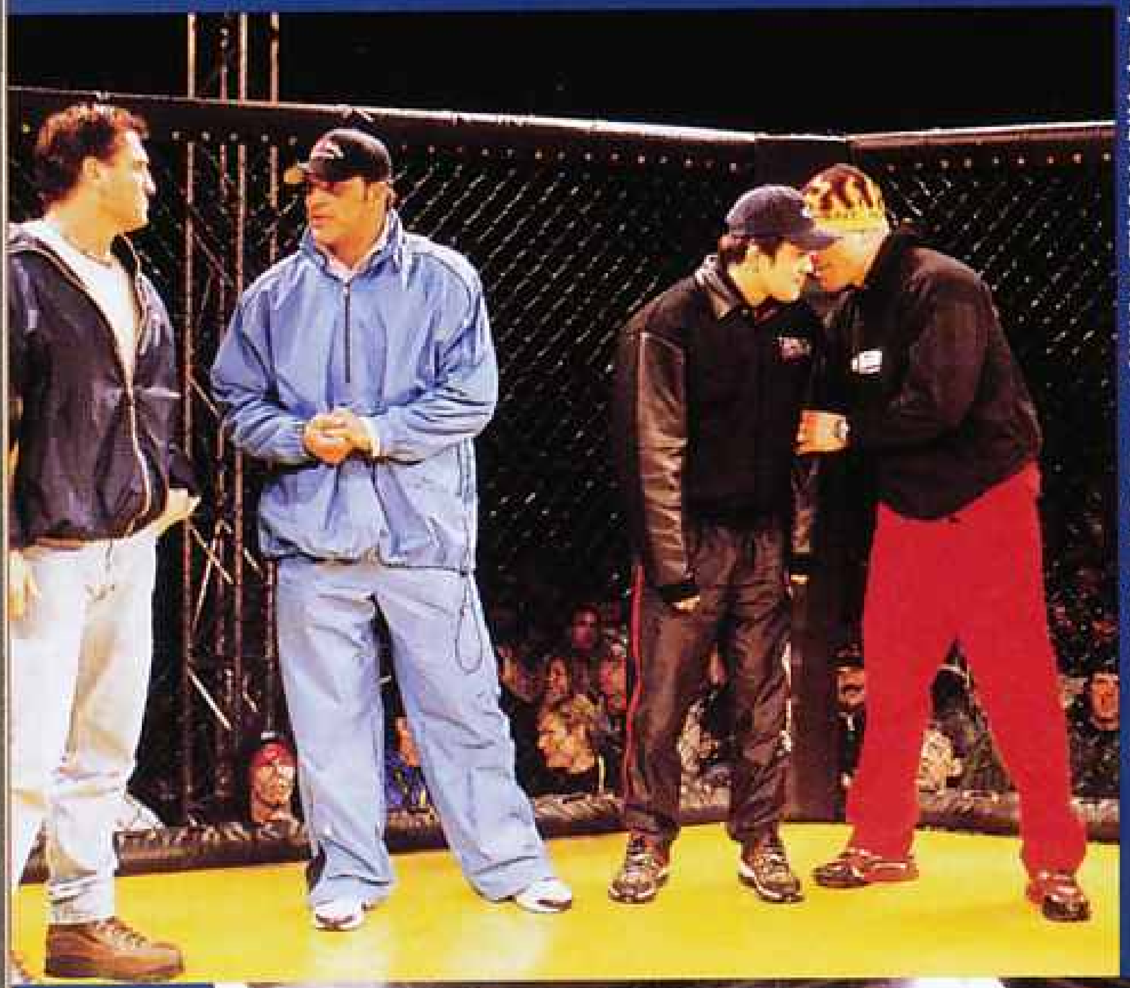


KING OF THE CAGE
WWW.kingofthecage.com

2.24 カリフォルニア州 ソボバ・カジノ

写真有り、キャプション有り 原稿はナシ！

ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だっ



何やらヒソヒソ話をするサクとティト。並んでみると、サクの言うとおり、ティトの大きさが目立つが実質上のミドル級世界最強決定戦が実現する日は来るのだろうか？

たんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だっ



今回、KOTCに出場した日本人３選手は思いっきり明暗を分けてしまった。唯一の明るい話題は、やはり衝撃の秒殺KO勝利を飾った大山峻護のデビューだろう。一方、アレク、そして、この日がデビュー戦の今村雄介の２人はいいところなくリングを降りる結果に。

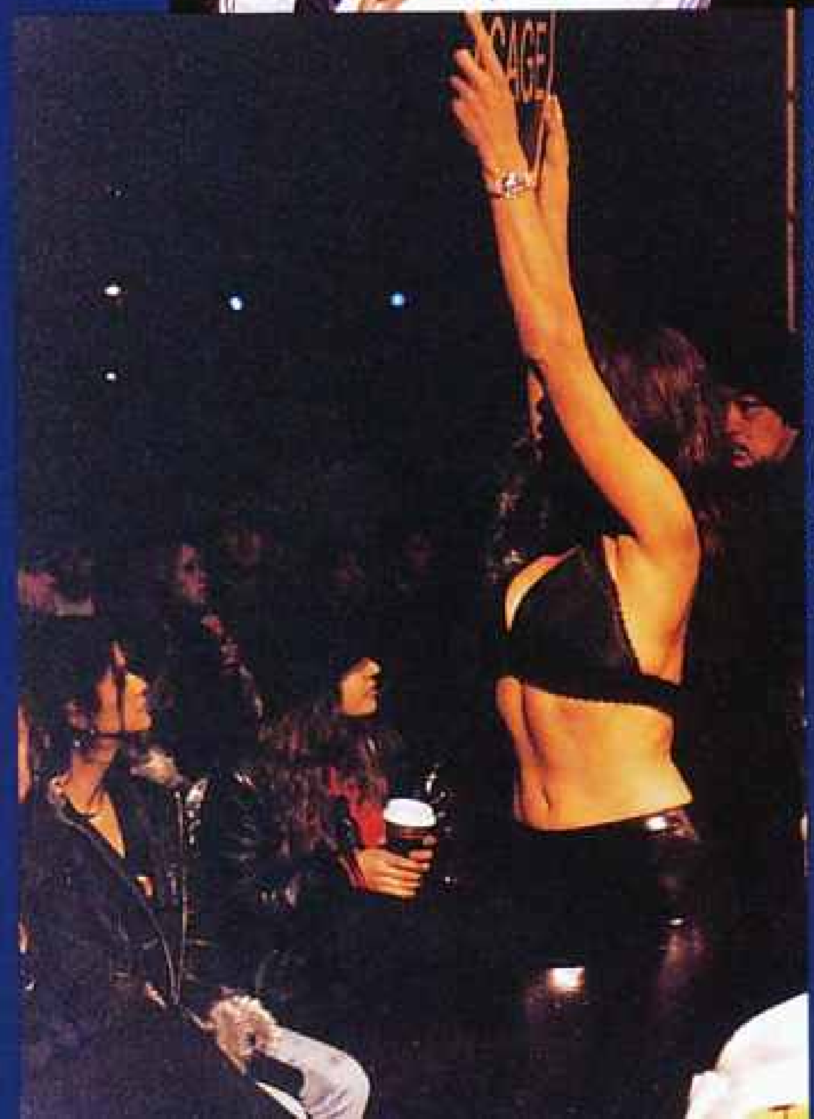


アレクのセコンドにはＬＡボクシングで特訓中の安田忠夫、島田レフェリー、そしてデュセル・バットが付いた。凄いスリーショットだ。

たんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂



苦戦を強いられたものの、ヒザ十字で、なんとかプエンテロを振り切りタイトルを防衛したリコ。



写真ではよくわからないが、KOTCのラウンドガールは、露出といい愛嬌といい最高です！

写真有り、キャプション有り 原稿はナシ！（山根さんの原稿は有ります）



ガイ・メッツァーのヒジ攻撃で額をカットされ大流血のアレク。試合後はうつろな顔して放心状態。

魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だっ

WELCOME TO SUNNY CALIFORNIA!

文・撮影／山根由里（本誌通信員）
text&photographs by Yuri Yamane

この日の観客は、大山の健闘を見られただけで来た甲斐があったはず

ロサンゼルスは、能天気な太陽が1年中さんさんと輝く常夏の場所だと思っている人がいるかもしれない。そんなことはない。ロサンゼルスだって、雨期である冬になれば雨も降るし、それなりに気温も下がる。

それでも、東海岸や日本などと比べたら、雨に降られる確率は低い。映画産業がハリウッドに移ってきたのだって、撮影スケジュールを天候に左右されずに済むからだ。キング・オブ・ザ・ケイジ（以下・KOTC）の主催者も、当日に雨が降った場合のことなど、これまでみじんも考えたことがなかっただろう。

それなのに今年の2月ときたら、まったくもって日本の梅雨そのものだった。2月のロサンゼルスの降水量の多さ、日照時間の短さ、ともに観測史上始まって以来だったに違いない。



本日のMVP大山選手とセコンドの手塚さん。



ご覧の通り、かろうじて屋根は付いているが、横殴りの雨によってリング上はツルツルで最悪のコンディションだった。

そんな事情なので、KOTC7が雨天決行されたことにケチをつける気はない。むしろあの天気の中でも、大会開始時とメインイベントの前に恒例の打ち上げ花火を意地で上げた根性に敬意を表するくらいだ。

選手にしてみれば、最悪のコンディション。ある程度予想された寒さに加え、ずぶ濡れである。いつもは2つ用意される大スクリーンはなく、当然、入場前の選手の紹介ビデオも上映もなし。滑りまくりのリングで、ふんばりがきかず、組んでも滑る。必然的に、立っては見合い、寝ては膠着という場面が多くなる。試合と試合の間はもちろん、ラウンド間のわずかな隙にも、ビニール合羽を来たスタッフがモップを手にすかさずリングにかけ上がってマットの水を掻き出す。ここまでくると悲惨を通り越して、ほとんど笑える光景である。

しかし！　この日の観客は、大山の健闘を見られただけで来た甲斐があったはずだ。試合前には、「（金網は初めてだけれど）もう、やるだけです」「（自分よりかなり重い相手だけれど）挑戦者のつもりで思いっきり行きます！」と謙虚に語っておいて、右フック一発17秒で勝ってしまうなんて、あまりにも素敵過ぎる！

KOTCの会場はいつも、非常に純粋で濃い格闘技ファンで埋め尽くされ

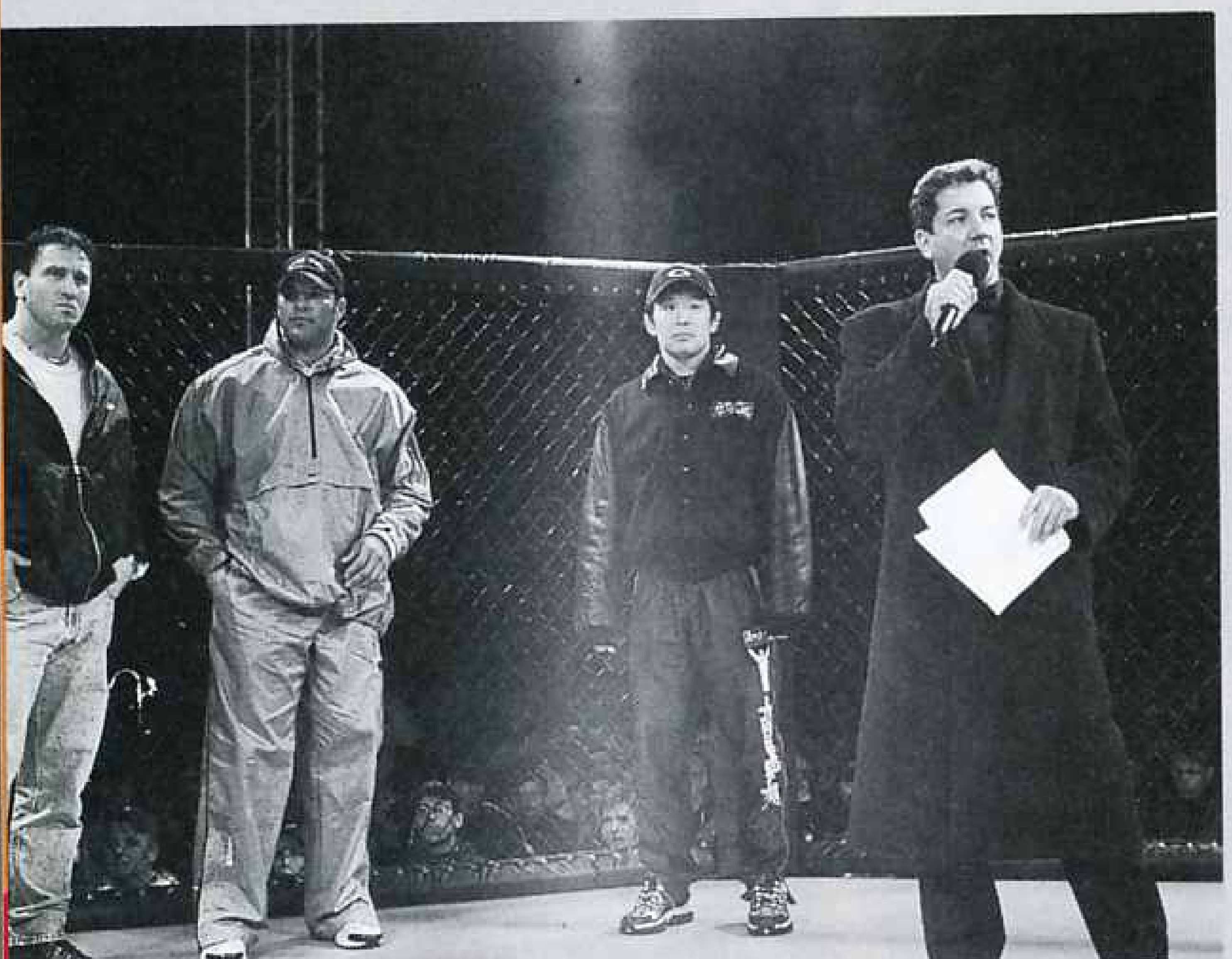
たんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにも


前日のＵＦＣでの激闘を終え、会場に現れたティト、雨の降りしきるなか、最前列で観戦。

ロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。ここにもホントはチョロ入魂の原稿が入る予定だったんです。

写真有り、キャプション有り原稿はナシ！
（山根さんの原稿は有ります）


会場にはマニアックなファンも多数詰めかけていた。背中から袖から、とにかく「桜庭桜庭桜庭」とプリントされた長袖Ｔシャツを得意げに着ているおっさん。


メイン開始前、リング上から紹介されたケン・シャムロック、マーク・ケアー、そして桜庭和志。ケンシャム、ケアー以上の声援を浴びたサク。

ている。そもそも、会場のソボバカジノは都市部から非常に遠い砂漠地帯にある。おまけに荒天だったというのに、3000人もの熱いファンが詰めかけた。頭の悪い某巨大プロレス団体のファンと違い（主観入りまくり）、非米国人の選手が出てくると馬鹿の一つ覚えのように「ゆーえすえー！」などと連呼する（一種のブーイング）ことなど決してない。だから、桜庭はケアーやシャムロックより人気があるし、このリングに初めて松井が登場した時は場内から「マツイ」コールが起こった。いい選手には、惜しみない拍手を贈るのがKOTC流なのだ。

素晴らしいファイトを見せてくれた大山に、もちろん場内は大歓声。試合後の主催者による勝利者インタビューでは、インタビュアーが「あんたは今夜のヒーロー！」と言っていた。

試合後、セコンドに付いた手塚高弘氏は、してやったりといった表情で「思った通り！　大山くんのパンチは当たれば絶対に倒れるんだって！」。

安堵と喜びが入り交じった笑顔の大山選手は「手塚さんに打撃を教わってるんですけど、右が当たれば大丈夫だって言われてて」。「彼は荒削りだけれど、潜在能力が物凄いんですよ。寝技はもともと強いんですけど、打撃を2～3カ月練習したら、パンチだけで相手を倒しちゃうようになって。これから半年1年とやったら、めっちゃくちゃ強くなっちゃいますよ！」と手塚氏。

めっちゃくちゃ強くなった大山なんて、めっちゃくちゃ楽しみである。雨の砂漠で、明日のスター発見！


当然と言えば当然なのか「スモー!!」という野次が飛ぶこの体型……

一方、そういうキャラなのか緊張していたのか、試合前はノーコメントだった今村。試合後も、「滑った」と一言だけ残し、控え室となっているトレーラーにとっとと消えていった。ちなみに彼の試合中、「ゆーえすえー！」コールはなかったが、「スモー」というヤジが飛んでいた。

試合前に、金網対策は「想像だけで」、メッツァーは「地力のある強い選手。まあ、なるようにしかならないんで」と語っていたアレクに関しては、皆さんがいろいろ書いてくださるでしょうから省略。

日本人の3選手同様、この日が金網初体験だった島田レェフリーは、「面白いですねえ、見せ物小屋みたいで」「緊張はしないですね。なんか金網の中で動物を飼育してるみたいで楽しいです、は～い」

こうしてKOTC7には、選手からスタッフ、取材陣、レフリーに至るまで、いきなり日本人が大挙して押し掛けた。あれだけの数の日本人が集結したのは、ソボバカジノ始まって以来だと断言できる（ほど辺鄙な場所にある）。皆、頭からビニールを被っていたし、信じられないような数の日本人メディアが場内をうろうろしていて、明らかに観客とわかる日本人には遭遇しなかったが、友人の友人（日本人）が行っていたという話を後から聞いた。観客の中にも少なからぬ日本人がいたのかもしれない。

第1回KOTCが行われたのが99年10月、去年9月に行われた第5回大会では、立ち見が出るほどの盛況を博し、11月のKOTC6ではミシガン州に進出。試合の合間のアナウンスによると、4月のKOTC8は、サクラメントから1時間北に行った場所で開催されるようだ。これまたとてつもなく辺鄙な場所という気もするが、とりあえずKOTCは格闘技ファンの間に着実に浸透していると判断して間違いない。

辺鄙な場所でしか開催できない事情もなんとなくわかるのだが、紙幅が尽きてきたので今回はこの辺で。


試合開始前に島田レフェリーも場内に紹介された。



サク人気アメリカ上陸。
サイン会には長蛇の列が!!

【写真・左】行列の先頭には、会場にいる、どの格闘家よりもデカく、そして強そうなボディーガードが。正面から写真を撮りたかったが、怖い顔でにらむので諦めました【写真・右】インターネットでSAKUTシャツを手に入れたというフェルナンドさん（右）は柔道クラブ所属。桜庭が出ているTVやビデオのチェックは欠かさず、ネット上の情報もくまなく検索。メキシコの友達にも桜庭のビデオを送り、布教活動（？）に励んでいる……。



アメリカでも桜庭人気は凄いんです！と感じずにはいられなかったこの日のサイン会。桜庭はというと…やっぱり、面倒臭そうだ（笑）。

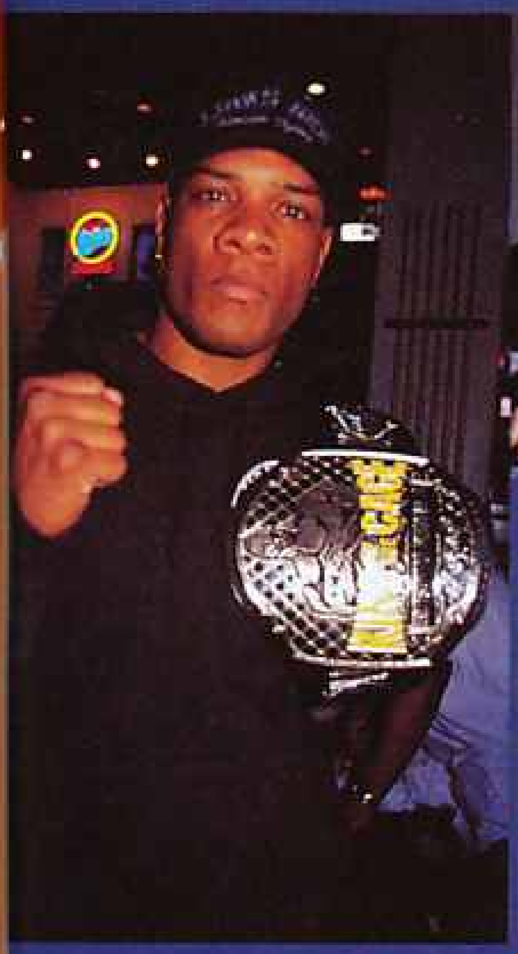
『世界のプロレス』に続き『世界の格闘技』も落としてしまいました！（チョロ）

しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホ

る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここ

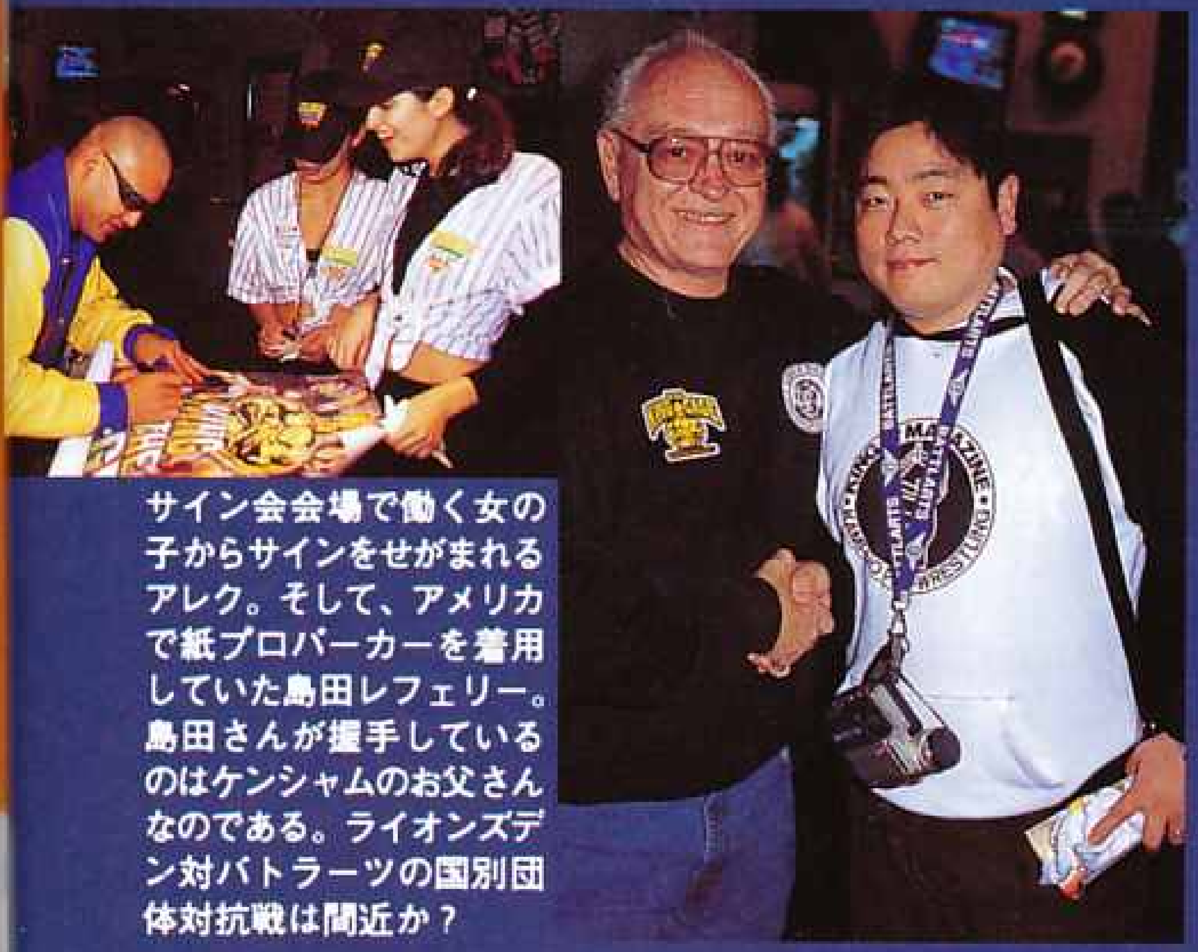
ですがここに……原稿が入る予……すがここにも……稿が入る予定で……がここにもホントはチョ……が入る予定でした。しつこ……ここにもホント……入る予定でし……こにもホントはチョロの入魂の原稿が入

ホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにも





【写真・左】サイン会の途中で姿を見せたヴァーノン。リコが持つKOTCのチャンピオンベルトをちゃっかり拝借して記念撮影。その後「桜庭と闘いたい」と盛んにアピールしていた（しかし近くにいた桜庭には何も言わず）。【写真・上】サイン会には、なんと、郷ひろみも登場……と思ったら、キックボクサーのドン星野ウィルソンでした。サイン会は、雨にもかかわらず、行列が途切れることがないほどの盛況。



サイン会会場で働く女の子からサインをせがまれるアレク。そして、アメリカで紙プロパーカーを着用していた島田レフェリー。島田さんが握手しているのはケンシャムのお父さんなのである。ライオンズデン対パトラーツの国別団体対抗戦は間近か？

ホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいよ



この部屋が米国生活で最後に宿泊したモーテルである。結局、滞在中、観光はおろか、買い物すらいけないまま日本に帰ることになってしまった。





今回のアメリカ放浪の旅で一番元気づけられたのが、サイン会会場にいたオクタゴンガールとのスリーショット。どちらの女の子もミルクが一杯つまってそうな巨乳ちゃんでした。

うですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の

にもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにも

定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予定でした。しつこいようですがここにもホントはチョロの入魂の原稿が入る予



車窓からロサンゼルスの街並みに別れを告げた。果たしてボクは再びこの地を踏むことはあるのだろうか？

SYUNNGO OHYAMA



大山峻護

寝てよし、立ってよし、ルックスよし！
日本総合格闘技界に一撃!!



柔道では小川直也に次ぐ実績を持つ総合格闘家・大山峻護。サンボでも数々の優勝経験を持ち、昨年はアブダビコンバットへ出場、さらにプロデビューを視野に入れ出場したアマ修斗では得意の寝技ではなく強烈な右フックによる3連続KOで優勝。一部のファンの間では総合デビューを心待ちされていた大山。そして迎えた注目のプロデビュー戦はマイク・ボーク相手に衝撃の秒殺KO！いまからでも遅くない。大山峻護に注目せよ！

聞き手／松澤チョロ
interview by Choro Matsuzawa
撮影／丸山剛史
photographs by Takashi Maruyama
デザイン／さおとめの事務所
design by Saotomenojimusyo

──まずは、海外でのプロデビュー戦、豪快なKO勝利おめでとうございます！

大山 あ、ありがとうございます。

──でも、ボクはアメリカまで見に行ったんですけど、会場に着いたら大山さんの試合はもう終わっちゃってたんですよ。

大山 あ、そうなんですか（笑）。

──まあ、勝つとは思ってましたけどね（笑）。

大山 ホントですか（笑）。（小声で）ボクもちょっと、そう思ってました。

──控え目ながら自信満々でグーです（笑）。

大山 でも、やっぱり、総合のデビュー戦だったんで、「初めが肝心だ！」って、周りから言われてて、結構プレッシャーもあったんで、結果を出せてホッとしましたね。

──相手のマイク・ボークは体重差もだいぶありましたけど、自信はあったんですね。

大山 う〜ん、そうですね。打撃のコーチをしてもらってる手塚さんという方にも「とりあえず、大山クンの右が当たれば絶対倒れるから。一発当たればいいんだから！」って言われてたんで、ボクもなんか……。

──そんな気がしてきましたか？（笑）。

大山 そんな気がしてきました（笑）。（右手を眺めながら）倒せるのかなぁと思って。

──人ごとみたいですね（笑）。プロデビュー直前の、レベルの高さでは定評のあるアマ修斗でも右フックで3連続KO勝ちをしましたし、今回のボーク戦でかなり打撃の自信も深めたんじゃないですか？

大山 そ〜うですね。自信はつきましたね。よく手塚さんに「打撃力が凄い」って言われるんですけど、自分では全然わからないんで、相手が倒れてるのを見て「あっ、ホントだったんだ」って、いつも思うんですよ（笑）。

──アハハハ。相手が倒れてるのを見て初めて自覚するわけですか。

大山 そうなんですよ（笑）。まだヘタなんですけど威力は、なんか凄いみたいですね。

──また、人ごとだ（笑）。でもやっぱり、海外デビューの次は当然、日本で闘いたいっていう気持ちはありますよね。

全盛期のディック・フライのような身体を作りますよ！

大山 （即座に）もちろんです！

──聞くところによると、5月の『PRIDE』に出ることになりそうですね。

大山 はい。そういう話を頂いてるんで、絶対出たいですね。でも、やるからには、もっともっとバージョンアップさせて、裸になっただけで、みんなにビックリされるような身体を作りますよ！

──「ボクは脱いでも凄いんです」と（笑）。

大山 はい、そんな感じですね（笑）。

──理想はどんなボディーなんですか？

大山 理想は……ディック・フライです！全盛期のフライって脱いだだけで「うわぁ〜」ってなってたじゃないですか？

──あぁ〜、確かに初期のフライは凄かったですからね。大山さんも、あんな感じにサイボーグ化するわけですね（笑）。

大山 サイボーグっていうか……ああいう身体を作り上げたいですね。いまボクは、ウエートトレーナーの宮野さんっていう方に付いてもらってるんですけど、まだ1ヶ月ちょっとで今の身体なんで、それで「1年もやったら相当いい身体になるぞ」って言ってくれてますし、かなり期待してますね。

──またもや、人ごと発言ですね（笑）。

大山 アハハハッ（笑）。でもディック・フライの身体ってカッコイイと思いませんか？

──確かに。まあボクが女だったら一発やらせてやってもええでって感じですね（笑）。

大山 アハハハハ。でもボクはそっちの気はないですよ（笑）。

──大山さんは、かなり合コン好きみたいですから、そっちの気はないでしょう（笑）。

大山 アハハハッ（笑）。（小声で）でも、合コンは楽しいッスよね（爽やかに）。

──そりゃ楽しいですよ！（笑）。で、話は変わりますけど、自分の性格を自己分析するとどんな性格だと思いますか？

大山 えっ、ボクですか？

──ボクなんかからすると、大山さんは爽やかな好青年っていうイメージがあるんですよ。実際、誰に聞いても「真面目でいい人」って声が多いですからね。

大山 ハッハッハッ。そうなんですか（笑）。でもボクは……どうなんですかね？

──やっぱり、リングに上がったら性格も変わると思うんですよ。リング上でも好青年ってわけにもいかないですからね。

大山 そうですねぇ。今回もケンカのつもりで闘ったし……リングに上がったら変わるんでしょうね。ボクも対戦相手のこと考えると「殺してやる！」って気持ちになっちゃいますから（爽やかに）。

──そんな爽やかに殺意を持たないでください（笑）。柔道時代から、試合になるとそんな感じだったんですか？

大山 柔道時代は「殺してやる！」とかはないんですけど、アマ修斗の時もそうだったんですけど、グローブはめると、なんか……。

──戦闘バージョンに変身するんですね？

大山 もう戦闘態勢に入りますね（笑）。不思議とキラーモードに突入しますから。

2·24『キング・オブ・ザ・ケージ7』大山峻護、マイク・ボーグを一撃KO

即大歓声スペシャルプチレビュー!?



雨でツルツルのリング上で迎えた大山の海外プロデビュー戦。試合前「上等なマウスピースを用意しておけ！」と強気なマイク・ボークだったが……。



開始早々、ボークの突進に足を滑らせたものの、大山はすぐに体勢を立て直し狙いすました右フック！ ボークは立ち上がれず、衝撃の秒殺デビュー！



試合後、大歓声に包まれ、文句なしにこの日のMVPに輝いた大山。主催者側からは特別ボーナスとして500ドルが手渡された。次の試合はいつだ？

―キラー大山が現れるわけですね（笑）。いまは、一本勝ちするよりは打撃でKOしたいっていう願望が強いわけですか？

大山 いまはそっちの方が強くなってますね。いままでにない感覚なんで。

―「こんなの初めて」って感じですか（笑）。

大山 まあそうですね（笑）。柔道とかサンボで勝つっていうのは、投げたりとか押さえたりとか極めたりで、ブッ倒して勝つっていうのはなかったんで……こんな気持ちいいもんなんだって思いましたから（笑）。

―アハハハハ。でも、そういうのもあって、ハイアン・グレイシーと殴り合いたいっていう発言が出てくるわけですね。

大山 なんか凄く惹かれるんですよね。ああいう、ちょっとキレたような選手って。そういう人間と対峙して、どこまで自分がキレることができるのかなぁっていうのが凄く興味があるんですよ。

―他に興味のある選手はいますか？

大山 やっぱり、ボクなんか全然実績はまだまだですけど、ホイス・グレイシーとかと寝技でやり合いたいっていうのはありますね。

―ホイスとやるなら、あえて寝技で競い合いたいと思ってるわけですか？

大山 そうですね。ホイスとやれたら寝技で勝負したいです。ボクが柔道でやってきた寝技の技術が柔術にどこまで通じるのかなっていうのがありますから。

―もちろん、柔術には負けないっていう自信があるわけですよね。

大山 う〜ん……まあ、そうですね（笑）。

―あまり口で強気なことを言うタイプではないでしょうけど、自信はあると？（笑）。

大山 負けるとは？……思わないです（笑）。

―それは頼もしいです（笑）。そういえば、大山さんは、桜庭さんとも闘ってみたいってよく言ってますよね。

大山 ボクにとって桜庭さんは最終目標みたいな感じなんで。いずれ実績とか実力をもっともっと付けていって、実現させたいですね。

―実績は、デビュー間もないですからしょうがないにしろ、実力の話で言うと、桜庭さんと闘っても自信はあるんでしょうか？

大山 いやっ、桜庭さんとやるにはまだまだです。それくらい凄い方だと思うんで、一歩でも二歩でも、あのレベルに近づきたいっていう気持ちが大きいですね。

―大山さんは、高田道場の松井（大二郎）選手が大学の先輩になるみたいですね。

大山 （急にかしこまって）あっ、はい。

―やっぱり、卒業してからも先輩は恐いっていうイメージがあるんですか？

大山 （慌てて）いやっ、ホントに凄くいい先輩なんですよ。大学時代、松井さんや、修斗の須田（匡昇）さんとかと一緒にUインターを見に行ったりしてましたし。

―そうだったんですか？

大山 はい。ボクはプロレスは大好きなんですよ。小学校1年ぐらいから見てるし、その頃は「将来はプロレスラーになりたい」って文集とかに書いてましたから（笑）。

―どこの団体のファンだったんですか？

大山 新日でしたね。それでUWFが出来てからは、ふらふらしながら（笑）。

―ふらふらしてましたか（笑）。でも、柔道にのめり込んでからプロレスから離れたかってなかったんですか？

大山 あぁ、一時期離れましたね。あの、たけし軍団が入ってきたぐらいに。

―ベイダーとともに離れていったと（笑）。

大山 そうなんですよ（苦笑）。

―それが、Uインターとかが出来て、また興味を持つようになったわけですね。

大山 もう、そっからまた復活してきて。

―柔道で実績を上げてからは、プロレスに対する見方は変わってきたりしましたか？

大山 ボクは割と純粋に見てましたね。それに大学の頃、一時期パンクラスに入りたいなあって思ったこととかありましたから。

―当時、リングスやUインターもある中で、なぜパンクラスに興味を持ったんですか？

大山 やっぱり、船木さんがカッコいいなと思ったんで。でも、やっぱり柔道でもっともっと上に行きたいっていう気持ちが強かったですし、それに卒業するとき実業団の方からお誘いがありまして。

―それで京葉ガスに入社するわけですね。

大山 はい。会社員をやってました（笑）。

―その、会社員時代にアブダビに出て、そこで一流選手に影響を受けて、プロとして食っていこうと思ったみたいですね。

大山 はい。総合っていうのは須田さんとかがやってたんで凄く興味があったんですけど、実際に踏み出したいなって強く感じたのはアブダビの時です。あの時に世界の一流選手と触れ合ったのがおっきいですね。

―実際、アブダビの時は試合以外に誰か有名な選手とスパーリングとかしたんですか？

大山 あの、ジェレミーっていう選手とやらせてもらいましたね。有名なんですよね？

―ジェレミー・ホーンのことですね。

大山 あ、そうです、そうです。

―ジェレミーは相当有名ですよ。で、どうだったんですか？

大山 （小声で）まあ、いけるかなぁとは思いましたね。

―いけますか！（笑）。でもそれは凄いですよ。ジェレミーは相当強いですから。

大山 （謙遜して）でも、練習ですし、力抜いてやってたと思うんですけどね。

―いやいや、そんなことないと思いますよ（笑）。でも、変な話なんですけど、京葉ガスを辞めて今はフリーですよね。ぶっちゃけた話、どうやって生活してるんですか？

大山 あぁ〜、そこですか（笑）。まあ、いまは応援してくれてる方とかいたりして……ありがたいと思ってます（笑）。

―将来的にはどこかの団体に所属しようかなっていう気持ちもあるんですか？

大山 将来的には考えたいですけどね。やっぱりプロレスでもそうですけど、フリーだと見てる人も感情移入できないっていうのがあるじゃないですか？

―当然、団体とか看板を背負ってる方が感情移入はできますからね。

大山 そうですよね。ボクもファンの立場だったら、そう思うんで（笑）。でも、いま練習の面で一番動きやすいのはフリーなんで、もうしばらくフリーでいようかなと思っ

「打撃力が凄い」って言われるんですけど、自分では全然わからない（笑）



てるんですけど……これから考えていきます。

——話は変わりますが、「ZERO—ONE」の旗揚げ戦を見に行ったということなんですけど、どうでしたか？

大山 いやっ、全部面白かったですよ！　なかでも、第一試合の丸藤選手の試合は驚きましたね。雑誌では見てたんですけど、実際にナマで初めて見て感動しちゃいましたね。

——どんなところに感動したんですか？

大山 あれだけ人を惹きつけられる動きをするのは凄いなぁって思って。それに凄く華もありますし、かなり勉強になりましたね。

——丸藤さんはアマレスのバックボーンもあるし、いずれ見てみたいですね。

大山 えっ、何をですか？

——大山対丸藤のバーリ・トゥードですよ。プロレスルールでもいいんですけど（笑）。

大山 （驚いて）あっ、そうですか。ボクも人を惹きつけられる動きが出来るように頑張って練習します（笑）。

——メイン後の乱闘とかはどうでした？

大山 あぁ～面白かったですね。やっぱりプロレスは楽しいですよ。ボクも立ち上がって「ワァ～」ってやってたんですけど（笑）。

——そういえば、大山さんは猪木さんとも接点があるみたいですよね？

大山 『猪木祭り』がある前に、マーク・ケアーとかマーク・コールマンとかが集まったことがあって、その時ボクもちょっと参加させていただいて、ご挨拶したんですよ。

——猪木さんと練習はしなかったんですか？

大山 猪木さんがいない時に、マーク・ケアーとマーク・コールマンとはスパーをやらせてもらったんですけど。

——それってプロレスの練習ですか？

大山 いや、普通のスパーリングですね。ガチガチのシュートで（笑）。

——ガチガチのシュートですか（笑）。

大山 はい（笑）。みんなメチャクチャ強かったです。やっぱり強いッスよ。

——一番強さを感じたのは誰ですか？

ボクはまだ発展途上なんですよ。まだまだ強くなる可能性があると思う

大山 コールマンは強かったですよ！

——なんといっても『PRIDEグランプリ』のチャンピオンですからね。そりゃ強くなかったら困りますよ（笑）。

大山 そうですよね（笑）。でもボクも、コールマンじゃないですけど、そういう風に『PRIDE』の中で認知されたいですね。

——『PRIDE』デビューが待ち遠しいって感じですね。

大山 ホントそうですね。それまでには身体とか技術面、精神面でもパワーアップさせて、出ていきたいですね。



——大山さんは、いろんな所に出稽古に行ってるみたいですけど、これまで一緒に練習した選手の中で、誰が一番強さを感じました？

大山 そうですねぇ？　やっぱりマッハですね。組み合った瞬間に「何だコイツは！」って思いましたから。マッハは身体の圧力っていうか、重みみたいなのが凄いんですよ。

——最近もマッハさんとはよく練習してるんですか？

大山 マッハとは練習よりも一緒に遊びに行く方が多いんですけどね（笑）。

——そうなんですか（笑）。他に練習してみて「コイツは強い！」って感じた選手は？

大山 寝技だったら、やっぱり高瀬が強いですね。

——『ゴン格』でも言ってましたけど、やる側の人は、そう言う人が多いんですよね。まあ、高瀬さんは自分でも言いますけど（笑）。

大山 ホント強いですよ。寝技に関していえば、柔道界でもあれだけ足の技術がある奴いないですから。何かきっかけがあればボーンと一気にいっちゃうと思うんですけどね。

——高瀬さんは、まだ若いですからね。まあ大山さんも大きなきっかけを掴んだわけですから、ボーンといっちゃってください（笑）。

大山 はい（笑）。ボーンといきますよ！

——アハハハ。それと、デビュー前に大山利幸から大山峻護へ改名しましたけど、これはどういった理由があるんですか？

大山 改名は、前から気になってた著名な姓名判断の先生につけてもらったんですよ。やっぱり自分の中でもアマチュアとは違うんだぞっていうのを示したかったんで。

——改名は、大山さんのプロ意識の現れだったんですね。でも最近は、ノアに入団した佐野さんや、ヤマヨシ改めヤマノリさんとか、難しいリングネームに改名する人が多くて覚えるのが大変ですよ（笑）。

大山 ボクの名前って難しいですかね？

——よく見ると難しくはないんですけどね（笑）。あと、大山さんといえば俳優としても有名らしいじゃないですか？（笑）。

大山 全然有名じゃないですよぉ（笑）。ただボクは映画とか舞台が大好きだったんで、そういう学校に勉強に行ってただけなんで。

——そっち方面にも興味を持っている格闘家って多いですからね。

大山 ボクも、その学校で前田憲作さんと出会ったんですよ。

——そうなんですか。いまはもう、その学校には通ってないんですか？

大山 いまは格闘技の方の練習でいっぱいいっぱいなんで（笑）。

——そこは、どんな学校だったんですか？

大山 週に一回だけなんですけど、演技指導を受けたりとか、いろいろと（笑）。そこはホリプロの子がよく来るんですよ。新山千春ちゃんとかも同じクラスでしたし。

——えっ、新山千春さんとクラスメイトだったんですか？　うらやましいなぁ。

大山 あと深田恭子ちゃんもブレイクする前に来てましたし、いまは長谷川京子さんも通ってるって聞きましたね。

——大山さんの好きなハセキョーもですか？

大山 （肩を落として）はい。残念ですけど……ボクはもう行ってないんで（笑）。あと、八巻建志さんも通ってましたね。

——格闘家からアイドルまで幅広いですね（笑）。でもなんか、大山さんは映画にも出たことあるらしいじゃないですか？

大山 ボクはエキストラみたいな感じで、周りでワァワァ騒いでるだけなんですけど（笑）。田中麗奈主演の『駅伝』って映画です。

――でも、引退したらムービースターになりたいっていう格闘家はホント多いですよね。
大山　やっぱり、現役引退して普通の人に戻るっていうのも悲しいじゃないですか（笑）。
――常にスポットライトを浴びていたいと？
大山　はい（笑）。ボクは今井雅之さんっていう方が大好きなんで、ああいう風に舞台とか映画でも活躍できる人に憧れるんですよ。
――桜庭さんや宇野さんのように活躍してCM出演とかも狙ってるわけですね？（笑）。
大山　あぁ〜、出たいッスね（笑）。そのためにも実績は必要ですから。
――それでは最後に、格闘家・大山峻護のセールスポイントを教えてください！
大山　そうですねぇ、ボクはまだ発展途上なんですよ、全ての面において。技術面もそうですし、肉体面も改造中ですし、そういうのは1年後、2年後全く違ってくると思うんですよ。打撃の先生にも「打撃の技術は、まだ30％ぐらいだから」って言われてますし。
――30％でKOの山を築いてるんですから、末は博士かタイソンかって感じですね（笑）。
大山　（照れて）ハハハッ。あと寝技の方の技術もまだまだ覚えなきゃいけないことがあるんで、だから、逆に言うと発展途上ということはまだまだ強くなる可能性があると思うし、ドンドン強くなっていく過程っていうのを楽しみに見てもらいたいですね。
――自分の中で最高の状態に仕上がるのはいつ頃だと思っていますか？
大山　う〜ん……2年後にはベストな形に持っていけると思うんですけど。まだ、いまは中途半端で試合に出てる状態なんで。
――まだ中途半端なんですか？（笑）。
大山　アマ修斗の時なんか、2週間で無理矢理打撃を詰め込んででましたし。
――中途半端で3連続KO勝ちっていうのも凄い話ですけどね（笑）。
大山　（恥ずかしそうに）いやいや（苦笑）。今回のボーク戦でも、まだ全然途中で、打撃勝負はやめた方がいいんじゃないかって声もあったぐらいなんですよ。まだまだですね。
――早いとこ、サイボーグボディーを完成させて、和製・ディック・フライとなってください……全盛期の頃の（笑）。
大山　頑張ります（笑）。でも、ああいう日本人選手ってあんまりいないですよね？
――寝技もしっかりマスターしつつ、打撃でKOも狙える日本人っていうのは、そうそういないですから。必要以上に期待してます！
大山　あ、はい。期待してください！

【01年3月6日／大塚の『ゴールドジム』にて収録】



【おおやま・しゅんご】本名・大山利幸。S49・4・11、栃木県出身。5歳から柔道を始め、中2から柔道の名門私塾・講道学舎に入塾。全日本実業柔道個人81キロ級優勝、全日本サンボ82キロ級優勝（96＆98〜00）、全日本アマ修斗優勝（00）●好きな芸能人：長谷川京子●好きなミュージシャン：玉置浩二●好きな映画：『フレンチキッス』●ニックネーム：ヤマ（でも改名したんで峻護と呼んで欲しい）●好きな国：セルビア共和国（女性が綺麗だから）178cm、90kg

安田忠夫 USA通信



今の安田はギャンブルではなく『PRIDE』に賭けているのだ！

皆さん、ご存じのように、安田はロサンゼルス近郊にあるマッコーリー兄弟のLAボクシングでトレーニングを続けている。米国にはかなりの長期滞在、ゼロワンの旗揚げ戦の時すら日本に帰っていない。別に米国生活が楽しくて日本に帰りたくなかったわけではない。調子が上がってきたところで、練習を中断したくなかったのだ。

実際、安田は、ジムから至近距離にあるホテルに滞在し、毎日血の滲むような努力を重ねている。ショーンやジャスティンの容赦ない指導にも、言葉にならない叫び声で答えながら耐えている。猪木さんに「安田は目覚めた。最初からあのくらいの意識を持ってたら、横綱になってたかもしれないね」と言わせてしまうほどだ。

その甲斐あって、3月上旬現在「体調はすごくいい」とは本人の弁。「アメリカは太った人がいっぱいいるよね。やっぱり食べ物のせいかな。でも俺は、こっちきてダイエットになってるよ。体がしまったよね」。毎日あれだけ激しいトレーニングをしていたら、それは痩せもするだろう。

車がないとどうにもならないアメリカで、車なし生活をしていることも、ダイエットに一役かっているに違いない。「免許ないの」という安田。週末はジムが休みだが、誰か連れて行ってくれる人がいないと遊びにも行けない。

とある週末、比較的近くの大学へ、構内にある階段を使った昇降トレーニングをしようと散歩がてらにでかけた。帰りにしっかり道に迷い、「もういいやって（開き直って）。途中でソフトボールの試合を見たりしてたら、結局、6時間くらい歩いちゃった」。いざという時のタクシー代として「30ドルは持ってたけどね」。ようやく、見慣れた道に出たところで「Tシャツの安売りをやってたから、30ドル使って買っちゃった」「安かったよ、2枚で10ドルとか…」と実に嬉しそうに語る。

楽しみは、ホテルからほど近くのお寿司屋さんでの夕食。「お寿司屋さんでさ、『週末に日本語放送やってるよ。18チャンネルだから』って教えられて、どんなのやるか期待してたのに、ホテルのテレビ、18チャンネル映んないの」

米国には、平日の夕方、ドラゴンボールやポケモンなど、吹き替え版日本製アニメを放送しているチャンネルがある。「セーラームーンとかやってて、見たことあるって見るんだけど、英語だからわっけわかんない」。夜遊びしようにも車がないので、ホテルのテレビとすっかり仲良しだ。

それでも、「日本の雑誌が読みたくてさあ」と、そろそろ日本語が恋しくなってきた様子。

練習は厳しく、車もない。「遊びたいけど遊べない」という安田は、恐らく日本の皆が思っているよりずっと真剣に、練習に打ち込んでいる。「ラスベガスも行きたいけど（でも滞在の目的は遊びじゃない）、ラスベガスは逃げないから」。今の彼は、ギャンブルではなく3・25に賭けているのだ。



リポート＆撮影／山根由里

アブダビコンバット 2001直前企画

アブダビ・コンバット（以下、ADCC）の季節が今年もやって来た！　日本人選手が参加するようになってから、今年で3年目。これまでは、格闘技ファンの春の風物詩と言えるほど、格闘技よりの日本人選手が王子様からご招待されていたわけだが、今年のADCCは一味違う！　とにかくまずは、今年エントリーされた日本人選手達の顔ぶれを見てほしい。どうですかーっ！　谷津、TK、田村といった『紙プロ』ゆかりの選手達が王子様からご招待されて一路、アブダビへ！　グッと身近になったADCC2001に要注目！　なっ！

アブダビに大集結！

構成／水戸泉
text by Izumi Mito
デザイン／さおとめの事務所
design by Saotomenojimusyo

まさかまさかのエントリー！ 強いヤツが アブダビ出陣！なっ！



噂は本当だった！　アブダビにヤツがやって来る！　それも強いヤツが！　幻の金メダリスト、史上最強の"アイ・アム・アマレスラー"が、打撃のことはノー心配なアブダビ・コンバットに降臨である。さらに谷津が日本レスリング協会との橋渡し役を務めたことにより、今回のアブダビにアマレスの日本人選手４名が参加することが大決定！　出来るヤツぶりまで発揮した谷津。強豪揃いの大会であることは確実だが、ここは一つ、「目ぇつぶって30秒！」の気持ちで行ってほしい！　なっ！

【99キロ超級】

谷津嘉章 (SPWF)

99キロ超級　他のエントリー選手



It's my hobby!
こんな選手選びました

マーク・ロビンソン、リコ・ロドリゲス、ショーン・アルバレス、ペ・ジ・バーノ、アンソニー・ペロシュ
スーパーファイト！
マーク・ケアーVSマリオ・スペーヒー

総合格闘技ファンの皆さんに春の訪れを告げるアブダビ・コンバットが、今年は例年よりもやや遅めの4月11日から開幕される。打撃なし、組技限定という、一見地味なルールで行われるこの大会が、ここまでの注目を集めるのは、なぜなのか？

それは、今さら言うまでもないことだとは思うが、一国の王子様が、私財をなげうってビッグネームを呼び寄せてしまうことに尽きるだろう。毎年毎年、世界中から実力申し分ナシなビッグネームをこれでもかとばかりにかき集めては、自分が見たいマッチメイクを次々に実現。王子様の娯楽のために、はるばる中東で、組技限定の試合を闘いぬく世界の強豪達。まさに王子様による、王子様のための大会なのである。羨ましいぞ！

こんなことを聞けば、〝もし俺が王子だったら、あいつを呼ぶのに…〟といった悲しい願いに頭を駆けめぐらせる人も多いと思う。

王子様は、アメリカ留学中に初期ＵＦＣに感銘を受け、自らも柔術を嗜んでいたことから、これまでの日本からの出場選手は、修斗勢や、アマチュア勢が多数を占めていた。

ところが、今年出場する日本人選手の顔ぶれを見て、ビックリ！　谷津、田村、ＴＫといった『紙プロ』でおなじみの〝新プロレスラー〟達がエントリーされているのである。一体、王子に何が起こったのか？　もしかして、この1年の間に王子は『紙プロ』読者になったのだろうか？　などと思わずバカなことを考えてしまったが、世界の強豪に加えて、〝新プロレスラー〟まで参戦することとなった今年のアブダビ・コンバットに興味は尽きない！　〝新プロレスラー〟は果たして王子様に何を見せるのか？　ぜひともここは、王子様に凄ェ試合を教えてやってほしいものである。王子様にここまでされたら、いくら遠くても行くしかないでしょ！　というわけで本誌は行きます！　王子よ、待ってろよ！

（水戸泉）

coming soon
ADCC2001



王子様ありがとう!
魅惑の日本人、

【88〜98キロ級】

最大の激戦ブロック！日本からの刺客はなんとTK！



髙阪剛
（リングスジャパン）

出場選手のラインナップを見ただけで、逃げ出したくなることこの上ない、とんでもない激戦ブロックに、TKが殴り込み！　この顔ぶれにTKまで加わって、まさに泣く子も黙る凄玉揃いの階級に！　TKの詳細はP146へ！

88〜98キロ級　他のエントリー選手

it's my hobby!
こんな選手選びました

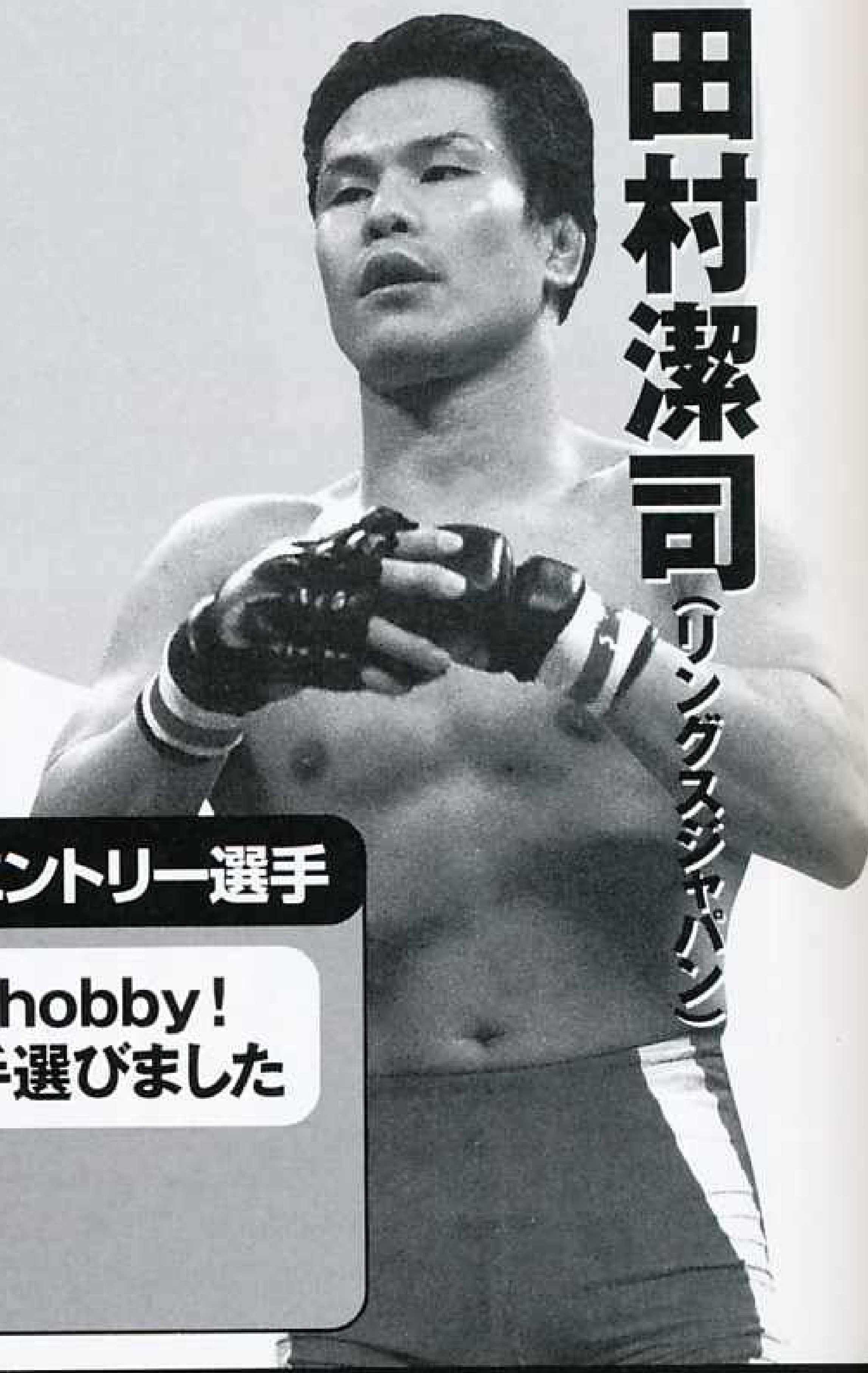
ティト・オーティズ、レナート・ババル、ヒカルド・アローナ、ヒカルド・アルメイダ、バーナード・ジェンキンス、マーク・ライモン、ジェフ・モンソン、矢野倍達

【77〜87キロ級】アブダビの地でリングス対パンクラス実現か!?

田村VS菊田！　日本人なら感涙モノな一戦がアブダビでホントに実現してしまうかもしれないのである。日本ではありえるはずがなかったこの一戦が実現すれば、世界が日本を再認識することになるのは間違いナシ！　実力者揃いの階級だけに、その他の選手との絡みでも、この二人なら好勝負を演じられるはず。グラップリングバカの菊田が、GRABAKAの名を世界に売る絶好の機会だろう。田村の意気込みはP148を参照！



菊田早苗
（パンクラスGRABAKA）



田村潔司
（リングスジャパン）

77〜87キロ級　他のエントリー選手

it's my hobby!
こんな選手選びました

サウロ・ヒベイロ、ヒカルド・リボーリオ、トラビス・ラター、クリス・ブラウン、アレクサンダー・"サーシャ"・カフコ

【65キロ以下級】はばたけ！エセ骨法！

ヤノタクが２年連続でアブダビの地に舞い降りる！　昨年アブダビ＆コンテンダーズで見せた、秘技・センタク挟みがそろそろ見たい！　ここでも飄々と勝ち上がってくれ！　アブダビの地で、はばたけ！　エセ骨法！

65キロ以下級　他のエントリー選手

it's my hobby!
こんな選手選びました

ホイラー・グレイシー、バレット・ヨシダ、マイク・コルドソ、ホビソン・モウラ、アレクサンドレ・ソカ、アレクサンダー・プラフスキー、阿部裕幸（RJW）



矢野卓見
（烏合会）

【66〜76キロ級】星の王子meetsアブダビ王子

星の王子、アブダビへ行く！　とは言っても、これで3年連続のアブダビ出場である。ヘンゾとの一戦は好試合の予感がプンプンするので、毎年のように実現が噂かれる対グレイシーが今度こそ実現することに期待したい。

66〜76キロ級　他のエントリー選手

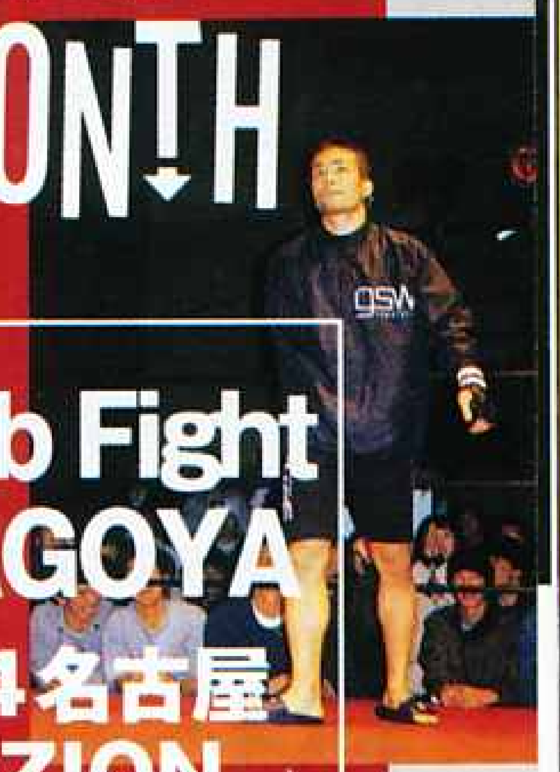
it's my hobby!
こんな選手選びました

ヘンゾ・グレイシー、マット・セラ、ギャビン・コルバー、レオ・サントス、ジアン・マチャド、マット・ヒューズ



宇野薫
（和術慧舟會）

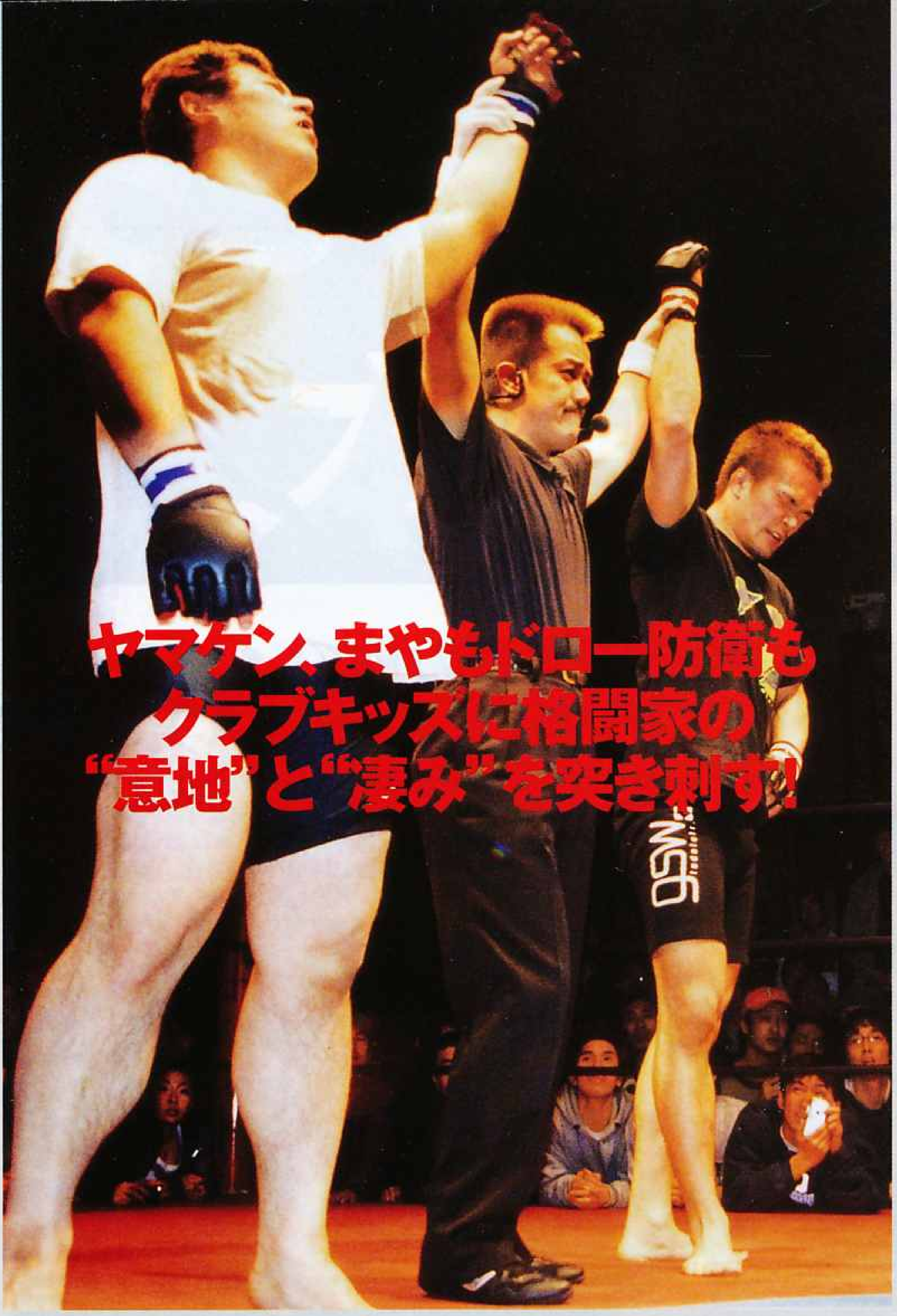
MATCH of the MONTH



Club Fight NAGOYA
3.4名古屋 OZION

あの前田日明も評価する「クラブファイト」。試合、イベントともに過去最高の盛り上がり！ しかしヤマケンは沈黙……。なぜだ!?

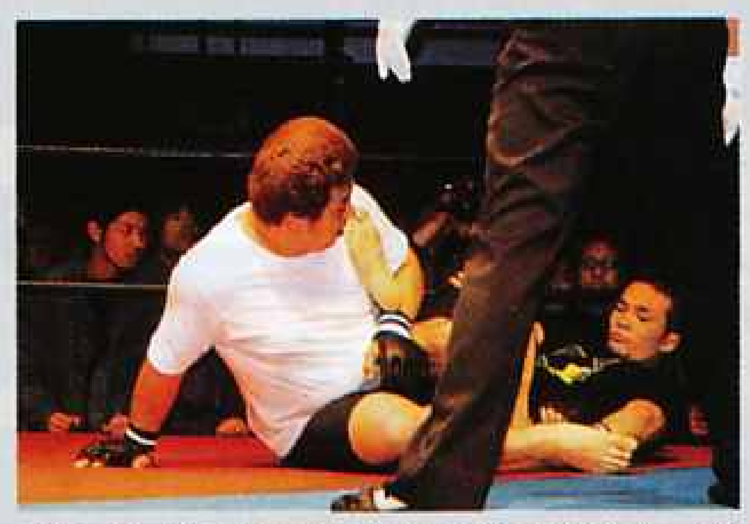
文・チョロ



ヤマケン、まやもドロー防衛も クラブキッズに格闘家の“意地”と“凄み”を突き刺す！



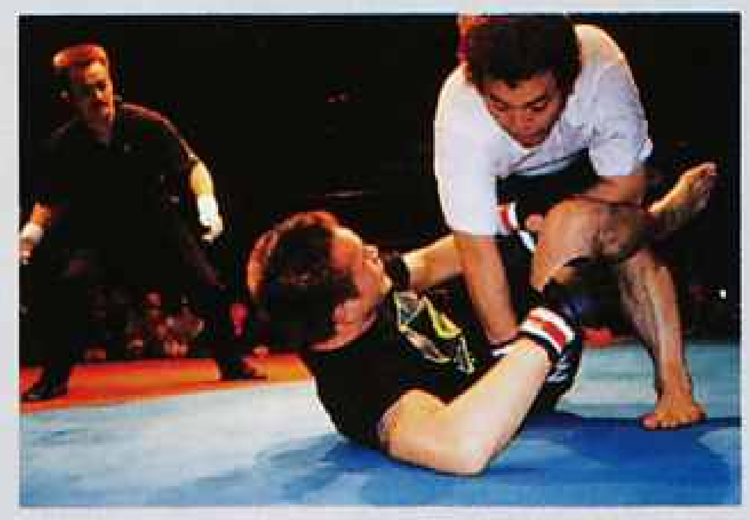
試合開始早々、ヤマケンに突進していった保村晃。柔道歴15年、3段を持つ保村は豪快な払い腰でヤマケンをマットに叩きつけた。



グラウンドでヤマケンが足関節を狙うと、保村も同じように取り返し、さらにガラ空きとなった顔面に互いにカカト蹴りを入れあう。



顔面に強烈なヒザを入れられたヤマケンだったが、やはり極めの技術は一日の長が感じられた。横四方からアームロックを極めた。



ともにアグレッシブに攻め合った好試合だったが、さすがに30キロ以上の体格差は大きくヤマケンはメガトンパンチを浴びまくった。

「ヤマケンがやってるクラブファイトっていうのは面白くなってきてると思うよ」

「アイツがやってることは大したことだよ。普通はできない」

「つい最近、見たり読んだりして、面白いと思ったのはヤマケンだけだね」

右の発言は、今号のインタビューでリングス総帥・前田日明が語っていたものです。前田社長はヤマケンがやろうとしていることを最大級に評価しているようです。

もちろん、「心配なのはアイツの身体のこと！　こないだもグラウンドで頭ガンガン打たれたんでしょ？」「ウチで『毎月試合はできません』って辞めてった人間が毎月試合して大丈夫かなと思ってさ」といった前田節も飛び出しますが、これはヤマケンに対する愛情表現と言えるでしょう。

しかし、3回目を迎えたクラブファイトで、ヤマケンはなぜか貝になってしまいました。「山本は昨年末はプロデュース業やジム経営などで忙しかったんですが、年が明けてからいい形で選手モードに入っているんで、いまは自分の口から言葉でアピールすることは何もない。今日は試合だけを見て欲しいとのことで、試合後もコメントは出しません」と、試合前に日上プロデューサーの方から説明があったのです。

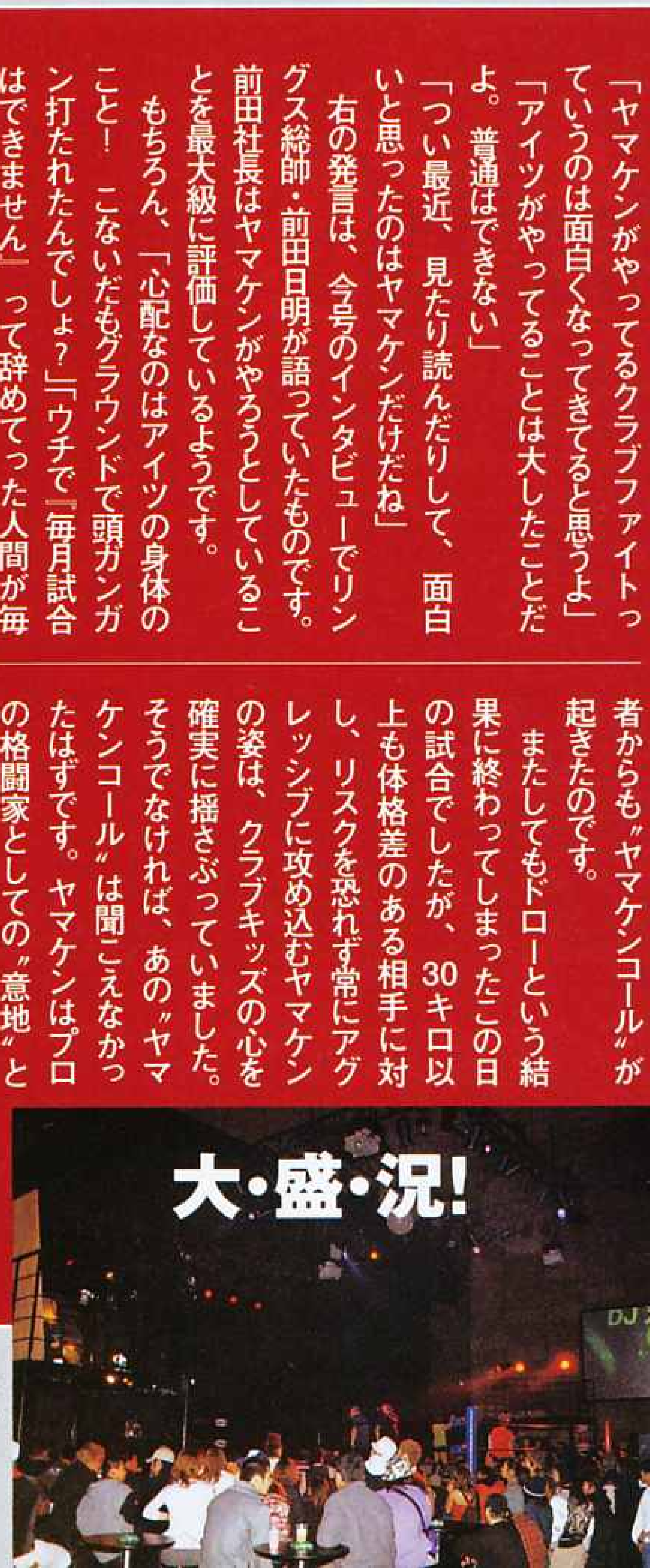
ヤマケンに何があったのでしょう？

今回のクラブファイトは、ライブも、軽量級トーナメントも、そしてヤマケンのファイトも、過去最高の盛り上がりを見せ、大盛況で終わりました。格闘技には、それほど関心のなさそうなライブ＆DJ目当ての若者からも“ヤマケンコール”が起きたのです。

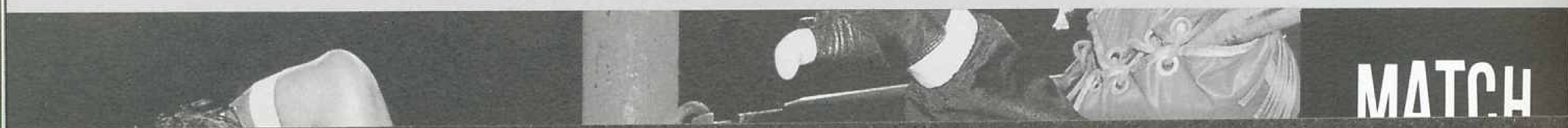
またしてもドローという結果に終わってしまったこの日の試合でしたが、30キロ以上も体格差のある相手に対し、リスクを恐れず常にアグレッシブに攻め込むヤマケンの姿は、クラブキッズの心を確実に揺さぶっていました。そうでなければ、あの“ヤマケンコール”は聞こえなかったはずです。ヤマケンはプロの格闘家としての“意地”と“凄み”を確実に見る者に突き刺したと言えるでしょう。やはり、常に攻めの姿勢でいてこそヤマケンです。闘う姿勢も、その発言も、守りに入るヤマケンは面白くありません。その両輪を転がし、エンジン全開フルスロットルのヤマケンが見たいのです。

前田社長が言っていた「ヤマケンがやってるクラブファイトっていうのは面白くなってきてると思うよ」。これは本当です。

※なお、本誌前号で報じたキングダム・入江秀忠からの対戦要求に対して、日上氏は「クラブファイトは表舞台に出ていない未知の格闘家を発掘するというピュアなコンセプトで行っているので、プロレス的にマスコミを通じてパフォーマンスのような形で対戦要求をする入江さんのやり方はちょっと違和感を感じます。対戦はないと思って下さい」と回答。この発言によって、入江は再び涙をのむ形となった。



この日は、デ・ラ・ソウルやMUROといった、ヒップホップ界の超大物が参加したため、会場には、これまでの2大会に比べ格闘技ファンよりもクラブキッズの姿が目立った。しかしライブ目当ての客もナマの闘いに大興奮！



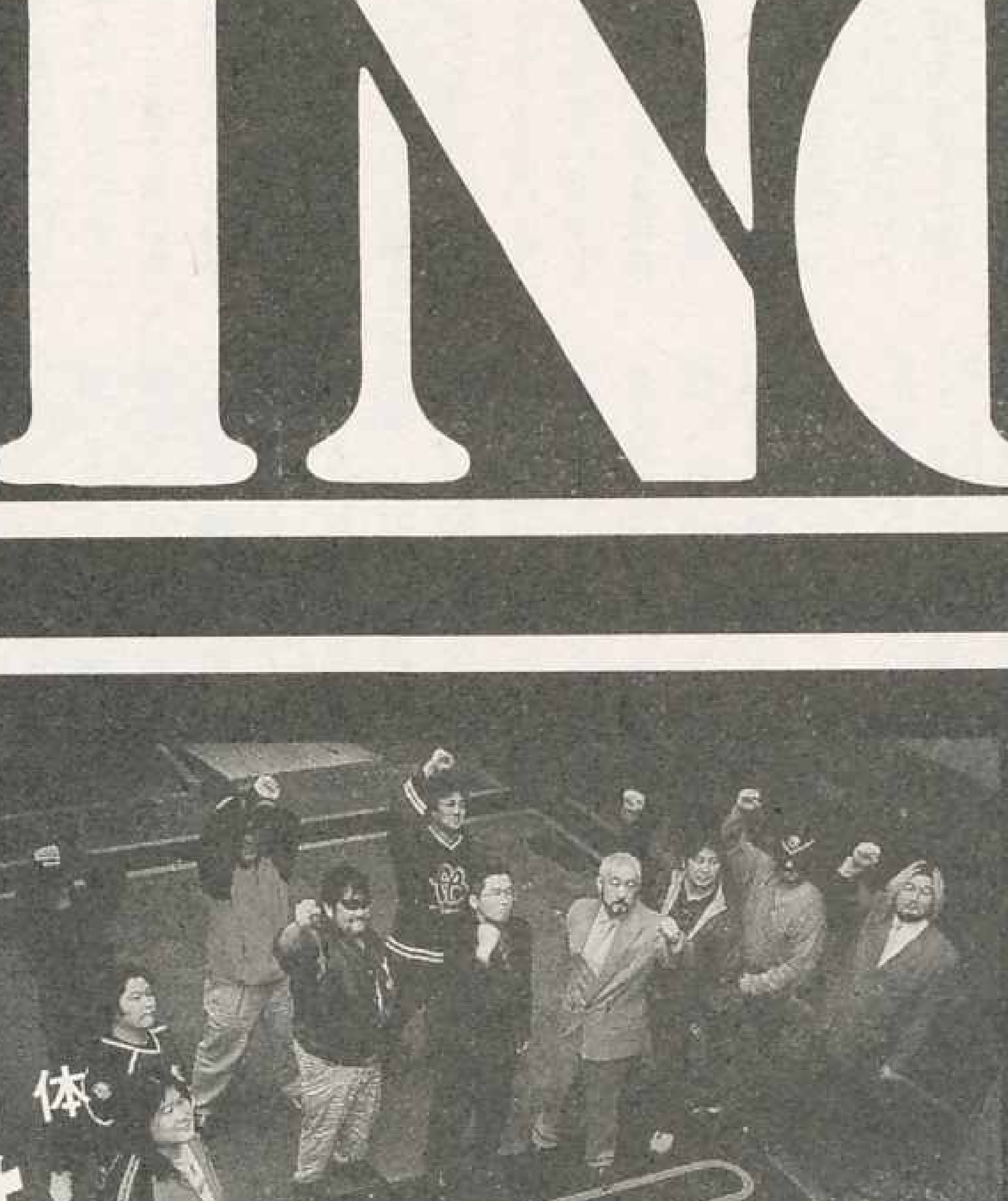
聞き手／イナズマ☆K
interview by INAZUMA☆K
構成＆撮影／坂井ノブ
text & photographs by Nobu Sakai

日本マット界インディー史の礎を築き……
比類なき発想のデスマッチで
プロレスファンの心に火を灯し……
世界最大のプロレス団体
WWFに影響を与え……
壮絶に墜落した痛快きわまりない団体!!
それが……
W☆ING

4・22ディファ有明で同窓会興行、決行!!

徹底検証

史上最狂の暴走団体
W☆INGとは何だったのか？



ウィー・アー・W☆ING!!
というわけで、W☆INGの大特集だ。10年前に旗揚げしたこの団体、スター選手が一人もいない中から立ち上げて、狂乱のデスマッチを繰り広げることによってノシ上がっていった男たちの集団である。何度も旗揚げと消滅を繰り返しながら、いまだに語り継がれている。このたび4月22日に同窓会が開催されるというので、本誌はそれにあわせてその伝説を墓場から掘り起こしてみることにした。そこで今回はW☆INGフリークスとして首都圏興行にはほとんど毎回通い詰めていたというライターのイナズマ・K氏が全面執筆！　知ってる人も知らなかった人もこの機会に改めて読んで知っておいて欲しい、この団体のことを！





MATCH

これを読めばすべてがわかる!! 知ってる人も知らない人も必読の

W★INGトラブル史

W★ING復活！
再び『デンジャー・ゾーン』がこだまする、遂にこの時がやってきた。
今や伝説にすらなっている、あの団体を覚えているか!?
すでにW★INGがなくなって7年。日本のプロレス団体も数あれど、
崩壊後ここまで語り継がれてるのはUWFとW★INGくらい。
じゃあその魅力って一体何だったのか？　ナゾを解明するべく、
W★INGの歴史を遡り再検証していこうじゃないかというのが、この原稿だ。

そう、W★INGは、期間にするとたった2年7ヶ月しか存在してない。まさしく太く短く、記録より記憶に残るってヤツだ。

まずはW★INGの立ち上げの経緯から説明していこう。FMWに参戦中だったポーゴとビクターが大仁田に火を浴びせた上に電撃離脱する。『キャピタル・スポーツ・プローモーション日本』という架空団体を設立し、翌週には『世界格闘技連合W★ING』を正式発足するという用意周到ぶり。表裏一体プロレスぶちかまし。FMWのオーナーだった大迫氏が社長に就任し、茨城清志氏が渉外担当。つまりW☆INGは大仁田派に反旗を翻したFMWのフロント陣、レスラー巻き込んでのクーデター団体だったのだ。W★INGの出発はなんとも印象が悪かった。

この時のW★ING理念を見てみると、『W-INN・ING、WRESTL・ING、WORLD・ING』を意味し、プロレスリングに多くの新しい要素を付け加えることにより、プロレス＝パフォーマンスから、プロレス＝リアリティを新たに確立する団体である。プロレスを核にしたREAL・MIXED・MATCHが行える唯一の団体を目指す。試合はリアリティだが、入場はWWFのようなショーアップをしていきたい』

どうですか？　これじゃまるでPRIDEだ。後に進む方向性と全くかけ離れすぎてて凄くイイ。大迫社長はW☆INGのリング上でタイソンvsホリーフィールド戦の実現をも考えていたというからまたビックリ。知名度のある選手はポーゴのみと、端から無茶に暴走ぎみ。徳田光輝（柔道）、斉藤彰俊（空手、誠心会館）、木村浩一郎（SAW）の格闘三兄弟が、ポーゴ軍を迎え撃つという、FMWプラスU系のいいトコ取りの発想が、UFC以前の金網内異種格闘技戦（結果は金網デスマッチ）につながったりもした。ドスカラスなど往年の名選手も来日。W★ING史に欠かせないジプシー・ジョー



91年に誕生したW☆INGは、FMWの大迫氏が旗揚げした団体でスター選手もいない団体だった。ちなみにバトラーツの臼田勝美も一瞬だが在籍していた（旗揚げ前に離脱）。

は、来日前にピストルで撃たれるというとんでもない事件に見舞われる。当時すでに60近い高齢だったにもかかわらず、不死身のレスラー魂（&若い嫁に貢ぐためという説もあり）で来日を果たすのだった。

8月7日の旗揚戦は、女性リングアナや、アマレスエキシビションにもかかわらずサンダーファイヤーからのフォール勝ちで決着するなど、日本初の出来事が続出。W★INGは初モノが得意だった。でも何が一番大きな『初』だったのかといえば、ヒールが団体のエースになったことだ。

今でこそ、新日の蝶野やWWFのストーンコールドなどヒールキャラがトップを張るのは普通だけど、ポーゴみたいな純然たるヒールがメインの団体なんてそれまでは皆無だった。W★INGはヒールをただの負け役から一歩進化させたのだ。

当初、徳田が日本勢の中心になるはずがいざ旗揚げしたら注目を集めたのは勢いのあった斉藤彰俊。



格闘三兄弟のひとり木村浩一郎。見て頂きたい、だれがポーゴにワキ固めを極めてる男がヒクソンと闘うと思うだろうか？　試合前の練習ではガチガチに若手をシゴキまくったという。

松永とは高校の同級生、予餞会で先生にパイルドライバーをしかけるほどの仲の良さだ。

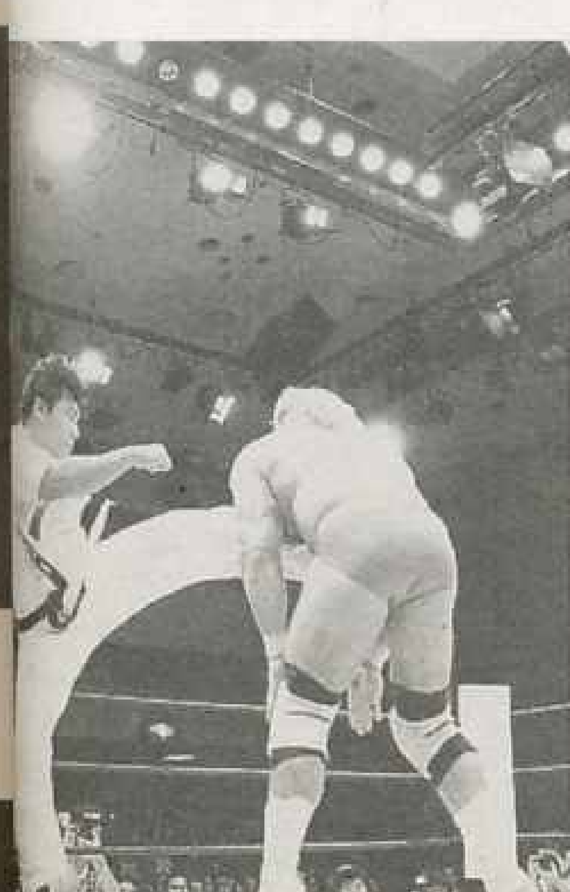
現在DDTマットで厳しい攻撃を見せる木村は、この頃からジプシー・ジョーに腕ひしぎ逆十字で勝っちゃったり、すでにビンビン状態。

だが、格闘技とデスマッチの融合は上手くいくはずもなく第一期W★INGはわずか3シリーズで崩壊。大迫氏は格闘技色の強いWMAの旗揚げを発表するが、結局一試合も行なないうちに消滅。そして大迫氏と決裂した茨城代表がW★INGプロモーションを立ち上げ、ここからファンの支持する茨城W★INGがスタートする。再旗揚げ戦では、当時5年6ヶ月ぶり来日のマスカラスがメインを飾った。

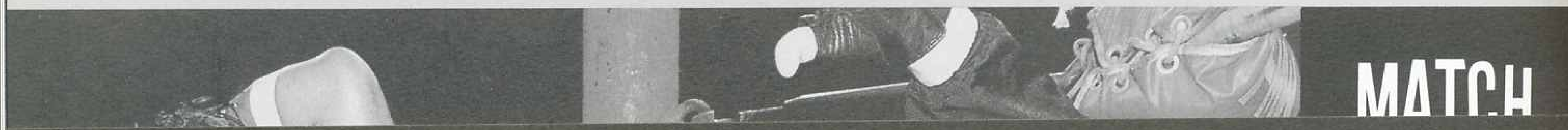
92年になると松永が正式にW★ING参戦し、2月の後楽園で伝説のバルコニーダイヴを敢行。ミスター・デンジャーの誕生だ。「常識を覆すのがW★INGだ！」の原点はまさしくここ。W★INGは後楽園ホールをただの興行のハコから、戦いの武器としての命を与えた初めての団体なのである。そんなW★INGのイメージを決定させる伝説の一戦、3月8日、初のポーゴ・松永戦『スクランブル・バンク・ハウス・デスマッチ』。



徳田光輝も格闘三兄弟の一人。なぜか本誌7号にコラムを執筆している。そのときのタイトルは「常に自分の生き方を反省し、私、徳田光輝、新団体を旗揚げします！」。



本誌連載中のザ・検証でもおなじみのアキトシ。新日に誠心会館として乗り込む以前、W☆INGで短い間ながら活躍した。初期W☆INGの実質上のエースだった。



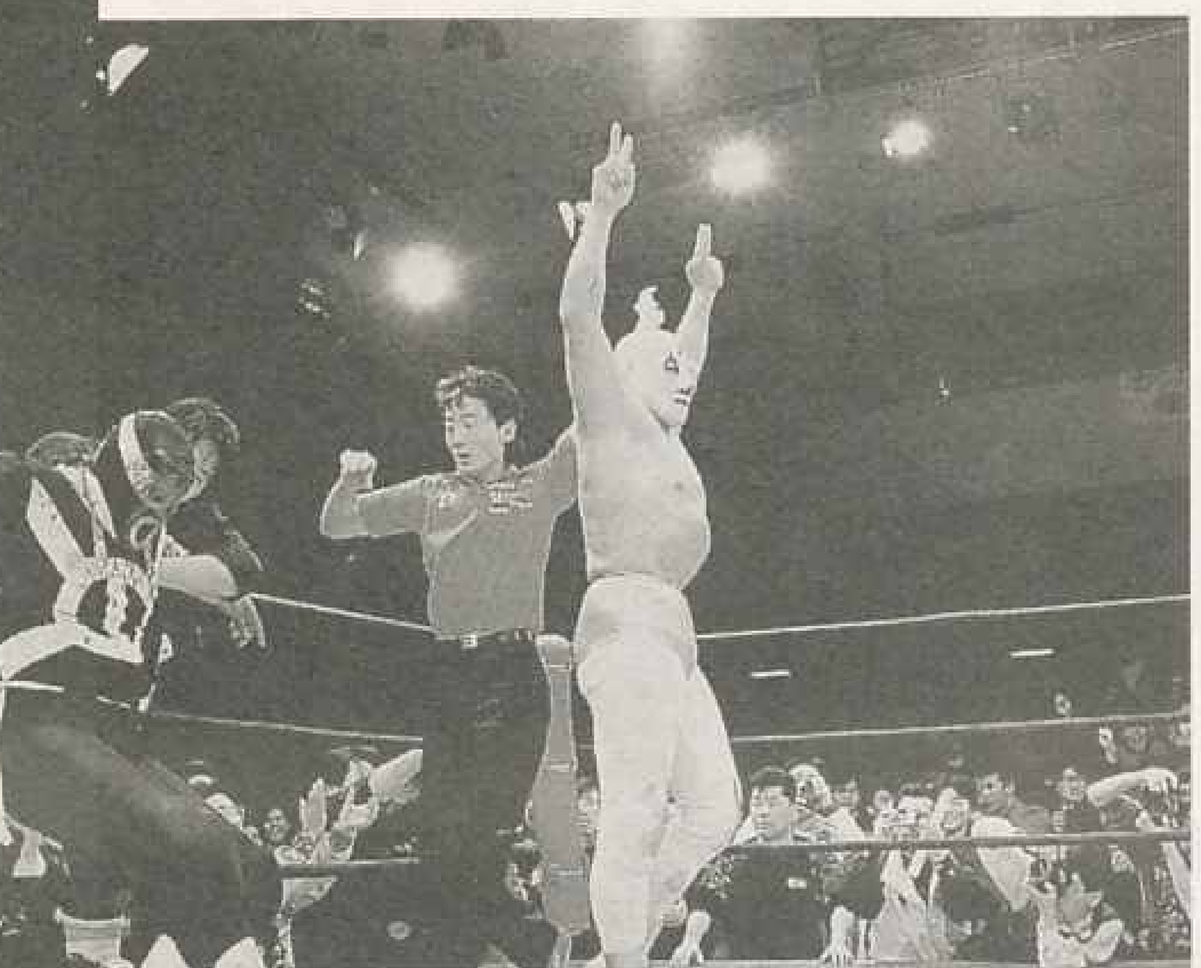
W★ING 10th ANNIVERSARY

W★INGの象徴といわれる公認凶器、有刺鉄線バットが初登場。10カウントでリングイン、銃刀法に抵触するもの以外（！）のあらゆる凶器が使用可能という説得力（？）のあるルールも良かった。そしてフィニッシュは前代未聞の『松永火だるまによるポーゴのKO勝ち』という衝撃度。ポーゴ恐るべしを決定付けた一戦だ。これは、つまり「反則をやった方が負け」という従来のプロレス常識を覆したのだ。松永は、大やけどを負いかかとを骨折。エースが引っ張らなきゃって時に、かならず欠場してしまう。分かってるのについついやりすぎちゃう、でもやるんだよ！の精神がW★ING魂なのだ！

さらに突拍子もないデスマッチが続々出現。8メートルの高所作業車の上での、スキャフォード・マッチは、選手が上過ぎて観客席からは何も見えないという飛ばしっぷり。この日と愛知のポーゴ2連戦でガッツを見せた金村は、W★INGの若手勢で注目される存在になった。さらにはジェイソン・ザ・テリブルとポーゴの棺桶デスマッチでは、ジェイソンを棺桶KOし、ポーゴが思いっきり灯油をぶちまけ引火寸前のギリギリ感をあおっていた。この頃のポーゴにはホントに人を殺しかねないおそろしい殺気漂う存在だったのだ。

ポーゴ、レスラー生活20周年記念のファイヤー・デスマッチに向けトーナメントが開催されたこともあった。ケビン・サリバン軍団が来日し、ルシファー、モンゴリアン・ムーラーと共に、タスマニアックとして現WWFのタズも初来日。WWFといえばエグゼクティヴのトム・プリチャードが第一期に来日してるし、ゴリアス・エル・ヒガンテはケラガン、TNTはサビオ・ヴェガ、ミゲル・ペレスJrもWWFに上がっている。クラッシュ・ザ・ターミネーターはWCWのヒュー・モアーズ。ついでに、松永のごつい膝サポーターも、今見りゃストーンコールドのサポーターの元祖みたいだ。

さて、92年8月、W★ING初のビッグマッチ、船橋のファイヤー・デスマッチが開催。日本初、といきたかったのだが、FMWが急遽ファイヤー戦を行い、燃え過ぎて失敗をする。その経験を逆利用したW★INGはガスバーナー式を採用。WWF、アンダーテイカーvsケインのファイヤー戦は、この方式を採用していた。時間ごとで噴射する火炎装置（ドラゴン花火）もイイ味だった。だがデスマッチのフィニッシュがスモールパッケージホールドというスケールの小ささを見せ、松永の逆デンジャーぶりも出てしまった。


W☆INGプロモーションになった途端に、マスカラスがやってきた！　横で血塗れでグッタリしてるのがアイスマン。アイスマンは初期W☆INGのヒーローである。

初のビッグマッチ終了したことでストーリーも新展開。なんとポーゴがビクターと決裂し、松永とタッグを結成する。それがうまくいかずポーゴがブチ切れ。松永の「オレのミスだ、帰ってきてくれ」の発言を受けるどころか、控え室でポーゴによる土下座の説教タイムが始まった。

さてビクターが連れてきた次なる強豪はキム・ドクだった。エニウェアフォールマッチで対戦したポーゴが、日本初の場外ピンフォール負け。なおも攻撃されるポーゴを有刺鉄線ハチマキの松永が救い、ポーゴの口から遂に「松永、ありがとう」の一言が。ここからポーゴのベビーという信じられない時代がスタートする。「松永、男と男の一戦を越えたデスマッチやるぞー！」という延々繰り替えされるキメゼリフもここからスタート。

その頃、FMWをデビュー直後に辞めた中牧がW★ING入団希望。だが当時の中牧への拒否反応はハンパなかった。旗揚げ一周年記念大会でも、金村の中牧の入門テスト戦で大ブーイング。「オレは認めない」といってた金村までが「どうしたら認めますか？」とお客さんに質問し出す程のお手上げ状態。さすがの中牧も相当へこんでポーゴになぐさめられたそうだ。やさし溢れるポーゴって……！

そして、猪木・馬之助戦以来15年ぶりの五寸釘デスマッチが復活したのは92年の12月だった。レザーフェイスと松永のスパイクネイルマッチ。公開実験の時は鳥肉がグッサリと突き刺さり、恐怖を煽りまくる！　結局、そこに転落KOされたのは松永だった。とにかく一通り経験しないと気が済まない、エースの意地を見せた!?

さて、W★INGは初の年越しプロレスも敢行。初日の出ならぬ、初血の出で新年93年を向かえるのだった。

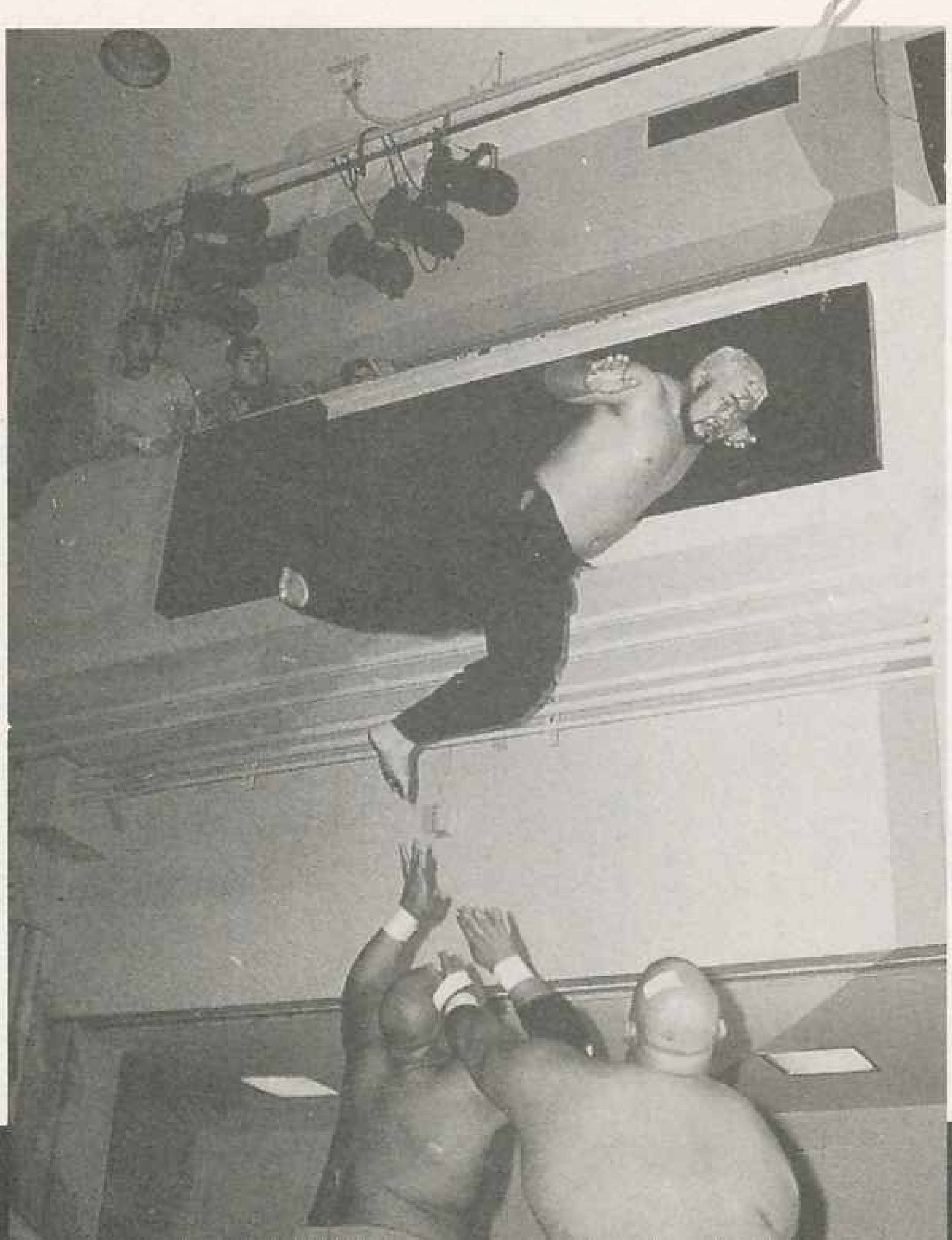
この頃、金村はオリプロの板倉と海外遠征。だが、日本で因縁を引きずったケビン・サリバンに襲撃され左腕に全治2ヶ月の大ケガを負わされるが、着実に成長していく。こうした新勢力の台頭を見届けるようにジプシー・ジョーが引退。4対4の勝ち抜き戦では、やられっぱなしだった正規軍がルーザーリーブ・W☆INGマッチで見事に勝利し、遂にプエルトリコ軍団を6ヶ月の出場停止に追い込むなど、団体の勢いは絶好調となった。空飛ぶボクサー木川田潤らとの格闘技戦もスタートしてスタイル的な幅も出てきた。そんな中、何かと話題にのぼる徳田選手を、無断欠場をきっかけに全員の総意で解雇しちゃったそうだ。

そして3月、歯車が狂いはじめる元凶的事件がおきた。レザーフェイスとの一戦でポーゴが失神KO、なんと失踪という緊急事態が発生した。その試合後、控え室では次のような会話が繰り広げられた！

ポーゴ「もうこんなのイヤだよ。もういいよ……」

ジェイソン「アキラメルナ、ポー

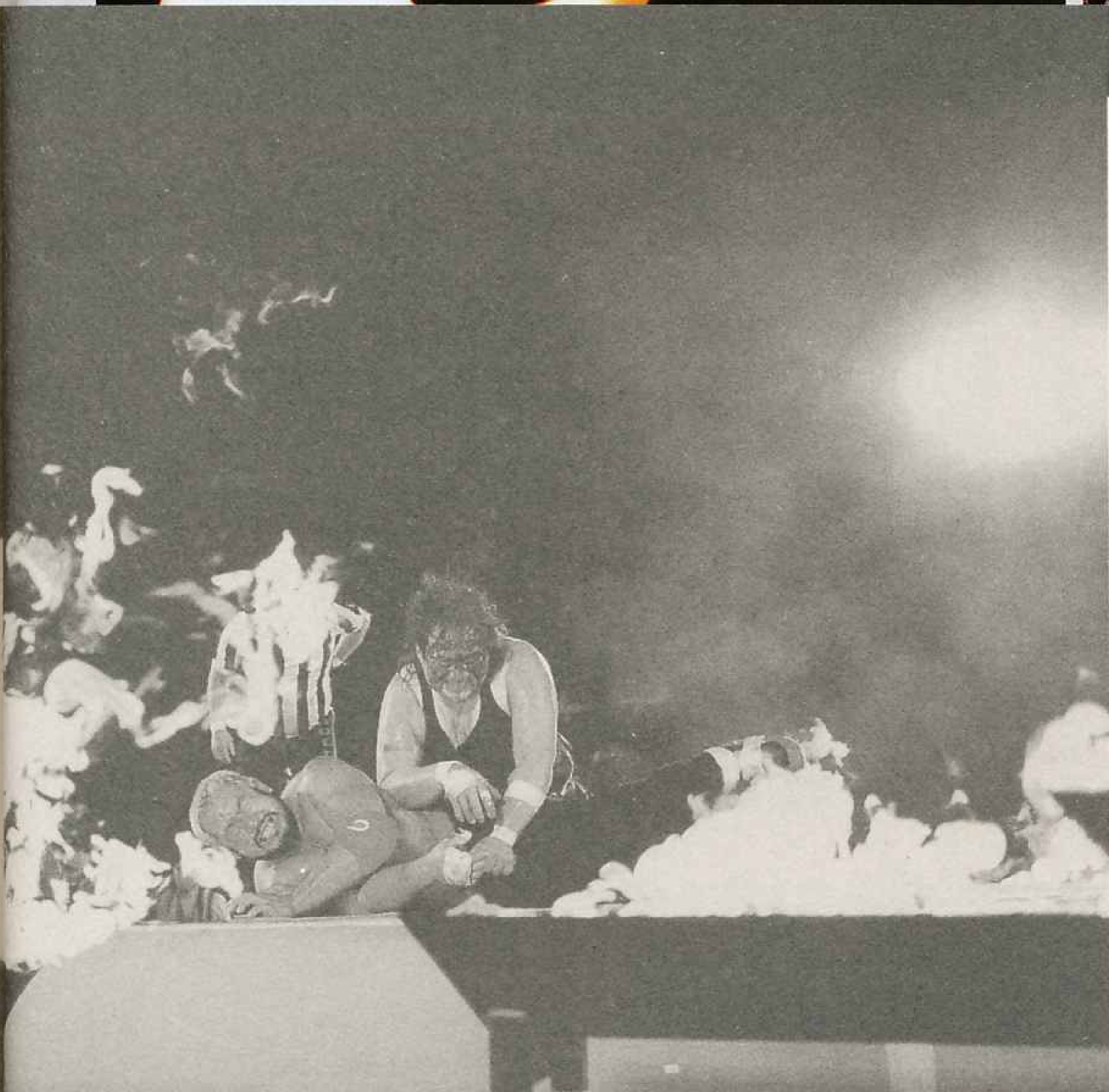

極悪を通り越して殺人未遂ともいえる過激なスタイル（灯油ぶっかけ、火吹き、鎌で刺す等）も忘れられない。


松永光弘が、W☆INGプロモーションのエースの座を奪ったバルコニーダイブを！　この後、荒谷、ウインガー、市来などが団体などフォロワーが続出。だがオリジナルのインパクトは破れない。





MATCH



髪や肉が焼ける臭いまでもが漂った伝説の日本で初めて成功したファイアーデスマッチである。今でこそ頻発されているので衝撃は薄らいでいるが、初めて火に囲まれたリングを見たときは言葉を失った。

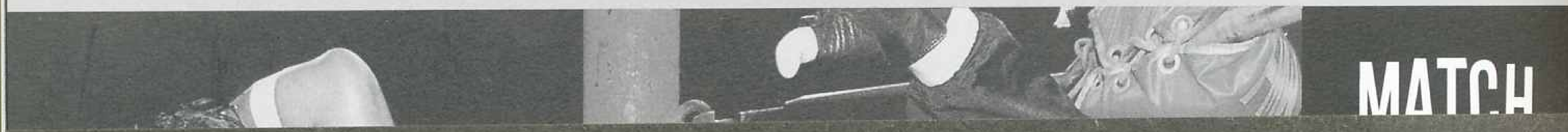
ゴサン」
松永「一戦を越えたデスマッチやりましょう！」
中牧「（大泣き）自分どうすれば……」
ポーゴ「一人になりたい……出てけテメーら、一人にさせろ！」
どうですか、素晴らしすぎるでしょ！　まさにポーゴ劇場の幕開けだ。
一ヶ月後、会場に突如あらわれたポーゴは何を思ったか、突然「オレは関川だ。ポーゴじゃない！」と引退を示唆。だが乱闘巻き込まれると大暴れして、「この血だよ。まだミスターポーゴの血が残ってるんだよ」とつぶやく。しかしまだハッキリしないポーゴに、5・5小田原では「誰もオレの気持ちなんて分かっちゃくれないよ〜」と中牧との師弟対決。弟子によって目覚めさせられたポーゴは、五寸釘マッチでレザーへの雪辱を果たした松永に、「オレは強いポーゴに戻るよ」宣言。
ポーゴvs松永の2度目のシングル対決はのちに『W★ING式』と呼ばれる有刺鉄線バット・スリーパーで松永の勝利。完全にのびてしまったポーゴは、意識が戻ると、遂に至福のコメントを漏らす。「オレは勝ったのか？　負けた！なのになんでこんなに気持ちが良いんだ。なんかさあ、新日本に入門した時、大師匠の猪木さんにスリーパーで落とされた時の事思い出したよ〜。あの時オレはアメリカで一匹狼でプロレスラーで生きていくって決めたんだよ。なんか力が蘇ってきたよ。松永わかったよこの気持ち。ありがとう。よ〜し一線を越えたデスマッチやろう。オレは今日、試合に負けて己に勝った——！」
まさにポーゴ狂い咲き！　今度は全軍敵にまわす、一匹狼宣言をぶちあげるのだった。
さて、アメリカで遺恨ぼっ発のサリバンと金村。腕に続いて今度は左目をえぐろうというえげつなさは『特に危険な行為』以内に引っ掛かり、珍しくレフリーストップがかけられた。時間差リングインの金網ウォーゲームなんて試合形式も登場したのはこの頃だった。
順風満帆に見えたW☆INGだが、突然レザーが行方不明になるという事態が発生。実は傷害事件で拘留されていたのだ。この頃から、W☆ING外人、大丈夫か？という空気が漂い始める。
W★ING史上個人的ベストマッチ、松永vsフレディの月光闇討ちデスマッチが行なわれる。ただ電気を消すだけなのに後楽園は超満員。お客さんもW★INGの体感する面白さ、何かが起こる期待感を分かっていたのだ。松永は有刺鉄線を身体に巻きつけリングイン。真っ暗闇にフラッシュが輝く中での試合はこれぞW★INGのメチャクチャさ。角材が折れまくり、ホール中の椅子は全て倒れる。「ウォー！」という歓声が至るところで上がり、ゴングが乱打され照明がつくと、そこにはバルコニーからチェーンで首吊りKOされた松永の姿が！　何が何だかわかりゃしないのだが、百点満点の面白さ。
「身体の有刺鉄線に夜光塗料を塗ったので目立ってしまったのが敗因だ」と試合後の松永節も冴えまくった奇跡の一戦である。
そんな盛り上がりをよそに、ポーゴは突然W★INGを去る。自分のポジションに迷いが生じたポーゴ。勢いのある芽を潰したいFMW。両者の間に妥協点があったのは明白だ。大黒柱だったポーゴがいなくなってしまったが、その頃のW★INGは彼の抜けた穴の大きさを感じさせない押せ押せムードがあった。だが、一人納得しない男がいた。それが松永だ。彼はなんとポーゴの自宅まで追い掛け、居留守のポーゴに向けトビラに『またくる、ゆるさん　松永』のはり紙をしていくのだった。FMWの会場に乗り込む宣言もあったがこれは未遂に終わった。
さて、そんなビクターが次にW★INGに送り込んだ刺客、それが邪道＆外道だった。ユニバーサルを離脱したパニッシュ＆クラッシュがメキシコで邪道＆外道として活動。向こうではマヨネーズ御飯を食うなどハングリー精神を養っての帰国だけにW★INGマットでの暴れっぷりもハンパじゃない。さらには新怪奇派クリプトキーパーの登場などもあり、ポーゴの抜けた穴は塞がったようにみえた。しかし松永と邪道・外道のからみは長くは続かなかった。
8月、フレディとのファイヤー戦を終えた松永は茂木とともに初の海外遠征に出た。初期ECWに日本人として初登場。メキシコにも上陸、しかし松永はダウン。過酷なデスマッチは得意だが環境の変化は苦手だったようだ。
そして、その直後のシリーズで大事件がぼっ発する。なんと松永離脱！　後楽園で金村が、松永のFMW行きを告げる。「松永さんにそういう気持ちにさせた人間を絶対に許しません！」泣きながら訴えた金村を中牧がフォローし大W★INGコールが巻き起こった。結局、この松永離脱の真相だが、あまりの金の無さにポーゴの件で接点ができたFMW大仁田サイドからの誘いがきて離脱となったようだ。
団体としては失速寸前のW★INGだが、リング上の面白さは加速度をましていく一方。エニウェア戦では、邪道と金村がエレベーターで一階まで降りて戦うという、またもや史上初の行為にトライしている。
ところが、ここで団体の危機を身体を張って守ろうとした金村が



こうした怪奇派は中身は何度も入れ替わったりしながら、他の団体にどんどん流出していく運命にあるのだ。だが初登場時のインパクトはなかなか超えられないようだ。



フレディ・クルーガー（左）をはじめ徹底したキャラ作りで入場時から客席に雪崩れ込むスタイルはマジで怖かった！



W★ING 10th ANNIVERSARY

とんでもない事態に陥ってしまう。10月31日小田原のファイヤーデスマッチで、炎が燃え盛るリング上に邪道のパワーボムをくらい、背中に大やけどを負ってしまったのだ！

以前、金村は「ファンが目を背けたくなるようなデスマッチをボクがやってきます！」とアピールしたとき、「できるわけねーだろ！」のヤジが飛んだこともあったが、金村はその言葉を見事に覆してしまったのだ。だがあまりのインパクトでマスコミやファンがひいてしまったのもたしか。このケガの代償はでかかった。ただでさえ人がいない日本勢が、さらに手薄になってしまったのだから。

年末の最凶タッグリーグが開催される中、新怪奇派、ブギーマンが登場。しかしフレディとの一戦を13秒でやる気なく試合をこなした後、二人してリング上でマスクを脱いでしまったのだ！　プロレス史上初の暴挙であろう。ちなみに中身はダグとエディのギルバート兄弟。「W★INGはクソ、全日に行くぜ！」とアピールし帰国してしまった……その後、全日には来てないようだが。

クレイジーファイトで湧かせていたフレディの離脱は、すなわち即戦力ダウンを意味する。ますます選手のいなくなったW☆INGの2周年興行（駒沢大会）は、じつに寂しい客入りだった。


いまや伝説の人物となった茨城清志代表。あの田中正志氏と同時期に『ファイト』編集部に在籍するなど、マスコミ出身である。あのMr．デンジャー曰く「悪い人ではないが、ズサンなんてもんじゃないくらい、ズサンな人」とのこと。

年をあけた94年。ジェイソンがキーパーとの五寸釘マッチを制した2日後、WARの試合に邪道と外道が現れ、ウルティモに挑発され、天龍の凄いイス攻撃をうけ、参戦決意。

これで遂に邪道・外道もW★ING離脱を決意。普通なら、このまま移籍してしまうところだが、彼らは違った。W★INGでのけじめマッチに出場したのだ。

サバイバル・レクイエム・バンクハウス・6人タッグ・デスマッチと銘打たれた一戦で後楽園は超満員札止を記録した。爆発的な盛り上がりを見せ感動的な大円団を迎えた。その直後、「おまえら修行が足りないよ！」の一言でケンドー・ナガサキが乱入しイスでW★ING勢をボコボコにして参戦表明。ジェット・コースターのような展開にクラクラさせられっぱなしである。

その4日後の後楽園では「ある事情」でW★INGマットを去ることになった非道のケジメの一戦が行われ、また一人離脱。

そして次のシリーズの開幕戦で茂木も離脱。もうボロボロだ。そして迎えた3月21日アメニティトライアル多摩21大会。メインはW★ING史上初の場外戦なし！のナガサキ・レスリング教室状態だった……次々とガチガチのレスリングスタイルで極められていくW☆ING勢の姿は、まるでW☆INGの団体そのものを見ているようだった。

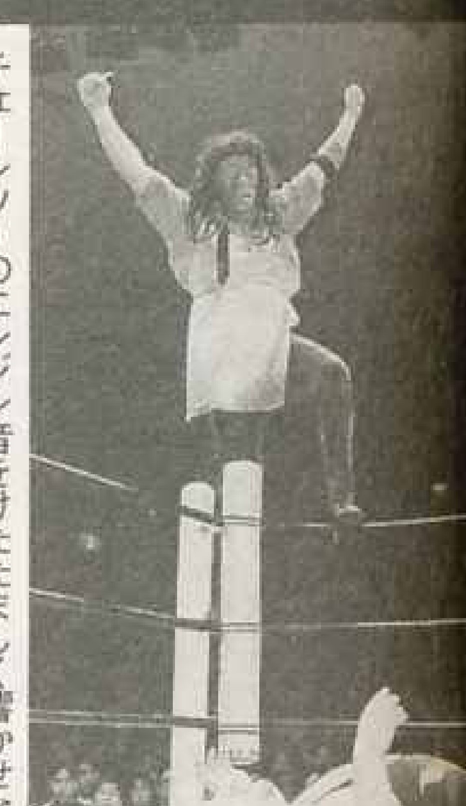
結局、この大会を最後にW★INGプロモーションは遂に幕を閉じた。

★

どうですか？　最初っから最後まで波瀾ぶくみの団体史。でも気付けばどれもこれもが、波乱に富んだドラマ性にあふれていた。

だが、結局のところは「金がない」という現実的な問題の前には手も足も出なかった。これに尽きてしまう所にインディの悲しさがある。




チェーンソーのエンジン音をけたたましく響かせながら入場してきたレザーフェイス。私生活でも暴走ぶりを発揮した。

だが、金がなかったぶんだけ、アイディアで勝負して常識を覆してしまったのだ！　大仕掛けより必要最小限のアイテムと、テンションの高さで引っ張っていた。『なりふりかまっていらんない』『若いからできる』『当たって砕けろ』『打算的』『あーまたムチャしてるよ』『あんなに外人呼んだら経費かかるの分かるじゃん』などなど、そんなバカバカしいけど憎めない感じがW★INGだったのだ。そして、そのすべてが最高に面白かった。今、ビデオや雑誌を見ても、伝わる狂乱ぶりは相当なもの。

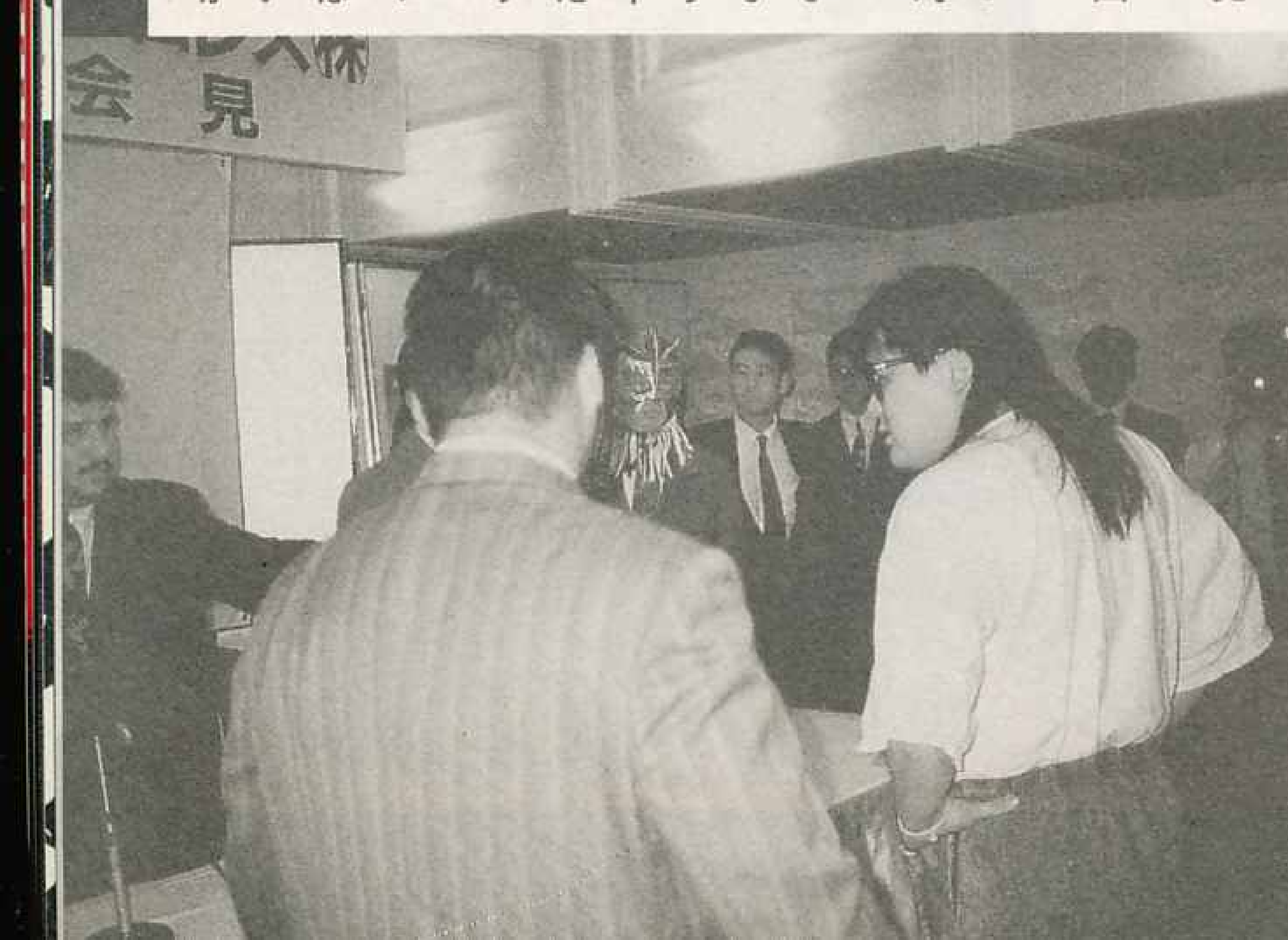
茨城代表が経営者として失格だったとしても、アイディアのずば抜け方、次から次へのドラマ展開はWWF的ですらある。「貧乏なビンス・マクマホン」なんて言い過ぎだろうか？　お金の踏み倒しとかギャラ未払いとか、誉められたもんじゃないけど、端から見るものにとっては、レスラーや芸人の逸話的で面白いじゃないか。それに、マスコミなどにはボコボコに叩かれる茨城氏に対して、関わった人たちが、彼をあんまり悪く言わないのも凄い。一体どんな人柄だったんだ⁉　もう団体が消滅してから7年経つというのに、いまだにW★INGファンタジーは広がる一方だ。

そういえば団体名のコールと言うのも日本ではW★INGからじゃないだろうか？　これなんかは団体自体のノリがファンに支持されていた証拠である。シリーズ・タイトルや入場曲のセンスも最高だった。ハンターズがS.O.D.っていうのもビックリした。プロレスTシャツで、まっ先にカッコいいデザインのものを作ったのはW★INGだったし。

もしかしたら、W★INGがなければECWもカクタス・ジャックもあんな振り切り方はしてなかったかも知れない。ましてやCZWなんてもってのほか。WWFのハードコア戦のエニウェアぶりも、TLCマッチも、まさにW★ING的だ。

もう挙げてったら切りがないや。

そう、これだけパンク的に、短い人生を生き急ぎ、狂い咲いた団体を他に知らない。『世界で最も危険な団体』W★INGを、忘れられることなんて出来やしないのだ。



IWAの旗揚げ記者会見に単身乗り込んだ金村は「オレが一人でW☆INGを守る」と絶叫した。このときの純粋な思い入れが、今回の10周年マッチに結びついたと言えるだろう。







W☆ING復活 中心人物❶

金村ゆきひろ

YUKIHIRO KANEMURA

とにかく強烈な個性の持ち主が集まっていた当時のW☆ING。それが果たしてホントに再結成など出来るのか？　そこで中心となってまとめ役となっている金村ゆきひろに話を聞いてみた。やはりW☆INGにはこだわり続ける金村だけに、今大会には並々ならぬ思い入れを持って臨んでいた！

——今回、W☆ING同窓会を開催しようと思ったきっかけからお話をうかがいたいんですけど。

金村　最初の段階では、自分がデビュー10周年だったんで、W☆INGで同僚だった（フロントの）畑山と「何かイベントやろうか？」って話してたんですよ。それで段々と話が大きくなって、同窓会マッチをやろうということになったんです。

——それにしても、これだけの選手がよく集まりましたね！

金村　ええ、大変でした（笑）。まずボクがW☆INGでは嫌われ者でしたからね（笑）。そのボクが号令して、果たして選手が集まるのかって不安だったんですけど、ありがたい話ですよ。

——W☆INGといえば茨城さんのイメージも強いですけど、今回は参加されないんですね。

金村　ホントは来てほしいんですけどね。いまはメキシコにいらっしゃるんですよ。

——茨城さんはホントに数々の伝説も残してますよね（笑）。

金村　ボクがW☆INGに初めて出たのときも凄かったですよ。旗揚げの前日の夜中に茨城さんから電話がかかってきて、「明日、試合に出て欲しい」って（笑）。それで参戦することになったんです。アバウトですよねぇ。

——衝撃の出会いですね（笑）。

金村　でも、すごい優しい人ですよ。実家を追い出された時も、ボクはずっと茨城さんの家に居候させてもらってましたから。面倒見はいいですよ。ホント、茨城さんとビクター・キニョネス、あとミスター・ポーゴさんがいなかったらW☆INGはなかったですよ。

——ポーゴさん！

金村　ええ。ボクはポーゴの弟子ですから！　だから、いまだに「大仁田厚の息のかかった選手には絶対負けたくない」という気持ちはありますよ。大仁田厚もポーゴさんがいなかったらダメだったでしょ？　それぐらい凄い存在なんですよ！

——なるほど。では金村さんにとってのW☆INGって、どんな団体でしたか？

金村　……自分の中で一番のモノですよ！　自分の居場所ですね。ボク、結婚指輪にも、普通は名前を入れるんですけど「W☆ING」って入ってるんですよ（笑）。

——W☆INGと結婚ですか！　凄いですねぇ（笑）。一時期「W☆ING金村」ってリングネームで試合してましたもんねぇ。それだけ思い入れも強かったと思うんですけど。

金村　ああ（と思い出したくなさそうに）。大仁田（厚）さんと電流爆破マッチで対戦したときに、ボクの知らないところで「お互いの団体をかけて試合しよう」ってことになってて、負けたらリングネームも変わってたんですよねぇ。イヤでしたねぇ……あの人とは二度と絡みたくないですね。

【ここで突然、木村浩一郎が登場】

木村　よおぉぉ！

金村　あっ、お疲れさまです！　こないだなんで記者会見に来なかったんですか？

木村　アレッ？　忘れてた……（笑）。でも、会見のときに●●が●●●●で総スカンだったらしいじゃん（笑）。

——ガハハハハ！

木村　オマエも、あいつのこと嫌いだろ？

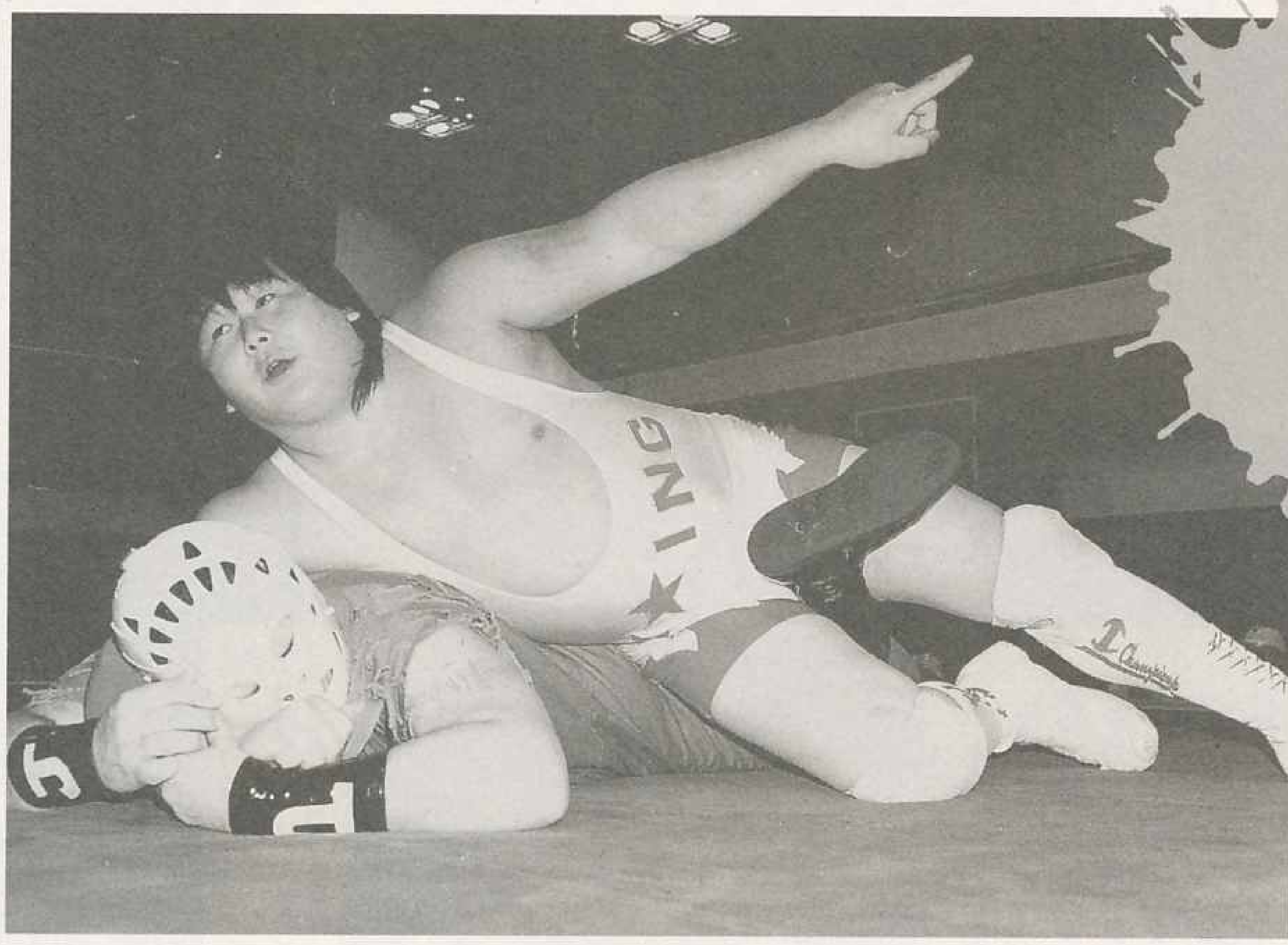
金村　う～ん、ボクはそんなに接点ないですからねぇ（苦笑）。

——まあ、物騒な話はそのへんで（笑）。お二人は昔から仲良かったんですか？

金村　試合前のスパーリングでは、木村さんのサブミッションでよく泣かされてました（笑）。でも、自分は最初にW☆INGが分裂したときWMAに行きたかったんですよ。気が付いたらW☆INGプロモーションにいましたけど（笑）。

木村　でも、W☆ING時代からお前とはよく遊んでたよな。こいつ、こう見えても練習は結構やるんですよ。

金村　剛（竜馬）さんとかにいろいろプロレスを教わりましたけど、木村さんから教わった技術はホント凄かったですね。



——木村さんは今度の大会で何を見せたい、というのはありますか？

木村　（即座に）全っ然ない！

金村　木村さんは昔からマイペースですから。腹が立てば殴るし、女がいればブチ込むし（笑）。

——ガハハハハ！

木村　やめろよ、バカッ！（笑）。ところで、お前、練習してるのか？

金村　ええ、やってます。

木村　離婚は？

金村　それはやってないです（笑）。

【ここから当時のW☆INGに在籍していて今回参加していないT選手の悪口がいつ果てるともなく続く】

——なんだか大脱線しちゃいましたけど、とにかく頑張ってください（笑）。

金村　ええ。ボクの中では、今度の大会のメインはポーゴさんかウインガーだと思ってるんですよ。特にウインガーは、失明から復活してきましたからね……。

——ウインガーさんは特に苦労してますからね。

金村　それをとにかく期待してください！　とにかく暴れますんで！

【2月25日、東京・後楽園ホールにて収録】





W☆ING復活
中心人物❷

松永光弘

「オレのことを裏でいろいろ言ったりしてるらしいが……フザケんじゃねえぞ！　このヤロウッ！」（ポーゴ）「オレは表で言ってるぞ！　本で書いてるじゃねえか！」（松永）
今大会の記者会見での一幕である。松永の著書『ミスター・デンジャー』でポーゴのことをメチャクチャに書き倒した（というか「全部ホントのこと」by松永）。そんな状況で、果たしてホントにうまくいくのか？　張本人、松永に直撃だ！

――ポーゴさんといきなり険悪な雰囲気になってましたけど……。

松永　しょうがないですねぇ。ポーゴさんと試合するしかないのかなぁ。ホントはフレディとやりたいんですけどね。ご覧の通り、さっそく一枚岩じゃないので、大会前に喧嘩別れして空中分解っていう可能性もありますからね。実際、誰か選手が音頭を取ってたら、こんなにみんな集まらなかったでしょ（笑）。今回は元スタッフの畑山君が中心になってやってますから。みんながやるって言ってるのに自分だけわがまま言うわけにもいかないですし。

――でも、これだけ時間が経ってもプロレス界のどこかにW☆INGという名前は残ってますから凄いですよ。

松永　一番いい時期にパッとなくなりましたからね。絶頂時に、いろんなトラブルがボンボンボンッ！と起こって分裂したわけでしょ。空中分解っていう言葉がホントに相応しい最後でしたね。

――W☆INGの名に恥じない空中分解（笑）。でも、松永さんはいろんなスタイルのデスマッチを生み出してますよね。その後、ECWとかWWFに影響を与えてると思うんですけど、その点に関しては「オレがルーツだ」という自負はありますか？

松永　う～ん、ないですよ。あまり同じモノだとは思ってないですからねぇ。

――おおっ！　モノが違うと？

松永　いえ、別に向こうを低く見てるわけじゃないんですけど。自分は新しいことをやらないと気が済まないタチなので。まあ、結局、パクリは パクリですから（キッパリ）。

――おお、オリジナルだからこそ言えるセリフですねぇ。ああいう過激なデスマッチのアイデアはどこから出てくるんですか？

松永　プロレスをやってるときは24時間プロレスのことだけ考えてましたから湧き出るように思いつきましたけどね。いまは24時間（自分が経営する）ステーキハウスのことしか考えてませんから（笑）。やっぱり飲食店の世界も、プロレスと同じで食うか食われるかの世界ですからねぇ（しみじみ）。お客さんのことも、提供するものも考えないといけないし。そういう意味じゃデスマッチもステーキハウスと同じですよ。

――なるほど（笑）。じゃあ当時は精神的に相当追い込まれてたんですね。

松永　かなり追い込まれてましたね。毎日「これがコケたら終わりだ」っていう意識でしたから。やることも過激でしたから肉体的にもキツかったし。

――しかも家に帰っても風呂さえないという状況で（笑）。

松永　そうなんですよ（しみじみ）。命懸けのことをやったところで、生活が楽になるワケじゃないですからね。まあ、今でも真剣に復帰してプロレスやったら、大日本の若いヤツには負けないという意識はあるんですけどね。でも、歳を考えたら「死ぬぞ」って思いますから（笑）。

――でも、当時から死にそうな危険なことやってましたよね？

松永　ええ、死んでもいいと思ってましたから（キッパリ）。

――うおっ！　そこまで……。

松永　エンセン井上選手じゃないけど、覚悟はしてましたよ。でも、だんだん歳とともに変わっていきますからね。あそこまで身を張れるかどうか……。まあ、今回それを再現出来るのか、あるいは新しいものが生まれるのか、そのへんはわからないですけどね。

――期待してます。

松永　こうやって話してると、だんだん燃えてきましたね……でも、帰ったら現実が待ってますからね。ステーキを焼かないといけないもんですから（笑）。

【2月21日、東京・大田エースホテルにて収録】

MITSUHIRO
MATSUNAGA

W☆ING同窓会
4・22ディファ有明（12：00）全対戦カード決定!!

【メインイベント】
インクレディブル・タッグマッチ
▼スクランブルバンクハウス時間差月光闇討ちデスマッチ
松永光弘&フレディ・クルーガー vs **ミスター・ポーゴ&ジ・ウインガー**

【セミファイナル】
W☆ING小田原ファイアー伝説
▼ウエウェアフォールバンクハウスデスマッチ
金村ゆきひろ&中牧昭二 vs **邪道&外道**

【第5試合】
W☆ING新旧対決（大迫ウイング vs 茨城ウイング）
▼モーストデンジャラスタッグウォーズ
レザー・フェイス&フギーマン vs **木村浩一郎&保坂秀樹**

【第4試合】
オリエンタルプロレス vs W☆ING団体交流戦
▼キャプテンフォールマッチ
松崎和彦&平野勝美 vs **茂木正淑&覆面太郎**

【第3試合】
若手教育チャレンジマッチ！　ザ・猛烈ジゴキ教室
島田宏 vs **菊沢光信**

【第2試合】
W☆ING名物ハイスパートレスリング2001
三浦博文 vs **小林弘良**

【第1試合】
W☆INGの原点！　タイムカプセル in 有明
モンゴルマン vs **ジェットジャガー**

※休憩時間には選手愛用品のオークションあり！　松永光弘の愛車等、珍品多数！　プレゼント抽選会もあり！





MATCH

ボクらを熱狂させたあの狂った男たちはが日本のインディー史を彩った!!

W★INGその後……

W★ING 10th ANNIVERSARY

実のところ、W★INGが伝説化したのは、その後の選手の活躍ぶりが目ざましかったからというのも大きい要因だ。ここではW★INGプロモーションが崩壊してからの流れを追っていくとしよう。

まず最初にビクターがプエルトリコで旗揚げしたIWAの日本支部という形で団体IWAジャパンがスタートして、ここがW★ING残党の受け皿となった。助っ人としてW★INGを守った荒谷をエースに、中牧、ウィンガー、W★ING最後の選手・小野浩志が参加。外人もヘッドハンターズ等がそのままスライド参戦。しかし、W★INGの名前にこだわった金村だけは正式契約を交わさず、W★INGとして参戦する。

このときの金村の一人W★ING、これがあったから今までW★INGの名前が残ったといっていいだろう。

その後、IWAを離れた金村は松永、ポーゴのいるFMWに乗り込みW★ING同盟が結成される。

遂にFMWの会場でW★INGコールが鳴り響く時がきた。W★INGを支持するファンが後楽園のバルコニーに毎回集結し、いつしかW★INGフリークスという呼ばれるようになったのも、この頃だ。

こうやってW☆INGが盛り上がってくると、W★INGの生みの親、茨城代表も黙ってはいなかった。ジェイソンをエースに第三次W★INGを旗揚げ。ECWとの提携でサンドマン、パブリックエナミーらが参戦した。しかし、2シリーズで消滅する。



2月21日に行われた大会発表記者会見では、参加選手がほとんど集合した。会見中、さっそく松永とポーゴが舌戦を始め、緊迫した空気が流れた。空中分解しないことを祈りつつ、今後の動向を見守ろうではないか！

一方、FMWマットで猛威を振うW★ING同盟。大仁田引退デーにポーゴとも袂を分かち、名称もW★INGに戻す。松永、金村、保坂、非道のチームワークもバッチリ。新生FMWの初期を先頭を引っ張っていったのは間違いなくW★INGだった。

オリジナルのレザーフェイスもスーパーレザーとして復活。ハヤブサ、田中との混成タッグに拒否反応を示したW★INGフリークスと対立するなんて現象が起きたこともある。

この頃、金村もリングネームをW★ING金村と改名して、W★ING自主興行を開催する。この金村W★INGは3回行なわれた。

しかし、これで消えるW★INGではなかった。なんとゾンビのごとく茨城代表が復活し、真正W★INGを旗揚げ。ウィンガー、ジェイソン、メキシコのAAA勢が参戦するという豪華な布陣だったが、一シリーズももたずにあっけなくクローズするのだった。

その後、FMWを離脱→ステーキ屋開店→大日本の参戦中の松永が、茂木、ウィンガーとW★ING軍を結成するが、これも松永のステーキ店が絶好調でそちらが忙しかったのか、あっという間に消滅した。

もう終わったかなと思ってもまだまだ続くのがW★INGのしぶとさ。意外なトコでは、DDTで篠社長の音頭でNEOウィンガー、NEOアイスマンが登場したこともあった。さらに大仁田興行ではW★ING軍も現れた。中牧、会場らによるW★ING軍も現れた。そしてポーゴまで、WWS（ワールド・ウィング・スピリッツ）を旗揚げするのだった。

では、W★ING所属選手のその後というのを探ってみよう。ポーゴは、FMWから引退後、大日本でグレート・ポーゴとして復活。現在WWSからIWAに参戦中だ。お寿司大好きで、ポーゴ寿司開店を目論んだが失敗、サウナ・ポーゴ倶楽部を開くも失敗した。

斉藤彰俊は、新日本、平成維新軍、ノアで暴れている。南国バーも経営中。

木村浩一郎は、リングス、新格闘プロ、西日本、現在はDDTだ。

徳田光輝は、西日本、JET（旗揚げ前に崩壊）、ビッグ・フォール・エンタープライズを旗揚げするもほとんど試合はしていない。

松永光弘は、大日本にスポット参戦、デンジャー・ステーキが繁盛している。

金村キンタローは、FMWに所属し、大日本など他団体にも出場。

邪道・外道はWAR、FFF、冬木軍、FMW、と渡り歩き現在はフリー。今後は?

ここからは一気に紹介しよう。非道は、新格闘、WARでは何故か相撲軍団『刃』、そしてFMWに入りくどめをゲット。中牧は、IWA、大日本、現在は大仁田興行。ピンサロも経営したりと、いつみても波瀾万丈。保坂は、PWC、FMW、現在フリー。ウィンガーは、IWA、大日本で活躍。右目の視力を失う大ケガを負うが復活した。茂木は、SPWF、夢ファク、大日本、大仁田興行に参戦中。島田宏は、SPWF、西日本、現在はEAGLEで活動している。戸井は、PWC、FMW。DDT、WWSにマスクマンで参戦した。三浦は、SPWF、夢ファクで荒くれ海坊主として活躍中。覆面太郎も、夢ファクで篠真一の本名の後、神仮面ファラオンに変身。三宅は、NOW、東京、真FMW。先日突然IWAで復活。小坪は、バトラーツ、つぼプロで活躍中。小野は、IWAで引退、整体師へ。大仁田興行で復活もした。荒谷は、IWA後、WAR、フリーそして現在は全日本だ。外人勢もジェイソンは何度も日本マットで復活したし、レザーやフレディなどの怪奇派は中身がチェンジしながらまだまだ延命中だ。

そして最後はこの人だ。未知の外人選手を大量に連れてきたビクター・キニョネス。IWA後、FMWを経て、旧知のゴリラ・モンスーンのヘッドハンティングでWWFへ。チカーノ系、海援隊ら日本人が上手く投入されているのも彼のおかげだろう。

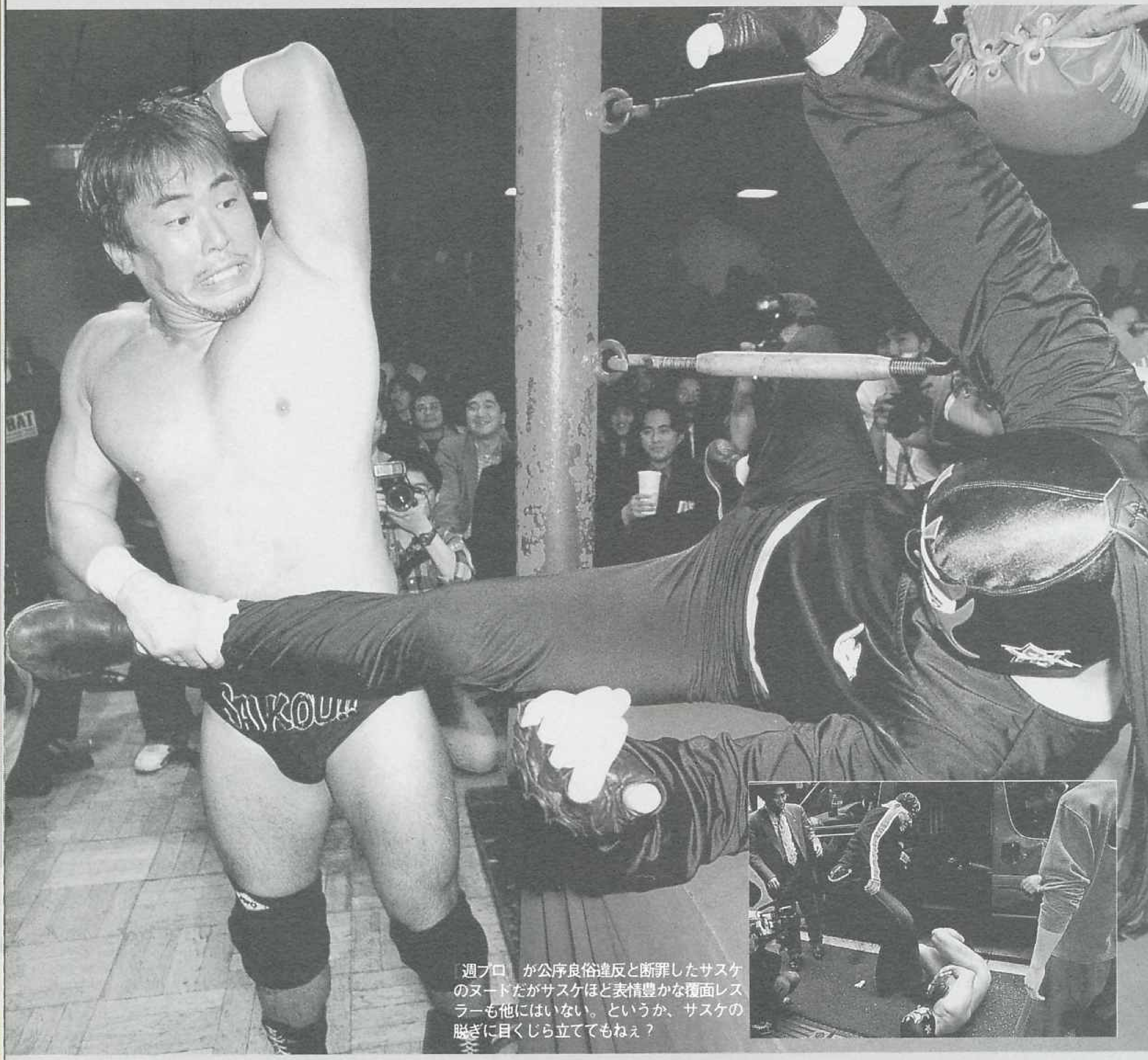
では、最後はウィンガーのこの名言で締めようじゃないか。W☆INGという団体の驚異的な生命力を物語る最高の名言だと思う。

「茨城清志が未払いのギャラ支払うまで、W★INGはやめらんねーんだよ!」

MATCH of the MONTH

FMW 2001
2.23東京 後楽園ホール

主力選手の離脱で方向転換は必要か？エンターテイメント・プロレスにおける「喜怒哀楽」を考える!!



「週プロ」が公序良俗違反と断罪したサスケのヌードだがサスケほど表情豊かな覆面レスラーも他にはいない。というか、サスケの脱ぎに目くじら立ててもねぇ？

2月21日、FMWから邪道&外道、田中将斗、保坂秀樹、中山香里の離脱が発表された。

FMWの中でもエンターテイメント路線から外れた位置でレスリングを主軸に置いて活動していた男たちである。エンターテイメント路線を標榜する現FMWの中では不満分子ということになってしまうのだろうが、この男たちのプロレス・センスは誰もが認めるところ。自分たちの才能を最大限に発揮するなら、別の団体を選ぶのもやむを得ない選択といえるだろう。

というわけで、離脱後初の後楽園大会を久々に取材してみた。ホントに久々でストーリー展開を把握しきっていないので、そこに関しては何も言えない。ただ、素人にも入りやすいような用意はしてあるし、ビジョンもガンガン使ってるので、演出面は非常に親切だと言えよう。

リング上で展開されたプロレスを見ていくと、やはりサスケは華麗な飛び技で観客を沸かせる。金村は相変わらずのハードコア野郎ぶりで沸かせる。元川はイジメられっ子キャラで客を沸かせる。リッキー・フジは尻出しで客を沸か……引かせる。個々に強烈なキャラを持った選手は多い。

ただ、ちょっと違和感を感じたシーンもあった。

フライングキッド市原が新マネージャーとして、普通のオバさんを連れてきた。それを対戦相手のマスクド・スモウが「オバさん、ブサイク」とマイクで罵る。泣くオバさん。必死にオバさんを慰めて、そのまま一緒に退場する市原。

ここでボクは疑問を持った。なぜ、市原はスモウに殴りかからなかったのだろうか？なぜマイクで言い返さなかったのか？

「説得力のないことするな！」という本誌・前号の馳浩の言葉が頭の中に響く。

言葉でも、パンチ一発でも〝怒り〟を表現する何かはいらなかったのだろうか？あるいは泣くとか？　うろたえるにしても、やりようがあったのではないか？　それはまた次回の大会で？　そこで何かしらの感情を表現するだけで、観客のモヤモヤは晴れるのではないだろうか？

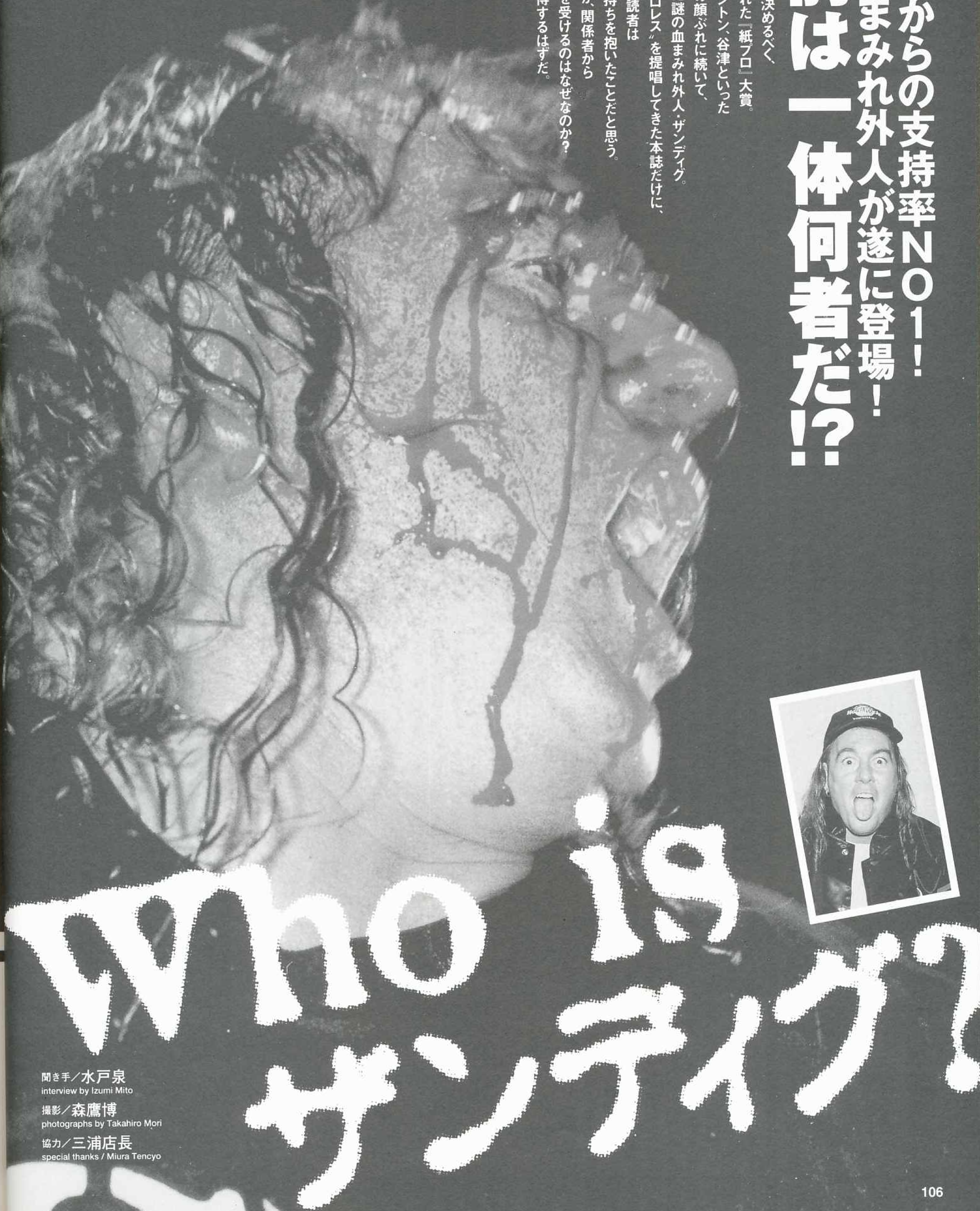
結局、この日を通じて感じたのは、現在のエンターテイメント路線なのに感情表現が少なすぎやしないか？ということだった。その点なら感情表現の天才ビンス・マクマホン率いるWWFは全員がうまい。もちろん、国民性の違いもあるので当然といえば当然だが。演出面や試合の面では水準以上のものはあったのだが、いちばん肝心なのは「喜怒哀楽」が足りないのではないだろうか？　特にセミやメイン以外の試合にそれを強く感じた。

冒頭で書いたようにレスリング重視の5人が去ったことで、残された道はエンターテイメント路線を突っ走るのみ!!　出来る選手は、多いだけにエンターテイメント・プロレスの「エンターテイメント」の部分がもっと洗練されれば、まだまだFMWはいくらでも浮上するチャンスはあるはずだ。ピンチこそ最大のチャンス！　方向転換するなら今だと思うのだが……。

文・坂井ノブ

関係者からの支持率NO1！噂の血まみれ外人が遂に登場！お前は一体何者だ!?

昨年の真のMVPを決めるべく、本誌34号で発表された『紙プロ』大賞。サク、オーちゃん、アントン、谷津といった『紙プロ』ならではの顔ぶれに続いて、5位にランクされた謎の血まみれ外人・サンディグ。いつ何時でも〝新プロレス〟を提唱してきた本誌だけに、当然、そんな本誌の読者は〝あんた誰？〟の気持ちを抱いたことだと思う。この未知なる外人が、関係者からやたらと高い評価を受けるのはなぜなのか？彼の声を聞けば納得するはずだ。



Who is サンディグ?

聞き手／水戸泉
interview by Izumi Mito
撮影／森鷹博
photographs by Takahiro Mori
協力／三浦店長
special thanks / Miura Tencyo

俺はデスマッチで満足してもらう方法を知り尽くしている

蛍光灯を頭に喰らい、相手を容赦なくガラスに向けて投げ捨てる。デスマッチを否定する輩が多いことは重々承知しているが、それでも絶賛せずにはいられないのがザンディグだ。最近の大日本のフィーバーぶりを見れば、ザンディグの凄さは充分に理解して頂けるはず。アメリカ最凶のバイオレンス集団〝CZW〟を率いるプレジデントの声を聞いてくれ!

――報告に来るのがちょっと遅くなってしまったんですけど、昨年の『紙プロ』大賞(No.34参照)でザンディグさんが5位にランクインされたんですよ!

ザンディグ (不満顔で)俺が5位?

――でも、一般的にインディーと呼ばれる団体で試合をしている選手が、5位に入るなんて大変な快挙ですよ!

ザンディグ そんなに驚くべき結果ではないと思う。俺の試合のクオリティーから考えれば妥当な結果だね。

――妥当な結果でしたか! 1位から4位は日本人の選手なので、外人選手の中ではナンバー1だったんですよ。

ザンディグ それに関しては、気分は悪くない(ニヤリ)。これは日本のファンが投票したのかい?

――関係者とファンからの投票によるランキングです。ちなみに1位~4位の選手は知っていますか?

ザンディグ オガワとイノキは知っている。サクラバはテレビでよく見るね。

――そういえば、ザンディグさんもCMに出演されたんですよね(注・❶参照)。それもアイドルと共演!

ザンディグ 完成したVTRを見たら、俺のタトゥーが全部修正されていて、自分だとは思えなかったよ(苦笑)。それに共演した若い女の子ばかりが注目されるんだろうから、みんな俺には気づかないんじゃないかな。

――デスマッチファイターのザンディグさんから見て、桜庭選手や、小川選手にはどんな印象を持っていますか?

ザンディグ 俺とはスタイルの違うレスラーだけど、彼らは、退屈になりがちなシュートスタイルの試合にも関わらず、きっちりお客さんを満足させている数少ない選手だと思う。だから、彼らのことはリスペクトしている。

――ザンディグさんが5位にランクされたことを意外な結果として受け止めている人達が多いんですけど、そのことに関してはどう思いますか?

ザンディグ 大日本は大会場で試合をすることも少ないし、メディアへの露出も少ない団体だから、現段階ではそう思われるのもしょうがない。

――それでも、ザンディグさんは関係者からの評価がズバ抜けて高いんですよ。それ関して何かありますか?

ザンディグ プレスの連中は俺の試合を見る機会が多いだろうし、俺をスゴイと思うのは当然だろ?

――確かにボクもそう思います(笑)。それでは、今以上に大日本とCZWの試合をたくさんの人達に見てもらうにはどうすればいいと思いますか?

ザンディグ CZWや大日本は、まだまだチッポケなインディー団体だから、いきなり多くのことは望めない。地味なんだけど堅実な作業を怠らずに少しずつ前進していくことがベストだと思う。賢い考え方とは言えないのかもしれないが、どんな会場でも客を満足させていくことが全てだと思っているし、それが俺の仕事だ。

――CZWがたとえ地方興行でも手を抜かないことは有名ですよね。

ザンディグ そんなことは、プロなんだから当然だろ(キッパリ)。

――そ、それは大変失礼しました! ただ、お客さんを満足させる試合がザンディグさんの理想とする試合だということはよく分かるんですけど、相変わらず日本のファンの間では、デスマッチに否定的な意見が多いんですよ。

ザンディグ 見たことがないのに否定している人が大勢いるんじゃないか? 俺がいつも言っていることなんだが、デスマッチで死んだ人間はこれまでにいないはずだ。デスマッチのデスが死を意味したものであることは確かな事実だが、デスマッチで満足してもらう方法を俺は知り尽くしているから、安心して見に来てほしい。

――ザンディグさんのような選手が、関係者と一部のファンからしか評価されていないのは非常に勿体ない気がするので、とにかく一度でいいから会場に来てほしいですよね。

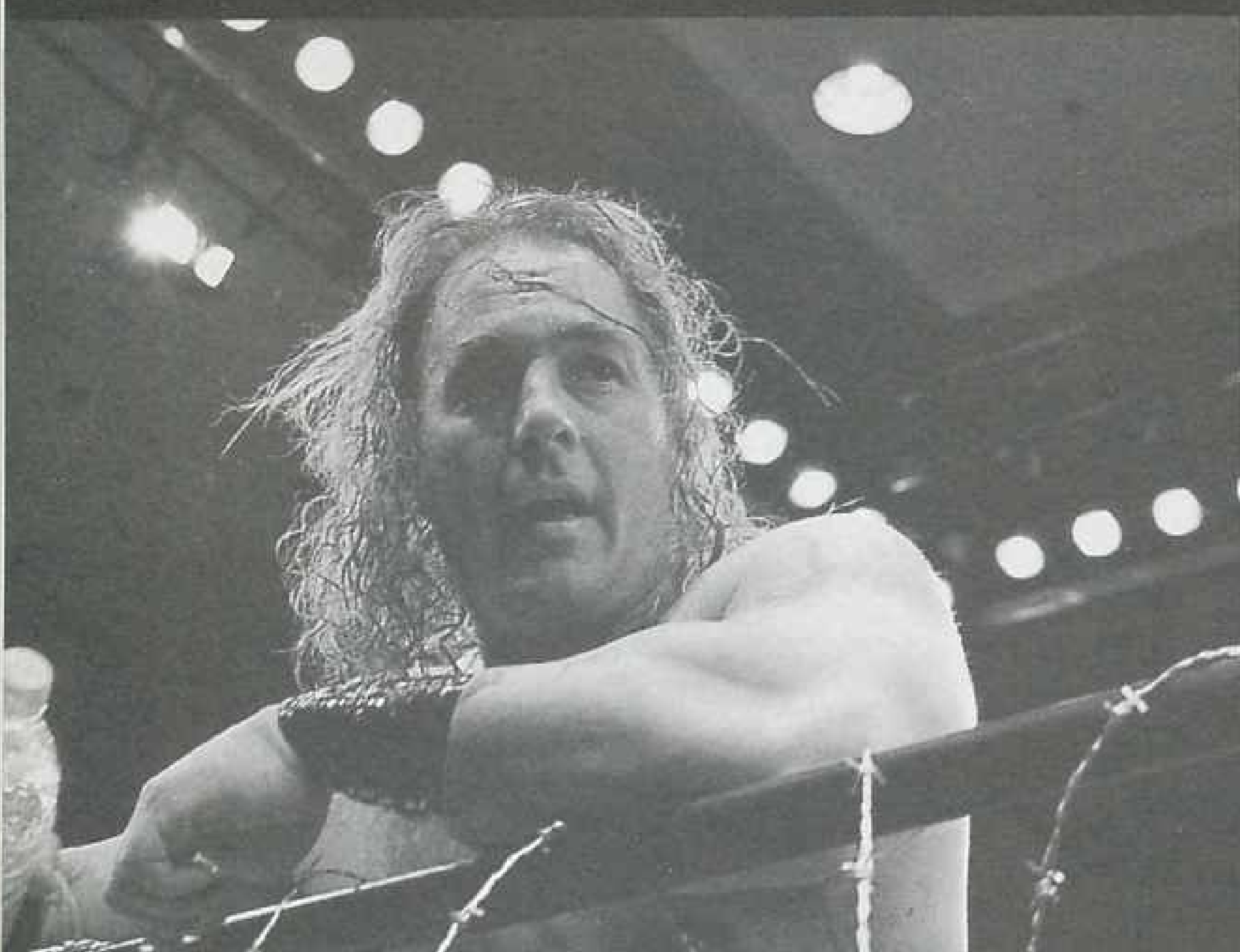
ザンディグ その通りだ。会場に来てくれるのは一度だけで構わない。その後からは、放っておいても向こうの方からCZWを見に来てくれるようになるだろう。

――凄い自信ですね(笑)。

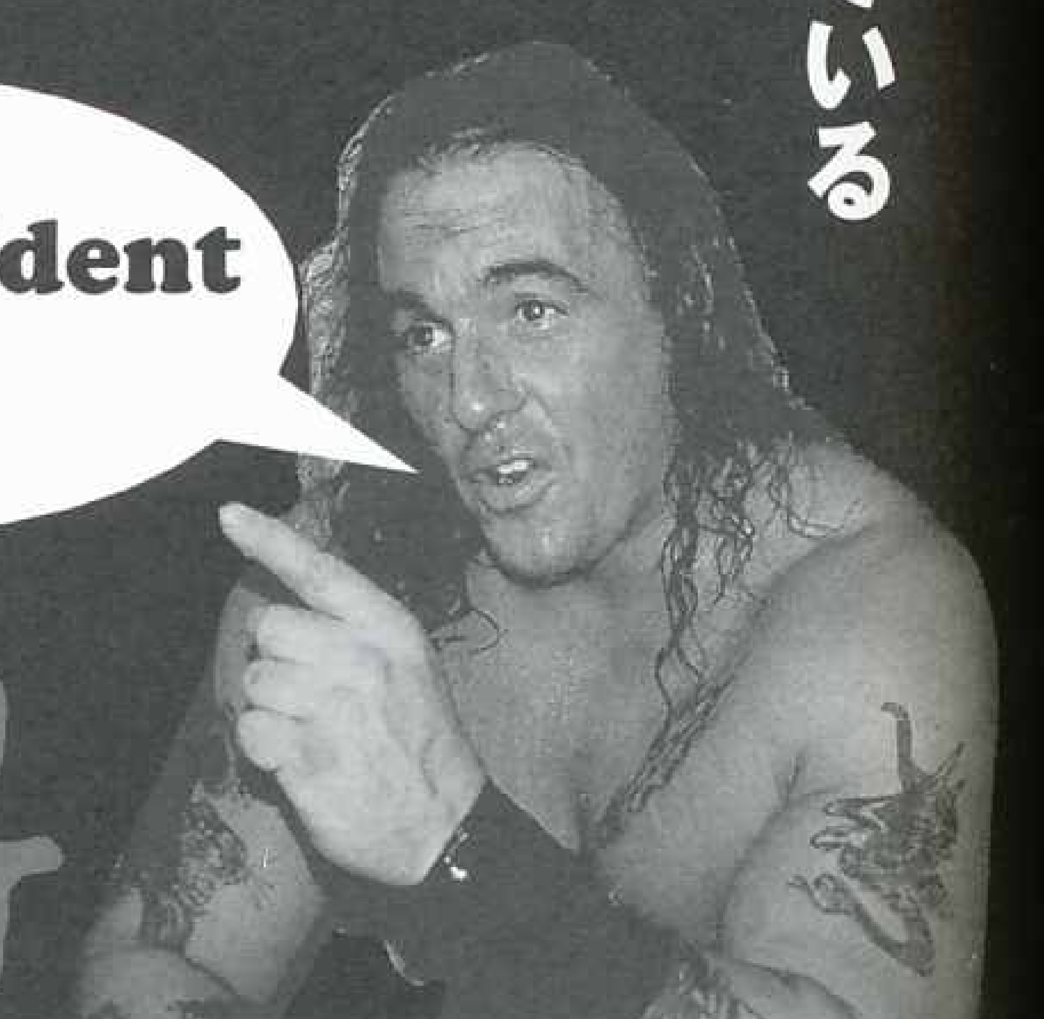
ザンディグ 俺の言ってることが嘘だと思うか? もし、俺の試合で寝ている輩がいたら、叩き起こしてでも満足させてやるさ(笑)。

――いつ蛍光灯の破片が飛んでくるか分からないので、ザンディグ選手の試合で寝れる人はいませんよ(笑)。まだザンディグさんのことをよく知らない人のために、CZWがどんな団体なのか説明して頂けますか?

ザンディグ 俺がプレジデントを務めているという理由で、単純に血を流すだけの団体だと思われているかもしれないが、CZWはスタンダードなレスリングから、アイテムを使ったレスリングまで、トータルなレスリングが出来る団体だ。アメリカではニュージャージーを活動の拠点



裏リングス興行となった2・24後楽園ホール。メインでWXとのボブワイヤーボードデスマッチを敢行。勝利どころか、バツグンの存在感で会場中を圧倒!



ミスター・プレジデントを知るにはここを読め!

❶CMに出演

一体どうしてザンディグの出演が決まったのかは不明だが、現在オンエア中の「C1000タケダ」のCMに出演中。共演者はなんと加藤あい! 清純派アイドルを相手にしても見事なバンプを披露。プロ魂を見せつけた。

❷CZWプロレススクール

弱小団体と思われているCZWだが、なんとフィラデルフィアでプロレス・スクールを運営し、しっかり地盤を固めている。ザンディグ校長が自らプロの極意を叩きこむこのスクールを卒業することがCZW入りの近道。興味のある人はCZWオフィシャルHP(http://www.czwwrestling.com/)にアクセスして下さい。CZWの所属レスラー&アメリカでの興行日程もここでチェック。

❸カクタスジャック

日本ではIWAマットで血で血を洗うデスマッチを散々展開し、その後マンカインドの名でWWFで活躍。6メートルの高さの金網から放送席に頭から飛び込むなど、WWFでも天才的なバンプを連発し、WWFの中心選手に。あまりにもハードなバンプの連続により、日本のマットに戻ってくることなく昨年引退。後にWWFのコミッショナーにまで上り詰めた生きるハードコアの伝説。

❹『HAVE A NICE DAY!』



カクタスジャックが本名のミック・フォーリーの名前で書き下ろした衝撃の全米ベストセラー。あまりにも痛すぎるバイオレンスな描写と、試合前の打ち合わせ、マイクパフォーマンスの台本の存在などの裏話に至るまでをカミングアウトした一冊。カクタスが普段は温厚で誠実な人柄ゆえに、リアリティのある一冊としてプロレスファン以外にも受け止められ、プロレス関連の書籍としては空前の売り上げを記録。カクタスの名が全米に認知されることになる。

❺バックヤード・レスリング

現在、アメリカでは2階から飛び降りてバンプをとったり、路上でデスマッチに興じたりする、とんでもないキッズが増殖中。通販でリングまで買えるらしい。彼等はネット上で自らの試合の映像を公開、よりリスクの高いバンプを追い求め、その映像はエスカレートする一方の様子。CZW予備軍ともいえるキッズの出現だが、いかんせん素人ゆえに、先日ついに半身不随となった若者まで出現(いや、これホントの話)。

としている。

——アメリカはバーリ・トゥードでさえ規制の激しい国ですから、当然デスマッチへの規制も激しいんですよね？

ザンディグ　CZWはノット・エンターテイメントであるとアナウンスしている。そのためには血も流すし、凶器だって使う。そのせいで規制はかなり激しいね。ドクターを呼ぶことも義務付けられているし、金持ちの企業ってわけじゃないから足元を見られることだって少なくない。

——エンターテイメントであることをカミングアウトしたWWFが今や世界の一流企業となったことを考えると、皮肉な話ですね。WWFにはどんな印象をお持ちですか？

ザンディグ　WWFに上がることが俺の目標だった時代もある。だが、今は特にこれといった印象はないね。ただ、ECWがもうじき無くなるから、CZWがアメリカのナンバー3になるのも時間の問題だ。WWFもそろそろ俺達の存在を脅威に感じておいた方がいいと思う。俺達はWWFよりもリアルなバンプを取るからね。

——WWFをライバル団体だとお考えですか？

ザンディグ　エンターテイメントスタイルの団体を、ライバルだとは思ったことはない。ライバル視するとすればXPWだ。ただ、あそこはいろんな選手を引き抜くだけで芸が無さ過ぎるけどね。CZWは反対のやり方をしていて、プロレススクール（注・❷参照）の段階から選手を育てているから、5年後、10年後まで安泰だ。

——10年後にCZWがメジャー団体になっている可能性はありますか？

ザンディグ　それは確実だ。

——もしも今、WWFや新日本、日米問わずにメジャーと呼ばれている団体からオファーが来たらどうしますか？

ザンディグ　ユーならどうする？

——CZWのためになるんだったら、喜んで上がりますよ。CZWに注ぎ込めるぐらいの高額なギャラを提示されることが絶対条件ですけどね。

ザンディグ　全く同感だ。その時の契約次第だが、俺はCZWが成長を遂げられる場所を選ぶだけだ。

——他誌のインタビューで、現役生活はあと5年とコメントしていましたけど、まだ引退を考えるには早すぎるんじゃないですか？

ザンディグ　散々ハードなバンプを取り続けてきたから、体がもうボロボロなんだ。ただ、CZWをビッグなカンパニーするのが俺の使命だ。そのためにはあと5年は我慢が必要だと思う。

——現在の大日本はCZWにとってベストパートナーと言えますか？

ザンディグ　大日本では、CZWの理想に基づいた試合をファンに見せることができていると思う。ビジネスパートナーとしては最高だ。

——確かに大日本の興行では、やりたい放題ですからね（笑）。ところで、ザンディグさんから見て、スゴイと思うレスラーっていますか？

ザンディグ　当然、俺が最高だ。ただ、もしもショーン・マイケルズとアルティメット・ウォリアーの二人を合わせたようなレスラーが存在したら、いくら俺でもお手上げだ（笑）。

もし、俺の試合で寝てる輩がいたら、叩き起こしてでも満足させてやる。



——意外な答えでビックリです（笑）。てっきりカクタス・ジャックと答えると思ってたんですけどね（注・❸参照）。

ザンディグ　俺の理想がカクタス？　奴には言いたいことがあるんだ。

——なんなら、ここでどうぞ。

ザンディグ　今のアメリカにはバックヤード・レスリングに興じるクレージーな連中が大勢いる（注・❺参照）。ハッキリ言って、それはカクタスの功罪だ。素人がデスマッチの真似事をするのはどうかと思う。もしお望みならば、ヤングボーイが真似する気も起こらないぐらいのバイオレンスな試合を俺が見せてやってもいい。ただ、バイオレンスすぎる試合で全ての客を満足させることには無理があるから、後味の悪い試合になるだろうけどね。

——ザンディグさんが、一部から、素晴らしいデスマッチファイターだと評されているのは、そういうクレバーなところからかもしれないですね。

ザンディグ　俺はカクタスが嫌いなわけじゃない。奴だってクレバーだよ。ただ、俺の方がもっとクレバーなことは確かだけどね。

——ダハハハハ！　最高です！

ザンディグ　だけど、印税生活をするのは悪くなさそうだ（笑）。

——「HAVE A NICE DAY」は全米ベストセラーですもんね（注・❹参照）。カクタスが日本のIWAマットでトップ外人のポジションだったことは知ってますか？

ザンディグ　そうらしいね。

——カクタスも日本のインディー団体でデスマッチをしていたからだと思うんですけど、ザンディグさんを第2のカクタスだと思って見ているインディーファンが結構いるんですよ。

ザンディグ　WWFから見たら、カクタスと同じようなサイドストーリーを持った人間は必要ないんじゃないかな。

——それじゃあ、カクタスのことはそれほど意識していないんですね。

ザンディグ　WWFのコミッショナーに就任できる話があったとしても、俺はCZWのプレジデントでありたいと思っている。

——その言葉で、CZWのファンはみんな泣いちゃうと思いますよ（笑）。

ザンディグ　CZWを大きくすることが俺のゴールだ。これからもよろしく頼むよ。

——もちろんですよ！

ザンディグ　俺がリング上とは違って、しっかりしてる人間でビックリしただろ？

【2月24日　後楽園ホールにて収録】

CZWが見れるのは大日だけ！

大日本プロレス日程

「B・J NORTH WAVE '01」

［　4　月　］
27日（金）新潟市体育館（18:30）
28日（土）茨城・鹿嶋市体育館（18:30）
29日（日）東京・後楽園ホール（18:30）

［　5　月　］
1日（火）北海道・帯広市総合体育館（18:30）
2日（水）北海道・釧路市鳥取ドーム（18:30）
3日（木）北海道・札幌テイセンホール（15:00）
4日（金）北海道・札幌テイセンホール（15:00）
5日（土）北海道・函館市民体育館（13:00）
6日（日）神奈川・川崎市体育館（17:00）

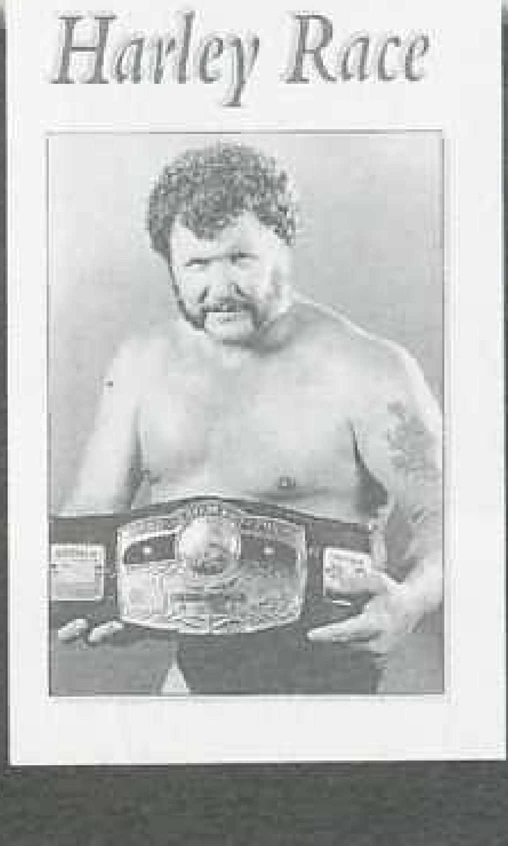
船木に続いて奇跡のツーショットが実現!

そして 驚愕! 6・2UNWディファ有明大会にて



"悲しき天才" セッド・ジニアス vs "美獣" ハーリー・レイス

対戦決定!!



～プロレスとNWAの歴史と伝統の継承～

(特別ゲストにアントニオ猪木を招待。レイスと35年ぶりの再会実現か!?)

NWA……それは世界最高峰。NWAの歴史と伝統が消え、WCWへと移り変わった今、改めてNWAの歴史と伝統が再評価されている。ルー・テーズという超人型NWA台風を体で受け止め、リック・フレアーというNWA貴族に柔らか頭に洗脳された私……。新世紀、新たなる歴史が始まろうとしている今だからこそ、私は20世紀のリビング・レジェンド(生きた伝説)に会いに行く旅に出た。そのリビング・レジェンドの名は、"美獣"ハーリー・レイス。世界最高峰NWA世界ヘビー級王座に就くこと8度。NWAの象徴リビング・レジェンド、ハーリー・レイスが再びリングに戻ってくる。その歴史と伝統に挑むのは、セッド・ジニアス。それは、プロレスの歴史と伝統の継承……。さあ、みなさんも、NWAというプロレスの歴史と伝統の旅に出かけてみませんか?

現在、『ハーリー・レイスレスリング・アカデミー』の校長先生



ジニアス　いやぁ～、レイスさん、お目にかかれて非常に光栄です。

レイス　（ダミ声で）わざわざ日本から来てくれてご苦労。どうだい、頑張ってるかね？

ジニアス　（恐縮して）ハイ、頑張ってます。ところで、日本にレイスさんの情報が久しく入って来なかったんで、どうしているのかと思ってたんですよ。何年か前に、モーターボートで事故を起こして怪我をなさったという話は聞きましたが、お体の方は、どうなんでしょうか？

レイス　あぁ～、そんなこともあったな。モーターボートでの事故で、いまでもヒップにプラスチックが入ってる状態なんだ。

ジニアス　ヒップにプラスチックですか。じゃあ、もう試合は無理なんでしょうか？

レイス　93年に、リック・フレアーとNWA（WCW）のタイトルマッチをやったのが最後の試合だ。その後の、モーターボート事故で、ヒップにプラスチックを入れちまったんで、試合をするのは厳しい状態だ。だから、いま試合をやってもチョップとパンチぐらいで、●●みたいなことしかできないな（苦笑）。

ジニアス　アハハハハ！　じゃあ、現在の近況というものを教えて頂けませんか？

レイス　私は30年カンザスシティに住んでいたんだが、2年前にこの人口7000人の小さな町に引っ越して来たんだ。日本のみんなはハーリー・レイスがカントリーボーイだってことを知らなかったかい？

ジニアス　それは初耳です（笑）。では、いまはこの町で悠々自適の生活を送っているわけですか？

レイス　私は、1年半くらい前からWLW（ワールド・リーグ・レスリング）という団体を運営していて、昨年は約50興行行っているんだ。メジャーなところだと、ダスティン・ローデス、ミング、バーバリアン、ディスコ・インフェルノ、ミッドナイト・エキスプレスのボビー・イートン、あとは女子プロで日本人とのハーフのマリア・ホサカなんかが出場している。

ジニアス　ほぉ～、年間50興行というのはかなりの数ですね。どんな会場でやられているんですか？

レイス　主に高校の体育館やコミュニティセンターなどでやっている。まあ会場費が滅茶苦茶安いからな（笑）。

ジニアス　いいですね。日本は会場費が高くて大変ですよ。高校の体育館は使用できないし、コミュニティセンターのような所もプロレスには貸してくれないんです。

レイス　そうなのか。

ジニアス　それに、いま日本は経済状況が悪く、その上、物価がメチャクチャ高いんで、人々の生活は苦しく、プロレス団体の経営も非常に厳しいんですよ。会場費が高いからチケットも安い料金は設定できないという悪循環で。ちなみにレイスさんの興行ではリングサイドはいくらぐらいなんですか？

レイス　10ドル～15ドルだな。

ジニアス　それは安いですねぇ（笑）。日本ではそんな額じゃ絶対できないですよ。

レイス　それと、私はWLWの興行と共にレスリングスクールを経営しているんだ。「ハーリー・レイス・レスリング・アカデミー」っていうんだ。

ジニアス　それはいい名前ですね（笑）。レスリングスクールじゃなくてレスリングアカデミーっていうのがグッドです。

レイス　私は長い間この世界で生きてきて、8度NWA世界ヘビー級王座を獲得することもできた。じゃあ、いま引退した私が、この業界に対して何をしなければならないかというと、それは若くていい選手を育成して世に送り出すことだろう。だから、このレスリングスクールという仕事は私にピッタリの仕事だと思う。

ジニアス　なるほど、その通りですね。

レイス　ところで、いま日本のプロレスの状況はどうなんだい？

ジニアス　日本では、いま約50もの団体があるんですよ。

レイス　（驚いて）なに、50団体だと？　そんなにあるのか？

ジニアス　ハイ。一番大きいのは新日本プロレスです。

レイス　（懐かしそうに）新日本か。

ジニアス　新日本は、いま、会長が坂口さんで、社長が藤波さん、現場監督が長州力さんなんです。それで、一番〝力〟を持っているのが長州さんですよ。

レイス　長州？　長州って、リトル・リキ・チョーシュー（ちっちゃい長州）のことか？

ジニアス　そうです（笑）。

レイス　全日本はどうなった？

ジニアス　全日本は馬場さんが亡くなって、三沢選手が社長になったんですけど、昨年、三沢選手以下25人位の選手が離脱して、ノアという団体を設立したんです。それで、全日本は元子さんが社長になり、天龍さんが戻ってきて副社長になりました。

レイス　（驚いて）なにッ、天龍は全日本に戻ったのか？

ジニアス　ハイ。

レイス　元子は元気にしているのか？

ジニアス　元気みたいですね（笑）。そういえば、力道山の長男の義浩さんが亡くなられたんですよ。

レイス　（驚いて）なにッ！　ヨシが死んだのか!?　それはいつの話だ？

ジニアス　昨年の暮れに肝臓をやられて……54歳でした。

レイス　（悲しげな表情になり）それは知らなかった……。最近はそんな話ばっかりだな。弟のミツ（光雄）はどうしてるんだ？

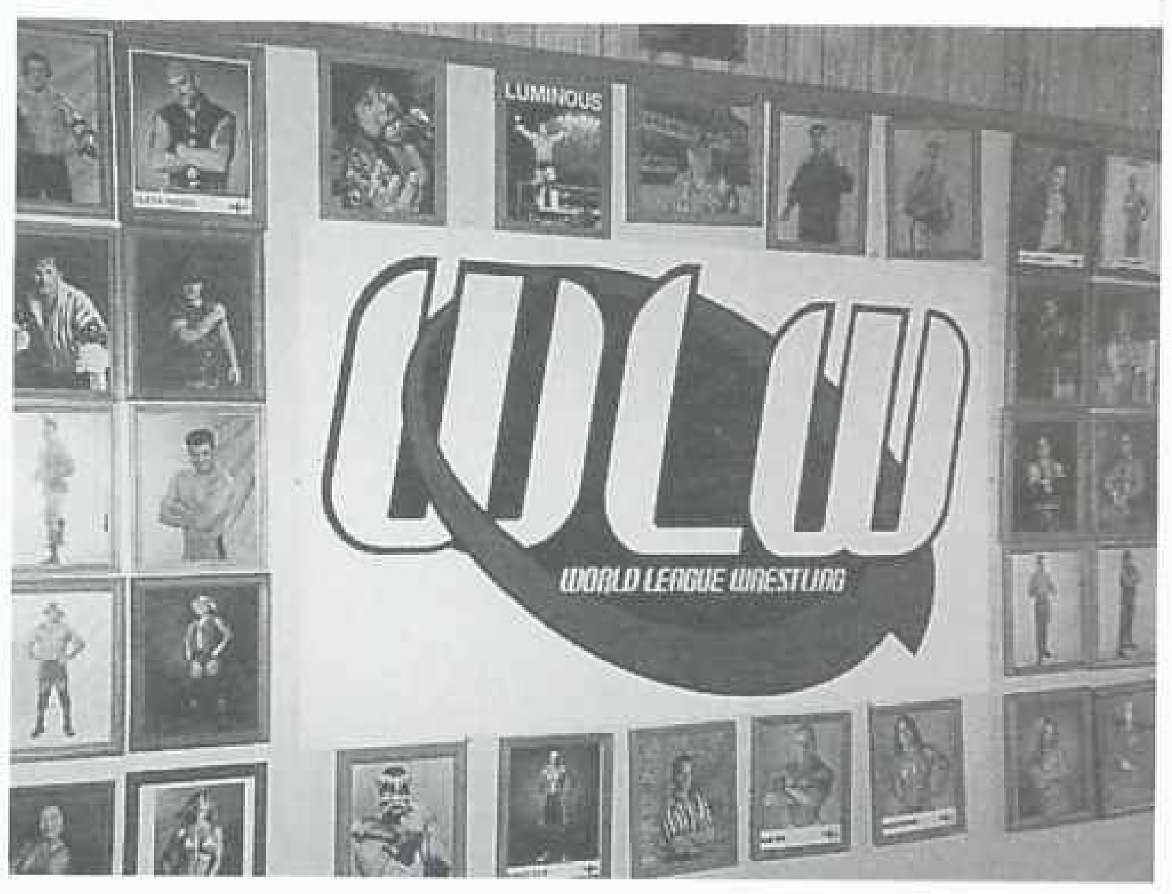
ジニアス　現役選手として頑張ってますし、ノアの副社長でもあります。

レイス　そうか。キラー・カンやカブキは、いまどうしてるんだ？

ジニアス　キラー・カンさんもカブキさんも東京でレストランをやっています。

レイス　みんなレストランをやっているのか（笑）。（ミスター・）ヒトはどうしてる？

ジニアス　ヒトさんも大阪でレストランをやってますね（笑）。でもヒトさんは、いま脳味噌がガンなんですよ。

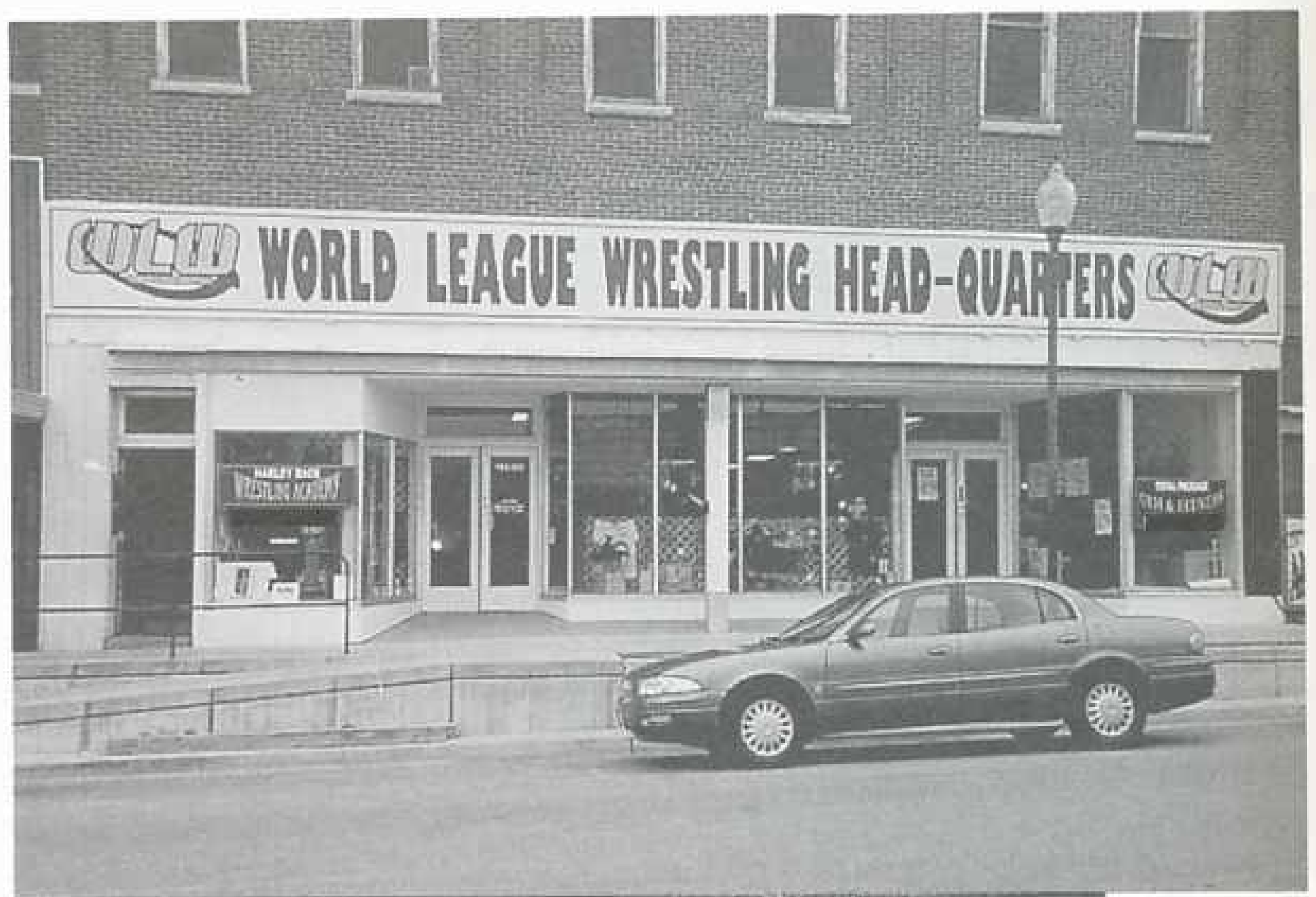


ジムの壁には、レイスが運営するWLWに上がっている選手の写真が数多く飾ってある。その中には日本マットでもお馴染みのミングやバーバリアンの姿も。



ハミ出し ジニアスチェック

■レイスさんの自宅に招かれて2ポンド（約900グラム）のステーキをごちそうになった。そのデカさといったら、厚さが5センチくらいあり、天山広吉の顔ぐらいのデカさなのである。その他にベイクポテト、サラダなどが次から次へと出て来て……。必死で食いましたよ。なんといってもレイスさんのニラミが光ってますからね。■レイスさんの手首は骨太でライオンの手首くらいの太さがある。そんなレイスさんに、いきなり後ろからチョークスリーパーをかけられ、思わずタップしそうになってしまった。昔のレスラーは、自分のキャラクターを演じていても、その裏には隠し持ったキラリと光るナイフを持っているのである。





上がレイスの経営する、レスリングアカデミーの外観である。左は、そのリングでスパーリングをするジニアス。ちなみにジニアスが履いているリングシューズはレイスがWWFで「キング」のニックネームで試合していた際に履いていたモノだという。

レイス　（目を丸くして）脳味噌がガン!?

ジニアス　アホって意味です（キッパリ）。

レイス　ガハハハハ！（5分間笑いが止まらず）。それは30年前から変わってないな（笑）。

ジニアス　でも、ヒトさんは面白い人ですよ。

レイス　（嬉しそうに）ヒトは面白いよ（笑）。ところで、キラー・カンの額は何であんなに斜めになっているんだ？

ジニアス　ああ、それはヒトさんが言ってましたけど、ベンチプレスをやる時に腕に力を入れないで額にばっかり力を入れるんで斜めになっちゃったらしいですよ。

レイス　ガハハハハハ！（笑いが止まらず）。

※この後、ミスター・ヒトの話題で盛り上がるが、危険すぎるのでやむなくカット

ジニアス　ところで、レイスさんは猪木さんのことは嫌いなんですか？

レイス　（首を振って）ノーノー！　アイ・ライク・イノーキ！　猪木は昔、カンザスをサーキットしていたことがあってな。まだ日本から来たばっかりで英語もあまり喋れなくて、いつも一人でポツンとしてたんだ。私は、猪木とは年が同じということもあり親近感を感じ、日本レストランに連れて行ってあげたことがあったんだ。そうしたら、それまで暗かったのに満面の笑みを浮かべて嬉しそうに食べてたよ（笑）。

ジニアス　そんなことがあったんですか。

レイス　（当時を思い出して）懐かしいよな。猪木は、いまどうしてるんだい？

ジニアス　いまはアメリカ永住権を取得してロサンゼルスに住みながら、日本とアメリカを往復しています。ミネラル大使というか、ミネラルが大好きなんですよ（笑）。

レイス　（不思議そうに）ミネラル？　猪木は、いまロサンゼルスに住んでるのか……。

ジニアス　レイスさんと猪木さんのNWA世界ヘビー級選手権試合が日本のプロレスファンの夢だったんですけどね。

レイス　（無言でうなずく）

ジニアス　レイスさんは、日本では全日本にしか出場しませんでしたけど、どうして新日本には行かなかったんですか？

レイス　初めて日本に行った時は日本プロレスだったが、確かに、その後、新日本と全日本に分裂してからは全日本オンリーだったな。

ジニアス　その理由というのは何ですか？

レイス　まあ一言で言えば、ビジネスとして、新日本より全日本の方が条件が良かったからだ。

ジニアス　それと同時に、当時のNWAが全日本と密接な関係にあったということもあるんでしょうね。

レイス　その通りだよ。

ジニアス　改めて、うかがいますが、猪木さんのことが嫌いだったから新日本に行かなかったということではないんですね？

レイス　（慌てて）ノーノー！　それは違う！　アイ・ライク・イノーキ！（笑）。

ジニアス　わかりました（笑）。ところでレイスさん、現代のレスリングはレイスさんの時代や、それ以前のレスリングと全く違ったものになってしまったと思うんですが、どう思われますか？

レイス　（寂しげに）変わっちまったな。

ジニアス　以前、テリー・ファンクが言ってました。「オレがデビューした頃というのは、反対側のコーナーに立っているレスラーは、みんな恐ろしく強いヤツらばっかりだった。でも、いまは……」って。

レイス　（即座に）それはテリーの言う通りだな。いまはレスリングじゃなくて〝トーク〟だ！

ジニアス　トークですか！　それと同時に今のレスラー達は、プロレスの歴史やチャンピオンベルトに対するモラルがなくなってきていると思うんです。リック・フレアーが言ってたんですけど、スティングがNWA世界ヘビー級チャンピオンになった際、スティングはチャンピオンベルトを床に無造作に置いたりすると。もし、控室にハーリー・レイスがいたらスティングはレイスにブッ飛ばされるだろうって言ってたんですよ。私はフレアーの言ってることが正しいと思います。

レイス　その通りだ。

ジニアス　チャンピオンベルトってレスラーの最大のターゲットですよね。なかでもNWA世界ヘビー級王座は世界最高峰であり、全レスラーの最大のターゲットじゃないですか。

レイス　それもその通りだよ。

ジニアス　いまはチャンピオンベルトをただの小道具にしか思っていないレスラーが多くなっているような気がして、悲しいですよね。

レイス　悲しい世界になっちまったよ。

ジニアス　NWAはWCWに名称を変え、その流れというものは続いていますけど、あの歴史と伝統のNWA世界ヘビー級王座が、レフェリーのスキをついてマネージャーがハイヒールでチャンピオンを殴り王座が移動するとか、そんなことでいいのでしょうか？　歴史と伝統のNWA世界ヘビー級王座ですよ！

レイス　（寂しそうに、うなずいて）ユーの言う通りだ。

ジニアス　いま、日本では改めてレイスさん達の時代のレスリングが再評価されているんですよ。パット・オコーナー、バディ・ロジャース、ジン・キニスキー、ドリー・ファンクJr、テリー・ファンク、ジャック・ブリスコ、そして〝美獣〟ハーリー・レイス……。

レイス　（ダミ声で）サンキュー！（満足そうに）そう言ってもらえると私も嬉しいよ。

ジニアス　レイスさん、プロレスの歴史と伝統、そしてNWAの歴史と伝統は絶対に終わらせてはいけないと思います。現在、そして未来に継承していかなければいけないと思います。そして、レイスさん、それは神からあなたに与えられた仕事だと思うのですが……。レイスさんリングに戻って来ていただけませんでしょうか？

レイス　……（静かに目を閉じ考え込む）

【翌日、レイスさんとレイス夫人のBJさん、そしてジニアスの昼食時の会話】

レイス夫人　（レイスに向かって）日本に行ってショッピングがしたいなぁ。

レイス　I　Go　To　Japan！　I　Wrestle!!（私が日本に行くということはレスリングをするということだ！）

レイス夫人　ノー！　あなたは、もうレスリングはできないでしょ？

ジニアス　いや、まだまだ、できますよ！

レイス　……（無言でニヤリ）

★

私が日本に行くということはレスリングをするということだ！（レイス）

【対談後記】

お会いするまでのレイスさんの印象というのは、貫禄があり、控室の中でも一番奥に座り、他のレスラー達にニラミをきかせているという印象でしたが、実際にお会いしてみると、正にその通り！　貫禄の世界王者でした。

ルー・テーズは、活発的で非常に忙しく動き回る人で、明るく陽気でよく喋るのですが、機嫌の良し悪しが激しい人でしたが、レイスさんは口数が少なくドッシリとしていて、貫禄のある、まさにボスといった感じです。レイスさんと奥さんのBJさんとの食事の際に「I　Go　To　Japan！　I　Wrestle!!」という言葉が出て来たことからも、レイスさんの気持ちがリングに戻って来ていることは確かなようです。

私は、リビング・レジェンド（生きた伝説）であるレイスさんとの試合で、プロレスの歴史と伝統、NWAの歴史と伝統というものを肌で感じ、未来へ伝えられればと思っております。大会当日は、レイスさんが「好きだ」と言っていた猪木さんを招待して、リング上で35年ぶりの再会が実現することを願っております。

ハミ出しジニアスチェック

■レイスさんとお会いした翌週の月曜日（2月19日）、セントルイスでWWFの興行があった。レイスさんはWWFに電話をして自分の弟子達が試合をできるよう頼んでいた。他にWCWにもブッキングの電話をしていた。レイスさんは自分のことよりも、マット界の未来を支える選手達のため一生懸命なのである。■NWA王者時代、レイスさんは、日本で馬場さんと60分フルタイム闘い、その足でセントルイスに向かい、ジャック・ブリスコと60分フルタイム防衛、さらに、翌朝プエルトリコに飛び、カルロス・コロンと防衛戦を行ったこともあったという。そんな強行スケジュールを繰り返していたら、10年持つレスラー生命が2年11ヶ月で終わってしまうかも……。

CAT FIGHT WORLD

第11回「女相撲の魅力」

バトル店員 林さん

女相撲とは？

全裸の女性がまわしをつけて相撲を取る、それが“女相撲”である。その魅力は一体どこにあるのだろう？　今回は、バトル店員の林さんに女相撲について聞いてみました。

全裸にまわし姿の女同士の肉弾戦！あなたは女相撲を見たくないですか？

――今回は、女相撲の魅力について語って頂きたいと思います!! その魅力を語って頂くのは、バトル店員の林さんです！

林　よろしくお願いしまッス！

――早速ですが、女相撲っていうのも、やっぱりキャットファイトって言うんでしょうか？

林　そうッスね。ジャンルで分けると、女相撲はキャットファイトだと思いますよ。女の子が格闘技で競い合うわけですから、キャットでしょ。

――なるほど。女相撲は、割とメジャーですよね。例えば、どこかの街で毎年行われていたりとか、今はなくなってしまった「女だらけの水着大会」なんかで、よく行われていましたよね？

林　はいはい、そういう意味ではキャットの中では一番メジャーだと思いますよ。一般の方々にも理解されやすいのかもしれないッスね。

――と言いますと？

林　女の子が水着の上からでも、まわしを締めている姿は色っぽいものがあるじゃないッスか。食い込むわけだし……。

――あぁ確かに……。

林　女性は土俵に上がってはいけない、という禁忌も手伝って、どうしても魅力的ではあります（笑）。

――まずは、女性がまわしを締めているという姿に魅力を感じるわけですね。でも。それだけでオッケーってわけじゃないでしょう？

林　それだけで、オッケーという方だっているッスよ！　ただそれで終わってしまうと、キャットファイトとしての女相撲の魅力を説明出来ません（笑）。

――そうですね（笑）

林　文字どおり、女性が相撲を取るわけでして、ええと、その格好はまわし姿です。もちろんキャットファイトだけに全裸にまわし姿ですよ。当然、組み合えば胸と胸がぶつかりあったり、お尻にまわしが食い込んだりするわけです。そういう姿は、闘わないと見られないじゃないですか？

――だんだんキャットファイトっぽくなってきましたね（笑）。

林　もちろん勝敗にだって注目しますよ。勝ち負けは、やっぱり重要ですからね。それに、相撲ですから豊満な女性を期待する方だっているでしょうしね。

――つまり、前回の豊満ファイトの流れですか？

林　そうッス、そうッス！　キャットファイトが好き、プラス豊満が好きとか、巨乳が好きとか、まわし姿が好きだとか……。キャットファイトとして、相撲が好きという方はそういうことッスよ。

――ただファイトするだけじゃなくて、どうせなら相撲で闘って欲しいとか、豊満であって欲しいとか。結局、求めたものが相撲になるってわけですね。

林　あと、日本は本当に大昔から女相撲の歴史があるんですよ。これは、ちゃんと書物で残っているらしいッスから。

――そういえば、キャットファイトは歴史があるって、前に聞いたことがありますよ。

林　なかでも、女相撲の歴史っていうのは記録として残っているだけに深いんスよ。そこに魅力を感じるのは、先祖代々のDNAに記録されているからなんじゃ……？

――キャットファイト好き遺伝説だ！（笑）。

林　どおりで、メジャーなわけッスね！

――う〜ん、本当にそうなんだろうか……はぁ〜、どすこ〜い！

今月のオススメビデオです!!

バトルオリジナルビデオ　相撲　No.1
リアン24歳vsかおり20歳



バスト94センチの巨乳美女・リアンちゃん（24歳）と、バスト86センチの美乳の持ち主・かおりちゃん（20歳）がまわしを付けて股わり、柔軟体操、しこふみ、お互いの技を掛け合い……最後に白熱の三本勝負!!（¥8000）

バトルオリジナルビデオ　相撲　No.3
SUPER女相撲 in BATTLE 97前編



4人の女力士！　キャッキャッとはしゃぐ稽古をナメたら大変！　生真面目すぎるこの子達。うって変わってぶつかり投げて浴びせ倒します。とんでもないことが起こりそうな、貴方に見て欲しい今度の相撲!!（60分・¥8000）

女子格闘技・キャットファイト・女子プロレス専門店『バトル』はこちらです

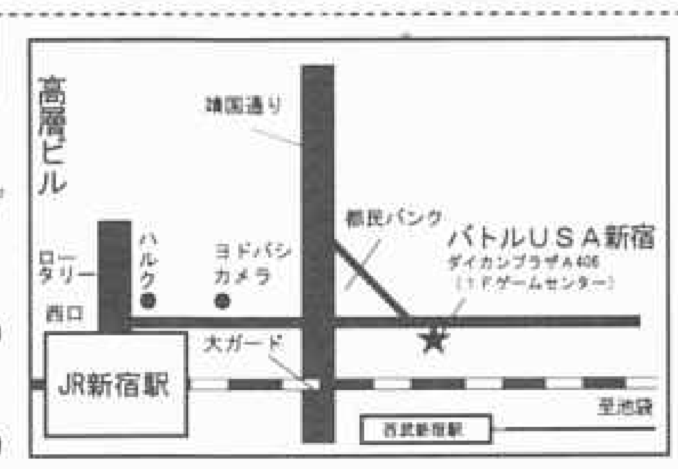
バトル上野本店&ドミネーションバトル・ワールドバトル

〒110−0005
東京都台東区上野２−８−７
永谷ビル９０２・１００１
●営業時間●
１２：００〜２３：００
●TEL●
（本店）03-3834-3869
（ワールド）03-3834-3873



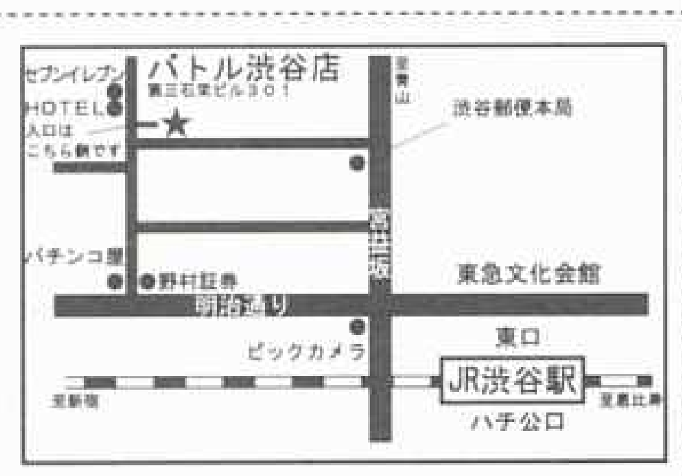
バトルUSA新宿

〒160−0023
東京都新宿区西新宿
７−１−７ダイカンプラザＡ館４０６
●営業時間●
１２：００〜２３：００
●TEL●
03−3360−0830



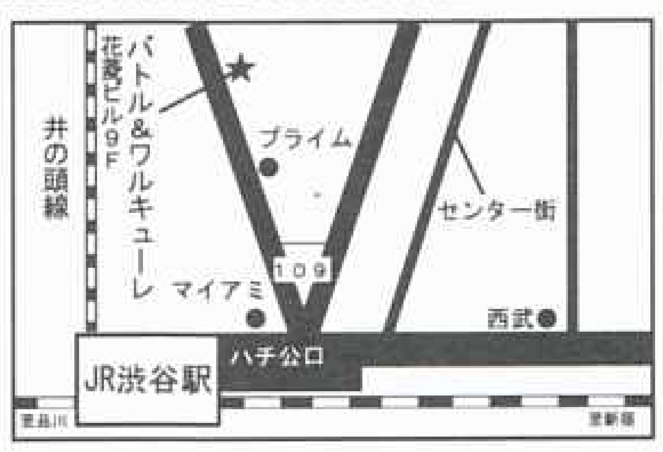
アジアンバトル渋谷

〒150−0002
東京都渋谷区渋谷１−９−１４
第三石栄ビル３０１
●営業時間●
１２：００〜２３：００
●TEL●
03-5778-4080



バトル＆ワルキューレ

〒150−0043
東京都渋谷区道玄坂
２−１６−７
花菱ビル９Ｆ
●営業時間●
１２：００〜２２：００
●TEL●
03−3780−0335



九州地区・バトル福岡店

〒812−0016
福岡市博多区博多駅1−3−8博多パールビル303
［営業時間］12:00〜24:00［TEL］092-413-7577

★バトル　インショップコーナー加盟店★

信長書店大阪駅前第一ビル店●大阪市北区梅田町１丁目1-100 第一ビル１Ｆ［営業時間］10:00〜23:00［TEL］06-6455-1065

●通販でのお買い求めは上記店舗までお問い合せください。

●カタログは「オリジナル・ビデオカタログ1」、「オリジナル・ビデオカタログ2（各¥2000・税別）と「総合カタログリスト」（¥1800・税別）があります。

●通信販売でお買い求めになる場合、大変お手数ですが必ず上記店舗にて商品の在庫確認をお願い致します。

●ホームページもオープンしました。

http://www.catfight.co.jp

KamipuroWalker



春さんも出場！
迷わず行けよ
行けばわかるさ！

集え若人！ 4.22北沢タウンホール バンバンビガロ主催「CRAZY BATTLE BBB」開催！

ビガロ限定Tシャツ付

洋服屋がプロレスの興行を打つ。そんな掟やぶりなイベントをホントにやってのけたバンバンビガロがまたしてもやってくれます！　昨年夏に第一弾を成功させてから早半年。当日に向けて、まだまだビッグなゲストに出演交渉中！　Tシャツもついてくるぞ！　何でもいいから凄ェイベントを見せてくれ！

［日時］2001.4.22（日）18：30～21：00
［入場金］5000円（当日限定Tシャツ付き）
［出場予定者］春一番（芸人）、MCBOO（アーティスト・吉本興業）、木村浩一郎・橋本友彦（プロレスラー・DDT）、猫の穴軍団、その他豪華出演者
［主催］バンバンビガロ　TEL.03-3460-1145



猫ファイトあり

NEWS プロレス関連ニュース入れ込み情報



できんのかーっ！ サクのディナーショー開催決定！

飲んでますかーっ！　サクがなんとディナーショー形式のトークイベントに挑む！　イベント当日はシウバ戦を終え、毎日のように飲み続けていることが予想されるサク。ちょっと心配だが、3月4日に横浜で行われたトークライブでは徹夜組まで現れ、1000人近いお客さんが集まったことを思うと、ゆっくりサクが見れる最高のチャンス！　詳細はP71参照ーッ!!

その他の情報

中京地区限定・W★ING観戦バスツアー

涙なしでは参加できないバスツアーが企画された。添乗員としてW☆ING関係の誰かがゲストで参加！　中京地区のW☆INGファンよ、泣け！

［日時］4月21日（夜、名古屋発）
～4月22日（試合観戦後、東京発）
［料金］19800円
［お問い合わせ先］名東企画
TEL.052-953-3269

●

行きますかーっ！ 猪木と行くアメリカ大自然！ 第5回闘魂猪木塾 in USA

［日時］6月22日～27日
（内容は、西部縦断1000キロバスの旅、藤波社長と上ったトパンガキャニオン、闘魂棒トレーニング、バーベキュー、キャンプファイアー、人生相談までというか）
［料金］24万8000円
［申し込み＆お問い合せ先］近畿日本ツーリスト（TEL.03-3341-241担当：永崎、間野目）
※詳しい資料あり

●

パンクラス・トークライブ2連発！ 船木誠勝トークライブ＆撮影会

［日時］4月7日（土）　14：00～

●

近藤有己、美濃輪育久トークライブ＆サイン会

［日時］4月14日（土）　14：00～
［場所］池袋パルコ6F特設会場
※当日、ワールドスポーツプラザKINGS池袋店で格闘技グッズを購入した方、先着100名に参加チケットが配布されます。

●

ノア・有明コロシアム大会終了後でも間に合う！ 第2回プロレス・グッズ・フェスティバル

［日時］4月15日（日）12:00～21:00
［場所］ディファ有明イベントホール
［主催］（株）ディファ有明

［B-CLUB］春休み大運動会 マット・ヒュームセミナー開催

［日時］3月26日（月）　15:00～16:30
19:30～21:00
［参加費］3000円　定員：30名

●

カール・マレンコセミナー開催

［日時］3月28日　19:30～21:00
4月1日　14:00～15:30
［参加費］2000円　定員：30名

●

「グラップリングーBタッグバトル vol.1」参加チーム募集

［日時］4月8日　12:00～
［参加費］5000円
※必ず電話予約して下さい。B-CLUBの会員は料金が割引になります
［お問い合せ先］B-CLUB
TEL.0489-63-7515

●

まだ間に合う！ TKシザースを身につけろ！ 高阪“TK”剛・格闘技セミナー

［日時］3月24日（土）　16:00～18:00
［場所］フィットネスクラブ「ティップネス渋谷店」
［料金］一般参加¥5500／ティップネス会員¥3000
［お問い合せ先］ティップネス渋谷店
TEL.03-3770-3531

大好評につき？ 縮小版

先日も本誌・吉田豪からの「つまんねぇから、やめろっつってんだろ！」とのスーパーバイズをいただきましたが、懲りずに続けるコーナー

ハガキックの鬼



ギョ！　オレってムッチャ嫌われてるな（下の記事参照）。「嫌い嫌いも好きのうち邪！（by大仁田）」らしいから全然気にならんけどな（マジ）。オレは先日『フレッシュ若手芸人ゴングショー』ってライブに出て芸人にも負けてない自分の顔の面白さを再確認したんや！　このまま顔のインパクトだけでいったるでぇ～！　ということで、今回は日系悪役キャラで読者ページ開始や！　ギョ！　ギョ！　ギョ！

今月のバッシング！おはがき



（大阪府・匿名希望）この本を読んで編集者としてのコヤシにしてください。これ以上あんな下劣かつ人として非常識な読者ページ見たくない。もう限界です。

●『ハガキックの鬼』がつまらなかったです。すんません、おなかいっぱいです。（兵庫県・大塩虎徹）　●雑誌がおもしろいかどうかは、読者ページで決まる。よって『ハガキックの鬼』は×。（京都府・高木健治）　●幸田ちんぽは死ね！　幸田珍カス（熊本県・尾方隆博）　●読者ページはチョロの時の方が面白かったと思う。珍の読者ページは面白くない。この程度のページならなくなった方がましかも？　何しろ今回は一つも笑えるネタがなかった。というか読む前から冷めていた。とりあえずは次号、次次号に期待！（本当は期待すらしてない）つうか、どうでもよい。ヒマだからこのハガキは書いているようなもん。とにかく読者ページは××。（東京都・無断道・19歳）



（青森県・青木雄大）

前号での人気コーナーへのおハガキ



（※ギョ！　ヒール宣言したものの、今回は批判を恐れ珍節を弱目でお送りします。チキンで上等や！）

ラディカルには『スーパースター列伝』があるから買い続けているところもある。裏話はいつも面白いです。（神奈川県・若尾博士・33歳）



ギョ！　実は誌面上に載せられない裏話もいっぱいあるらしいで。もちろん編集部内で部外者扱いされてるオレはしらんけど……。ギョ～（泣）。

ダメだ、書評の星座が面白すぎ。特に船木本のところは深夜1人で読んでて笑っちゃって、もう少しで娘が起きそうになりました。（大分県・清田由紀子・32歳・主婦【もうすぐ3歳の娘有】）

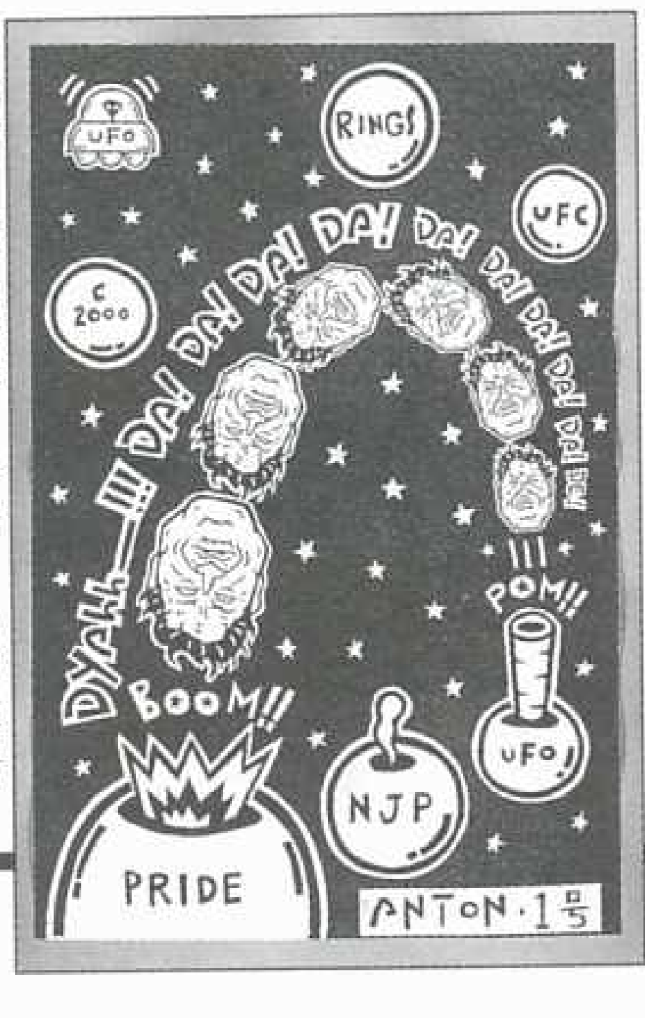


ギョ！　主婦が寝る間も惜しんで読むのは『紙プロ』だけ。奥様サークルでも、もっぱら話題は子供のお受験と『紙プロ』らしいでぇ～（珍研究所調べ）。

船木本を3冊まとめて書評している雑誌なんて『紙プロ』だけだな。もうお腹いっぱいになっちゃった。豪ちゃんサイコー！　それにしても最近の『紙プロ』内ブームって船木なの？（愛知県・田原和幸・26歳）



ギョ！　ブームは関係なしに面白いことを載せるのが本誌のスタイル。ギョ？　てことはこのコーナーはヤバイやんけ？



（大阪府・英加直純）ギョ！　いつも原画を送ってくれるのに、今回はコピーやった。ついに英加先生もオレを見放したのか？

★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★ 大好評！中川画伯プチ展覧会

「中川画伯の特集をして欲しい」と阿部明美（長野県・29歳）さんをはじめ多数のハガキにお答えして今回はプチ展覧会を開催。さらに画伯本人のミニモニ。なコメントも掲載。



V・オーフレイム選手がトゥイティー（ワーナーのカナリヤのキャラクター）グッズを集めているようなので描きました。



残念ながら自分の力不足でさかさ絵に見えない。ヤノタクは好き♥　雑誌でしか見たことないけど。



バズ・ソイヤーが好きです。猪木より。　●どうよ？　画伯は謙虚＆サラリとした人っていうのが伝わったやろ。これからもご要望にはドンドンこたえるでぇ！

なんでもいいから凄ェ猫ファイトを見せるんじゃあ！

グレート・チョロのハガキ劇場

オイ、オイ、オイ、なんで非難轟々の幸田珍の読者ページ『ハガキックの鬼』とやらの中に俺様の『ハガキ劇場』が入らなきゃいけないん邪！ まあ珍なんて気にしていてもしょうがない。俺は可愛い子猫ちゃんたちと一緒にキャットロードを突き進むんじゃあ！ ニャンニャンニャン邪！



今回の子猫ちゃんのコスプレ姿を見ろ！ 俺的にはビキニにベスト姿のユッケ・チャンがたまらんのじゃあ！





サスケ、アレク、島田レフェリー、さらには電撃ネットワークの南部さんと一緒に対戦者を募集したん邪！

向かうところ敵なしの『猫の穴』！ ジュクプロをリング邪ック！

前号で軽く触れておいたんじゃが、美少女猫戦士集団『猫の穴』では、アントンがホームレス姿のコスプレで現れファンの度肝を抜いた2・18、歌舞伎町のクラブハイツというキャバレーで行われた新宿プロレスのリングジャックに成功したんじゃあ！ アントンがホームレス姿なら、こっちは、ボディコン（ラブマスターsixx）、総合格闘家スタイル（PP-7）、バニーガール（メイプル）、ビキニ&ベスト（ユッケ・チャン）といったベタながらも野郎どもにはたまらないコスプレ姿を惜しげもなく披露したん邪！ 当初はリング上から対戦相手を募集をするだけの予定じゃったが、予想通りというか、つぼ原人が乱入してきた。いくら原人といっても猫戦士4人にはかなうまい！ PP-7のコブラツイストで原人退治に成功し、全員でキメポーズ！ オイ、オイ、オイ、可愛い子猫ちゃんと闘いたいなら『ハガキ劇場』宛まで挑戦状を送るんじゃあ！ 待ってるぜよ！

今月の迷言



セッド・ジニアスって日本人なんですね。（埼玉県・山村想・14歳）

ギョ！ オレも『紙プロ』に入ってからジニアスが日本人って知ったんやけどな。でも、オレの方が早いから勝ちや（なにが？）。

当方『ZELDA』のコピーバンドやりたし。ギター、ベース、連絡待つ。（ミルウォーキー鑑別所・マサ斉藤・アントニオ文朱・100歳）

ギョ！ 久々のアントニオ文朱。ここでオレもメンバー募集！ オレがボーカルやで！

カリスマハガキ職人・青木雄大の クイズ！ 知ってるつもり

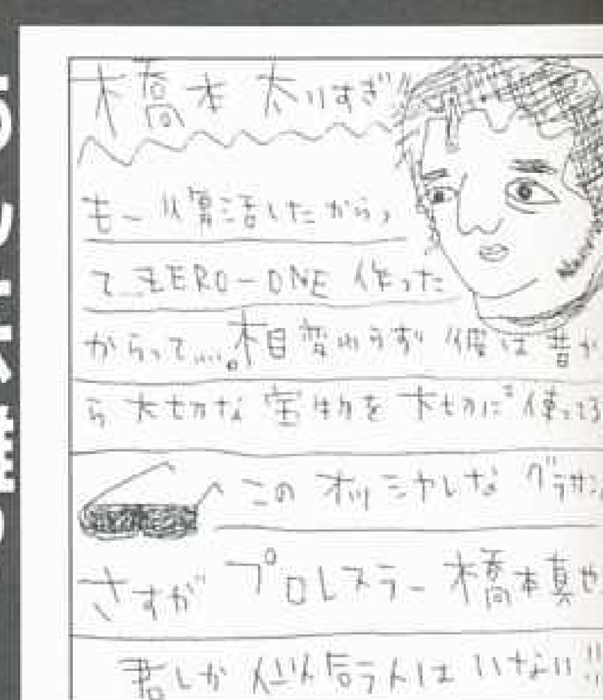


（青森県・青木雄大） 似顔絵とキャプションから君は何人わかるかな？ 『紙プロ』フリークなら全問正解はマスト！ ※ヒント 全員レフェリー経験者です。（答えは欄外）

あんた、誰？



（青森県・青木雄大）「ななっ！」のナベちゃんをも恐怖させたオウム。タイムリーやね。



（兵庫県・濱崎陽子・25歳）
オレもあのサングラスは気になってたんや。あれはキニョネスモデルやと思うんやけど？

『紙プロ』に登場して欲しい人

1 前田日明	12票	8 三沢光晴	2票
1 長州力	12票	8 井上雅央	2票
3 中山香里	4票	8 宮戸優光	2票
3 桜庭和志	4票	8 佐々木健介	2票
5 尾崎社長	3票	8 天龍源一郎	2票
5 小川直也	3票	8 ローランド・ボック	2票
5 浅草キッド	3票	8 秋山準	2票

個人個人の『紙プロ』感が違うためか票が割れ、同位が多数でた。また、長渕剛、車田正美、イーデス・ハンソンなどの「なぜだ？」と言わずにはいられない票や読者自身が推薦し「オレ（山崎）を載せろ！」などのナメたハガキがあったことも付け加えておきたい。ご協力ありがとうございました。ギョ！

本誌編集力士スモーノブ久々登場!! 『SRS-DX』の小松関に激しく“物言い”!!



はぁ〜、どすこ〜い！ どすこい！ YO！ スモーノブでごわす。何ヶ月かぶりでごわすな。こうしてノコノコと土俵に上がってきたのは、ちとワケありでごわすYO！

何スか、あのロゴのない雑誌！

……そうじゃなか！ あのロゴのない雑誌（つまり『SRS・DX』のことばい）の小松関とかいう力士は？

善良なる『紙プロ』読者の皆様なら、とっくに知っちょると思うんでごわすが、知らなか人のために説明すっと、小松関という記者は、どうやらホントに相撲出身らしいのでごわす。「おお、本物の編集力士が現れたでごわすか？ 時代がワシにようやく追いついたばい？」

とかワシは呑気に思っとったばい！ ばってん、どうも原稿の文末に、どっかで見たような文字が書いてあるばい？ 小松関の原稿を読んだことがない『紙プロ』読者の皆様のためにワシが、その最後の一文のみをご丁寧に、相撲甚句にのせて詠んで差し上げるとするばい！

コホン！（と咳払いでごわす）「どすこい！」

とな？ これ、パクっていうんじゃなかと？ 誰の許可取って使っとるばい？ ワシはこのキャラやるために秋風吹き荒れる中で海に沈んだり、真冬の公園で嵐と相撲取ったりさんざんやっちょるばい！ 直接、相撲でケリ付けようとは言わんばい！（どうせ負けるでごわすからな）おぬしの器量っちゅうものをワシは問いたい。さもなくば、立派な編集力士として精進を重ねてから使って頂きたいでごわすな。というわけで、まずは海に沈んでみるのはいかがでごわすか？ 身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ、ばい。まあ、今回は先輩編集力士のかわいがりっちゅうことで、ひとつよろしく。

投稿＆ハガキ その他もろもろ大募集！

ハガキックの鬼では、皆さんからのご意見、ご感想、イラスト、投稿写真、恋文、罵詈雑言まで、様々なメッセージをお待ちしています。なんなら勝手に新コーナーを作ってくれてもかまいません。迷わず送ってこーい！
すべての宛先は… 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3・11・3・702（株）ダブルクロス『ゴングショー』係まで。

A. 1.タイガー服部 2.ユセフ・トルコ 3.和田良覚 4.北沢幹之 5.ミスター高橋 6.山本小鉄 7.島田裕二 8.ジョー樋口 9.平直行 10.廣戸聡一 ※誰が一番強いかは各自で考えましょう！

書評は平和ではない
書評は戦いである
武器のかわりが毒舌であるだけで
それは地上における最も激しい厳しい
自らを捨ててかからねばならない
戦いである――（ネール元インド首相の娘への手紙）

吉田文豪人生劇場 縮小版

書評の星座 PART2

（あくまでも無表情のまま）藤波、大好き！　……ということで、戌年の著者が原因不明の体調不良&空前の締切ラッシュに巻き込まれたため、連載が落ちるかと思われた今回。それでも46歳主婦から「老眼の私に細かい字はキツイ」という読者ハガキが届いていたから、もう大丈夫。要望に答える意味で『東スポ』ばりに大きな活字を使えば、ちょっとの文章量でこなせるので、一挙両得！　そういうことで、大好きな藤波に敬意を表したワンマッチ形式でお届けする、人にやさしい書評コーナー。〈e-mail:go@kamipro.com〉

『新世紀アメリカンプロレス読本』（洋泉社／1200円）



元『別冊宝島・プロレス読本』シリーズの編集者・内池久貴と、ミスターBD（ブサイクデブ）の名を欲しいままにする元『プロレス激本』の編集者・黒須田守が夢（であって欲しい）のタッグを組んで企画編集した、日本初の非グラビア系アメプロムック。

自宅にケーブルTVを導入したことで一足遅くWWFにハマったボクは迷うことなく自腹で購入したんだが、正直言ってこちら側の過剰な期待に応えるだけのクオリティに達していた原稿はごく一部でしかなかったのであった。ファック！

何が駄目だって、シュート活字の提唱者・田中正志の記念すべき商業誌デビュー原稿も、普段ネットで書き殴っているときの無闇にギラギラした毒素が抜かれているため致命的にフックが弱いし（「俺が、俺が！」感が足りないというか）、担当編集コンビの原稿は田中正志の主張を数十倍薄めたような内容だからまったくお話にならないし、ジミー鈴木はプロレス村の村民らしい無難な原稿を書いているだけだしで、ただもう残念の一言。

第一歩としてはこんなものでいいのかもしれないが、『激本』デブコンビの片割れ・須田鷹雄の原稿が明らかに面白く感じられるようでは、この先ノー・フューチャーなのである。

まあ、いい。それでも和製〝キング〟ジェリー・ローラーこと杉作J太郎先生のWWF最終回予想（ベタな夢オチながら、読むだけで心からシビレること確実！）があまりにも素晴らしすぎるから問題なし！

そして何より、洋泉社繋がりで起用されたと思われるミスターBDならぬBB（バーカー・ボーイズ）の町山智浩氏（出版業界で数少ない尊敬に値する編集者&ライター）が手掛けた**「プロレスという謎に満ちた職業の仕組みを、初めて世間に通じる言葉で暴いて」**みせたミック・フォーリー自伝『ハヴァ・ナイス・デイ！』の紹介ページが本当に素晴らしいなんてもんじゃないのだから、ここだけでも絶対に必見なのである。

たとえば、カクタスという耳なしレスラーが誕生した経緯を読むだけでもプロレスという特殊な世界の奥深さは嫌というほど伝わってくるはずだろう。

「ベイダーにロープに飛ばされたカクタス・ジャックことミック・フォーリーは、二本のロープの間に頭を引っかけて首吊り状態を演じた。『ハングマン』と呼ばれる技（ムーブ）だ。しかしWCWのロープはゴムで包まれた鋼鉄のワイヤーだったうえに、その会場ではロープを強く張りすぎていた。ロープはカクタスの頸動脈と気道を締め付けた。意識を失う寸前でロープから頭を引っこ抜いたカクタスは、マットに滴り落ちる血を見て、『いいジュース（流血）だろ？』とベイダーに言って、試合を続けた。レフェリーはマットに落ちていた『生の鶏肉みたいなもの』を拾った。それは千切れたミックの左耳だった。（そこで試合中止になるのがいわゆる「真剣勝負のスポーツ」だ。でもプロレスは「インチキのショー」だから、その後も続いた）」

そして同様に、カクタスが前歯なしレスラーになった経緯を読めばダイナマイト・キッド幻想まで無限に高まること確実なのであった。

「（デビュー）二戦目で当たったのは、ブリティッシュ・ブルドッグス。新人は事前に対戦相手に挨拶して『受けられる技』を伝えるのだが、ミックは『僕はバンプが得意なんで、どんな投げ方してもいいッスよ』と言ってしまった。これにカチンときたのがダイナマイト・キッド。『お前さ、これが何試合目？』。ここでうっかり『2試合目です』と正直に言ったのも、さらにマズかった。自信家の新米の鼻をヘシ折るため、キッドはロープに振ると見せかけて、いきなりミックのアゴにエルボーを喰らわせた。これで顎関節を壊されたミックを、キッドは連続バックドロップとスープレックスで叩きつけた。動転してバンプのできないミックは失神。レフェリーに担がれて退場するハメになった。しかし、意識を取り戻したミックは慌てて半死半生の体でキッドの控室に行き、『ありがとうございました！』とプロの洗礼に礼をした……」

その結果、ミックは**「翌日の試合では関節が膨れて顎を閉じられないまま投げられたので、口が閉じた衝撃で前歯が二本吹っ飛んだ」**そうなのだが、あくまでもショーという前提があろうとも、それを超えて余りある様々なアクシデントが入り込むだけの余地がプロレスには大量に用意されているわけなのだった。

なにしろ**〈プロレスは事前に打ち合わせがあると世間は言うが、アビー（アブドーラ・ザ・ブッチャー）相手には不可能だ。なぜなら打合せの内容を覚えちゃいないからだ〉**との例外もあるようで、タッグパートナーの「**ブッチャーが凶器を忘れていつまでもポケットをまさぐっていた**」ときには、リック・スタイナーが「**いいかげんにしろ！**」と激怒！　「**いきなりカクタスに投げっぱなしジャーマン。意表を突かれて受け身を取り損ねたカクタスは、脳挫傷で聴力を失う**」ことすらあったようなのだ。

IWAマットでブレイクして「デスマッチの帝王」と呼ばれた頃にしても、東京ドーム『夢の架け橋』出場分はノーギャラだったりと、苦労の多かったカクタス。川崎球場で行われた『キング・オブ・デスマッチ決定戦』の裏話なんて、もう涙なしで読めるわけがないだろう。

「日当はいつもどおり三万円。一試合一万円だ。血まみれで控室に帰ると、そこには真夏の炎天下の試合にもかかわらず飲み物は水すら用意されていなかった。コーラの自動販売機に行くと、IWAの浅野社長が立っていた。カクタスがおずおずと『優勝したんだから少しはボーナス……』と言うと、浅野社長は『ボーナス。これでどう？』と缶コーラを差し出した。優勝のトロフィーは浅野社長に取り上げられ、カクタスの手元に残ったのは缶コーラ一本だった。彼はいまでもそれを保管しているという」

どうですか！　これですよ、これ！

確かに「見る側」によるシュート活字もいいだろうが、やっぱり「やる側」のコク深い告白こそがボクらのハートを思いっ切り鷲掴みにするというか。

他に町山氏の『ビヨンド・ザ・マット』評もあるんだが、**「オヤジは当時十三歳だった娘をレイプしてオレを産ませたんだ」「妹は五十歳の男と結婚して、彼の前妻に誘拐されて殺された」「人気があった頃は毎晩一人女を抱きたくなった。次にはそれが二人になり、しまいには三人になり、しまいには一時間に一人ずつやらないと満足できなくなった。ドラッグもそれと同じさ。体が痛いから鎮静剤を飲む。眠いから覚醒剤、眠れないから睡眠薬……」**といったジェイク〝ザ・スネーク〟ロバーツの衝撃告白も紹介しているから、言うまでもなく最高！

いつでも腰を振りまくるエロキャラがシュートだったりするから、アメプロは本当に底が丸見えの底なし沼なのである。

まあ、和製腰振りキャラの両巨頭・馳浩&井上京子も考えてみたらエロなんだが、レベルが違いすぎるし。

結局、シュートにしてもシュート活字にしても技術なしにできてしまう以上、やっぱり重要なのは技術、すなわち活字表現の場合は個々の文章力だとつくづく痛感させられた次第なのであった。

●お詫び

毎回大好評の『書評の星座Part 2』は筆者急病のため、縮小して１ページとさせていただきます。ご了承ください。次回に期待して下さい。

恐怖!!!

ドラゴンの呪いのしゃもじが吉田豪を襲った!?



聞き手／坂井ノブ
interview by Nobu Sakai

"北野印度株式会社のたけし人形"（写真奥）と"たけし招き猫"（写真手前）をはじめとする、数々のお宝に囲まれる本誌スーパーバイザー。"藤波開運しゃもじ"を購入後体調を崩した吉田だが、たけしの招き猫では太刀打ち出来ないほどに魔力が強いのだろう。

もはや書評も書けないほど衰弱しきった吉田豪。その原因だと思われる恐怖のしゃもじの魔力についてのインタビューを穴埋め代わりにお届けしよう。マット界の厄を一身に背負った藤波の開運グッズという、もはやブラックユーモアとしか思えないこのグッズ、マジで怖いぞ！

――体調悪そうですね。吉田さんは「藤波開運しゃもじ」を買ってから体調を崩しているようですが、これはどういう経緯で購入されたんですか？

豪　ゴホッ、ゴホッ！　そもそも、最初はジャンボ鶴田の血液をネットオークションで入手したんだけど。

――え？　そんなもん売ってるんですか？

豪　たぶんファンが花道で紙にこすりつけて採ったんだろうけどね。オレはジャンボ信者として、ちゃんとコレクトしてるから。で、そのせいか、しばらく体調崩したわけ（笑）。それが2ヶ月ぐらい前でしょ。その後、ガッツ石松さんから直接もらった『ガッツ健康ブレスレット』を付けはじめたんだよ。定価3万9千円もするらしいんだけど（笑）。

――アハハハハ！　でも健康にはならなかったわけですね。

豪　そして、ちょうどこの藤波のしゃもじをオークションで落とした頃から体調がまた悪化しちゃったんだよ。

――ちなみにこのしゃもじはいくらで落としたんですか？

豪　1500円だったかな。その頃パソコンの調子も悪くなり始めて、ネットやってても異常に重いからオークションで競り負けたりしてさぁ。

――最悪ですね（笑）。

豪　だから問題はこのしゃもじの出自だね。果たして、どういう経緯で売られていたのか？

――そもそも売り物なんですかね？

豪　それが謎でしょ。でも、藤波っていう一番"運"に恵まれない人間が開運しゃもじを売るって時点でおかしいんだけど（笑）。

――アハハハハ！　でも、これは改名前のモノですね。

豪　相次ぐ不幸で「名前がヤバいから」ってことで改名したんでしょ？　だから、「もしかしたら、自分の厄払いのためにこれを作ったのじゃないのか？」っていう推測もできるんだよ（笑）。

――すごいブラックユーモアですね。

豪　これを持った人の元に疫病神がやってくるように作ったのかもしれないし昨日から腰も痛くなってきたからね（笑）。「これはヤバい！」って思ったよ。

――藤波さんは整体じゃ治らなくて、結局占い師に治してもらったんですよね。吉田さんも企画として占い師を呼びますか？

豪　この間"古本占い"やった時は何にも言われなかったけどね（笑）。ただオレがこんな辛い時に幸田珍って野郎がね、喋るのも辛いオレに突っ込ませるような行動をするわけじゃん。辛いんだよ！　見逃したいんだけど、ほっといたら目障りだし（笑）。

――珍　ギョ！　ボクが豪さんの体調不良の一因であると？

豪　だから、お前はしばらくヨネスケみたいにしゃもじを持って行動しろ！責任取れ！

――しゃもじ伝授だ！　来月、珍がどうなってるか注目ですね（笑）。

豪　しかし、つくづく藤波は怖いの一言だね。最近起きた●●●●●とかも、すべて藤波の呪いのせいだとオレは思うよ。だから、次のターゲットはガンツかな（笑）。



柄の部分の"宮島"のロゴから、広島産であることがうかがえる。これを持った幸田珍に一体どんな不幸が降りかかるのか、いまから楽しみだ！

プロレスマスコミの哲人
元・週刊ファイト編集長
井上義啓氏
（通称＝I編集長）
狂乱のマット界時評連載

喫茶店トーク



I noue mode

――さて井上さん、今回は2・18両国で猪木さんがホームレスに扮して登場して、突如タイソンのマネージャーから異種格闘技戦の承諾を得たと発表しましたよね。現時点では力一杯のフライングになっちゃってますけど（笑）。ただ、あの猪木さんのホームレス姿に、井上さんが何を見たのかというところが興味があるんですよ。

井上 やっぱり最初はあれですよ、「大向こうウケを狙ってるのかな？」と思ったけども、いきなりタイソンの名前を挙げただろ？ そこで俺はすぐに「ははーん」となったね。

――というと？

井上 そんなもんアンタ、**猪木は「タイソン戦を実現させるためなら乞食にでもなる！」という覚悟を見せたんですよ！** あれを見てピンとこなかったヤツがいるなんて、俺からすれば不思議だよ。**理解できない！**

――なるほど。

井上 しかもアリ戦に比べてもタイソン戦はリスクが大きいんだよ。

――え、アリ戦よりリスキーなんですか？

井上 そんなもん、考えたらわかるだろ！ あの時はテレビ朝日と**クロネコヤマト**がバックについとったろうが！

――井上さん、佐川急便です。

井上 今度のタイソン戦も、失敗すれば猪木は本当にホームレスですよ。**莫大な借金を背負うことになるのは間違いない**もん。もちろん、「借金しなかったらいいのになあ」と俺は思ってるけどな。ただな、今回は小川だ藤田だって名前が挙がってるけど、そんなもん、**やるんなら藤田に決まってますよ！** これだけは言っておく。

――あら、どうしてですか？

井上 そんなもん、ちょっと考えたらわかるよ！ あんだけプロレスが嫌いだった藤田が、今、プロレスをするって言うとるんだから。

――今度新日本の大阪ドームでやりますよね。

井上 あの意味がわからなきゃダメだよ。あれは、タイソンと対戦するとなった時、藤田には〝プロレスラー代表〟という看板が必要になるんだから。だから、藤田のプロレス宣言の時にタイソンとやるとしたら藤田だってわかったんだよ。

――井上さんはタイソンに興味ありますか？

井上 ん？ 面白いんじゃないの？ **ああいう凄い男は、プロボクサーにしておくには惜しいな。**

――「プロボクサーにしておくには惜しい」ですか。それ、なんかカッコいいですね。タイソンに対して僕らが抱いている、ボクシングからハミ出したイメージってのは、やっぱり耳噛み事件がでかいですよね。耳を噛むってやっぱ凄いですよ。

井上 そんなもん、驚くことじゃない。ホリフィールドにあんなせこいクリンチばっかりやられたら、**俺だって耳くらい噛みますよ！** 言うちゃ悪いけど。

――いよっ、待ってました！

井上 俺らの子どもの頃はそんなもん、耳を噛むなんて**当たり前**だったんだから。耳だけじゃないよ。**鼻**だろうが**喉元**だろうが、ケンカの極意っていうのは、どっか一ヶ所だけを狙うってことだから！

――さすが岡山のケンカ番長ですね（笑）。子どもの頃といえば、昔はやっぱりホームレスっていっぱいいたんですか？

井上 みんな、家自体がボロボロで、**ホームレスもなにもない**ですよ！

――井上さん家もボロボロだったんですか？

井上 うちは昔は朝鮮で店を出していて、レコードだとか自転車だとか扱っとったからな。俺は自分では**井上百貨店**なんて呼んでたくらいだから。

――あ、井上さんって朝鮮にいたんですか？

井上 俺は朝鮮生まれだよ。親父が憲兵だったからな。親父より先に俺らは日本に帰ってきたんだけどな。小三の時に。

――へえ。そうなんや。

井上 憲兵だったもんだから、終戦後は当然、朝鮮では「**井上を殺せ！**」なんて親父は命を狙われてたらしいけど、朴大統領だったか、**次期大統領が親父の命を救ってくれた**らしいな。そんで親父は闇船で日本に帰ってきたわけですよ。だから、朝鮮における時は裕福でも、日本に帰ったらそんなもん、財産没収されてるからな。家もボロボロだったよ。だからな、**極端に言えばな、俺もホームレスだったんですよ、言うちゃ悪いけど。**

――なんと井上さんがホームレス！

井上 猪木だってブラジルで**奴隷扱いされとった**んだろ？ だから猪木もホームレス！

――井上さんと猪木さんはホームレスつながりですか！ 驚きだ。ところ

今月のお題

猪木のホームレス姿は一体何を訴えているのか？

2・18両国国技館にてホームレス姿でやってきたアントニオ猪木が投げかけたメッセージをI編集長は〝どう読んだのか!? 今回のテーマはズバリ言ってそれである。しかし、話は思わぬ方向に脱線して、井上さんの意外な過去が明らかに！ 編集者は特に必読！
聞き手／原一博（元タコヤキ君）

で猪木さんがまた大借金を負う危険性があるという状況ですけど、井上さんは借金はしたことあるんですか？

井上　俺はない！　そんなもん、俺はとにかく**金を使う暇もなかったん**だから！

――ああ、『ファイト』時代ですね。

井上　**365日のうち、360日は確実に働いてた**な。ゆっくりできた記憶なんか、大晦日の夕方から元旦にかけてくらいだよ。とにかくずっと働いてたんだから。他の連中は、やれ車だカメラだ女遊びだいうてたけれども、俺はそんな暇なかったんだから！

――井上さんは免許は持ってるんですか？

井上　ない！　高価なもんに別に興味もなかったし、女遊びもせんかったしな。フランク（井上＝現『週刊ファイト』編集長）に聞いてみな。とにかく**全部自分でやっとった**から。編集長やって記者やってデスクやってカメラマンもやったし現像も自分でしたこともあるよ。

――現像まで！

井上　印刷屋から、「井上さんがやらないのは活字を組むことぐらいですなあ」って言うとったけど、たまに自分で組んだりもしてたからな。

――あとはもう配本くらいじゃないですか（笑）。ホンマに井上さんはスゲーなあ！

井上　ただ現像してると、現像液が飛んで、すぐスーツとかネクタイをダメになるんだよ。だから**ネクタイをプレゼントしてくれたガールフレンド**に会ったら、「あ、今日はネクタイ忘れた！」なんて言うとったもんだよ。ワッハッハッ！

――あら、いい話あるじゃないですか、井上さん。

井上　**そんなもん、アンタ、なんぼ忙しくてもガールフレンドの一人や二人おるさ。**

――カッチョいいっすねえ（笑）。まあでも、その忙しさはハンパじゃないですよ。

井上　大好きなお母さんが死んだ時も、次の日から俺は会社で原稿書いとったもん。

――ええっ！

井上　**よく涙でインクがにじむって言うけど、鉛筆で書いてもやっぱりにじむもんだな**って、あの時わかったよ。**俺が泣きながら原稿書いてる**もんだから、周りがみんな止めてな。**「お願いですから井上さん、止めてください！ 見てられませんから！」**言うて大変だったんだから。「我々のために帰ってください！」言うて。

――うーん、ちょっと言葉を失いますね。

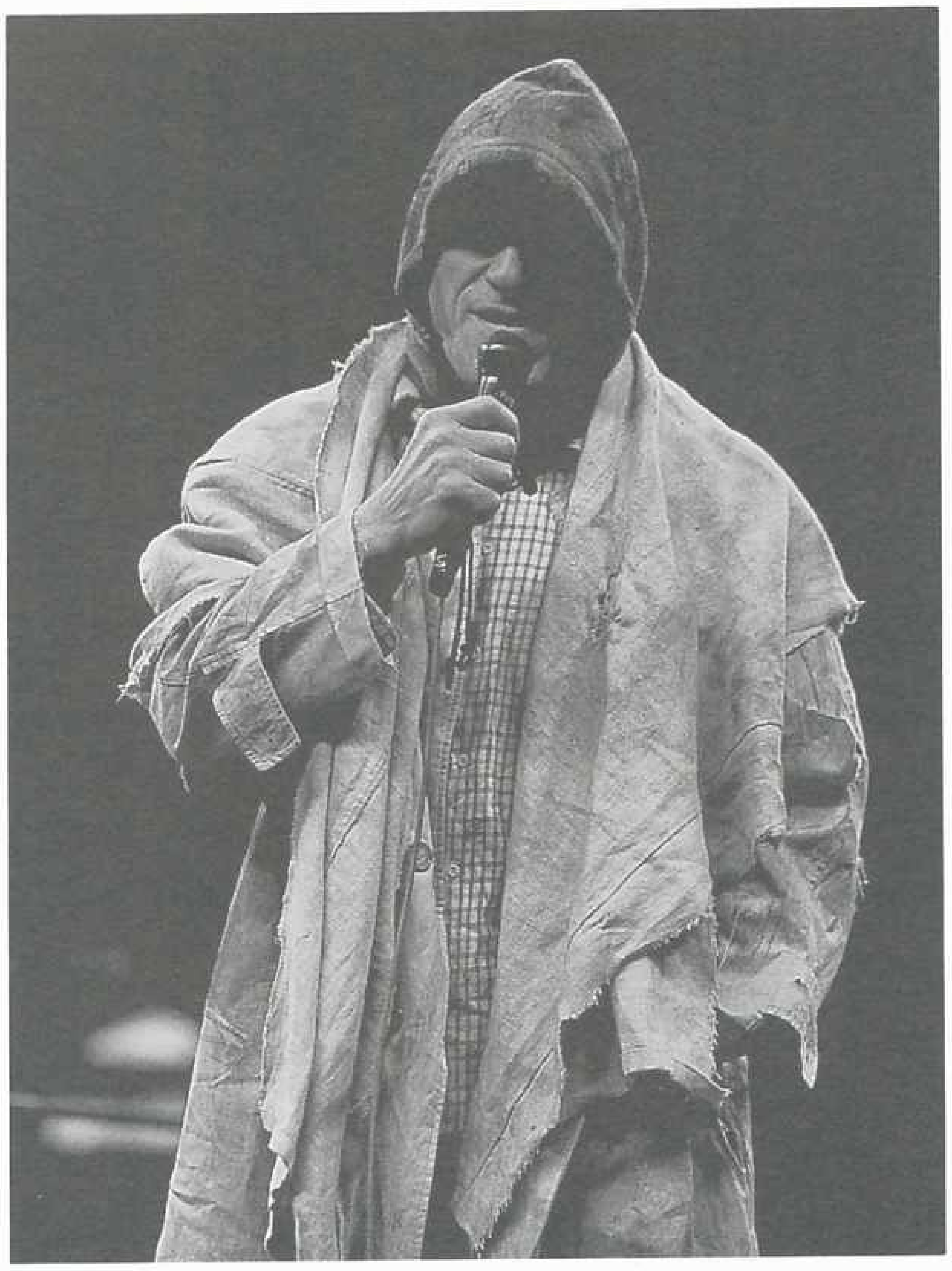
井上　会社も「とにかく休め！　中身は真っ白でもいいから」って言うてくれたんだけど、とにかく俺以外誰も『ファイト』は作れなかったんだから。**俺がやるしかない**からなあ。

――いやあ、なんて言うんでしょう、〝昭和の編集〟って感じですね。

井上　アンタは凄い凄い言うけど、そんなもん、**ただ好きだっただけ**なんだから。別に驚くようなことじゃないよ。

――いやあ、その言葉は重みがありますよ。一度、僕を含めて『紙プロ』の連中にも〝編集伝授〟してください！　今月もありがとうございました！

※今回は『平成グッズ批評』のコーナーはお休みさせていただきます。



撮影／平工幸雄

言うちゃ悪いけど今月の結論

財産没収されて、家もボロボロ。極端に言えば俺もホームレスだった!!

いのうえ・よしひろ■1934年、岡山県出身。若い頃は大阪の新開地でドスを持ったヤクザと喧嘩したり武勇伝は数知れず。『週刊ファイト』編集長を長く務め、「活字プロレス」と呼ばれるジャンルの創始者。現・ビートたかしのターザン山本やゴングのＧＫ金沢編集長など、プロレスマスコミ業界には井上さんの弟子が多数いる。現在も『ファイト』で鋭すぎる批評コラムを連載中（必読）。

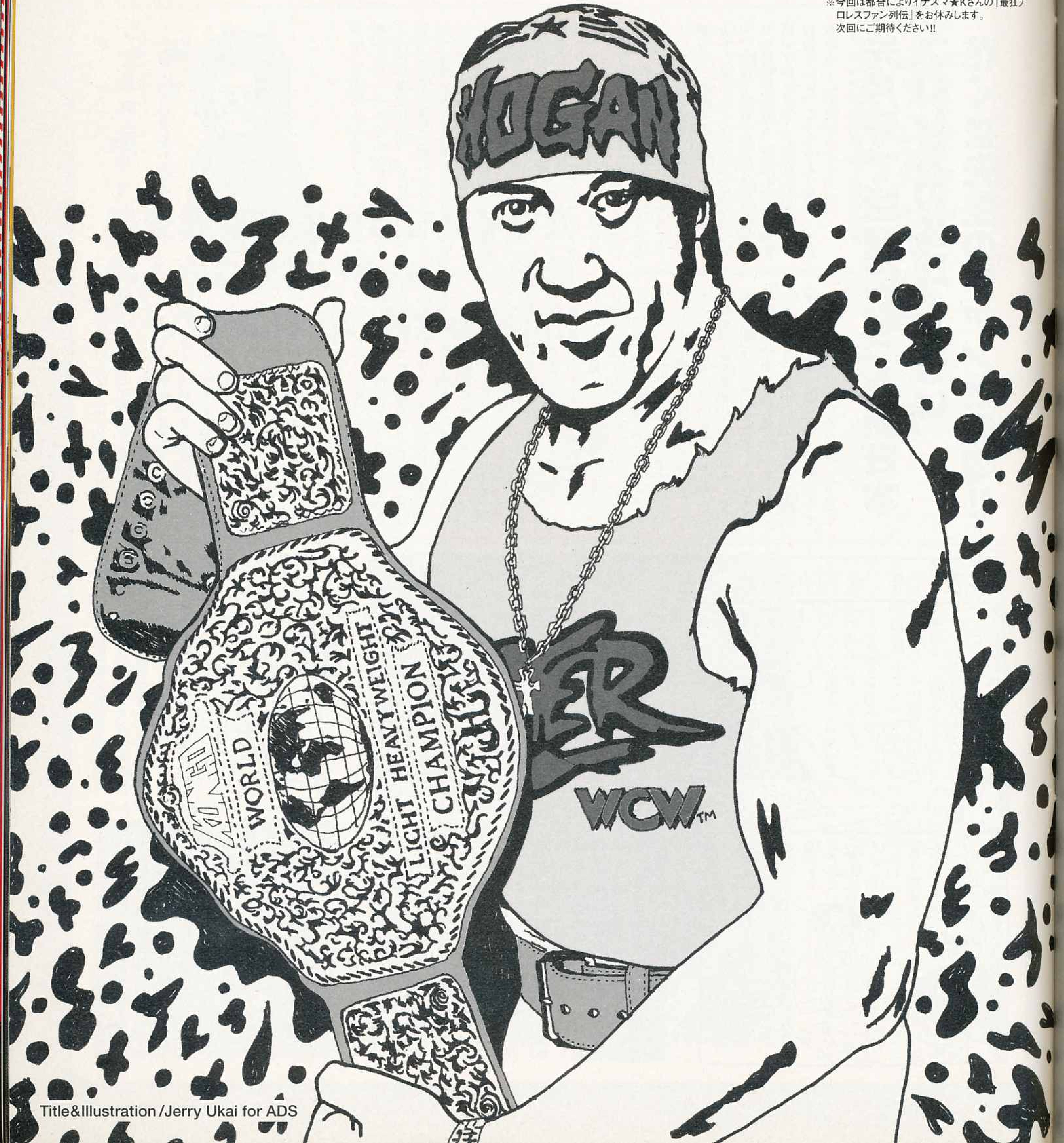
MARCH.2001

BEST OF THE スーパーコラム™

超人たちの超人たちによる超人たちのための超コラム!!

★今号のラインナップ★

※今回は都合によりイナズマ★Kさんの『最狂プロレスファン列伝』をお休みします。
次回にご期待ください!!



Title&Illustration/Jerry Ukai for ADS

映画『アンチェイン』を見ました

花くまゆうさく リングの汁 RADICAL



BEST OF THE スパコラム

いま面白いプロレスは、めちゃイケプロレスとWWFだけなのか？

あとはなんだろ、あいかわらずのドラゴンか？　小川・藤田とノアの絡みは新鮮だけどな……と思いつつ、こないだ電車に乗ってたら『週刊ゴング』を幸せそうに読んでる普通のサラリーマンを発見したことを思い出した。今のこの時代においても変わりなくプロレスを見てるんだなと思うと少しうらやましくもあり、もうあんな風には戻れないんだなと痛感。



どこで道をハズしてしまったのかと考えると、やはりUWFではないか。UWFが出現した時、Uにはまったく乗っからずに新日に乗り続けてた人はやっぱ強いよ。そうゆう人見るとつくづくそう思うもん。たくましいよ、なにがあっても平気でしょう。Uが出現しても、第二次Uブームになっても、初期FMWがブレイクしても、K－1が出現しても、リングスが出てきても、パンクラスが出てきても、VTがやってきても、心変わりせず新日本（または全日本）プロレスファンでいるその軸は強い。それで他のもそれなりに楽しんでるもんね、うらやましいよ。俺はもうダメか？　18才の時に、新日から旧UWFに乗っかっちまってから、あっちフラフラこっちフラフラで、今はもう好きで見てるのは寝技ありの格闘技だけで、プロレスは一部の強いプロレスラーと昭和レスラー達とWWFによってかろうじて繋がっているのみ。この先どうなるのか。

先月号で話題になった新日本プロレスのK氏、じつは花くま先生のファンとの噂!!

寝技といえばKOKでのノゲイラ優勝はうれしい。下からでもあのようにテクニックがある強い柔術家はやっぱいいよね。上からコツコツパンチで判定勝ち狙うより、下から極めたりスイープするほうが人は憧れたり感動すると思いますよ（もちろん下からしがみつきクロスガードだけの奴はダメ）。ノゲイラ、次は『PRIDE』なのかな？『PRIDE』に来たら小川とやって欲しい。ヒクソンと小川とじゃ体重差ありすぎるが、ノゲイラならちょうどいいのではないか。同体重で寝技師のノゲイラ相手なら、小川の寝技がどんなのかが実際目にできるのでぜひとも見たいじょ。字数埋めるためいつものようにテキトーに思いつきを書いてたけど、あらためて考えるとこのカード凄いじゃねーか!?「小川直也vsアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ」!!うん、こりゃいいよ。小川vsヒクソンじゃハンデあってピンとこないが、これなら絶対いーよ。猪木の妄想（?）のタイソン戦（たとえ実現してもどうせプロレスなんだろ?）より、ZERO-ONEで橋本とやるより（もういいよ!）、小川はノゲイラとやってほしいな（と言いつつも小川はやらないなとあきらめムードが僕の頭に漂う）。

WWFが新番組のため「WWFでプロレスラーになりたい奴、みんなこい!」って募集してるけど、ガチンコファイトクラブみたくなりそうで面白そうだ。もしかして日本のこのテレビを見て思いついたのかな？　あと前に

『紙プロ』で紹介されてたウゴやルッテンが先生のビバリーヒルズ青春白書＋プロレスのあの団体に対抗したのか？　いずれにせよその素早いフットワークはさすが世界的企業WWFだ。



さすがといえば浅草キッド。『お笑い男の星座』は入魂の一冊だ。桜庭に嫉妬するレスラーがいるように、この本を読んでキッドの実力に嫉妬する芸人もいるんでしょうね。

その桜庭だが、もしも俺がアブダビの日本選手を推薦する役の人だったら、88キロ級は桜庭にするよ。そんでブラジルのニーノとの一戦をポカンと口あけて凝視だ。足関節技もガンガン取りにいくニーノなら桜庭と噛み合うのではないか。寝技の得意な人と寝技勝負する桜庭がもっと見たいのだ。ニュートン戦とかゴエス戦の序盤なんか凄え面白かったし、桜庭と金原のスパーリングは面白いって声はよく聞きますね。いま『PRIDE』で、桜庭が確立してしまった対柔術用のあの戦法は完璧であるが、「はじめから寝技で真っ向勝負が見たい」というのが贅沢だけど本音だ。打撃なしのサブミッションレスリングでこそ桜庭の強さや魅力はもっと出ると思う。パンクラスで鈴木みのるが作ったあのルールでやったら面白いんじゃないのかな。

いよいよシウバ戦だ。シウバは打撃系なのでひさびさに自分から寝技へ向かい、寝技で鬼の強さを出す桜庭が見れそう。それとも目ん玉はらしてまで勝ちあがり、ゴールの桜庭戦まで自力でたどりついたシウバが爆発するのか？



はなくま・ゆうさく■ただいま、映画・テレビ・プロレス格闘技な中学生気質爆発作文本「青いオトコの汁」を書き下ろし中。

男道コーチ屋稼業・掟ポルシェ（ロマンポルシェ。）の 栄☆勝ちます

リングスの未来を考える の巻

BEST OF THE スタピコラム



（千鳥足）♪ガンムシュトー ブシュタジコラス ンバシュバシュバシユバシュ ンバシュバシュバシュバシユコダ ガマトゥアガマシシピ〜♪（うろ覚えのノゲイラのテーマ）

いやぁ〜、行って来たよノゲイラ優勝祝賀パーティー、でもナンボブラジリアンだからってビールのかわりにタバスコをブっかけあうこたねぇよな〜。もうヒリヒリとかそんなレベルの話じゃないね。全身ペペロンチーノ？ なんかそんなカンジ。俺も亀頭の先端にラー油と冷水を交互につける特殊キンレイ法は試したことあるけど、それに似てるかな。わかりやすく説明すると。やっぱアントントレーディング製品はモノが違うね。20年もののヴィンテージタバスコは尿道に入った時のヒリつき具合がダンチ！ トリコモナスなんて一発で直ると断言出来る!!

つうか、ノゲイラ強すぎ！ 勝因はやっぱあの小耳ね、宮川大助並の。福耳と正反対の貧乏耳はゲットー育ちの象徴！ 耳の小さい奴は札束目の前にした時の目の色の変わりようが違うって！ KOKの賞金って優勝者の総獲りだったっけ？ 2千2百万っつったらタバスコ何本買えると思ってんだよ!! ドラム缶千本分のタバスコなんて一生かかっても使いきんねぇよ!! あーもったいない!!

ノゲイラといいババルといいディヴ・メネーといい、リングスの外人は貧乏秘話に事欠かなくて感情移入モロ入り出来ていいよな。ディヴ・メネーって、難病の家族持ちなんだって？ 俺ん家WOWOW入んねぇからよくわかんないんだけど、実にいい話じゃねぇか!! いっそのことメネーは家族をセコンドにつけるべきだった！ メネーが危なくなるとTVカメラは家族がゼェゼェ言いながら応援してる表情を映し出す……どうせやるならそこまで振っキレた方が視聴率UPすると思うが。逆に高阪ピンチの時はおかんのエキサイトシーンが……。となるとTV観てる誰もが心の中でメネー応援したりして。面白くない？ ダメ？

もうそうなってくるとリングスTV中継は『愛の貧乏脱出計画』化してくる。貧乏外人に負けないためにはリングスジャパン勢も本当の意味でハングリーになる必要があるだろう。となると既存のメンツでは貧乏のレベルが違いすぎ、総合格闘技の面では卓越していても、感情移入しづらいため、人気という面では爆発することはない。借金返済のために死ぬ気で働くという浪花節がジャパン勢の人気爆発のためには必要なのだ。リングスがPRIDEの人気を凌駕するには一体どうすればいいのか？

ズバリ言って、安田忠夫の引き抜きである!! 三度のメシよりバクチが好きだったために女房子供に逃げられ、借金苦で自殺まで考えたヤスティこそが、リングスの次代のエースになるべきだと俺は考える。PRIDEにヘンダーソンやアイブルを引き抜かれた代償として安田ぐらいならもらってこれるような気がするし。いつまでもタムタムの時代じゃないよ！ 赤いパンツの頑固者の座は安田がもらった！ ノゲイラに高速回転張り手かます安田！ オーフレイムを電車道で寄り切る安田！ 前田に給料ハガミする安田！ KOKの優勝賞金をゴッソリ車券に換える安田！ 前田からもらった金無垢のロレックスを質入れしてまた車券買う安田！ 泣く安田Jr！ 怒る安田妻！ テレ笑いだけでゴマかす安田！ で、その模様を一部始終WOWOWで完全独占生中継!! 安田をエースにしただけでWOWOWの社員に大入り袋出るね、マジで。Show氏が近藤にプライド参戦をたきつけてパンクラス出入り禁止になったように、俺も安田のリングス移籍をこれからアオっていこうと思う！ CEO、これ読んでたらひとつ考えてみて下さい!! リングスに今必要なのはゴッツアン体質ですよ！ 日明兄さんがその昔、忌み嫌っていた相撲上がりの悪しき慣習がビジネスを大きくするために有効だってことですよ！ もうこの際だからジャパン勢全とっかえしましょう！ 大刀光とケンドー・ナガサキ参入！ ついでにポーゴも入れときましょう！ 借金だらけだし！ リングスジャパンが相撲王国になれば両国国技館毎回満員御礼間違いなしですよ〜!!

てなことを呑気に言っててリングス出入り禁止になったらシャレになんないので、やっぱりジャパンのエースは田村でいいっス！

ああ、電車に飛びこみたくなるくらいの借金がタムタムにあれば、リングスもっとブレイクすんのになぁ……。

貧乏話に事欠かないリングス外人がなぜ強いのか？ いまのジャパンにはあの男が必要だ!!



実力者ばかりなのに圧倒的強さで優勝したアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ。

おきて・ぽるしぇ■ロマンポルシェ。 ライブ予定：4月20日大阪グランカフェ、5月5日新宿ロフト、5月31日渋谷クアトロ。問い合わせTEL 03・5728・3381 MUSIC MINE 山内まで。

★

『関東裸会』にネタ、スタイル、PVとなにから何までパクられる。報復として殴り込みを計画中。保奈美と成美はかかわりにいただくぜ!!

プロレスとエロどっちも裸のおしごとです

文・大坪ケムタ

エロ・サムライ

VOL.3 安売王ビデオの真実(後編)の巻

さて前回の続き、先月号からインディーズAVメーカー・ディープス社長の元マメゾウ監督に、自ら監督した『ビデオ安売王』のお笑いプロレスビデオについての話を伺っております。『パーリ・トゥード in 商店街』『大銭湯プロレス』など、前田アンドレ戦とは対極の位置にある闇のプロレスビデオとして存在するこのシリーズ、安売王の倒産と共に終結するわけだが、最後の『ターザン後藤のきみもプロレスラーになれる』以降のラインナップというのは考えられてはいなかったのだろうか？

「企画に上がってたのは『墓場プロレス』。もちろん場所は本物で相手を埋めるまで(笑)。あともうひとつ話があったのが『藤波辰巳のランカシャーレスリング入門』。一応事務所に話まではしたんですけどね。そしたら藤波さんがランカシャーレスリングを正当に教えたいからそういうビデオならいいよ、と。でもこっちはおもしろ系に振っていきたかったから」

なんとドラゴン・ミーツ・テリー伊藤！　この旧浅ヤンあたりでイジってたら最高そうな絡み、ドラゴンと宮路社長が、ドラゴンとモーニング娘。が、ドラゴンがNYにオリジナルブランドを・・。安売王があと一年続いていれば浅草キッドの『お笑い男の星座』の全てが書き換えられていたかもしれない。

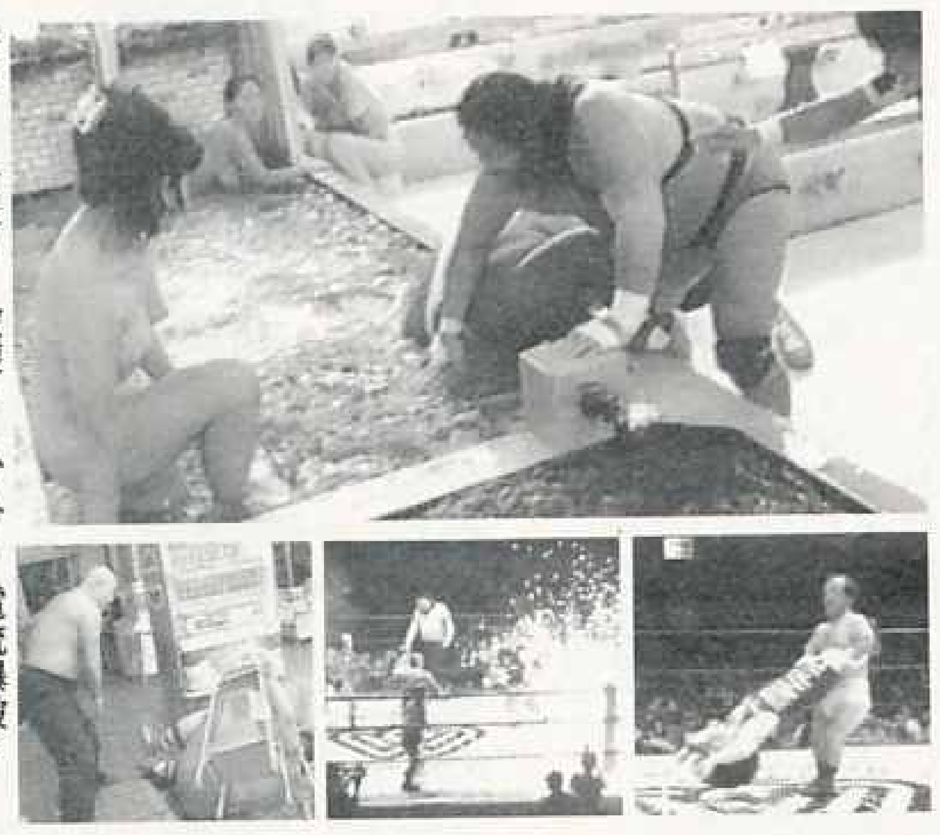
「今考えるとよく撮れましたよね〜。全部場所は本物ですよ。『商店街』は茅ヶ崎、『一軒家』は取り壊し直前の家。『闇討ち』もホントの京王線に乗ってるブル中野に府川が襲いかかってきますからね。アレはさすがに怒られました。撮影許可は取れてたんですけど、闘うのは聞いてないって(笑)。知らないからやれたけど、今思えばヒヤっとしますもん」

しかもそんな場所で何をやるのかといえばプロレス、しかもデスマッチ系なだけに予想外のアクシデントも当然起きる。

「山川選手やクリプトキーパーなんか大怪我しちゃうし、『銭湯』ではヘッドハンターズBが元々風呂に浸かるって習慣がないもんだから湯船に浸かってたらすぐのぼせちゃった(笑)。惜しかったのが、『銭湯』はテリー・ファンクが出る予定だったんですよ。でも撮影がIWA川崎球場大会の翌日で、テリーがカクタスジャックとの試合で大ケガして帰っちゃったんです。浅野社長はテリーはナガサキと同じタイプだからキレたら何するかわかんないから後藤でよかったんじゃない？って言ってましたねえ。結局『リングの魂』とかで特集したんでそれなりに話題にはなったと思うんですけど、見たって人には会ったことない(笑)。お笑いだからプロレス誌もあんまり紹介したくなかったみたいだし。アメリカのキワモノカルトビデオみたいなもんだと思いますけどね」

また、やはりエロと格闘技はつかず離れずというべきか、元マメゾウ監督の格闘技絡みの話はこれだけではないのだ。

「自主映画撮ってた頃、ゆうばりファンタスティック映画祭で賞を取ったんですよ。しばらくしてそのプロデューサーから映画の脚本やらないかって話が来たんです。それが夢枕獏原作の『餓狼伝』。あれって八巻健弐と石川雄規が主役でしたけど、最初は八巻と武藤だったんですよ。でも武藤が脚本見て俺が負ける話はイヤだとか言って降りたんで、共演の藤原さんに急遽お願いして石川選手を出してもらった。ボクも『空手バカ一代』世代ですから八巻選手には感動しましたね。八巻選手はたしか結婚したばかりだったんだけど近寄りがたいオーラを醸し出してたのを覚えてます。石川選手は当時は若手選手でしたけど、頭も良くて演技もすごく上手いんですよ。のちに社長になるだけはあるなと思いました」



暴力！　女体！　破壊！　小人！　電流爆破！　いわばガチンコ・マットマックス2な世界。



本気でヤラれる府川に観客はマジ怯え。

石川・元マメゾウ、今や揃って「エロ社長」だけに安売王系のビデオを出して欲しいところ。そして映画で繋がった元マメゾウ極真ラインが意外な所で再び結びつく。

「極真といえば、以前西田ひかるさんの『ダンダン娘』っていうプロモを作ったんです。その時、西田さんの後ろに数見選手やニコラス選手を並ばせて、バックダンサーみたいにダンダンダダダン♪って詩に合わせて基本稽古をやってもらったんですよね。いちおう空手○段の段とかけたつもりなんですけど(笑)」

藤原紀香にはルミナ、桜庭あつこには真樹先生、そして西田ひかるには大山総裁！あと数年御存命だったら毎年ワイドショー定番のお誕生会で総裁の演舞が披露されたかと思うと……。

さて、最後に元マメゾウ監督にプロレス・格闘技とエロ業界の共通点を聞いてみた。

「格闘技界もAV界もどっちもうさんくさいよね(笑)。殴るとかヤるとか、表面はシンプルでわかりやすいけどうさんくさい。あとプロレスラーってひとりひとり自意識過剰だし、分裂してインディーズなんていう連中まで出てくるわけじゃないですか。AVも同じ、人のこと言えないけど(笑)。あとどっちもエンターテインメントだし。またプロレスビデオもやりたいけどね、大日本もIWAも頑張ってるし。結構低予算でできるんですよ、でも当時は府川以外売れなかったからねぇ(笑)」

おおつぼ・けむた■某誌から宇野薫選手の取材依頼が来るも、スケジュール合わず泣く泣く断る。久々に親に言える非エロ系仕事と思ったのに。

スペースローン・ワイフ

真下純子のひりきな奥さん

VOL.2『強さと美肌』の巻

紫外線の気になる季節がやって参りました。紫外線は天敵・シミソバカスの使者です。紫外線を恐れ美白化粧分を塗りたくるわたくし、最近おそろしいニュースを耳にしました。

「プラセンタエキス」というのをご存知でしょうか。牛の胎盤から抽出でき、美白効果が期待できるということで多くの化粧品に含まれています。その牛胎盤エキスに「狂牛病」の影響の恐れがあるかもしれないということで、ある大手化粧品会社は昨年のうちにプラセンタを成分とする商品の製造をやめたりしてるそうなのです。

狂牛病——正式には「ウシ海綿状脳症」って言うんですって。脳みそが海綿みたいにスカスカになるんですって。牛塗ると伝染んの？　牛、怖え!!(短絡的)。まったく、95年天山広吉凱旋帰国以来の衝撃でございます（言うと思った）。

自分がくすんでるせいもあり、どうもわたくしは肌の美しい選手に魅せられます。たとえば、このあいだのZERO-ONEでの村上選手。灼けた肌が身体に自然な陰影をつくり不敵さを演出していらっしゃいました。透明感のあるきめ細かな白肌の小路選手のセコンドに思わず「オセロかよ！」と突っ込んだのはわたくしだけではないでしょう。

桜庭選手もリング上では艶のある美肌の持ち主だと思います。ただ、黄色みの強さを見受けると思わず肝臓の心配をしてしまいます。やはりお酒は控えめになさっていただきたいものです。

強さと肌の美しさはやはり比例するのではないでしょうか。

第一線を外れた下り坂の選手の方はやはり、どうしてもハリのないくすんだ肌に見えてしまいます。もっとも、筋肉・肌共にプリプリにも関わらず、どーしても強そうに見えない選手もいますけども。『ブリーズライト』より『ビオレ毛穴すっきりパック』貼ったほうがよさそうな感じの。

健康な肌は約42日で生まれ変わるそうですが、活躍されている選手の皆様はやはりわたくしたち一般人に比べると新陳代謝が何倍も活発なのでしょうね。なんか一週間くらいで皮膚がフル回転してそうな気がしますよ。

やはり肝心なのは新陳代謝なんでしょうね。強い選手は肌細胞も強そう。わたしも小路選手やボブチャンチンみたいな肌になりたいわあ。そんなことをブツブツ思いつつ、朝はUV対策をし、夜はコテコテと美白化粧品を塗りたくるわたくしです。下り坂は下り坂なりに頑張るですよ。

さて。これを読んだ男性読者の皆様、海などの陽の当たる行楽に出掛けた際は、多少日焼け止めを塗って紫外線から皮膚を守った方がいいですよ。将来、藤波社長の肩まわりみたいにならないためにも。ドラゴンの背中、シミで超まだら。新陳代謝悪いの？

ました・じゅんこ■身も心も金魚運動（健康器具）に夢中です。モーターを焼き尽くさんばかりに毎日揺られています。あと、娘が10歳になりました。ちなみに紙プロ（小時代〜）とリングスと同級生です。

『TVチャンピオン』第3回&第4回ラーメン王・石神秀幸の

闘魂★たべある記

VOL.2 『闘魂ラーメン』

プロレス+ラーメンという夢のタッグを紹介していくこのコーナー。前回のチャーシュー力に続き、今回も新日系の名を冠したラーメン屋にラーメン王は突撃取材を敢行したぞ！『闘魂ラーメン』は東武野田線増尾駅東口徒歩0分、お問い合わせは0471-69-1570だ！ 最近、闘魂が燃えてない人は行ってみよう！

なぜか全国に数多く点在する、プロレス臭漂う飲食店の正体を暴くために始まったこの企画。今回目指したのは『闘魂ラーメン』というお店である。いかにも猪木信者の店というネーミングだけに、やはりサイドメニューにはアントンリブがあったりするんだろうか？ 店があるのは千葉県の増尾駅。〝リトル渋谷〟と呼ばれ、若者で賑わう人気タウン・柏駅からたった三駅だが、過疎化が進んでいるのではと心配したくなる寂しい風景。若者などいそうになく、闘魂がこれほど似合わない町も珍しい。先行きに不安を覚えつつ店を探そうとしたが、駅を降りたらすぐ目の前にあった。他に飲食店がないので見つけやすいことこの上なし。炎を描いた外観、まさに〝燃える闘魂〟だ。地味で静かな町に全く溶け込んでおらず、浮きまくっている。「景観を壊す」とか苦情は来ないのだろうか？

しばらく見ていると電車が止まって客が降りるたびに客がぞろぞろ入っていく。増尾住民の外食需要をものすごく大きく占めてそう。他に店もないし。

いざ店のドアを開けて、中に入ると早速ドラゴンの写真がお出迎えをしてくれる。以前雑誌の取材で来店したそうで、店主とにこやかな2ショット写真とサインが誇らしげに飾ってある。



その店主・池澤さんはやや茶パツロン毛気味の29歳だ。曰く「藤波さんは脂を控えてるとかで、ラーメンはほとんど口にしなかったね」とのこと。さすがドラゴン、引退ロードを延ばしてるだけあって体調管理には抜かりない。でも、せっかく取材に来たのなら、ちょっとでも食えばいいものを……さすがドラゴン！



店内にはなぜか大仁田のフィギュアまでもが！



ドラゴン来店時の色紙も発見！ 御利益ありそう。



真っ赤に燃える「闘魂ダレ」。入れとけ！

開店当初は店長も「新日からクレームがこないか？」と心配していたそうだが、口頭ではあるが社長ドラゴンに許可をもらい、一応新日公認の店名になったという。カウンターには猪木や健介ら新日系レスラーのフィギアが飾られている。すると、何故か限定仕様の大仁田フィギアが混ざっているではないか！ これは背信行為では？「ここのフィギュアは全部お客さんが持ってきてくれたんだよ。俺も大仁田嫌いなんだけどね（笑）。あれを見た藤波さんも見てムッとしてた……ちょっと悲しいよ」

そう、ドラゴンはナイーブなのだ。ラーメンはコッテリした豚骨醤油で、表面に背脂も浮かべてありパワフルそのもの。カウンターに置かれた豆板醤ベースの「闘魂ダレ」を注入すれば舌も心も熱くなること間違いなし！ そして話をじっくり聞いてみると、こちらの店主は猪木信者だった。

「〝迷わず行けよ、行けば分かるさ〟で、商売も悩んでたら始まらない。プロレスと一緒だよ」

かつては頻繁に会場まで観戦に行ってたそうだが、店を始めてからはなかなか行けなくて残念だとか。さらに追い打ちをかけるような事件が勃発する。

「毎日、『サムライTV』見るのを楽しみにしてたんだけどさぁ、この辺ケーブルTVが撤退しちゃって見れなくなっちゃったんだよね」

仕事の後のビールとプロレス観戦が取り上げられてしまうとは……。これではきっと労働意欲も萎えてしまうことだろう。そんなに過疎化が進んでいるのか？ 増尾駅周辺よ。

ただでさえ最近の新日の停滞ぶりにプロレス熱が少し冷めていたという店長。だが、ZERO-ONEの旗揚げによって、店長の闘魂もヒートアップしてきているという。

「一番最近行ったのは最初の健介－川田戦。あれじゃ腹も立たないよ。今回の全日との対抗戦は、Uインターとの対抗戦みたいな緊張感がなくてつまらないね！ 1・4東京ドームには行かなくてよかった」としみじみ語る。さすが、店長！ 猪木同様、現在の新日には厳しいご意見をお持ちである。

「特に健介はダメ、単調すぎて誰と戦っても同じ試合になっちゃう。あれは長州のコピーじゃなくて、正確には晩年の長州のコピーだ」

う〜ん、さすが「闘魂」の名を持つ店だけあって、平成・新日には手厳しい。闘魂ダレを注入しまくってるのか、辛口トークは絶好調。それにしても前回の「チャーシュー力」といい、何故かラーメン屋に嫌われまくる健介。これからその原因を一年かけて究明したいと思う。

いしがみ・ひでゆき■TVチャンピオンで二連覇を達成した日本一のラーメン通。〝神の舌〟を駆使しフードライターとして活躍中。ビッグコミックスペリオール、ポパイなど連載多数。

本誌ハスッパナ読者

武田いづみのディスカバー・シンニホン

VOL.2『ヤス大好き!!』の巻

あまり親しくない人との会話って苦手なんですが、なんで苦手かというと、沈黙しないように「なんか言わなきゃ」と焦るからです。冷静な自分と、純粋にあたふたしてる自分がいて、なんでこんなところで自己と対面しなくちゃならないんでしょう、焦ってしまってすいません、生まれてきて（以下略）。

そういった不健康な状況を打破し、親しくない人と急接近できる（かもしれない）魔法の言葉。それが「○○って好き？」。

これは、趣味、食べ物、芸能人等、各種ある項目のチョイスを間違うと、まだ親しくないだけに、その人との間にいきなり溝ができかねません。しかし、本当に自分の大好物を○○にあてはめたとき、もしも「いや、べつに」などと曖昧に流されたとしても「アレ、参るよねー」と否定トークをはじめてしまった相手に、予期していない方向の親近感を持たれて、あとからひとり気まずくなったとしても、後悔はしません。

いわば、○○になにを入れるか、というのは賭けであり、「○○って好き？」という言葉を繰り出すことは、人としての勝負です。ならば○○が「＝自分」とされて本望、大いに結構、ぐらいのものでなくてはなりません。そこで、いいですか、レスラーという項目をチョイスしたとき、誰を当てはめますか。

安田忠夫。私が勝負するなら、迷わずヤスです。「ヤスって好き？」と聞いて「好き」と答えてくれた人とは、無条件で仲良くなれそう、少なくともこっちは一方的に「同志」扱い。逆に「いいえ」と言われてしまったとしても自分の大好物ですから、全く後悔しません。

（あたし、ヤスのどこが好きなんだろう？）いくら考えても答えがみつかりません。（もしかして、全部？）末期的な答えが頭の中に。

コレという言葉がでてこないのは、なにか精神の底のほうでキちゃってるんでしょうか。思えば安田選手とのファーストコンタクトでなにを感じたかというと、「ずいぶん痛そうな顔をする人だな」でした。この感じは、ごく小さい（ホント小さい）カタルシスだった気がします。ラリアット万歳、大技連発の新日本において、麻痺した観客の目を一瞬覚ます表情。「ああそうか、痛いんだ」という気付きでカタルシスを与え続ける、それがヤスの魅力。……あれ？ 痛みのわかるプロレス？

そしてもうひとつ大きな武器として、ヤスには大きな身体に漂う若手的身軽さがあります。（実際あるとしても）しがらみと無縁そうな感じ。しがらみ無視って感じ、しがらみどうってことねぇや！ って感じ。……あれ？ 猪木イズム？

もしかして錯覚かと思っていたのですが、最近その軽いフットワークを証明するが如くアメリカ（！）に飛び、『PRIDE』（！）参戦。超ガンバレ！

「勝負パンツ」という言葉がありますが、安田忠夫を「勝負レスラー」に。ココいちばんの時に、ぜひ。

たけだ・いづみ■「この町からお相撲さんになった人がいるんだよ」と言われて育った私。ヤスだと知るのはそれから10年後のこと。ありがとう運命。ヤスティーという脱力ニックネームはどこからきてるのか誰かおしえてください。

ザ・検証 プロレス点と線

先々月号で募集した斉藤彰俊選手の死神Tシャツのイラスト。多数の応募、誠にありがとうございます。ひとまず今号をもって募集は締め切りますが、パスポートの期限切れ等の理由でイラストが間に合わなかった方、「それでもどーしても、オレのイラストを見て欲しい」という方などは本誌編集部まで送ってください。というわけで、今号も『ザ・検証』スタートです!

ザ・検証

【今月の検証】斉藤彰俊選手の死神Tシャツを作ろう!!

by せき詩郎

「蝶野？ ノートンと組んで、Tシャツ変えただけの話だろ」

NWO時代の蝶野に対し越中が言ったセリフである。ノートンと組むこと自体は越中の言うとおりどうでも良いことであろう。ノートンは結局ノートン。さほど影響力があるとも思えない。

しかしTシャツは別であった。

NWOと維震軍の抗争で、結果的に勝ったのはNWOであろう。NWOからT2000に名前は変わったが、ファンの絶大な支持は相変わらず変わっていない。NWOと維震軍の差、それはTシャツであった。販売中止になった維震軍Tシャツに対し、NWOTシャツは売れに売れた。当時会場に行くと、NWOTシャツを買うための長蛇の列がグッズ売り場にはでき、客のほとんどがNWOTシャツを着ている状態であった。また当時のNWOTシャツブームの加熱ぶりは、偽物まで販売されていた、地方のヤンキーが着ていた、息子の古い学校の指定ジャージを恥じることなく普通に着るように母親が着ていた、トゥナイトで紹介されていた、どうでもいいファミコンカセットと抱き合わせで売られていた、小学生がやっと手に入れて家に帰る途中、中高生に無理矢理奪われた、少年の凶悪犯罪が起こる度にNWOTシャツのせいにされていた、などのエピソードからもわかるであろう。

残念ながらTシャツの持つ力を、越中は軽視し過ぎていたのだ。Tシャツという気軽に購入、着用できる衣類、デザイン性も実用性も兼ね備えたこの衣類の売れ行きが、そのまま人気のバロメーターになっていることに越中は気づいていなかったのである。

Tシャツといえば『魔太郎がくる!!』という漫画にこんな話がある。詳しく引用したいところなのだが、私の部屋の無造作に積み上げられた漫画の中から『魔太郎がくる!!』を探し出すのは至難の業だ。探している間に違う漫画（『ガクラン八年組』とか『ドッ硬連』とか）を読み出して原稿書くのが遅くなり怒られるどころか、漫画に早速影響されて古い学生服（いまだに礼服代り）を引っ張り出して久々に袖を通し、硬派気取りで街に繰り出したりしたら大変だ。もういい歳だしそれは



〈あっちのイラスト〉
埼玉県・中川雅博さんの作品



〈リアル過ぎるイラスト〉
東京都・キャプテン名倉さんの作品



茨城県・週直さんの作品

避けたい。であるから、曖昧な記憶のまま書くが、確か「恐怖のTシャツ」とかいう話であったはず。親戚のおじさんだかにドラゴンシャツ（ブルース・リーのTシャツ）を貰い、魔太郎は喜んで街へと着ていくのだが、そのTシャツのためにドラゴン団と間違えられ殴られて、無理矢理違うTシャツを着せられ、そのまま歩いてたら今度は本物のドラゴン団に「そのTシャツは○○団（名前忘れました）だな!」と間違えられまた殴られる……。そんな話があるのだ。つまり何が言いたいかと言うと、魔太郎は技を受けて受けて受けまくって最後に仕留めるという試合の組み立てが得意、ということではなく、Tシャツ一枚で様々な事件が起こりうるということだ。Tシャツを侮ってはいけない。

と、Tシャツの重要性をわかりにくくお伝えしたところで、今回の検証はTシャツ。以前募集した斎藤彰俊選手のTシャツデザインの発表である。死神を愛して止まない彰俊選手のために、死神をデザインしたTシャツをつくろうと、死神をモチーフにしたデザインを募集したところ、結構な応募があった。ヘビメタ系の死神もあれば、コア系の死神もあり、また昔懐かしいポジパン系の死神、水木しげるばりに点描で描かれた死神（嘘）、水森亜土チックなタッチで描かれたファンシーな死神（嘘）、ミスタードーナツのノベルティ風なかわいい死神（嘘）などなど様々な死神が集まった。

そこでまずは第一次選考。と言うことで私が何点か選ぼうとしたところ、担当の坂井君が「せきしろさんが出るまでもないですよ! 俺がやります」と、天山を維震軍に入れようとしたが失敗し、天山に制裁を加えようとした越中を制止した時の小原のように私を止め、「こうみえても俺は死神にはうるさいんですよ。ふむふむ、この死神はパンチが効いてるなあ」などと独り言を言いながら選び始めた。

そうして選ばれたのが上の3点。いよいよ最終選考、彰敏選手本人の選考になった。

彰俊「いやぁ、どれにしようかホントに迷いました。やはりですねぇ、決め手となったのは手ですね、あのリアル過ぎるイラストの方は、ちょっと手の向きが違うんですよね。あっちのイラストはですね、手の甲をこちら側に向けて、しかも指が上に向いてましたから。そこが決め手かなと」

そういうわけで、あっちのイラストに決定! おめでとう、あっちのイラスト! 惜しかったのはリアル過ぎるイラスト。手の向きがこちら側に向いていたら……と悔やまれる。"あっち"だとか"こちら"だとか読んでてなんだかわからないかも知れないが、詳しくはイラストを参照して欲しい。

彰敏「出来れば、黒いボディにして、白いイラストにしたら映えるんじゃないかと思いまして。あと、自分のマーク（腕に入ってる『AkitoshiSaito』の文字等）をどこかに入れていただけたら完璧です!」

とのこと。プレミアムバージョンとして、彰敏選手の要望の他に「覇」の文字、そして私の親族、椎名氏の実家がそれぞれやってる企業のロゴ等まで入っているバージョンも製作予定。そういうわけで、次号では完成したTシャツを発表するのでお楽しみに。「Tシャツには袴ですよ～」（越中）


FIGHTING NETWORK RINGS
リングス10周年記念大会「ワールドタイトルシリーズ」
4月20日(金)
18時開場
19時試合開始
国立代々木競技場第二体育館
リングス初の階級別トーナメント。
世界最強の男はリングスが決める
入場料金
ロイヤルリングサイド：¥20,000／アリーナリングサイド：¥15,000／リングサイド：¥10,000／スタンドS：¥7,000
スタンドA：¥5,000／スタンドB：¥3,000／学生特別優待A：¥2,000／学生特別優待B：¥1,000
※学生特別優待席はチケットぴあのみでの販売となります。なお、高校生以下に限らせていただき、ご購入の際、学生証の提示が必要となります。
発売場所
チケットぴあ-TEL:03-5237-9999／ローソンチケット-TEL:03-3569-9900（Lコード39020）／CNプレイガイド-TEL:03-5802-9999
後楽園ホール-TEL:03-5800-9999／レッスル渋谷-TEL:03-3464-0078／レッスル池袋-TEL:03-3989-0056
書泉ブックマート-TEL:03-3294-0011／大山アメリカン-TEL:03-3962-6443／ビデオショップ・チャンピオン-TEL:03-3221-6237
フィットネスショップ水道橋店-TEL:03-3265-4646／格闘技プロショップ イサミ-TEL:03-3352-4083／イサミ尚武堂-TEL:03-5214-6487
主催：WOWOW／FIGHTING NETWORK RINGS
後援：日刊スポーツ新聞社／東京スポーツ新聞社　協力：日ロスポーツ交流協会／日本コマンドサンボ連盟
●お問い合わせ　オデッセー　TEL:03-3796-9999　http://www.rings.co.jp/

ザ・検証

【今月の検証】固めてからの打撃

by 椎名基樹

一体、ど～なるの、小川vsタイソン戦。ちょっと前の原稿に「小川ってついてないね」と書いたら、「今年の秋に小川vsヒクソン戦決定！」なんていうニュースが入ってきて、桜庭vsヒクソンはなさそうな気配だし、ヒクソンの年齢から考えて小川が最後の相手になんのかな～とか思えて、だったらラッキーだよなあなんて思ったら「ハクソン交通事故死！」なんてニュースが入って来て、こりゃ本格的についてないぞなどと思ったら、なんと「6月に小川vsタイソン戦決定！」なんていうじゃありませんか。ヒクソンと闘えなかったとしても、タイソンと闘えれば、やっぱそりゃあスゴイこと。ヒクソン戦以上に歴史に名前を残すチャンス。これは超ラッキーだと思っていたら、さっき（3月13日午前5時半）、原稿書かなければならないけどダリーなあなどと考えながらTVを見ていたら「小川人身事故！」のニュース。日テレの古市アナが「タイソン戦を見送る可能性も」なんて言ってるじゃありませんか。もう、何が何だかわかりませんですよ。

しかも、タイソン戦のプロデュースってのも、猪木だけでなく石井館長まで名乗りを上げて、一体何が本当で何が嘘なのか、まったくわかりませんな。まあ、それだけのビッグイベントなんでしょうけど。けど、一つ言えることはタイソンがアメリカで試合ができない状態にあるんだろーなってことっす。小川戦が発表される前は、6月についにタイソンとレノックス・ルイスが戦うってんで舌戦を繰り広げていて、俺はいよいよ戦うのかとスゲー期待していたっす。なにせ、WOWOWに加入したきっかけは、タイソン見たさだったし（加入後すぐ収監）、プロスポーツの衝撃生映像のナンバー1が「タイソン・ホリフィールドの耳噛みちぎり」だった（次はセナの事故死と宇野の落球）ので、タイソンストーリーのファイナルと思われたルイス戦は、待たされた分だけスゲー期待していたっす。しかし、ここにきて日本の格闘界がタイソンに群がるのを見ると、タイソンは八方ふさがりみたいっすね。でも、素行不良の上、試合前のドーピングチェックで大麻の陽性反応じゃ、これもいたしかたなしか。

しかし、極真の塚本選手といいタイソンといい、ドーピングチェックで大麻が検出されるなんて最高だね。大麻じゃ強くならないんだよね？ これは逆ドーピング、ロビンマスクの甲冑ですよ。しかし、俺は正直、小川vsタイソン戦より、まずはタイソンvsルイス戦が見たかったなあ。タイソンストーリーは「耳噛み」で終焉していたのかなあと思うと、ちょっと寂しいね。でも、もちろんタイソンが日本で小川と試合するのは大歓迎ですよ、当然。

話は変わるけど、サムライニュースってほとんど見なくなってたんだけど、この間たまたま回したら、クドメと山崎が司会してたんだけど山崎って嫌なヤツだね～！ U信者の俺は、山崎といえば「山ちゃん」であり「いい人」であるワケだけど、ありゃそれこそ幻想だったね。サムライニュースでの山崎のインディーの見下しぶり、差別化発言は前々から気になってたけど、久々に見てみたらいまだに言ってんのね。女子プロのVTR見て、クドメが意見を求めたら、不機嫌装って何を言うかと思えば「前々から言おうと思って黙っていたけど、女子プロや一部のインディーの選手は声を出しすぎ」だって。で、新日だけが、アスリートとして鍛え上げられていて、強さを下地にプロレスしてんだといわんばかり。声を出しすぎだったら、小島とか大谷はどーなんの？

大体、自分は長州vs橋本戦の時「ヤバイですよ、藤波さん」なんて言って、台本通りボー読みしといて、よく言うよ。

しかし、新日が外の相手と戦う時、「新日のほうが強いんだ」という見せ方しかできないの、時代遅れでどうかしているよ。それで、本当に強ければいいんだけど。前、元FMWの南条選手が新日ジュニアのトーナメントに参加して、顎の骨折られて引退に追い込まれたけど、そんなことしていいのか？ あれは、南条が新日の選手より弱かったから、ああなったワケじゃないだろ。まさかと思ってるところからくるから、ああいう事故になったんでしょ？ 猪木が言うところの「プロレス道にもとる」行為があったからじゃん。ボーダレスを謳ったジュニアの大会でそんなことするなんてワナに近いよ。卑劣過ぎます！ ラリアット・プロレスなんていってよく、批判されるけど、新日の問題はそういうスタイルの問題じゃないでしょ。「強さが決められない中で、強さを示す」非常に危険な体質だと思います。福田選手の事故だって、その「底が丸見えの上げ底」の体質が原因の一つだと思うけどね。金本や吉江より福田が弱いワケないって、みんなわかってんのに。ここ数年、新日は陰湿に見えてしかたないね。

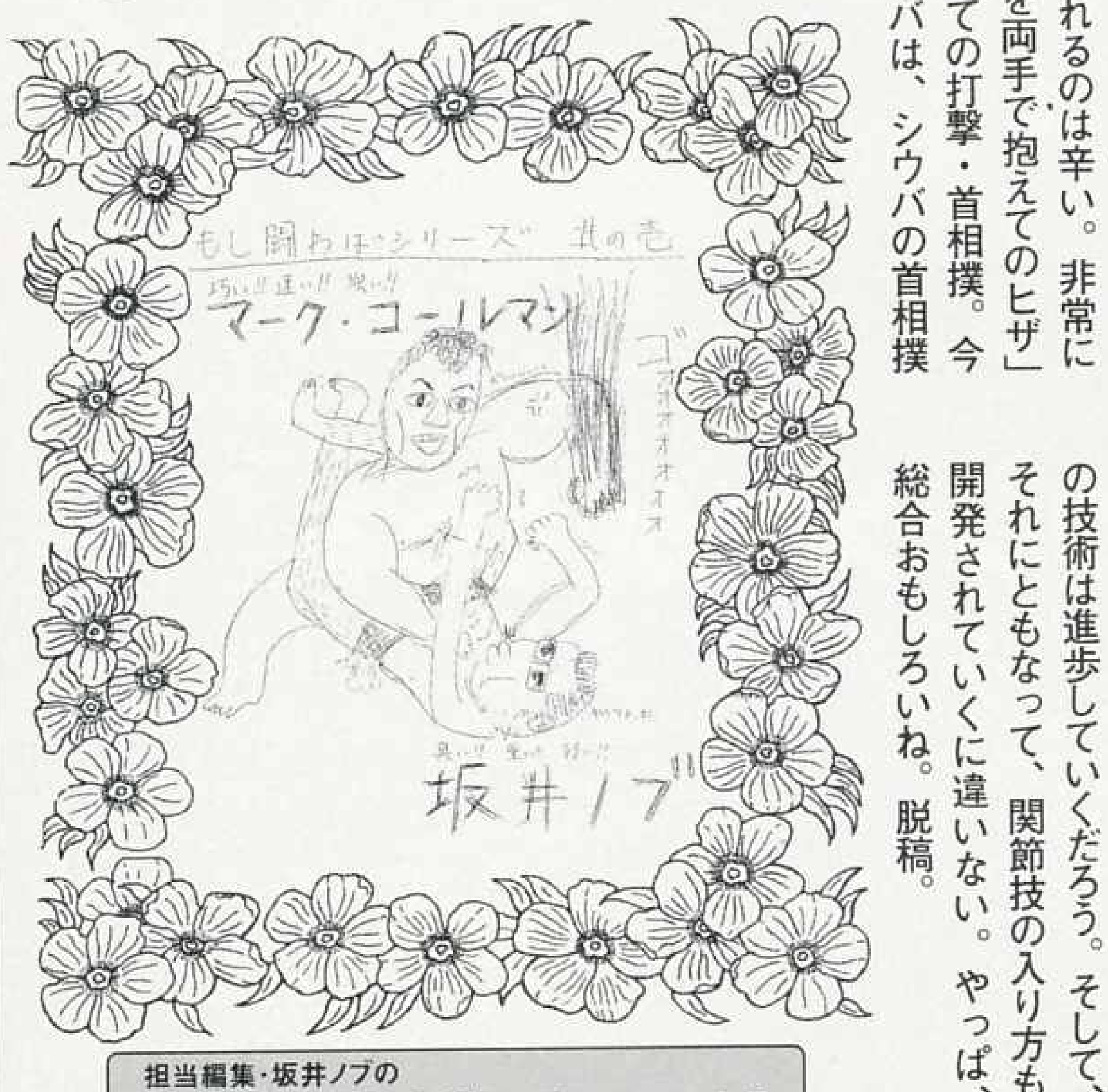
と、いうことで、今回の検証テーマは「固めてからの打撃」！ 最近のVTは固めてからの打撃！ プライドのルールが相手がカメの状態の時、頭部に脚での打撃が可能になったんだってね。これで、ケアー・ボブチャンチン戦の「ケアー失神！」みたいな攻撃が許されるワケっすね。いわば、グランドでの首相撲。しかし、今のVTのグランド状態もしくは、スタンドで固めてからの打撃技術の進歩は目覚ましいものがある。その代表例を上げてみると……。

まずは、去年のKOKそして今年と、猛威をふるった、ヘンダーソン&クートゥアーコンビの得意の荒技「左手で首を抱えて右手でパンチ」。昔、アメリカの雑誌か何かが、ボクシング世界チャンピオンにケンカ必勝法を尋ねたところ「髪の毛を掴んでヒザ」と答えて、論議となったという記事を読んだ。実はコレは俺の子供の頃の必勝法と同じで、俺は非常に感動したのでした（ケンカなんて数えるほどしかしたことないっすよ）。俺の場合は、左手で髪を掴んで右でパンチ、相手がひるんだら、両手で掴んでヒザ！ ヘンダーソン&クートゥアーも髪を掴まないものの、正にコレっすよね。一見、雑に見えるし、タックルいけばいいじゃんと思うけど、相手はオリンピッククラスのレスラー。潰される確率の方が高い。そうなって、もしプライドルールならヒザが飛んでくるだろう。引き込んでもゴウリキで首を抱えられたままで、パンチがくるだろうし、何より、レスラーに上になられるのは辛い。非常に合理的だ。「頭を両手で抱えてのヒザ」は伝統的な固めての打撃・首相撲。今度の桜庭vsシウバは、シウバの首相撲をサクがどうかいくぐるかが、見所だと思う。

『PRIDE』の中でもっともグランドでの打撃が完成しているのは、マーク・コールマン。インサイド・ガードでのパンチの打ち方、散らし方はピカイチ。あと、『PRIDE.GP』で、あのボブチャンチンからタップを奪った「上四方からのヒザ」は『PRIDE』ルール必勝法の一つだと思う。当たりにくいとは思うけど、自分は安全、レフェリーからは止められないと、いいことずくし。これに、前記したガブッてのヒザも許されるようになったのだから、コールマンは無敵になるかもね。

最後は、中井祐樹をして「修斗の最高傑作」といわしめたフェザー級チャンピオン・マモルの精密機械のようなグランドでの打撃。レスリングをベースに上になってどんな体勢からでも真っ直ぐ入ってくるパンチ。グランドでボクシングやってるみたいだ。グランドでボクシングといえば、固めての打撃全盛になる前に佐山が掣圏道でいち早くそういうスポーツを作ったのはさすがだが、マモルあたりはとっくの昔に気づいて練習していたのだろう。あと、修斗で流行っているのが、がっぷり四つからの「回しヒザ」。コレ一発で切れて大流血って試合、何度かある。コレもすごい。

これから、どんどん「固めての打撃」の技術は進歩していくだろう。そして、それにともなって、関節技の入り方も開発されていくに違いない。やっぱ、総合おもしろいね。脱稿。



担当編集・坂井ノブの
線路歩いて絵を描いて……vol.6



面白すぎて24ページ大特集

KING of KINGS 大総括 SPECIAL

5大企画で大満足



遂にブレイク！
金ちゃんが語りまくる



優勝したノゲイラ
独占インタビュー



ハンからノゲイラ
へのメッセージ



田村を返り討ち
ババルが吠える！



アブダビ出場決定
田村を緊急直撃



KOKをしゃぶりつくせ!

1
金原弘光

これからはジャパンが団結して 世界の強豪を討たなきゃダメだよね

聞き手／堀江ガンツ
interview by Gunts Horie

撮影／吉場正和
photographs by Masakazu Yoshiba

デザイン／海老澤勇（ゼロ・グラフィックス）
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)

傷だらけのベスト4進出! 金ちゃん遂にジャパンのトップへ

ピープルズチャンピオン

本誌が勝手に選定！ KOKのMVP、ベストバウトW受賞!! 究極の庶民派スター誕生!!

金原弘光





BOYAKING LONG INTERVIEW

金ちゃん、遂にジャパンのトップへ！　長きこと不遇の実力者と呼ばれていた金原が、KOKトーナメントで傷だらけになりながら大奮闘！　ジャパン勢で唯一ベスト4に進出し、「リングスに金原あり」を広くアピールすることに成功した！　焼き鳥とビールが似合う〝究極の庶民派スター〟金ちゃんの言葉に酔え！

――まずはKOK、お疲れ様でした！

金原　ホント、疲れたよ（苦笑）。（ビールを飲んで）クゥ〜、効くなぁ。俺、KOKが終ってこれが初めての酒だからね。普通、試合が終ったらすぐに飲みたくなるけど、ダメージが酷くて飲めるような状態じゃなかったから。

――ホント、激闘でしたもんね。今大会のMVPとベストバウトのW受賞ものですよ！

金原　そう、感動した？

――感動しましたよ！

金原　なんかそういう声多いんだよね。俺、試合のダメージでしばらく外に出なかったから、リングスのホームページとか見てたんだよ。そしたら「感動をありがとう」とか、書き込みが凄いんだよね。「この世に金原がいてくれてよかった」っていうのまであったから（笑）。

――まさに救世主・金原ですね（笑）。

金原　「俺、そんな大げさなことしたのかな？」って思ったよ。だから、怪我して闘う姿がいいんだろうね。昔、猪木さんがドームでトーナメントやったときに、2試合目に入場してくる途中で片膝ついたりしてたじゃない、俺もそこまでやればよかったかな（笑）。

――アハハハ！　ゴルドーとかスティングとやった「格闘技トーナメント」ですね（笑）。でも、ホント今回の金原さんは素晴らしかったですよ。前田さんも「前田賞をあげるとしたら、オーフレイムか金原やな」って言ってましたから。

金原　そうなの？　全然そんな話ないよ。

――あ、ない（笑）。じゃあ、僅差でオーフレイムが受賞したのかもしれませんね。

金原　いいじゃん俺にくれれば、ねぇ。（突然）あ！　今日は金一封はもってきてないの？

――僕がですか？

金原　そうだよ。吉田（豪）さんって紙プロの人でしょ？　WOWOWの解説で「金一封出したい」って言ってたじゃん。

――あ、やっぱり見ましたか（笑）。今日は持ってきてませんけど、本人は「WOWOWのギャラが振り込まれたらホントに出してもいい」って言ってましたよ。でも現金を渡すのも色気がないですよねぇ。

金原　いや、現金でいいよ。現金大歓迎！（笑）。

――一応伝えておきます（笑）。では、このあたりで試合の方を振り返ってもらいたいんですけど、まず両国のベストバウトの声も多いデイヴ・メネー戦から。

金原　メネーは凄かったね。あれはいい選手だよ。俺とやるために傾向と対策を練ってきたみたいで、なかなかテイクダウンさせてもらえなかったし、タックル行っても腰が重いし、力も強かったよ。俺がバックとか取ってても、いくらひっくり返そうと思っても、ひっくり返せなかったからね。あれで関節がもっとできたら、あいつ完璧じゃないの？



メネーと1回戦で当たったのは失敗
ヘンダーソンより全然強かったよ

――1ラウンドはかなり苦戦してましたよね？

金原　うん、1ラウンドは完全に取られたね。自分の中で「こんなはずじゃない！」とか思いながらやってたもん。メネーって日本ではあまり有名じゃないけど、VTの世界ランク見たら、あいつ中量級の1位だから凄いよね。闘ってみて「やっぱりチャンピオンだな」って感じたよ。

――でも、2ラウンドにサイドポジション取ってからは、金原さんの独壇場でしたよね。金原コールも爆発して。あれは見応えありましたよ。

金原　うん、サイド取った後はセコンドから「十字、十字」って声も聞こえたんだけど、汗が凄かったのよ。だから絶対滑ると思って、あえて十字はいかずにアームロック狙ったんだけど、アームロックでも滑ったね。そのあとのハイキックもあと5センチぐらい高く入ればKOできたと思うんだけど、途中で目ン玉殴られてさ、三重ぐらいに見えたのよ。それでちょっと距離感がわかんなかったんだよね。

――三重に見えてたんですか！　そんな状態で右フック一発でKOとはね。

金原　あれはね、首相撲に来たときのパンチって、昔からよく練習してたの。それがうまく入ったね。延長ではもうスタミナ切れてたから、「最後の殴り合いに賭けるしかない」と思ってたから運よくいいとこに入ってよかったよ。

――でもメネーはしぶとかったですね。

金原　うん、メネーの闘志にはビックリしたよね。「こいつ、なかなかギブアップしないな」っていうさ。だって延長で、コーナーに押し込まれてコツコツやられてるときなんか、ホントに「もうやめようかな？」って、途中で試合を投げ出したくなったもん（笑）。そう思ったのは久しぶりだね。

――心が折れそうにない相手っていうのはしんどいでしょうね。

金原　厳しいよね。結局、1本取ってもギブアップしないようなタイプっているでしょ？　そういうのって、やってて嫌だよね。そうしたらKOしかないもん。やっぱりメネーなんかと一回戦で当たんなきゃよかったよ（笑）。

――金原さん、自分でメネーを指名したんじゃないですか！（笑）。

金原　単純に体重は同じぐらいだから、いいかなって思ったのよ。でも、いま考えたら、1回戦がノゲイラの方がまだよかったかもしんない（笑）。やっぱり1回戦は組み技系の相手の方がいいよ。そのへん研究不足だったね。

――ある意味、一番しんどい相手を自ら選んでしまったと（笑）。

金原　とんだ貧乏くじだったよ（笑）。だって試合のあと第1回のKOKと今回のビデオを両方見比べてみたけどさ、ダン・ヘンダーソンよりも全然メネーの方が強えと思ったもん。

――第1回のKOK王者より、メネーの方が全然上ですか！

金原　うん、だってヘンダーソン戦は1回戦でジェレミー・ホーンとフルラウンドやったあとで体力消耗してたけど、途中からだんだんペースが掴めて、最後、「もう1ラウンドあったらKOできるかな」ってぐらいの感じだったからね。そういう意味では、メネーの方が全然強かったって感じするよね。

――アバラはいつ折れたんですか？

金原　1ラウンドだよ。一番最初にあいつがバック取って俺を持ち上げたでしょ？

――そのまま前に落とされたんですよね。

金原　そうそう。あそこで俺はバック取られたから、腕を取ろうとして身体を横にずらすじゃん。そのときにアバラを締め付けながら持ち上げて落とされたから、そこでバキバキッてなったの。だから折れたのはホント始まってすぐ。

――そんな早い時点で折れてたんですか！　そのあとあれだけの試合ってもの凄いですね。

金原　試合中はまだ大丈夫なんだよ。でも1回終ったらダメだよね、気が抜けちゃって。だから1回戦終って、控室に戻った時点で、トレーナーに「次の試合出れない」って言ったもんね。





これが金ちゃんのアバラが折れた決定的瞬間。バックを取られた金原が、アームロックで切り返そうとしたところを、メネーは強引に持ち上げてマットに叩きつけた！

顔はボコボコだし、両手の拳はバンバンに腫れてるし、グローブ外したら手が裂けてて、7針縫ったんだけどさ。しかもアバラ折れてるしでさ。1回寝転がったら、自分で起き上がることもできなかったから、とりあえずドクター呼んで、痛み止めを6箇所ぐらいバンバン打ったのよ。それでも痛くて動けなくてさ。

――とてもリングに上がれるような状態じゃなかったんですね。

金原 うん。「こりゃ、もうダメだな」と思ったけど棄権だけはしたくなかったからさ、セコンドにも「すぐタオル投げる用意して。合図するから」って言っておいたんだよ。でもやっぱり自分から合図はできなかったね。だってカッコ悪いじゃない（笑）。

――藤田戦のシャムロック状態ですよね（笑）。

金原 そうそう、あのシャムロックが「タオルなげろ」って合図してるの見て、「カッコ悪いな」と思ったからさ。あれ見てなかったら、俺も合図してたよ（笑）。

――シャムロックにだけはならないぞ、と（笑）。

金原 だから1ラウンドの途中で血出してドクターがチェックが入ったでしょ？　ドクターストップだったら、お客も「しょうがない」と思うじゃん。だからチェックさせてる最中、心の中では「止めてくれ、止めてくれ」と思ってたの（笑）。

――アハハハ！　お願いだからドクターストップしてくれ！（笑）。

金原 体の痛みもそうなんだけど、気持ちがもう萎えちゃってたんだよね。だから2ラウンド始まったら、すぐ終ったでしょ。スリーパー来たときに、いつもだったら落ちるまで我慢すると思うんだけど、すぐタップしたのは完全に気がなかったのよ。ビデオで見返すと「あのスリーパーだったら逃げれるな」と思うけど、逃げる気しなかったんだよね。ただ、1ラウンドの終わりに十字を我慢したでしょ。あれはなんでかっていうとね、十字だと、極められたときに腕がバキバキバキッて怪我する可能性があって、それだけが怖かったのわけ。だから十字とか、足関節だけは取られないようにしようと思ってたの。だけど喉だとさ、落ちてもなんとも残んないじゃん（笑）。だから、スリーパーに来たときに「やっと来てくれた！」って（笑）。

――「まってました！　さぁ、タップするぞ」って感じですか（笑）。

金原 それぐらい、体が限界だったね。

――でも、1ラウンドだけ見たら、とてもアバラが折れた人間の動きには見えないくらい素晴らしかったですよ。

金原 でも、あれはノゲイラが敢えてアバラを攻めてこなかったからできたんだよね。ホントだったら、ボディ一発殴られて終わってたから。そういう意味でホント、ノゲイラは紳士だよ。俺だったら、相手が怪我してたら間違いなくそこ狙うけどね（笑）。

――汚いですねぇ（笑）。でもそういうのを聞くと、万全だったらどうなってたんだろうって思いますね。

金原 1ラウンドはやってて結構面白かったから、相性はいいと思うよ。あとね、やってみた感想を言うとノゲイラはジェレミー・ホーンによく似てた。ジェレミーは1回前田道場に来たときスパーリングやったけど、相当似てるよ。

――いわゆる柔術のセオリーがしっかりしてるっていうことですね。

金原 そう。でもマリオ・スペイヒーのときはビックリしたけど、そこまでのレベルじゃなかったから。万全だったらイケるかなって気はするけどね。

――マリオはそんなに凄かったですか？

金原 ホント凄いよ！　マリオの寝技は世界一だと思う。でもノゲイラは、やってみてレベル的には差はないね。こと寝技に関してだけど。

――ノゲイラはスタイル的にも必ず極めにくるから、金原さんと合ってますよね。

金原 そうだね。だから万全のときに俺とやったら、昔のUWFみたいな面白い試合になるんじゃないかな。

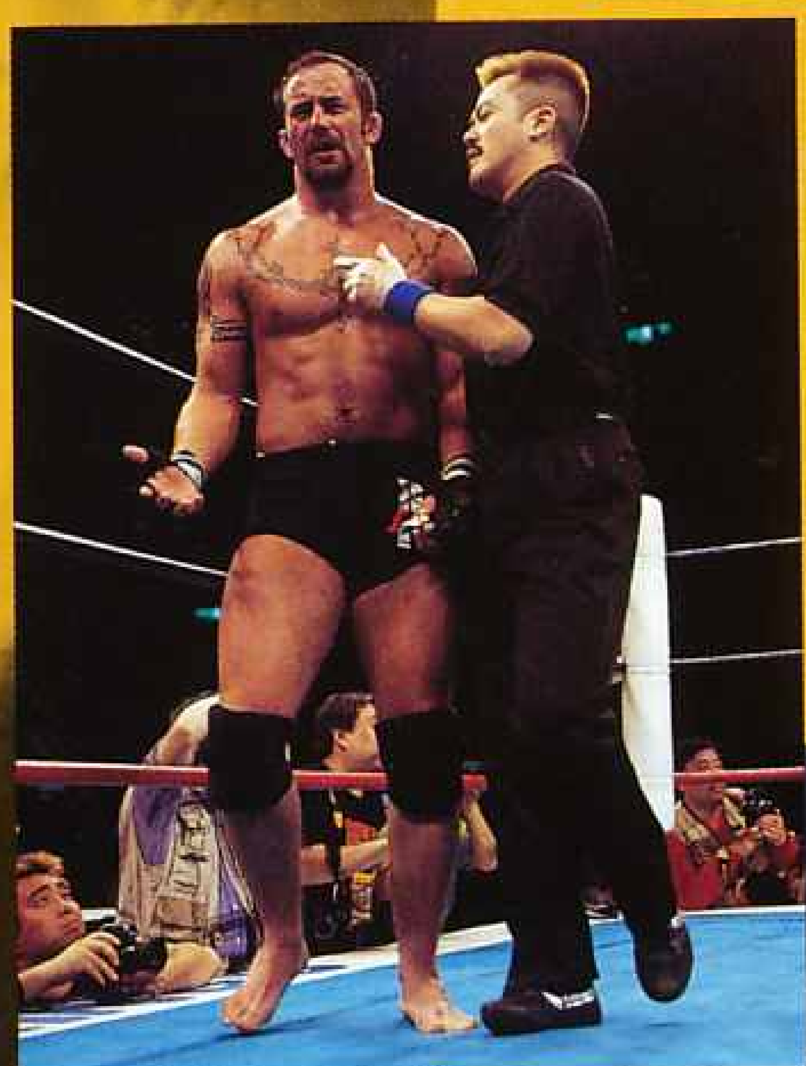
――それは見たいですね！　いわゆるVTが出てきてから、「UWF的なムーブはできないんじゃないか？」っていう風潮が広まったじゃないですか。それがあの最高レベルの寝技を持つノゲイラとの試合で実現されてるっていうのは、ホントに凄いことですよ。

金原 だから早く怪我治して、ノゲイラと再戦したいね。

――どこか他に行かないうちに（笑）。



1Rは苦戦した金原だが、2Rは骨折をもろともせずグラウンドで攻めまくる！　サイドを取ってからの、金原の伝家の宝刀、七色のアームロックに館内は沸きまくった。



KO負けを喫したあと、「スリップダウン」を主張するメネー。もちろん判定は覆らなかったが、この一戦で大きく株を上げた。ゼヒ、また来てほしいグッドファイターだ。

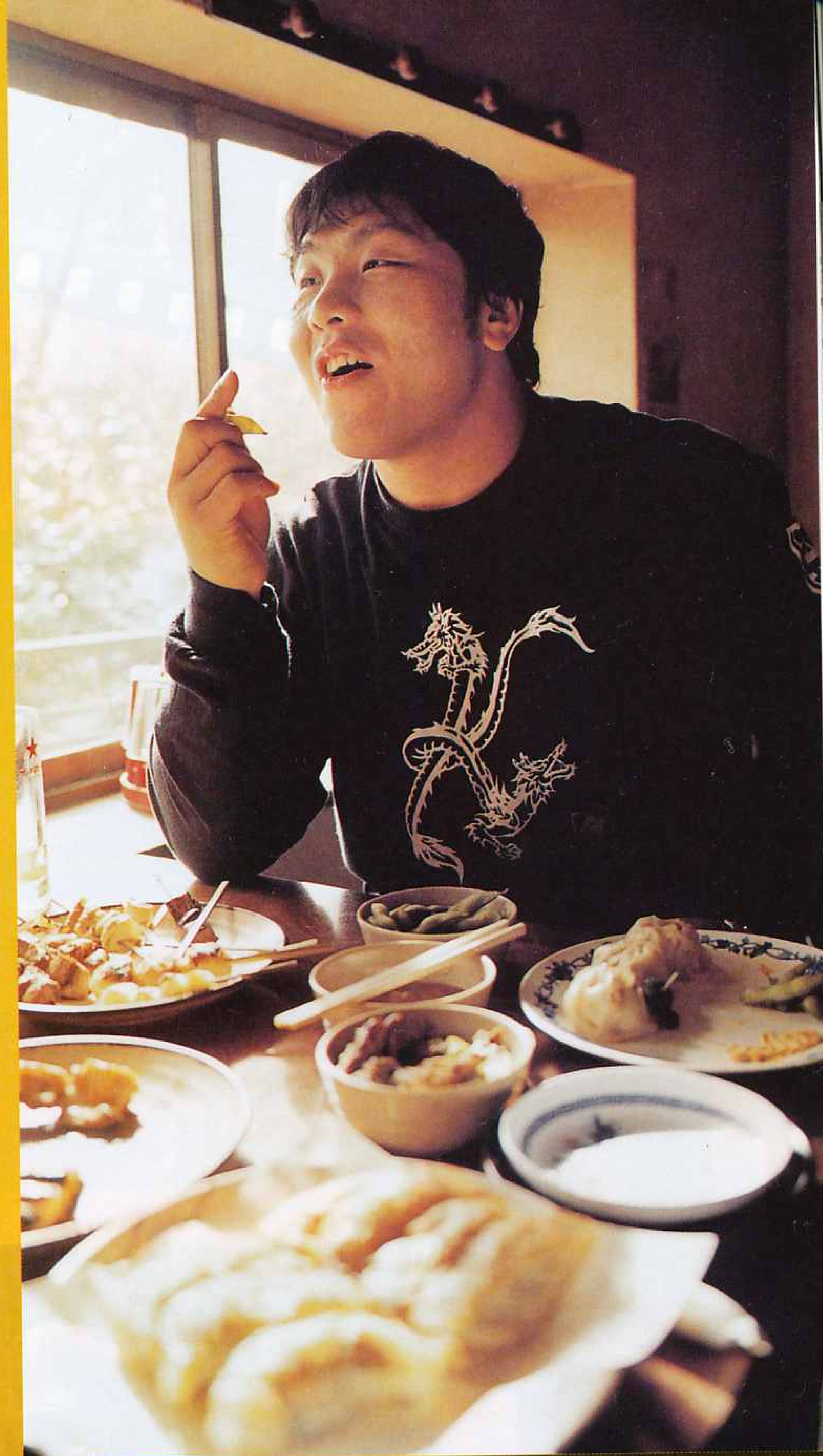


メネー戦で肋骨を負傷した金原は、脇腹をテーピングでぐるぐるまきにして準決勝に登場。満身創痍とはとても思えない、ハイレベルなグラウンド戦を展開した。万全の体調での再戦が見たい！



KOKをしゃぶりつくせ!
1
金原弘光

金原　いや、あれだけファンも感動してくれて
る馬鹿がいるか！」って言ってたけどさ、俺は
けですけど、ジャパンのトップに立ったという
いと思います」ぐらいしか言わないから、あれ
じゃ新聞記事にならないですよね。



金原　それもそうだけど、ノゲイラって歳が24とかじゃん。俺はもう30だからね。いまのうちに出る杭をバーッと打たないとホント勝てなくなるよ。

――ターザン山本も「金原、高阪、山本、みんな30過ぎてる。いま30だったら、これから若いブラジリアンには勝てない」って書いてましたけどね。

金原　それも一理あるよね。アローナとかジェレミー・ホーンとか世界で若い世代がどんどん増えてきてるからさ。俺もジャパン対決とか、前はあーだこうだ言ってたけど、世界を相手にしなきゃダメだね。

――小っちゃいとこでいがみ合ってもしょうがないですからね。

金原　そうそう。ノゲイラとかそういう若い世代をね、ジャパンが団結してさ、討たなきゃダメだろうね。

――田村さんも団結して（笑）。

金原　もちろん！　俺もいろいろ言ったけど、世界を相手にしなきゃダメだって今回のKOKで痛感したからね。

――どっちが早く世界の上に行くかっていうのを、日本人同士のライバル意識にすればいいんですよね。ジャパン対決であるとしたら、たとえば、トーナメントの決勝で金原さんと田村さんが当たるとか、そういうのだったら意味はあると思いますけど。

金原　そうだね。それだったらいいけど。とにかくKOKでジャパン勢が優勝できるようにしないとダメだよ。俺らの世代はもう時間がないのは確かだからね。

――これだけハードな闘いが続くんですからね。猪木さんじゃないですけど、こんな闘いしてたら10年もつ体が、いつ潰れてもおかしくないですもんね。

金原　ホントにそうだよ！　今回なんか顔は腫れるわ、頭は痛いわ、白目は両方とも真っ黒になるわ、赤じゃなくて黒いんだよ！

――白目が黒くなりますか！

金原　うん。目も腫れたから眼科行ったらさ、網膜とかも濁ってて、医者は格闘技なんか全然知らないから、「あなた、それ天職なんですか？　そうじゃなかったら、辞めた方がいいんじゃない？」とか言われてさ（笑）。



ノゲイラと万全のとき闘えば UWFみたいな面白い試合ができるよ

――眼科医から引退勧告されたんですか！

金原　その先生は、ただのアマチュアが物好きでやってると思ってんだよ（笑）。その医者3回通ったんだけどさ、行くたびにさ、「家庭はあるんですか？」とかさ、凄いのよ。だから目は気をつけないとダメだね。目の検査してない選手多いから、やったら結構危ない人出ると思うよ。

――ボクシングなんかと違って、総合はそういう意識はまだ低いでしょうからね。

金原　いますぐ失明とかではなくても、年取ってからそういう可能性はみんな持ってるようなことは言われたからね。

――つくづく総合格闘技っていうのは大変ですねぇ。

金原　だから稼ぐだけ稼いで辞めたいんだけどさ、稼げないしさ（笑）。

――ちなみに賞金は出たんですか？

金原　出てるよ。1回戦、2回戦、その次と。だから全部で1万2千ドル。120万円ぐらい？　安いよねぇ。

――安いですか？　まぁ、優勝者に比べれば20分の1ですけどね（笑）。ホントは金原さん、20万ドルの使い道をガンガン考えてたらしいですね。

金原　車買おうかと思ってたんだよ。

――噂によると、休日はディーラー通いの日々だったとか（笑）。

金原　なんで知ってんの？（笑）。GTRが欲しくてさ、いろいろ見たけどね。

――KOKのパンフレット見たら、他の選手は試合に賭ける抱負が書いてあるのに、金原さんだけ一言「GTR」って書いてありましたからね（笑）。

金原　あれはホントはね、YAWARAちゃんの真似して「最高でもGTR、最低でもGTR」にしようかと思ったんだけど（笑）。

――ガハハハ！　でもそれも夢に終わったわけですね（笑）。



金原　いや、あれだけファンも感動してくれてたから、今回は買ってもいいかなって思って（笑）。でも、いざ買おうとすると、ちょっと悩むんだよ（笑）。やっぱり優勝してないからね。

——では今回、ベスト4っていう結果になったわけですけど。

金原　俺の中では「第3位」と言ってるよ（笑）。

——アハハハ！　確かに3位ですね（笑）。その"3位"という結果に関しての満足度はどのくらいですか？

金原　結果よりもさ、いま考えたら大舞台なのに、骨が折れたぐらいで、簡単に諦めちゃう自分に腹立たしかったね。情けないと思ってさ。

——いや、あれは仕方ないと思いますよ。

金原　でも昔、極真の大山総裁の言葉で「手がなくなったら足で戦え、足がなくなったら、どうのこうの」っていう言葉があったでしょ。そういう精神論には全然届かないなって思った。精神をもうちょっと鍛えなきゃいけない。

——いやぁ、山本（憲尚）さんならともかく、金原さんの口からそういう言葉が出るとは、正直意外ですね。意外と言ったら失礼か（笑）。

金原　でも決勝トーナメントぐらいになると実力は拮抗してくるから、精神面が大きく左右してくるよ。それが俺の場合、怪我した時点で、自分の中で諦めちゃったでしょ、そこで諦めないような精神力が欲しいよ。真面目に話しちゃったけど。

——いや、金原さんの違った一面が初めて垣間見えましたよ。

金原　メネーとの試合が終った時点で「俺は頑張ったな」っていうのがあって、そこで諦めちゃったと思うのね。あの状態でもリングに上がった自分は偉いとは思ったけど、そのあとだよね。猪木さんが昔「やる前に負けることを考える馬鹿がいるか！」って言ってたけどさ、俺は負けることを考えて上がってたから（笑）。

——負けることを考える馬鹿だったと（笑）。

金原　「勝てるわけがない」と思ったの、誰が相手でも。

——去年の『PRIDE GP』で8秒でタオル投げられた人もいますけど（笑）。

金原　ああいうことをしたくなかったの。もし俺があの場で棄権したら、ノゲイラは不戦勝になって上がっちゃうわけじゃない。そうするとさ、相手のオーフレイムとクートゥアーは試合するわけだから、可哀想じゃん。

——クートゥアーとオーフレイムの心配までしなくていいですよ！（笑）。

金原　でも、それはトーナメントとして不公平じゃん。そういう責任感はあったね。「ジャパンで残ってるのは俺1人だし、これは上がんないとダメだな」っていう責任感だけはあった。そこでもうちょっと精神が強かったらね。

——そういうのって、昔からのプロレス団体のエースとかもそうですよね。「どんなに体調が悪くても俺がメインエベントで締めなきゃいけない」みたいな。

金原　そうだね。俺はせっかくのあんな大舞台なのに、そこで最後に自分の気持ちが作れなかったのが、情けなかったね。

——でも、そう思うっていうのは、金原さんがいよいよメインイベンターの自覚が出てきたっていうことですよ。

金原　いや、まだまだ。その試合に対して勝つ気持ちで上がらない自分が情けなかったよね。やっぱし、相手を絶対倒してやろうとか、そういう気持ちで上がんなきゃいけない場所だから、リングって。

——ジャパン勢で唯一のベスト4進出だったわけですけど、ジャパンのトップに立ったという意識はないんですか？

金原　そのへんはね、マスコミがどう書くかじゃないの？　でも、一番面白い試合をしたいとは常に思ってる。実際、自分でビデオ見ても面白いもん、俺の試合（笑）。

——それを自分で言うところが金原さんですよね（笑）。話したくもないかもしれませんけど、今回、田村さんより上位でしたよね。

金原　もういいじゃん、それは（笑）。

——でも、実際の話、今回金原さんがトップに立ったわけですから、いままで田村さんが担ってた役割が金原さんにも必要になってきますよ。リングスはこれだけレベルが高くて面白いのに、まだまだ世間に広まってるとは言い難いですから。そのあたりも変えて行かなきゃならないですからね。

金原　その辺はどうしたらいいのかな？

——ちょっと考えたのは、リング上は別として、話題づくりの面でリング外はプロレスの要素も入れた方がいいんじゃないかなと思ったんですよ。リングスはKOK直前会見なんかでも、みんな「相手は強い選手なので、いい試合をしたいと思います」ぐらいしか言わないから、あれじゃ新聞記事にならないですよね。

金原　そうそう、俺もあれ嫌いだよ。「相手を尊敬してます」とか言うのよくいるけどさ、そんなことあるわけねぇじゃん（笑）。俺、尊敬なんてしたことないよ（笑）。

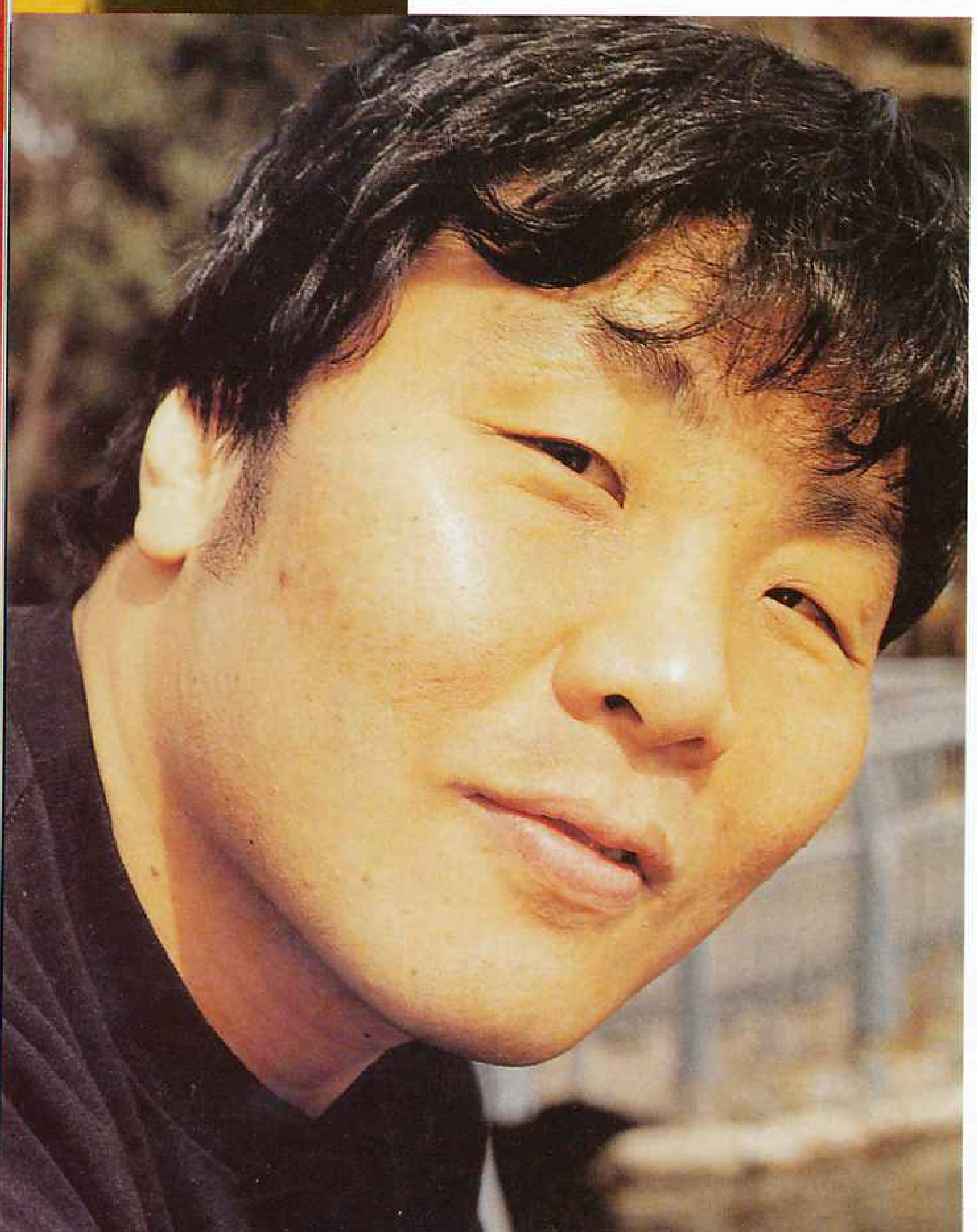
——ガハハハ！　ノーリスペクト！（笑）。

金原　だから気の利いたこと言いたいんだけどね、でもいざ「言え」と言われると、言えないんだよね（笑）。

——プロ意識で相手を罵るのも仕事のうちみたいな感じに、格闘技の選手もなった方がいいと思うんですよね。ボクシングの辰吉選手なんかでも、試合前はムチャクチャ言うじゃないですか。それで負けたらキッパリ認める、みたいな。

金原　そういうふうにならないとダメだよね。昔さ、俺がチャンプア・ゲッソンリットとやったときにさ、安生さんに「記者会見でなんて言ったらいいですかね？」って聞いたことあるんだよ。そしたら「トムヤムクンにして食ってやる！」って言えって（笑）。

——アハハハ！　さすが200パーセント男ですね（笑）。でも、そういうのは必要ですよ、





階級別トーナメントは休んで、初代王者に挑戦したいね（笑）

絶対に。

金原　毎回考えるの大変だけどね（笑）。

――そのあたりは、ノーフィアーで得意にしてる高山選手のアドバイスを受けたらいいんじゃないですか（笑）。

金原　それはいいかも知れない。彼は凄いよね（笑）。

――その高山選手は『PRIDE』参戦を表明したんですよね。



君も「金ちゃんドラゴンTシャツ」を着て「チーム金原ドラゴン」に入ろう！

毎度毎度、金ちゃんが取材の度に必ず着用し、宣伝に余念がない『金ちゃんドラゴンTシャツ』（長袖・サイズM）。この春先にはぴったりなアイテムを金原選手のご厚意により、1名様にプレゼント！　さぁ、君もこれを着て「チーム金原ドラゴン」に加入しよう！　宛先はP159参照。

金原　そうみたいだね。本人から電話かかってきたよ。

――どんな話したんですか？

金原　『週プロ』に「金原さんに言ったら、『え、マジ？　ギャラいくら？』って言われると思う」って載ってたでしょ？　俺、知らなかったんだけど、実際に電話かかってきたときに、ホントに同じこと言ったの（笑）。

――高山選手の予想的中（笑）。

金原　あとから『週プロ』読んでさ、恥ずかしくなったよ（笑）。俺の性格を読まれてるなぁ。

――僕も『週プロ』読んで「これ金原さん絶対に言いそうだな」と思ったんですけど、やっぱり言ってましたか（笑）。試合の話はしなかったんですか？

金原　高山選手に「『PRIDE』で勝ったら、今度リングス上がってくれよ」とは言ったけどね。あとは「練習とか協力するから、アバラ治ったらいつでも来て」って言って。

――高山さんは、何度か前田道場に来てますよね。最近はご無沙汰だったんですか？

金原　最近はね。だって忙しいでしょ、いまは。毎日試合ばっかりやってるもんね。

――これだけ総合系の練習にブランクが空いちゃったら……。

金原　そのへんが気になるよね。あと年が結構いってるでしょ。もう34～35だからね。だからこれからいかに練習で引き出して、本番のときにビビらずに上がればいいんじゃないの？

――金原さんから見た高山選手のセールスポイントって何ですか？

金原　やっぱりデカイからね、膝蹴りとか、一発一発の威力は凄いよ。だから、相手を怖がらずに突進していけばいいと思うよ。

――でも、今回の高山選手の挑戦はハイリスクですよね。ボクなんか、せっかくあそこまでプロレスラーとして築き上げたんだから出なくてもいいのにって思っちゃうんですよ。こないだのZERO-ONE見ても、高山さん、ホントに素晴らしかったですから。

金原　へぇ～、暴れっぷりが？

――ええ、いまや和製ブルーザー・ブロディですよ。

金原　じゃあ、ブロディのブーツ履いて、チェーン振り回しながら『PRIDE』に上がればインパクトあるんじゃない？（笑）。

――アハハハ！　それやったら最高ですよ！

金原　だから今回のことは博打だと思うよ。『PRIDE』上がって勝てば、今以上にブレイクするだろうからね。ファンも楽しみじゃない？　どこまでやってくれんのか。

――凄く注目されるのは間違いないですよね。

金原　だからあとは本人次第だよ。

――高山選手がいまになって、総合格闘技に出たいというのは、やっぱり金原さんとか桜庭さんの活躍に刺激されたんですかね？

金原　それはわかんないけどさ、もともとUWFに入ってきたぐらいだから、やっぱりやりたい気持ちはもってたんだと思うよ。あ、そうだ！　今度『紙プロ』で高山選手と対談やろうよ。Uインター時代の面白い話なんてた山ほどあるよ（笑）。

――それはいいですね！　『ゴン格』がやる前にゼヒやりましょう！（この直後にホントに『ゴン格』から対談の申請があった模様。それでもUインター話満載のこの対談が読みたい人は、お葉書下さい。検討します）。

金原　俺と高山選手が宮戸さんと安生さんの話したら止まらないよ（笑）。ククク（思いだし笑い）。

――どんな話なんですか、教えて下さいよ！

金原　ダメ、それは今度話すから（笑）。

――しょうがない、そのときまで楽しみにしてます！　ところで金原さん、次の試合は6月ですか？

金原　4月は無理っぽいから、そうだね。

――休む間もなく階級別王者決定トーナメントが始まるわけですけど（笑）。

金原　え！　マジ!?

――正式決定したみたいですよ。ヘビーとミドル8人ずつのトーナメントで、KOKよりメンバーが絞りこまれるから、おそらくキツイ相手ばかりになるんじゃないかと（笑）。

金原　誰が出るんだろうね？

――ミドル級の日本人は、金原さんと田村さんらしいです。あとはジェレミー・ホーン、アローナ、メネー、カカレコ、ヘイズマン、あとは恐らく、前田さんがアブダビで強いヤツ見つけてくるんじゃないですか（笑）。

金原　嫌だよ、そんなの（笑）。やりたくないよ！

――階級制になっても、全然楽じゃないですよね（笑）。

金原　キツイよ！　そんなメンバーなの？

――単なるボクの予想ですけど（笑）。

金原　でも、その可能性はあるよね。もう年寄りをいじめないで欲しいよね。

――でも初代王者になるチャンスですから。

金原　いや、初代チャンピオンは諦めて、防衛戦の相手に指名されたい（笑）。俺はトーナメント出ないで、チャンピオンになったヤツに挑戦するよ。初代より二代目、三代目とかっていいじゃん。

――アハハハ！　初代は全部勝たなくちゃいけないから、大変ですもんね。

金原　そう、大変だから、トーナメントはボイコットしたいね（笑）。チャンピオンを見て、「あ、こいつだったらイケる」ってときにチャレンジするから。そうしよう！（笑）。

――汚いですねぇ（笑）。では、姑息なチャンピオン誕生を期待してます！（笑）。

［3月7日　吉祥寺「いせや」にて収録］





4.20代々木第2体育館

FIGHTING NETWORK RINGS 10th ANIVERSARY WORLD TITLE SERIES

ヘビー・ミドル

階級別王座決定トーナメント開催決定！

立ち上がれ田村潔司！お前の出番だ!!

アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラの優勝で、大好評のうちに幕を閉じた今年のKOKトーナメント。その興奮も冷めやらぬうちに、4月から始まる新シリーズの概要が発表になった！

タイトルは『リングス創立十周年記念 ワールド・タイトル・シリーズ』。かねてから前田CEOが「真のワールド・ランキング、ワールド・チャンピオンを選定しますよ！」と宣言していたとおり、ヘビー級とミドル級の初代王者を決めるトーナメントが同時進行で遂にスタートすることになる。

このトーナメントはヘビー、ミドルそれぞれ世界中の強豪8人ずつがエントリー。4・20代々木第2体育館でヘビー、ミドルの1回戦Aブロック、6月首都圏近郊会場で1回戦Bブロック、8月首都圏近郊大会場で行われる予定の「十周年記念興行」でそれぞれ準決勝、決勝を行い、ヘビー級、ミドル級王者が決定する。

注目の参加メンバーは、ヘビー級が山本憲尚、高阪剛。ミドル級が金原弘光、田村潔司の日本人4名の出場が内定。外国人勢はまだ発表になっていないが、ヘビー級はKOK王者のノゲイラ、ババル、オーフレイム、サンボ世界王者バラチンスキー、ミドル級はアローナ、ホーン、カカレコ、メネーらにはゼヒ参加してほしいところ。また、おそらく今年も『アブダビ』で前田CEOが未知の強豪をスカウトするであろうから、そちらの参加も楽しみである。

いずれにしてもヘビー、ミドル8名ずつと、KOKトーナメントよりも人数が絞られるために、よりハイレベルな闘いが繰り広げられ、強豪同士の潰し合いが行われることは間違いない。それだけに、今年のKOKでは決勝トーナメントに日本人3人が進出することができたが、予選で日本人全滅という危険性はKOKトーナメント以上にありうるのだ。

こんな中、KOKへのリベンジ続行の山本、クートゥアー戦敗退に悔しさを露わにしたTK、ベルトハンターを公言する金原にももちろん期待したいが、やはり注目は田村潔司。2・24ババル戦では"無気力ファイト"で観客の野次とブーイングを一身に浴びてしまったが、かねてから望んでいた階級別となり、田村の底力を示す絶好のチャンスであると同時に、ミドル級王座戴冠が義務付けられた十字架を背負ったとも言えるのからだ。しかし、逆境に強いからこそ田村潔司、勝って雑音を吹き飛ばせ！



ヤマノリも出場濃厚!!

リングス創立10周年記念大会
「ワールド・タイトル・シリーズ」

4月20日　国立代々木競技場第2体育館
開場18時、試合開始19時

チケット
RRS　20.000円～スタンドB　3.000円
学生特別優待券2.000円、1.000円（ぴあのみで発売）

チケットぴあ、ローソン・チケットほか、都内プレイガイド、プロレスショップにて販売。

また今回から、リングス・オフィシャルHPからのチケットWEB販売もスタート！　しかもWEB販売開始を記念とした格安チケットもWEB上のみで限定販売しているので、お早めに！


お問い合わせ
オデッセー　03-3796-9999
リングスHP　http://www.rings.com

優勝直後　独占インタビュー

リングスが決めた！ 世界最強の男
ANTONIO RODRIGO NOGUEIRA

アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ

オーフレイム、金原、ハン、ラバザノフ、そして田村という蒼々たるメンバーに全て圧勝しての優勝という、KOK完全制圧を成し遂げたノゲイラ。そのあまりにハイレベルなグラウンドテクニックと、衝撃的な入場テーマ曲はファンに強烈なインパクトを残した。そんなノゲイラを大会後のパーティーで直撃。興奮さめやらぬ中、独占インタビューを試みた。



――優勝おめでとうございます！　いまの心境はいかがですか？

ノゲイラ　最高の気分だね。私は初めて日本に来たときから、この日がくることを待ち望んでいたんだ。いまはとにかく神と私をサポートしてくれたスタッフ、そしてスポンサーに感謝したい。

（ここで突然金原が登場）

金原　『PRIDE』に行かないでね（笑）。

ノゲイラ　わかりました（笑）。私はリングスを愛してますから、安心して下さい（笑）。

金原　じゃあ今度、万全の体調のときにリマッチしてね（笑）。

ノゲイラ　怪我が治ったら言ってください、またやりましょう。

（金原とガッチリ握手）

――金原さんも言ってますけど、会場のファンからも、去年優勝したヘンダーソンや無差別級王者のアイブルが『PRIDE』に引き抜かれたので、「『PRIDE』に行かないでくれ！」っていう声が飛んでましたよ（笑）。

ノゲイラ　バーリ・トゥードで強豪と闘う準備は常にできているよ。でも私はリングスルールが好きだし、私を世に出してくれたリングスという組織に非常に感謝している。だからこれからも、いい関係を続けていけるなら、私はよろこんでリングスに残りたいと思う。

――今回、リングスのナンバー1になったわ

聞き手／堀江ガンツ
interview by Gunts Horie
撮影／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku
デザイン／海老澤勇（ゼロ・グラフィックス）
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)



KOKをしゃぶりつくせ！ 2

アントニオ・ホドリゴ ノゲイラ

私は他の多くのチャンピオンのように勝ち逃げをしたり、相手を選んだりはしない。誰の挑戦でも受けるよ！

けですけど、ノゲイラ選手のこれからのリングスでの目標は何になりますか？

ノゲイラ 一試合でも多くいい試合をすることだね。私は世の多くの王者のように相手を選んだりする人間ではない。誰の挑戦でも受けるよ。

——今後、決まっているスケジュールはありますか？

ノゲイラ 今回、私の目標がとりあえず手に入れることができたので、2、3ヶ月間は少しゆっくりしていたいと思う。ずっとこの大会のためにトレーニング漬けの毎日だったからね。それからまた、世界中の強い選手たちとの闘いをしていくよ。

——そうなると去年出場した『アブダビ・コンバット』は今年は欠場になりますか？

ノゲイラ まだ決めてはいないけど、招待されたら参加するかも知れないね。

——ところで、ノゲイラ選手の入場テーマ曲が非常に印象的だったんですけど（笑）、あれは何の曲なんですか？

ノゲイラ あれはブラジル選手権を制したサッカーチーム『バスコダガマ』のテーマ曲だよ。『バスコダガマ』はサッカーだけではなく、シドニー五輪で82人の選手のスポンサーになっているのを始め、サーフ、ボーリング、柔術、柔道、そしてバーリ・トゥードなど、多くのスポーツのスポンサーになっているんだ。そして私のスポンサーでもあるので、今回そのテーマ曲を使わせてもらったんだよ。今回、私が優勝できたのも『バスコダガマ』がサポートしてくれたおかげだから、非常に感謝しているよ。

——今回、日本にあるスポンサーの施設で試合の2週間まえから練習をつんでいたらしいですけど、それが『バスコダガマ』ですか？

ノゲイラ その通り。大会の2週間前から私のチーム全員が招待されて、浜松にある施設で集中してトレーニングを積むことができたんだ。そこはウエートトレーニング室だけでなく、畳を敷き詰めた道場があり、宿泊施設があり、さらにサッカー場、そしてポルトガル語のケーブルテレビまであるんだよ（笑）。

——それは至れり尽くせりですね（笑）。

ノゲイラ そのおかげで私は生涯最高のコンディションで挑むことが出来たんだ。これから『バスコダガマ』のグループが日本に来るときには、かならず浜松にいって私同様、トレーニングを積むと思う。

——ノゲイラ選手以外に『バスコダガマ』とスポンサー契約しているバーリ・トゥード選手はいるんですか？

ノゲイラ たくさんいるよ。アラン・ゴエス、ビクトー・ベウフォート、ムリーロ・ブスタマンチ、ヒカルド・リボーリオ、ヒカルド・アローナなど多くのトップ選手をサポートしてくれているんだ。

——そうそうたるメンバーですね！

ノゲイラ 『バスコダガマ』は選手の実績を調査して、トップレベルの選手だけと契約するんだ。だから『バスコダガマ』のメンバーは選ばれた人間なんだよ。

——ところで、先ほどヴォルク・ハン選手とお話をしていたようですけど。

ノゲイラ 私から挨拶に行ったんだよ。そうしたら彼に「私は歳をとったので、私の弟子たちが将来、あなたに苦労かけるかもしれない」と言われたよ（笑）。



——アハハハ！ それは望むところですか？

ノゲイラ それは嫌だなぁ、大変な目には遭いたくないね（笑）。彼の弟子であるアフメッドと試合をしたことがあるけど、とても強くていい選手だった。彼以上に強い選手がいるなら、それは相当練習を積まなくてはならないからね。

——ハン選手にサインまでもらってましたよね（笑）。

ノゲイラ うん、やっぱりハンはカリスマ性のある偉大な選手だし、私自身、彼のファンであり、尊敬しているから色紙を持ってサインを頼んだんだよ（笑）。

——ハン選手のどこが好きなんですか？

ノゲイラ 彼の格闘スタイルがとても好きなんだよ。ハンはリングの中で、とても気持ちを込めて戦う。そこが素晴らしい。昨年私がコピィロフと試合したとき、セコンドのハンはコーナーでもの凄く熱くなって、コピィロフに檄を飛ばしていて、その迫力が私の脳裏から離れなかったんだよ（笑）。そして実際に試合をしてみて、やはり技術的にも、精神的にも素晴らしい選手だと感じたんだ。

——コピィロフ選手も強かったですか？

ノゲイラ コピィロフはもの凄く強いよ！パワーとテクニックを兼ねそろえたコーサカとコピィロフ。この二人が私のキャリアの中で、もっとも苦しい闘いを強いられたし、もっとも強かったのも、この二人だよ。

——では、高阪選手とは一度ドローになってますけど、決着をつけたいですか？

ノゲイラ もちろん！ いま一番闘いたい相手はコーサカだね。

——会見ではヘンダーソンとも闘いたいと言ってましたが。

ノゲイラ ヘンダーソンは、試合後「グレートチャンピオン」と祝福してくれたよ。彼ももちろん偉大なチャンピオンなのだが、昨年の彼との試合はいまでも私の判定勝ちだと思っている。だからチャンピオン同士で、真のKOKチャンピオンを決めるために闘いたいんだよ。もちろん実現すれば私が真のチャンピオンだと証明する自信もあるしね。

——では、ノゲイラ選手の次の試合に期待してます！

ノゲイラ KOK完全制圧までの軌跡

1回戦　vsラバザノフ・アフメッド



初戦の相手は“ヴォルク・ハン格闘術”の使い手、ラバザノフ。ハンの弟子であり、ロシア白兵戦大会優勝の肩書きを持つラバザノフだけに、激しい関節技合戦が予想されたが、ノゲイラは圧倒的な極めの強さで完勝。伝家の宝刀・腕ひしぎ十字固めでまずは初戦を突破した。

2回戦　vs田村潔司



ノゲイラのその恐るべき実力が、広くファンに広まった一戦。ノゲイラは1回戦のザザ戦で体力を消耗した田村に対し、開始早々からスパートをかけ、試合は終始ノゲイラの関節地獄を田村が凌ぐ展開となる。予選とは思えないハイレベルな攻防の末、田村が遂にタップ。

準々決勝　vsヴォルク・ハン



柔術vsコマンドサンボの頂上対決という、今大会屈指の好カード。ノゲイラは関節技の代名詞的存在のハンを終始グラウンドで攻めまくり、2Rにはサンビストのお株を奪う膝十字を極めるなど、文句なしの判定勝ち。結果的にノゲイラがタップを奪えなかったのはこの一戦のみ。

準決勝　vs金原弘光



「俺がノゲイラに極められることはない」と公言していた金原との一戦。1Rはその言葉通り、“回転体”と呼びたくなるような目まぐるしいスイープ合戦。しかし、2Rになると折れた肋骨の痛みがピークに達した金原が力尽き、スリーパーでノゲイラ一本勝ち。

決勝戦vsヴァレンタイン・オーフレイム



決勝の相手は奇しくもノゲイラのリングスデビュー戦の相手オーフレイム。現役UFC王者クートゥアーを破り勢いに乗るオーフレイムに対し、ノゲイラはグラウンドで落ち着いて対処し、教科書通りの肩固めで一本勝ち！ 終わってみれば全試合圧勝のブッちぎりの優勝だった。

『KOK2000』準々決勝　5分2R

アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ
（ブラジリアン・トップチーム）

2R判定
3−0

ヴォルク・ハン
（リングス・ロシア）



試合開始早々、ハンの大振りのパンチをかいくぐりノゲイラがタックル。しかしハンは瞬時に反応し、がぶることに成功。結局、この試合で一度もきれいなタックルは決めさせなかった。恐るべき40歳だ。



ハン最大のピンチは、サンビストのお株を奪われた格好となったヒザ十字。完璧に極まったかに見えたが、ハンは意地で脱出。試合後「ちっとも極まってない」強がるハン。最高だ。



ハンの唯一にして最大の見せ場は、終了間際のスタンド状態から極めるアームロック。ハンが全盛期によく見せたこのムーブが見れただけで、ズバリ言って大満足だ。



判定負けにがっくり肩を落とすハン。今回で引退が噂されたが「体調が最悪だった。このままじゃ終われない。ファンには今日が私の最後の試合ではないと伝えたい」とコメント。ハン、もう一丁！

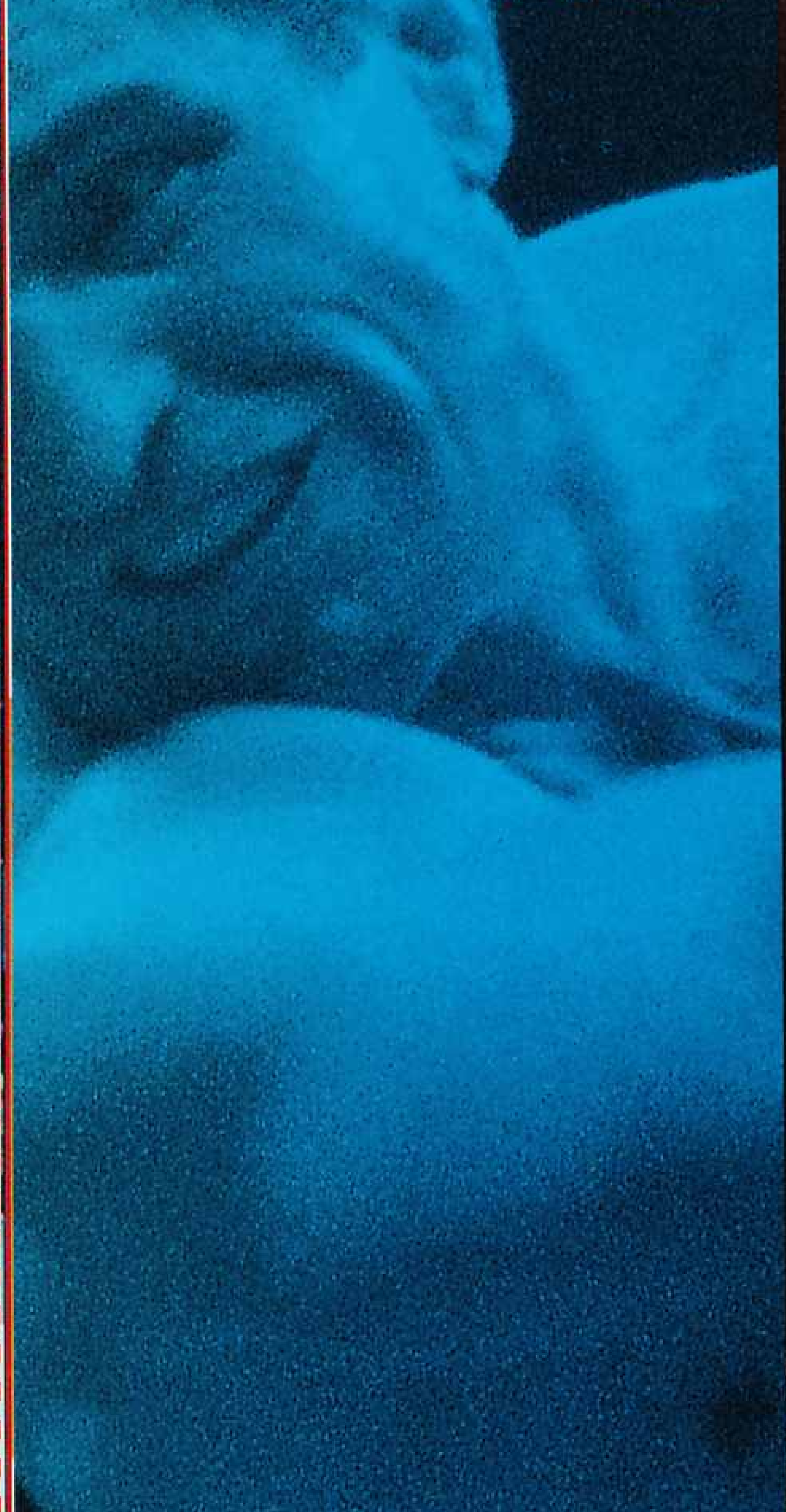
文／堀江ガンツ
text by Gunts Horie

撮影／平工幸雄
photographs by Yukio Hiraku

デザイン／海老澤勇（ゼロ・グラフィックス）
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)



ヴォルク・ハン
「ノゲイラへの伝言」

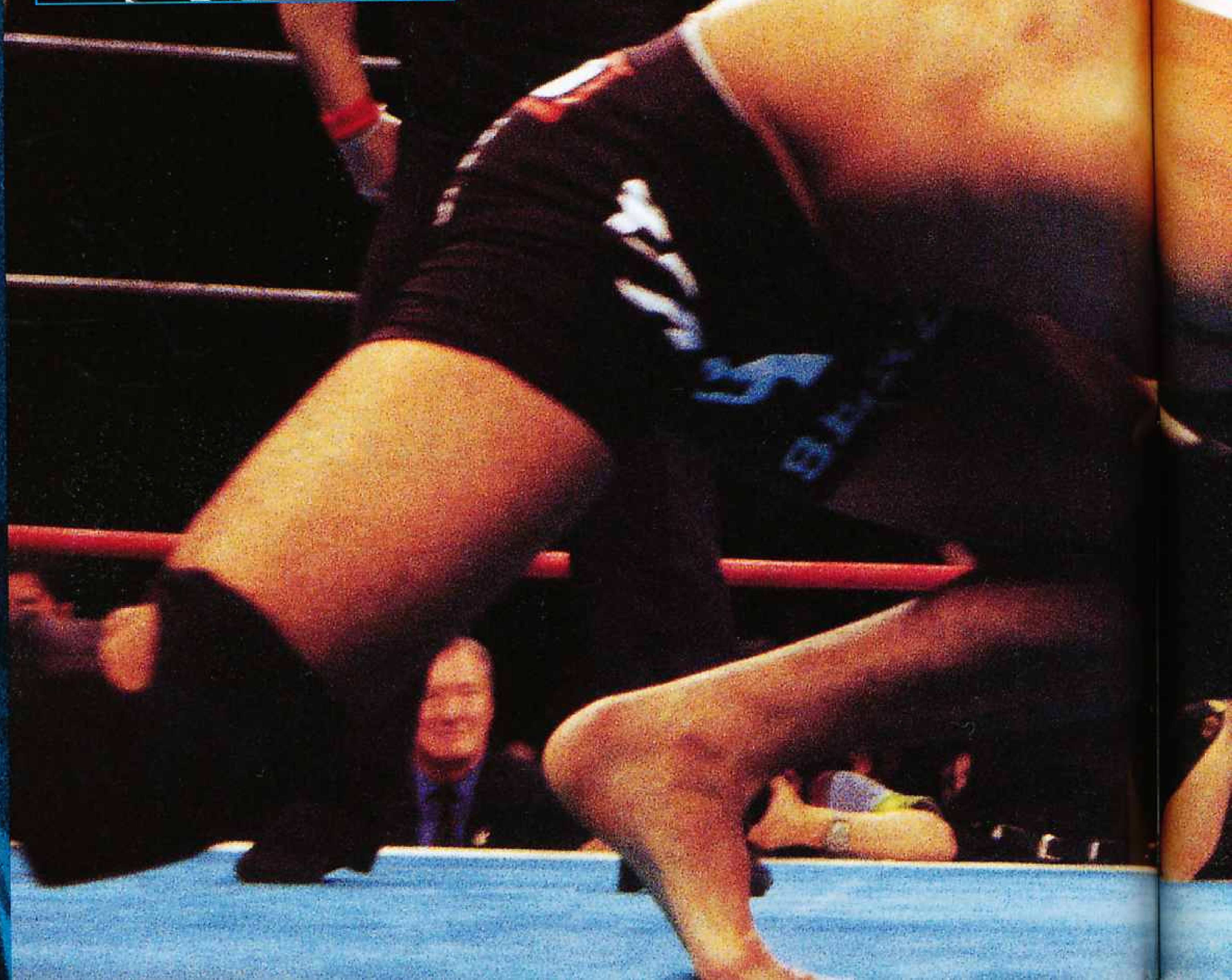


狼からミノタウロへ

**優勝おめでとう。今日は君が最強の男だと認めよう。
私は歳を取りすぎてしまったので、
もう君と逢うことはないかもしれない。
しかし、私の魂を受け継いだ弟子たちが
近い将来君を困らせるだろうから
そのときはよろしくたのむ。**

ロシアの狼　ヴォルク・ハン





大会終了後のパーティー。会場のあちらこちらで選手同士の交歓会が行われる中、優勝したノゲイラがハンにサインを求めに来た。笑顔でそれに応じるハン。そしてノゲイラが渡した色紙にハンが書いたメッセージが上記の言葉である。実に素晴らしい。

何か素晴らしいかって、この潔く敗戦を認めているようでいて、「今日は」と限定することで、暗に「歳さえとってなかったら、お前には負けないよ」ということをアピールする姿勢である。揺るぎない自らの経験への自信、プライド、そして負けん気がにじみ出ているではないか。この気概こそ、我々がプロレスラーに求めるもの。やはりヴォルク・ハンは最高のプロレスラーである。

そして「弟子たちが近い将来君を困らせるだろうから、そのときはよろしくたのむ」と、“新しい狼”による捲土重来までも予告するとおり、このハンの魂は、弟子たちに受け継がれ、「ヴォルク・ハン最強幻想」は永遠となるのだ。ビバ！リングスが生んだ最高傑作、ヴォルク・ハン！



KOKをしゃぶりつくせ！

4

レナート・ババル

リングス、UFC、アブダビ……オレにルールの違いなんて関係ないよ

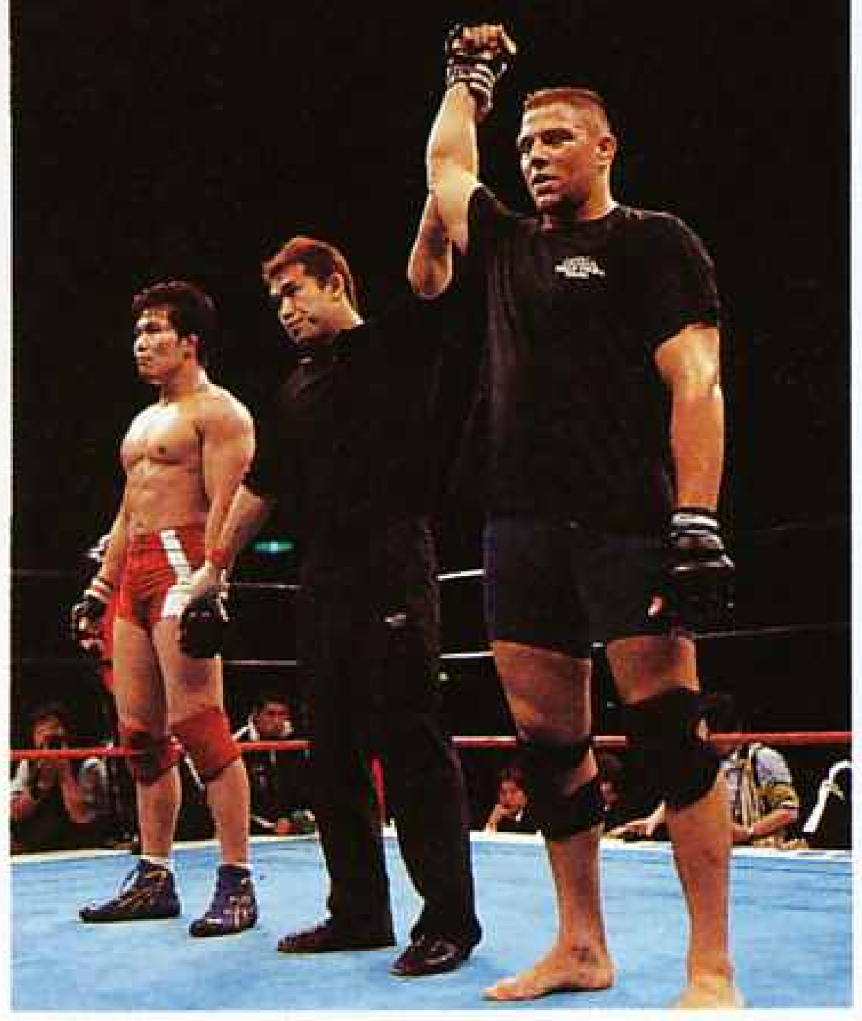
アブダビ・コンバット2001出場決定！

昨年の第1回KOKで準優勝し一躍その名を世界に轟かせたババル。今回は優勝候補の筆頭と目されながら、V・オーフレイムのパワーサブミッションの前にまさかの2回戦敗退を喫したが、その後は『アブダビ』ブラジル予選で優勝。そして2・24両国では田村潔司を返り討ちとその勢いは加速する一方である。そんなババルを田村戦の前日に直撃。ノゲイラと並ぶ、ブラジル新世代の旗手の声を聞け！

聞き手／堀江ガンツ
interview by Gunts Horie
撮影／森鷹博
photographs by Morry
デザイン／海老澤勇（ゼロ・グラフィックス）
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)

（おなじみカメラマンのモーリーが撮影中）

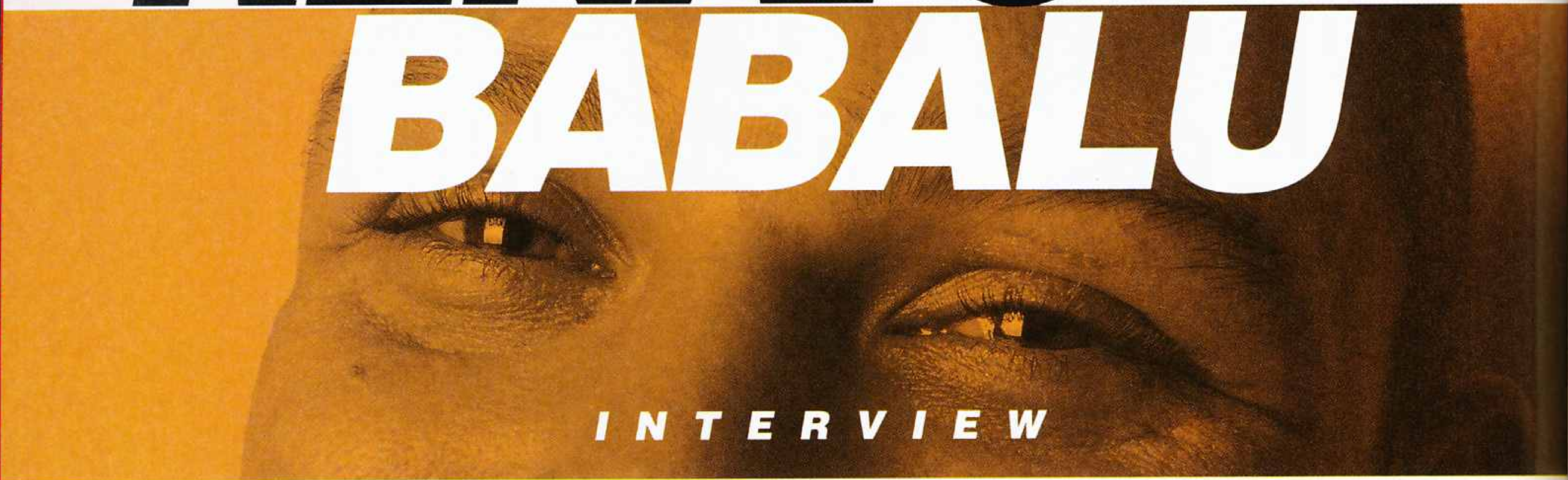
なに足関節がタイトに極まるとは思わなかっ



田村潔司を2度に渡って破った、世界最強の“風船ガム”！
目指すはKOK王者か、『PRIDE』か!?

RENATO BABALU

レナート・ババル



INTERVIEW

（おなじみカメラマンのモーリーが撮影中）

モーリー　ババルさんいいですねぇ〜。今日の表情はセクシーですねぇ〜〜。

ババル　セクシー？（苦笑）。

――モーリーの言うことは気にしないでください（笑）。

モーリー　ババルさん、もしかしたら恋をしてますね？

――どんな質問だ（笑）。

ババル　うん、恋してるよ（笑）。

あ、してるんだ（笑）。

ババル　実は去年の11月に結婚したんだ。

――そうなんですか。おめでとうございます（笑）。でも、去年の5月にインタビューしたときは、「日本人のガールフレンドがほしい」と盛んに訴えてましたよね（笑）。

ババル　その話はやめようよ、もしバレたらワイフに刺されちゃうから（笑）。

――刺されますか！　ブラジルの女性は情熱的ですね（笑）。では、ワールドワイドなプレイボーイで鳴らしたババル選手も、いまは奥さん一本ですか？（笑）。

ババル　もちろん！　ブラジルの男は女性に対して常に誠実であります（笑）。

――ほんとかなぁ。

ババル　でも、指輪は外してきました（笑）。

――やっぱり（笑）。それはそうと、結婚したからには、いままで以上に頑張らなければなりませんね。

ババル　うん。実際に結婚はいい結果をもたらしてくれると思うよ。これからはひとりだけを相手にすればいいから、体力をそんなにつかわなくて済むからね（笑）。

――アハハハ！　では、結婚の1ヶ月前にV・オーフレイムにまさかの一本負けを喫した（10・9代々木KOK2回戦）のも、リング外で体力を消耗しすぎたため、と（笑）。

ババル　そうかも知れない（笑）。まぁ、冗談抜きで言えば、あの試合はヴァレンタインのコンディションが素晴らしく、そして強かっただけさ。言い訳はしないよ。

――オーフレイム選手を甘く見ていたところはありませんか？

ババル　ノー。それはないよ。彼の強さは十分わかっていたつもりだったんだけど、あんなに足関節がタイトに極まるとは思わなかったんだ。だからあの体勢から逃げようとせずに、逆に足関節を極めてやろうと思ってしまった。その瞬間にアキレス腱固めから足首固めにチェンジされてしまったんだよ。あのときは、イエローカードをもらってから、少し集中力が欠けていたんだと思う。それにシューズを履いていたことも失敗だったね。全部自分の責任さ。

――一般的にブラジルのファイターは足関節を苦手にしているんじゃないか、という評判もありますけど。

ババル　そんなことはないよ。ブラジル人でも足関節の巧い選手はたくさんいる。でもオレ自身はもっと足関節を勉強しなくてはならないと痛感したけどね。

――オーフレイム戦は初の一本負けだったらしいですけど、もう敗戦ショックはありませんか？

ババル　全然落ち込んじゃいないよ。すべてのファイターにとって負ける可能性というのはあるんだ。そして負けたときというのは学ぶことが多く、成長する絶好のチャンスでもあるんだよ。だから、オレはヴァレンタインに負けたことにより、今まで以上に足関節を勉強したし、それによって去年よりさらに強くなった。負けることは決して悪いことばかりじゃないんだよ。

――なるほど。まさにその言葉どおり1月に行われた『アブダビ・コンバット』のブラジル予選で優勝したんですよね？

ババル　うん。凄く技術レベルの高い大会だったから勝ち抜くのは大変だったけど、そのぶん優勝できた喜びは大きいよ。

――『アブダビ』のブラジル予選といえば、ある意味本戦より、勝ち抜くのが大変なくらいらしいですもんね。

ババル　でも、『アブダビ』本戦も素晴らしい選手が世界中から集まってくるから気が抜けないよ。ブラジルからもアルメイダ、アローナなど強敵ばかりが参加するしね。

――その中でも優勝する自信はありますか？

ババル　もちろん！　そのためにきついトレーニングに耐えているんだからね。

――ババル選手以外にも多くのプロ総合格闘



オレの目標はリングスとUFCの王者になること。PRIDEのことなんか聞くなよ!



1975年9月7日、ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ出身。185cm、98～113kg。マルコ・ファスに師事し、ルタ・リーブリ、レスリング（98、99南米王者）、ムエタイ（92ブラジル王者）、をバックボーンに持つ、文字通りのトータルファイター。第1回KOKで準優勝しリングス・ブラジル所属第1号となる。昨年9月にモーリス・スミスを相手に判定勝ちでUFCデビューを飾る。今年はリングスとUFCのヘビー級王座を奪うと宣言。

家が『アブダビ』に参加したがりますけど、どこに一番魅力を感じてるのでしょう?

ババル　そりゃあ世界一の組み技大会というところだよ。みんな世界の強豪相手に自分の力を試してみたいんだ。しかも賞金まで出るんだから、参加しない手はないよ。

――決してアラブの女性に多大なる興味があるわけじゃない、と（笑）。

ババル　いや、その興味はもちろんある（笑）。それが一番の理由じゃないけどね。

――『アブダビ』以外に、KOKの一ヶ月前にUFCにも出てますよね? UFCはつい最近オーナーが変わりましたけど、これによってババル選手になにか影響はありますか?

ババル　マネージャーがよくやってくれてるから、よくはなっても、悪い影響はないよ。今年はUFCにもどんどん出場したいね。

――ババル選手はリングス、UFC、『アブダビ』、ルタ、そしてレスリングと様々な競技に出場してますけど、どうしてこんなに振り幅が広く活躍できるんでしょう?

ババル　ルールは違ってもオレにとっては同じようなものだよ。オレは普段からレスリング、サブミッション、ムエタイ、ルタの練習を常にしているんだ。だから試合が決まったら、そのルールに応じて、たとえばレスリングの練習を増やしたり、ムエタイの練習を増やしたりするだけなんだ。だからルールの違いなんて、オレにはまったく問題ないよ。

――でも、これだけオールラウンドに技術レベルが高くて、それぞれのルールで最善の動きができるということは驚きですよ。これだけいろいろできるということは、昔から器用な方だったんですか?

ババル　いや、器用なんかじゃなかったよ。ただ、どの競技も一生懸命練習した成果だと思う。だってオレは子供の頃はすごいデブで運動音痴だったんだから（笑）。

――そうなんですか?（笑）。

ババル　あまりにも太っていたんで11才のころ母親が痩せさせるために、強制的にスポーツをやらせるようにしたんだ。それがスポーツ歴の始まりだよ。「ババル」っていうニックネームもそのころつけられたんだ。

――「ババル」は本名じゃなくてニックネームだったんですか!

ババル　「ババル」って有名な風船ガムの名前だよ（笑）。

――風船ガムですか!（笑）。でも、よくそんなアダ名をリングネームにしましたね（笑）。

ババル　どうせ違う名前をつけても、セコンドも客席からもみんな「ババルゥ!」って呼ぶだろうから、そのままババルにしちゃったんだよ（笑）。

――ちなみに「ババル」という名前は気に入ってますか?

ババル　う～ん、この名前でいい成績を上げられているから、幸運をもたらしてくれる名前だとは思うね（笑）。

――では、明日は田村戦ですけど、自信は?

ババル　体調は万全だよ。ボクにとって21世紀最初の総合格闘技の試合だから気合いも入っている。いい試合がしたいね。

――田村選手は体重差を気にしていたんですけど、いま何キロですか?

ババル　『アブダビ』のためにだいぶ絞ってるから、タムラは安心していいよ（笑）。

――体重を自在に上下させられるんですか?

ババル　トレーニングによって変わるよ。大会によって変えているんだ。その大会にもっともあった体型にね。

――ババル選手は田村選手、金原選手と闘ったことがありますけど、リングスに限らず日本人で一番強い選手は誰だと思いますか?

ババル　そりゃあ、ミスター・マエダだろう（笑）。

――現役選手でお願いします（笑）。

ババル　そうだなぁカネハラ、タムラも強いけど、コーサカが強いんじゃないかと思う。闘ったことがないからゼヒ闘ってみたいよ。

――TKですか! 高阪選手はババル選手と同じ階級で『アブダビ』参戦が噂されていますから、アブダビで闘うことになるかもしれませんね。

ババル　そう。それは楽しみだね。

――明日の試合はブラジルでもTV放送されるらしいですね。

ババル　そうなんだ。だから今まで以上に気合いが入っているよ。リングスの知名度もブラジルでどんどん上がってきているから、オレの役割もさらに大きくなってくると思う。リングスがブラジルに根付くのはオレに掛かっていると思っているからね。明日は絶対に勝つよ。

――ババル選手はリングスとUFCに出ていますけど、もうひとつ『PRIDE』という大きな舞台がありますが、『PRIDE』に興味はありますか?

ババル　『PRIDE』? オレはリングスのファイターだよ。『PRIDE』で何が行われようがオレの知ったこっちゃないね。『PRIDE』のことなんか聞くなよ!

――し、失礼しました! ではKOK以降の予定は入っているんですか?

ババル　3月4日にオハイオで『アーノルド・シュワルツェネガー・サブミッション・ファイティング』に出場するよ。

――ああ! あのグレイシー一族とシュワルツネッガーの共同プロデュースというやつですね?

ババル　グレイシーのことはよく知らないけど、オレはその大会にでるよ。『アブダビ』みたいな組み技のトーナメントなんで、それにも優勝しようと思う。その後は『アブダビ』、そしてリングスとUFCのチャンピオンになるのがオレの目標だよ。これは絶対実現させるから見ていてくれ!

――わかりました。これからのババル選手に期待してます!

PLAY BACK 2・24 KOK　レナート・ババル（2R判定 3-0）田村潔司



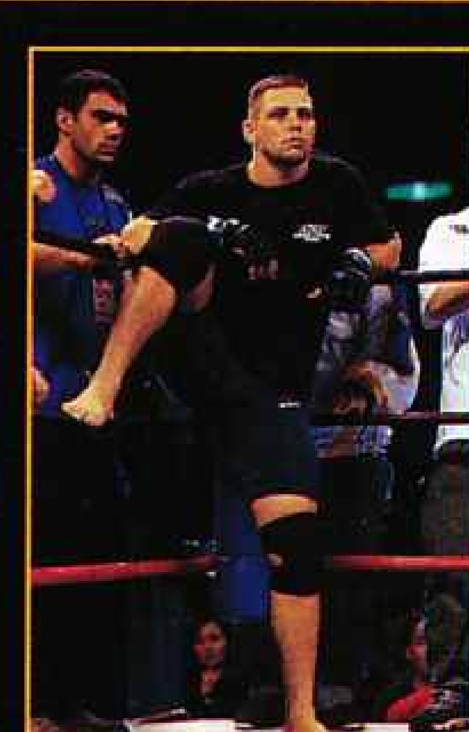
試合が膠着気味な展開となり、館内のムードが散漫になり始めると、ババルはそのムードを一変させるように、なんとオブライトばりのぶっこ抜きジャーマンを狙う。強さだけでなくプロ意識を備わってきた。



2回戦でオーフレイムに足首固めで破れた反省から裸足で登場したババルは、なんと自ら積極的に足関節にトライ。自分の欠点をすぐに補い逆に長所にしてしまう貪欲さが、急成長の秘密だ。



パット・ミレティッチ戦で抜群の効果を発揮した左ミドルを中心に試合を組み立てる田村だが、ミドル対策をバッチリ練ってきたババルは蹴り足をつかんでテイクダウンを繰り返し、逆にペースを握った。



普段は陽気なババルだが、一歩リングに足を踏み入れれば悪童モード全開。自信の現れかこんなアイブルばりのふてぶてしいポーズも見せた。

独占スクープ

対戦相手の足、アゴ、頭ガイ骨をへし折る“ハン最強の弟子”!

ロシアの殺戮オオカミ “ヴォルク”アターエフ 6月襲来決定!!

「私の弟子で凄いとしか言いようのない男がいる。私ですらスパーリングをするのが怖いくらいだよ」

本誌34号で掲載したヴォルク・ハン・インタビューでのこの発言によって、ファン、関係者の間で幻想が膨らみまくっていた"ハン最強の弟子“の来日が遂に決定した!

ハンが「間違いなく世界最強の男になれる逸材」と太鼓判は押すこの"新しい狼“の名は、バズィキッド"ヴォルク“アターエフ!

ハンの話によれば、キックボクシングのヨーロッパ王者の足をへし折り、リトアニアの空手家のアゴの骨を砕き全治6ヶ月の重傷を負わせ、モスクワのカジノで行われた賞金マッチではロシアのムエタイ王者の頭蓋骨をかち割り開頭手術をさせるまで痛めつけたという、凄すぎて胡散臭さすら漂う戦績を持つこの男。情報が少ないだけに幻想は高まるばかりだが、本誌ではその実体を確かめるべく、一本のビデオテープを入手! わずか一試合、5分足らずの映像であるが、遂にその恐るべき強さを目の当たりにすることとなった。早速、その内容を報告しよう。

収録されていたのはリトアニアの空手家のアゴを砕き、全治6ヶ月の重傷を負わせたという一戦。このビデオを見るまでは、正直言ってハンが少々大袈裟に言っているのだろうと思っていたが、それが間違いであることに気づくに時間はかからなかった。グラウンドは一度、アキレス腱固めを見せただけ(KOKルールのためブレイク)なので未知数であるが、とにかく打撃センスが素晴らしい。ボブチャンチンのように力任せのロシアンフックではなく、上下に散らす見事なコンビネーションを披露する姿はマルコ・ファスを彷彿させ、最後はノーモーションからの後ろ回し蹴りがアゴに直撃し、失神KO勝ち。その間わずか3分足らず。衝撃の激勝である。

次号ではこの映像を紙上公開。さらに続報をお届けしよう。"ヴォルク“アターエフ、この男は実在する!

(堀江ガンツ)



この男は実在する!!

日本が誇るワールドワイドレスラーが
ワールドスポーツプラザに君臨!

構成／水戸泉
Text by Izumi Mito
撮影／森鷹博
photographs by Takahiro Mori
デザイン／海老澤勇(ゼロ・グラフィックス)
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)



アブダビの
勝算ですか?
ありますよ。



クートゥアーに惜敗!

されど止まらない世界への道
TKアブダビに出陣!

PLAYBACK! TK vs クートゥアー



序盤の主導権を握ったのはクートゥアー。TKはなかなかペースを掴めず、クートゥアー得意のショートレンジからのフックに苦しめられる。



元グレコ全米王者、現UFCヘビー級王者のクートゥアーに対して、マウントからパンチを振り下ろすTK場内は割れんばかりの大歓声!



ここからというときに、顔面をカットしてしまうという不運に見回れたTK。おそらくブッチャーの次にカットしやすい選手はTKだろう。



2ラウンド終盤になって、徐々にペースを掴んだTKは、クートゥアーのパンチをダッキングでかわす。だが、時すでに遅し。



結局、判定により、クートゥアーが3−0で勝利!　TK惜敗! しかし、リングスでもUFCでもどちらでもいいから、もう一度見たい!

クートゥアー戦を終えたばかりのTKが、次なる目標をアブダビ・コンバットに定めた！（アブダビ・コンバットの詳細はP94参照）

KOKトーナメント終了後、故郷の岐阜に潜伏していたらしいTKが、3月10日、ワールドスポーツプラザ大宮店のオープニング・イベントに出演するために久々に公の場に出現。イベント終了後、非常に短い時間で、アブダビ行きに関して語って頂いたのだが、そこから見えてきたTKのアブダビの可能性を探ってみたい。

TKがエントリーしたのは88～98キロ級。世界の強豪が集うアブダビで、今年一番の見所と言われる激戦ブロックである。

「アローナとか、ババルとか、他にも一杯いますよね（笑）」

アローナとババルが出場すると聞けば、リングスファンならば、いかにレベルの高いブロックなのか、お分かり頂けるだろう。二人とも次のKOKトーナメントであっさり優勝しても不思議じゃないぐらいの実力者である。さらに、そこにティト・オーティズまでエントリーしているというのだから、ホントにとんでもないブロックに入ってしまったものである。

「気がついたら、凄いところに入っちゃったよね（笑）。こんなところにいて、いいのかなって感じですよね」

確かに、凄まじいキャリアの持ち主がゴロゴロしているのだが、実はTKのキャリアも他の選手と比べて遜色ないことも事実。KOKトーナメントではベスト8で敗れたものの、相手はUFCヘビー級王者のクートゥアーであり、トーナメント優勝者のノゲイラとも、決して完調とはいえない状態で引き分けに持ち込んだ実績はこの階級の中でもダテではないのである。TKなら組技主体のルールにも充分対応できるという関係者の声もあり、期待は高まる。

「元々は組技人間だから、ベースになっている部分での試合は気持ちいいんですよ」

そういえば、かつてTKはトム・エリクソンとアメリカのコンテンダーズで対戦したことがある。当時、世界最強の呼び声が高かったエリクソンと組技限定のルールで闘った経験がここで大きな武器となる可能性は大いにありえる。

「あれ、スケートリンクで試合したんですよ。氷の上に金網置いて。寒かったな～」

なんと、当時最高峰の技術戦が、そんなに過酷な場所で開催されていたとは！　それに比べれば、王子様がお出迎えしてくれるアブダビは極楽に感じることこの上なし。

「ルールのことは、金原さんに寝言のように言われてますよ」

組技限定ルールも経験済みのTKに、昨年のアブダビに出場した金ちゃんは、毎日のように、TKに囁くように、アブダビのルールについてアドバイスしてくれるらしい。

「"おもしろくないよ～"って金原さんは言ってましたけどね（笑）。こっちは楽しそうだって言ってるのにね」

アブダビを楽しみにしているというのに、思った通り、良からぬことを吹き込んでいた金ちゃん！　一種の不安を抱いてしまう話ではあるが、今回のTKならば、そんことはノー問題！

「賞金を貰ったら、こっそり帰ります。それも日本じゃなくて、シアトルに（笑）。賞金ってキャッシュですかね？」

ルールのことを囁かれているうちに、皮算用ぶりまで、金ちゃんばりとなってしまったTKだが、今回のアブダビ参戦に関して、TK自身かなりの手応えを感じているのは確か。自然体で望むことが、いい結果になることを願いたい普段はバーリ・トゥードで闘っている選手達よりも、間違いなく、アブダビ・ルールの適応力は高いはずである。ディス・イズ・アブダビスタイルな闘いが繰り広げられる世界の檜舞台で、KOKが世界標準であるところを見せてくれ！　やっちゃってくれ！　TK！

「勝算ですか？　ありますよ」

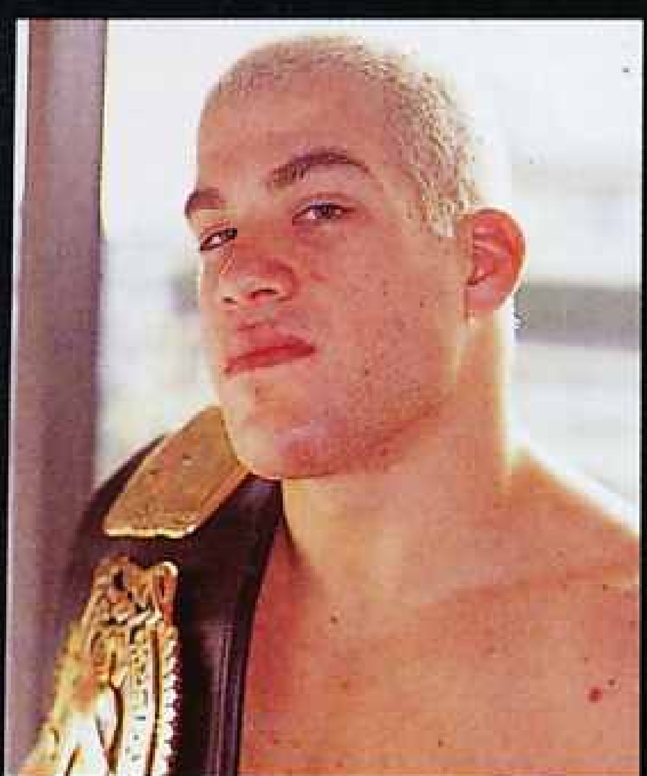
［3月10日　ワールドスポーツプラザ大宮店にて収録］

気負いとかは全然ないですね。まあ、おもしろい大会だと思いますよ。



これがアブダビコンバット（88～98キロ級）の猛者どもだ!

TKの次なる獲物はこの中にいる!



ティト・オーティズ
現UFCミドル級王者。昨年のUFC-Jではパンクラスの近藤有己からあっさり勝利。昨年のアブダビでは3位に入賞。



レナート・ババル
昨年のKOKトーナメント準優勝。リングスの常連外人となったババルはブラジル予選を勝ち抜いてのアブダビ出場。



ヒカルド・アローナ
敗れはしたものの、KOKを見た人達が、揃ってその実力を評価するアローナ。昨年のアブダビでは圧倒的な強さで優勝。



ヒカルド・アルメイダ
『PRIDE.12』にゴエスの代役として出場。いきなりミスター・プライドの小路晃から勝利し、その実力をアピール。

その他の出場予定選手として、バーナード・ジェンキンス、マーク・ライモン、矢野倍達等がエントリーしている。世界広しと言えども、これだけの猛者がひしめき合うブロックが実現してしまうのは、アブダビ・コンバットだけだろう。勝ち抜くのは誰だ!?



ヘンゾ・グレイシー撃破 &ハリMON!襲来から1年







聞き手／堀江ガンツ
interview by Gunts Horie
撮影／黒田史夫
photographs by Fumio Kuroda
デザイン／海老澤勇(ゼロ・グラフィックス)
design by Isamu Ebisawa(ZERO graphics)



組み技世界一決定トーナメント「アブダビ・コンバット2001」出場決定!!

田村潔司 新たなる旅立ち

2・24両国のレナート・ババル戦で、"無気力ファイト"を見せ、ファンからバッシングを受けている田村潔司。田村とリングスとファンの歯車の狂いが、遂に露わになってしまった格好だ。はたして田村はどこへ行くのか。そんな矢先に田村のアブダビ行きが決定！この新たなチャレンジは田村になにをもたらすのか？



(ババル戦は)プロの試合としては0点
でも人間的には……たまにはいいじゃん(笑)



あの田村潔司が野次と罵声の中闘うという異常事態。その原因をさぐれば、試合内容、動き云々よりも、田村から覇気、意地、やる気といったものがまったく観客席に伝わらなかったであろう。ハートが見えない田村潔司の試合なんてもう見たくない！



田村がガードポジションを取り、ババルが上になる展開が大半を占めたこの試合。やはりこの体重差では田村は通用しないのか？

――アブダビ出場、おめでとうございます！

田村 はい。

――その前に、レナート・ババル戦、ご愁傷様でしたっていうのがあるんですけど（笑）。

田村 はい（笑）。ごちそうさまでした。

――もうお腹いっぱいって感じですか？

田村 （笑）。ゲップが出るくらいね（笑）。

――突然大ヒールになってしまいましたけど（笑）、心境はいかがでしょうか？

田村 いやいや。まぁ、あんなもんかな、と。熱しやすく冷めやすいな、と思いましたね。

――大衆の心理というものは、そういうものですよね。ＵＷＦを背負ってヘンゾ・グレイシーを破った1年前は、英雄扱いだったんですけどね（笑）。

田村 懐かしいなぁ（笑）。

――いまのファンの声とかは、田村さんの耳に届いてるんですか？

田村 リングスのＨＰでね。

――あちゃ～。あれを見ちゃってますか（笑）。

田村 見ちゃってますよ（苦笑）。

――表現者はネットとかは見ない方がいいですよ。体に毒ですから。

田村 でもね、最初は嫌だったけど、その中でも応援してくれる人はいるわけですよ。だから、いままでは声援が当たり前だったんだけど、いま応援してくれるファンていうのは、凄いありがたみを感じますね。そういうファンの人のためにも頑張りたいっていう気持ちがいまは大きいんですよ。

――田村選手自身の、あの試合の評価っていうのはどんな感じなんでしょうか？

田村 プロの試合として見れば0点ですね（キッパリ）。

――0点！

田村 でも人間的に言わせてもらえば……たまにはいいじゃん（笑）。

――そうそう毎回名勝負はできない、と（笑）。

田村 不良がいいことすれば褒められる。でも優等生がちょっと悪いことすると怒られるでしょ、その心境かな？　別にすごく気にしてるわけじゃないんですけど、応援してくれてるファンの人のメッセージがいままで以上にありがたみを感じますね。

――あの試合中、野次やら「ババルコール」やらが起こっちゃったというのは、どうしてだと思います？

田村 それは、ファンの人がそう思ったんだから、僕に聞かれてもわからないですね。まぁ、プロ意識に欠けてた試合っていうのは僕も認めますけど。

――でも実際、冷静にビデオなんかを見てみたら、決してレベルが低い試合ではないわけですよね。それなのに、何故あんなに色々言われちゃったかっていうと、田村さんのやる気というか、心が見えなかったことに尽きると思うんですよ。

田村 そうそう、気持ちでしょうね。それは自分でも思ってるし、ああいう試合はプロとして失格だと思うし。ブーイングとかもね、いまは免疫ができてるから、「だから、なに？」って感じだけど、その人たちに「だから、なに？」って言葉を返すより、励ましのメールくれたり、応援してくれたファンのためにも、これから巻き返しをしたいな、と思いますけどね。それしか言いようがないですよ。

――同じ対ヘビー級でも、アイブル戦やノゲイラ戦って、自分の力を120パーセント出すような凄く気迫が感じられる試合でしたよね。だからファンはあれを見てしまったから、ババル戦でも120パーセント出すような試合じゃないと、満足しないようなところもあるんでしょうね。

田村 それはしょうがないよね。

――だからボクなんか深読みしちゃうと、ババル戦は「そうそう毎回120パーセントの力は出せませんよ」っていうアピールでもあったのかなって。

田村 いやいや、全然そういうのはないですけどね。

――それか「無差別やったら、こうなっちゃいますよ」っていう無言のアピール（笑）。

田村 ないない（笑）。ババル戦に関しては逆にね、開き直って変なコメントを出して、ことを荒立てたくないというのがあるんですよ（笑）。

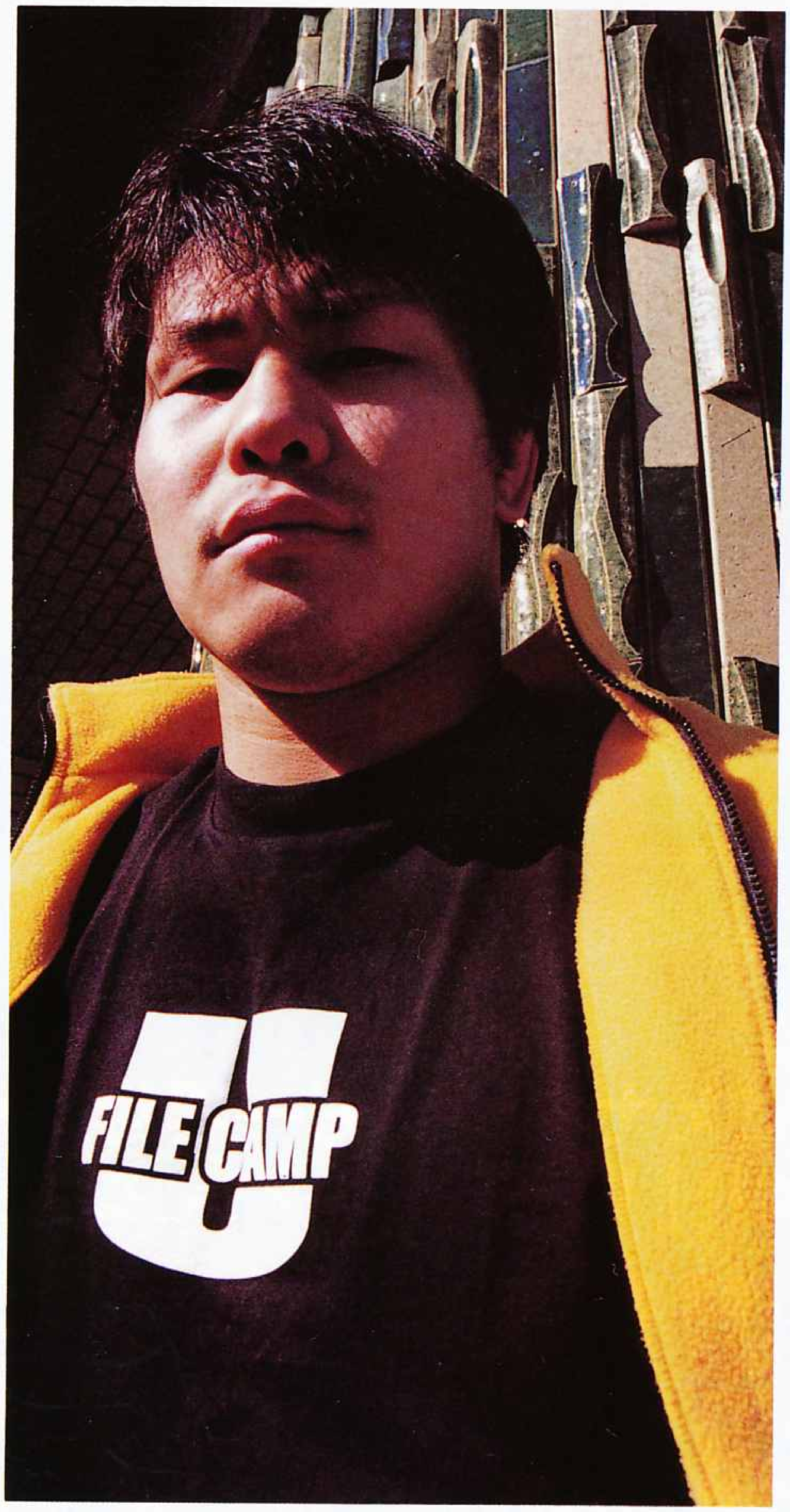
――できれば早く忘れてほしいって感じですか？（笑）。

田村 それと苦しいと思いをしたときの水って美味しいじゃないですか。だから、応援してくれた人に、「苦しい思いをさせて申し訳ないんですけど、絶対美味しい水を飲ませます」っていう思いなんです。だから、いまは力を溜めるというかね、チョロＱも、後ろに引かないと前に出ないように、タメが必要かなと思って。



田村がＵＷＦを背負ってヘンゾ・グレイシー討伐をはたしたときの『紙プロ』をなつかしそうに読む田村。あのときアイドルグループ「ハリMON！」に囲まれたときに見せた田村の笑顔が戻るのはいつか？





いま船木さんの現役時代の気持ちがわかりますね

―普通の選手だったら、タメは必要だし、波があるのも当然なんですけど、残念ながら田村さんは普通の選手じゃないんですよ。ファンから「田村潔司ならタメなしでも、毎回美味しい水飲ませろよ」という勝手な要求が出ちゃってるわけですよ（笑）。

田村　だから前回の試合に関しては、気持ちですよね。勝とうが負けようが、それは別として、気持ちの問題だから。その点で言えば反省してるから。

―でもボクはその「気持ちを出す」っていう部分で、田村さんに同情する気持ちも凄くあるんですよ。モチベーションを最大限に高めなきゃ勝てないような相手と、ポツンとああいう舞台で組まれて「気持ち出せ！」って言われて出せるもんじゃないっていう。それが出せないっていうんで叩かれるというのは、非常に辛いことだと思うんですよね。これは、いわゆるUWFからやってる選手のジレンマなのかなって。

田村　うんうん。

―それとボクがちょっと思ったのは、あの試合は船木さんがガイ・メッツァーに負けた試合にダブッたんですよ。メッツァーは待ちのタイプだから、船木さんが色々仕掛けるんですけど、空回りしちゃって、客席から「船木、なにやってんだ」って罵声がすごかったんです。そのとき船木さんは「ダメだ、引退しよう」って決意したっていうんですよね。

田村　そのへんはね、プロだからしょうがないでしょ。格闘技やってると、その辺でお客さんの反応がダイレクトに伝わるから。団体競技だったら人のせいにできるじゃないですか。でも、僕らは勝った負けたで、負けたらボロクソに言われるから、そういうのでは自分との闘いになるんで、船木さんがそう思ってたっていうのは、僕は凄い気持ちがわかりますね。

―しかも船木さんって真剣勝負のリングで最前線でやっていながら、自分の団体のエース、メインイベントを締めるということを、ずっとやらなくちゃいけなかったじゃないですか。

田村　それはキツいよねぇ。

―それってもの凄くしんどいことで、恐らく田村さんのしんどさもそれだと思うんですよ。

田村　そう言われるとね、結構いまの僕の気持ちに潤いを与えるね、ホントに。

―潤いましたか（笑）。

田村　そう言ってもらえると、気持ちがラクになりますね。

―最近出た船木さんの本で、「パンクラスをやった後も、真剣勝負の中でプロレスラーとしての気持ちが残って、それが凄いしんどかった」「引退間近になってから、そういう気持ちがすっかり抜けて、一格闘技者の気持ちになってラクになった」って出てたんですよ。でも、船木さんが魅力的だったのは、明らかに気持ちがラクになる前なんですよね。

田村　うんうん。

―だから、いま〝エースレスラー〟をまっとうしている田村さんには、いわゆる〝一格闘家〟に逃げて欲しくないなって思うんです。

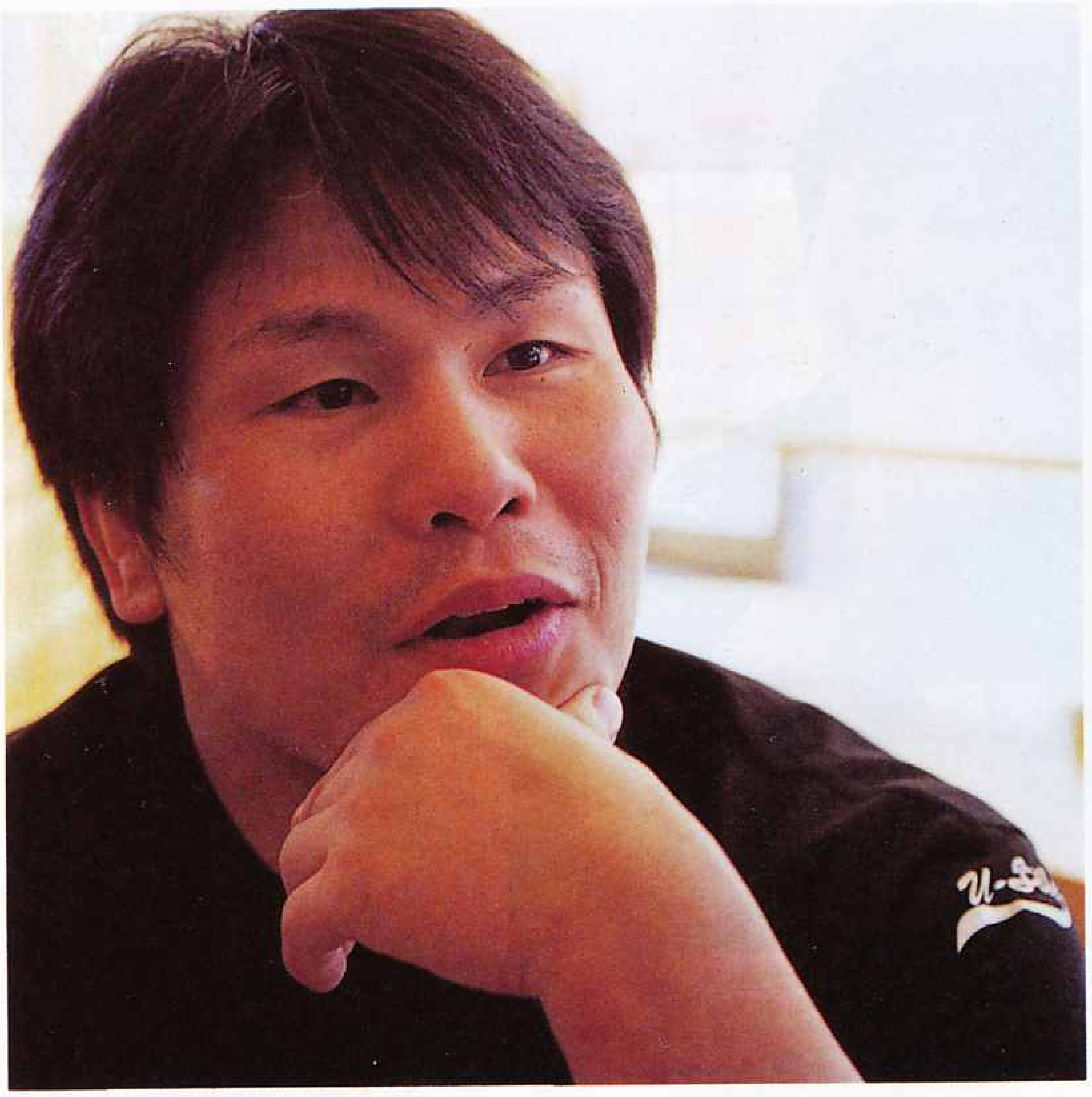
田村　僕はね、下の選手が育ってれば、もう辞めてたかもしれないですね。でも、僕はまだまだ下につなげなきゃいけないんで。そういう意味では辞めたくても辞められないですね。

―田村さんは、船木さんが辞めたときに「下の者をどうするんだ」って発言してましたもんね。

田村　船木さんが辞めたことに対しては、パンクラスとしてはキツいじゃないですか。でも結局、船木さんがいなければパンクラスっていうのは成り立たなかった話なんで、要はホントに下の世代のためにやってたと思うん



下の選手が育ってたら僕は辞めてたかもしれませんね



ですよ。船木さんだったら一人で新日本出たり『PRIDE』出たり、いろんな団体に出たり、自分の利益だけを求めて行けば、全然やっていけると思いますから。

——やっていけるどころが、大スターになる可能性が高いですよね。

田村　でも、そういうことしないじゃないですか。だから、船木・鈴木の財産をパンクラスに全部譲ったような形だと思うんですよ。そういった意味でパンクラスの若手の選手は、「あの二人がいたおかげ」っていう気持ちを絶対忘れちゃいけないと思うんですよ。

——いま思えば凄いことですよね、下の挑戦みんな受けてたんですからね。

田村　自分の技を自分の弟子に教えたらね、試合じゃ勝てないですよ。僕もU—FILEで自分の技術を教えてるけども、練習を毎日やってればね、勝てなくなる。要は手の内を知られてるわけで。だから、よくあの状況でやってたな、と思いますよね。自分の持ってるものを、自分の敵に教えてるわけですから。

——自分の手の内をさらけ出しまくってたわけですね。

田村　だから旗揚げ当初からいつ選手っていうのは大変だと思いますよ。ボクも富宅とか知ってるから。

——そういった意味でボクの仮説で、田村さんのモチベーションが下がったのは、いわゆるU系団体で、同じように"エースレスラー"として頑張っていた、一方の雄の船木さんが突然いなくなっちゃったんで、張り合いがなくなっちゃったんじゃないかというのがあるんですけど。

田村　それは考えすぎ（笑）。でも、淋しいっていうのはありますけどね。

——それと8月に「ジャパンの選手、もっと頑張って欲しい」っていう発言があったじゃないですか。あの真意はなんなのか考えたら、「エースレスラーとしての立場で、ああいう試合を続ける人間が、俺以外にもいなきゃしょうがないでしょ」っていうことを言いたかったのかなって。

田村　うんうん、それもありますね。今日は深いねぇ！

——こういうことを考えるのが仕事なんで（笑）。

田村　俺が思ってること全部言ってくれるから助かるわ（笑）。

——誌面には田村さんの発言として載せますから（笑）。

田村　ダメ！　それはヤらしい（笑）。

——だからボクは船木さんが"エースレスラー"から"一格闘家"になったあと魅力が失われたように、田村さんが今度アブダビに出るのも、"エースレスラー"から"一格闘家"にシフトする過程だったら、これは問題だなと思うんですよ。

田村　そこまで深くは考えてないですね。アブダビっていうのは、誰でも出れるわけじゃないんだけど、会社から来た話で、それにイエスかノーかっていうことなんで。

——ニュートラルな感じですか？

田村　そうですね。でも今回は一格闘家としての経験をさせて貰えればいいと思います。だから気持ちの切り替えだと思うんですよ。アブダビはノーギャラですけど、普段は試合に出るとお金っていうのは生まれてくるもんじゃないですか。だからプロとして考えると、ノーギャラなのにわざわざアラブまで行くってなりますけど、切り替えようによっては、アブダビに出させてもらって、アラブに行けて、観光できて、みたいな、全然違う気持ちになりますから。そのへんは気持ちを切り替えて。

——確かにプロとして行くにはあらゆる意味でリスクが大きいですよね。去年の試合なんか見ても、日本人選手はほとんど1回戦負けなんですよ。

田村　だから今回は1回戦突破を目指します！　これも、ファンは「田村は優勝できるのか」とか思うわけじゃないですか。でも、そんなんじゃなくて、まず1回戦。世界のトップの人が集まっていて、日本人のトップの人が1回戦で負けるような大会ですから。だから、1回戦突破したら、お祝いでインタビューとか（笑）。

——なぜだ（笑）。でもホントに去年日本人選手が全滅してるということが事前情報としてなかったら、たとえ1回戦突破しても「あ、田村が2回戦負けだ」とか「優勝できなかった」とかそういう見られかたをするんでしょうね。

田村　だからね、それを変えてって欲しいんですよね。サッカーでもそうじゃないですか。予選突破して凄い大騒ぎするような競技でしょ？　世界の強豪が増えてきて。格闘技もそうなってきてるんですよね。

——KOKも同じですね。決勝に3人も残って、1人ベスト4に入ったっていうのは凄いことって毎回見てるファンは思うんですけど、一般的には「日本人全滅」なんですよね。負けることによってしかそういう見方は変えられないというのは辛いとこですけどね。

田村　そうだね。だからこれから年を重ねていくうちに、決勝に日本人が残んなくなりますよ、いまの状況でいけば。だから、いかにベスト4に残ったかっていうのが光ると思うんで。

——去年ベスト4に残った日本人もいますしね（笑）。

田村　もう落ちましたけどね、って放っといてくれ！（笑）。

——いまはアブダビ用の練習してるんですか？

田村　う～ん、アブダビ用の練習をしようにも、まだルールが全然わからないんですよね（苦笑）。去年は上に乗ってた選手が判定負けってこともあったって聞くし、だから、まず試合を見たいですね。どういう流れで、どうなったらポイントが入るのかとか。

——そのポイントも最初の5分間はポイントにならないとか、色々あるらしいですよ。

田村　そうなの？　そしたら動かなきゃいいんじゃん（笑）。

——だから、ホントに見合ったたままだったりするらしいですよ。藤波さんが手四つに行く





アブダビではいろんな人と交流したいですね。めざせ1回戦突破！（笑）

前みたいな体勢でずっと（笑）。

田村　あ、そうなんだ。ちょっと触れて離れたりとか（笑）。それやろうかな、最初の5分は。

――田村潔司、アブダビでドラゴンムーブ宣言（笑）。

田村　まぁ、いまはとりあえず打撃なしの練習して、あとは試合を見て、頭にインプットして、戦い方を学習する方法しかやり方がないんで。

――87キロ以下級ですね。ヒカルド・リボーリオ、サウロ・ヒベイロ、菊田早苗とか、凄いメンバーが揃ってますけどいかがですか？

田村　もう、みんな力がある選手だっていうのはわかってるんで。めざせ一回戦突破！

――パンクラスの菊田選手っていうのは意識しますか？「リングスとパンクラス、同じ階級で出場」みたいに見る人もいると思うんですけど。

田村　意識するっていうか、仲間意識の方が強いですよ。

――面識はあるんですか？

田村　ありますよ。彼はもともとUインターの新弟子だからね。

――ああ、そういえばそうですね！

田村　なんか妙に縁があるんですよ。ボクがパト・スミとやったときも、正道会館で平さんと本間（聡）さんと菊田と4人で練習してましたから。

――じゃあ、旧知の間柄なんですね。田村さんから見た菊田選手の印象ってどんな感じなんですか？

田村　腰が低いのと、立場をわきまえてるのと、あと気を使いすぎる（笑）。あと、寝てからがうまいよね。だから菊田に限らず、今回は日本人選手団として行くじゃないですか。だから他の日本人の選手と色々な面でつながりが持てると思うんで、楽しみですね。

――団体の垣根を超えた日本選抜チームですもんね。

田村　そうそう。昔、高校で相撲やってて、岡山県の選抜で選ばれたことがあるんですけど、そのとき他の高校の人たちと混ざるわけじゃないですか。それで旅行行ったりするとね、仲間意識とかできて楽しかったから、そういうのも楽しみですね。いま、プロとアマの境目って凄い微妙なところにきてるじゃないですか。名前がなくても強い人っていますからね。そういう人ともお互い技とか盗んだり、盗まれたりとかで、自然とコミュニケーションが生まれればいいと思いますけど。

――プロとアマが混ざった中で、ボクは田村潔司にプロを期待したいですけど。

田村　ハハハハ！　そんなこと言うから俺にブーイングが飛ぶんだ！（笑）。いいじゃん、1回戦突破を目指してんだから。

――アブダビでこんなことを見せたいとか、あります？

田村　見せたいっていうのはない。めざせ1回戦突破！（笑）。

――「一番目立って王子のお抱えになってやるやる！」とかは？（笑）。

田村　ない！　そんな余裕ないって（笑）。いっぱいいっぱいなんだから。

――一番目立つためにボク、田村さんが入場するときに『UWFのテーマ』かけましょうか？（笑）。

田村　いいねぇ（笑）。

――なぜか一人だけテーマ曲かけて（笑）。

田村　メチャメチャ虚しいねぇ。1年前は1万人以上の人が手拍子してくれたのに、今年は1人しかいない（笑）。

――去年のKOKのヘンゾ戦ではUWFを思いっきり背負いましたけど、今回のアブダビは、負けるリスクとかは全然考えてないんですね。

田村　負けるリスクっていうか、負けることよりも、ひとつ勝つことの難しさっていうのがわかると思うんで。ホント、勉強ですよ。必ずいい経験なると思うし、行く価値はあると思うんで。自分の闘いを心がけて、1回戦突破目指して頑張ります！　今日はありがとうございました！（笑）。

――勝手に終わらせないでください！（笑）。アブダビが終わって5日後くらいに、リングスの4月大会があるんですけど、ズバリ言ってこれは出るんですか？

田村　………どうですかね？　まだ全然聞いてないですけど、出るとは思います。

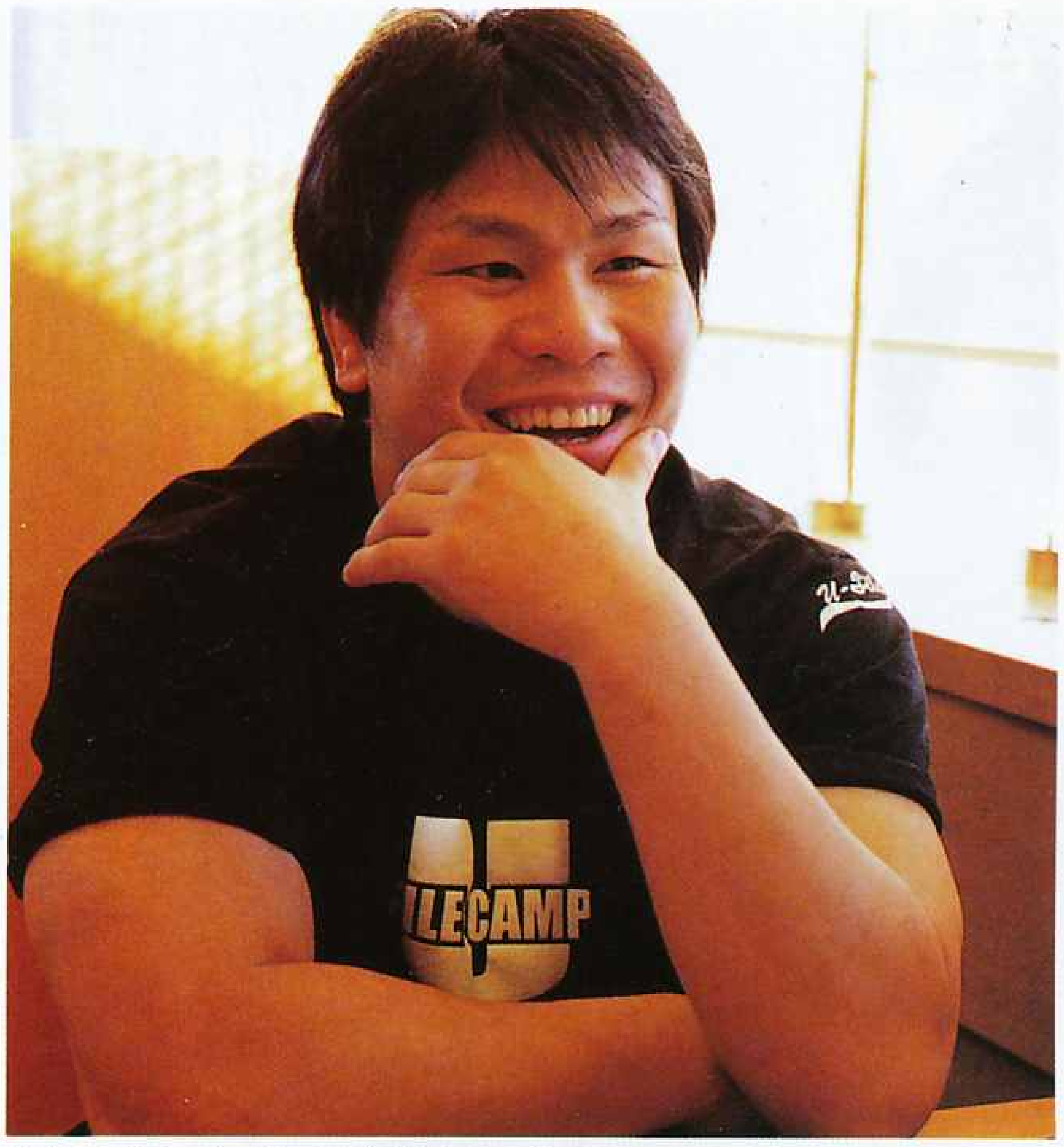
――この大会から階級別のトーナメントが始まるんですけど、この企画についてはいかがですか？

田村　いいと思いますよ。でも、その話はまだなんとも言えませんから、また今度。

――また今度、……ですか？

田村　ハイ。いまはアブダビに向けて頑張ります。めざせ一回戦突破！（笑）。

［3月13日　川崎市・華屋与兵衛にて収録］



【たむらきよし】69年12月17日岡山県生まれ。89年５月にUWFでデビュー。Uインターを経て、96年にリングス移籍。昨年のKOKでヘンゾ・グレイシーを破る。
総合格闘技ジム「U－FILE　CAMP」（神奈川県川崎市登戸）を主宰。ただいま新規会員募集中。044-932-0284

山口日昇、吉田豪が桜庭あつ子とWOWOWジャック！



2・24両国大会WOWOW生中継で休憩中のコメンテーターとして、本誌編集長・山口日昇とスーパーバイザー吉田豪と出演！　素晴らしい天延ボケを見せる桜庭あつ子と絶妙の絡みをみせた！　ちなみに吉田豪は放送中にうっかり「金原さんに金一封出したい」と発言。はたしてホントに出すのか金髪鬼！

2/15 ➡ 3/13 マット界の1ヶ月丸わかり

紙の新聞

KAMINO SHINBUN

（毎月22日発行）
発行所：（株）ダブルクロス



3月号

2週間の入院生活を送っていた“ポリープで壊れた喋るカー”ユージ島田レフェリーが、無事復活！　バトラーツ後楽園大会等で早くもその衰えをしらないインチキぶりをまき散らいていたが、はしゃぎ過ぎたためか、3・2両国村上vs大谷戦で村上に殴られ、哀れご覧の状態。来月はどんな災難がこの男に降りかかるか注目だ。

編集長／堀江ガンツ　　助手／ノブ、チョロ、カーロス・ニュートン、珍

2 15 【パンクラス】P'sLAB東京
KEI山宮がKOPライトヘビー王座返上



赤いほっぺがトレードマークの日本人唯一のキング・オブ・パンクラシスト（ライトヘビー級）である、KEI山宮が、1・8『DEEP2001』でのパウロ・フィリオ戦で、右眼節骨折を負い、しばらく試合ができなくなったため、「会社に迷惑がかかると思って」王座を返上した。同王座は5・13後楽園で、3・31なみはやドームで行われる美濃輪vsフィリオ、近藤vsガサウェイの勝者同士が、王座決定戦を争う可能性が高い。はたして新王者は誰になるのか？　そして新王者には、またしても船木プロデューサーから金一封（1万円ポッキリ）が贈られるのか？　注目だ！（ガンツ）

2 16 【PRIDE】京王プラザホテル
膠着は反則！『PRIDE』新ルール発表！



この日、サク対シウバの一戦が正式発表。と同時に『PRIDE』オフィシャルルールの一部の変更箇所も発表された。新ルールの最大のポイントは何といっても両手、両足、両肘、両膝のうち4点以上がマットに接地しているときの攻撃の禁止が撤廃されたこと。これにより、シウバの有利が伝えられるが、サクは、この日の会見前に某一般紙の取材で、志村けんと対談し、なんと志村けんから新しい技を伝授されていたことがとが発覚。シウバ戦で新技を繰り出すのかは定かではないが、とりあえずこの日はアイーンを久々に披露した。（C・N・水戸）

2 18 【新日本プロレス】両国国技館
武藤が新ユニット結成



新日本の両国大会の村上戦で武藤が、ケアを引き連れて入場。試合後には白使までリングに上がり、3人はそのまま全日本の後楽園に直行。この3人は今後も団体の垣根を超えた活動を展開していくことは確実。武藤に言わせると、「プロレスをLOVEしている」らしいこの「チーム・ハゲ」の正式名称は、その後「CROSS WIZARDS」に。（C・N・水戸）

【JWP】ディファ　JWP再開、そしてヤマモ退陣

2 20 【プロレスリングZERO-ONE】
破壊王弁当発売決定！



いま、最も乗ってる男・破壊王が、コンビニ「サンクス」で4月9日から発売される「破壊王弁当」がプロデュースすることになった！　食えば誰もが「破壊王ボディ」になりそうな超ボリュームを誇るこの弁当。当の破壊王は「俺は断食の厳しさを知っている。そこから導きだした結論は、ダイエットなんか糞くらえだ！」と男らしく断言！　破壊王最高！（ガンツ）

【猪木事務所】
アントン、58歳の誕生パーティー



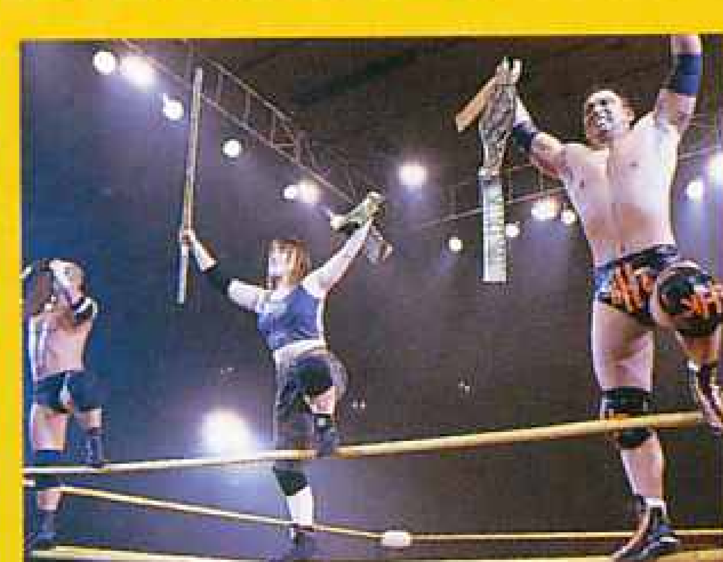
この日行われたアントンの58歳の誕生パーティーの席上、アントンは「タイソン戦」について言及。「NYから、ウチサイドでタイソンと交渉している人物が来日し、その人と夜にも詰めの話をするつもり。その人物というのは人を見る力があり、信頼できる超能力者」と発言。「人を見る力がある超能力者」を「信頼できる」と断言するアントンって……。（ガンツ）

2 21 【みちのくプロレス】プロレスマニア館
サスケ、黒田“最高”に襲われる！



ディック東郷（フリー）のみちのく参戦が発表されていた会見場に、突如デルフィンのマスクを被った黒田哲広（FMW）が乱入＆挑発！　怒ったサスケが黒田を追跡するも、路上で待ち受けていたチーム黒田の面々に暴行をうけ、さらに車に押し込まれ、最後は全裸で車外に放り出されてしまった。真っ裸のサスケに黒田は「おい、田舎のバカ社長。その格好最高だよ。アハハハハ！」と捨てゼリフを吐いて車で立ち去った。博多での冬木へのテロに続きサスケまでも被害に。気丈にもサスケ社長は、会見場に戻り、なぜかシャツだけを着て、下半身はポスターで股間を隠したままという、ある意味黒田以上に最高なスタイルで発表会見を続けた。ビバ！サスケ社長！（珍）

【FMW】大田エースホテル
田中、邪道外道ら5人がFMW離脱！



W★INGの復活発表会見が行われたこの日、邪道、外道、田中、中山、保坂の5選手がFMWを退団したことがわかった。ことの経緯はFMWが会社の発展を目指すため、所属選手に希望退団を募ったところ（俗にいうリストラ）前述の5選手が申し出た模様。よりによってプロレスの上手い選手ばかりが離脱というのは、ファンにとっては辛いところだ。（珍）

2/23 【ZERO-ONE】ZERO-ONE仮道場
テロリスト村上、大谷を襲撃！






オフィス街の昼下がり、突如、流血の惨事となる、許されざるテロ事件が勃発した！　前日に報道陣にリークされた「小川、ZERO－ONE道場襲撃」を取材しようと報道陣が集まる中、「今日は小川さんは来ません」と“テロリスト”村上が単身襲撃！　なぜか道場の外に大量の報道陣がいるいのに気づかなかった大谷は、ふいを突かれた格好となり、あっというまに血だるまに！　襲った村上は「ZERO－ONEは腑抜けじゃ！」と叫ぶと、どこからか現れた白覆面の大男と、足早にベンツで逃走した。この暴挙に破壊王が激怒！　白覆面らが乗ったベンツを「あれは小川の車やろ！」と主犯は小川と断定すると、怒りが収まらない破壊王は、報道陣にも「お前、知ってたやろ！」と暴行！　血だるまの大谷も「両国でやってやる！」と路上で絶叫！　こんなことをランチタイムのオフィス街で、OLに見られながらやっているZERO－ONEが僕らは大好きです。（ガンツ）

【ZERO-ONE】マリオットホテル
破壊王弁当に続き、破壊王グッズ続々発売!?



『ZERO－ONE』がダンシングベイビーなどの代理店であるイングラムからファッションブランドとして発売されることが決まった。今後展開されるアイテムとしてウェア、バッグ、サングラス、ゲーム、コスメティック用品、飲料等が予定されている。やはりサングラスはいつも破壊王がかけてる例のヤツが発売されるのか？（珍）

2/25 【IWAジャパン】後楽園ホール
2丁目劇場に本間加入



一宮章一率いる偽造軍団vs浅野社長率いる正規軍が、いつも通りの刺激と毒素に満ちあふれた乱戦を繰り広げた後、衝撃が走った。なんと大日本を離脱した本間朋晃が乱入してきたのだ。「大日本を卒業して、今後はフリーとして活動する」という。行き場のない男たちがさすらう場末の酒場のようになってきたIWA、そのやけくそ混じりの賑わいは他じゃ体験出来ない心地よさだ！（ノブ）

2/27 【E－FORCE】港区・レストラン『Seduce』
大和魂のジムが古都・京都にオープン！



この日は芝浦のレストランでオープン記念パーティーが行われたのだが、まず驚いたのはパンクラス・船木誠勝、修斗・坂本氏、『PRIDE』スタッフ陣など、ライバル団体同士が一同に会したことだ。「それぞれは心がつながってなくても、エンセンとは心つながってる人ネ」とはエンセンの挨拶。さすがだ！　エンセンの懐の深さが見えたパーティーだった。

【PUREBRED京都】京都市中京区六角通柳馬場東入大黒町72－1
アリストビル6F　TEL．075－254－7777

2/28 【IWAジャパン】新宿タントラ
新宿2丁目劇場～一宮再就職の巻～



偽造男、一宮の新たな就職先がこの日発表された。その就職先とは、大方の予想通り、IWA。浅野社長は「過去の悪事は忘れるわよ～♥」と言ってくれたそうだが、もちろん嘘。これを聞いた浅野社長は「聞いてないわよ！」と動転。と、ここまでがこの日の二丁目劇場なわけだが、大日本を卒業（自己申告）した本間もこの日も同席。ああ、大日魂はいずこ……。（C・N・水戸）

3/2 【新日本プロレス】
驚愕！キムケンがスカウト部長に就任！



新たなスター作りが急務となる新日本プロレスが、スカウト部を創設！　世界中のアマチュア競技者から将来のメインエベンター発掘を目指すことになった。そのスカウト部部長に『ワールドプロレスリング』解説者兼歌手の木村健悟が就任。キムケンは、その意気込みを示すように「第一線でやっている選手は、どんな競技でも成功できる。言葉といい態度といい（巨人の）清原なんて最高にプロレス向きだ」と球界の番長獲得を宣言！　この現実味ゼロの所信表明だけで、明らかにスカウト部長不適任と周囲に思わせる健悟はやはりさすがなのであった。（ガンツ）

3/3 【トシキン・エンタープライズ】ビクトルコマンドS
ビクトル古賀のジムがスタート！



ヴォルク・ハンとその弟子たちの活躍（幻想爆発の発言含む）で再び脚光を浴びるサンボ。そんな中、サンボの第一人者であるビクトル古賀先生の名前をとった総合格闘技ジム「ビクトル・コマンド・S」がスタートすることとなった。これには掣圏道の佐山館長、K－1石井館長も協力。立ち技、組み技だけでなく、なんとロシアン・ダンサーによるバレエコース、さらになぜかタレントコースまであるという、総合格闘技の「総合」の部分を最大限に拡大解釈した、文字通り最強のカリキュラムのジムである。場所は地下鉄「水天宮前」「浜町」から徒歩5分。まずは電話だ。　03－3365－9774

3/5 【新日本プロレス】新日本プロレス事務所
ドラゴン断言！「ZERO-ONEは潰す！」



ダーク・ドラゴンが久々に降臨！　旗揚げ戦に永田を送り出したのを最後に、選手派遣中止を発表した上で「ZERO－ONEはもうライバル団体。いつまでもライバル企業に協力するほど甘くない。潰しに行く可能性もある！」と、突然の絶縁宣言を行った！　返す刀でドラゴンは「秋山問題」に言及。「ウチは全日本と関係があるが、それがノアと交流できない理由にはならない。そんなことでマット界の発展はない！」と、こちらはライバル団体との交流の重要性について真顔で訴えるドラゴン。「選手を貸してほしいけど、貸したくない」という、見事なコンニャクぶりには脱帽だ。（ガンツ）

3/6 【プロレスリングZERO－ONE】
破壊王、ドラゴンの迷言に呆れ顔



前日のドラゴン突然の絶縁宣言に、破壊王が呆れ顔で答えた。まず「俺を潰してどうするの？　その後が聞きたい」と、その後のことなんて考えているハズがないドラゴン発言の核心をまず突いた後、「潰してプロレス界が復興できるならやってもいい。だけど、要は自分のことしか考えてないんでしょう？　それじゃあしょうがない」と断罪。さすが、ドラゴンのコンニャク発言に2年間振り回され続けた破壊王。ドラゴンが何を考えてるか（なにも考えてないか）が手に取るようにわかるようだ。（ガンツ）

3 6 【新日本プロレス】大田区体育館

木戸修、「11月に引退」を表明

新日のいぶし銀、木戸修が11・2横浜文化体育館で33年間の現役生活に別れを告げることとなった。木戸は、「引退前にゴッチさんにお会いしたい。11月2日まで頑張る」と寡黙な男らしく言葉少なに心境を語った。ちなみに会見に同席したドラゴンは自身の引退問題をつっこまれ「自分の中で時は決まっている」とこちらも言葉少なにはぐらかした。

3 7 【ZERO－ONE】

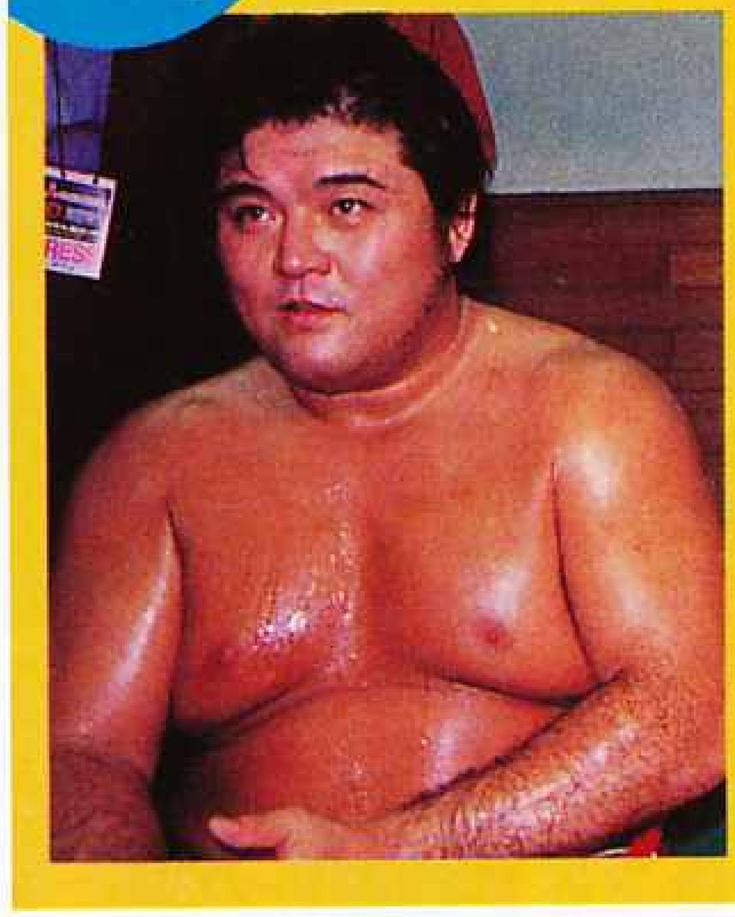
高岩がIWGPジュニア奪回宣言!



アントンに闘魂注入を申し出たら、新婚早々「ロスで乞食になれ!」と命じられた高岩竜一が、IWGPジュニア取りを宣言した。「ヘビー級ともやる! 総合格闘技にも挑戦したい! K-1の道場にだって行ってやる!」と散々息巻いたにも関わらず、なぜかIWGPジュニア。この男、なんのために新日を離脱したのか……。（ガンツ）

3 7 【ZERO－ONE】

ZERO-ONEにNWAから挑戦状!



「みんな頑張ったが、スティールだけはダメだった。何だ、あのコスチュームは！」と3・2両国で谷津に破れた"元NWA王者"スティールの試合ぶりではなく、なぜかアマレス風の吊りパンにいちゃもんをつけたゴキゲンな破壊王に対し、米NWAが挑戦状を叩きつけた！ これに対し破壊王は、ZERO－ONEとNWAの全面対決をアピールした上で、なんと渡米中の安田忠夫に同王座を奪取させる計画を明らかにした！ 同じく巨額の借金を背負った横綱・輪島以来のスモーレスラーのNWA挑戦。もし、奪取したならば『ギャラクシー・エキスプレス』で入場する安田が見られることになる……見てぇ！（ガンツ）

3 8 【SRS・DX】

珍事！『SRS・DX』のロゴがない!



出版界に春の珍事！ この日、発売の『SRS・DX』がおそらく出版界初と思える快挙（?）を成し遂げた！ なんと見てのとおり、雑誌のタイトル・ロゴがない雑誌。小学校風に言えば、「名無しの権兵衛」。なぜこんなことが起きてしまったのか？ ネット上では、「雑誌コードが剥奪されたため、苦肉の策」などという、憶測が流れたが、その真相はどうやら印刷所のミスらしいということ以外闇。「ロゴがない。これはアングルか、偶発の出来事か?」という感じである。（ガンツ）

【週刊プロレス】濱部"ブレイクしようぜ"編集長に代わり、週プロ第4代編集長にケンファー佐藤編集長が就任。

【新日本プロレス】

4・7大阪ドーム、ゴールデン生中継決定！

対戦カード

新日本4・9大阪ドーム大会

●吉江豊 vs 真壁伸也
●飯塚高史 vs 田中稔
●ケンドー・カシン vs ジョンストン
●獣神サンダー・ライガー vs 村上一成
●ノートン vs フライ
●小島聡、天山広吉、蝶野正洋 vs 新崎人生、太陽ケア、武藤敬司
●越中詩郎、長州力 vs 渕正信、川田利明

▽ **IWGPヘビー級選手権次期挑戦者決定戦**

●中西学 vs 永田裕志
●佐々木健介 vs 藤田和之

※試合順、佐々木健介—藤田和之戦のルール、試合形式は未定

健介vs藤田がメインの4・9新日本大阪ドーム大会が、テレビ朝日系列で午後8時から同9時48分まで生中継されることが発表された！ 新日本の生中継は、平均視聴率15・7%を記録した、あの「橋本真也34歳。小川に負けたら即引退スペシャル」以来。いつ何時でも「新日本のトップだ」と言い張る健介そしては、「負けたら～」以上の視聴率を取りたいところだが、テレビ朝日の広報は「目標は視聴率14%」とハナっから期待していないのであった。（ガ）

3 10 【UFC－J】

UFC-J、坂田代表が指名手配!?



衝撃ニュースが時事通信社より背配信させた。なんと、あのUFC-J坂田晶代表が「音楽配信会社「リキッドオーディオ・ジャパン」の前社長らによる、JTの子会社幹部への暴行事件で、前社長と共謀してこの幹部に暴行を加えたとして、暴力行為容疑で指名手配された」というのだ。米UFCとの関係が切れたとも噂される中、どうなるUFC-J!

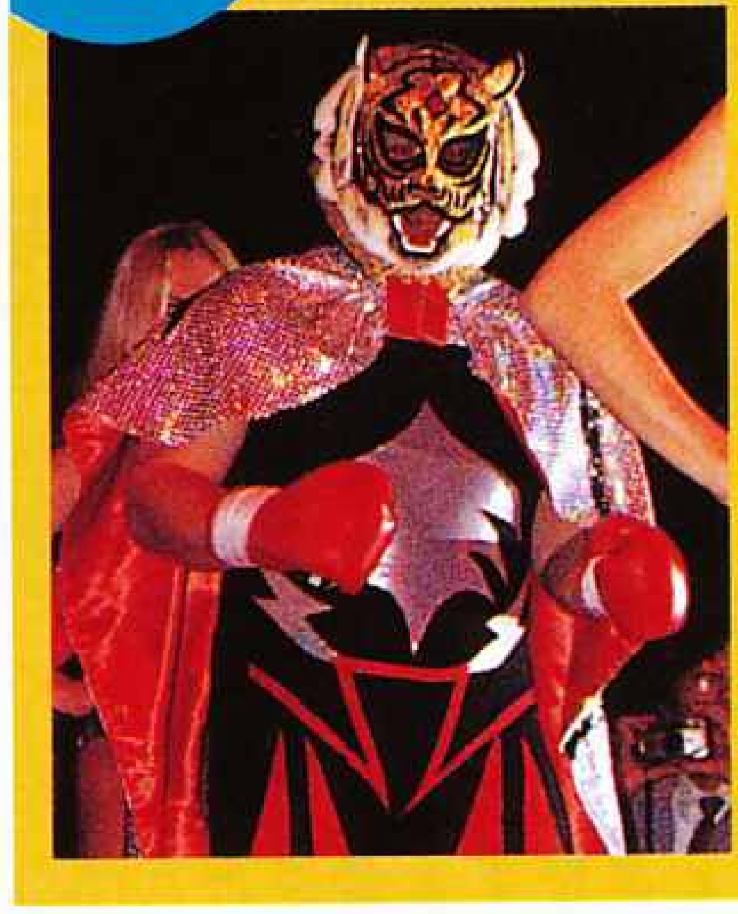
【番外情報】

あの有名レスラーがホ●ビデオに出演!

プロレスは男同士が裸で闘うためホ●が多いとの噂は以前から絶えなかったが、先日ネット上でそのタブーを破るビデオが販売されているのが発覚！ その情報は瞬く間に駆けめぐり、数日後にはそのレスラーの顔にモザイクが。「スキャンダルを経営に結びつけられないプロレスラーはバカだ」とアントンは言ったが、今回の騒動は秘密経営がスキャンダルに結びついてしまった失敗例と言えるだろう。

3 11 【掣圏道】ディファ有明

初代タイガー、引退カウントダウン第1戦



ジャイ落がアッサリと掣圏道の桜木選手に1ラウンドKOされたこの日、メインで初代タイガーマスク・佐山聡の引退カウントダウン3の第1戦目が行われた。対戦相手は最近絶不調のアレク。両者の闘いはアンリミッテッドルール（制限ナシ!）というものの、アンリミテッドなのは佐山の体重だけで結局3Rドロー。試合後、佐山は「みんなに本当のタイガーみせたいですね」と残りの試合がある7月、11月までには90キロのタイガーに戻す予定（あくまで予定）。（珍）

【訃報】3月13日、「プロレス少女伝説」で大宅壮一賞を受賞した井田真木子さんが死去。享年41歳。合掌。

3 12 【プロレスリング・ノア】日本テレビ

ノア、日テレレギュラー放映決定!



かねてから噂されていた、ノアの地上波レギュラー中継が日本テレビが毎週金曜深夜25時55分から30分枠で決定した。今回の決定はファンはもちろん、大所帯を抱えるノアにとっては放映料が入るためまさに朗報だ。しかし、この決定にドラゴンがイチャモンをつけた。「テレビがつくことはいいことだが、交流戦の傷害になってはダメ。もう内輪でやってる時代じゃない」と、悲願のノア勢新日マット登場が遠のくことを懸念。つい先日「いつまでも選手を貸し出すほど新日は甘くない」と言っていたにも関わらずこの言いぐさ。選手は貸さないが、ノアには上がってほしいという、ドラゴンらしい身勝手な発言に乾杯だ。（ガンツ）

3 13 【ReMix】PPVジャパン会議室

次回のReMixは5・3！



ReMixの第2回大会が5・3代々木第二体育館で開催される。会見には『渋女』、スマックガール、そしてReMixの準備に追われる（しかしキャバクラ通いは欠かさない）しのき氏と第1回のReMixで話題を二分した薮下めぐみと桜庭あつこが出席。桜庭はTVのゲスト解説として参戦することが発表されたが、今回の対戦カードはファン投票によって決められるため、グンダレンコvs桜庭の巨象vs巨乳対決、女ヒクソンことレカvs女サクこと桜庭あつこの一足早いヒクソンvsサクの可能性もなきにしもあらず！

CK GIRLでデビューする
家をキャッチ&リリース!!

女子格闘技SMACK　GIRLの月イチ定期開催が発表された。そこでSMACK　GIRLでデビューする女格闘家をどこよりも早くお届け！



つーか、お前誰だよ！（by滑川）

ナナチャンチン編

ちっちゃいとか、見た目がどうとか、関係ないってところを見せます！

――今回のスマックガール出場って、どういった経緯で話が来たんですか？

ナナ　そういう大会があるっていう話を聞いたんで、直接、自分から篠さんにアピールしたんです（笑）。

――アハハハ。そういうアピールで出れたりするんですね（笑）。

ナナ　そうみたいです（笑）。でもホントは、出るからには本物の強さを身に付けてからリングに上がりたいっていう思いがあったんですけど……。

――いまは、強さの部分でいったら、まだそれほど自信がないわけですね？

ナナ　（即座に）全然ないです！

――自信たっぷりですね（笑）。でも、試合まで、あんまり時間ないですよ？

ナナ　はい。試合までには全力を尽くして、今より、もうちょっとカッコよくできるように練習します。それで、自分の技で得意なモノが2つでもいいから確実に出来るようにしたいです。

――桜庭あつこさんも得意技は2つぐらいしかなかったみたいですけど、いい試合を見せてくれましたからね。

ナナ　そうですよね。私はReMixで桜庭あつこさんの試合を見て感動して、「私もやりたい！」って思って髙田道場に通うようになったんです。

――じゃあ、2人の桜庭さんの影響が大きいわけですね（笑）。

ナナ　そうですね（笑）。私、もともと凄いプロレスファンなんですけど、格闘技をやってみたら、こっちも面白くて。今は「ノゲイラのスイープ最高！」とか言うようになりました（笑）。

――アハハハ！　ちなみにプロレスラーでは誰のファンなんですか？

ナナ　小川（直也）さんや、CIMAさんも好きなんですけど、猪木さんが

東条まい編

恐怖心とかは全くなくて、面白そうってことしかないです！

まい　自分は柔道推薦で大学に通ってたんですけど、もう辞めるって決めてるんです。親とか先生とかは戻って欲しいって願ってるんで、ちょっとそこら辺が平行線で。もう投げやりです。

――投げやりですか（笑）。

まい　はい。でも、試合のために大学辞めようと思ったワケじゃないんです。嫌なコーチがいて、精神的に参ってて、神経性胃腸炎とか胃潰瘍になったんですよ。それでも我慢してあと3年頑張ろうと思ってたんですけど、我慢してまでやることはないと思って。たまたまその時に、篠さんを紹介されて「こんなのあるけど出ない？」って言われて、試合に出ようと決めました。

――柔道と違って、今回の試合は打撃もあるわけですけど。

まい　私は『チャーリーズ・エンジェル』という映画を見てからパンチ・キックがいいなって思って、タノムサク（鳥羽）さんが教えてるジムで、パンパンって打撃を習ったんです。それで「こりゃ楽しいな」って思いました。

――同じ体重ぐらいの女の子相手だったら、負けないって自信はあります？

まい　ないです。でも、身体の柔らかさは負けません。あと…力は強いです。

――柔道時代の得意技は？

まい　得意技は一本背負いと寝技で、全般的に守りとかが得意です。

――守ってないで攻めて下さい（笑）。

まい　攻めもしますけど、守りが得意です。得意っていうか、好きです。

――柔道と違って、お金を取ってお客さんに見てもらうっていうプロの興行なんだけど、その辺は意識します？

まい　すいません、意識してなかったです。いま気づきました。だから、早

しのきプロデューサーの野望
ジャングルを守るだけじゃなくジャングルをつくります!!



『渋女』情報

『渋女』に入れば、将来、女優や歌手になれる。やりますかーッ！

しのき　突然ですが、皆様に朗報です。『渋女』の民放地上波での放送が決まりました！

――遂に決まりましたか！

しのき　新日本、NOAHに続くレギュラー地上波獲得っていうのは、変な話ですけど自分でもビックリです（笑）。まだ、微調整があるんで詳細は発表できないんですけど、次号あたりでは初期メンバーとともに発表できると思うんで期待していて下さい！

――期待してます（笑）。面接というかオーディションは順調に進んでるみたいですね。

しのき　そうですね。各芸能プロダクションから推薦された子とか、街でスカウトしたカワイイ子とか、ドンドン面接してます（笑）。

――街頭スカウトもあるんですか？（笑）。

しのき　北は北海道から南は沖縄まで全国にスカウト部隊がいますから！（笑）。

――そうなんですか（笑）。ボクも10人分ぐらい履歴書を拝見させてもらいましたけど、みんな、ホントにカワイイですよね。

しのき　そうでしょ（笑）。大体8人から9人ぐらいはメンバーを絞ってます。

――初期メンバーっていうのは何人ぐらいで考えてるんですか？

しのき　10人から20人の間でスタートさせようかなって思ってます。それで、個人的に「すげえ！」っていう、オススメの中学生2人組がいるんですよ。14歳なんですけど（笑）。1人は昔から劇団とかでお芝居の勉強してた子で、もう1人は新体操やってて、県で2位の子なんですよ。も～う、バク転するわ、前転するわ、凄いですよ！

――前転ぐらい誰でも出来ますよ！（笑）。

しのき　そうか（笑）。前宙もバンバン出来るんですよ。それに、2人とも、「何がなんでもやりたい！」って言ってて、お母さんと一緒に面接したんですけど、「お母さん、私絶対やるからね！」って（笑）。

――アハハハハ。さすがに14歳じゃ、親の承諾がないと出来ないですからね（笑）。

しのき　しかも、かなりカワイイです！　この2人はボクの中では決定（笑）。第一弾はスカウト部隊のスカウトがメインで、第二弾として、4月からオーディション雑誌に告知が出るんですよ。（自信満々の表情で）ホント凄いことになりますよ！

――なんでもいいから、凄ェ可愛い子を集めて下さい！（笑）。

しのき　もちろんです。芸能プロダクションも「ホリプロ」さんとか、桜庭あつこさんの所属する「ファイブ・セブンプロダクション」さんとかも応援してくれてますからね。結局、『渋女』っていうのは、ボクが団体作って抱えるっていうんじゃなく、各プロダクションに所属っていう形になるんです。だから『渋女』に入ると、自動的に芸能プロダクションに加盟できるんですよ。だから『渋女』に入れば、将来、女優や歌手になれる、と。

――芸能人になりたいプロレスラーも大丈夫なんですね（笑）。

しのき　そうですね（笑）。ボクも猪木さんのように、ジャングルを守るだけじゃなくジャングルをつくります！　というわけで、次号では『渋女』初期メンバーを大発表！（笑）。



これが、しのき氏が手にする最新の『渋女』企画書だ。『紙プロNO34』で掲載した企画書の女の子とは系統が変わった気もするが、可愛ければノー問題！　でしょ？

SMA
“渋谷系女子格闘技”
女子格闘

昨年暮れ、藪下の活躍等で成功を収めた女子総合格闘技ReMix。第2回大会も5月3日に決まり期待も高まるなか、ReMixの登竜門的大会、渋谷系



PROFILE ナナチャンチン

●本名：市川奈々●生年月日：S52・6・25（蟹座）●出身地：北海道●血液型：O型●身長：149㎝●体重：43㎏●3サイズ：B83W58H88●足のサイズ：22㎝●スポーツ歴：テニス（中1〜中3）→ボディーボード●ニックネーム：ナナちゃん●尊敬する人：アントニオ猪木●好きな男子レスラー：小川直也、CIMA、ドラゴン・キッド●好きな女子レスラー：三田英津子●愛読書：『週刊プロレス』、『週刊ゴング』、『格闘技通信』●好きな言葉：闘魂●好きなTV番組：筋肉番付●好きな映画：『キャスト・アウェイ』●趣味：カラオケ●好きな食べ物：パスタ●好きな男性のタイプ：一重マッチョ●特技：関節が一回転する●宝物：日記帳●一番欲しいモノ：家



ピンナップに続き、DDT専属売り子ユニットのノーブラー（右・うらん 左・たんぽぽ）との明星（平凡でも可）風ショット。ちなみに、まいちゃんはノーブラー所属だってさ

PROFILE 東条まい

●生年月日：S56・2・22（魚座）●出身地：大阪府●血液型：O型●身長：156㎝●体重：55㎏●3サイズ：わかりません●足のサイズ：23㎝●スポーツ歴：水泳、器械体操（小学2〜中1）→陸上【800m・駅伝・走り幅跳び・砲丸投げ・円盤投げ】（中1〜中3）→柔道（高1〜）●ニックネーム：マーティン●尊敬する人：父●好きな男子レスラー：ポイズン澤田ジュリー、高木三四郎●好きな女子レスラー：ID4●好きな映画：『オースティン・パワーズ』●好きなタレント：G・オールドマン●好きな言葉：シャー！●好きな食べ物：あんこ系和菓子、ジャンボクリームソーダ●好きな男性のタイプ：細長い人●特技：バク転●一番欲しいモノ：お金と幸せ

一番好きですね。それで、今やってて一番楽しいのが練習なんで、試合まで、これまで以上に頑張ります！

――現時点の得意技は何ですか？

ナナ （即座に）バックブロー！　ロシアンフック！

――さすがナナチャンチン（笑）。やっぱり、目指すスタイルっていうのはボブチャンチンなんですか？

ナナ そうですね（笑）。やっぱり、ボブチャンチンとか凄いなぁって思いますから。どっちかっていうと、私も打撃で倒したいですね。ちっちゃいとか、見た目がどうとか、そういうのは関係ないってところを見せます！

く練習したいし、自分がどこまでやれるのか、ドンドンいろんなところに出て新しい自分を見つけてみたいです。

――出るからには、当然負けることなんて考えてないですよね？

まい 出るんだったら勝ちたいです。私、かなり負けず嫌いなんで。

――ルールって頭に入ってます？

まい 何でもアリって聞いてます。でも、恐怖心は全くなくて、面白そうってことしかないです。殴られるのが恐いとか、痛いから嫌とか全然ないです。

――どういう技で勝つつもりなの？

まい 形はその時にあった……よくわからないですけど、頑張ります。

女子総合格闘技ReMix
〜GOLDEN GATE2001〜
5月3日（木／祝）
代々木競技場第二体育館（17：30試合開始）
渋谷系女子格闘技SMACK GIRL
5月24日（木）より
毎月第四木曜日に開催（19：00試合開始）
★ReMix前夜祭
4月26日（木）渋谷club『ATOM』（19：30開始予定）
※この日の前夜祭で、今回紹介したナナチャンチンと東条まいのデビュー戦が予定されている
お問い合せ■
（株）エヌ・イー・オー　TEL.03-5452-0344

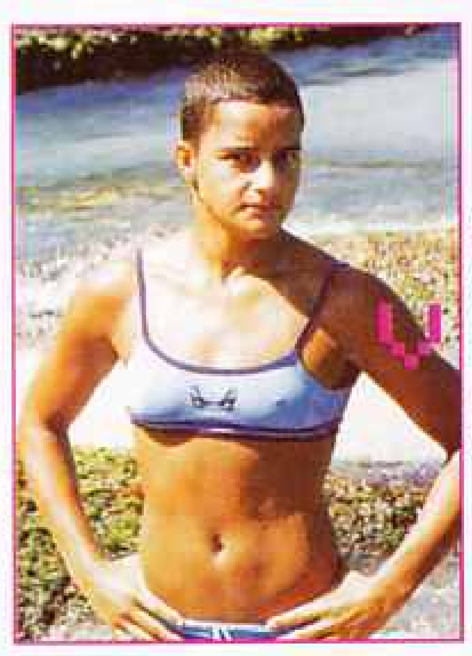
ReMix ビデオ＆DVDプレゼント



藪下対グンダレンコ戦をまだ見ていないというイカレポンチのために、しのきプロデューサーが、ReMixワールドカップ2000のビデオとDVDを各3名様にプレゼント。ちなみにDVDには特典として㊙インタビューが収録されてます。宛先はP159参照！

今回のReMixはファン投票でカードが決まる！　たとえば…

柔道対柔術




ReMixでブレイクした藪下は早くも出場が決定。「おっきい人とやりたい」と相変わらずなことを言っている藪下だが、ここは昨年ReMixへ参戦が予定されていた女ヒクソン、レカ・ヴィエラとの柔道対柔術対決が見たい！　ダメ？

新旧アイドル対決




昨年のReMixでは1回戦で藪下に敗れ、悔し涙を流したバンビちゃん。新旧アイドル対決として、ジャガー横田との対戦が見たい！　既に引退しているジャガーだが、全女とアマレスで培った押さえ込みの技術には定評がある。ダメ？

ReMix情報

実現不可能と思われるカードをドンドン書いて送って下さい！

皆様のおかげで無事成功に終わった昨年に続き、5月3日、代々木第二体育館で『ReMix〜GOLDEN GATE2001〜』の開催が決定！　もちろんPPV生放送！

それで、今回はトーナメントではなく全部ワンマッチで、6〜7試合を予定してます。まあ前回、成功したのもファンの皆様のおかげなんで、たまには謙虚にいこうかなってことで、ファンのナマの声を聞いてマッチメークしようと思ってます。実現不可能と思われるカードをドンドン書いて送って下さい。ボクも「こんなに見たいっていうファンがいるのに出ないんですか？」っていう風に交渉材料にするんで（笑）。最終投票結果もReMixだけにガチンコで発表します！（笑）。

個人的に一ファンとして言えば、前回優勝したクーネン対堀田祐美子戦とか、藪下対レカ・ヴィエラ、久保田有希対エリン・トーヒルとか興味がありますね。それとゴルドーから180センチ以上ある格闘家を送り込むってメッセージが来てるんで、八木淳子あたりとの対戦とか、田村様対、桜庭あつこと闘ったタチアナとかも見てみたいです（笑）。

※というわけで、今回のReMixは一部の対戦カードをファン投票によって決定します。ハガキに、①見たいと思う対戦カードを5つ（例：神取忍vs八木淳子）②好きな選手の名前を3つ（例：桜庭あつこ選手）③ReMixに対する、ご意見ご希望、そして住所、氏名、年齢、電話番号、職業を書いて左の宛先まで送って下さい。抽選で海外旅行（ペアで2組）他、豪華賞品が当たります！

■宛先　〒102−0073　東京都千代田区九段北4−3−31　ReMix実行委員会
☎03（3263）6965
※（株）エヌ・イー・オーの住所とは異なりますのでご注意下さい。

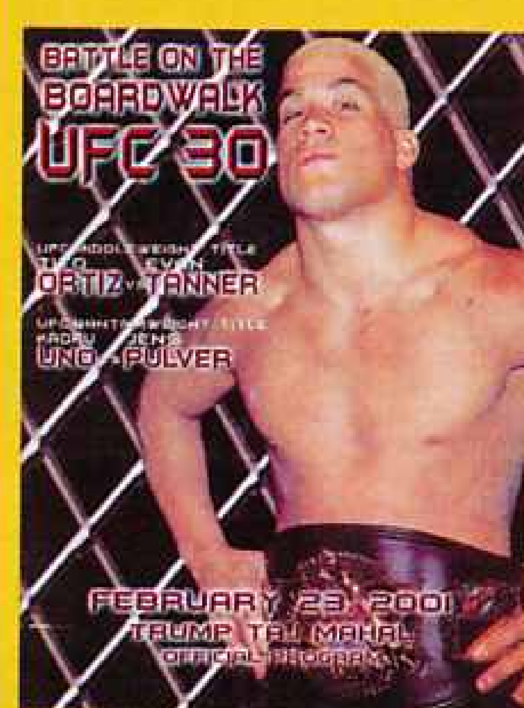
欲しけりゃ自分で手に入れろや！　なUFCみやげ（チョロの自腹！）たぶん日本じゃ買えないTシャツいろいろ

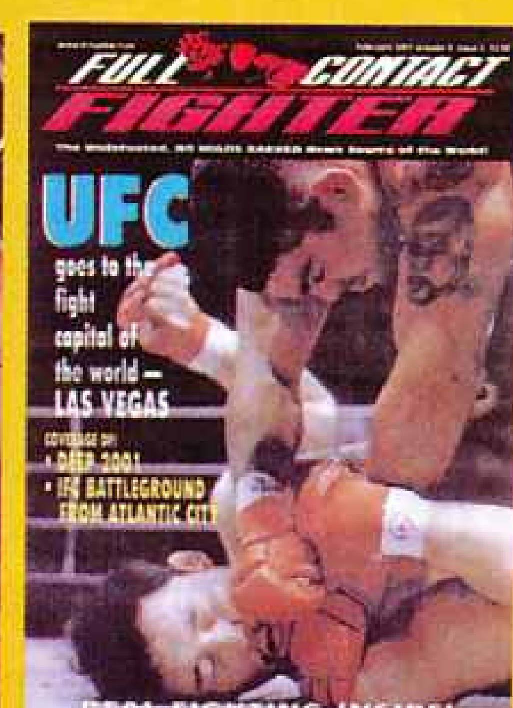


各3名様

（キッズサイズ）

ジャイアンバー読者サービス vol.2





UFC30パンフレット＆フルコンタクトファイター

アメリカのモスト・ポピュラーマガジンのフルコンタクトファイター。表紙に山宮が載る雑誌なんて日本にはないでしょ？　日本じゃもちろん買えない大会パンフとセットで！　最初で最後のチャンス！



theoctagon.com をクリックしてね♥

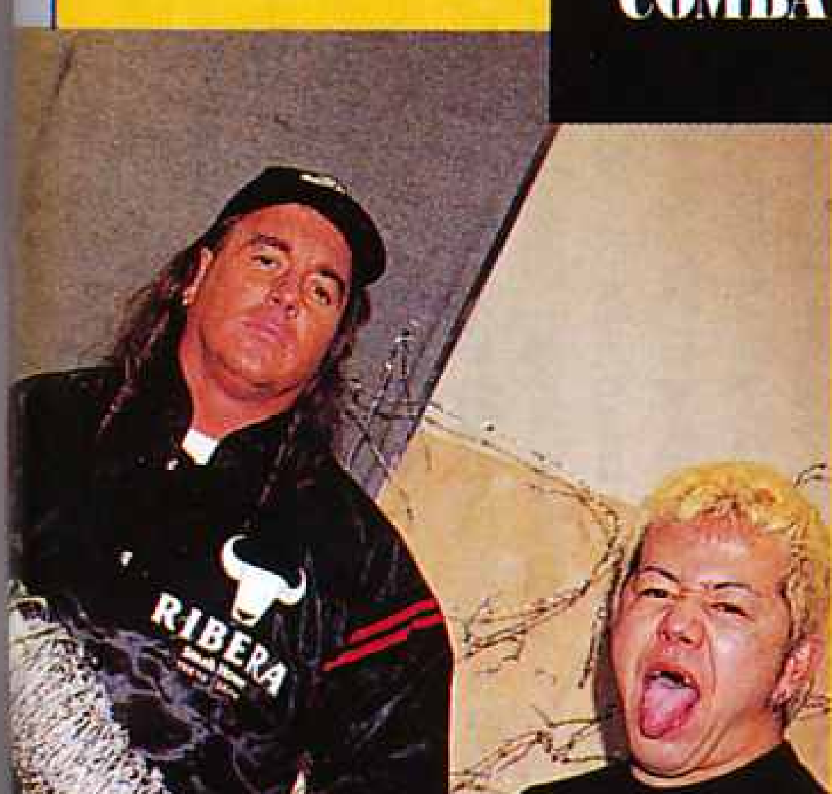
I ♥ CZW

CZW ULTRAVIOLENT COMBAT ZONE WRESTLING

10名様

CZWステッカー

都内某スポットではこのステッカーをボードに貼ったスケーターが激増中！　ＣＺＷの布教活動に役立つ便利ステッカーは、知られざるところでブレイク中！　水戸泉の私物です。



危険物につき取り扱い注意！

各1名様

狂猿Ｔシャツ＆有刺鉄線バット

ＣＺＷの狂い咲き番長・葛西純のご厚意で奇跡のプレゼントがここに実現！　それにしても不謹慎すぎ！　超デンジャーすぎるブツなため、希望者は仕様目的をちゃんと記入して応募して下さい。超厳重に審査させて頂きます。Ｔシャツも非売品！　ウキーッ！

有刺鉄線バットはあまりにも危険商品すぎるのでR18指定とさせて頂きます（＆要審査）

歴史に残ること確実な2大興行のポスターを緊急入手！



10名様

リングス　2・24両国大会ポスター

21世紀最初のベスト興行！　優勝したノゲイラの技術は素晴らしい！　そして入場テーマソングも素敵すぎ！　感動を忘れないためにも持っとけ！【リングス提供】



5名様

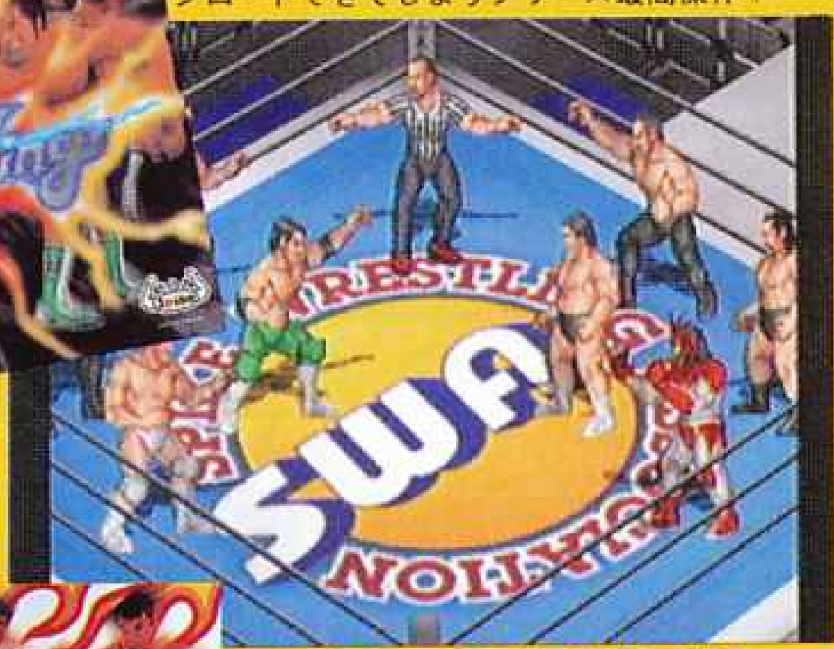
ZERO—ONE旗揚げ戦ポスター

伝説になること確実な旗揚げ戦のポスターを奇跡の入手！これを逃したら後悔することは間違いナシ！　思い通りにやっちゃってくれ！　破壊王！【ZERO—ONE提供】

RADICAL No.36 応募券

どれが一番面白いのか決めてくれ!





各 3 名様

ファイヤープロレスリングD

21世紀に贈るファイプロシリーズ最新作がドリキャス専用で登場！ プロレスから柔術、空手、ルチャまで選手数220人！ 技数2000！ 8人バトルロイヤルからオクタゴン、有刺鉄線デスマッチまで、選び放題の舞台で、夢の対決やり放題！ さらに夢のようなネットワーク対応まで実現！ 新規追加技をダウンロードできてしまうシリーズ最高傑作！



ファイヤープロレスリングA

話題のゲームボーイアドバンスと同時発売！ これさえあればいつでもどこでも24時間ファイプロ漬けだ！ 選手数、技数ともにこれまでのシリーズを凌ぐ、携帯機専用とは思えない充実のエディット機能満載！

【スパイク提供】

※お問い合わせは（tel.03-5722-7799）まで。





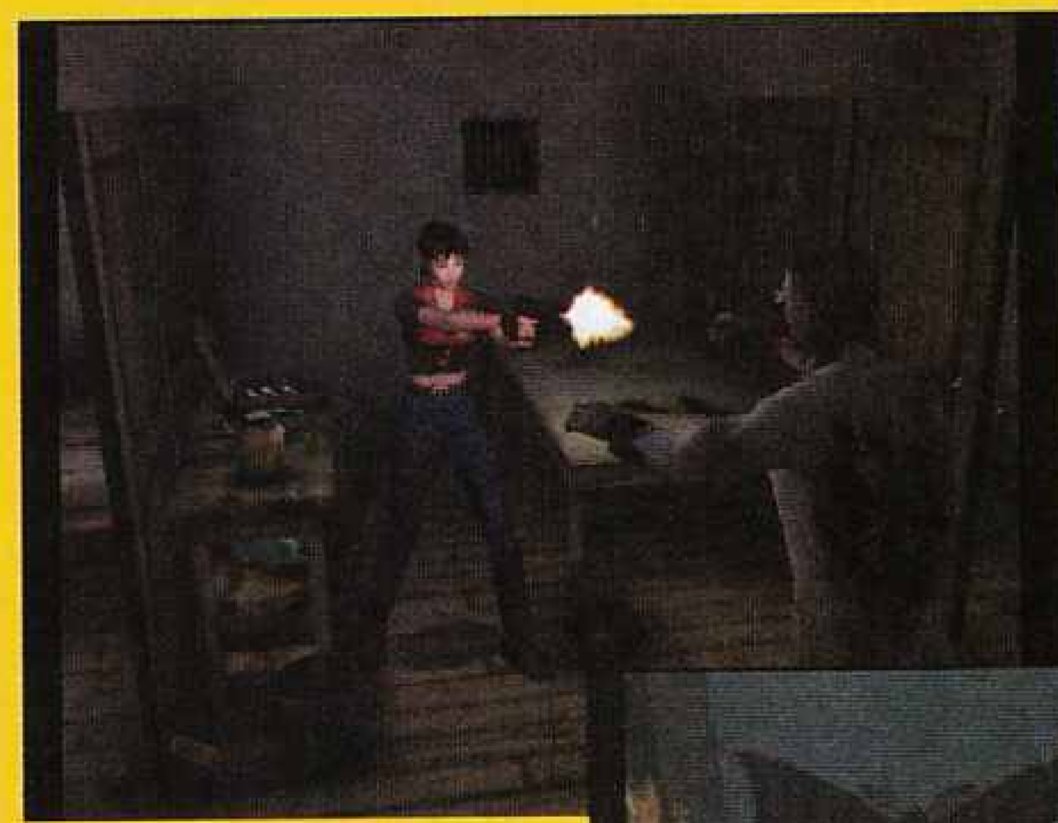
3 名様

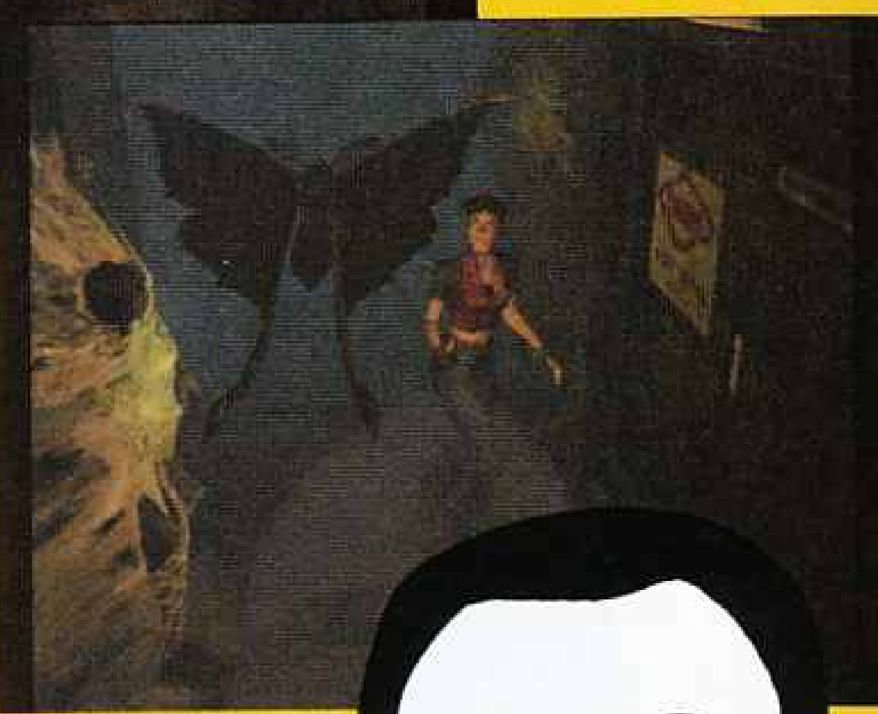
SIMPLE1500シリーズ
（THEスナイパー＆THE迷路）

1500円で信頼に値する良質商品を連発するSIMPLEシリーズの最新作２タイトル！

【Ｄ３パブリッシャー提供】

※お問い合わせは（tel.03-5464-1031）まで。





バイオハザード
コード：ベロニカ

『紙プロ』＆カプコンさんのタッグは今月も持続中！ 前号のプレゼント商品「鬼武者」には日明兄さんからも応募が！ しかしPS2の本体は持ってないそうです。誰か日明兄さんに本体をプレゼントしてあげて下さ～い♥

3 名様

満を持して登場するバイオシリーズ最新作！ 未公開シーンを大幅追加した昨年発売された同ゲームの完全版！ ドリキャス専用です。￥5800で絶賛発売中！ PS2用も発売中！

【カプコン提供】

※お問い合わせは（tel.03-3340-0750）まで。



c 中川画伯

NOマスカラス NO LIFE



SIZE M & SIZE L

各 3 名様





SIZE M & SIZE L

BACK

白い方はロッキンジェリービーン先生によるマスカラスＴシャツ。黒い方はピンストライパー、NUTSのマスクＴシャツ。 オシャレすぎ！

【EROSTY POP!提供】

※お問い合わせ：（tel.03-5610-1781）、（http://www.gatracsales.co.jp）

季節はずれの武藤敬司 日本マット復帰記念

各 3 名様



武藤敬司
1991～1997
（DVD）

遂に出た！ 天才・武藤敬司のこれまでの名勝負を多数収録！ 三銃士イズ・ノット・デッド！

【ヴァリス提供】



愚零闘武多
1991～1996
（DVD）

全試合ベストバウト！ 長州戦から木戸修戦まで、魔界王者の毒演会を見ろ！

【ヴァリス提供】



武藤敬司

武藤の対談＆プロレス大賞受賞者のメモリアルバウトを収録！ 小林邦明の引退試合まで入ってます。

【ヴァリス提供】



武藤敬司VS
大谷晋二郎

心からプロレスを愛する二人の電撃接触がここに！ ６年前の二人の対決は超ベストバウトだ！

【ヴァリス提供】

全ての美獣に捧ぐ……

各 1 名様



サイズはかなり大きめ。ヨレヨレ＆クタクタ感がいい味出すぎ！ と思ったら古着ではなく新品でした。 黒のＴシャツにプリントされたこれまでのタイトル歴がいい感じ。美しきレイスグッズ。

【セッド・ジニアス提供】

応　募　要　項

❶郵便番号・住所・電話番号
❷氏名❸年齢・職業
❹希望商品
❺面白かった記事＆その理由
❻つまらなかった記事＆その理由
❼あなたの好きなプロレスラーのテーマソングを教えて下さい。
❽幸田珍に一言どうぞ。

応募券

【宛　先】

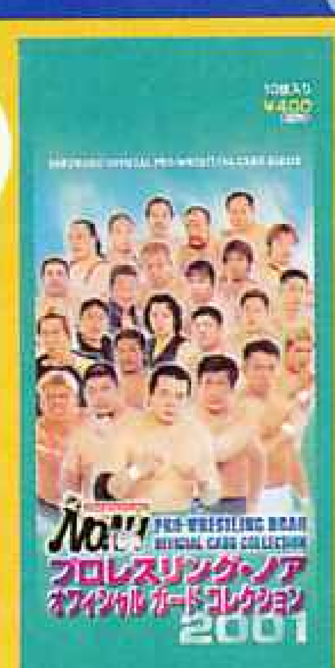
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
(株)ダブルクロス
『紙プロRADICAL』編集部
「G・読者サービスvol.2」係まで

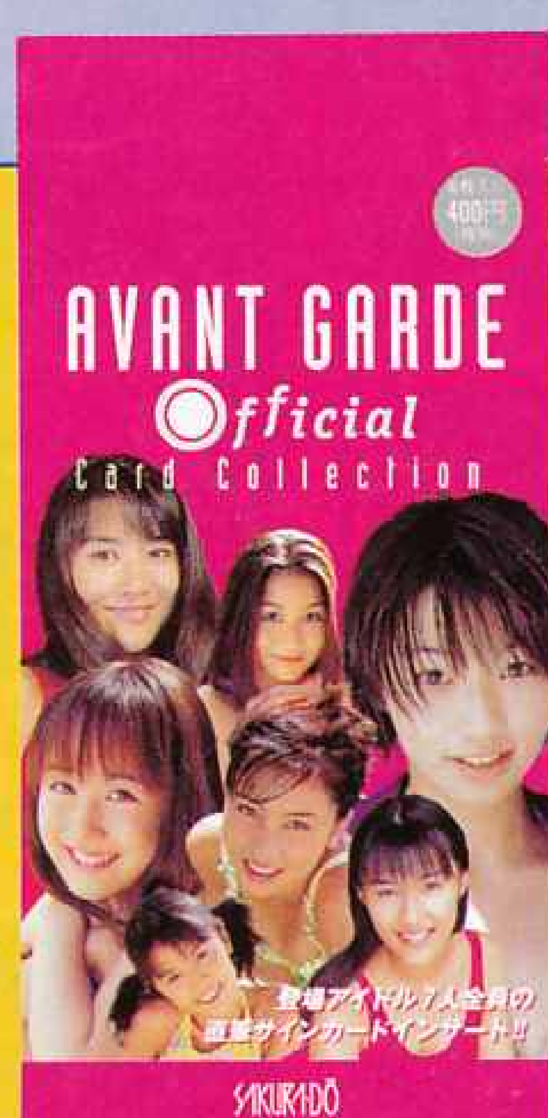
※締切は2001年4月20日です

使い方自由!

各 3 名様

ドーンと30枚の大放出!





アヴァンギャルドverには、真鍋かをり、藤崎奈々子、山川恵里佳等の直筆サイン入り！ ノアの方には三沢、秋山、小橋のコスチュームがインサート！ ６枚入りを５パックで大提供！

【さくら堂提供】

※お問い合せ：（tel.03-5688-7671）

大阪発・骨太ブランド



2 名様

漢ブランド・サムライスポーツ。有名彫り師による筋金入りのデザインが硬派でいい！ 他のグッズもかなりいいぞ！

【サムライスポーツ提供】

※お問い合せ先：（tel．06－6636－0043）

春だ一番!! 紙プロウェア祭り

明日また着ろ

リングおじさんパーカー（黒）

FRONT



BACK



オラ、着ねばダメだ!!

¥6.000

［サイズ］M or L

以前、大人気だったリングおじさんのパーカーが」、遂に復活！　着回しのきく黒パーカーだけに、男の子も女の子もみんなバンバン着てください！

リングおじさんパーカー（黒×白）

FRONT



BACK



「風邪ひいてました！」という人はあったかパーカーを!!

¥6.000

［サイズ］M or L

背中は思いっきりロゴTと同じもの（色違い）。特性のラグランボディで仲間に差をつけろ!!

紙のプロレス RADICAL おもいっきりロゴT



FRONT

BACK



あなたのハイブリッドボディをハイセンスに演出します!!

¥3.800

［サイズ］S or M or L

以前リリースした『紙プロ』ロゴTシャツが夢の競演！　2001年を記念した21世紀初の『紙プロ』Tシャツを着てプロレス観戦に出かけてください！　背中には本誌ゆかりの関係者が、格闘技Tシャツばりに総登場してるので、お楽しみに！

★通販方法は左のページを参照してください。★どちらも完成予想図です。実際の商品と若干異なる場合があるのでご了承ください。★紙プロウェアは全て（メイドインジャパン）特別注文でつくってま〜す。

紙のプロレス RADICAL
No.36
2001年4月25日発行
No.37は4月下旬発売予定!
※地域によっては多少発売日が遅れます。

STAFF

●編集兼発行人
山口日昇
●編集スタッフ
坂井"スモー"ノブ
松澤チョロ
堀江ガンツ
水戸泉
幸田珍
八木賢太郎（唐沢寿明の連絡待ちにつき非番）
●スーパーバイザー
吉田豪
●助っ人
中村愚乱
金田謙太郎
●アートディレクター
出田さん（TwoThree）
●デザイン
ヒサくん
マツくん
村松さん
グッチー
モリやん（以上TwoThree）
トメさん
はなえちゃん（以上さおとめの事務所）
古賀ゆきえ
海老沢勇（ZERO graphics）
●出前
出前持ち入江（TwoThree）
●カメラマン
斉藤ユーリ
森鷹博
黒田史夫
戸成嘉則
松本崇
丸山剛
吉場正和
●試合写真
平工幸雄
乾晋也
●二十●回目のバースデー
ジャイ子
●お勘定＆衣料部
林ヘックション一枝
●フィニッシュ
ツー・スリー
さおとめの事務所
●印刷
図書印刷株式会社
●印刷人
大杉すぎすぎ昌也

発売元●株式会社ワニマガジン社　〒160-8580　東京都新宿区内藤町一番地　TEL.03-3357-2911（販売・営業）
発行元●株式会社ダブルクロス　〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702　TEL.03-3403-5188（編集・制作）

SS Tシャツ長ソデ、リングおじさんトレーナー、バトTシャツ、ジャイ子Tシャツの通販分は完売しました。チャンピオン東京店 or 大阪店でお求め下さい。



ハーリー・レイス

“美獣”も持ってる紙プロウェア!!

美しき野獣には「世の中とプロレスするウェア」がよく似合う

モデル・たぶん、わけもわからず紙プロウェアをもらって困惑してるであろう元NWA世界王者ハーリー・レイスさん
（撮影セッド・ジニアスさん）

U.M.F. Tシャツ〈黒×黄〉

¥3,800　SorMorL



左ソデに光るワンポイント

大好評「U.M.F.Tシャツ」の新色!!　特注ラグランボディで着やすさ200%。花くまゆうさく先生書下ろしイラストです。

SS Tシャツ半ソデ〈赤〉

¥3,500　SOLD OUT　SorMorL



すっかりおなじみになったプロレスTシャツのNEWスタンダード! 花くまゆうさく先生・画。

SS Tシャツ半ソデ〈紺〉

¥3,500　SOLD OUT　SorMorL



最近、某団体も似た色のTシャツを出しましたね。こっちもカッコいいゾ! 同じく花くまゆうさく先生・画。

紙プロネックピース

~~¥1,200~~➡大特価¥600

決算のため、大処分特価でご奉仕します!　数に限りがあるのでお早めにお申し込み下さい!!



通販方法

望商品の代金十送料¥500（何枚でも：ネックピースだけなら¥300）を現金書留で、下記住所まで送ってください。あなたの郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望商品（サイズとカラーをちゃんと書いてね♥）を明記したメモを必ず同封すること！　これがないと商品の発送が出来ないのであしからず。隣のページのU.M.F.Tシャツと一緒に申し込みもOKですよ。通販以外では『チャンピオン東京店＆大阪店』、札幌『リングパレス』、新たに仙台『スクワット』と岐阜県大垣市『バンザイ商会』で販売中なので、こちらもヨロシク！ こちらで買っても長ソデTシャツにネックピースがついてきますので、ご安心あれ。

〒151-0051
東京都渋谷区
千駄ヶ谷3-11-3-702
株式会社ダブルクロス
「買っていいとも!!」係まで

お問い合わせ先
（株）ダブルクロス
TEL03-3403-5188

SS Tシャツ長ソデ、リングおじさんトレーナー、バトTシャツ、ジャイ子Tシャツの通販分は完売しました。チャンピオン東京店 or 大阪店でお求め下さい。

●紙プロウェアは通販以外だとチャンピオン東京店（TEL.03-3221-6237）、チャンピオン大阪店（TEL.06-6645-5186）、岐阜・バンザイ商会（TEL.0584-75-4966）、宮城・スクワット（TEL.022-264-8160）、大阪・少年ジェッター（TEL.06-6541-3551）入手可能です!!

紙のプロレス RADICAL WANIMAGAZIN MOOK 167
2001 NO. 36
純プロレス、ヘンジン!! トーツ!!
平成13年4月25日発行 編集発行人／山口日昇
発売元：(株)ワニマガジン社 〒160-8580 東京都新宿区内藤町1番地 電話／03-3357-2911
発行元：(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 電話／03-3403-5188
ワニマガジン社 定価：本体800円＋税

9784898296486
ISBN4-89829-648-3
C9476 ¥800E
1929476008008
雑誌 69862-67

印刷：図書印刷株式会社

TLINDEX

団体名	電話	住所
全日本プロレス	03-3403-7344	〒106-0032 東京都港区六本木7-3-12
プロレスリング・ノア	03-3527-5311	〒135-0063 東京都江東区有明1-3-25
新日本プロレス	03-5468-3111	〒150-0011 東京都渋谷区東2-1-11
FMW	03-5496-0671	〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-23-15 ダヴィンチ下目黒6F
リングス	03-3461-0257	〒150-0036 東京都渋谷区南平台13-1 サトウビル202
WAR	03-5477-0461	〒154-0015 東京都世田谷区桜新町1-14-23 萬豊ビル2F
みちのくプロレス	019-626-1333	〒020-0063 岩手県盛岡市材木町9-8
SPWF	03-3814-6371	〒113-0001 東京都文京区白山1-17-4 クロサキビル
パンクラス	03-5792-0815	〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25
IWAジャパン	03-3352-3366	〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ401
大日本プロレス	045-937-0811	〒224-0053 神奈川県横浜市都築区池辺町4347
バトラーツ	0489-63-0005	〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43
DDT	03-3356-8493	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-17-18 オリエンタル千駄ヶ谷102プリントオフィス内
髙田道場	03-5749-5030	〒142-0062 東京都品川区小山3-6-6 ワイルドパレス武蔵小山1F-B1
UFO	03-5447-2121	〒108-0071 東京都港区白金台3-19-5 OK白金台ビル7F
大阪プロレス	06-6243-5131	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場3-1-7 日宝東心斎橋ビル301
闘龍門JAPAN	078-333-9797	〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通り3-17-8-901
ダイプロデュース(大仁田興行)	03-5496-4900	〒141-0031 東京都品川区西五反田1-28-3 ハイラーク五反田505
ZERO-ONE	03-5730-3401	〒105-0014 東京都港区芝2-30-11
掣圏道	03-5456-7333	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-6-14 恵比寿スカイハイツ607
レッスル夢ファクトリー	03-5828-8494	〒165-0032 東京都中野区鷺宮5-15-11
キングダム・エルガイツ	0423-31-2797	〒206-0822東京都稲城市坂浜2305
キャプチャー	044-959-3333	〒215-0011神奈川県川崎市麻生区百合丘2-2-1 横山ビルB1
国際プロレス	0467-86-0197	〒253-0052神奈川県茅ヶ崎市幸町20-14
メビウス	03-5382-6991	〒167-0034東京都杉並区桃井4-1-15
つぼプロモーション	03-3498-4710	〒107-0062 東京都港区南青山6-15-1 アパルトマン青山2F一E
華☆激	092-522-1901	〒810-0022 福岡市中央区薬院4-8-29 エステートピア薬院302
喧嘩プロレス二瓶組	044-588-2438	〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬5-32-2 二瓶ビル
ZIPANG	0427-54-8851	〒229-0002 神奈川県相模原市渕野辺本町2-37-19 コスモハイグランド106
T.A.M.A	042-572-6795	〒185-0031 東京都国分寺市富士本1-23-5
CMLL・JAPAN	075-601-7816	〒612-8221 京都府京都市伏見区禅正町151
UNW	03-3362-3014	〒164-0003 東京都中野区東中野4-4-5-311
栗栖ジム	06-6790-8896	〒547-0014 大阪府大阪市平野区長吉川辺3-1-7
ドリームステージエンターテインメント	03-5775-5700	〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-4 ルーメリ赤坂103
K-1事務局	03-3796-2977	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-31-14
修斗コミッション	03-5725-7338	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-10 エビスユニオンビル202サステイン
GCM COMUNICATION (和術慧舟會、A³GYM、RJW)	03-5200-3546	〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-11 山田ビル5F
シュートボクシング協会	03-3843-1212	〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8 ワコー花川戸ハイツ1～3F
UFC-J事務局	03-3343-2444	〒163-0430 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル30F
怪獣王国	03-5952-1177	〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-7-3F
コロシアム事務局	03-5473-3148	〒105-8012 東京都港区虎ノ門4-3-12 テレビ東京事業部内
全日本女子プロレス	03-3493-6541	〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-17-17
JWP	03-3839-4161	〒110-0005 東京都台東区上野1-15-10 大秀ビル502
LLPW	03-3945-7926	〒112-0005 東京都文京区水道2-13-4 ビクセル文京105
GAEA JAPAN	03-3795-2555	〒154-0004 東京都世田谷区太子堂5-15-3 COVAMOC BUILDING 2F
Jd'	03-5561-0522	〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-10 国際溜池ビル7F
アルシオン	03-5720-5217	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-7-1 代官山島田ビル3F
NEO	03-5452-0344	〒153-0042 東京都目黒区青葉台4-2-22-101



私たちに会いたい人は club『ATOM』に来てね♥

渋谷系女子格闘技『SMACK GIRL』でデビューする女格闘家

withDDT専属売り子ユニット・ノーブラー（うらん・右&たんぽぽ・左）

詳しくは156ページにGO!!



「乞食になっても世界一の乞食になれ!!」 byアントンのおじいちゃん・相良寿郎 ピンナップ


バカヤロ

CAL CALENDAR

:30)
ナ(18:30)◆
8:00)
ム(18:00)
18:30)
属展示場(13:00)
30)
ール(13:00)
場(18:00)
0)
(15:00)
ッチ(12:00)
ール(15:00)

9 MON.
新日本■大阪・大阪ドーム(19:00)★

10 TUE.
全日本■秋田・秋田県立体育館(18:30)

11 WED.
全日本■秋田・秋田県立体育館(18:30)
ノア■広島・広島市東区スポーツセンター(18:00)

12 THU.
全日本■宮城・仙台市体育館(18:30)
DDT■東京・渋谷club ATOM(18:30)
ノア■大阪・大阪府立体育会館第2競技場(18:00)

13 FRI.
バトラーツ■東京・後楽園ホール(18:30)
レッスル夢ファクトリー■東京・北沢タウンホール(19:00)

14 SAT.
全日本■東京・日本武道館(18:00)
大阪■大阪・デルフィンアリーナ(18:00)
闘龍門■東京・ディファ有明(18:30)
LLPW■福岡・地場産くるめ(18:30)
GAEA■埼玉・本川越ペペホール・アトラス(17:00)

15 SUN.
バトラーツ■宮城・Zepp Sendai(15:00)
大阪■大阪・デルフィンアリーナ(15:00)
闘龍門■京都・KBSホール(14:30)
ノア■東京・有明コロシアム(15:00)◎
アルシオン■京都・KBSホール(18:30)
LLPW■山口・海峡メッセ下関(18:00)
GAEA■東京・後楽園ホール(12:00)
Jd'■大阪・NGKスタジオ(15:00)

17 TUE.
バトラーツ■北海道・Zepp Sapporo(19:00)★
IWA■東京・後楽園ホール(18:30)
LLPW■佐賀・諸富町ハートフル(18:30)
アルシオン■富山・高山テクノドーム(18:30)

18 WED.
ZERO－ONE■東京・日本武道館(19:00)□

19 THU.
DDT■東京・渋谷club ATOM(18:30)

20 FRI.
リングス■東京・国立代々木競技場第二体育館(18:00)★◆

21 SAT.
闘龍門■静岡・ツインメッセ静岡(18:00)
アルシオン■神奈川・川崎市体育館(17:00)
NEO■東京・板橋産文ホール(19:00)

22 SUN.
W★ING■東京ディファ有明(12:00)
闘龍門■広島・福山産業交流館(16:00)
イーグルプロ■栃木・小山市文化センター小ホール(13:00)
GAEA■大阪・なみはやドームサブアリーナ(16:00)
Jd'■埼玉・越谷市桂スタジオ(15:00)

26 THU.
闘龍門■岐阜・岐阜産業会館(18:30)
アルシオン■愛知・西尾市錦城体育館(18:30)
ReMix前夜祭■東京・渋谷club ATOM(19:30)

27 FRI.
大日本■新潟・新潟市体育館(18:30)
アルシオン■愛知・津島市文化会館(18:30)

28 SAT.
大日本■茨城・鹿島市体育館(18:30)
レッスル夢ファクトリー■東京・板橋区立産文ホール(19:00)
アルシオン■津・三重県立サンアリーナ(18:30)
JWP■東京・ディファ有明(18:30)

29 SUN.
FMW■埼玉・本川越ペペホール・アトラス(15:00)
大日本■東京・後楽園ホール(18:30)
DDT■東京・北沢タウンホール(19:00)
闘龍門■兵庫・神戸チキンジョージ(19:00)
K－1■大阪・大阪城ホール(16:30)
Jd'■東京・後楽園ホール(12:00)

30 MON.
アルシオン■東京・後楽園ホール(12:00)

5 May

1 TUE.
大日本■北海道・帯広市総合体育館(18:30)

2 WED.
大日本■北海道・釧路市鳥取ドーム(18:30)

3 THU.
大日本■北海道・札幌テイセンホール(15:00)
NEO■東京・北沢タウンホール(18:30)
ReMix■東京・国立代々木競技場第2体育館(17:30)♠

4 FRI.
大日本■北海道・札幌テイセンホール(15:00)
NEO■東京・板橋区立産文ホール(18:30)

5 SAT.
新日本■福岡・福岡ドーム(14:00)
大日本■北海道・函館市民体育館(13:00)
NEO■東京・板橋区立産文ホール(16:00)

6 SUN.
大日本■神奈川・川崎市体育館(17:00)

13 SUN.
パンクラス■東京・後楽園ホール(12:00)
NEO■東京・ディファ有明(18:30)

『紙プロ』編集部おススメ興行
★ 山口日昇
◎ スモーノフ
♠ 松澤チョロ記者
◆ ガンツ堀江
□ 水戸泉(仮)
♡ エキサイティング幸田



RADICAL CA

3 March

23 FRI.
全日本■東京・後楽園ホール（18:30）
新日本■新潟・苗場プリンスホテル（18:30）
みちのく■岩手・宮古市千徳地区体育館（18:30）
アルシオン■青森・むつ市民体育館（18:30）

24 SAT.
全日本■東京・後楽園ホール（18:30）
新日本■新潟・苗場プリンスホテル（18:30）
みちのく■福島・福島市国体記念体育館サブアリーナ（18:30）
大日本■静岡・伊藤青果市場（18:30）
闘龍門■兵庫・神戸チキンジョージ（19:00）
ノア■福井・福井市体育館（18:00）
アルシオン■青森・弘前市河西体育センター（18:30）

25 SUN.
全日本■福島・白河市国体記念体育館（15:00）
みちのく■宮城・Zepp　Sendai（15:00）
バトラーツ■神奈川・小田原市川東タウンセンターマロニエホール（18:30）
栗栖ジム■大阪・茨田土地改良記念会館（13:00）
闘龍門■和歌山・和歌山県立体育館（17:00）
ノア■京都・京都市体育館（15:00）
イーグルプロ■栃木・小山市文化センター小ホール（13:00）
DSE『PRIDE.13』■埼玉・さいたまスーパーアリーナ（17:00）★♥
全日本女子■東京・ディファ有明（15:00）
アルシオン■青森・青森県民体育館（18:30）
GAEA■新潟・新潟フェイズ（15:00）
Jd’■神奈川・Jd’横浜道場（13:00）
NEO■東京・北沢タウンホール（17:00）

26 MON.
大日本■東京・後楽園ホール（18:30）□
アルシオン■青森・はちのへハイツ（18:30）

27 TUE.
全日本■岩手・北上市和賀多目的催事場（18:30）
大日本■千葉・銚子市体育館（18:30）
ノア■福山・広島県立ふくやま産業交流館（18:30）
全日本女子■埼玉・上里町民体育館（18:30）

28 WED.
DDT■東京・北沢タウンホール（19:00）

29 THU.
全日本■千葉・千葉公園体育館（18:30）
ノア■鹿児島・鹿児島アリーナ（18:30）
アルシオン■岐阜・岐阜産業会館（18:30）

30 FRI.
大日本■岡山・岡山オレンジホール（18:30）
ノア■熊本・熊本市総合体育館（18:30）
全日本女子■千葉・松戸運動公園体育館（18:30）
アルシオン■愛知・名古屋市総合体育館第3競技場（18:30）

31 SAT.
全日本■新潟・長岡市厚生会館（18:30）
FMW■神奈川・横須賀市総合体育会館（18:30）
大日本■兵庫・高砂市総合体育館（18:00）
パンクラス■大阪・なみはやドームサブアリーナ（18:30）◆
バトラーツ■半蔵門・TOKYO　FMホール（18:00）
大仁田厚興行■三重・津競艇場ツッキードーム（18:00）
大阪■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
全日本女子■神奈川・小田原サブアリーナ（18:30）
JWP■東京・ディファ有明（18:30）
Jd’■滋賀・ホテルニューオウミ（18:30）

4 April

1 SUN.
全日本■石川・石川県産業展示館（15:00）
大日本■大阪・鶴見緑地花博公園水の館付属展示場（13:00）
大仁田厚興行■広島・福山産業交流館（15:30）
大阪■大阪・デルフィンアリーナ（15:00）
ノア■博多・福岡国際センター（15:00）
新宿プロレス■新宿・クラブハイツ（17:00）
全日本女子■東京・後楽園ホール（12:00）
Jd’■三重・四日市オーストラリア記念館ホール（13:00）

2 MON.
ノア■大分・別府ビーコンプラザ（18:30）

3 TUE.
全日本■富山・高山マウントエース（18:30）
ノア■愛媛・宇和島市総合体育館（18:30）

4 WED.
全日本■長野・箕輪町民体育館（18:30）
ノア■岡山・岡山武道館（18:30）

5 THU.
大仁田厚興行■東京・後楽園ホール（18:00）

6 FRI.
ノア■金沢・石川産展示館2号館（18:30）

7 SAT.
全日本■大阪・大阪府立体育会館第2競技場（18:00）
アルシオン■神奈川・伊勢原食品市場（18:30）

8 SUN.
全日本■三重・四日市オーストラリア記念館（15:00）
大阪■大阪・デルフィンアリーナ（15:00）
闘龍門■大阪・ベイサイドジェニー（19:00）
ノア■東京・ディファ有明（12:00）
全日本女子■東京・全日本女子ガレージマッチ（12:00）
GAEA■愛知・名古屋国際会議場イベントホール（15:00）
Jd’■東京・ディファ有明（18:30）

9 MON.
新日本■大阪・大阪

10 TUE.
全日本■秋田・秋田

11 WED.
全日本■秋田・秋田
ノア■広島・広島市

12 THU.
全日本■宮城・仙台
DDT■東京・渋谷clu
ノア■大阪・大阪府

13 FRI.
バトラーツ■東京・後
レッスル夢ファクトリー

14 SAT.
全日本■東京・日本
大阪■大阪・デルフィ
闘龍門■東京・ディフ
LLPW■福岡・地場
GAEA■埼玉・本川

15 SUN.
バトラーツ■宮城・Z
大阪■大阪・デルフィ
闘龍門■京都・KBS
ノア■東京・有明コ
アルシオン■京都・K
LLPW■山口・海峡
GAEA■東京・後楽
Jd’■大阪・NGKス

17 TUE.
バトラーツ■北海道
IWA■東京・後楽園
LLPW■佐賀・諸富
アルシオン■富山・

18 WED.
ZERO−ONE■東

19 THU.
DDT■東京・渋谷cl

20 FRI.
リングス■東京・国

21 SAT.
闘龍門■静岡・ツイ
アルシオン■神奈川
NEO■東京・板橋

22 SUN.
W★ING■東京ディ
闘龍門■広島・福山
イーグルプロ■栃木
GAEA■大阪・なみ
Jd’■埼玉・越谷市

26 THU.
闘龍門■岐阜・岐阜